政務活動報告書（個表）

管理番号	４－１	2025 年 7月 31日作成
会派(議員)名	日本共産党川口市議会議員団	
実施年月日	2025年 4月 27日,5月20日	
政務活動の具体的内容 項目	①調査研究費 ②研修費 ③広報費 ④広聴費 ⑤要請・陳情活動費 ⑥会議費 ⑦資料作成費 ⑧資料購入費 ⑨人件費 ⑩事務所費 ⑪事務費	
政務活動の具体的内容 内容	会派が行う調査研究活動、議会活動及び市の政策について 市民に報告し広報するために要する経費 市政報告 「新川口」発行に要する経費 ※内容を詳細に記載し、報告書がある場合は添付すること	
支出の内容 金額	１９０９４０円	
支出の内容 内訳	印刷代 領収書① 175,500円 版下作成代 領収書② 15000円＋手数料４４０円 ※添付する領収書等と同一番号を付記し対応関係を明らかにすること	
備考		

※領収書等は領収書等貼付用紙（別様）に貼付し、この報告書に添付すること

領収書等貼付用紙

管理番号 ※	4-1	-①

領収書等は重ならないように貼付すること

①

領　収　書

日本共産党川口市議会議員団　様

¥175,500.-

議会報告「新川口」印刷代として

印刷月	概要	単価	枚数	金額
4月 2日 1784号	B4両面	4.5円	13000枚	58,500
4月 6日付				
4月 9日 1785号	B4両面	4.5円	13000枚	58,500
4月13日付				
4月16日 1786号	B4両面	4.5円	13000枚	58,500
4月20日付				
合計				175,500

印刷、印刷用紙代として上記金額、たしかに領収いたしました。

2025年　4月　27日

日本共産党埼玉南部地区委員会

総務担当

川口市前川[redacted]

電話=048-267-8411

※管理番号は政務活動報告書（個表）と同一とし、複数にわたるときは枝番を付すること

領収書等貼付用紙

管理番号 ※	4-1	-②

領収書等は重ならないように貼付すること

請　求　書

日本共産党川口市議会議員団　　様

¥175,500.－

議会報告「新川口」印刷代として

印刷日	概要	単価	枚数	金額
4月2日	1784号 4月6日付	B4両面 4.5円	13000枚	58,500
4月9日	1785号 4月13日付	B4両面 4.5円	13000枚	58,500
4月16日	1786号 4月20日付	B4両面 4.5円	13000枚	58,500
合計				175,500

印刷、印刷用紙代として上記金額を請求いたします。

2025年　4月 25日

日本共産党埼玉南部地区委員会
総務担当
川口市[redacted]
電話 048-[redacted]

※管理番号は政務活動報告書（個表）と同一とし、複数にわたるときは枝番を付すること

領収書等貼付用紙

管理番号 ※	4-1 -③

領収書等は重ならないように貼付すること

②

キャッシュサービスご利用明細

毎度ありがとうございます。
お取引内容をお確かめのうえ、お持ち帰りください。 埼玉りそな銀行

取引銀行	取引店	口座番号
0017	0357	[redacted]

取扱店	お取引日	時刻
35761	07-05-20	15:00

お取引内容	お取引金額(円)	手数料
振込	¥15,000	¥440

お取引後の残高(円)	おつり
**********	

お取引現金内訳 (1万円) 万円 (5千円) 千円 (1千円) 千円 (硬貨) 円 認証

お振込明細またはご案内 電信

お受取人: ﾐｽﾞﾎ ｼｿｼﾞﾕｸ [redacted] 様
登録番号 0004

ご依頼人: ﾆﾎﾝｷﾖｳｻﾝﾄｳ ｶﾜｸﾞﾁｼｷﾞｶｲｷ様

電話番号 [redacted]
取扱番号 300311

印紙税申告納付につき洲和税務署承認済

*印紙税を納付しない場合は*印で消しております。→

※管理番号は政務活動報告書（個表）と同一とし、複数にわたるときは枝番を付すること

駅周辺の街路整備事業や民間主導の再開発事業への税金投入は中止を!!

川口市の2025年度予算は一般会計2737億2000万円の過去最大規模の予算編成となりました。その一方で、市民の福祉やくらしに身近な予算が廃止・縮小されています。市民生活への予算を削減しながら、川口駅などの駅周辺には、総事業費500億円の街路整備事業や、約50億円もの公的資金が投入される民間主導の再開発事業は今後も継続されます。

日本共産党市議団は、こうした大規模開発よりも市民のくらしを優先したまちづくりへの転換を提案しています。

「駅周辺を含む街路整備事業」

事業名	事業費（千円未満切り捨て）		
	総事業費	2024年度末見込	残事業費
六間通り線機能・魅力向上事業	191億9880万円	103億4982万円	88億4898万円
（駅前六間通り線 ・ 元郷六間通り線（2工区））			
川口駅周辺街路整備事業	200億672万円	65億3919万円	134億6753万円
（環状本町飯塚線・環状八間通り線・柳町荒川堤防線）			
その他街路整備事業	108億105万円	75億7734万円	32億2371万円
（仁志町領家町線・上青木東西線・南浦和前川線・南鳩ヶ谷駅西口駅前通り線・新井宿駅前広場）			
合計	500億659万円	244億6635万円	255億4023万円

「駅周辺再開発事業への公的資金投入」

川口本町4丁目9番地区第1種市街地再開発事業　総事業費　約134億円

補助金	負担金	2025年度合計	総額
国（3/6） 7億5617万円	(1/2) 1億3057万円	8億8675万円	27億円
県（1/6） 2億5205万円		2億5205万	5億円
市（2/6） 5億411万円	(1/2) 1億6557万円	6億6969万円	17億円
計 15億1234万円	2億9615万円	18億850万円	約49億円

川口元郷1丁目2番地区優良建築物等整備事業　総事業費　約30億円

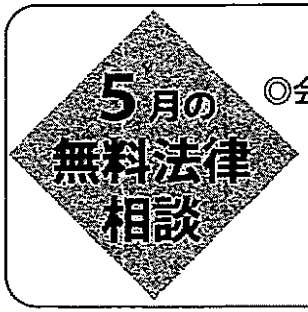
2025年度補助金	総額
国(1/2) 6337万円	8000万円
市(1/2) 6337万円	8000万円
計 1億2674万円	約1.6億円

長寿のお祝いまで削減！

川口市では、毎年8月31日時点で、川口市に1年以上住民票があり、引き続き住んでいる方で喜寿と米寿と白寿になる方に「敬老祝金」を贈呈してきました。日本では古来から長寿は尊ばれてきました。市の祝金は、長寿を地域で祝い、絆をつなぐ役割も果たしてきました。

ところが市は、年々、医療や介護、社会保障のための費用が増えていく中、サービスを持続可能にするためと言って、今年度から祝金の対象を大幅に縮小しました。3月議会で「川口市敬老祝金贈呈条例の一部を改正する条例」が提出され、令和7年4月1日からは、喜寿の祝金が無くなり、米寿、白寿も減額され、これによって7500万円の予算削減となりました。

	現状	改正後
祝い金の種類	金額	金額
喜寿（77歳）	5.000円	0
米寿（88歳）	20.000円	10.000円
白寿（99歳）	50.000円	30.000円



◎日時／5月13日（火）18時～

◎会場／日本共産党埼玉南部地区委員会事務所2階

事前にご予約の上お越し下さい。

申し込みの際は必ず連絡先の電話番号もお知らせください。

相談希望の方は下記までご連絡ください。

主催：日本共産党川口市議会議員団

[redacted]

新川口
2025年4月6日 No.1784
日本共産党川口市議会議員団
[redacted]

金子ゆきひろ　松本さちえ　板橋ひろみ　ふじしまともこ

知っ得情報 ご存知ですか？
川口市の住宅リフォーム補助金

日本共産党川口市議団は、地域循環型の経済が大切との立場から、市民が市内業者に依頼して住宅をリフォームするときに、市からその一部の金額を市民が助成される「住宅リフォーム助成制度」についても、制度の充実、予算拡大を繰り返し求めてきました。特に2011年の合併後、そして奥ノ木市政のもとで予算は３倍以上となり、市民からも大変多く利用されている制度です。

問 要件はどうなっていますか？

答 次の４つです

・自らが居住する住宅のリフォームをこれから実施すること
・2025年１月１日時点で住民票上の住所がその住宅にあり、引き続き居住していること
・市税を完納していること
・過去に当該制度の助成を受けていないこと

問 受付期間はどうなっていますか

答 ①４月18日(金)～８月６日(水)　②８月７日(木)～１月30日(金)

問 対象工事はどうですか

答 市内に本社がある業者による20万円(税込)以上の住宅リフォーム工事(４月１日以降に契約し未着工のもの)で①は８月29日(金)まで、②は2026年２月27日(金)までに完了報告ができるもの

問 対象工事費は？

答 対象工事費(税込)の５％(上限10万円)

問 申請用紙はどこにありますか

答 住宅政策課(鳩ヶ谷庁舎４階)、第一本庁舎２階総合案内、支所、駅前行政センター、駅連絡室、川口市HPからダウンロードもできます。

問い合わせは ▶ 川口市役所住宅政策課(鳩ヶ谷庁舎４階)
電話０４８－２４２－６３２６

３月市議会で医療介護の人材確保・処遇改善を求める意見書を採択

「『安全・安心の医療・介護の実現のため人員増と処遇改善を求める』意見書を国に提出することを求める請願書」が、日本共産党市議団が紹介議員となり３月市議会に提出されました。請願の審議の前に、下記のように意見書を議会の全会派一致で提案される見通しがついたため、請願は取り下げとなり、３月25日の議会閉会日に全会派が賛成して採択され国等に送付されました。

「安全・安心な医療・介護の実現のための人材確保と処遇改善を求める意見書」

我が国の医療及び介護分野は、医師や看護師等の医療従事者、介護職員の長時間労働などにより支えられてきたところである。

また、医療及び介護に対するニーズの変化や高度化に加え、少子高齢化に伴う担い手の人材不足が大きな課題となっている。さらに、世界を震撼させた新型コロナウイルス感染症では、保健所、医療機関、介護施設等の平時の職員体制では、対応ができないことが明らかになった。

国では、医師の働き方改革、看護師の人材確保、さらには、介護職員の処遇改善への支援など、様々な施策を講じているが、抜本的な人手不足を補うだけの労働力の確保や処遇改善にはつながっていない状況である。

国においては、これらの取り組みをさらに強力に推進するとともに、今後の医療及び介護サービスの提供体制を再構築するため、さらなる労働環境の整備や処遇改善を図るとともに、新興感染症のまん延など健康危機に備えるために、保健所の強化はもとより、地域医療の中核となる公立・公的病院等医療機関の連携や機能強化をより一層充実させることが重要である。

以上の趣旨から、国においては、下記の事項を実施するよう要望する。

記

1　安全・安心な医療及び介護を実現するため、医療従事者及び介護職員の配置基準を見直すとともに、人材不足へのさらなる支援を講じること
2　医療従事者及び介護職員の労働環境や処遇改善への財政支援を行うこと
3　新興感染症に対応できる体制整備のため、保健所、医療機関、介護施設等への支援を強化すること

未来は変えられる！
戦争ではなく平和なくらし！

2025憲法大集会

集会スローガン

●改憲発議を許さず、憲法をいかし、平和・いのち・くらし・人権を守ります。
●パレスチナの恒久的停戦とウクライナからの撤退、憲法９条をいかした平和外交を求めます。
●ミャンマーや韓国市民などの民主化運動に連帯し、東アジアの平和を求めます。
●台湾有事の扇動を許さず、敵基地攻撃能力の保有と日本全土へのミサイル基地配備の撤回を求めます。
●平和主義をつらぬき、核兵器のない世界をめざして、日米軍事一体化と軍拡増税、武器輸出を許しません。
●沖縄の民意を踏みにじる辺野古基地建設に反対し、米兵による性暴力を許さず、日米地位協定の抜本的改定を求めます。
●原発推進政策を撤回し、再生可能エネルギーへの転換を求めます。
●ジェンダー平等を実現し、選択的夫婦別姓の法制化、個人の尊厳を大切にする社会をめざします。

日本共産党川口市議団も参加します

5月3日(土)開演11時
有明防災公園
東京臨海高速鉄道りんかい線「国際展示場」駅徒歩４分

メインステージ13時
スピーチ　植野妙実子さん(中央大学名誉教授・憲法学)
田中熙巳さん(日本被団協)
古賀茂明さん(元経産省官僚)
国会議員あいさつ

パレード14時30分～16時30分

主催　平和といのちと人権を！５・３憲法集会実行委員会

知っ得情報　住宅の耐震改修補助金が新しくなりました

川口市では地震に強いまちづくりのために、住宅の耐震改修に予算の範囲内で一定の補助金「川口市既存建築物耐震改修補助金」を交付しています。耐震診断をした結果、耐震改修が必要とされた住宅の改修工事費用を補助するものです。

これまでは昭和56年までに建てられた住宅が対象でしたが、今回の改定により平成12年までに対象が拡充されました。また限度額も物価高騰等を鑑みて戸建ては40万円から60万円に、マンションは300万円から450万円までに増えました。申込みは令和７年４月１日からで予算が無くなるまで受け付けられます。

手続き

耐震改修補助金の交付を受けようとする方は、まず交付申請をしてください。申請が補助金の対象となると認められた場合、川口市より適合通知書が送付されます。

・適合通知を受ける前に契約を結ばないでください。
その後に耐震改修設計完了届を提出していただきます。この内容を審査し、耐震改修事の内容が適正と判断された後に工事に着手してください。

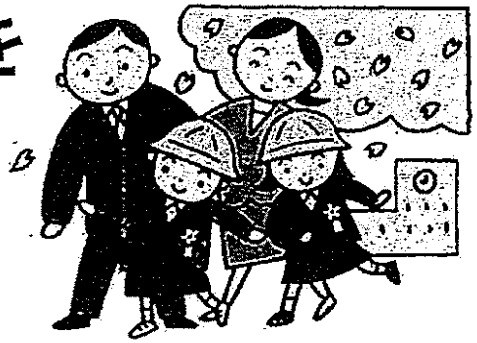
・耐震改修設計とは、耐震改修工事を行う前に、建築物の耐震性を確保するために補強方法を検討して、改修工事を行うための設計をすることです。

お問い合わせ
建築安全課建築指導係
電話／048-242-6344(直通)　ファックス／048-285-2003
電話受付時間／8時30分～17時15分
(土曜日、日曜日、祝日、休日、年末年始を除く)

新　口
2025年4月13日　No.1785
日本共産党川口市議会議員団

金子ゆきひろ　松本さちえ　板橋ひろみ　ふじしまともこ

教育予算を増やし、安全・安心な学校施設の整備を



川口市では、新一年生となる小学校4322人、中学校4479人を迎える入学式が４月８日に市内の小学校52校・中学校28校で開かれました。新一年生のみなさん、ご入学おめでとうございます。

教育の主人公は子どもです。教育は、子どもの「人格の完成」を目指し、その尊重をしながら発達を支える営みです。教育は子どもの権利であり、教育の機会は平等です。そのためには、一人ひとりが大切にされる教育環境の整備が必要です。

日本共産党は、教育予算を増やして教育条件を改善し、競争と管理の教育を改め、子どもも教職員も保護者も希望の持てる教育の実現に力をつくし、市政においても、児童生徒を競争にさらす学力テストではなく少人数学級や教員の自主的な授業で、一人ひとりの子どもへの支援を手厚くして学力の底上げを進めるべきと繰り返し求め、教育の無償化を実現するために就学援助制度の拡充、学校給食の無償化、教育費の保護者負担の軽減など改善を求めています。

また、学校での子どもの事故を起こさないためにも、施設の老朽化対策など安全配慮を十分に行うことが優先され対応が急がれます。令和７年度は小学校で29億63950万円、中学校で10億6406万円が予算化されました。今号では事業内容（工事名と予算額）の一部をお知らせします。今後も、ご意見ご要望をお寄せください。

●学校建設工事について

【小学校】
上青木小学校プール改築工事に伴う実施設計委託　22,154千円
十二月田小学校校舎改築工事（２カ年の１年目）に伴う実施設計委託　46,873千円
飯塚小学校プール改築工事　299,871千円
芝小学校プール改築工事（２カ年の１年目）　106,620千円
仲町小学校改築工事（３カ年の１年目）　1,095,640千円
飯塚小学校バリアフリー等改修工事　78,661千円
芝小学校プール解体工事　57,035千円
【中学校】
領家中学校プール改築工事に伴う実施設計委託　19,250千円
十二月田中学校改築工事（２カ年の１年目）に伴う実施設計委託　25,615千円
芝東中学校駐車場整備工事　85,481千円

祝 ご入学おめでとうございます

●学校トイレ改修工事について

【小学校】
戸塚小学校普通教室棟トイレ改修工事　103,664千円
神根東小学校普通教室棟１階トイレ改修工事　39,116千円
中居小学校管理・普通教室棟トイレ改修工事　43,472千円
【中学校】
上青木中学校普通・特別教室棟トイレ改修工事　36,614千円
八幡木中学校管理・特別・普通教室トイレ改修工事　63,519千円
※トイレの様式化率は小学校62.4%、中学校64.9%
（令和７年４月１日現在）

●学校天井等改修・補修工事について

【小学校】
元郷小学校階段室天井等補修工事　18,810千円
安行小学校階段室天井等補修工事　20,790千円
上青木南小学校階段室天井等補修工事　28,985千円
【中学校】
十二月田中学校体育館天井改修工事　71,071千円
鳩ケ谷中学校階段室天井等補修工事（２カ年の２年目）　15,678千円

●耐震補強工事関係について

【小学校】
芝樋ノ爪小学校昇降口・渡り廊下耐震補強設計委託　6,380千円
【中学校】
上青木中学校渡り廊下　エキスパンジョイント改修工事　3,503千円

いのちと暮らしを守るなんでも相談会
が川口市内で開催されます

困っている人の相談に乗ろうと、弁護士など専門家をはじめ有志が連携し、全国各地で一斉に行っている相談会です。

法律、生活、労働、健康、介護、借金など困ったことがある方はどなたでもどうぞ。弁護士、司法書士、社会福祉士、労働組合などが無料・予約不要で相談にのります。会場では食料や衣類の無料配布もあります。

対面相談は ▶ **4月26日(土)10時～17時**
川口西公園　芝生広場にて開催

電話相談は ▶ **0120-157930フリーダイヤル**
4月26日(土)10時～18時

主催／いのちと暮らしを守るなんでも相談会埼玉実行委員会
後援／埼玉県、川口市
問い合わせ／猪股正弁護士・[redacted]

5月の無料法律相談

◎日時／5月13日(火) 18時～
◎会場／日本共産党埼玉南部地区委員会事務所2階
事前にご予約の上お越し下さい。
申し込みの際は必ず連絡先の電話番号もお知らせください。
相談希望の方は下記までご連絡ください。
主催：日本共産党川口市議会議員団
[redacted]

新[redacted]口
2025年4月20日　No.1786
日本共産党川口市議会議員団
[redacted]
金子ゆきひろ　松本さちえ　板橋ひろみ　ふじしまともこ

知っ得情報 予算が200万円から500万円にアップ!

ご存知ですか?
川口市高齢者補聴器購入費補助事業

聴力の低下により、周りの人とのコミュニケーションがとりにくい等、生活に支障が生じている高齢者の方が補聴器を利用することで、生活の質の向上や社会参加の機会が増え、住み慣れた地域で健やかにいきいきと自分らしく暮らせるよう、補聴器購入費の一部を補助します。

この度、予算が200万円から500万円にアップしました。

問 対象者はどうなっていますか
答 次のすべての要件を満たすかたです
・市内に住所を有し、現に居住する満65歳以上のかた
・本人が市民税非課税または生活保護受給世帯であるかた
・聴覚障害による身体障害者手帳の交付対象とならないかた
・耳鼻咽喉科の医師から補聴器が必要と認められたかた
※原則、中等度難聴程度(両耳の聴力レベル40dB～70dB未満)のかたが対象

問 補助額はどうなっていますか
答 20,000円を上限として、1人1回補助です
※購入に要した費用が20,000円に満たない場合はその額を補助
※補助対象は、医療機器認定を受けている補聴器本体購入費のみ

問 申請期間はどうなっていますか
答 令和7年4月1日(火曜日)から令和8年3月31日(火曜日)まで
※申請件数が予算上限に達した場合は、期間内であっても受付を終了します
※「事前確認票」を提出した段階は申請受付となりません。「医師意見書」「見積書」を用意いただき「申請書」を提出した段階で申請受付となります。

●問い合わせは●
川口市長寿支援課 専用ダイヤル ☎048-252-0261

3月市議会で住民の声を市政に届けました

3月市議会では日本共産党川口市議団から松本さちえ議員、板橋ひろみ議員が一般質問を行いました。その質問と答弁の一部を報告します。

◎体育館への空調機設置に向けた方策について

【問】学校体育館への空調機設置は、昨年９月時で公立小中学校の設置率は18.9%。学校体育館の約95%が避難所に指定されており、国は今後10年間で95%の設置率を中長期目標に定めた。市は空調機設置費用を一校当たり約9000万円と見込み、計約47億円。緊急防災・減災事業債の活用で30%、新交付金を活用した場合、対象工事費の下限額と上限額内であれば25%の市負担となる。川口市での設置も早急に進めるべきと考えます。

【答】国の特例交付金や緊急防災・減災事業債は空調機設置に関わる財政負担を一定程度軽減するが、財源確保が依然として大きな課題で現時点で空調機設置に向けた方策を示すことは難しい。

◎学校職員の体制充実のため教員の欠員への対策を

【問】市内の教員不足は９月時点で58名。学校現場では綱渡りのような体制になっている。今年度より県費による欠員補充制度が始まり、県費での欠員補充は市費の時給の２倍以上になる。東京都と本市の現在の時給は３倍の格差があるが、処遇改善が欠員補充につながるよう市として県費での対応を積極的に図ること。

【答】市が要望し今年度から県で「欠員等対応非常勤講師」の制度ができた。子どもの学びを止めないよう具体的な方策を県に提案していく。

◎教員の駐車使用料の見直しを

【問】県や近隣自治体ではない駐車使用料をとっている。処遇を悪くしている自治体を選ぶ教員はいない。市が、教員から駐車使用料を徴収しているのは、「市有施設への職員等の通勤等による自家用自動車の駐車に関する基本方針」の中で「学校職員」も対象に含めていることに起因している。駐車使用料の徴収を止めるために市の基本方針から学校職員を削除すること。

【答】公有財産の適正管理と受益者負担の観点で使用料を徴収している。今後は他自治体の動向を関係部局と情報共有していく。教職員の駐車使用料の見直しを。

◎交通権・利用権の理念を取り入れた地域公共交通へ

【問】すべての人が同じように移動する権利などの交通権・移動権の規定が国の責務として曖昧であることから、地域公共交通に関する基本条例が全国14市区町と奈良県で導入されている。川口市交通体系将来構想の中にこうした視点を明確に示すこと。

【答】昨今の社会情勢の変化等を踏まえて、本構想の見直しを検討する必要があると認識している。見直しにあたっては、現下の運転手不足や市民の移動ニーズの多様化等を踏まえた、市内公共交通の維持や充実に向けた方策について検討する。

◎コミュニティバスの路線見直しにかかわって

【問】主に路線バスでカバーするエリアとコミュニティバスでカバーするエリアを設定し、一体的な運用を基本とした見直しが検討されるが、地域住民の状況把握やバス事業者等との調整など公共交通空白地域をつくらないこと。

【答】今後、具体的なルート案が検討され、地域の特性に応じた対応についても検討し住民説明会など行い相互理解が図られるようすすめる。コミュニティバスの再編をはじめとする、市内の公共交通の維持や充実に向け、バス事業者以外の交通事業者も含む会議体において様々な関係事業者の意向を踏まえながら取り組んでいく。

◎デマンドタクシーの実施について

【問】デマンド交通は、路線バスとタクシーの中間にある交通手段であり、鴻巣市のデマンド交通ひなちゃんタクシーや東松山市のデマンドタクシーなど実施されているが川口市も実施すること。

【答】デマンドタクシーは、利用者のニーズに合わせたルート設定が可能である一方、予約システムの費用がかかる等の課題がある。川口市として、デマンド交通の実証実験が各地で行われていることからその結果を参考にしながら、導入の可能性を検討する。

政務活動報告書（個表）

管理番号	４－２	2025　年　7月　31日作成
会派(議員)名	日本共産党川口市議会議員団	
実施年月日	2025年　4月　25日	
政務活動の具体的内容 項目	①調査研究費　②研修費　③広報費　④広聴費 ⑤要請・陳情活動費　⑥会議費　⑦資料作成費　⑧資料購入費 ⑨人件費　⑩事務所費　⑪事務費	
政務活動の具体的内容 内容	政務活動に要する資料の購入 ※内容を詳細に記載し、報告書がある場合は添付すること	
支出の内容 金額	11703円	
支出の内容 内訳	領収書①11703円 しんぶん「赤旗」縮刷版ＣＤ　4629円　月刊「経済」　1049円 しんぶん「赤旗」日刊紙　3497円　月刊「前衛」　744円 しんぶん「赤旗」日曜版　990円 議会と自治体794円 ※添付する領収書等と同一番号を付記し対応関係を明らかにすること	
備考		

※領収書等は領収書等貼付用紙（別様）に貼付し、この報告書に添付すること

領収書等貼付用紙

管理番号 ※	4-2

領収書等は重ならないように貼付すること

①

領　収　書

日本共産党川口市議団　様

¥11,703.－

上記の金額を領収しました。内訳は下記のとおりです。

2025年4月25日

日本共産党埼玉南部地区委員会
総務担当 [redacted]
川口市前川2-28-10
℡(267)8411

種　別	単　価	数　量	金　額
しんぶん「赤旗」縮刷版CD	月額　4,629円	1　4月分	4,629円
しんぶん「赤旗」日刊紙	月額　3,497円	1　4月分	3,497円
しんぶん「赤旗」日曜版	月額　990円	1　4月分	990円
議会と自治体	月額　794円	1　4月分	794円
月刊「経済」	月額　1,049円	1　4月分	1,049円
月刊「前衛」	月額　744円	1　4月分	744円
		合　計	11,703円

※管理番号は政務活動報告書（個表）と同一とし、複数にわたるときは枝番を付すること

政務活動報告書（個表）

管理番号	４－３	2025 年 7月 31日作成
会派(議員)名	日本共産党川口市議会議員団	
実施年月日	2025年 4月 25日	
政務活動の具体的内容 項目	①調査研究費 ②研修費 ③広報費 ④広聴費 ⑤要請・陳情活動費 ⑥会議費 ⑦資料作成費 ⑧資料購入費 ⑨人件費 ⑩事務所費 ⑪事務費	
政務活動の具体的内容 内容	政務活動に要する資料の購入 ※内容を詳細に記載し、報告書がある場合は添付すること	
支出の内容 金額	17200円	
支出の内容 内訳	領収書①4500円 読売新聞 4500円 4月分 領収書②12700円 朝日新聞 4600円 4月分 埼玉新聞 3500円 4月分 毎日新聞 4600円 4月分 ※添付する領収書等と同一番号を付記し対応関係を明らかにすること	
備考		

※領収書等は領収書等貼付用紙（別様）に貼付し、この報告書に添付すること

領収書等貼付用紙

管理番号 ※	4-3

領収書等は重ならないように貼付すること

②

No. 1401 6 区 154- 0 領収証

ASA

A２丁目 1-1
市役所内
共産党 様

年月	購読銘柄 ※軽減税率対象		部数	金額
2504	朝日新聞朝刊	※	1	4,600
2504	埼玉新聞	※	1	3,500
2504	毎日新聞朝刊	※	1	4,600

２０２５年０４月分

合計金額 12,700円

8%対象 12,700円(内消費税 940円)
10%対象 0円(内消費税 0円)
内消費税 940円

7年4月25日

いつもご購読いただきまして
誠に有難うございます。
今後とも宜しくお願い致します。

(株)元気堂 ASA川口
川口市青木2-9-36
TEL 048-257-1421
登録番号 T2011501029129

領収印 朝日新聞販売サービスアシスト

毎度ご購読ありがとうございます 上記金額正に領収しました 領収金額には消費税が含まれています 個人情報の取り扱いについては裏面をご覧ください

①

領収書

区域003 全戸0055 お問合せNo 16776
登録番号 T6030003023758

お名前 共産党 様
青木２丁目1-1
市役所
07年 4月分

	銘柄	部数	金額
1	読売新聞朝刊（税込） ※	1	4,500
2			
3			
	合計		4,500円

◇左記の通り領収しました

領収日 7年 4月25日

※は軽減税率（10.0%対象 0円 消費税 0円）
（ 8.0%対象 4,500円 消費税 333円）
家庭版 料理本 パッケー

読売センター川口栄町
所長 川端 大介
川口市青木5-6-11 電話 048-251-9420

領収印 [redacted]

※裏面もあわせて内容を十分お読みください。

※管理番号は政務活動報告書（個表）と同一とし、複数にわたるときは枝番を付すること

政務活動報告書（個表）

管理番号	４－４	2025 年 7月 31日作成
会派(議員)名	日本共産党川口市議会議員団	
実施年月日	2025年 5 月 13 日	
政務活動の具体的内容 項目	①調査研究費 ②研修費 ③広報費 ④広聴費 ⑤要請・陳情活動費 ⑥会議費 ⑦資料作成費 ⑧資料購入費 ⑨人件費 ⑩事務所費 ⑪事務費	
政務活動の具体的内容 内容	会派が行う調査研究活動、議会活動及び市の政策について 市民に報告し広報するために要する経費 市議団ホームページの更新に要する費用 ※内容を詳細に記載し、報告書がある場合は添付すること	
支出の内容 金額	９３５円	
支出の内容 内訳	領収書① １６５０円×1/2= ８２５円 +②手数料110円 広報紙のアップロード 3回×５５０円 ※添付する領収書等と同一番号を付記し対応関係を明らかにすること	
備考		

※領収書等は領収書等貼付用紙（別様）に貼付し、この報告書に添付すること

領収書等貼付用紙

管理番号 ※	4-4

領収書等は重ならないように貼付すること

①

No. 289670

領　収　書

2025年5月13日

日本共産党川口市議団　様

摘　要	金　額
ホームページ更新料(2025年4月)	¥1,650-

上記金額を正に領収致しました

取扱者 [redacted]

あかつき印刷株式会社 [redacted]

東京都渋谷区千駄ヶ谷4-[redacted]

電話 03 (3497) 05[redacted]

②

キャッシュサービスご利用明細

毎度ありがとうございます。
お取引内容をお確かめのうえ、お持ち帰りください。
埼玉りそな銀行

取引銀行	取引店	口座番号
0017	0357	[redacted]

取扱店	お取引日	時刻
35761	07-05-13	13:11

お取引内容	お取引金額(円)	手数料
振込	¥1,650	¥110

お取引後の残高(円)	おつり
**********	

お取引現金内訳 (1万円) 万円 (5千円) 千円 (1千円) 千円　認証 印 円

電信

お振込明細またはご案内

お受取人
リソナ
シンジュク
[redacted]
アカツキインサツ．カ様
登録番号 0001

お振込人
ニホンキョウサントウ　カワグチシキ　カイキ様
電話番号 [redacted]
取扱番号 130001

印紙税申告納付につき消和 税務署承認済

*印紙税を納付しない場合は*印で消しております。

※管理番号は政務活動報告書（個表）と同一とし、複数にわたるときは枝番を付すること

4-4

〒332-8601
埼玉県川口市青木２－１－１
川口市役所内

日本共産党川口市議団　御中

請　求　書

請求日 2025年4月30日
納品日 2025年4月30日

あかつき印刷株式会社
〒151-0051
東京都渋谷区千駄ヶ谷4-25-2
Tel. 03-3497-0531 Fax. 03-3497-0043

お客様コード：

登録番号 T1011001000813

品　名	ホームページ更新料(2025年4月)		号　数	号	受注No.	289670
規　格	×	×	数　量	1	注文No.	

内　訳	数　量	金　額	備　考
デザイン・編集代			
写真撮影代			
制作代			
写真・地紋代			
表・グラフ代			
版下制作代			
情報処理代		1,500	
製版・出力代			
色校正代			
送信・受信代			
刷版代			
印刷代			
製本・加工代			
発送結束代			
用紙			
発送・運賃			

小　　計（税抜）	1,500	10%対象	1,500
消　費　税	150	10%消費税	150
切手・ﾊｶﾞｷ等立替金（税込）		10%対象	
		10%消費税	

税抜合計	¥1,500
消費税合計	¥150
合計請求額	¥1,650

摘　要

振込先口座　みずほ銀行新宿西口支店
りそな銀行新宿支店
中央労働金庫新宿支店
郵便振替

上記の通り御請求申し上げます。

ご請求内容ご明細 （2025年 4月）

川口市議団 様 ホームページ [redacted]

作業日時	内容	単価	数	計
2025/04/07	AS00076886：1）市議団ニュース：「1784号」【顧客制作物のＵＰロード A】	500円	1	500円
2025/04/14	AS00076943：1）市議団ニュース：「No.1785」（追加）【顧客制作物のＵＰロード A】	500円	1	500円
2025/04/28	AS00077058：1）議会報告：「2025春号」【顧客制作物のＵＰロード A】	500円	1	500円

合計＝ 1500 円

ご請求額(税込み) ＝ 1650 円

メール

4-4

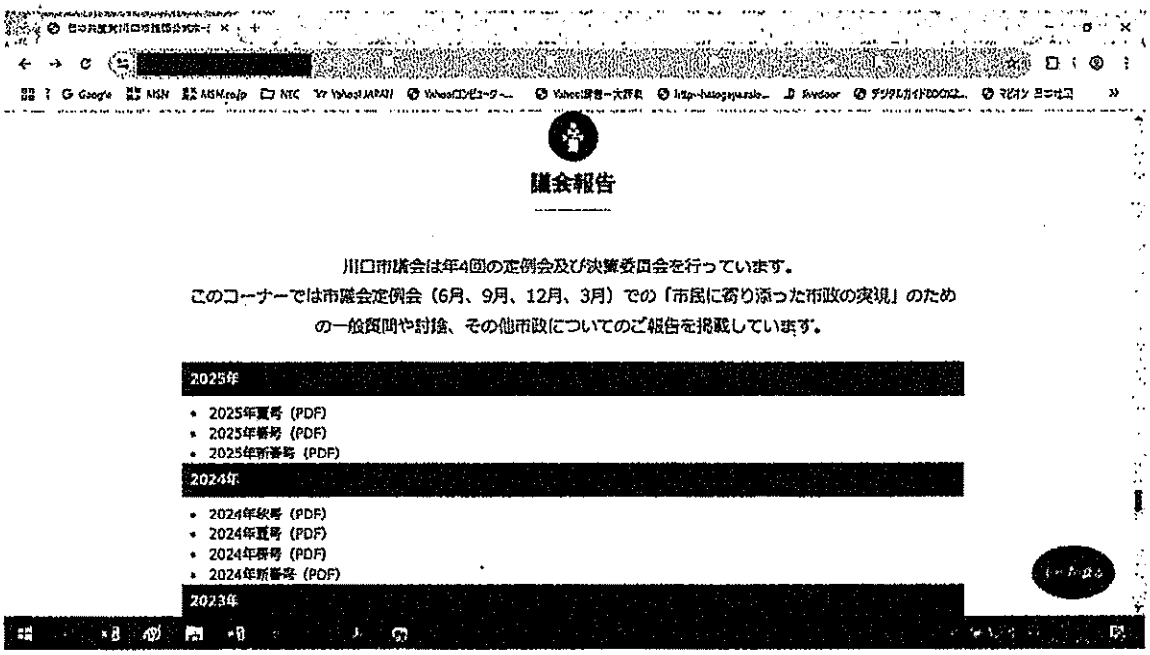


市議団ニュース

2025年

- No.1800 2025年8月3日 (PDF)
- No.1798 2025年7月20日 (PDF)
- No.1797 2025年7月13日 (PDF)
- No.1795 2025年6月29日 (PDF)
- No.1794 2025年6月22日 (PDF)
- No.1793 2025年6月16日 (PDF)
- No.1792 2025年6月8日 (PDF)
- No.1791 2025年6月1日 (PDF)
- No.1790 2025年5月25日 (PDF)
- No.1789 2025年5月18日 (PDF)
- No.1788 2025年5月11日 (PDF)
- No.1786 2025年4月20日 (PDF)
- No.1785 2025年4月13日 (PDF)
- No.1784 2025年4月6日 (PDF)
- No.1783 2025年3月30日 (PDF)
- No.1782 2025年3月23日 (PDF)

4-4



議会報告

川口市議会は年4回の定例会及び決算委員会を行っています。
このコーナーでは市議会定例会（6月、9月、12月、3月）での「市民に寄り添った市政の実現」のための一般質問や討論、その他市政についてのご報告を掲載しています。

2025年

- 2025年夏号（PDF）
- 2025年春号（PDF）
- 2025年新春号（PDF）

2024年

- 2024年秋号（PDF）
- 2024年夏号（PDF）
- 2024年春号（PDF）
- 2024年新春号（PDF）

2023年

政務活動報告書（個表）

管理番号	４－５	2025 年 7月 31日作成
会派(議員)名	日本共産党川口市議会議員団	
実施年月日	2025年 ５ 月 １３ 日、６月１６日	
政務活動の具体的内容 項目	①調査研究費 ②研修費 ③広報費 ④広聴費 ⑤要請・陳情活動費 ⑥会議費 ⑦資料作成費 ⑧資料購入費 ⑨人件費 ⑩事務所費 ⑪事務費	
政務活動の具体的内容 内容	会派が行う調査研究活動、議会活動及び市の政策について 市民に報告し広報するために要する経費 2025.3議会報告の作成に要するもの ※内容を詳細に記載し、報告書がある場合は添付すること	
支出の内容 金額	476,850円	
支出の内容 内訳	領収書① 154000円＋手数料440円＝154440円 デザイン代（代表者 [redacted] 様 宛て） 領収書② 322,300円 ＋手数料110円 ＝322,410円 印刷代 ※添付する領収書等と同一番号を付記し対応関係を明らかにすること	
備考		

※領収書等は領収書等貼付用紙（別様）に貼付し、この報告書に添付すること

領収書等貼付用紙

管理番号 ※	4-5	-①

領収書等は重ならないように貼付すること

①

キャッシュサービスご利用明細

毎度ありがとうございます。
お取引内容をお確かめのうえ、お持ち帰りください。
埼玉りそな銀行

取引銀行	取引店	口座番号
0017	0357	[redacted]

取扱店	お取引日	時刻
35762	07-06-16	12:24

お取引内容	お取引金額(円)	手数料
振込	¥154,000	¥440

お取引後の残高(円)	おつり
**********	

お取引現金内訳 (1万円) 万円 (5千円) 千円 (1千円) 千円 (硬貨) 円 認証

お振込明細またはご案内 電信

お受取人
ミスズホ
カワコエキマエ
[redacted] 様
登録番号 0005

ご依頼人
ニホンキョウリョクトウ カワグチシキカイキ様
電話番号 [redacted]
取扱番号 400089

印紙税申告納付につき浦和税務署承認済

*印紙税を納付しない場合は*印で消しております。→

請求書

2025年5月30日

No.

〒336-0033 さいたま市南区曲本3-8-13
マナベデザイン室
TEL/FAX 048-844-036[redacted]

日本共産党川口市議団 様

下記のとおり御請求申し上げます

登録番号

	品名	数量	単価	金額(税抜・税込)	税率(%)	摘要
1	新川口(1987号)デザイン代			140,000		
2						
3						
4						
5						
6						
7						

税率	%	消費税額等	14,000	合計(税抜・税込)	140,000
税率	%	消費税額等		合計(税抜・税込)	
				税込合計金額	154,000

60275324

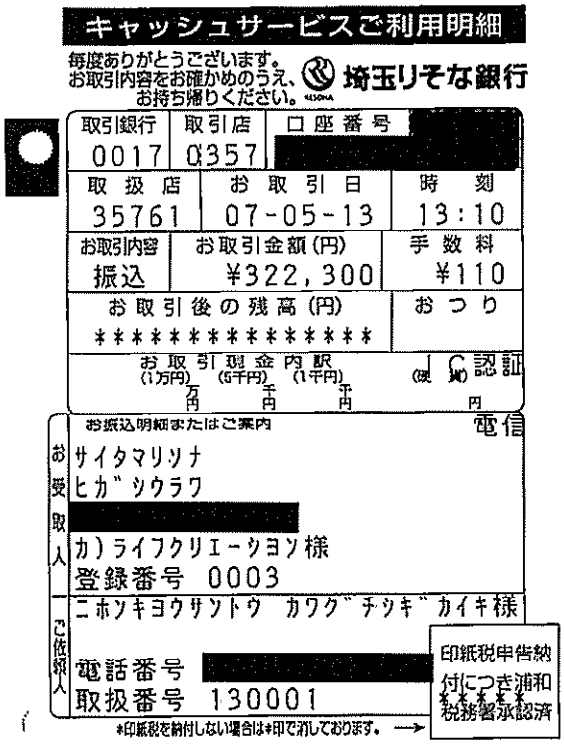
※管理番号は政務活動報告書（個表）と同一とし、複数にわたるときは枝番を付すること

領収書等貼付用紙

管理番号 ※	4-5 -②

領収書等は重ならないように貼付すること

②



キャッシュサービスご利用明細

毎度ありがとうございます。
お取引内容をお確かめのうえ、お持ち帰りください。

埼玉りそな銀行

取引銀行	取引店	口座番号
0017	0357	[redacted]

取扱店	お取引日	時刻
35761	07-05-13	13:10

お取引内容	お取引金額(円)	手数料
振込	¥322,300	¥110

お取引後の残高(円)	おつり
**********	

お取引現金内訳 (1万円) 万円 (5千円) 千円 (1千円) 千円 (硬貨) 円 認証

お振込明細またはご案内 電信

お受取人
サイタマリソナ
ヒカ゛シウラワ
[redacted]
カ)ライフクリエーションサマ様
登録番号 0003

ご依頼人
ニホンキヨウサンショウ カワグチシキ゛カイキ様
電話番号 [redacted]
取扱番号 130001

印紙税申告納付につき浦和税務署承認済

*印紙税を納付しない場合は*印で消しております。→

※管理番号は政務活動報告書（個表）と同一とし、複数にわたるときは枝番を付すること

4-5

〒332-8601
埼玉県川口市青木町2丁目1-1
川口市議会内

№03300425

日本共産党川口市議会議員団　御中

株式会社ライフクリエーション
さいたま市浦和区岸町[redacted]
TEL 048-825-6565
FAX 048-[redacted]
https://www.[redacted]
登録番号：T6030001012085

御　請　求　書

下記のとおり御請求申し上げます

係　印	検　印

合計金額　¥322,300 －

御請求日　2025年 4月 30日

新川口 2025年 新春号 御請求の件

摘　　要		数量	単　価	金　額
4月21日	新川口2025年 春号 №1784	23,000		293,000
	('24.12月議会報告特集)			
	B3×4/4			
	B/T〈53〉			
	8%対象額合計　0円			
	消費税額(8%)　0円			

10%対象額合計	¥293,000
消費税額(10%)	¥29,300
当月お買上額	¥322,300

お支払方法
　現金または、振り込みでお願い致します
振込先
埼玉りそな銀行　東浦和支店
武蔵野銀行　　県庁前支店
埼玉県信用金庫　大東支店
[redacted]

以上、よろしくお願い申し上げます

4-5

新川口 3月市議会報告集

No.1787　2025年春号

日本共産党川口市議会議員団

ご連絡・ご相談・ご要望をお寄せ下さい

金子ゆきひろ ☎080-3253-1212　松本さちえ ☎255-5977
板橋ひろみ ☎298-0703　ふじしまともこ ☎090-9880-4438

市民のくらし、福祉への予算削減・廃止の 川口市政にNO！

憲法をいかし 住民とともにつくる政治に転換を



マイナ保険証で「医療を受ける権利」が奪われる

病院で医療費10割負担に

昨年12月2日から新たな紙の健康保険証の発行がされなくなりました。

これまで保険税が払えずに短期保険証や資格証明書となっていた方は、医療機関への受診が必要であっても窓口10割負担（特別療養費）となってしまい、実質、無保険状態に置かれることになります。受診抑制につながりかねない状況です。

今までの「資格証明書」も医療機関で10割負担となり、受療権を奪うペナルティとして命にかかわる問題となっていました。 また、「短期保険証」は期限の短い保険証で、10割負担になる前の緩衝材となっていました。

窓口10割負担にしないための川口市の対応を

日本共産党市議団が、市として医療を受ける権利を奪うことのないよう対応を求めたのに対し、市は「今年7月末までの有効期限の短期保険証交付世帯には特別療養費対象の前の3カ月間に納付勧奨、相談の機会を確保し、各々の世帯の事情に応じて対応している。18歳以下の被保険者には窓口負担2割または3割で保険診療を受けられる。」と回答しました。

しかし、医療費10割負担の特別療養費の支給を行うことは否定せず、これまで資格証明書だった方が医療機関への受診の必要性に応じて保険証を発行していた対応もできなくなります。

これまでの健康保険証の存続と高すぎる国保税引き下げこそ必要

紙の保険証の発行がされていれば、このような問題はおきません。国がマイナ保険証への一本化を撤回し、紙の保険証を存続させる必要があります。

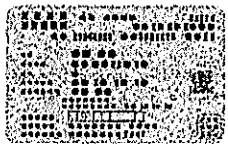
また、国民健康保険税の滞納が多い背景には「国保税が高すぎる」という問題があります。相談・徴収を強化するだけでは解決できない問題です。

だれでも不安なく医療を受けることが出来るよう保険証の存続を！

国会では日本共産党の伊藤岳参議院議員がマイナ保険証の問題を継続して取り上げてきました。

川口からもマイナ保険証への一本化の強制は撤回を！の声を広げていきましょう。

「医療を受ける権利」が奪われないためにも、川口市が窓口10割負担にしないよう、これからもみなさんとともにいのちと健康を守る対応を求めていきます。



みなさんの声を市政に届け くらし守る施策を提案

学校給食費の保護者負担を軽減 さらに教育の無償化実現へ

川口市は物価高に対応し、学校給食費の保護者負担の軽減策として主食相当分（小学校／月1,097円（年間12,067円）、中学校／月1,506円（年間16,566円））を公費（約5億534万円）で負担します。

本来、国が教育の無償化をすすめ学校給食費に責任を負うべきです。



一般質問より

3月市議会の一般質問は、日本共産党から松本さちえ議員、板橋ひろみ議員がみなさんから寄せられた声を届けました。質問の一部を報告します。
なお川口市議会ホームページでも動画を視聴できます。

「こども誰でも通園制度」は保育の質を保障できるのか

問 2026年度からはじまる「こども誰でも通園制度」は月一定時間の保育所利用ができる制度。保育所の空きは少なく保育士確保も課題。施設と保護者の直接契約で保育士配置基準も低いため保育の質の確保に課題があるのでは。

答 こども誰でも通園制度では市は利用調整をしない。今年度民間保育所への説明会や公立保育所での実施を検討している。設備運営基準の適合の審査等は市が認可や指導監査で実施する。

よりよい教育のために学校教員の体制充実を

問 市内小中学校の教員不足は昨年9月時58名。学校は体制維持に綱渡り状態。新たな県費での欠員補充は時給も2倍以上となり積極的活用を。

答 市が要望し今年度から県で「欠員等対応非常勤講師」の制度ができた。子どもの学びを止めないよう具体的な方策を県に提案していく。

介護の申請から認定までの期間短縮を

問 介護申請が増えて介護度の認定までに2カ月以上かかっている。安心して介護サービスを利用するために期間の短縮を。

答 審査会での件数、人を増やし、要件を満たす場合は認定の簡素化を開始した。今後オンライン化やペーパレス化を進め全国平均41.4日を目指す。

埼玉県の下水道施設の老朽化に伴う事故にかかわって

問 八潮市内の事故に伴い市の下水道管の緊急点検と、市が管理する下水道施設の老朽化対策は。

答 国の緊急点検に該当する下水道管はなく、市独自で管が破損した際の影響度等を勘案し、目視による緊急点検を実施し異常がないことを確認した。施設管理は下水道ストックマネジメント計画を策定し進めている。

問 維持管理の財源確保が課題。インフラ整備は独立採算ではなく国の責任で財源保障を行うよう求める。

答 国庫補助を更に増額のうえ、継続的・安定的に確保することについて、公益社団法人日本下水道協会を通じて定期的に提言活動を行っている。

定時制課程の存続を だれもが学べる川口市立高等学校に

問 学校説明会では質問が続いているにもかかわらず打ち切られた。意見、発言が保障されなかった参加者の意見も尊重すること。

答 1月の市立学校長会議で募集停止を説明した。定時制の募集停止は、中学生や保護者へは、学校での進路指導や進路保護者会を通じて説明する流れとなっている。

問 不登校の生徒も川口の定時制高校なら通うことができるという話も聞いている。市立定時制課程は学び直しと自立への拠り所であり、市がその役割を担うことに意味がある。募集停止ではなく存続を。

答 在校生は全ての生徒が市立高校を卒業できるよう、卒業に必要な単位が未修得である者もその後2年程度必要な単位を取得できる体制づくりを行う。中学校を卒業する不登校や外国籍の生徒について、夜間中学における支援に重点を置く。



常任委員会から

公共施設、公共用地をどうするかは議会で十分な審議を

総務常任委員会 金子

蕨駅、西川口駅、鳩ヶ谷駅連絡室の廃止は市民の利便性を損ない、川口市鳩ヶ谷集会所の南鳩ヶ谷7丁目集会所と鳩ヶ谷緑町1丁目集会所の廃止は、地域コミュニティの発展には寄与しない。

栄町のUR跡地などの計約1600㎡の売り払いを予定しており、当該地域は川口駅周辺の商業施設や高層住宅が密集し、昼夜間人口共に多いことが特徴。首都直下地震など大規模災害発生時のことも考えて売却せずに隣のコミュニティプラザと合わせて公園として一体的に整備すべきと考えることから反対した。

市独自の支援策の廃止・縮小ではなく市民への支援策を

福祉保健常任委員会 松本

子どもの意思確認なしにマイナンバーカードを取得させる自治体マイナポイントの補足給付など自治体が実施する必要がない。さらに国民健康保険や後期高齢者医療の保険税（料）の引き上げは担税能力を超えている。一方で国保組合への助成金廃止は建設労働者の健康増進のためにも継続するべきであり、福祉労働者の処遇改善のための事業所への職員加配補助の廃止や、公立保育所の3～5歳児の給食費の300円引上げは民間保育所にも波及し子育て世帯への支援に反することなど、市民生活を守る立場で反対した。

少人数学級や教職員の自主的な事業による教育行政を

環境経済文教常任委員会 板橋

教育の学力向上事業では、市独自の低学年基礎学力調査や川口Sネクスト、国・県の学力テストの実施は、児童生徒を競争にさらし学力向上につながらないことから反対し、少人数学級や教職員の自主的な事業で一人ひとりの子どもへの学力向上の底上げを進めるよう求めた。その他、ごみの収集業務にかかわり、直営の現業職員は個人情報を扱うふれあい収集や災害時対応など重要な役割があり職員体制の拡充や育成、車両の整備を進めるよう求めた。

多額の税金を投入する大規模事業見直すべき

建設消防常任委員会 ふじしま

川口本町4丁目9番地区第1種市街地再開発事業と川口元郷1丁目2番地区優良建築物等整備事業は2事業だけで19億円もの予算が計上されており、国や県も費用を一部負担しているが市の負担分が約7億円と民間の事業に対して税金の投入が多いので反対した。

六間通り線機能・魅力向上事業、川口駅周辺街路整備事業、その他街路整備事業は、総事業費約500億円、残事業費255億円。特に駅周辺街路整備事業は90年代に開始したが進捗率が30%前後の所もあり、反対した。

異議あり 市民の声を聴け



駅周辺の大型道路計画を見直し、大型再開発事業への税金投入は中止を！！

川口市の2025年度予算は一般会計2737億2千万円の過去最大規模の予算編成となりました。その一方で、市民の福祉やくらしに身近な予算が廃止・縮小されています。

市民生活への予算を削減しながら、川口駅などの駅周辺の総事業費500億円の大型道路開発や、約50億円もの公的資金が投入される民間主導の再開発事業は今後も継続されます。

川口駅前も再整備の議論がはじまる

川口市はJR東日本と川口駅に中距離電車を停車するためのホーム増設や駅舎の改修をするための協議を続けています。これまでで川口市の負担は約430億円と試算されています。日本共産党市議団は、予算の圧縮と住民の理解を得られるよう対応を求めてきました。

駅周辺を含む街路事業

事業名	総事業費	2024年度末見込	残事業費
六間通り線機能・魅力向上事業 （駅前六間通り線、元郷六間通り線、(2工区)）	191億 9880万円	103億 4982万円	88億 4898万円
川口駅周辺街路整備事業 （環状本町飯塚線・環状八間通り線、仲町荒川堤防線）	200億 672万円	65億 3919万円	134億 6753万円
その他街路整備事業 （仁志町横曽町線・上青木東西線、南浦和前川線・新井宿駅前広場、南鳩ヶ谷駅西口駅前通り線）	108億 105万円	75億 7734万円	32億 2371万円
合計	500億 659万円	244億 6635万円	255億 4023万円

川口駅前広場の再整備に莫大な費用がかかる

川口駅周辺まちづくりビジョンでは「移動の円滑性・快適性の不足」「駅前に相応しい機能の不足」「オープンスペースの活気不足」「鉄道機能・交通結節点機能の不足」が課題となっており、これを具体化すること、さらに駅前広場を中心とした川口駅周辺の公共施設等の在り方についての検討がはじまりました。

3月市議会では「川口駅周辺再整備基金条例」が提案されましたが、川口駅中距離電車停車のための費用に加えて川口駅東西口の駅前広場を整備するには莫大な費用が必要となることが想定されます。今後の事業規模もわからないまますすめることに反対しました。

日本共産党市議団は、こうした大規模開発よりも市民のくらしを優先したまちづくりへの転換を提案しています。

駅周辺再開発事業への公的資金投入

川口本町4丁目9番地区第1種市街地再開発事業　総事業費　約134億円

補助金	負担金	2025年度合計	総額
国(3/6)　7億5617万円	(1/2)　1億3057万円	8億8675万円	27億円
県(1/6)　2億5205万円		2億5205万円	5億円
市(2/6)　5億411万円	(1/2)　1億6557万円	6億6969万円	17億円
計　15億1234万円	2億9615万円	18億850万円	約49億円

川口元郷1丁目2番地区優良建築物等整備事業　総事業費　約30億円

2025年度補助金	総額
国(1/2)　6337万円	8000万円
市(1/2)　6337万円	8000万円
計　1億2674万円	約1.6億円

長寿のお祝いまで削減

川口市では、毎年、喜寿と米寿と白寿になる方に「敬老祝金」を贈呈(8月31日時点で、川口市に1年以上住民票があり、引き続き住んでいる方)してきました。

日本では古来から長寿は尊ばれてきました。市の祝金は、長寿を地域で祝い、絆をつなぐ役割も果たしてきました。

祝い金の種類	2024年度まで		2025年度から
喜寿（77歳）	5,000円	➡	0円
米寿（88歳）	20,000円	➡	10,000円
白寿（99歳）	50,000円	➡	30,000円

ところが市は、年々、医療や介護、社会保障のための費用が増えていく中、サービスを持続可能にするためと言って、7,500万円を削減し、今年度から祝金の対象を大幅に縮小しました。元気で長生きすることが、社会保障の金食い虫のような扱いです。

77歳の祝金は廃止、88歳と99歳の祝金は削減

3月議会で「川口市敬老祝金贈呈条例の一部を改正する条例」が提出され、令和7年4月1日からは、喜寿の祝金が無くなり、米寿、白寿も減額されます。

敬老祝金だけでなく、民間の特別養護老人ホームの改修補助も大幅に削減されるなど福祉の予算が削減されています。

4-5

みんないきいき



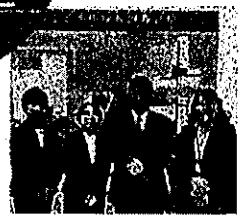
伊藤岳参議院議員、山崎すなお県議とともに市内の保育士と懇談

3.2国民春闘 川口地域総行動に参加



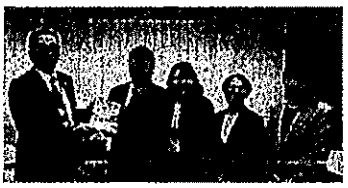


伊藤岳参議院議員、塩川鉄也衆議院議員、山崎すおな県議とともに



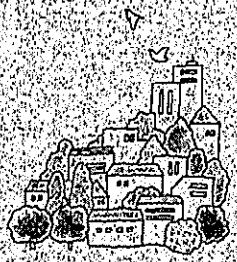
川口市立芝西中学校陽春分校（夜間中学）を視察

教育長に教員の確保に向けて申し入れ



3月市議会の主な議案

- ●令和7年度一般会計予算……2737億2000万円
- ●特別会計（計10会計）……1454億6970万円
- ●企業会計（計3会計）……637億9500万円
- ●総合文化センター設置及び管理条例の一部改正（利用料金の引上げ）
- ●鳩ヶ谷集会所設置及び管理条例の一部改政（鳩ヶ谷緑町1丁目・南鳩ヶ谷7丁目の集会所を廃止）
- ●敬老祝金贈呈条例の一部改正（喜寿の祝金廃止、米寿・白寿の祝金減額）
- ●国民健康保険税条例の一部改正（賦課限度額を106万円に引き上げ）
- ●市立体育館設置及び管理条例の一部改正（戸塚体育館を代替施設がないまま廃止）
- ●資材の適正な屋外保管に関する条例（既存資材置場や小規模なものを含めた包括的規制）



議員提案の議案・意見書

○安全・安心な医療・介護の実現のための人材確保と処遇改善を求める意見書

請願

○国へ「消費税の適格請求書等保存方式（インボイス制度）廃止の意見書」提出を求める請願

日本共産党、川口新風会が紹介議員となりましたが、自民・公明・川口青嵐会・川口維新の反対で否決されました。

知っ得情報

お困りごとは日本共産党市議団まで

住宅耐震改修補助制度	戸建て住宅…耐震改修に要した費用の23%、60万円を限度 共同住宅等…耐震改修に要した費用の23%、1戸当たり45万円、全体で450万円を限度。 2000年5月31日以前に建築されたもの（※1981年6月1日～2000年5月31日までに建築されたものは木造在来軸組構法2階建て以下に限る） 川口市建築安全課 ☎048-242-6344
高齢者補聴器購入費補助金	生活の質の向上などを目的に補聴器購入費用の一部を補助（上限2万円）。市内在住の65歳以上、本人が市民税非課税または生活保護世帯。聴覚障害による身体障害者手帳の交付対象とならない方・耳鼻咽喉科の医師から補聴器が必要と認められた方。 川口市長寿支援課 ☎048-252-0261
生活保護制度	日本国憲法25条に明記された国民の生存権を守るための制度です 川口市生活福祉1課・庶務係直通 ☎048-258-5703
無料法律相談	奇数月の第2火曜日。18時より。事前に予約が必要です。 日本共産党埼玉南部地区委員会 [redacted]

政務活動報告書（個表）

管理番号	４－６	2025　年　7月　31日作成
会派(議員)名	日本共産党川口市議会議員団	
実施年月日	2025年　3月　26日	
政務活動の具体的内容 項目	①調査研究費　②研修費　③広報費　④広聴費 ⑤要請・陳情活動費　⑥会議費　⑦資料作成費　⑧資料購入費 ⑨人件費　⑩事務所費　⑪事務費	
政務活動の具体的内容 内容	会派が行う調査研究活動、議会活動及び市の政策について 市民に報告し広報するために要する経費 市議団ホームページの作成に要する費用 ※内容を詳細に記載し、報告書がある場合は添付すること	
支出の内容 金額	18048円	
支出の内容 内訳	領収書①　52624　円のうち2025.4月分として4386円 4386　円×1／2＝2193円を請求 領収書②16302円のうち365日/386日として15415円+手数料440円 ※前年度までの事業者の値上げによりエックスサーバーに変更 サーバー料金13200円 ドメイン管理料3102円 ※添付する領収書等と同一番号を付記し対応関係を明らかにすること	
備考	※領収書原本は２０２４年度管理番号５－６に添付	

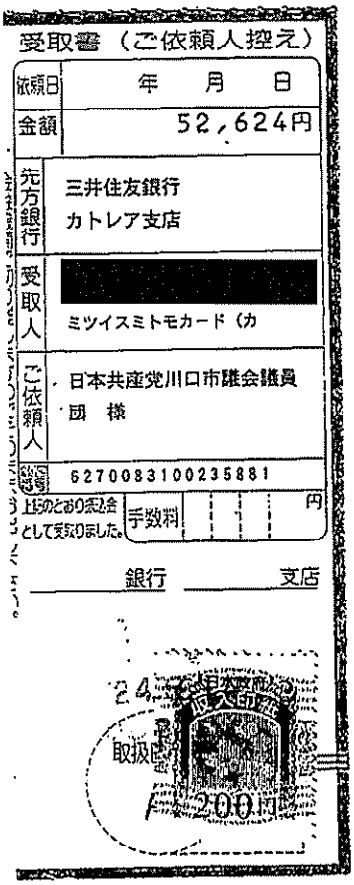
※領収書等は領収書等貼付用紙（別様）に貼付し、この報告書に添付すること

領収書等貼付用紙

管理番号 ※	4-6

領収書等は重ならないように貼付すること

①



受取書（ご依頼人控え）

依頼日	年　月　日
金額	52,624円
先方銀行	三井住友銀行 カトレア支店
受取人	[redacted] ミツイスミトモカード（カ
ご依頼人	日本共産党川口市議会議員団　様
総合口座等	6270083100235881
上記のとおり承り金として受取りました。	手数料　円

銀行　支店

日本郵便 取扱 200円

※管理番号は政務活動報告書（個表）と同一とし、複数にわたるときは枝番を付すること

ご請求書

2024年　6月　6日

毎度お引立てに預かり厚くお礼申し上げます。下記の通りご請求申し上げますので
ご確認の上、右記口座宛てご送金頂きますようお願い申し上げます。
なお、ご請求明細に関し、ご不明な点は右記担当窓口までお問い合わせ下さい。

お買上 対象期間	自　2024年　5月　1日 至　2024年　5月　31日	お支払期限	2024年　7月　1日
SMCC 顧客番号	[redacted]		
株式会社ＩＤＣフロンティア Ｚｅｎｌｏｇｉｃビジネス会員番号	[redacted]		
お支払方法	銀行振込	金融機関	三井住友銀行
株式会社ＩＤＣフロンティア		支店	カトレア支店
		口座番号	[redacted]
登録番号　T4011101051761		口座名義	三井住友カード株式会社

332-8601
埼玉県川口市青木２－１－１　川口市役所内　日
本共産党控え室

日本共産党川口市議会議員団

松本　幸恵　様

[redacted]

GFTF4601(700831-000-000)00　003633#

（譲渡人）
株式会社ＩＤＣフロンティア
Ｚｅｎｌｏｇｉｃサポート
（譲受人）
三井住友カード株式会社
トランザクション営業　TEL06-7639-0952
541-8572 大阪市中央区今橋4丁目5番15号　411

下記ご利用代金については、株式会社ＩＤＣフロンティアが多様な決済手段に対応する為
三井住友カード株式会社へ債権譲渡致しました。
つきましては、三井住友カード株式会社宛お振込みにてお支払下さい。

ご連絡欄　債権譲渡に伴いお客様の個人情報も譲渡に必要な範囲内で譲受人に提供されます。
債権譲渡後もお客様の個人情報は譲渡人（原債権者）と譲受人の間で相互に利用されるものとします。また取得したお客様の個人情報をその債権の保全回収及びお客様に対する新たな債権取得のために利用します。

ご請求金額	５２，６２４　円

今回ご請求内訳１	
お買上額10%対象	52400円
ご返品額	0円
お値引額	▲ 4560円
消費税額10%対象	4784円

内訳	お買上額
今回お買上額	52400

お買上（ご利用）明細

お買上明細枚数　1／　2 ページ

売上返品	日付	伝票番号または契約番号	品名 ドメイン名等	備考（有効期限等）	単価	数量 単位	金額
	お支払月	2024年　6月	(照会番号　5201125574060)				
売上	2024. 5. 1	A0102164	ホスティング（12ヶ月契約） １Ｃ＝１	2024. 5. 1 2025. 4. 30	45,600.00	1	45,600
値引		A0102164	12ヶ月契約10%値引き				−4,560
売上	2024. 5. 16	A0102165	ドメイン名更新（Ｊｐ） [redacted]	更新後有効期限 2025. 5. 31	6,800.00	1	6,800
			消費税　計				4,784

4601　1/0007475（5）

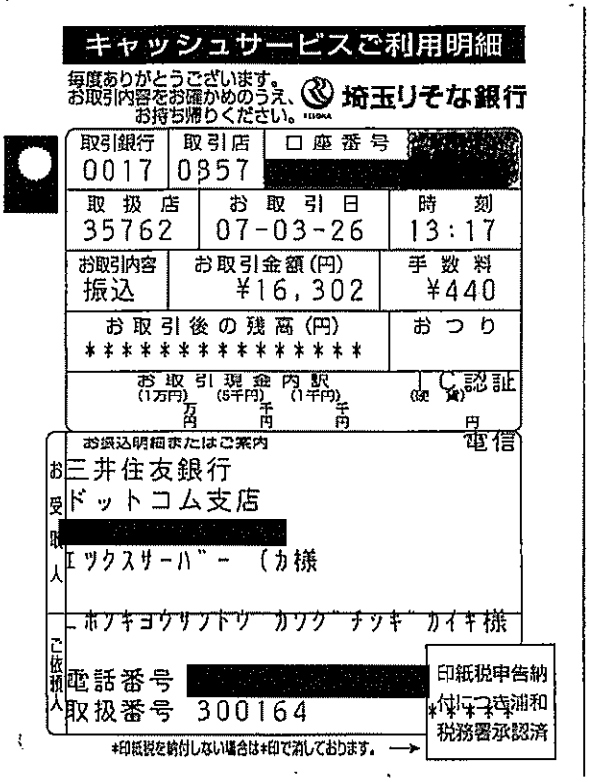
4-6

領収書等貼付用紙

管理番号 ※	4-6	-2

領収書等は重ならないように貼付すること

②



キャッシュサービスご利用明細

毎度ありがとうございます。
お取引内容をお確かめのうえ、お持ち帰りください。

埼玉りそな銀行

取引銀行	取引店	口座番号
0017	0857	[redacted]

取扱店	お取引日	時刻
35762	07-03-26	13:17

お取引内容	お取引金額(円)	手数料
振込	¥16,302	¥440

お取引後の残高(円)	おつり
**********	

お取引現金内訳 (1万円) 万円 (5千円) 千円 (1千円) 千円 (硬貨) 円 ご認証

お振込明細またはご案内 電信

お受取人
三井住友銀行
ドットコム支店
[redacted]
ｴｯｸｽｻｰﾊﾞｰ (カ様

ご依頼人
ﾎﾝｷﾖｳｻﾝﾄｿ ｶﾌﾞｼｷｶｲｼｬ様

電話番号 [redacted]
取扱番号 300164

印紙税申告納付につき適用税務署承認済

*印紙税を納付しない場合は*印で消しております。 →

※管理番号は政務活動報告書（個表）と同一とし、複数にわたるときは枝番を付すること

From: **XServerアカウント** <support@xserver.ne.jp>
Date: 2025年3月11日(火) 15:33
Subject: 【XServerアカウント】ご利用料金お支払いに関するお知らせ
To: <[redacted]>

【XServerアカウント】ご利用料金お支払いに関するお知らせ

平素は当サービスをご利用いただき誠にありがとうございます。
エックスサーバーサポートでございます。

この度は、お支払い手続きをお進めいただきありがとうございます。

銀行振込みでのお支払い受け付けの確認をいたしました。
下記をご参照の上、お支払いの手続きを行ってくださいますよう
お願いいたします。

▼銀行振込みでのお支払い方法について

下記の弊社指定口座へお振込みをお願いいたします。

■お振込み先

振込銀行 ： 三井住友銀行（銀行コード 0009）
支 店 名 ： ドットコム(支店コード 953)
口座種別 ： [redacted]
口座番号 ： [redacted]
口座名義 ： エックスサーバー（カ

※お振込み手数料はお客様ご負担となります。あらかじめご了承ください。

※銀行振込みの確認・反映には、最大で平日2日程度お時間をいただいております。

▼お支払い内容について

【請求情報番号】 ： 103021395
【請求情報名】 ： サーバー料金支払い [2025年03月11日受付]
【発行日】 ： 2025-03-11
【お支払い金額】 ： 13,200 円

□□ 詳細情報 □□

【サービス名称】 ： サーバー初期設定／(スタンダード)
【アカウント情報等】 ： [redacted]
【契約期間等】 ： 2025年3月11日 - 2026年3月31日
【金額】 ： 13,200 円

【お支払い合計】 ： 13,200 円

ご不明な点、お気づきの点などがありましたら、当サポートまで
お気軽にお問い合わせください。

エックスサーバー サポート
発行者：エックスサーバー株式会社

当メールについてご不明な点がございましたら、
下記カスタマーサポートまでお問い合わせください。

◇マニュアル・お問い合わせ
https://support.xserver.ne.jp/jump/user_support_list.php

当社サービスを装ったフィッシングメールにご注意ください。
フィッシングメールに関する最新情報は下記ページでご覧いただけます。
https://www.xserver.ne.jp/support/information_phishing.php

4-6

川口市議団　御中

いつもお世話になっております。
あかつき印刷の[redacted]と申します。

お電話しましたが議会中とのことでメールで失礼いたします。

サーバ・ドメインのお支払いにつきまして
松本様申込書ありがとうございます。

手続きが進みエックスサーバーへドメイン移管の申込みが出来ました。
先日のサーバ料金と一緒にお振込みをお願いします。
サーバー料金：13,200円
ドメイン料：3,102円
合計：16,302円
お支払い後弊社で手続きが必要なため
●お振り込み名義
●お支払日
をお教えください。
お手数ですがよろしくお願いいたします。

■お振込み先

振込銀行　：　三井住友銀行（銀行コード 0009）
支 店 名　：　ドットコム(支店コード 953）
口座種別　：　[redacted]
口座番号　：　[redacted]
口座名義　：　エックスサーバー（カ

いつもありがとうございます
あかつき印刷株式会社 情報システム部 [redacted]
151-0051 渋谷区千駄ヶ谷5-18-21　ASビル
TEL[redacted] FAX:[redacted]
mail [redacted] (課共通)
[redacted]

4-6



政務活動報告書（個表）

管理番号		４－７	2025 年 7月 31日作成
会派(議員)名		日本共産党川口市議会議員団	
実施年月日		2025年 4 月 21、28、30 日	
政務活動の具体的内容	項　目	①調査研究費　②研修費　③広報費　④広聴費 ⑤要請・陳情活動費　⑥会議費　⑦資料作成費　⑧資料購入費 ⑨人件費　⑩事務所費　⑪事務費	
	内　容	議会報告春号（No.1787）の広報と市民からの意見聴取のため ※内容を詳細に記載し、報告書がある場合は添付すること	
支出の内容	金　額	63,101円	
	内　訳	領収書①59,400円（郵送代） 領収書②1,400円（印刷代）A4白2.5円×30000枚、製版１００円×３ 封筒　1.5円×300枚 領収書③2,301円（封筒代） ※添付する領収書等と同一番号を付記し対応関係を明らかにすること	
備　考			

※領収書等は領収書等貼付用紙（別様）に貼付し、この報告書に添付すること

領収書等貼付用紙

管理番号 ※	4-7

領収書等は重ならないように貼付すること

①

領収書

日本共産党川口市議会議員団　様

［別納引受］
第一種定形外(規格内)　68.5g
@180　330通　¥59,400

小　計　¥59,400

郵便物引受合計通数　330通
課税計(10%)　¥59,400
(内消費税等(10%)　¥5,400)
非課税計　¥0

合計　¥59,400
お預り金額　¥60,000
おつり　¥600

印紙税申告納
付につき麹町
税務署承認済

〒100-8792　日本郵便株式会社
東京都千代田区大手町２－３－１
登録番号　T1010001112577
取扱日時：2025年 4月30日　9:21
発行No.250430A4509　端N09箱01
連絡先：川口上青木郵便局
TEL:048-266-4043

②

領収書

川口市議会議員団　様

金額　¥59,400-

但し 印刷代として

上記領収いたしました

2025年4月30日

扱い者サイン

日本共産党埼玉南部地区委員会
川口市前川2丁目28－10
電話 048－267－8411

あいさつ文　A4白　25円×300
封筒　15×300
発送　100×2×300

※管理番号は政務活動報告書（個表）と同一とし、複数にわたるときは枝番を付すること

領収書等貼付用紙

管理番号 ※	4-7

-②

領収書等は重ならないように貼付すること

③

領　収　証

コーナン

川口前川店
コーナン商事株式会社
大阪府堺市西区鳳東町4-401-1
電話番号:048-240-6699
2025年04月21日(月) 18:06
ﾚｼｰﾄNo. (0270)001-57680-03224
担当者: [redacted]

お買い上げ商品の返品・交換は、
必ずこの領収証をご持参のうえ
２週間以内にお願いいたします。
（一部商品につきましては、除外
させて頂きます。）
#014 JAN4548927022126
クラフト封筒　角２ＫＯ１４
@767 ×　3　2,301内

小計金額		¥2,301
内税小計	3	¥2,301
合計	3	¥2,301
(10%対象	3	¥2,301)
(10%対象消費税		¥209)
現金		¥2,301
預り金		¥3,001
お釣り		¥700

登録番号: T3120101003135

点買

※管理番号は政務活動報告書（個表）と同一とし、複数にわたるときは枝番を付すること

4-7

日本共産党川口市議団のアンケートにご意見・ご要望をお寄せください

日本共産党川口市議会議員団は、日ごろみなさまからお寄せいただいたご意見・ご要望を川口市政に反映させるために市議会での質問や予算要望書にまとめて提出するなどの活動をしています。また、日本共産党の国会議員団、埼玉県議団とも協力して国・県への申し入れなども行っています。多くのみなさまの声を市政運営に反映するため、町会・自治会・各団体のみなさまのご意見・ご要望をお寄せください。

1．現在、川口市で生活する中で政治・行政に改善を求める点についてお聞かせ下さい

2．日本共産党市議団への意見、国・県への意見、要望等ございましたらお書きください

ご協力をいただきありがとうございました。
恐れ入りますが、下記のファックスあるいは日本共産党川口市議会議員団のメールアドレス
[redacted]にて返信をお願いします。

[redacted]

日本共産党川口市議会議員団

4-7

ごあいさつ

貴職（貴団体）におかれましては、さまざまな行事、地域の諸活動をされ、ご奮闘のことと思います。また、市民の安心・安全なくらしのためにご活躍されていることに心から敬意を表します。

そして、日ごろから日本共産党川口市議会議員団に対し、あたたかいご支援ご協力を賜りありがとうございます。

地方政治は首長と議会がともに住民を代表する二元代表制となっていることから、議会には民主主義を守り、発展させるとても大切な役割があると考えます。日本共産党川口市議会議員団として、議会ごとに議会活動のご報告をさせていただいております。

先に行われた３月市議会を振り返りますと日本共産党川口市議会議員団は、一般質問において川口市の公共交通のあり方について、首都直下地震への対応方法について、学校給食費や介護保険についてなど提案しました。

そして３月市議会は川口市の新年度の予算を審議する議会です。日本共産党は大型開発や民間の再開発事業への多額の税金の投入などにきっぱりと反対している唯一の政党です。

そうしたもとで、これまで繰り返して主張してきた学校給食の大幅引き下げや高齢者の補聴器購入補助金の予算総額のアップ、住宅耐震改修の補助金の増額などを実現、市内介護施設や障害者施設に対しても物価高騰対策のための予算が計上されました。

また、意見書案の作成、議案への討論など立場が違う政党、会派の皆さんとも一致点を探り、川口市政の発展のために力を尽くしています。

以上の３月市議会についての内容は市議会報告「新川口」を作成いたしましたので同封させていただきます。そのほかの資料とあわせてご高覧いただければ幸いに存じます。

貴職（貴団体）の益々のご発展とご活躍をお祈りし、お願いとさせていただきます。

２０２５年４月　日本共産党川口市議会議員団

金子幸弘

松本幸恵

板橋博美

ふじしまともこ

4-7

新川口 3月市議会報告集

No.1787　2025年春号

日本共産党川口市議会議員団

ご連絡・ご相談・ご要望をお寄せ下さい

金子ゆきひろ ☎080-3253-1212　松本さちえ ☎255-5977
板橋ひろみ ☎298-0703　ふじしまともこ ☎090-9880-4438

市民のくらし、福祉への予算削減・廃止の 川口市政にNO！

憲法をいかし 住民とともにつくる政治に転換を



マイナ保険証で「医療を受ける権利」が奪われる

病院で医療費10割負担に

昨年12月2日から新たな紙の健康保険証の発行がされなくなりました。

これまで保険税が払えずに短期保険証や資格証明書となっていた方は、医療機関への受診が必要であっても窓口10割負担(特別療養費)となってしまい、実質、無保険状態に置かれることになります。受診抑制につながりかねない状況です。

今までの「資格証明書」も医療機関で10割負担となり、受療権を奪うペナルティとして命にかかわる問題となっていました。 また、「短期保険証」は期限の短い保険証で、10割負担になる前の緩衝材となっていました。

窓口10割負担にしないための川口市の対応を

日本共産党市議団が、市として医療を受ける権利を奪うことのないよう対応を求めたのに対し、市は「今年7月末までの有効期限の短期保険証交付世帯には特別療養費対象の前の3カ月間に納付勧奨、相談の機会を確保し、各々の世帯の事情に応じて対応している。18歳以下の被保険者には窓口負担2割または3割で保険診療を受けられる。」と回答しました。

しかし、医療費10割負担の特別療養費の支給を行うことは否定せず、これまで資格証明書だった方が医療機関への受診の必要性に応じて保険証を発行していた対応もできなくなります。

これまでの健康保険証の存続と高すぎる国保税引き下げこそ必要

紙の保険証の発行がされていれば、このような問題はおきません。国がマイナ保険証への一本化を撤回し、紙の保険証を存続させる必要があります。

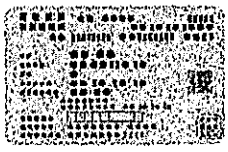
また、国民健康保険税の滞納が多い背景には「国保税が高すぎる」という問題があります。相談・徴収を強化するだけでは解決できない問題です。

だれでも不安なく医療を受けることが出来るよう保険証の存続を！

国会では日本共産党の伊藤岳参議院議員がマイナ保険証の問題を継続して取り上げてきました。

川口からもマイナ保険証への一本化の強制は撤回を！の声を広げていきましょう。

「医療を受ける権利」が奪われないためにも、川口市が窓口10割負担にしないよう、これからもみなさんとともにいのちと健康を守る対応を求めていきます。



みなさんの声を市政に届け くらし守る施策を提案

学校給食費の保護者負担を軽減 さらに教育の無償化実現へ

川口市は物価高に対応し、学校給食費の保護者負担の軽減策として主食相当分（小学校／月1,097円(年間12,067円)、中学校／月1,506円(年間16,566円)）を公費(約5億534万円)で負担します。

本来、国が教育の無償化をすすめ学校給食費に責任を負うべきです。



ふじしまともこ
●環境防災常任委員会
●健康福祉・子ども委員会
●支援学校誘致対策特別委員会



板橋ひろみ
●環境経済文教常任委員会
●都市基盤整備・危機管理対策特別委員会



松本さちえ
●福祉保健常任委員会
●未来創造・教育力向上対策特別委員会



金子ゆきひろ
●総務常任委員会
●地域活性化・生活環境向上特別委員会

日本共産党 川口市議会 議員団

4-7

一般質問より

3月市議会の一般質問は、日本共産党から松本さちえ議員、板橋ひろみ議員がみなさんから寄せられた声を届けました。質問の一部を報告します。
なお川口市議会ホームページでも動画を視聴できます。

「こども誰でも通園制度」は保育の質を保障できるのか

問 2026年度からはじまる「こども誰でも通園制度」は月一定時間の保育所利用ができる制度。保育所の空きは少なく保育士確保も課題。施設と保護者の直接契約で保育士配置基準も低いため保育の質の確保に課題があるのでは。

答 こども誰でも通園制度では市は利用調整をしない。今年度民間保育所への説明会や公立保育所での実施を検討している。設備運営基準の適合の審査等は市が認可や指導監査で実施する。

よりよい教育のために学校教員の体制充実を

問 市内小中学校の教員不足は昨年9月時58名。学校は体制維持に綱渡り状態。新たな県費での欠員補充は時給も2倍以上となり積極的活用を。

答 市が要望し今年度から県で「欠員等対応非常勤講師」の制度ができた。子どもの学びを止めないよう具体的な方策を県に提案していく。

介護の申請から認定までの期間短縮を

問 介護申請が増えて介護度の認定までに2カ月以上かかっている。安心して介護サービスを利用するために期間の短縮を。

答 審査会での件数、人を増やし、要件を満たす場合は認定の簡素化を開始した。今後オンライン化やペーパレス化を進め全国平均41.4日を目指す。

埼玉県の下水道施設の老朽化に伴う事故にかかわって

問 八潮市内の事故に伴い市の下水道管の緊急点検と、市が管理する下水道施設の老朽化対策は。

答 国の緊急点検に該当する下水道管はなく、市独自で管が破損した際の影響度等を勘案し、目視による緊急点検を実施し異常がないことを確認した。施設管理は下水道ストックマネジメント計画を策定し進めている。

問 維持管理の財源確保が課題。インフラ整備は独立採算ではなく国の責任で財源保障を行うよう求める。

答 国庫補助を更に増額のうえ、継続的・安定的に確保することについて、公益社団法人日本下水道協会を通じて定期的に提言活動を行っている。

定時制課程の存続を だれもが学べる川口市立高等学校に

問 学校説明会では質問が続いているにもかかわらず打ち切られた。意見、発言が保障されなかった参加者の意見も尊重すること。

答 1月の市立学校長会議で募集停止を説明した。定時制の募集停止は、中学生や保護者へは、学校での進路指導や進路保護者会を通じて説明する流れとなっている。

問 不登校の生徒も川口の定時制高校なら通うことができるという話も聞いている。市立定時制課程は学び直しと自立への拠り所であり、市がその役割を担うことに意味がある。募集停止ではなく存続を。

答 在校生は全ての生徒が市立高校を卒業できるよう、卒業に必要な単位が未修得である者もその後2年程度必要な単位を取得できる体制づくりを行う。中学校を卒業する不登校や外国籍の生徒について、夜間中学における支援に重点を置く。



常任委員会から

公共施設、公共用地をどうするかは議会で十分な審議を

総務常任委員会 金子

廃駅、西川口駅、鳩ヶ谷駅連絡室の廃止は市民の利便性を損ない、川口市鳩ヶ谷集会所の南鳩ヶ谷7丁目集会所と鳩ヶ谷緑町1丁目集会所の廃止は、地域コミュニティの発展には寄与しない。

栄町のUR跡地などの計約1600㎡の売り払いを予定しており、当該地域は川口駅周辺の商業施設や高層住宅が密集し、昼夜間人口共に多いことが特徴。首都直下地震など大規模災害発生時のことも考えて売却せずに隣のコミュニティプラザと合わせて公園として一体的に整備すべきと考えることから反対した。

市独自の支援策の廃止・縮小ではなく市民への支援策を

福祉保健常任委員会 松本

子どもの意思確認なしにマイナンバーカードを取得させる自治体マイナポイントの補足給付など自治体が実施する必要がない。さらに国民健康保険や後期高齢者医療の保険税・料の引き上げは担税能力を超えている。一方で国保組合への助成金廃止は建設労働者の健康増進のためにも継続するべきであり、福祉労働者の処遇改善のための事業所への職員加配補助の廃止や、公立保育所の3～5歳児の給食費の300円引上げは民間保育所にも波及し子育て世帯への支援に反することなど、市民生活を守る立場で反対した。

少人数学級や教職員の自主的な事業による教育行政を

環境経済文教常任委員会 板橋

教育の学力向上事業では、市独自の低学年基礎学力調査や川口Sネクスト、国・県の学力テストの実施は、児童生徒を競争にさらし学力向上につながらないことから反対し、少人数学級や教職員の自主的な事業で一人ひとりの子どもへの学力向上の底上げを進めるよう求めた。その他、ごみの収集業務にかかわり、直営の現業職員は個人情報を扱うふれあい収集や災害時対応など重要な役割があり職員体制の拡充や育成、車両の整備を進めるよう求めた。

多額の税金を投入する大規模事業見直すべき

建設消防常任委員会 ふじしま

川口本町4丁目9番地区第1種市街地再開発事業と川口元郷1丁目2番地区優良建築物等整備事業は2事業だけで19億円もの予算が計上されており、国や県も費用を一部負担しているが市の負担分が約7億円と民間の事業に対して税金の投入が多いので反対した。

六間通り線機能・魅力向上事業、川口駅周辺街路整備事業、その他街路整備事業は、総事業費約500億円、残事業費255億円。特に駅周辺街路整備事業は90年代に開始したが進捗率が30%前後の所もあり、反対した。

4-7

異議あり 市民の声を聴け



駅周辺の大型道路計画を見直し、大型再開発事業への税金投入は中止を！！

川口市の2025年度予算は一般会計2737億2千万円の過去最大規模の予算編成となりました。その一方で、市民の福祉やくらしに身近な予算が廃止・縮小されています。

市民生活への予算を削減しながら、川口駅などの駅周辺の総事業費500億円の大型道路開発や、約50億円もの公的資金が投入される民間主導の再開発事業は今後も継続されます。

川口駅前も再整備の議論がはじまる

川口市はJR東日本と川口駅に中距離電車を停車するためのホーム増設や駅舎の改修をするための協議を続けています。これまでで川口市の負担は約430億円と試算されています。日本共産党市議団は、予算の圧縮と住民の理解を得られるよう対応を求めてきました。

駅周辺を含む街路事業

事業名	総事業費	2024年度末見込	残事業費
六間通り線機能強力向上事業 駅前六間通り線・元郷六間通り線（2工区）	191億 9880万円	103億 4982万円	88億 4898万円
川口駅周辺街路整備事業 現状本町蕨塚線・現状八間通り線・仲町荒川堤防線	200億 672万円	65億 3919万円	134億 6753万円
その他街路整備事業 仁志町横家町線・上青木東西線・南浦和前川線・新井宿駅前広場・南鳩ヶ谷駅西口駅前通り線	108億 105万円	75億 7734万円	32億 2371万円
合計	500億 659万円	244億 6635万円	255億 4023万円

川口駅前広場の再整備に莫大な費用がかかる

川口駅周辺まちづくりビジョンでは「移動の円滑性・快適性の不足」「駅前に相応しい機能の不足」「オープンスペースの活気不足」「鉄道機能・交通結節点機能の不足」が課題となっており、これを具体化すること、さらに駅前広場を中心とした川口駅周辺の公共施設等の在り方についての検討がはじまりました。

3月市議会では「川口駅周辺再整備基金条例」が提案されましたが、川口駅中距離電車停車のための費用に加えて川口駅東西口の駅前広場を整備するには莫大な費用が必要となることが想定されます。今後の事業規模もわからないまますすめることに反対しました。

日本共産党市議団は、こうした大規模開発よりも市民のくらしを優先したまちづくりへの転換を提案しています。

駅周辺再開発事業への公的資金投入

川口本町4丁目9番地区第1種市街地再開発事業　総事業費　約134億円

補助金		負担金	2025年度合計	総額
国(3/6)	7億5617万円	(1/2) 1億3057万円	8億8675万円	27億円
県(1/6)	2億5205万円		2億5205万円	5億円
市(2/6)	5億411万円	(1/2) 1億6557万円	6億6969万円	17億円
計	15億1234万円	2億9615万円	18億850万円	約49億円

川口元郷1丁目2番地区優良建築物等整備事業　総事業費　約30億円

2025年度補助金		総額
国(1/2)	6337万円	8000万円
市(1/2)	6337万円	8000万円
計	1億2674万円	約1.6億円

長寿のお祝いまで削減

川口市では、毎年、喜寿と米寿と白寿になる方に「敬老祝金」を贈呈(8月31日時点で、川口市に1年以上住民票があり、引き続き住んでいる方)してきました。

日本では古来から長寿は尊ばれてきました。市の祝金は、長寿を地域で祝い、絆をつなぐ役割も果たしてきました。

祝い金の種類	2024年度まで		2025年度から
喜寿（77歳）	5,000円	➡	0円
米寿（88歳）	20,000円	➡	10,000円
白寿（99歳）	50,000円	➡	30,000円

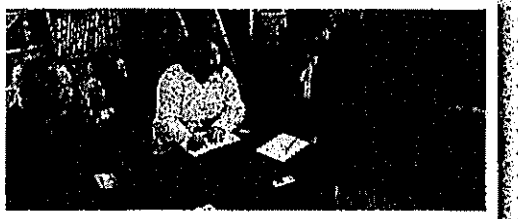
ところが市は、年々、医療や介護、社会保障のための費用が増えていく中、サービスを持続可能にするためと言って、7,500万円を削減し、今年度から祝金の対象を大幅に縮小しました。元気で長生きすることが、社会保障の金食い虫のような扱いです。

77歳の祝金は廃止、88歳と99歳の祝金は削減

3月議会で「川口市敬老祝金贈呈条例の一部を改正する条例」が提出され、令和7年4月1日からは、喜寿の祝金が無くなり、米寿、白寿も減額されます。

敬老祝金だけでなく、民間の特別養護老人ホームの改修補助も大幅に削減されるなど福祉の予算が削減されています。

みんないきいき



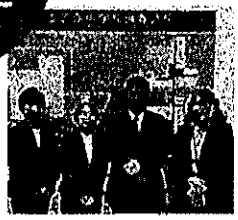
伊藤岳参議院議員、山崎すなお県議とともに市内の保育士と懇談



3.2国民春闘 川口地域総行動に参加



伊藤岳参議院議員、塩川鉄也衆議院議員、山崎すなお県議とともに



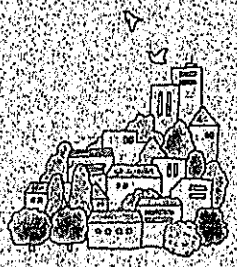
川口市立芝西中学校陽春分校（夜間中学）を視察



教育長に教員の確保に向けて申し入れ

3月市議会の主な議案

- ●令和7年度一般会計予算…… 2737億2000万円
- ●特別会計（計10会計）…… 1454億6970万円
- ●企業会計（計3会計）…… 637億9500万円
- ●総合文化センター設置及び管理条例の一部改正（利用料金の引上げ）
- ●鳩ヶ谷集会所設置及び管理条例の一部改正（鳩ヶ谷緑町1丁目・南鳩ヶ谷7丁目の集会所を廃止）
- ●敬老祝金贈呈条例の一部改正（喜寿の祝金廃止、米寿・白寿の祝金減額）
- ●国民健康保険税条例の一部改正（賦課限度額を106万円に引き上げ）
- ●市立体育館設置及び管理条例の一部改正（戸塚体育館を代替施設がないまま廃止）
- ●資材の適正な屋外保管に関する条例（既存資材置場や小規模なものを含めた包括的規制）



議員提案の議案・意見書

○安全・安心な医療・介護の実現のための人材確保と処遇改善を求める意見書

請願

○国へ「消費税の適格請求書等保存方式（インボイス制度）廃止の意見書」提出を求める請願

日本共産党、川口新風会が紹介議員となりましたが、自民・公明・川口青嵐会・川口維新の反対で否決されました。

知っ得情報 お困りごとは日本共産党市議団まで

住宅耐震改修補助制度	戸建て住宅…耐震改修に要した費用の23%、60万円を限度 共同住宅等…耐震改修に要した費用の23%、1戸当たり45万円、全体で450万円を限度。 2000年5月31日以前に建築されたもの（※1981年6月1日～2000年5月31日までに建築されたものは木造在来軸組構法2階建て以下に限る） 川口市建築安全課 ☎048-242-6344
高齢者補聴器購入費補助金	生活の質の向上などを目的に補聴器購入費用の一部を補助（上限2万円）。市内在住の65歳以上、本人が市民税非課税または生活保護世帯。聴覚障害による身体障害者手帳の交付対象とならない方・耳鼻咽喉科の医師から補聴器が必要と認められた方。 川口市長寿支援課 ☎048-252-0261
生活保護制度	日本国憲法25条に明記された国民の生存権を守るための制度です 川口市生活福祉1課・庶務係直通 ☎048-258-5703
無料法律相談	奇数月の第2火曜日。18時より。事前に予約が必要です。 日本共産党埼玉南部地区委員会 [redacted]

4-7

2025.4.30

町会・団体郵送用

日本共産党川口市議会議員団

市議会議員　金子ゆきひろ　松本きちえ

板橋ひろみ　ふじしまともこ

[redacted]

政務活動報告書（個表）

管理番号	４－８	2025 年 7月 31日作成
会派(議員)名	日本共産党川口市議会議員団	
実施年月日	2025年 3月 １２ 日	
政務活動の具体的内容	項目	①調査研究費 ②研修費 ③広報費 ④広聴費 ⑤要請・陳情活動費 ⑥会議費 ⑦資料作成費 ⑧資料購入費 ⑨人件費 ⑩事務所費 ⑪事務費
	内容	政務活動に要する資料の購入 ※内容を詳細に記載し、報告書がある場合は添付すること。
支出の内容	金額	64240円
	内訳	領収書①６４２４０円 ※添付する領収書等と同一番号を付記し対応関係を明らかにすること
備考		

行	摘要	部数	単価	合計金額
1	D-file 2025年4月発行号(3月号) 上・下	2	2,640	5,280
2	D-file 2025年5月発行号(4月号) 上・下	2	2,640	5,280
3	D-file 2025年6月発行号(5月号) 上・下	2	2,640	5,280
4	D-file 2025年7月発行号(6月号) 上・下	2	2,640	5,280
5	D-file 2025年8月発行号(7月号) 上・下	2	2,640	5,280
6	D-file 2025年9月発行号(8月号) 合本	1	3,300	3,300
7	D-file 2025年10月発行号(9月号) 上・下	2	2,640	5,280
8	D-file 2025年11月発行号(10月号) 上・下	2	2,640	5,280
9	D-file 2025年12月発行号(11月号) 上・下	2	2,640	5,280
10	D-file 2026年1月発行号(12月号) 上・下	2	2,640	5,280
11	D-file 2026年2月発行号(1月号) 合本	1	3,300	3,300
12	D-file 2026年3月発行号(2月号) 上・下	2	2,640	5,280
13	Beacon Vol.101(春号),Vol.102(夏号),Vol.103(秋号),Vol.104(冬号)	4	1,210	4,840
14				
15				
摘要	合計	26	58,400	5,840 64,240

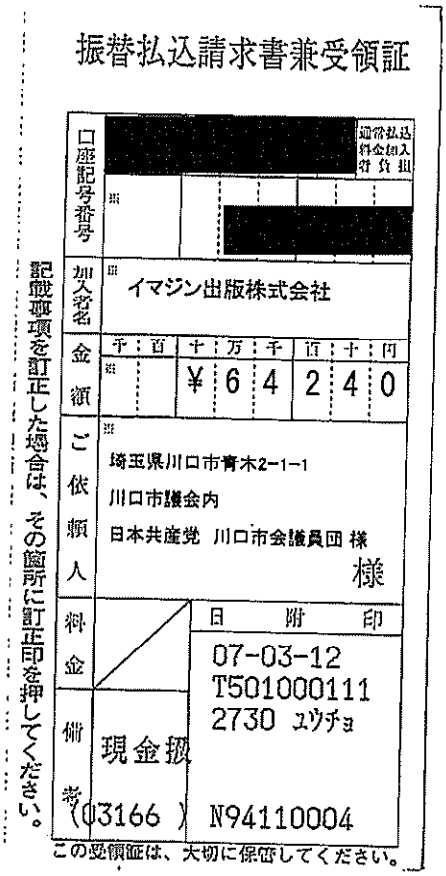
※領収書等は領収書等貼付用紙（別様）に貼付し、この報告書に添付すること

領収書等貼付用紙

管理番号 ※	4-8

領収書等は重ならないように貼付すること

⑦



振替払込請求書兼受領証

口座記号番号	[redacted] 通常払込料金加入者負担
加入者名	イマジン出版株式会社
金額	¥ 6 4 2 4 0 0
ご依頼人	埼玉県川口市青木2-1-1 川口市議会内 日本共産党 川口市会議員団 様 様
料金	日附印 07-03-12 T501000111 2730 ユウチョ
備考	現金扱 (03166) N94110004

記載事項を訂正した場合は、その箇所に訂正印を押してください。

この受領証は、大切に保管してください。

※管理番号は政務活動報告書（個表）と同一とし、複数にわたるときは枝番を付すること

管理番号 ※ 4-8

領収書等は重ならないように貼付すること

請求書

No. 50656

2025年04月01日　頁 1

日本共産党 川口市会議員団 様

14172

下記の通り御請求申し上げます。

¥64,240

[redacted]イマジン出版株式会社
[redacted]代表取締役 片岡幸三
〒112-0013 東京都文京区音羽1-5-8
[redacted]登録番号 T3010001000788
TEL 03-3942-2520 FAX 03-3942-2623

行	商品名	部数	定価		合計金額
1	D-file 2025年4月発行号(3月号) 上・下	2	2,640		5,280
2	D-file 2025年5月発行号(4月号) 上・下	2	2,640		5,280
3	D-file 2025年6月発行号(5月号) 上・下	2	2,640		5,280
4	D-file 2025年7月発行号(6月号) 上・下	2	2,640		5,280
5	D-file 2025年8月発行号(7月号) 上・下	2	2,640		5,280
6	D-file 2025年9月発行号(8月号) 合本	1	3,300		3,300
7	D-file 2025年10月発行号(9月号) 上・下	2	2,640		5,280
8	D-file 2025年11月発行号(10月号) 上・下	2	2,640		5,280
9	D-file 2025年12月発行号(11月号) 上・下	2	2,640		5,280
10	D-file 2026年1月発行号(12月号) 上・下	2	2,640		5,280
11	D-file 2026年2月発行号(1月号) 合本	1	3,300		3,300
12	D-file 2026年3月発行号(2月号) 上・下	2	2,640		5,280
13	Beacon Vol.101(春号),Vol.102(夏号),Vol.103(秋号),Vol.104(冬号)	4	1,210		4,840
14					
15					

摘要	合計	26	10%対象金額	10%消費税額	税込金額
			58,400	5,840	64,240

振込口座 ミズホ銀行エトガワバシ[redacted]

領収書等貼付用紙

※管理番号は政務活動報告書（個表）と同一とし、複数にわたるときは枝番を付すること

政務活動報告書（個表）

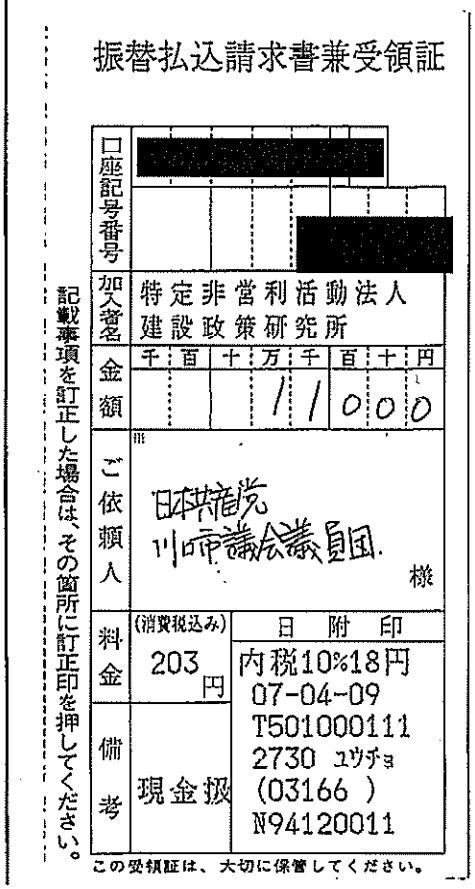
管理番号	４－９	2025　年　7月　31日作成
会派(議員)名	日本共産党川口市議会議員団	
実施年月日	2025年　4月　9日	
政務活動の具体的内容 項目	①調査研究費　②研修費　③広報費　④広聴費 ⑤要請・陳情活動費　⑥会議費　⑦資料作成費　⑧資料購入費 ⑨人件費　⑩事務所費　⑪事務費	
政務活動の具体的内容 内容	政務活動に要する資料の購入及び建設政策についての調査研究に要するものとして ※内容を詳細に記載し、報告書がある場合は添付すること	
支出の内容 金額	11203円	
支出の内容 内訳	領収書①11000円＋手数料203円 建設政策研究所2025年度　団体会費 （建設政策　誌代含む） ※添付する領収書等と同一番号を付記し対応関係を明らかにすること	
備考		

※領収書等は領収書等貼付用紙（別様）に貼付し、この報告書に添付すること

領収書等貼付用紙

管理番号 ※	4-9

領収書等は重ならないように貼付すること

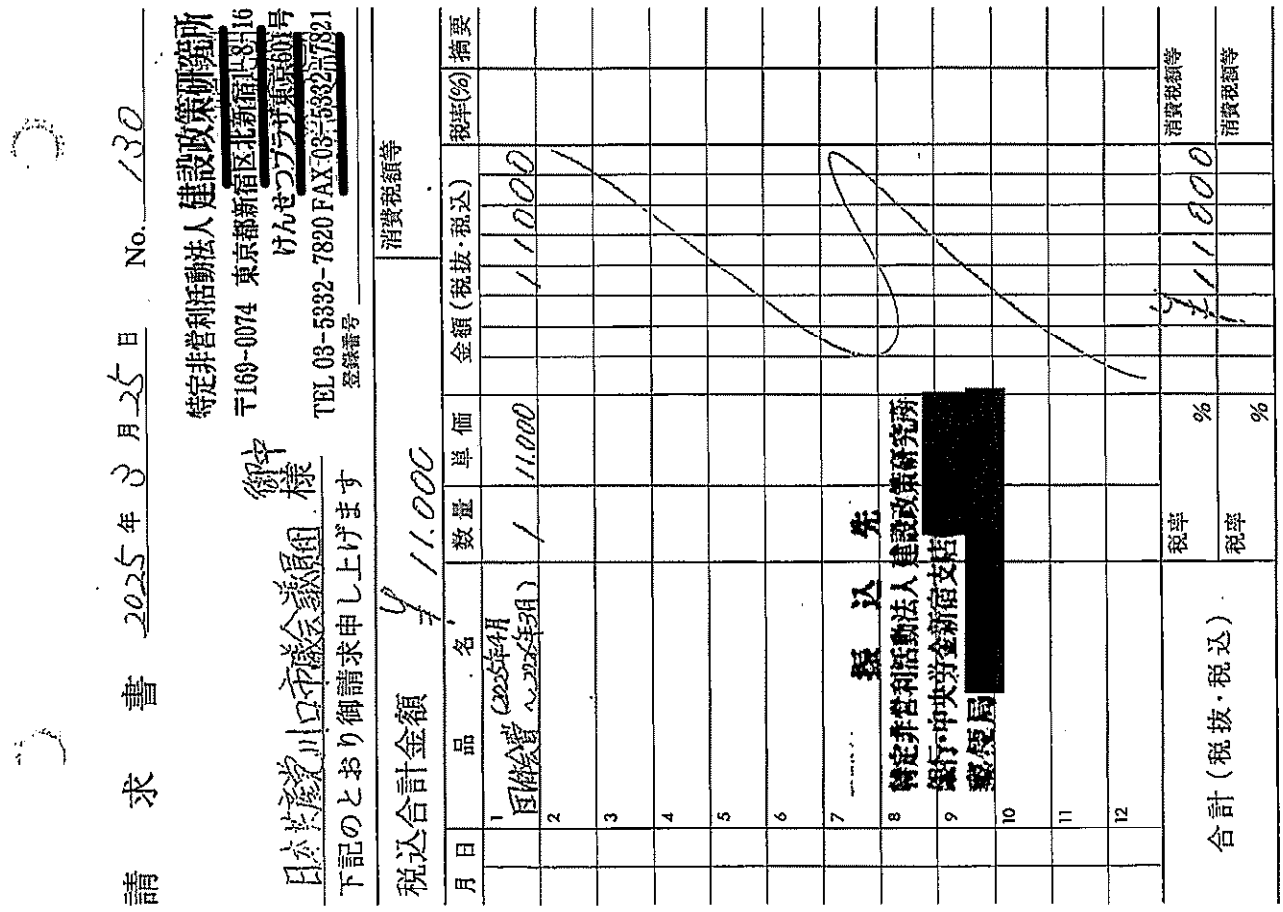


振替払込請求書兼受領証 ①

口座記号番号	[redacted]
加入者名	特定非営利活動法人 建設政策研究所
金額	千 百 十 万 千 百 十 円 / 1 1 0 0 0
依頼人	日本共産党 川口市議会議員団 様
料金	(消費税込み) 203 円
備考	現金扱
日附印	内税10%18円 07-04-09 T501000111 2730 ユウチョ (03166) N94120011

この受領証は、大切に保管してください。

記載事項を訂正した場合は、その箇所に訂正印をお願いします。



請求書 2025年3月25日 No. 130

日本共産党川口市議会議員団 御中 様

特定非営利活動法人 建設政策研究所 [redacted]
〒169-0074 東京都新宿区北新宿1-8-16
けんせつプラザ東京601号
TEL 03-5332-7820 FAX 03-5332-7821
登録番号 [redacted]

下記のとおり御請求申し上げます

税込合計金額 ¥11,000 消費税額等

月日	品名	数量	単価	金額(税抜・税込)	税率(%)	摘要
1	団体会費（2025年4月～2026年3月）	1	11,000	11,000		
2						
3						
4						
5						
6						
7	振込先					
8	特定非営利活動法人 建設政策研究所					
9	銀行・中央労金新宿支店 [redacted]					
10	預金口座 [redacted]					
11						
12						
	合計（税抜・税込）			¥11,000		

税率 % 消費税額等
税率 % 消費税額等

ユクヨ ウ-322

※管理番号は政務活動報告書（個表）と同一とし、複数にわたるときは枝番を付すること

政務活動報告書（個表）

管理番号	４－１０	2025 年 7月 31日作成
会派(議員)名	日本共産党川口市議会議員団	
実施年月日	2025年 ４ 月 １６日	
政務活動の具体的内容 項目	①調査研究費 ②研修費 ③広報費 ④広聴費 ⑤要請・陳情活動費 ⑥会議費 ⑦資料作成費 ⑧資料購入費 ⑨人件費 ⑩事務所費 ⑪事務費	
政務活動の具体的内容 内容	政務活動に要する資料の購入 ※内容を詳細に記載し、報告書がある場合は添付すること	
支出の内容 金額	16500円	
支出の内容 内訳	領収書①16500円 日本教育新聞 4月～９月 ※添付する領収書等と同一番号を付記し対応関係を明らかにすること	
備考		

※領収書等は領収書等貼付用紙（別様）に貼付し、この報告書に添付すること

領収書等貼付用紙

管理番号 ※	4-10

領収書等は重ならないように貼付すること

①

払込金受入票（振込依頼書）

口座記号番号	[redacted]
加入者名	日本教育新聞社
金額	千 百 十 万 千 百 十 円 ／ 1 6 5 0 0
振込先	銀行 支店
ご依頼人	おところ・おなまえ 457667 ／ 川口市共産党市会議員団
料金	
備考	附印

22771 25.4.16 川口青西 ゆうゆう窓口

CVSご利用の場合は取扱店舗保管

（店控）

切り取らないでお出しください。

振替払込請求書兼受領証（振込金（兼手数料）受領書）

口座記号番号	[redacted]
加入者名	日本教育新聞社
金額	千 百 十 万 千 百 十 円 ／ 1 6 5 0 0
振込先	銀行 支店
ご依頼人	おなまえ 457667 ／ 川口市共産党市会議員団
料金	円
備考	附印

22771 25.4.16 川口青西 ゆうゆう窓口

（ゆうちょ銀行）

（お客様控）

この受領証は、大切に保管してください。

CVS収納用収入印紙貼付欄

各部の記載事項に間違いのないことをお確かめください。

請　求　書

2025 年　4 月　3 日

川口市共産党市会議員団　様

「日本教育新聞」をご購読賜りまして厚く御礼申し上げます。
下記の通りご請求申し上げます。
※お支払い方法についてはこの請求書の裏面をお読みください。

株式会社 日本教育新聞社
代表取締役 小林 幹長 [redacted]
東京都港区白金[redacted]
電話 03（[redacted]）

《お支払い先》
・振替払込 [redacted]
・銀行振込 みずほ銀行虎ノ門支店 [redacted]
・口座名義 株式会社日本教育新聞社

合計請求額	16,500 円	読者コード	[redacted]	請求書番号	0004761287

（内税）

【お願い】銀行からのご送金の際は、ご依頼人の前に上記の読者コードを入力してください。

	品　名	部数	期　間	金　額	備　考
前回請求額				16,500 円	2024/10-2025/03
今回入金額				16,500 円	
差引繰越額				円	
今回請求額	日本教育新聞	1部	6ヶ月分	16,500 円	2025/04-2025/09
合計請求額	日本教育新聞	1部	6ヶ月分	16,500 円	2025/04-2025/09

※管理番号は政務活動報告書（個表）と同一とし、複数にわたるときは枝番を付すること

政務活動報告書（個表）

管理番号		４－11	2025　年　7月　31日作成
会派(議員)名		日本共産党川口市議会議員団	
実施年月日		2025年　４　月　９　日	
政務活動の具体的内容	項　　目	①調査研究費　②研修費　③広報費　④広聴費 ⑤要請・陳情活動費　⑥会議費　⑦資料作成費　⑧資料購入費 ⑨人件費　⑩事務所費　⑪事務費	
	内　　容	政務活動に要する資料の購入 ※内容を詳細に記載し、報告書がある場合は添付すること	
支出の内容	金　　額	8603円	
	内　　訳	領収書①8400円＋手数料203円 区画整理再開発通信 ※添付する領収書等と同一番号を付記し対応関係を明らかにすること	
備　　考			

※領収書等は領収書等貼付用紙（別様）に貼付し、この報告書に添付すること

領収書等貼付用紙

管理番号 ※	4-11

領収書等は重ならないように貼付すること

①

振替払込請求書兼受領証

口座記号番号	[redacted]							
加入者名	区画整理・再開発対策全国連絡会議							
金額	千	百	十	万	千	百	十	円
	※				8	4	0	0
ご依頼人	おなまえ ※ 日本共産党川口市議団 控室様							様
料金	(消費税込み) 203 円	日附印 内税10%18円 07-04-09 T501000111 2730 ユウデョ (03166) N94120009						
備考	現金扱							

記載事項を訂正した場合は、その箇所に訂正印を押してください。

この受領証は、大切に保管してください。

※管理番号は政務活動報告書（個表）と同一とし、複数にわたるときは枝番を付すること

管理番号 ※ 4-11 -②

領収書等は重ならないように貼付すること

領収書等貼付用紙

2025年3月5日

332-8601
日本共産党川口市議団控室　様

請　求　書

先にご納入いただきました会費・誌代がなくなりました。下記のとおりご送金をお願いいたします。

なお当連絡会議の会費・誌代は「前納制を原則」としてお願いしておりますが、「退会・中止なさる場合」はファックス、メール、ハガキ、その他などで必ずご連絡をお願いいたします。

2025 年　4 月分より　1 年分＝￥　8400 円

特定非営利活動法人
めざせ！　住民主権のまちづくり
区画整理・再開発対策全国連絡会議
162-8512 新宿区矢来町 123 矢来ビル 4F
TEL03-5261-4031　FAX03-5261-4032
メール：info@kukaku.org
ホームページ：http://kukaku.org/
（「区画整理・再開発」で即、検索）

■郵便局から下記の払込取扱票でお送り下さい。銀行振込の場合の口座は下記のとおりです。銀行振込の場合はコンビニのＡＴＭからもお送りいただけます。その際は、送り主の方が分からないことがありますので、①銀行振込日、②お名前、③下記「会員・読者番号」をファックス、メールなどでお知らせください。

○三菱ＵＦＪ銀行飯田橋支店 [redacted]
○ゆうちょ銀行〇一九(ゼロイチキュウ) 店 [redacted]
（名義）区画整理・再開発対策全国連絡会議

※管理番号は政務活動報告書（個表）と同一とし、複数にわたるときは枝番を付すること

政務活動報告書（個表）

管理番号		4－12	2025 年 7月 31日作成
会派(議員)名		日本共産党川口市議会議員団	
実施年月日		2025年 4 月 9 日	
政務活動の具体的内容	項目	①調査研究費 ②研修費 ③広報費 ④広聴費 ⑤要請・陳情活動費 ⑥会議費 ⑦資料作成費 ⑧資料購入費 ⑨人件費 ⑩事務所費 ⑪事務費	
	内容	政務活動に要する資料の購入 ※内容を詳細に記載し、報告書がある場合は添付すること	
支出の内容	金額	5720円	
	内訳	領収書①5720円 季刊 自治体法務研究 2025年夏号～2026年春号 ※添付する領収書等と同一番号を付記し対応関係を明らかにすること	
備考			

※領収書等は領収書等貼付用紙（別様）に貼付し、この報告書に添付すること

領収書等貼付用紙

管理番号 ※	4-12

領収書等は重ならないように貼付すること

①

通常払込料金加入者負担

振替払込請求書兼受領証

口座記号番号 [redacted]

加入者名 株式会社きょうせい

金額 ¥ 5,720

振込先 みずほ銀行 銀行 東京営業部 店

ご依頼人住所氏名 [redacted]
カ）キョウセイ
埼玉県川口市

日本共産党川口市議員団

要打電項目：504008773 様

受領金額 円

日附印
07-04-09
T501000111
2730 ユウチョ

備考 現金扱
(03166)
N94120008 (CVS等店舗控)

この受領証は、大切に保管してください。

登録番号：T1010001100425

請求書

令和 7年 4月 1日

様

下記のとおりご請求いたします。
(0411-00240091)

東京都江東区新木場1丁目18番11号 (〒136-8575)

株式会社ぎょうせい [redacted]

代表取締役 [redacted]

社長 西本 功

E

ご請求額	¥5,720.
内消費税10%	¥520.

お得意様No.(請求No.) [redacted] (504008773)

お支払は令和 7年 5月 31日までにお願いします。

品名	追録号数	数量	単価	金額	備考
季刊 自治体法務研究 2025年夏号～2026年春号	購読料	1	5,720	5,720	

N 01250028579 (463)

(振込先) みずほ銀行東京営業部 (001) カ）キョウセイ

(要打電項目) [redacted] ホンキョウカサントウ カワグチシキボイ

※管理番号は政務活動報告書（個表）と同一とし、複数にわたるときは枝番を付すること

政務活動報告書（個表）

管理番号		４－13	2025 年 7月 31日作成
会派(議員)名		日本共産党川口市議会議員団	
実施年月日		2024年 7月 2 日	
政務活動の具体的内容	項目	①調査研究費 ②研修費 ③広報費 ④広聴費 ⑤要請・陳情活動費 ⑥会議費 ⑦資料作成費 ⑧資料購入費 ⑨人件費 ⑩事務所費 ⑪事務費	
	内容	政務活動に要する資料の購入 ※内容を詳細に記載し、報告書がある場合は添付すること	
支出の内容	金額	667円	
	内訳	領収書① 4000円のうち667円を請求 ノー消費税 紙代 2025.4～7 ※添付する領収書等と同一番号を付記し対応関係を明らかにすること	
備考		※領収書原本は2024年度の管理番号6－7に添付	

※領収書等は領収書等貼付用紙（別様）に貼付し、この報告書に添付すること

2025度 4日　　領収書等貼付用紙

管理番号 ※	4-13

2025. 4-7. 667円

領収書等は重ならないように貼付すること

①

振替払込請求書兼受領証

口座記号番号	[redacted]
加入者名	消費税をなくす全国の会
金額	¥4000
ご依頼人	日本共産党 川口市議会議員団 様
料金	(消費税込み) 203円
備考	現金扱
日附印	内税10%18円 06-07-02 T501000111 2730 ユウチョ (03166) N94240007

記載事項を訂正した場合は、その箇所に訂正印を押してください。

この受領証は、大切に保管してください。

『ノー消費税』の紙代ご送金のお願い

不安定な気候が続きますが、皆様お元気でお過ごしのことと存じます。大雨の被害にあわれた方にお見舞い申し上げます。いつもご購読ありがとうございます。

本日、『ノー消費税』7月号（395号）をお届けいたします。

さて、今回は『ノー消費税』の紙代の請求についてご連絡いたします。

今回請求します紙代は、2024年8月号(396号)から2025年7月号(407号)までの1年分2000円です。(3部以上は割引があります)　2000×2部＝4000円

会費のない「会」として、会報代は大事な活動費です。恐縮ですが、前納をお願いしています。ご協力をお願いします。

お振込みの際、必ず購読者名で住所・氏名を記入のうえお送りください。

いま、会報を拡げようと努力しています。ぜひお友だちをご紹介ください。無料で宣伝紙をお送りします。「2024年パンフ」も好評です。ぜひご注文ください。1部100円で10部以上は割引があります。また会報についてのご要望などございましたら、お寄せください。

2024年6月25日

消費税をなくす全国の会

[redacted]

※管理番号は政務活動報告書（個表）と同一とし、複数にわたるときは枝番を付すること

政務活動報告書（個表）

管理番号	5-1	2025 年 7月 31日作成
会派(議員)名	日本共産党川口市議会議員団	
実施年月日	2025年 5 月 30 日,6月５日	
政務活動の具体的内容 項目	①調査研究費 ②研修費 ③広報費 ④広聴費 ⑤要請・陳情活動費 ⑥会議費 ⑦資料作成費 ⑧資料購入費 ⑨人件費 ⑩事務所費 ⑪事務費	
政務活動の具体的内容 内容	会派が行う調査研究活動、議会活動及び市の政策について 市民に報告し広報するために要する経費 市政報告 「新川口」発行に要する経費 ※内容を詳細に記載し、報告書がある場合は添付すること	
支出の内容 金額	249440円	
支出の内容 内訳	印刷代 領収書① 234000円 版下作成代 領収書② 15000円＋手数料４４０円 ※添付する領収書等と同一番号を付記し対応関係を明らかにすること	
備考		

※領収書等は領収書等貼付用紙（別様）に貼付し、この報告書に添付すること

~~4-5~~

領収書等貼付用紙

管理番号 ※	5-1

領収書等は重ならないように貼付すること

①

領　収　書

日本共産党川口市議会議員団　様

¥234,000.-

議会報告「新川口」印刷代として

印刷日	概要	単価	枚数	金額
5月 7日 1788号	B4両面	4.5円	13000枚	58,500
5月14日 1789号	B4両面	4.5円	13000枚	58,500
5月21日 1790号	B4両面	4.5円	13000枚	58,500
5月28日 1791号	B4両面	4.5円	13000枚	58,500
合計				234,000

印刷、印刷用紙代として上記金額、たしかに領収いたしました。

2025年　5月　30日

日本共産党埼玉南部領域委員会
総務担当

[redacted]

川口市前川2-28-10
電話 048-267-8411

※管理番号は政務活動報告書（個表）と同一とし、複数にわたるときは枝番を付すること

領収書等貼付用紙

管理番号※	5-1	-②

領収書等は重ならないように貼付すること

請　求　書

日本共産党川口市議会議員団　様

¥234,000-

議会報告「新川口」印刷代として

印刷日	概要	単価	枚数	金額
5月7日	1788号 5月11日付	B4両面 4.5円	13000枚	58,500
5月14日	1789号 5月18日付	B4両面 4.5円	13000枚	58,500
5月21日	1790号 5月25日付	B4両面 4.5円	13000枚	58,500
5月28日	1791号 6月1日付	B4両面 4.5円	13000枚	58,500
	合計			234,000

印刷、印刷用紙代として上記金額を請求いたします。

2025年　5月 28日

日本共産党埼玉南部地区委員会

総務担当 [redacted]

川口市前川2-28-17

電話 048-256-[redacted]8411

※管理番号は政務活動報告書（個表）と同一とし、複数にわたるときは枝番を付すること

領収書等貼付用紙

管理番号 ※	5-1 ③

領収書等は重ならないように貼付すること

②

キャッシュサービスご利用明細

毎度ありがとうございます。
お取引内容をお確かめのうえ、お持ち帰りください。

埼玉りそな銀行

取引銀行	取引店	口座番号
0017	0357	[redacted]

取扱店	お取引日	時刻
35762	07-06-05	10:22

お取引内容	お取引金額(円)	手数料
振込	¥15,000	¥440

お取引後の残高(円)	おつり
**********	

お取引現金内訳 (1万円) 万円 (5千円) 千円 (1千円) 千円 (硬貨) 円 認証

お振込明細またはご案内 電信

お受取人
ミスズ ホ
シソシ゛ユク
[redacted]
登録番号 0004

ご依頼人
ニホンキヨウサンソトウ カワグチシ カイキ様
電話番号 [redacted]
取扱番号 400051

印紙税申告納付につき浦和税務署承認済

*印紙税を納付しない場合は*印で消しております。 →

※管理番号は政務活動報告書（個表）と同一とし、複数にわたるときは枝番を付すること

6月市議会にむけみなさんのご意見ご要望をお寄せください

2025年度の川口市議会6月定例会が6月2日(月)に開会予定です。
6月市議会に請願の提出を予定する方は5月26日(月)が締切となります。

また、日本共産党川口市議団からは金子ゆきひろ議員、ふじしまともこ議員が一般質問を行う予定です。

みなさんから寄せられた声を市政に届けてまいります。ぜひくらしのお困りごと、市政へのご意見ご要望など日本共産党川口市議団へおよせください。

6月市議会の日程(案)		
	開会	6月2日(月)
	一般質問	6月11日(水)～13日(金)
		6月16日(月)～17日(火)
	常任委員会(総務)(建設消防)	6月19日(木)
	常任委員会(福祉保健)(環境経済文教)	6月20日(金)
	閉会	6月25日(水)

※日程は予定であり、変更となる場合もあります。正式な日程は、5月28日(水)開催予定の議会運営委員会で協議されます。

本会議・委員会はいつでも傍聴できます。また本会議は、インターネット中継でご覧いただけます。

【特別委員会の開催予定】

都市基盤整備・危機管理対策特別委員会	5月21日	13:30～
地域活性化・生活環境向上特別委員会	5月22日	13:30～
保健医療・子ども家庭支援等福祉対策特別委員会	5月21日	13:30～
未来創造・教育力向上特別委員会	5月20日	13:30～

新[redacted]
2025年5月11日 No.1788
日本共産党川口市議会議員団[redacted]

金子ゆきひろ　松本さちえ　板橋ひろみ　ふじしまともこ

知っ得情報 令和7年度5月 市営住宅入居者募集

5月1日(木)から21日(水)まで(5月21日(水)の消印有効)

市営住宅への入居を希望される方は、市内各支所などで申込書同封の「入居者募集のしおり」が配布されますので、内容をよく確認のうえ、郵送でお申し込み下さい。

お問い合わせは、川口市営住宅入居サービスセンターまたは、日本共産党市議団までご相談を。

埼玉県住宅供給公社　川口市営住宅入居サービスセンター
川口市三ツ和1-14-3(鳩ヶ谷庁舎1階)受付時間:8時30分～17時15分
電話:048-729-5967　ファックス:048-283-8117

「入居者募集のしおり」の配布場所について

第一本庁舎2階総合案内、第二庁舎1階ロビー
市内各支所(新郷、神根、芝、安行、鳩ヶ谷)、川口駅前行政センター
各駅連絡室(西川口駅、蕨駅前芝、鳩ヶ谷駅)、東川口駅前行政センター
川口市営住宅入居サービスセンター
鳩ヶ谷庁舎1階受付、4階住宅政策課

申込書類について

○障害者世帯に該当して優遇世帯区分で申し込まれる方は、優遇世帯に該当することが分かる手帳の写しを必ず添付してください。手帳の写しがない場合は優遇区分にチェックが入っていても、優遇区分の取り扱いになりません。

○自主避難者世帯に該当して優遇世帯区分で申し込まれる方は、優遇世帯に該当することが分かる居住実績証明書の写しを必ず添付してください。証明書の写しがない場合は優遇区分にチェックが入っていても、優遇区分の取り扱いができません。

○複数回落選世帯で、離婚などにより名義人の苗字が変わった場合は「その他」欄に必ず明記してください。

第96回川口地区メーデー



今年の川口地区メーデーは18の団体250人が参加しました。昨年は雨でしたが今年は天候に恵まれた上に若い人の参加も多かったです。日本共産党から山崎県議と川口市議団も参加しました。

川口市中から集まった労働組合や市民団体から、有志が各団体ごとにマイクを回して主張をしました。各団体気合の入った主張をされプラカードや横断幕も力作ぞろいでした。

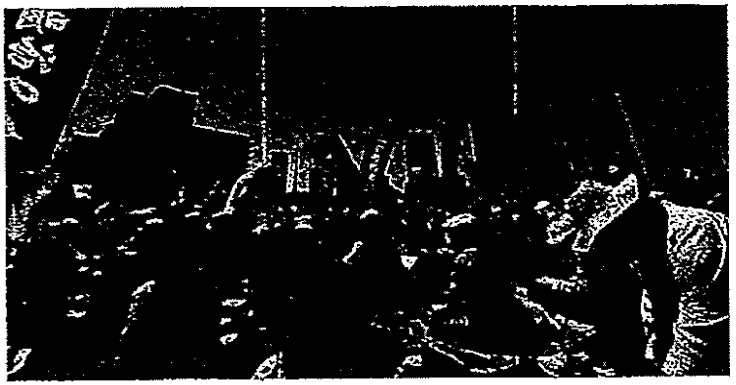
「いのちと暮らしを守り、「憲法」を生かす政治への流れをつくり、国民要求実現を勝ち取る為に選挙闘争に勝利しましょう。」とメーデー宣言が読み上げられ、団結ガンバローの声出しを行いました。そして西公園を出て「インボイスは廃止しろ」「マイナ保険証の押し付け反対」「年金額を引き上げろ」などシュプレヒコールを上げながら川口駅周辺を約1.3km歩くデモ行進が行われました。

5

日本国憲法を掲げて戦争のない世界を
憲法大集会に38,000人参加

「未来は変えられる！戦争ではなく、平和な暮らし！2025憲法大集会」が、憲法記念日の５月３日(土)東京の有明防災公園で開催され、日本共産党川口市議団からも金子ゆきひろ市議、ふじしまともこ市議が参加しました。

開会挨拶に立った菱山南帆子さん(戦争させない・９条壊すな！ 総がかり行動実行委員会)は「10年前の2015年の憲法大集会は分断を乗り越えて結集して、その力が安保法制許さない大きな力となった」と発言。



その後のスピーチでは、ノーベル平和賞を受賞した日本被団協の田中熙巳さんは「核兵器が実際に使われる危険性がある現代において、その危機感から一貫して核廃絶を訴えてきた被爆者たちに光が当てられたと分析している」と発言、元経産省官僚の古賀茂明さんは「アメリカとの関係だけで、そして軍事的対応だけで判断せずに視野を広げて対応する政府に」と訴えました。

政党からは、立憲民主党の辻元清美代表代行は「衆議院で議論されている緊急事態条項は、自民・公明含め、必要ないというのが参議院の意見」と訴え、日本共産党の田村智子委員長は「憲法を掲げて戦争の心配のない東アジア、平和をつくる」と訴えました。

社民党の大椿ゆうこ副党首は「自身が雇い止めにあい、労働組合と日本国憲法に出会った。憲法はどんどん国民が使っていくもの」と訴えました。その他、れいわ新選組のくしぶち万里共同代表、参院会派「沖縄の風」のイハ洋一参議院議員も挨拶しました。

憲法大集会には昨年を上回る38,000人が参加しました。

5-1

「続・水どう宝」の上映・意見交換会
発がん性物質 PFASピーファスってなに？
考えるつどいに参加

５月11日に命の水を守る川口市民の会が主催し、映画上映会などのつどいが戸塚公民館で開かれました。ＰＦＡＳは有機フッ素化合物の総称です。このうちの一部は分解されにくく人体や環境に蓄積することが分かっており、腎臓がん、コレステロールなど脂質異常症、胎児・乳児の成育阻害、抗体反応の低下などの危険があるとされています。

米軍はＰＦＡＳを含む泡消火剤を使い、各地の基地などで消火訓練を繰り返してきました。沖縄とアメリカの汚染に迫ったドキュメンタリー映画「続・水どう宝」は、汚染物質から子どもを守ってほしいと沖縄の一人の母が声をあげるところから始まり、米国では次々と癌で倒れる人々とともに、国を動かした母の訴えなどが伝えられ現実を直視する取り組みでした。

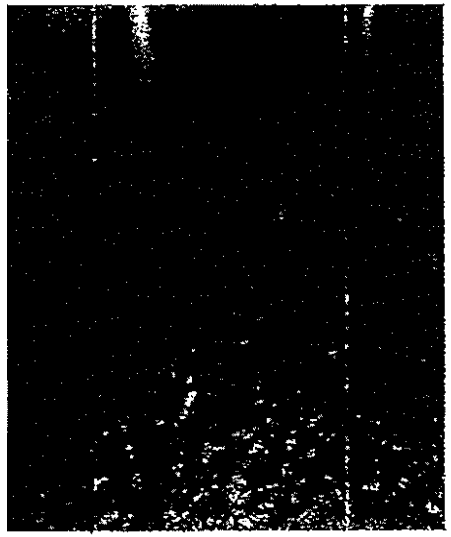
主催者から、命の水を守るために、この映画を少人数の集まりでもいいので、多くの人々に見てもらえるよう参加者にも呼びかけられました。また、川口市の水質検査結果(2023年)について、川口市の結果はPFOS、PFOAの１リットルあたり50ナノグラムが目標値のところ、基準を下回る９ナノグラムが最高値でしたが、日本の指標値は欧米に比べて 非常に緩い値であり、米国では１リットルあたり４ナノグラム となっているとの報告がされ、市民の多くがこうした情報を知ることができるよう積極的な情報公開が必要であることが訴えられました。

最後に、川口市において水道料金・下水道使用料のあり方について現在検討されているが、料金引き上げとならないよう一緒に声をあげることが呼びかけられました。

新 [redacted] 口
2025年5月18日 No.1789
日本共産党川口市議会議員団 [redacted]
金子ゆきひろ　松本さちえ　板橋ひろみ　ふじしまともこ

朝日環境センターの一部再開を発表

今年１月３日に朝日環境センターのごみピット内で発生した火災の影響で、現在ごみの焼却ができない状況が続いています。収集したごみの焼却は戸塚環境センターと埼玉県内や都内の自治体へご協力頂き、民間事業者にも一部依頼をしています。



市では施設の修繕に向けて取り組んでおり、被害状況はごみクレーン２台、電気ケーブル、位置センサー、レールとごみ投入扉、ごみピット内照明設備、消防設備（放水銃損傷）となっていました。これまで12月の焼却処理再開を予定していましたが、建築構造物補修工事等の工期の短縮が可能になったことから、10月１日より焼却処理の一部を再開すると公表されました。日本共産党川口市議団の松本・ふじしまの両市議は５月13日にごみピット内の現状を視察してきました。

ごみピット内の２台のクレーンのうち１台は部品交換で復旧が可能であったため資材の確保が行え、10月から当面はクレーン１台で対応できる140ｔ/日の焼却量（１炉）、パッカー車約100台の搬入を予定しているとのことです。ピット内のもう一つのクレーンは火災の影響でクレーンの支柱部分の補修が必要であり、ごみピットの屋根を一部外して工事が必要になるため、６月市議会で予算審議後に工事を行い来年３月に復旧予定です。さらに再発防止策として、発火監視装置や自動放水、ピット内カメラのデジタル化とモニターを整備し、常時監視も見やすくするなどの対策が予定されています。

火災から約５カ月が経過していますが、ごみピット内は火災当時のままです。これから気温も高くなり、ごみの臭気の影響が増すことも想定されます。視察した５月13日は臭いもせず、また自動消臭の装置の準備もしているそうです。

近隣住民への工事の影響やごみ収集での市民の協力など多くの市民に影響が及んでいます。早い復旧と再発防止に向けたごみ分別の周知など、今後も党市議団も取り組んでいきます。

知っ得情報

ご存じですか？ 特別障害者手当

国会において、日本共産党の田村貴昭衆議院議員は、特別障害者手当について自治体、医療機関等へ制度の周知徹底するよう求め、厚労大臣も「周知に努める」と答弁しました。20歳以上で、日常生活において常時特別な介護を要する在宅の重度障害者に対して、障害によって生ずる特別な負担の一助として手当が支給されます。要介護４、５の人でも対象となる可能性があります。また、障害者手帳を取得していない人も支給の対象になる場合があります。

問 対象者はどうなっていますか？

答 ①おおむね身体障害者手帳１級および２級の障害が重複するかた
②療育手帳○A（丸エー）で常時特別な介護を要するかた
③精神障害、血液障害、肝臓障害等で上記と同程度以上の障害を有するかた
※所定の診断書により、判定されます。

問 手当額はどのくらいですか？

答 月額29,520円（2025年４月１日現在）です

問 対象とならない人は？

答 (1)障害者本人および扶養義務者の前年の所得が一定以上の方

扶養親族数	０人	１人	２人以上１人増すごとに
障害者本人	3,604,000円	3,984,000円	380,000円加算
扶養義務者	6,287,000円	6,536,000円	213,000円加算

(2)施設に入所しているかた
※特別養護老人ホーム入所は対象外ですが、サービス付き高齢者住宅、有料老人ホームや障害者グループホームなどの入居は対象
(3)継続して３カ月をこえて病院等に入院しているかた

お問い合わせは➡川口市障害福祉課手帳係
所在地 〒332-8601川口市青木２-１-１(第一本庁舎２階)
電話 048-259-7678（直通） **ファックス 048-259-7943**

特定個人情報保護評価書（案）について
パブリック・コメント募集

特定個人情報保護評価とは、個人番号（マイナンバー）を含む個人情報（特定個人情報）の漏洩等に関する懸念を払拭する制度です。すでにHP公表されている個人住民税の課税に関する事務と地方税の収納・滞納整理に関する事務に関する特定個人情報保護評価書について一部内容を変更（再実施）することに伴い、広く市民からの意見を参考にするためにパブリック・コメントの募集が行われます。

【意見募集期間】
令和７年５月14日（水）～６月12日（木）

【公表方法】
●市HPに掲載
●情報政策課、評価書記載事務担当課
●市政情報コーナーでの閲覧（市役所第一本庁舎4階）
※個人住民税の課税に関する事務は市民税課
●地方税の収納・滞納生理に関する事務は納税課、税制

【提出方法】
特に書式は定められていませんが住所、氏名、電話番号、意見の対象とする事務名を記入してください。

提出方法	提出先
書面の持参	市役所第一本庁舎
郵送	〒332-8601　川口市青木2－1－1　川口市役所 企画財政部　情報政策課あて（締め切り当日消印有効）
FAX	048-258-1203
電子メール	040.03000@city.kawaguchi.saitama.jp

お問い合わせ
情報政策課　電話 048-259-7241

川口市上下水道耐震化計画について

都市基盤整備・危機管理対策特別委員会報告より

川口市上下水道耐震化計画は、上位計画である「第５次川口市総合計画」に定める基本方針に基づき、水道事業においては「アクアプラン川口21」、下水道事業においては「川口市公共下水道事業経営戦略」及び「川口市下水道総合地震対策計画」に掲げる施策を実現するものです。

１ 計画の概要

上下水道システムの最重要施設である浄配水場、下水処理場等の急所施設及び災害拠点病院、避難所、防災拠点等の重要施設（153施設）を設定した後、急所施設及び重要施設に接続する上下水道管路等について、今後概ね60年間で耐震化を完了することを目指し、このうち令和７年度から令和11年度までの５年間で優先的に耐震化を進める必要がある急所施設及び重要施設（27施設）に接続する上下水道管路等を対象に耐震化を計画したものです。

急所施設：30施設（その施設が機能を失えばシステム全体が機能を失う重要施設）
重要施設：153施設（避難所、災害拠点病院、災害拠点等の重要施設）

２ 計画期間

令和７年４月から令和12年３月までの５年間とする。なお、進捗状況を確認し、概ね５年毎に計画の更新を行うもの。

３ 優先的に耐震化を進める対象施設―急所施設の整備内容の年次計画

項　目	実施年度	備　考
浄水施設	令和７年度～令和８年度	神根浄水場１施設
送水施設（送水管）	令和７年度～令和10年度	送水管601m
重要施設までの水道管路	令和７年度～令和11年度	水道管2，314m
重要施設に接続する下水道管路	令和７年度～令和11年度	下水道管3312m
ポンプ場	令和９年度	新堀中継ポンプ場１施設

川口市議会６月定例会が開会されます

６月２日（月）から川口市議会６月定例会が開会予定となっています。日本共産党川口市議団からは金子ゆきひろ市議とふじしまともこ市議が一般質問を行う予定としています。

日本は日本国憲法のもと国の政治は議院内閣制となっていますが、地方政治は二元代表制としていて、各市町村の首長も議会もともに選挙で選ばれた代表による政治となっています。なので市長のもとに市議会があると誤解しているかたもいますが、市長も議会もともに代表となっています。なので本来は地方政治における議会は与党・野党という概念ではなく、議会全体として首長、行政を監視する役割を持っています。議員は議会全体としての権能を持っています。そうした市議会での議員の活動を傍聴することは市政参加の一つの方法であり、議会を実際に社会を変えるための公器として役割を発揮させる上でも大切です。

７月の無料法律相談

◎日時／７月８日（火）18時～

◎会場／日本共産党埼玉南部地区委員会事務所２階

事前に電話予約の上、お越しください。なお、申し込みの際は氏名、電話番号をお伝えください。当日は筆記用具などご持参ください。相談希望の方は党市議会議員、または下記電話までご連絡下さい。

主催：日本共産党川口市議会議員団

[redacted]

新[redacted]口
2025年５月25日　No.1790
日本共産党川口市議会議員団
[redacted]

金子ゆきひろ　松本さちえ　板橋ひろみ　ふじしまともこ

2026年度からの水道料金・下水道使用料の引上げ議論がはじまっています

川口市の来年度からの水道料金と下水道使用料の見直しのための議論が、上下水道運営審議会で進められています。

前回の審議会では2026年度からの改定に向け水道料金を平均26.74%、下水道使用料を平均27.16%引き上げることを前提に審議が進められることが確認されていました。

5月14日に開催された審議会では水道料金、下水道使用料の改定案が示されました。右記の表のように水道・下水道の口径別基本料金や従量料金の見直し案となっています。

改定案の中では「基本資料の廃止」が方針として示されています。2点目に従量料金における逓増度の緩和を進める内容です。「基本水量の廃止」は、市は公衆衛生の向上や生活環境の改善を図るという目的は概ね達成していること、水道料金算定要綱において漸進的に解消することとされていることから廃止するとの説明です。

また、従量料金の逓増度(※1)の緩和については大口使用者に負担が偏っているため、負担の公平性と経営の安定性の観点で一般家庭などの小口使用者の過度の負担とならないように配慮しながら見直すとしています。これにより、逓増度は水道で4.24→4.12へ、下水道では2.59→2.53になります。

今回の改定案では一般家庭に多い水道の口径20mm管で一月20㎥を使用した場合の家庭の負担額は水道で990円/月、下水道で584円/月の増加となり1574円/月の負担増です。

一般家庭に見込まれる改定率は平均家庭率よりも高くなっています。

1月あたりの負担額

水道料金

使用水量	料金（税込） 支払額	料金（税込） 現行	改定額	改定率
0㎥	2,211円	1,815円	396円	21.82%
10㎥	2,321円		506円	27.88%
20㎥	**4,543円**	**3,553円**	**990円**	**27.86%**
30㎥	8,129円	6,369円	1,760円	27.63%

下水道使用料

使用水量	料金（税込） 支払額	料金（税込） 現行	改定額	改定率
0㎥	1,152円	975円	177円	18.15%
10㎥	1,262円		287円	29.44%
20㎥	**2,582円**	**1,998円**	**584円**	**29.23%**
30㎥	4,166円	3,230円	584円	28.98%

水道料金改定（案）

口径（mm）	基本料金 料金（税込）	基本水量	増加幅（税込）	改定率	従量料金(1㎥につき) 使用水量	料金（税込）	増加幅（税込）	改定率
13	1,331円	廃止	220円	19.80%	0超～10㎥	11.0円	—	—
					10㎥超～20㎥	222.2円	48.4円	27.85%
20	2,211円		396円	21.82%	20㎥超～50㎥	358.6円	77.0円	27.34%
					50㎥超～100㎥	420.2円	90.2円	27.33%
25	2,882円		539円	23.00%	100㎥超～200㎥	477.4円	101.2円	26.90%
					200㎥超～	532.4円	110.0円	26.04%
30	4,037円		847円	26.55%	0超～100㎥	420.2円	90.2円	27.33%
40	6,490円		1,364円	26.61%	100㎥超～200㎥	477.4円	101.2円	26.90%
50	16,863円		3,553円	26.69%				
75	31,614円		6,666円	26.72%	200㎥超～500㎥	534.6円	112.2円	26.56%
100	56,210円		11,858円	26.74%	500㎥超～1,000㎥	545.6円	114.4円	26.53%
150	140,525円		29,645円	26.74%				
200	275,781円		58,179円	26.74%	1000㎥超～	594.0円	123.2円	26.17%

下水道使用料改定（案）

種別	基本料金 料金（税込）	基本水量	増加幅（税込）	改定率	従量料金(1㎥につき) 使用水量	料金（税込）	増加幅（税込）	改定率
一般汚水	1152.8円	廃止	177.1	18.15%	0超～10㎥	11.0円	—	—
					10㎥超～20㎥	132.0円	29.7円	29.03%
					20㎥超～50㎥	158.4円	35.2円	28.57%
					50㎥超～100㎥	184.8円	40.7円	28.24%
					100㎥超～200㎥	209.0円	45.1円	27.52%
					200㎥超～500㎥	235.4円	50.6円	27.38%
					500㎥超～1,000㎥	261.8円	55.0円	26.60%
					1,000㎥超～2,500㎥	290.4円	61.6円	26.92%
					2,500㎥超～	319.0円	66.0円	26.09%

※1：逓増度（ていぞうど）とは・・・使用水量が多くなるに伴い1㎥あたりの単価が高くなる度合いのこと

※2：水道料金、下水道使用料、1月あたりの負担額の表は川口市上下水道運営審議会の資料より抜粋して作成

川口市高齢者総合福祉センターサンテピア及び川口市心身障害福祉センターわかゆり学園等の今後について

6月市議会に縮小・廃止条例提出へ!!

5月21日に開かれた、保健医療・子ども家庭支援等福祉対策特別委員会において、サンテピア及びわかゆり学園等の現状と今後の方針について報告されました。関連条例について令和７年６月議会に提出予定と説明され、６月２日開会となる６月市議会の議案として告示されました。

今後の方針の対象施設となった市直営のわかゆり学園について、「現在の利用者はどうなるのか。利用者や職員への説明はされたのか。」「わかゆり学園に通うまで、私は笑顔のない日々。同じ気持ちの仲間と出会い自分が笑えるようになった学園。わが子だけでなく、子どもみんなの成長も喜べる親になり、親子が一緒に成長できる学園をなくさないで。」「重い障害の人や医療的ケアの必要な人が安心して通える施設としてわかゆり学園がこれからも応えてほしい。」など、突然の川口市の今後の方針に当事者はもとより市民のみなさんから切実な声が届いています。

「不本意な在宅者は出さない」としてきた川口市の障害者福祉施策に今後も公的責任が果たされるよう、当事者抜きに決められることのないよう、党市議団はみなさんの声を議会に届けます。

以下、保健医療・子ども家庭支援等福祉対策特別委員会で報告された資料をもとに詳細をお知らせします。

（１）福祉部が抱える課題について

川口市社会福祉事業団への指定管理料（毎年度、介護障害関係において約10億円の支出）が福祉部の予算に大きく影響している。

民間事業者による介護及び障害福祉サービスの整備が進んだことにより、官民の役割が変化してきており、川口市高齢者総合福祉センターサンテピア及び川口市心身障害福祉センターわかゆり学園の老朽化を踏まえ、民営化等による大幅な事業縮小・廃止が不可欠となっている。

特別養護老人ホーム「さざんかの郷」の老朽化や敷地の賃貸借契約終期が迫っており、同規模の施設整備が必要となっている。

上記、３点の課題解決に向け、各課題の解決策を事業、施設、職員体制の観点から横断的に検討することにより、高齢者や障害者が安心・安全に利用できる施設の整備をはかるとともに、職員の効率的・効果的な配置や中長期的な財政の健全化を目的とした、事務事業の見直しを行っていく。

（２）サンテピア及びわかゆり学園等の現状と今後の方針について

●サンテピアで実施している主な事業（指定管理・委託）

①特別養護老人ホーム（２・３F）（定員100名）➡民営化
②養護老人ホーム（４F）（定員50名）
③軽費老人ホーム（５・６F）（定員50名）
④通所介護（１F）（定員50名）
⑤地域包括支援センター（１F）

●サンテピア以外で実施している主な事業（指定管理）

⑥就労継続支援B型事業所（きじばと）（定員20名）➡令和８年４月１日廃止
⑦生活介護（きじばと）（定員30名）➡令和８年４月１日廃止
※⑥及び⑦は、関連条例について令和７年度６月議会に提出予定

●わかゆり学園の実施事業（自主事業）

⑧地域活動支援センター（定員20名）
⑨生活介護（定員185名）➡令和８年４月１日から定数減（定員130名へ）
⑩就労移行支援（定員６名）➡令和８年４月１日廃止
⑪就労継続支援B型事業所（定員44名）➡令和９年４月１日廃止
⑫児童発達支援センター（定員40名）➡令和８年４月１日から定数減（定員30名へ）
⑬児童発達支援事業所（定員30名）➡令和８年４月１日廃止
⑭障害者相談支援センター
※⑨～⑬は、関連条例について令和７年６月議会に提出予定

新[redacted]口
2025年６月１日 No.1791
日本共産党川口市議会議員団[redacted]

金子ゆきひろ　松本さちえ　板橋ひろみ　ふじしまともこ

川口市役所 新庁舎（本庁舎２期棟）建設の進捗状況について

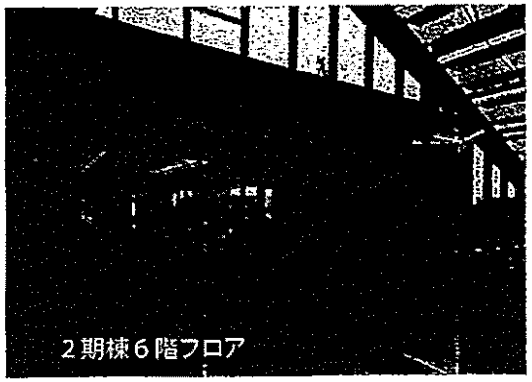


５月26日時の２期棟

地域活性化・生活環境向上特別委員会で新庁舎建設に係る進捗状況が報告され、建設中の２期棟の内覧が行われました。

現在の１期棟の北東に２期棟の建設が進み、今夏７月に落成式を実施、その後、移転完了フロアから部分的に開庁する予定で準備が進んでいます。

２期棟の新庁舎内には市民課や税部門、子ども部、教育局などのフロアが設置されます。また、来庁者のための一時託児スペースやホール、郵便局やカフェも設置されます。



２期棟６階フロア

新庁舎２期棟の開所に向けた予定

７月27日（日）／落成式、内覧会
カフェプレオープン
８月までの約１か月で市民課、税関係課、子ども部、教育局が２期棟に移転完了
９月上旬／２期棟開庁式
９月～12月末／建設関係３部が鳩ケ谷庁舎から１期棟に移転

障害者福祉手当の支給対象に年齢制限導入計画

65歳以上で初めて障害者手帳を取得した方を支給対象から外す条例改正案

【パブリックコメントの募集が始まっています】

川口市では障害者福祉の増進を図るために福祉手当の支給を行ってきました。市内に住所が有り、在宅の障害者で下の表のいずれかに該当する方が対象となっています。これまでの制度を見直し65歳以上で初めて手帳を取得した方を福祉手当の支給対から外す計画があります。（経過処置として施行前に受給資格を有している方は引き続き支給対象になります。）

対象者	手当額
身体障害者手帳１級・２級	月額5,000円
療育手帳Ⓐ・Aの方	
精神障害者保健福祉手帳１級の方	
身体障害者手帳３級・療育手帳B・精神障害者保健福祉手帳２級のいずれかで重複している方	
特別児童扶養手当等の支給に関する法律施行令別表第１に定める程度の障害の状態にある方	
療育手帳Bの方	月額3,000円
精神障害者保健福祉手帳２級の方	

市は限られた財源の中で今後も安定的かつ継続的に制度を実施する観点から年齢制限を導入するとしています。この条例改正（案）は市ホームページや市役所本庁舎２階の障害福祉課、４階の市政情報コーナーで閲覧できます。

●実施期間　５月26日（月）～６月25日（水）まで

意見は、文書の持参（障害福祉課）、郵送（川口市青木２-１-１ 障害福祉課）、FAX（048-259-7943）、電子メール（083.03000@city.kawaguchi.saitama.jp）で提出できます。

政務活動報告書（個表）

管理番号	5-2	2025 年 7月 31日作成
会派(議員)名	日本共産党川口市議会議員団	
実施年月日	2025年 5 月 25 日	
政務活動の具体的内容 項目	①調査研究費 ②研修費 ③広報費 ④広聴費 ⑤要請・陳情活動費 ⑥会議費 ⑦資料作成費 (⑧資料購入費) ⑨人件費 ⑩事務所費 ⑪事務費	
政務活動の具体的内容 内容	政務活動に要する資料の購入 ※内容を詳細に記載し、報告書がある場合は添付すること	
支出の内容 金額	11703円	
支出の内容 内訳	領収書①11703円 しんぶん「赤旗」縮刷版ＣＤ 4629円　月刊「経済」 1049円 しんぶん「赤旗」日刊紙 3497円　月刊「前衛」 744円 しんぶん「赤旗」日曜版 990円 議会と自治体794円 ※添付する領収書等と同一番号を付記し対応関係を明らかにすること	
備考		

※領収書等は領収書等貼付用紙（別様）に貼付し、この報告書に添付すること

領収書等貼付用紙

管理番号※	5-2

領収書等は重ならないように貼付すること

領　収　書

日本共産党川口市議団　様

¥11,703.－

上記の金額を領収しました。内訳は下記のとおりです。

2025年5月25日

日本共産党埼玉南部地区委員会
総務担当
川口市前川2-28-10
TEL(267)8411

種　別	単　価	数　量	金　額
しんぶん「赤旗」縮刷版CD	月額　4,629円	1　5月分	4,629円
しんぶん「赤旗」日刊紙	月額　3,497円	1　5月分	3,497円
しんぶん「赤旗」日曜版	月額　990円	1　5月分	990円
議会と自治体	月額　794円	1　5月分	794円
月刊「経済」	月額　1,049円	1　5月分	1,049円
月刊「前衛」	月額　744円	1　5月分	744円
合　計			11,703円

※管理番号は政務活動報告書（個表）と同一とし、複数にわたるときは枝番を付すること

政務活動報告書（個表）

管理番号	5-3	2025 年 7月 31日作成
会派(議員)名	日本共産党川口市議会議員団	
実施年月日	2025年 5月 25.26 日	
政務活動の具体的内容 項目	①調査研究費 ②研修費 ③広報費 ④広聴費 ⑤要請・陳情活動費 ⑥会議費 ⑦資料作成費 ⑧資料購入費 ⑨人件費 ⑩事務所費 ⑪事務費	
政務活動の具体的内容 内容	政務活動に要する資料の購入 ※内容を詳細に記載し、報告書がある場合は添付すること	
支出の内容 金額	17200円	
支出の内容 内訳	領収書①4500円 読売新聞 4500円 5月分 領収書②12700円 朝日新聞 4600円 5月分 埼玉新聞 3500円 5月分 毎日新聞 4600円 5月分 ※添付する領収書等と同一番号を付記し対応関係を明らかにすること	
備考		

※領収書等は領収書等貼付用紙（別様）に貼付し、この報告書に添付すること

領収書等貼付用紙

管理番号 ※	5-3

領収書等は重ならないように貼付すること

①

領収書

区域003　全戸0059　お問合せNo 16776
登録番号 T6030003023758

お名前 共産党 様
青木２丁目1-1
市役所
07 年　5 月分

	銘柄	部数	金額
1	読売新聞朝刊（税込） ※	1	4,500
2			
3			
	合計		4,500円

◇左記の通り領収しました
領収日 7 年 5 月 26 日

※は軽減税率（10.0%対象　0円 消費税　0円）
（ 8.0%対象　4,500円 消費税　333円）
家庭版 料理本 パッケー

読売センター川口栄町
所長 川端 大介
川口市青木5-6-11 電話 048-251-9420

領収印 [redacted]

※裏面もあわせて内容を十分お読みください。

②

No. 1401 6 区　154- 0

領収証

ASA

A２丁目 1-1
市役所内
共産党　様

年月	購読銘柄	※軽減税率対象	部数	金額
2505	朝日新聞朝刊	※	1	4,600
2505	埼玉新聞	※	1	3,500
2505	毎日新聞朝刊	※	1	4,600

２０２５年０５月分

合計金額
12,700円
内消費税　940円

8%対象　12,700円（内消費税　940円）
10%対象　0円（内消費税　0円）

7 年 5 月 25 日

(株)元気堂 ASA川口
川口市青木2-9-36
TEL 048-257-1421
登録番号 T2011501029129

領収印 毎日新聞サービスアシスト

いつもご購読いただきまして
誠に有難うございます。
今後とも宜しくお願い致します。

領収書は大切に保管してください。上記金額正に領収しました　領収金額には消費税が含まれています。個人情報の取り扱いについては裏面をご確認ください

※管理番号は政務活動報告書（個表）と同一とし、複数にわたるときは枝番を付すること

政務活動報告書（個表）

管理番号	5-4	2025 年 7月 31日作成

会派(議員)名		日本共産党川口市議会議員団
実施年月日		2025年 6月 9日
政務活動の具体的内容	項目	①調査研究費 ②研修費 ③広報費 ④広聴費 ⑤要請・陳情活動費 ⑥会議費 ⑦資料作成費 ⑧資料購入費 ⑨人件費 ⑩事務所費 ⑪事務費
	内容	会派が行う調査研究活動、議会活動及び市の政策について 市民に報告し広報するために要する経費 市議団ホームページの更新に要する費用 ※内容を詳細に記載し、報告書がある場合は添付すること
支出の内容	金額	1210円
	内訳	領収書① 2200 円×1/2= 1100 円 +②手数料110円 広報紙のアップロード 4 回×５５０円 ※添付する領収書等と同一番号を付記し対応関係を明らかにすること
備考		

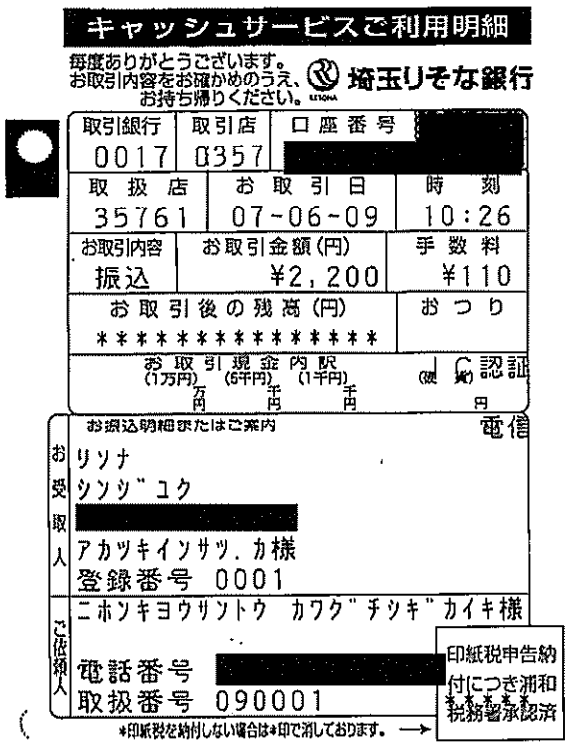
※領収書等は領収書等貼付用紙（別様）に貼付し、この報告書に添付すること

領収書等貼付用紙

管理番号 ※	5-4

領収書等は重ならないように貼付すること

②



キャッシュサービスご利用明細

毎度ありがとうございます。
お取引内容をお確かめのうえ、お持ち帰りください。 埼玉りそな銀行

取引銀行	取引店	口座番号
0017	0357	[redacted]

取扱店	お取引日	時刻
35761	07-06-09	10:26

お取引内容	お取引金額(円)	手数料
振込	¥2,200	¥110

お取引後の残高(円)	おつり
**********	

お取引現金内訳 (1万円) 万円 (5千円) 千円 (1千円) 千円 確認 印

お振込人
お振込明細票またはご案内 電信
リソナ
シンジ゛ユク
[redacted]
アカツキインサツ．カ様
登録番号 0001

お受取人
ニホンキヨウサントウ カワク゛チシキ゛カイキ様
電話番号 [redacted]
取扱番号 090001

印紙税申告納付につき消印省略 税務署承認済

*印紙税を納付しない場合は*印で消しております。

①

No. 290331

領収書

2025年6月9日

日本共産党川口市議団 様

摘要	金額
ホームページ更新料(2025年5月)	¥2,200-

上記金額を正に領収致しました

取扱者 [redacted]

[redacted]
あかつき印刷株式会社
東京都渋谷区千駄ヶ谷4-[redacted]
電話 03(3497)0[redacted]

※管理番号は政務活動報告書（個表）と同一とし、複数にわたるときは枝番を付すること

5-4

〒332-8601
埼玉県川口市青木2-1-1
川口市役所内

日本共産党川口市議団　御中

請　求　書

請求日 2025年5月31日
納品日 2025年5月31日

[redacted]
あかつき印刷株式会社
〒151-0051
東京都渋谷区千駄ヶ谷4-25-2
Tel. 03-3497-0531 Fax. 03-3497-0043

お客様コード：[redacted]　　登録番号 T1011001000813

品　名	ホームページ更新料(2025年5月)		号　数	号	受注No.	290331
規　格	×	×	数　量	1	注文No.	

内　訳	数　量	金　額	備　考
デザイン・編集代			
写真撮影代			
制作代			
写真・地紋代			
表・グラフ代			
版下制作代			
情報処理代		2,000	
製版・出力代			
色校正代			
送信・受信代			
刷版代			
印刷代			
製本・加工代			
発送結束代			
用紙			
発送・運賃			

小　　計（税抜）	2,000	10%対象	2,000
消　費　税	200	10%消費税	200
切手・ﾊｶﾞｷ等立替金（税込）		10%対象	
		10%消費税	

税抜合計	¥2,000
消費税合計	¥200
合計請求額	¥2,200

摘　要

振込先口座　みずほ銀行新宿西口支店
りそな銀行新宿支店
中央労働金庫新宿支店
[redacted]
郵便振替 [redacted]

上記の通り御請求申し上げます。

ご請求内容ご明細 （2025年 5月）

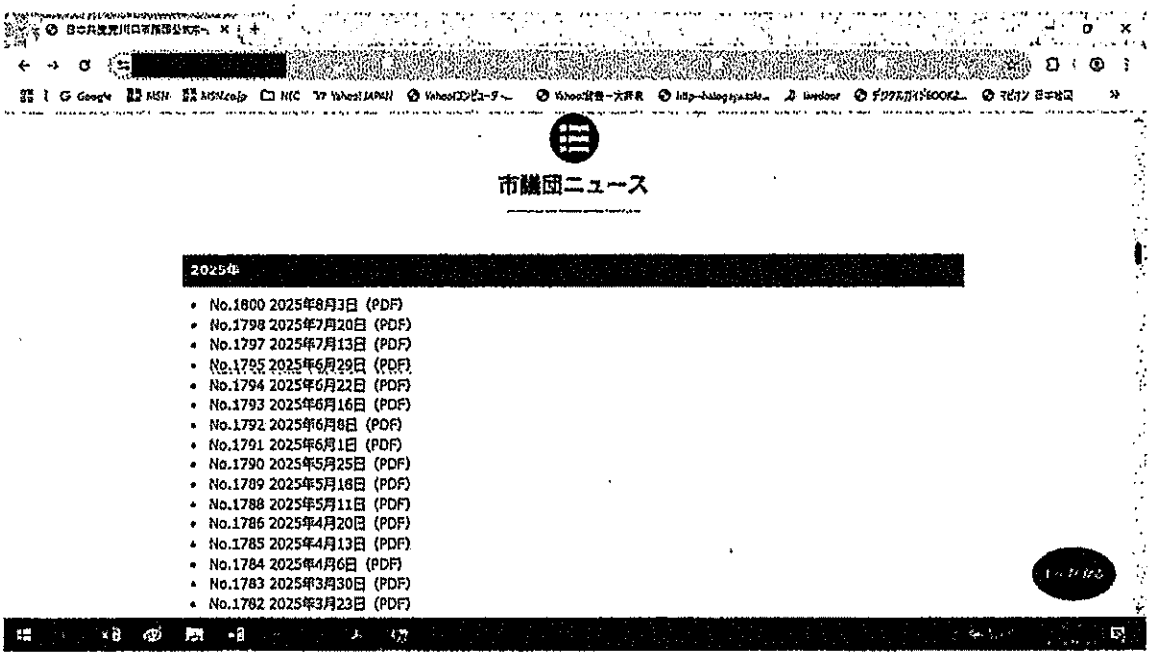
川口市議団 様 ホームページ[redacted]

作業日時	内容	単価	数	計
2025/05/07	AS00077128：1）市議団ニュース：「No.1786」（追加）【顧客制作物のＵＰロードA】	500円	1	500円
2025/05/12	AS00077153：1）市議団ニュース：「1788号」【顧客制作物のＵＰロードA】	500円	1	500円
2025/05/19	AS00077179：1）市議団ニュース：「1789号」【顧客制作物のＵＰロードA】	500円	1	500円
2025/05/26	AS00077252：1）市議団ニュース：「1790号」【顧客制作物のＵＰロードA】	500円	1	500円

合計= 2000 円

ご請求額(税込み) = 2200 円

5-4



市議団ニュース

2025年

- No.1800 2025年8月3日 (PDF)
- No.1798 2025年7月20日 (PDF)
- No.1797 2025年7月13日 (PDF)
- No.1795 2025年6月29日 (PDF)
- No.1794 2025年6月22日 (PDF)
- No.1793 2025年6月16日 (PDF)
- No.1792 2025年6月8日 (PDF)
- No.1791 2025年6月1日 (PDF)
- No.1790 2025年5月25日 (PDF)
- No.1789 2025年5月18日 (PDF)
- No.1788 2025年5月11日 (PDF)
- No.1786 2025年4月20日 (PDF)
- No.1785 2025年4月13日 (PDF)
- No.1784 2025年4月6日 (PDF)
- No.1783 2025年3月30日 (PDF)
- No.1782 2025年3月23日 (PDF)

政務活動報告書（個表）

管理番号	6-1	2025 年 7月 31日作成
会派(議員)名	日本共産党川口市議会議員団	
実施年月日	2025年 6 月 30 、7月18日	
政務活動の具体的内容 項目	①調査研究費 ②研修費 ③広報費 ④広聴費 ⑤要請・陳情活動費 ⑥会議費 ⑦資料作成費 ⑧資料購入費 ⑨人件費 ⑩事務所費 ⑪事務費	
政務活動の具体的内容 内容	会派が行う調査研究活動、議会活動及び市の政策について 市民に報告し広報するために要する経費 市政報告 「新川口」発行に要する経費 ※内容を詳細に記載し、報告書がある場合は添付すること	
支出の内容 金額	249440円	
支出の内容 内訳	印刷代 領収書① 234000円 版下作成代 領収書② 15000円＋手数料４４０円 ※添付する領収書等と同一番号を付記し対応関係を明らかにすること	
備考		

※領収書等は領収書等貼付用紙（別様）に貼付し、この報告書に添付すること

領収書等貼付用紙

管理番号 ※	6－1

領収書等は重ならないように貼付すること

①

領　収　書

日本共産党川口市議会議員団　様

¥234,000.-

議会報告「新川口」印刷代として

印刷日	概要	単価	枚数	金額
6月 4日 1792号	6月 8日付	B4両面	4.5円	13000枚	58,500
6月11日 1793号	6月15日付	B4両面	4.5円	13000枚	58,500
6月18日 1794号	6月22日付	B4両面	4.5円	13000枚	58,500
6月25日 1795号	6月29日付	B4両面	4.5円	13000枚	58,500
合計					234,000

印刷、印刷用紙代として上記金額、たしかに領収いたしました。

2025年　6月　30日

日本共産党埼玉南部地区委員会

総務担当 [redacted]

川口市[redacted]

電話 048-267-8411

※管理番号は政務活動報告書（個表）と同一とし、複数にわたるときは枝番を付すること

領収書等貼付用紙

管理番号 ※	6-1	-㊁

領収書等は重ならないように貼付すること

請　求　書

日本共産党川口市議会議員団　様

¥234,000.—

議会報告「新川口」印刷代として

印刷日	概要	単価	枚数	金額
6月4日	1792号 6月8日付	B4両面 4.5円	13000枚	58,500
6月11日	1793号 6月15日付	B4両面 4.5円	13000枚	58,500
6月18日	1794号 6月22日付	B4両面 4.5円	13000枚	58,500
6月25日	1795号 6月29日付	B4両面 4.5円	13000枚	58,500
合計				234,000

印刷、印刷用紙代として上記金額を請求いたします。

2025年　6月 27日

[redacted]

日本共産党埼玉南部地区委員会

総務担当 [redacted]

川口市[redacted]

電話 048-267-8411

※管理番号は政務活動報告書（個表）と同一とし、複数にわたるときは枝番を付すること

領収書等貼付用紙

管理番号 ※	6-1 -(2)

領収書等は重ならないように貼付すること

(2)

キャッシュサービスご利用明細

毎度ありがとうございます。
お取引内容をお確かめのうえ、お持ち帰りください。 埼玉りそな銀行

取引銀行	取引店	口座番号
0017	0357	[redacted]

取扱店	お取引日	時刻
35761	07-07-18	14:31

お取引内容	お取引金額(円)	手数料
振込	¥15,000	¥440

お取引後の残高(円)	おつり
**********	

お取引現金内訳 (1万円) 万円 (5千円) 千円 (1千円) 千円 (硬貨) 円 認証

お受取人
お振込明細またはご案内 電信
ミスﾞホ
ソソシﾞユク
[redacted]
登録番号 0004

ご依頼人
ニホンキヨウサントウ カワクﾞチシキﾞカイキ様
電話番号 [redacted]
取扱番号 300225

印紙税申告納付につき消印省略 浦和税務署承認済

*印紙税を納付しない場合は*印で消しております。 →

※管理番号は政務活動報告書（個表）と同一とし、複数にわたるときは枝番を付すること

福祉の切り捨てをゆるさず、市民が安心してくらせる川口の実現を

6月市議会定例会が6月2日に開会しました。

今議会の前に開かれた議会運営委員会に、日本共産党市議団は「消費税の引き下げとインボイス制度の中止を求める意見書」案、「選択的夫婦別姓制度の導入を求める意見書」案、「米の生産基盤の条件整備と米不足に対する緊急対応を求める意見書」案の３本の意見書を提案しました。今号では「消費税の引き下げとインボイス制度の中止を求める意見書」案を紹介します。

「消費税の引き下げとインボイス制度の中止を求める意見書(案)」

1989年に消費税を導入してから1997年に５％、2014年に８％、2019年に10％に引き上げてきた。もともと消費税は所得の低い人ほど所得に対し相対的に負担が重くなる税の逆進性が高いことが問題と指摘されており、10年で２度税率が引き上げられた消費税によって平均500万円～600万円程度の給与所得世帯の中間所得層で最も重い税負担が消費税となっている。

現在、食料品、光熱水費、衣服など、あらゆるものの物価が高騰し、国民の生活に大きく影響を及ぼしている。このような中、消費税の軽減を求める声が大きくなり、さまざまな立場から消費税の減税が物価高騰対策に有効だという認識が広がっている。消費税は原則すべての商品やサービスに課税されているため、一律で軽減することで大きな効果が生まれ、物価を直接的に引き下げることにもつながり物価高騰対策としても期待できる。

また、消費税を減税し、税率を一律にすることで、複数税率に対応するための適格請求も不要となる。個人事業主や小規模事業をはじめ中小企業の倒産も続いている中、事業者に過大な負担となるインボイス制度も中止する必要がある。

よって、国及び政府においては、消費税率を引き下げるとともに適格請求書等保存方式(インボイス制度)を中止するよう求める。

新[redacted]口
2025年6月8日 No.1792
日本共産党川口市議会議員団[redacted]

金子ゆきひろ　松本さちえ　板橋ひろみ　ふじしまともこ

また、今議会では一般会計予算に５億4706万７千円を追加する補正、国民健康保険事業特別会計は１億2961万３千円の追加、介護保険事業特別会計は167万５千円を追加する補正予算案が市長より提出されました。

一般議案では、心身障害者福祉センターわかゆり学園を設置及び管理条例の一部改正、障害者就労継続支援施設設置及び管理条例の廃止、障害者生活介護施設の設置及び管理条例の廃止に関わる議案、乳幼児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準を定める条例、工事請負契約の議案では朝日環境センターNo.1ごみクレーンほか復旧工事、中央橋改修工事、仲町小学校の改築、北スポーツセンターと神根西公民館改築、契約変更議案はリリア大規模改修、戸塚環境センター施設整備工事が提案され、審議されます。

一般質問では日本共産党から金子ゆきひろ市議、ふじしまともこ市議がみなさんから寄せられた声を届けてがんばります。

金子ゆきひろ議員　6月11日(水)15時～

① 地域循環型経済の推進、市内中小企業活用の継続・発展を
② いまこそ川口市平和都市宣言に光をあてる市政に
③ 学校の暑さ対策について
④ 町会・自治会について
⑤ 使用料・手数料について
⑥ 鳩ヶ谷地域の諸課題について

ふじしまともこ議員　6月16日(月)10時～

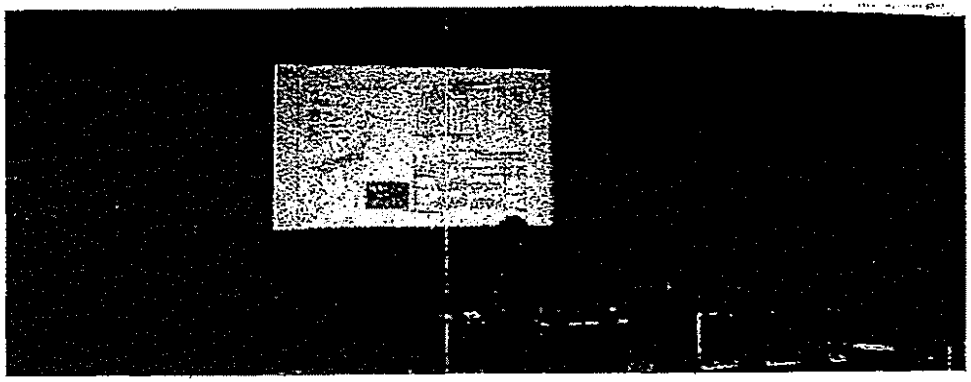
① サンテピア及びわかゆり学園等の今後について
② 障害を持ったお子さんと通学するために
③ 障害を持った方と家族が川口市で暮らし続けるために
④ 学校給食の無償化について
⑤ 命の水について
⑥ ごみ収集業務について

※議会は傍聴できます。ぜひ傍聴にお出かけください。また、インターネットでの配信と録画視聴もできますので、川口市議会ホームページよりご覧ください

埼玉自治体問題研究所第50回定期総会 記念シンポジウムを開催

6月1日にさいたま共済会館において、埼玉自治体問題研究所第50回定期総会が開催され松本さちえ市議が参加しました。

総会に先立ち、記念シンポジウムが行われ「県下自治体の"今"を考える～自治と公共性は機能しているか」をテーマに、研究所理事長の平野方紹 元立教大学教授がコーディネーターとなり県内6自治体の住民・議員から発言がありました。



各自治体からの報告として、さいたま市の鳥羽めぐみ議員から、さいたま市で進む大規模公共工事について発言があり、児童生徒数3000人規模の武蔵浦和学園義務教育学校建設は計画・設計で300億円、建設に220億円計上しても契約不調になっていること、大宮駅グランドセントラルステーション化構想では、いくらかかるかもいつまでかかるかもわからない大事業であることが報告されました。上尾市の学校統廃合と学校給食のセンター化・民営化について市民団体からの発言は、2021年に33校の小中学校を22校に減らす計画が発表され、市民からの反対で計画が見直されたなど運動と取り組みが報告されました。戸田市の花井あき子市議からは「教育総合データベース構築事業」について発言があり、子どもに関するデータベースを活用することについて、個人情報の保護はアドバイザリーボードが設けられ、安易に活用がされないための規制を進める取り組みも紹介されました。所沢市の花岡健太市議からは、「社会教育施設の市長部局移管と新市政下での課題」として、公民館を廃止し、まちづくりセンターに変更するなどが進められ、社会教育としての在り方が全く反映されないものになってしまったなどの問題点が報告されました。滑川町の阿部弘明議員からは「これからのごみ処理施設の在り方」について、広域的に整備する方針の中で新たな焼却施設の設置について議論されていて、地域の反対の声が広がっているなどの運動も報告されました。杉戸町の上田議員は「地域公共交通の改善を目指す歩み」について、市民団体としての取り組みや学習会の開催や議会での議論も含め報告されました。

県内各自治体の取り組みは、川口市でも抱える課題と重なるものもあり、他の自治体の課題や取り組み、市民運動での学習もいかし、住民が主役のまちづくりをすすめていく姿を学ぶことができました。

教科書展示会に行き声を届けましょう

―採択している教科書以外も展示されます―

埼玉県教育委員会では、令和7年度における教科書展示会を、県内27会場で開催します。教科書展示会は、教科書の調査研究を行うために、法に基づき埼玉県教育委員会が開催するものです。

教員だけでなく、保護者の方々をはじめ、市民の皆様も広く参加することができます。展示会は市民が誰でも参加ができ、子どもたちがどんな教科書を使っているのかを知る貴重な機会です。採択している教科書以外も展示されます。

様々な教科書を手にとってご覧いただき、会場で取り組まれているアンケートでみなさんの声を教育委員会に届けましょう。

みなさんのご意見をお聞かせください。

日時／**6月13日**(金)～**27日**(金)
平日　10時～19時
土・日曜日　10時～17時(最終日は16時まで)
場所／教育研究所3階　体育館　川口市芝園町3－17
※近隣の旧芝園中学校の駐車場を利用できます。

6月市議会定例会では日本共産党から金子ゆきひろ議員、ふじしまともこ議員の２名が一般質問を行います。

質問項目をお知らせします。

金子 ゆきひろ 議員

1 地域循環型経済の推進、市内中小企業活用の継続・発展を
①今後とも地域循環型経済の推進、市内中小企業活用の継続・発展を川口市としての大方針に
②市内中小企業への就職促進策について
ア 若年者の市内中小企業への就労促進に関する補助金の拡充を
イ 合同企業面接会の再開について
ウ 通勤時間が短いことを発信強化すること
③公平・公正な指定管理者制度の運用のために市職員の体制強化を
④公契約条例の制定について
ア 公共工事で働くみなさんの賃金・単価の実態調査を
イ 市、元請企業、労働組合などが公契約条例について意見交換できる場を

2 いまこそ川口市平和都市宣言に光をあてる市政に
①川口市平和展における被爆者の講話と市長との対談を映像として記録すること
②市役所本庁舎に平和都市宣言文のパネル設置を
③市長が平和首長会議に出席し広報かわぐちに平和への決意を掲載することについて
④広島平和記念式典への中学生の派遣について

3 学校の暑さ対策について
①小学校体育館に空調機設置を
②最上階の教室の暑さ対策を
③日本語教室へのエアコン設置を
④給食調理室への空調機設置を

4 町会・自治会について
①町会・自治会の活動紹介動画を作成すること
②町会・自治会ホームページ作成支援について
③町会・自治会の高齢者世帯への対応について

5 使用料・手数料について
①使用料・手数料をどうするかについて市民的議論の場を
②物価高騰の時だからこそ手数料は負担増にしないこと
③さいたま市のように公民館の使用料は無料に
④マイナンバーカードを用いた交付の手数料について

6 鳩ヶ谷地域の諸課題について
①里土地区画整理事業について
ア 直近の進捗状況について
イ 都市計画道路里西通り線と都市計画道路里上青木線の交差点への信号機設置の見込みについて
②（仮称）ＮＨＫ川口施設の新設について
ア（仮称）ＮＨＫ川口施設の新設に伴う経済効果をどう見ているか
イ 最寄り駅である鳩ヶ谷駅との交通手段について
ウ 埼玉高速鉄道とのイベントでの連携について

ふじしまともこ 議員

1 わかゆり学園及びサンテピア等の今後について
①市で担う障害福祉サービスについて
②わかゆり学園について
ア 親子登園について
イ 重症心身障害の方について
③サンテピアについて
④川口市社会福祉事業団について
ア 今後の在り方について
イ 職員の処遇について

2 障害がある方と家族が安心して川口市で暮らし続けるために
①入所施設について
ア 市内外施設の入所者数について
イ 施設への入所希望者数について
ウ 入所希望者の平均年齢について
②柳崎しらゆりの家の運営について

3 障害があるお子さんが通学するために
①市内に特別支援学校を設置する取り組みについて
②医療的ケア児が優先して入学できる分校について
③特別支援学級について
④医療的ケア児の受け入れについて
ア 受け入れ数について
イ 今後について

4 学校給食費の無償化について

5 命の水について
①上下水道料金について
ア 市として基本料金無償化に取り組むこと
イ 大幅値上げを止めること
ウ 上下水道の料金改定における逓増度について
エ 国からの補助金について
オ 国への働きかけについて
②有機フッ素化合物（ＰＦＯＳ及びＰＦＯＡ）の掲載方法について

6 ごみ収集業務について
①職員の増員について
②ごみ集積所の鳥獣対策について

新 口 2025年6月15日 No.1793

金子ゆきひろ　松本さちえ　板橋ひろみ　ふじしまともこ



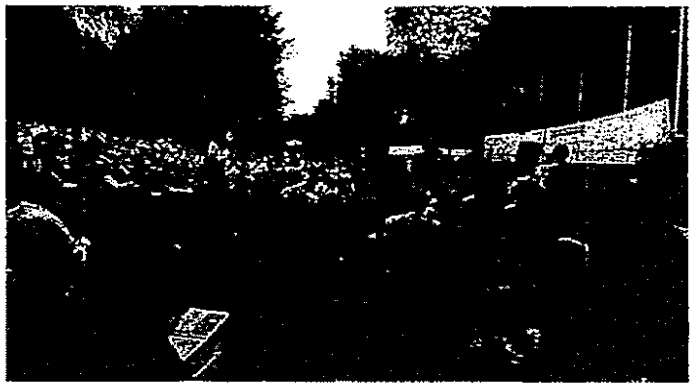
立憲主義を取り戻す！戦争させない！9条壊すな！

6月8日 第14回 オール埼玉総行動に参加

6月8日に北浦和公園には今年も「安保関連法廃止、9条壊すな、戦争させない、立憲主義を取り戻そう」と県内各地から大勢のみなさんが集まり、オール埼玉総行動に参加しました。

集会では、主催者や後援団体からの挨拶、戦争させない・9条壊すな！総がかり実行委員会の菱山南帆子さんがゲストスピーチをし、安保関連法廃止をもとめる各政党から国会議員なども挨拶をしました。その後、若者や女性のリレーアピールが行われ、「戦争の準備ではなく、平和のもとで私たちはくらし、仕事をするやりがいも生み出せる」などの訴えもあり、参加者から連帯の大きな拍手が届けられました。

アメリカのヘグセス国防長官は、今年3月の日米会談で「平和を求めるのであれば、戦争の準備をする必要がある」と言い、憲法9条を持つ日本に対して「有事に直面した場合、最前線に立つ」ことを求めました。私たちは、平和のために戦争の準備をするという見地に反対します。自衛隊が戦争の最前線に立つなど「NO！」以外の言葉はありません。日本国憲法前文に「政府の行為によって再び戦争の惨禍が起こることがないやうにすることを決意し、主権が国民に存することを宣言し、この憲法を確定する」とあります。あらためて、不戦の決意を確認し合い、戦後80年の節目を「戦争の準備」ではなく、「平和の準備」への転機とし、平和国家としてのあゆみを確かなものにしましょうなどの「アピール」が参加者一同で確認され、参加者は公園を出発し浦和駅までのパレードを行いました。



6月市議会を前に開かれた議会運営委員会に、日本共産党市議団は3本の意見書案を提案しています。今号では「米の生産基盤の条件整備と米不足に対する緊急対応を求める意見書」案の全文を紹介します。

「米の生産基盤の条件整備と米不足に対する緊急対応を求める意見書」案

主食の米が在庫不足に陥り、販売価格が高騰し、流通業者や消費者に深刻な混乱と不安が広がっている。全ての国民が米を安心して確保できるようにすることが政治の課題となっている。

農林水産省の発表では、2024年6月末の米の民間在庫は前年比41万トン減で、過去最低となり、米価格は高騰している現状となっている。この要因として農林水産省は、昨年の猛暑による米の出回り量の減少、コロナ後の回復、インバウンドによる需要増、小麦など海外産原料の食料品価格が高騰する中で、米の相対的な割安感が高まり、消費が伸びたことなどを挙げ、南海トラフ地震臨時情報を受けた防災備蓄の増加も拍車をかけているとも伝えている。

今回の米不足の原因は、政府が生産量の削減をすすめ米の需給と価格を市場任にしてきたことにある。稲作農家はこの四半世紀で121万人減の53万人となり、800万トン以上あった米の生産量はこの20年間で150万トン以上減少し、作付面積は40万ha減少している。また、2021年のコロナ禍で米の需要が大幅に減少し在庫がダブつき、生産者米価が大暴落する中、米農家の時給10円という悲惨な事態が広がっている。加えて、同時期に政府は、米の過剰を理由に年間20万トンの減産を強い、さらに在庫も減らしてきたことが、現在の米不足と価格高騰につながっている。政府は備蓄米の活用を始めたが価格高騰は続いている。とりわけ、米の価格の高騰が低所得者・貧困家庭を直撃していることは深刻である。特に給食のない夏休み期間中、子どもたちが十分な食事を食べられない事態が全国で起きていることも看過できない。

よって、米の生産基盤が弱体化しているもとで、米不足は今後も続く可能性があることから、国の責任において生産基盤の条件整備と米不足に対する緊急対応を講じるよう以下求める。

記

1 安定して十分な米の生産量を確保し、価格保障・所得補償によって農家の収入を支える条件整備と財源確保を行うこと

2 低所得者・貧困家庭などに支援が行き渡るよう備蓄米の確保策を緊急に講じること

6月11日（水）に日本共産党川口市議団から金子ゆきひろ市議が一般質問を行いました。

今号では、その一部の要旨をお伝えします。

【問】小学校体育館にも空調機設置を

【答】年間５～７校程度を目安に、計画的な設置に向けて国の補助制度など最大限活用し検討するよう関係部局に指示した。

【問】今後とも地域循環型経済の推進、市内中小企業活用の継続・発展を川口市としての大方針に

【答】川口市市産品フェアの開催をはじめ、奨学金返還支援や家賃補助による市内中小企業に勤める若年就業者の定着促進策など、地域循環型経済の中心となる市内中小企業発展の様々な施策を展開してきた。川口市が発注する公共工事や公共調達においても、小規模事業者をはじめとして積極的活用を推進してきた。市内企業が利益を上げ、従業員の収入が上がり、市内で消費し、再び市内企業の利益となり、市税収入の増加にもつながった。本市にとって欠かせない方針であり引き続き取り組んでいく。

【問】市内中小企業への就職促進策として、通勤時間が短いことを発信強化すること

【答】通勤時間が短い市内中小企業に就労することは、ワークライフバランスの観点からも理想的な働き方につながるものと認識している。奨学金返還支援補助金や家賃補助など、本市で就労することのメリットを掲載している川口市企業ガイドを、市内および近隣の高校・専門学校・大学等に持参し説明するなど市内中小企業への就労促進に努めている。

【問】市役所本庁舎に川口市平和都市宣言文のパネル設置を

【答】今後は、平和都市宣言の認知度を更に上昇させ、心から平和の尊さを実感していただけるよう、第一本庁舎の玄関口である２階にパネルを設置する。

新[redacted]口

2025年6月22日 No.1794

日本共産党川口市議会議員団[redacted]

金子ゆきひろ　松本さちえ　板橋ひろみ　ふじしまともこ

日本共産党市議団が議会運営員会に提案した意見書案３本のうち今号では「選択的夫婦別姓制度の導入を求める意見書」案の全文を掲載します。

「選択的夫婦別姓制度の導入を求める意見書」（案）

近年、女性の就業者数が増加し、社会進出が進む中で、結婚後も仕事を続ける女性が大半を占めている。しかし、現行の民法第750条に基づく夫婦同姓制度により、結婚した女性の約96％が姓を変更せざるを得ない状況に置かれている。さらに、結婚前の姓を使用しようとする場合にも、生活や職場において一定の困難が伴う。結婚による改姓は、これまで築き上げた社会的信用や実績に影響を与えるだけでなく、晩婚化が進む現代社会において、社会的不利益や精神的苦痛をもたらす要因にもなっている。

現代では、平均初婚年齢が30歳前後に達し、結婚前に築いた社会的信用や資産を基盤に生活する男女が増加している。そのため、結婚後に姓を変更することが不都合を招く事例が増え、個人のアイデンティティに深刻な影響を及ぼすケースも少なくない。また、家族の在り方が多様化する社会において、選択的夫婦別姓制度は、夫婦が同姓または別姓を自由に選べる権利を保障し、個々の価値やライフスタイルを尊重する社会の実現に寄与する重要な仕組みである。この制度を導入することで、自分らしい生き方を選択しやすくなり、未来世代にとっても時代にふさわしい社会となることが期待される。

選択的夫婦別姓制度については、平成３年から法務省法制審議会で議論が開始され、平成８年には民法の一部を改正する法律案要綱が答申された。その後、政府は平成８年及び平成22年に改正法案を準備したが、国民の意見が分かれたことから、いずれも国会への提出には至らなかった。

政府は旧姓の通称使用を拡大する取組を進めているが、通称使用には、ダブルネームを使い分ける手間や、識別ミスのリスクといった課題が指摘されている。これに対し、日本経済団体連合会は令和６年６月18日、「選択肢のある社会の実現を目指して」と題する提言書を提出し、選択的夫婦別姓制度の早期実現を強く求めた。また、国連の女性差別撤廃委員会からは20年以上前から４回も民法の勧告を受け、来年10月までに進捗状況を報告するよう指摘されている。

よって、国及び政府においては、多様な生き方ができる社会の実現に向け、選択的夫婦別姓制度導入に必要な法改正を行うよう求めるものである。

生命(いのち)を生み出す母親は 命を育て 命をまもることをのぞみます

2025年　第67回　川口母親大会が開かれました

川口母親大会実行委員会が主催する、第67回川口母親大会が６月７日に青木会館において開かれました。母親大会参加団体は現在、川口市では16団体が参加しています。

今年の川口母親大会では、①子育て教育　②障害児・者　③食の安全と学校教育　④憲法・平和・社会保障　⑤くらし・まちづくり（環境・防災）の５つの分科会が開かれ、それぞれの分科会で話し合われた内容が、全体会で報告され川口母親大会として要望をまとめ、川口市との話し合いを進めることが確認されました。

また、「私たちのくらしと環境～持続可能な社会をめざして～」と題し、川口市民環境会議代表の浅羽理恵氏による記念講演がありました。八潮市で起きた下水道管破損事故や朝日環境センター火災事故などに触れながら、住民生活に直結するインフラの仕組みなど基本から丁寧に説明され、インフラの老朽化や地球温暖化の現状と課題について問題提起がされました。また、川口市の取り組みや住民参加によるまちづくりについて、川口市樹木管理指針の紹介や具体的な事例をもとにした市内の多様な取り組みも紹介され、参加者からの発言では、「私たち一人ひとりができることは何か」を考えた発言が多数寄せられました。

最後に「子どもたちに住みよい地球を手渡すために」の今年の母親大会のテーマを実現していくため、私たちが手をつなぎ、だれもが自分らしく生きられるジェンダー平等社会をめざし、今日から未来へと歩み続けることなどを誓った「大会宣言」を参加者一同で確認し、第67回 川口母親大会は閉会しました。

7月の▼無料法律相談

◎日時／7月8日（火）18時～

◎会場／日本共産党埼玉南部地区委員会事務所２階

事前に電話予約の上、お越しください。なお、申し込みの際は氏名、電話番号をお伝えください。当日は筆記用具などご持参ください。相談希望の方は党市議会議員、または下記電話までご連絡下さい。

主催：日本共産党川口市議会議員団

[redacted]

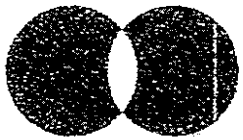
知っ得情報　６月は環境月間！

「川口市地球温暖化対策活動支援金」の活用を

川口市では温室効果ガス削減やエネルギーの効率的な利用を促進するため、地球温暖化対策活動に取り組む方への支援をしています。

支援対象システム

◎太陽光発電システム
◎コージェネレーションシステム（エネファーム）
◎雨水貯留施設
◎生ごみ処理施設
◎太陽熱利用システム
◎地中熱利用システム
◎定置用リチウムイオン蓄電池
◎ＨＥＭＳ（ホーム・エネルギー・マネジメント・システム）
◎燃料電池自動車（ＦＣＶ）
◎電気自動車（ＥＶ）
◎公共用ＥＶ充電器



※地域産業の活性化、地域経済の振興を図るため、設置に市内業者を活用した場合、支援金額を増額しています。

今年度の予算額は約6100万円です。申請は先着順で、受付期間は令和８年３月13日（必着）です（申請が予算額に達した日で受付終了）。

支援金の詳細は環境センターなどで配布する**「川口市地球温暖化対策活動支援金のご案内」**を参照してください。

配布場所／市役所（第一本庁舎、教育庁舎、第２庁舎、鳩ケ谷庁舎）、各支所、行政センター（川口駅・東川口駅）、環境センター（戸塚・朝日）、かわぐち市民パートナーステーション、中央図書館

または川口市ホームページからダウンロードできます。

●お問い合わせ●

環境総務課 地球温暖化対策係（電話：048-228-5320）

—障害者等・関係者への合理的配慮や障害者の選択の自由・意思決定されず—

川口市「わかゆり学園」「きじばと」障害者福祉施設を縮小・廃止に反対!!

「障害者の権利に関する条約」は、21世紀で最初につくられた人権条約です。そして、「子どもの権利条約」を除いて初めて「障がい」について明記された条約です。

この条約は、「私たちのことを私たち抜きで決めないで」というスローガンの元に活動してきた障害者団体も加わって作成され、当事者である障害者が一緒になって創った条約というのは初めてのことで大変画期的なことでした。

日本は、2014年１月に批准し、「障害を理由とする差別の定義」「合理的配慮」「法の下の平等」を中心に国内法の整備など進め、市町村等の責務についても盛り込まれて今旧に至っており、公的責任を果たすことが川口市には求められています。

●わかゆり学園は「不本意な在宅者を出さない」を基本にした市直営の施設

わかゆり学園は、障害のあるお子さんの成長発達を支援し、障害のある方の生活をサポートしながら事業を拡充し、一人ひとりの自立と社会参加を支援する役割を担ってきました。しかし、川口市は令和８年４月１日、令和９年４月１日でわかゆり学園の事業を縮小・廃止することを、障害者等、関係者等との協議もせず市の内部だけで決めました。

【利用者の現状について】

児童発達支援センター／定員40人に対し31人が利用し、他施設との併用も多い。

児童発達支援事業所／定員30人に対し７人が利用し、病院への通院や体調不良に伴い通えない日が多い。

◎障害児家族の状況は孤立と子育ての課題、経済的困窮も抱えています。情報過多の社会の中で親子通園が子どもと親の成長・発達を保障し果たしてきた意義と役割も大きく、更なる啓発や安心して親子通園が可能となるよう、今まで以上に公的責任を果たすこと求められています。

生活介護事業所／利用者数113人（定数185人）。障害支援区分４～６の方が利用し、障害支援区分６の方は16人。年齢は10代から60代の方が利用。

就労移行支援事業所／定数６人に対し０人。

就労継続支援B型事業所／利用者数30人（定員44人）。障害支援区分３～６の方が利用。年齢は10代から70代の方が利用。

新[redacted]口
2025年6月29日 No.1795
日本共産党川口市議会議員団
[redacted]

金子ゆきひろ　松本さちえ　板橋ひろみ　ふじしまともこ

◎民間事業所と比べて障害の重い人が利用しています。親・兄弟はもういない利用者もいます。市は「不本意な在宅者を出さない」との立場で、公的責任を果たしてきました。いくら通えない日があっても、いくら障害が重くても、待ってくれている職員がいることは公共施設だからこそです。利用者やその家族にとって最後の砦、生きる希望です。

●「きじばと」は社会福祉事業団が実施し旧鳩ケ谷市の時からの施設

川口市社会福祉事業団が実施する「きじばと」は、旧鳩ケ谷市の時から実施され合併により現在に至っています。障害者などの社会的に弱い立場にある人たちに、公益法人として住民福祉の増進を図り、市民からの信頼は高く、かけがえのない施設です。しかし、川口市は外郭団体あり方検討会において、民間が実施する障害福祉サービスの充足を理由に、サンテピアを含め民営化する方針のもと、令和８年４月１日から「きじばと」の廃止を障害者やその家族、関係者に事前の説明もなく市の内部だけで決めました。

【利用者の現状について】

生活介護事業所／利用者数27人（定員30）。障害支援区分４～６の方が利用し、障害支援区分６の方は12人。年齢は20代から50代の方が利用。

就労継続支援B型きじば／利用者数18人（定員20人）。年齢は10代から60代の方が利用。

◎就労継続支援Ｂ型では、公共交通のバスが５人、自転車が６人、徒歩が５人、家族が２人の方法で利用し、障害のある方が自立し、仲間とともに地域でともに過ごしています。突然の廃止通知に大きなショックを受け、ご家族は途方に暮れています。先日、当該常任委員会の委員にご家族から切実な手紙が寄せられています。

●民間事業者や特別支援学校など関係者からは、人生の選択を奪わないで

どこで働くか、どこで生きるか、自分の人生の選択であり、非常に多くの時間と配慮も必要です。保護者も悩み、担任のアドバイスなど受けながらでやっと決断に至っています。子どもや保護者の人生の選択を奪わないでほしいとの訴えです。民間事業者からは、時間がかかることが障害の難しさであり、受け入れ数はあってもマッチングが難しいこと。また、両者の入所希望に対し選択を迫るようなやり方に応じることはできないとの声が聞かれます。

●障害者の最善の利益を保障することが行政の責任!事業の縮小・廃止にきっぱり反対

障害のある人の支援において、現実を変えるときには合理的配慮に基づいた説明と合意が大原則ですが合理的配慮に欠けていること。また、障害者とその家族の人生の選択が迫られる重大問題であるにも関わらず、選択の自由や意思決定の配慮もない、事業の縮小・廃止には反対です。行政として、きじばとの廃止やわかゆり学園の縮小・廃止はいったん白紙に戻し、当事者とその家族の選択の自由と意思決定への配慮や関係者と連携し協議を進める合理的配慮こそ行うべきです。

6月16日(月)に日本共産党川口市議団からふじしまもとこ市議が一般質問を行いました。

今号では、その一部の要旨をお伝えします。

【問】学校給食費の無償化について

【答】物価高騰下における子育て世帯への支援として有効と認識しているが、現時点で、国から実施に向けた具体的方策が示されていない。一方で、本市独自での実施には、多額の財源を安定的かつ恒久的に確保していくなどの課題があることから、国の動向を注視していく。

【問】市として上下水道料金の基本料金無償化に取り組むこと

【答】企業会計の経営は独立採算制を原則としおり、一般会計からの繰り出し金についても総務省により基準が定められている。
今回の料金改定は安全な水の安定供給に向けた老朽管の更新、人件費、資材費等の高騰や県水の料金改定によるものであり、一般会計からの基本料金無償化に係る繰出し金が必要との認識はしていない。

【問】上下水道料金の大幅値上げを止めること

【答】上下水道事業の経営は、地方公営企業法に基づき、原則独立採算制となっており、事業に要する経費は、公費を充てられる法令で定められた一部の事業を除き、水道料金及び下水道使用料で賄うこととされている。
このため、一般会計からの繰り入れにより、改定を行わずに現在の水道料金及び下水道使用料を維持することは、本来一般会計予算において措置されるべき市の施策への影響を考えても、難しいものと考えている。

【問】上下水道料金が上がらないように国へ働きかけること

【答】国への働きかけについては、全国組織である公益社団法人日本水道協会や公益社団法人日本下水道協会を通じ、毎年複数回、定期的に要望活動を行っている。今後も引き続き、他の自治体と協力しながら、国への要望活動を続けていく。

【問】ごみ収集業務の職員の増員について

【答】収集業務に係る職員ついては、災害時にも対応するため、通常時から適切な配置を行っている。また、業務の一部を委託しているが、市内の経済の活性化や雇用の創出につながるとともに、緊急時につきましても柔軟に対応していることから、今後も、それぞれのメリット活かした現在の体制を維持し、きれいな街となるよう業務に取り組んでいく。

7月の▼無料法律相談

◎日時 7月8日(火)18時～

◎会場 日本共産党埼玉南部地区委員会事務所2階

事前に電話予約の上、お越しください。なお、申し込みの際は氏名、電話番号をお伝えください。当日は筆記用具などをご持参ください。相談希望の方は党市議会議員、または下記電話までご連絡下さい。

主催：日本共産党川口市議会議員団

[redacted]

社保協キャラバンに参加を

川口市社会保障推進協議会と
川口市との懇談の場が設けられます

日時● 7月29日(火) 10時から
場所●生涯学習プラザ 講座室
(川口市上青木西1－2－25)

埼玉県社会保障推進協議会は毎年、県内の自治体に社会保障の充実と自治体の独自施策を求め自治体への要請行動をしています。

川口市社会保障推進協議会も高齢者福祉や介護保険の充実、子どもの施策の拡充、国民健康保険や医療問題、貧困対策、障害者福祉の切り捨てを許さない願いなど独自の要望項目を市に提出し、実現をもとめ市との懇談が行われます。

ぜひご参加ください。

政務活動報告書（個表）

管理番号	6-2	2025 年 7月 31日作成
会派(議員)名	日本共産党川口市議会議員団	
実施年月日	2025年 6 月 25 日	
政務活動の具体的内容 項目	①調査研究費 ②研修費 ③広報費 ④広聴費 ⑤要請・陳情活動費 ⑥会議費 ⑦資料作成費 ⑧資料購入費 ⑨人件費 ⑩事務所費 ⑪事務費	
政務活動の具体的内容 内容	政務活動に要する資料の購入 ※内容を詳細に記載し、報告書がある場合は添付すること	
支出の内容 金額	11703円	
支出の内容 内訳	領収書①11703円 しんぶん「赤旗」縮刷版ＣＤ 4629円 月刊「経済」 1049円 しんぶん「赤旗」日刊紙 3497円 月刊「前衛」 744円 しんぶん「赤旗」日曜版 990円 議会と自治体794円 ※添付する領収書等と同一番号を付記し対応関係を明らかにすること	
備考		

※領収書等は領収書等貼付用紙（別様）に貼付し、この報告書に添付すること

領収書等貼付用紙

管理番号 ※	6-2

領収書等は重ならないように貼付すること

⑦

領　収　書

日本共産党川口市議団　様

¥11,703.－

上記の金額を領収しました。内訳は下記のとおりです。

2025年6月25日

[redacted]

日本共産党埼玉南部地区委員会

総務担当

川口市前川[redacted]

TEL(267)8411

種　別	単　価	数　量		金　額
しんぶん「赤旗」縮刷版CD	月額　4,629円	1	6月分	4,629円
しんぶん「赤旗」日刊紙	月額　3,497円	1	6月分	3,497円
しんぶん「赤旗」日曜版	月額　990円	1	6月分	990円
議会と自治体	月額　794円	1	6月分	794円
月刊「経済」	月額　1,049円	1	6月分	1,049円
月刊「前衛」	月額　744円	1	6月分	744円
合　計				11,703円

※管理番号は政務活動報告書（個表）と同一とし、複数にわたるときは枝番を付すること

政務活動報告書（個表）

管理番号	6-3	2025 年 7月 31日作成
会派(議員)名	日本共産党川口市議会議員団	
実施年月日	2025年 6 月 25.26 日	
政務活動の具体的内容 項目	①調査研究費 ②研修費 ③広報費 ④広聴費 ⑤要請・陳情活動費 ⑥会議費 ⑦資料作成費 (⑧資料購入費) ⑨人件費 ⑩事務所費 ⑪事務費	
政務活動の具体的内容 内容	政務活動に要する資料の購入 ※内容を詳細に記載し、報告書がある場合は添付すること	
支出の内容 金額	17200円	
支出の内容 内訳	領収書①4500円 読売新聞 4500円 6月分 領収書②12700円 朝日新聞 4600円 6月分 埼玉新聞 3500円 6月分 毎日新聞 4600円 6月分 ※添付する領収書等と同一番号を付記し対応関係を明らかにすること	
備考		

※領収書等は領収書等貼付用紙（別様）に貼付し、この報告書に添付すること

領収書等貼付用紙

管理番号 ※	6-3

領収書等は重ならないように貼付すること

①

領収書

区域003　全戸0060　お問合せNo 16776
登録番号 T6030003023758

お名前 共産党 様
青木２丁目1-1
市役所
07 年　6 月分

	銘柄	部数	金額
1	読売新聞朝刊（税込） ※	1	4,500
2			
3			
	合計		4,500円

◇左記の通り領収しました

領収日 7年 6月25日

※は軽減税率（10.0%対象　0円消費税　0円）
（ 8.0%対象　4,500円消費税　333円）
家庭版　料理本　バッケー

読売センター川口栄町
所長 川端 大介
川口市青木5-6-11 電話 048-251-9420

領収印 [redacted]
※裏面もあわせて内容を十分お読みください。

②

領収証

ASA

No. 1401 6 区　154- 0
Ａ２丁目 1-1
市役所内
共産党　様

年月	購読銘柄	※軽減税率対象	部数	金額
2506	朝日新聞朝刊	※	1	4,600
2506	埼玉新聞	※	1	3,500
2506	毎日新聞朝刊	※	1	4,600

２０２５年０６月分

合計金額
12,700円
内消費税　940円

8%対象　12,700円（内消費税　940円）
10%対象　0円（内消費税　0円）

7年 6月 26日

株式会社 朝日新聞 ASA販売 [redacted]
〒332-0031 埼玉県川口市青木2-9-36
TEL 048-257-1421 FAX 048-257-1422
登録番号：T2011501029129

いつもご購読いただきまして
誠に有難うございます。
今後とも宜しくお願い致します。

※管理番号は政務活動報告書（個表）と同一とし、複数にわたるときは枝番を付すること

政務活動報告書（個表）

管理番号	6-4	2025 年 7月 31日作成
会派(議員)名	日本共産党川口市議会議員団	
実施年月日	2025年 7 月 18 日	
政務活動の具体的内容 項目	①調査研究費 ②研修費 ③広報費 ④広聴費 ⑤要請・陳情活動費 ⑥会議費 ⑦資料作成費 ⑧資料購入費 ⑨人件費 ⑩事務所費 ⑪事務費	
政務活動の具体的内容 内容	会派が行う調査研究活動、議会活動及び市の政策について 市民に報告し広報するために要する経費 市議団ホームページの更新に要する費用 ※内容を詳細に記載し、報告書がある場合は添付すること	
支出の内容 金額	1485円	
支出の内容 内訳	領収書① 2750円×1/2= 1375円 +②手数料110円 広報紙のアップロード 5回×５５０円 ※添付する領収書等と同一番号を付記し対応関係を明らかにすること	
備考		

※領収書等は領収書等貼付用紙（別様）に貼付し、この報告書に添付すること

領収書等貼付用紙

管理番号 ※	6-4

領収書等は重ならないように貼付すること

①

2025年7月18日

領　収　書

No. 290961

日本共産党川口市議団　　様

摘　　要	金　　額
ホームページ更新料(2025年6月)	¥2,750 -

上記金額を正に領収致しました

取扱者 [redacted]

あかつき印刷株式会社 [redacted]

東京都渋谷区千駄ヶ谷4－25－12 [redacted]

電　話　03（3497）0531（代表） [redacted]

②

キャッシュサービスご利用明細

毎度ありがとうございます。
お取引内容をお確かめのうえ、お持ち帰りください。

埼玉りそな銀行

[redacted]

取引銀行	取引店	口座番号
0017	0357	[redacted]

取扱店	お取引日	時刻
35761	07-07-18	14:30

お取引内容	お取引金額(円)	手数料
振込	¥2,750	¥110

お取引後の残高(円)	おつり
**********	

お取引現金内訳　(1万円)万円　(5千円)千円　(1千円)千円　硬貨　認証

お振込明細またはご案内　電信

お受取人
リソナ
ソンシ゛ユク
[redacted]
アカツキインサツ．カ様
登録番号 0001

ご依頼人
ニホンキヨウサントウ　カワク゛チシキ゛カイキ様
電話番号 [redacted]
取扱番号 180001

印紙税申告納付につき浦和税務署承認済

＊印紙税を納付しない場合は＊印で消しております。→

※管理番号は政務活動報告書（個表）と同一とし、複数にわたるときは枝番を付すること

6-4

〒332-8601
埼玉県川口市青木２－１－１
川口市役所内

日本共産党川口市議団　御中

請　求　書

請求日 2025年6月30日
納品日 2025年6月30日

[redacted]
あかつき印刷株式会社
〒151-0051
東京都渋谷区千駄ヶ谷4-25-2
Tel. 03-3497-0531 Fax. 03-3497-0043

お客様コード：[redacted]　　登録番号 T1011001000813

品　名	ホームページ更新料(2025年6月)		号　数	号	受注No.	290961
規　格	×	×	数　量	1	注文No.	

内　訳	数　量	金　額	備　考
デザイン・編集代			
写真撮影代			
制作代			
写真・地紋代			
表・グラフ代			
版下制作代			
情報処理代		2,500	
製版・出力代			
色校正代			
送信・受信代			
刷版代			
印刷代			
製本・加工代			
発送結束代			
用紙			
発送・運賃			

小　　計（税抜）	2,500	10%対象	2,500
消　費　税	250	10%消費税	250
切手・ﾊｶﾞｷ等立替金（税込）		10%対象	
		10%消費税	

税抜合計	¥2,500
消費税合計	¥250
合計請求額	¥2,750

摘　要

振込先口座　みずほ銀行新宿西口支店
りそな銀行新宿支店
中央労働金庫新宿支店
[redacted]
郵便振替 [redacted]

上記の通り御請求申し上げます。

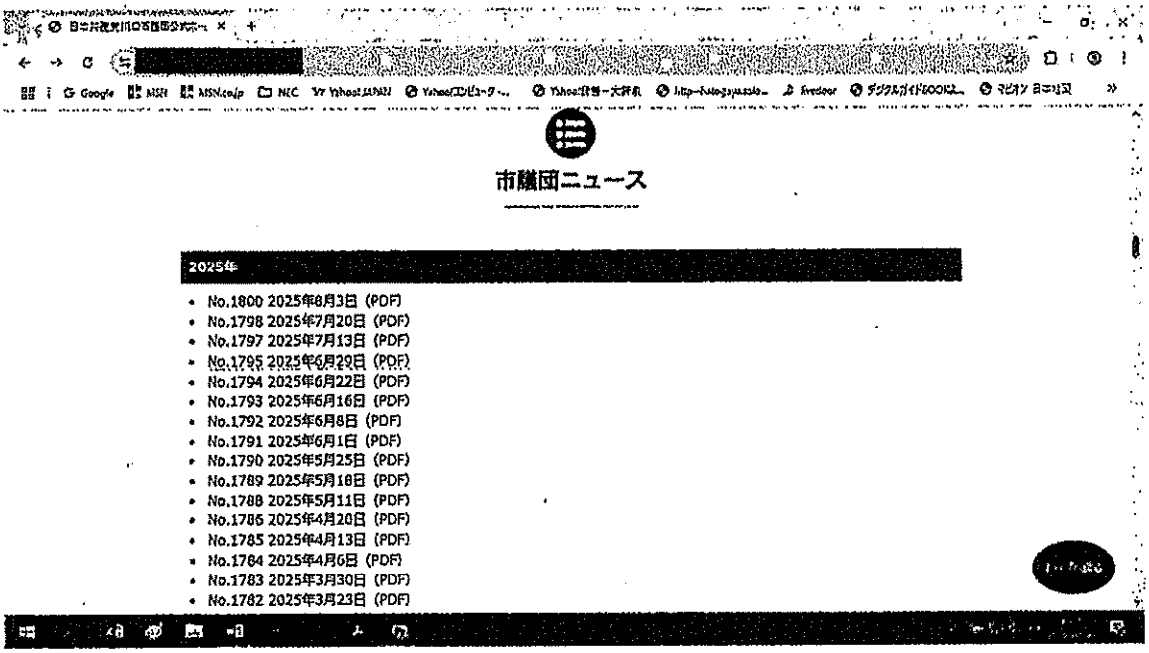
[redacted] 川口市議団　様

完了日時	受付番号	課金合計	作業１　内容
2025/6/30	586	500	新川口１７９５号
2025/6/23	508	500	新川口１７９４号
2025/6/16	495	500	新川口１７９３号
2025/6/9	406	500	１）新川口1792
2025/6/2	373	500	市議団ニュース：「No.1791」（追加）

合計　2500

税込み　2,750円

6-4



市議団ニュース

2025年

- No.1800 2025年8月3日 (PDF)
- No.1798 2025年7月20日 (PDF)
- No.1797 2025年7月13日 (PDF)
- No.1795 2025年6月29日 (PDF)
- No.1794 2025年6月22日 (PDF)
- No.1793 2025年6月16日 (PDF)
- No.1792 2025年6月8日 (PDF)
- No.1791 2025年6月1日 (PDF)
- No.1790 2025年5月25日 (PDF)
- No.1789 2025年5月18日 (PDF)
- No.1788 2025年5月11日 (PDF)
- No.1786 2025年4月20日 (PDF)
- No.1785 2025年4月13日 (PDF)
- No.1784 2025年4月6日 (PDF)
- No.1783 2025年3月30日 (PDF)
- No.1782 2025年3月23日 (PDF)

政務活動報告書（個表）

管理番号	6-5	2025 年 7月 31日作成
会派(議員)名	日本共産党川口市議会議員団	
実施年月日	2025年 6 月 5 日	
政務活動の具体的内容 項目	①調査研究費 ②研修費 ③広報費 ④広聴費 ⑤要請・陳情活動費 ⑥会議費 ⑦資料作成費 (⑧資料購入費) ⑨人件費 ⑩事務所費 ⑪事務費	
政務活動の具体的内容 内容	政務活動に要する資料の購入 ※内容を詳細に記載し、報告書がある場合は添付すること	
支出の内容 金額	3023円	
支出の内容 内訳	領収書①2820円+ 手数料203円 平和新聞 590円×2025.4～2025.6 平和運動 350円×2025.4～2025.6 ※添付する領収書等と同一番号を付記し対応関係を明らかにすること	
備考		

※領収書等は領収書等貼付用紙（別様）に貼付し、この報告書に添付すること

領収書等貼付用紙

管理番号 ※	6-5

領収書等は重ならないように貼付すること

①



00 振替払込請求書兼受領証

口座記号番号 [redacted]

加入者名 川口市平和委員会

金額 ¥2,820

ご依頼人 日本共産党 川口市議会議員団 様

料金 (消費税込み) 203円

日附印 内税10%18円 07-06-05 T501000111 2730 ﾕｳﾃﾞｮ (03166) N94140001

備考 現金扱

記載事項を訂正した場合は、その箇所に訂正印を押してください。

この受領証は、大切に保管してください。

埼玉県平和委員会・会費・紙・誌代金請求

332-0031 川口市青木町2-1-1

日本共産党川口市議員団様 2025年3月

	金　額	備　考
前年度以前未納分		
1期(1月～3月)		
2期(4月～6月)	2,820	
3期(7月～9月)		
4期(10月～12月)		
今回請求額	2,820	

上記請求申し上げます。もしご不審の点がありましたら連絡いただければ、説明・訂正などいたします。

よろしくお願い申し上げます。

川口市平和委員会

※管理番号は政務活動報告書（個表）と同一とし、複数にわたるときは枝番を付すること

政務活動報告書（個表）

管理番号	6-6	2025 年 7月 31日作成
会派(議員)名	日本共産党川口市議会議員団	
実施年月日	2025年 6 月 5 日	
政務活動の具体的内容 項目	①調査研究費 ②研修費 ③広報費 ④広聴費 ⑤要請・陳情活動費 ⑥会議費 ⑦資料作成費 ⑧資料購入費 ⑨人件費 ⑩事務所費 ⑪事務費	
政務活動の具体的内容 内容	政務活動に要する資料の購入 ※内容を詳細に記載し、報告書がある場合は添付すること	
支出の内容 金額	14828円	
支出の内容 内訳	領収書① 14388円＋手数料440円 自治日報 4月～9月分 ※添付する領収書等と同一番号を付記し対応関係を明らかにすること	
備考		

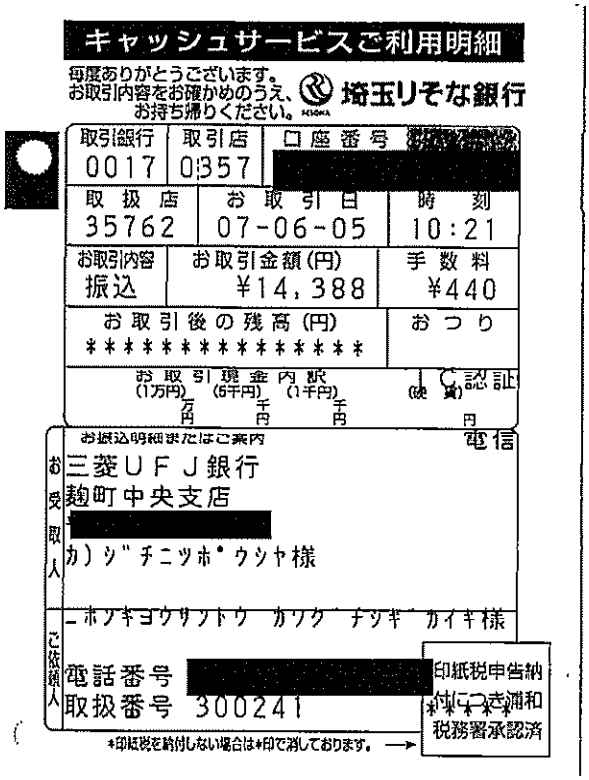
※領収書等は領収書等貼付用紙（別様）に貼付し、この報告書に添付すること

領収書等貼付用紙

管理番号 ※	6-6

領収書等は重ならないように貼付すること

①



キャッシュサービスご利用明細

毎度ありがとうございます。
お取引内容をお確かめのうえ、お持ち帰りください。

埼玉りそな銀行

取引銀行	取引店	口座番号
0017	0357	[redacted]

取扱店	お取引日	時刻
35762	07-06-05	10:21

お取引内容	お取引金額(円)	手数料
振込	¥14,388	¥440

お取引後の残高(円)	おつり
**********	

お取引現金内訳 (1万円) 百円 (5千円) 千円 (1千円) 千円 (硬貨) 円 認証

お受取人
お振込明細またはご案内 電信
三菱ＵＦＪ銀行
麹町中央支店
[redacted]
カ）ジ゛チニツホ゜ウシヤ様

ご依頼人
ニホンキヨウサンドウ カワグ゛チシキ゛ カイキ様

電話番号 [redacted]
取扱番号 300241

印紙税申告納付につき適用税務署承認済

*印紙税を納付しない場合は*印で消しております。 →

※管理番号は政務活動報告書（個表）と同一とし、複数にわたるときは枝番を付すること

管理番号
※
6-6
－②

領収書等は重ならないように貼付すること

領収書等貼付用紙

請　求　書

請求No 00008527
頁No:　1/1
令和 7 年 5 月 15 日

332-8601
埼玉県川口市青木2－1－1
川口市役所内
「日本共産党川口市議団」控室
　日本共産党川口市議会議員団 御中

[redacted]

〒102-0083 東京都千代田区麹町４－５
KS [redacted] TEL 03-3262-6094
[redacted] TEL 03-3239-7290
株式会社 [redacted]報社
代表取締役 [redacted]
登録番号 T6010401013354

謹啓　時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。「自治日報」をご愛読たまわり厚く御礼申し上げます。毎々お手間をおかけして恐縮ですが、購読料金を下記の通りご請求申し上げますのでお支払いくださいますようお願い申し上げます。

敬具

下記のとおりご請求申し上げます。

ご請求金額(税込)	14,388 円　(内消費税　1,308 円)

		件　名	単価(税込)	部　数	金　額
購読		自治日報 2025/04/01～2025/09/30(税込月額@2,398×6ヶ月)	14,388	1	14,388
送付先		日本共産党川口市議会議員団 御中			

税抜合計	13,080
消費税(10%)	1,308
税込合計	14,388

振込銀行　三菱UFJ銀行　麹町中央支店 [redacted]
郵便振替 [redacted]
口座名義　株式会社自治日報社 (カ)ジチニッポウシャ)
＊振込手数料は購読者様のご負担をお願いします

※管理番号は政務活動報告書（個表）と同一とし、複数にわたるときは枝番を付すること

政務活動報告書（個表）

管理番号	6-7	2025 年 7月 31日作成
会派(議員)名	日本共産党川口市議会議員団	
実施年月日	2025年 6 月 17 日	
政務活動の具体的内容 項目	①調査研究費 ②研修費 ③広報費 ④広聴費 ⑤要請・陳情活動費 ⑥会議費 ⑦資料作成費 (⑧資料購入費) ⑨人件費 ⑩事務所費 ⑪事務費	
政務活動の具体的内容 内容	政務活動に要する資料の購入 ※内容を詳細に記載し、報告書がある場合は添付すること	
支出の内容 金額	3000円	
支出の内容 内訳	領収書①3000円 全国革新懇ニュース 紙代 150円×4月～2026.3月＝1800円 埼玉革新懇ニュース 紙代 100円×4月～2026.3月＝1200円 ※添付する領収書等と同一番号を付記し対応関係を明らかにすること	
備考		

※領収書等は領収書等貼付用紙（別様）に貼付し、この報告書に添付すること

領収書等貼付用紙

管理番号 ※	6-7

領収書等は重ならないように貼付すること

①

振替払込請求書兼受領証

口座記号番号	[redacted] 通常払込料金加入者負担
加入者名	埼玉革新懇
金額	千 百 十 万 千 百 十 円 ／ 3 0 0 0
ご依頼人	日本共産党 川口市議団 様
料金	日附印 07-06-17 T501000111 2730 ユウチョ
備考	現金扱 3166) N94230006

この受領証は、大切に保管してください。

記載事項を訂正した場合は、その箇所に訂正印を押してください。

※管理番号は政務活動報告書（個表）と同一とし、複数にわたるときは枝番を付すること

6-7

332-0031

川口市青木2-1-1川口市役所内

共産党川口市議団　　様

購　読　料　請　求　書

330-0063
さいたま市浦和区高砂2-3-10黒澤ビル2D
埼玉革新懇
TEL 048－814－1911
FAX 048－814－1912
Eメール　kakushinsaitama@sand.ocn.ne.jp

埼玉革新懇ニュース代金　2025年度分

会員コード	170

購読料	単　価	3,000	3000	未払い分	

賛同金	単　価	1,000		前回実績	
				請求合計	3000

政務活動報告書（個表）

管理番号	6-8	2025 年 7月 31日作成
会派(議員)名	日本共産党川口市議会議員団	
実施年月日	2025年 6 月 5 日	
政務活動の具体的内容 項目	①調査研究費 ②研修費 ③広報費 ④広聴費 ⑤要請・陳情活動費 ⑥会議費 ⑦資料作成費 ⑧資料購入費 ⑨人件費 ⑩事務所費 ⑪事務費	
政務活動の具体的内容 内容	政務活動に要する資料の購入 ※内容を詳細に記載し、報告書がある場合は添付すること	
支出の内容 金額	４０４３円	
支出の内容 内訳	領収書①３８４０円+手数料２０３円 社会保障　誌代2025年度（初夏号520－春号525）分 ※添付する領収書等と同一番号を付記し対応関係を明らかにすること	
備考		

※領収書等は領収書等貼付用紙（別様）に貼付し、この報告書に添付すること

領収書等貼付用紙

管理番号※	6-8

領収書等は重ならないように貼付すること

①

振替払込請求書兼受領証

口座記号番号	[redacted]
加入者名	中央社会保障推進協議会
金額	千 百 十 万 千 百 十 円 ¥ 3 8 4 0
ご依頼人	※ 日本共産党 川口市議会議員団 様
料金	(消費税込み) 203円
備考	現金扱

日附印

内税10%18円
07-06-05
T501000111
2730 ユウデョ
(03166)
N94140003

この受領証は、大切に保管してください。

記載事項を訂正した場合は、その箇所に訂正印を押してください。

※管理番号は政務活動報告書（個表）と同一とし、複数にわたるときは枝番を付すること

6-8

332-0031
埼玉県川口市青木 2-1-1
川口市役所　内

日本共産党 川口市議会議員団　様

中央社会保障推進協議会 保[redacted]
110-0013 東京都台東区入谷[redacted]
日本医療労働会館[redacted]
Tel 03-5808-[redacted]

読者番号[redacted]

請求書（社会保障誌代）

いつも資料と解説「社会保障」誌をご購読いただきありがとうございます。

期間	回数	数量	単価	送料	請求額	合計請求金額
2025/05－2026/04	6	1	550	90	3,840	3,840円

上記金額を請求申し上げます。　　請求日 2025/5/15

※　振込先　　中央社会保障推進協議会

◎ 中央労働金庫　荒川支店 [redacted]
◎ 郵便振替票番号 [redacted]　（用紙を同封いたします）
◎ 郵便振替口座 [redacted]

振込み手数料は、読者様でご負担いただきますようお願い申し上げます。

（読者番号 [redacted]

政務活動報告書（個表）

管理番号	6-9	2025 年 7月 31日作成
会派(議員)名	日本共産党川口市議会議員団	
実施年月日	2025年 6 月 5 日	
政務活動の具体的内容 項目	①調査研究費 ②研修費 ③広報費 ④広聴費 ⑤要請・陳情活動費 ⑥会議費 ⑦資料作成費 ⑧資料購入費 ⑨人件費 ⑩事務所費 ⑪事務費	
政務活動の具体的内容 内容	政務活動に要する資料の購入 ※内容を詳細に記載し、報告書がある場合は添付すること	
支出の内容 金額	6803円	
支出の内容 内訳	領収書① 6600円＋手数料203円 福祉のひろば誌代 2025.4～2026.3 ×550円 ※添付する領収書等と同一番号を付記し対応関係を明らかにすること	
備考		

※領収書等は領収書等貼付用紙（別様）に貼付し、この報告書に添付すること

領収書等貼付用紙

管理番号 ※	6-9

領収書等は重ならないように貼付すること

(7)

振替払込請求書兼受領証

口座記号番号	[redacted]
加入者名	有限会社福祉のひろば
金額	¥1,660
ご依頼人	おなまえ 日本共産党 川口市議会議員団 様
料金	(消費税込み) 203円
日附印	内税10%18円 07-06-05 T501000111 2730 ユウチョ (03166) N94140002
備考	現金扱

記載事項を訂正した場合は、その箇所に訂正印を押してください。

この受領証は、大切に保管してください。

※管理番号は政務活動報告書（個表）と同一とし、複数にわたるときは枝番を付すること

6-9

〒332-8601
埼玉県川口市青木2－1－1　川口市役所内

御請求書

日本共産党川口市議団　御中

松本幸恵様

請求日 2025年5月1日

（読者NO.[redacted]

下記の通りご請求申し上げます。

有限会社　福祉のひろば
取締役　石倉　康次
〒543-0055
大阪市天王寺区悲田院町8-12[redacted]
TEL&FAX：06-6779-4955
登録番号　T6-1200-0204-4606

ご請求金額（税込）	¥6,600

お振込先：りそな銀行
阿倍野橋支店
[redacted]
ユ）フクシノヒロバ

ゆうちょ銀行
099店（ゼロキュウキュウ）
[redacted]
ユウゲンガイシャ　フクシノヒロバ

項目	数量	単価(税込)	金額(税込)
福祉のひろば2025年4月号～2026年3月号	12	¥550	¥6,600

合計	¥6,600
税率	10%
消費税	¥600

備考

この度は「福祉のひろば」の定期購読をお申し込みいただき、誠にありがとうございます。
前納制となっておりますので、上記口座に振込みを
お願いいたします。
ご入金の確認ができ次第「福祉のひろば」を発送させて
いただきます。
なお、誠に恐れ入りますが、振込手数料は振込人様にて
ご負担をお願いいたします。
また、**領収証が必要な場合は200円を足して**お振込み
いただきますようお願いいたします。

政務活動報告書（個表）

管理番号	6-10	2025 年 7月 31日作成
会派(議員)名	日本共産党川口市議会議員団	
実施年月日	2025年 6 月 17日	
政務活動の具体的内容 項目	①調査研究費 ②研修費 ③広報費 ④広聴費 ⑤要請・陳情活動費 ⑥会議費 ⑦資料作成費 (⑧資料購入費) ⑨人件費 ⑩事務所費 ⑪事務費	
政務活動の具体的内容 内容	政務活動に要する資料の購入 ※内容を詳細に記載し、報告書がある場合は添付すること	
支出の内容 金額	6600円	
支出の内容 内訳	領収書① 6600円 地方行政キーワード 地方行財政改革の論点 ※添付する領収書等と同一番号を付記し対応関係を明らかにすること	
備考		

※領収書等は領収書等貼付用紙（別様）に貼付し、この報告書に添付すること

領収書等貼付用紙

管理番号 ※	6-10

領収書等は重ならないように貼付すること

①

通常払込手数料 加入者負担

振替払込請求書 兼受領証

加入者名 株式会社きょうせい

金額 6600

振込先 みずほ銀行 銀行 東京営業部 店

ご依頼人住所氏名 カ）キョウセイ
埼玉県川口市
日本共産党川口市議員団
要打電項目：506061763 様

料金 円

備考 現金扱
(03166)

日附印 07-06-17
T501000111
2730 ユウデョ

N94230003 (CVS等店舗控)

この受領証は、大切に保管してください

切り取らないでお出しください。

登録番号：T1010001100425

請求書

様 令和 7年 6月 12日

株式会社きょうせい

東京都江東区新木場1丁目18番11号（〒136-8575）

代表取締役社長 西本功

下記のとおりご請求いたします。
（0111-0019297）

お支払は令和 7年 8月 31日までにお願いします。

令和7年5月分

ご請求額 ¥6,600.-
内消費税10% ¥600.-

お得意様No.（請求No.） （506061763）

品名	追録号数	数量	単価	金額	備考
最新 地方行政キーワード 地方行財政改革の論点	36	2	3300	6600	

（振込先） みずほ銀行東京営業部 （001） カ）キョウセイ ニホンキョウサントウ カワグチシギ イ

（要打電項目）

（ 1165）

※管理番号は政務活動報告書（個表）と同一とし、複数にわたるときは枝番を付すること

政務活動報告書（個表）

管理番号	7-1	2025 年 10月 31日作成
会派(議員)名	日本共産党川口市議会議員団	
実施年月日	2025年 7月31日、8月6日	
政務活動の具体的内容 項目	①調査研究費 ②研修費 ③広報費 ④広聴費 ⑤要請・陳情活動費 ⑥会議費 ⑦資料作成費 ⑧資料購入費 ⑨人件費 ⑩事務所費 ⑪事務費	
政務活動の具体的内容 内容	会派が行う調査研究活動、議会活動及び市の政策について 市民に報告し広報するために要する経費 市政報告 「新川口」発行に要する経費 ※内容を詳細に記載し、報告書がある場合は添付すること	
支出の内容 金額	249440円	
支出の内容 内訳	印刷代 領収書① 234000円 版下作成代 領収書② 15000円＋手数料４４０円 ※添付する領収書等と同一番号を付記し対応関係を明らかにすること	
備考		

※領収書等は領収書等貼付用紙（別様）に貼付し、この報告書に添付すること

領収書等貼付用紙

管理番号 ※	7-1

領収書等は重ならないように貼付すること

請　求　書

日本共産党川口市議会議員団　様

¥234,000.—

議会報告「新川口」印刷代として

印刷日	概要	単価	枚数	金額
7月 2日	1796号 7月 6日付B4両面	4.5円	3000枚	58,500
7月 9日	1797号 7月13日付B4両面	4.5円	3000枚	58,500
7月15日	1798号 7月20日付B4両面	4.5円	3000枚	58,500
7月30日	1800号 8月 3日付B4両面	4.5円	3000枚	58,500
	合　計			234,000

印刷、印刷用紙代として上記金額を請求いたします。

2025年　7月 30日

日本共産党埼玉南部地区委員会
総務担当
川口市前川2-28-10
電話 048-267-8411

※管理番号は政務活動報告書（個表）と同一とし、複数にわたるときは枝番を付すること

領収書等貼付用紙

管理番号 ※	17-1 -①

領収書等は重ならないように貼付すること

①

領　収　書

日本共産党川口市議会議員団　様

¥234,000.-

議会報告「新川口」印刷代として

印刷日	概要	単価	枚数	金額
7月 2日 1796号 7月 6日付	B4両面	4.5円	13000枚	58,500
7月 9日 1797号 7月13日付	B4両面	4.5円	13000枚	58,500
7月15日 1798号 7月20日付	B4両面	4.5円	13000枚	58,500
7月30日 1800号 8月 3日付	B4両面	4.5円	13000枚	58,500
合計				234,000

印刷、印刷用紙代として上記金額、たしかに領収いたしました。

2025年　7月　31日

[redacted]

日本共産党埼玉南部地区委員会
総務担当
川口市前川[redacted]
電話:048-267-8411

※管理番号は政務活動報告書（個表）と同一とし、複数にわたるときは枝番を付すること

領収書等貼付用紙

管理番号 ※	7-1 -②

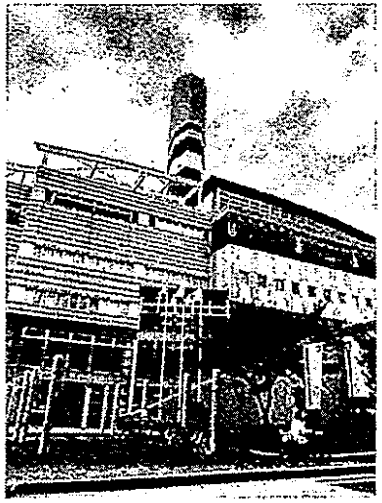
領収書等は重ならないように貼付すること

(2)

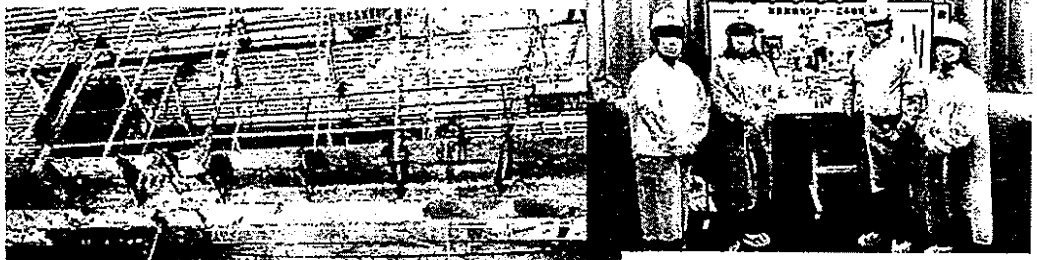
	摘　要	お支払金額	お預り金額	差引残高
07-05-2(				
07-05-2[				
07-06-0[				
07-06-0[				
07-06-0[				
07-06-0[				
07-06-0[				
07-06-0[				
07-06-0[				
07-06-1[				
07-06-1[				
07-06-2(				
07-06-2(				
07-07-1[				
07-07-1.				
07-07-1[				
07-07-1				
07-07-1.				
07-07-1				
07-07-2				
07-07-2				
07-07-2[	[redacted]			
07-08-06	.送金	*15,000	ATM [redacted]	
07-08-06	.手数料	*440		
07-08-06	[redacted]			

○他店支払いの小切手等でご入金のときは、摘要欄にお払戻しができる予定日を表示します。
お支払可能時刻は小切手等の種類により異ります。詳細は窓口にご照会ください。
○本通帳の下記項目における金額・残高の単位について
〔項目名〕お支払金額・お預り金額・差引残高
・外貨普通預金の場合、通帳見返し部に記載された通貨単位となります。
・その他の預金の場合は、円単位となります。

※管理番号は政務活動報告書（個表）と同一とし、複数にわたるときは枝番を付すること



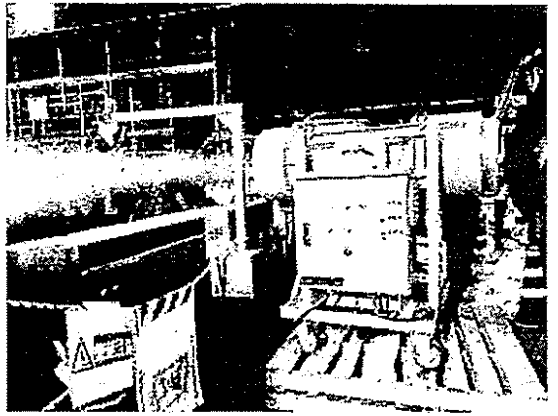
朝日環境センターのごみピットの視察に行きました。











今年の１月３日に火災があった朝日環境センターでは現在、他自治体にごみを振り分けつつ、施設の復旧計画を進めています。６月26日27日に市議会議員向けに、ごみピットの視察日程が設けれました。共産党川口市議団は全員揃って視察に行きました。

ムッとする空気の中、およそ2100トンのごみを溜めることができるごみピットに年末年始のごみが入っていました。壁に当時のごみの量が分かる跡がついていましたが、火災でゴミの内側から焼けたのでごみの高さが２メートルほど下がっていました。火災当時はNo. 1ごみクレーンが運転中であり、火災の熱により梁も桁も下がってしまい全損となりました。取替えが必要なので大型クレーンを使えるように天井を一部外し、雨や匂いを防ぐために手動式の開閉天井にして作業するそうです。ごみの匂いを抑える為ごみに大量の消臭剤を大砲のような機械で噴射します。轟音とともに液体消臭剤が発射され白い霧に見えました。

今後の火災事故防止対策には発火監視装置を熱で察知するものに替えます。また手動であった放水銃を自動の物に替えます。新しい放水銃は特注のため設置まで18ヶ月かかるそうです。

８月下旬に比較的損傷の少なかったNo. 2ごみクレーンが復旧する予定で、消防による現地調査が行われた後９月からごみピットに残ったごみを焼却していき、10月にはごみ収集車の受け入れを一部再開し来年3月にはごみクレーンが２基とも復旧し、通常運転を再開する見込みです。復旧作業の為に10月から3月まで大型クレーンが環境センターの敷地内に置かれます。

新 口

2025年７月６日 No.1796

日本共産党川口市議会議員団

[redacted]

金子ゆきひろ　松本さちえ　板橋ひろみ　ふじしまともこ

戦後80年・川口市平和都市宣言40周年の特別企画が実施されます

川口市平和展に参加しましょう

開催日時　7月19日(土)～21日(月) 9時～18時
7月22日(火)・23日(水) 10時～18時

開催場所　川口市立中央図書館・メディアセブン(川口駅東口そば)

内容／ヒロシマ・ナガサキ原爆資料の展示
当時の生活用品の展示など　**入場無料**

☆記念特別講話会　7月21日(月) 14時～メディアセブン

★被爆体験の講話／埼玉県原爆被害者協議会(しらさぎ会)副会長 高橋溥氏
★対談／高橋溥氏×奥ノ木信夫川口市長

※市内に住む被爆者のみなさんが高齢化する中、被爆の体験を市民に語ってもらいたいと繰り返し、川口・鳩ケ谷の原水協が合同で川口市に要請してきました。

2024年12月市議会において金子幸弘市議が「川口市平和展において市長との対談を企画するなど、直接、被爆者の方のお話を多くの市民に聞いてもらいたい。奥ノ木市長の時代に実現していただきたいがどうか」と迫ったところ、市長が直接答弁に立ち「川口市平和展において被爆者の方のお話を聞く機会を設けるよう取り組む。私が市長の時代に」と答弁がされていました。

「原爆と人間」展が開催されます

開催日時　7月30日(水)～8月1日(金)
8月4日(月)～8月8日(金)

開催場所　川口市役所本庁舎1階多目的スペース

※原水爆禁止川口協議会・川口市職員労働組合の共催

知っ得情報　国民健康保険税の多子世帯による減免は申請が必要です。

川口市独自の制度として、令和3年度から多子世帯における負担軽減を図るため、子どもにかかる均等割額の減免制度を創設しています。当該年度において、18歳に達する日以後の最初の3月31日までの間にある国民健康保険の被保険者が、3人以上いる世帯の納税義務者の3人目以降の均等割額を全額免除します。

問 申請はどのようにしたらいいのですか。

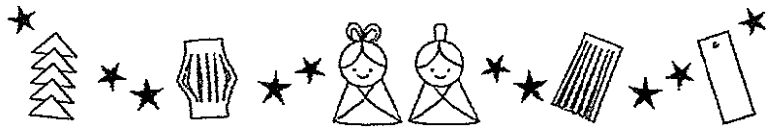
答 川口市から対象世帯には「減免申請書」が7月初旬に送付されますので郵便物をご確認ください。オンライン申請も可能です。
お問い合せは、国民健康保険課　資格係まで。

問 減免申請書の他に添付書類は必要ですか。

答 添付書類はありません。「減免申請書」の提出で大丈夫です。

問 減免対象が3人目からなので対象になりません。2人目から1人目からも対象にできませんか。

答 全国知事会や全国市長会は、加入者の所得が低い国保が他の医療保険より保険料が高く、負担が限界になっていることを「国保の構造問題」だとし、これを解決するため、公費投入・国庫負担を増やし国保料(税)を引き下げることを国に要望し続けています。日本共産党市議団は、市として、法定軽減として令和4年度から始まった就学前の子どもの均等割保険税額軽減の拡充を国に求めることや、多子世帯の減免の拡充が必要と議会でもねばり強く取り組んでいます。



知っ得情報

健康保険証、マイナ保険証ってどうなるの？

令和６年12月２日以降、新規に健康保険証は発行されなくなり、マイナ保険証（保険証利用登録がされたマイナンバーカード）を基本とする仕組みに移行しました。

国民健康保険にご加入か、後期高齢者医療制度をご利用中の方はお手元の保険証の有効期限をご確認ください。令和７年７月31日以降は順次期限満了となります。ただし、有効期限が切れた保険証でも、令和８年３月末までは保険診療が受けられます。（厚生労働省７月発表）

●川口市では●

マイナ保険証をお持ちのかたには、資格情報のお知らせが普通郵便で送付されます。マイナ保険証をお持ちでないかたには、資格確認書が特定記録郵便で送付されます。資格情報のお知らせまたは資格確認書が、６月下旬から7月上旬にかけて郵送されています。世帯内で資格情報のお知らせと資格確認書が混合する場合は別々の封筒で届きます。

【マイナ保険証をお持ちの方は】

そのままマイナ保険証をお使いください。保険資格を簡易に把握できるように資格情報のお知らせが送付されます。（申請不要）マイナ保険証の読み取りができない場合には、資格情報のお知らせをマイナ保険証とともに提示することで医療機関等を受診することができます。資格情報のお知らせのみでは受診することができませんのでご注意ください。（69歳までのかたの資格情報のお知らせは記載内容に変更がない限り一回のみの発行となりますため、資格情報のお知らせは大切に保管してください。）

※マイナ保険証を保有している方であっても、マイナンバーカードでの受診等が困難な要配慮者（高齢者、障害者等）は申請が必要となりますが資格確認書が無償で交付されます。これらの方については、資格確認書更新時の申請は不要です。

【マイナ保険証をお持ちでない方は】

資格確認を提示することで医療機関等を受診することができます。

お問い合わせ　**マイナンバー総合フリーダイヤル　0120-95-0178**

＜受付時間＞年末年始を除く　平日 9:30～20:00

土日祝日 9:30～17:30

2025年原水爆禁止国民平和大行進 川口・鳩ヶ谷

核兵器禁止条約を批准する政府に！



７月２日、毎年開催されている原水爆禁止国民平和大行進が川口市内で開催され、川口駅から川口市役所へ、鳩ヶ谷地域では鳩ヶ谷駅東口でスタンディングがおこなわれました。

川口駅での出発集会では参加団体の代表がそれぞれ紹介され、みんなで合唱もしました。市役所到着後、しらさぎ会の木内副会長、髙橋副会長と橘内平和行進実行委員長が川口市総務課長から市長、議長、教育長の名前入りの平和のペナントを受け取りました。その後、川口と鳩ヶ谷の両原水協が毎年合同で行っている川口市への平和にかかわる要望書への回答を受け取りました。

その中で７月21日（月）14時から川口市立中央図書館・メディアセブンでおこなわれる川口市平和展の特別企画 ①被爆体験の講話 ②しらさぎ会髙橋副会長と奥ノ木信夫市長の対談についても話題となり、大いに宣伝していくことにしました。

同日、鳩ヶ谷地域では鳩ヶ谷駅でのスタンディングがおこなわれ、終了後、次の行進地の草加へ無事に車両を引き渡しました。



▲川口では被爆者のお二人もあいさつ



▲鳩ヶ谷駅でのスタンディング

新　口

2025年７月13日　No.1797

日本共産党川口市議会議員団

金子ゆきひろ　松本さちえ　板橋ひろみ　ふじしまともこ

公共施設の統廃合に反対！公の責任を守り、活かす川口市政へ

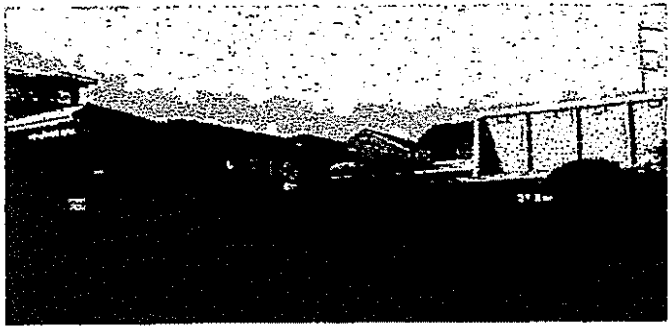
施設の老朽化を理由に公設公営保育所「青木北保育所」を令和８年４月１日で廃止！

―保育環境と保育の質を高める公設公営保育所の拡充こそ

青木北保育所は昭和37年４月１日に設置し63年間、保育を継続

青木北保育所は、１歳から５歳までが対象の定員60人の保育施設です。敷地面積1235㎡、延床面積390㎡、木造平屋で園庭300㎡の保育所です。公設公営保育所として市職員による保育が行われてきました。施設の老朽化を理由に、青木北保育所の廃止を川口市が決め６月市議会で可決されました。

保育所の統合・廃止は令和６年度の検討結果を踏まえたもので、令和７年度は５歳児のみの入所対応がされ、現在、青木北保育所には、２歳から５歳までの38人の幼児が通っています。



青木保育所は、昭和47年６月１日に設置し53年間の保育を継続

青木保育所は、１歳から５歳までを対象に定員80人の保育施設です。敷地面積940㎡、延床面積400㎡、鉄骨造平屋で園庭300㎡の保育所です。公設公営保育所として市職員による保育が平成17年度まで行われ、翌年の平成18年４月１日から公設民営保育所となり株式会社日本保育サービスが保育を実施しています。

指定管理者の指定期間が５年となっており、今年度は最終年度になりますが保育の継続の申し出がなく、平成８年４月１日からは公設公営保育所に戻して、市職員による保育が実施されます。現在、青木保育所には、１歳から５歳までの64人の幼児が通っています。

青木北保育所と青木保育所の統廃合や民間委託は問題です

川口市は令和６年度に両保育所の保護者に対し説明会を実施しました。青木北保育所では通園距離が変わることになるなどの声もあり、地域住民の期待に応えたものとは言えません。

青木保育所では運営主体が変わることへの不安の声が上がっています。党市議団は、保育は子どもや保護者と保育士との信頼関係が何よりも大事なことから、指定管理者制度の導入は保育の継続性や安定性が損われることから反対してきました。

現在、保育士不足などが深刻になる中で、保育の公的責任がますます高まっています。民間を含め、本市の保育環境と保育の質を高めるためには、公設公営保育所の拡充こそ必要です。

蕨駅、西川口駅、鳩ヶ谷駅連絡室を７月末で廃止！

―市民の利便性を損なうことから日本共産党市議団は反対しました

川口市は、利用者数の減少に伴い駅連絡室を廃止し、今後はマイナンバーカードを利用したコンビニ交付サービスや本庁舎、支所、駅前行政センターなどの窓口利用を「広報かわぐち」で促しています。各駅の利用者は多く周辺地域のみなさんの利便性を損なう蕨駅、西川口駅、鳩ヶ谷駅連絡室の廃止に日本共産党市議団は反対しました。

各駅連絡室の利用状況（開所時期）　件

	R４年	R５年	R６年
蕨駅（H14年８月１日）	20,951	15,637	14,323
西川口駅（S48年５月10日）	20,451	19,375	16,862
鳩ケ谷駅（H13年４月１日）	10,964	9,911	10,809

被爆から80年 1945 2025

広島と長崎、２つの都市で 原水爆禁止世界大会開催

今年は広島・長崎の被爆から80年です。核兵器使用の危険が高まる今こそ、「ノーモア・ヒロシマ、ノーモア・ナガサキ、ノーモア・ヒバクシャ」の声を世界に広げ、核兵器廃絶への道をきりひらくために、行動にたちあがることが大切です。

８月３日から９日まで広島、長崎の二つの都市で原水爆禁止2025年世界大会を開催されます。大会のテーマは、「被爆者とともに、核兵器のない平和で公正な世界を―人類と地球の未来のために」です。

世界と日本の平和と安全を守り、核兵器のない世界を実現させるために2025年世界大会は大変重要な大会になろうとしています。一方では、ウクライナでも中東でも核大国や核保有国を巻き込んだ戦争と破壊が止まず、核兵器による威嚇や核兵器の「近代化」、自国の利益 第一の国際社会分断の動きが続いています。同時に、世界では、平和で公正な、核兵器のない未来を求める世論もさらに大きく広がっています。

昨年12月、被爆80年を前にノーベル平和賞が日本原水爆被害者団体協議会（日本被団協）・被爆者のみなさんに授与されたことも、核兵器の非人道性を訴える被爆者と世界の運動に新たな勢いを与えています。

唯一の戦争被爆国である日本はアメリカの「核の傘」から脱却し、「核兵器のない世界」実現のために尽力しなければなりません。そのためにも世界大会を成功させて世論を大きく切り替えていく必要があります。今年は広島大会には板橋ひろみ市議、ふじしまともこ市議、長崎大会には金子ゆきひろ市議、松本さちえ市議が参加します。

新 口

2025年7月20日 No.1798

日本共産党川口市議会議員団 [redacted]

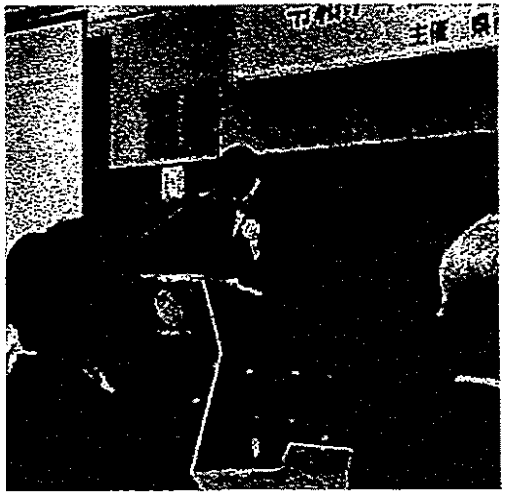
金子ゆきひろ　松本さちえ　板橋ひろみ　ふじしまともこ

令和７年県南治水大会開催



７月９日（水）に、川口駅前市民ホールフレンディアにて令和７年県南七市治水大会が開催されました。県南七市というのは、さいたま市、川口市、上尾市、草加市、蕨市、戸田市、桶川市です。この七市の面積は401万㎡であり人口は273万人になります。埼玉県でも人口が密集している県南地域の自治体が、協力して治水していこうという大会式典で毎年開催されています。知事代理（県土整備部長）、市長、衆議院議員、参議院議員、埼玉県議、市議など関係者が一堂に会しました。

大会では、県南七市河川状況が報告されました。その中で、中川、綾瀬川、荒川流域は273万人が暮らす人口密集地であり特に中川、綾瀬川流域は低いため災害が起きやすく、一度豪雨がくれば甚大な水害に見舞われる可能性があります。草加市では令和５年の台風２号で内水氾濫になり床上、床下浸水が起き、早期に内水被害の軽減を図るため、国・県・関係市町が連携し、中川・綾瀬川緊急流域治水プロジェクトを進めていくとのことです。

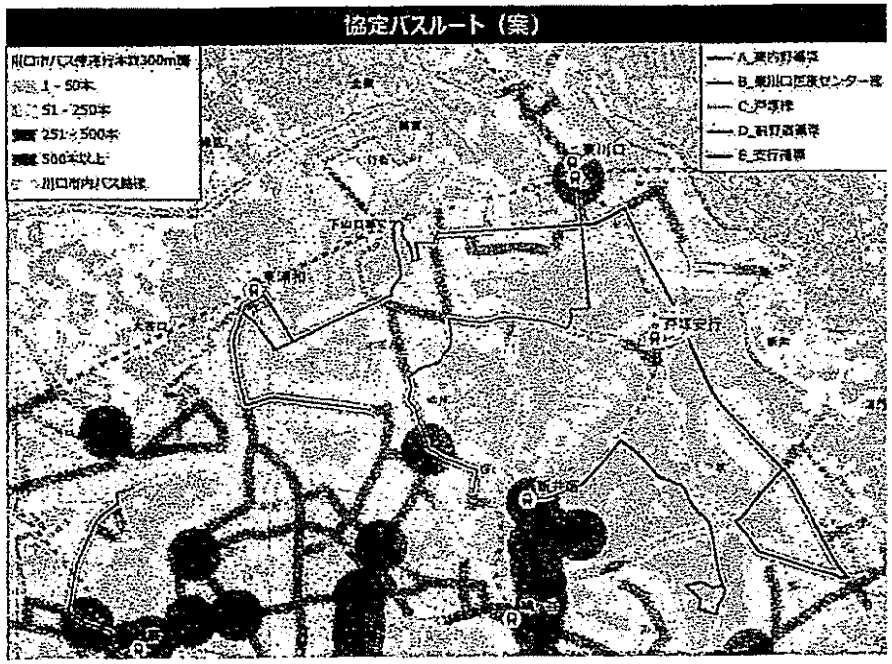


令和７年度も治水事業を推進し、それに必要な予算の拡充を求める国へ21項目の要望を提出することを全会一致で可決しました。参会者はこれまで以上の理解と協力を高めることを確認し大会は閉会しました。

川口市コミュニティバスの再編へ、具体案を示す

昨年度策定されたコミュニティバス再編基本方針では、路線バスとコミュニティバスの一体的運用で市域全体をカバーする方針を転換し、コミュニティバスは路線バスの運行が困難な地域や運行本数が少ない地域へ集中との方針が示されていました。

7月8日に川口市交通体系将来構想推進会議バス部会の1回目が開催され、その中でコミュニティバスの再編計画の具体案として、従来のコミュニティバスから国際興業バスと協定バスを下図のように運行する案（AからEルート）が示されました（開始時期は2026年秋頃予定）。



審議の中では、バス事業者から運転手不足は深刻であり市としての支援（確保策など）へ意見が出され、また高齢者の外出機会の確保、計画案の実効 性・継続性の確保のための考え方など意見が出されています。

第2回のバス部会後にパブリックコメントを行う予定であることも示されました。

運行計画案（バス部会会議資料より引用）

	現行（コミュニティバス）	再編後（協定バス）
運行事業者	国際興業株式会社	現行と同じ
運休日	日曜、祝日、休日、年末年始（12/29～1/3）	運行事業者の路線バスと同一
運行間隔	概ね120分～210分間隔	概ね60分間隔
運行時間帯	6時台～20時台	7時台～18時台（調整中）
運賃（大人）	1乗車100円の均一運賃制	運行事業者の路線バスと同一
定期券	利用不可	利用可
車両	コミュニティバス専用車両	運行事業者の路線バス車両
運行補助	運行経費の総額から運賃収入及び広告収入を控除した額を補助	現行と同じ

※川口市ホームページのバス部会の審議結果より会議資料が公開されています

生活支援事業のご案内

病気やケガにより日常生活に困っている65歳以上の方が対象
問い合わせ先：048-259-7652

【自立支援について】
●自立生活支援員（ホームヘルパー）の派遣
家事援助（掃除、洗濯、買い物等）及び身体介護（入浴・清拭・排せつ介助等）を週2回まで、6カ月を限度。利用者負担額：60分以内：1回410円、…

●福祉機器の貸与
ベット（月額800円）・車いす（月額500円）等の福祉機器を6ケ月を限度に貸与。

【軽度生活支援】
庭木の水やり・草取り・家具転倒防止器具等の取付。利用者負担額は介護保険料段階をもとに1時間以内300円または500円。

【緊急通報装置の貸与】
発作性の疾患や慢性疾患などで急な変化が心配のある単身高齢者及び高齢者世帯が対象。緊急時にボタンを押すだけで受信センターへつながり、必要に応じて救急車を要請するシステム。

戦後80年・川口市平和都市宣言40周年の特別企画



市長と市内在住の被爆者が対談
「被爆の実相を知った本日の参加者がまわりに伝え広げましょう」

7月21日14時～メディアセブンを会場に、戦後80年・川口市平和都市宣言40周年の川口市平和展の特別企画として記念特別講話会が開催されました。

はじめに被爆体験を埼玉県原爆被害者協議会（しらさぎ会）副会長 高橋博さんが話しました。高橋さんのお母さんが原爆投下の日のことを伝え、お父さんが紙に書き記したメモを読み上げました。当時、5歳の博さんの手をつなぎお母さんはご近所の方とともにかく火の手から逃れていった様子が語られました。

次の対談では奥ノ木信夫市長が問答形式で高橋さんと意見交換。市長からは「日本を取り巻いて、様々な国はあるが、結局は話し合いが大切。被爆の実相を知った本日の参加者がまわりに伝え広げましょう」と呼びかけました。

※市内に住む被爆者のみなさんが高齢化する中、被爆の体験を市民に語ってもらいたいと繰り返し、川口・鳩ヶ谷の原水協が合同で川口市に要請してきました。

2024年12月市議会において金子幸弘市議が「川口市平和展において市長との対談を企画するなど、直接、被爆者の方のお話を多くの市民に聞いてもらいたい。奥ノ木市長の時代に実現していただきたいがどうか」と迫ったところ、市長が直接答弁に立ち「川口市平和展において被爆者の方のお話を聞く機会を設けるよう取り組む。私が市長の時代に」と答弁がされていました。

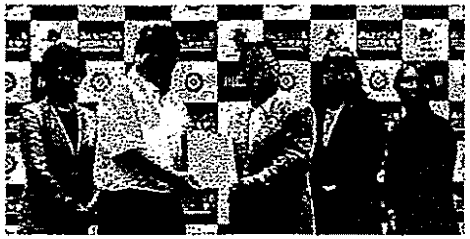
新 口
2025年8月3日 No.1800
日本共産党川口市議会議員団

金子ゆきひろ　松本さちえ　板橋ひろみ　ふじしまともこ

障害者福祉事業所「きじばと」の存続を求めて 市に要望書を提出しました

◎市の「きじばと」廃止と「わかゆり学園」一部廃止・縮小が自公の賛成で可決

6月市議会で「きじばと」の2施設を今年度で廃止する条例が自公の賛成で可決してしまいました。きじばとを利用している当事者・家族からは「きじばとを廃止しないでほしい」という悲痛な思いが届けられています。これまで障害者と家族が長い時間かけて築いてきた今の生活は、半年や1年で新しい事業所をみつけ、異動先を決めていくことはとてもできません。また、わかゆり学園の利用者は、「不本意な在宅を出さない」という市の重要な方針のもと、重症心身障害者や強度行動障害をはじめ障害認定区分の重い方も多く、軽度であっても支援が難しい方を受け入れてきました。



市内の民間事業所の定員に空きがあるからと言って、きじばとやわかゆり学園の利用者を受け入れられるかどうかはわかりません。

◎日本共産党市議団が市長に要望書を提出

7月18日に日本共産党市議団は「きじばと存続とわかゆり学園の機能堅持を求める要望書」を市長に手渡し、障害者と家族、市内福祉事業者や学校関係者の意向を最大限生かし対応するよう求めました。要望項目は下記のとおりです。

「きじばと存続とわかゆり学園の機能堅持を求める要望書」

1、生活介護・就労継続支援B型の「きじばと」両施設を川口市社会福祉事業団の自主運営として存続すること

2、わかゆり学園について

（1）「不本意な在宅を出さない」という市の重要な方針を堅持し、「最後の砦」としての役割を果たすこと。

（2）市内の障害福祉事業への専門的な指導や助言をするために、市の直営でその機能を継続すること。そのための市職員の採用・育成を継続すること。

3、川口市社会福祉事業団について、市内福祉事業の関係者など外部有識者とともに今後の在り方を検討すること。

自治体学校・基調講演

核廃絶と平和・共存に向けた自治体の役割

7月26日に第67回自治体学校in東京が開催され、共産党川口市議団は４人全員で参加しました。最初にあった中山徹先生（自治体問題研究所理事長）の講演をご紹介します。

近年、日本の軍事大国化を目指す勢力、日本を自国の世界戦力に組み込もうとしている米国、軍事産業を巨大な収益源としたい日米の企業によって、日本が「戦争できる国」になりつつあります。

急速に進む戦争できる国づくり

安保法制（2015）安全保障技術研究推進制度（2015）安保三文章（2022）
特定利用空港・港湾指定（2024）統合司令部の設置（2025）
能動的サイバー制御法（2025）戦闘機の輸出が可能（2024）地方自治法改正（2025）
刑事デジタル法改正（2025）学術会議法改正（2025）経済秘密保護法（2025）
刑事デジタル法改正（2025）防衛費の倍増（2022）

国全体の軍事体制の強化

「特定利用空港・港湾」自衛隊・海上保安庁が軍事体制強化に必要と判断した民間の空港・港湾を円滑に利用できるよう枠組みを制定。平時は訓練等で利用し有事の際には部隊展開等に使うことを想定。それに必要な整備を行います。

自治体が国の進めている戦争できる国作りに歯止めをかける

自治体管理の空港や港湾は「特定利用空港・港湾」の整備に県の同意が必要です。沖縄県では13空港中１空港、41港湾中、３港湾しか特定利用にできませんでした。

核廃絶、平和共存を進める条例の制定

・市内での核兵器の製造、保有、持ち込み及び使用に協力しない（藤沢市、時津町）
・核兵器の実験等が行われた場合は当該実験等に反対する旨の意見を表明する（時津町）

市民運動の新たな展開

・米軍基地の再編強化、辺野古への移転反対運動（沖縄県）
・「オスプレイ反対東京連絡会」「横田基地の撤去を求める西多摩の会」
・「京都。祝園ミサイル弾薬庫問題を考える住民ネットワーク」

自治体がもつ権限を活用すれば、政府が進めようとしている政策に大きくストップをかけることができます。自治体が役割を自覚して市民と協働して政府が進める戦争できる国づくりに対抗していくことが重要です。

自治体学校・分科会７

「学校統廃合・小中一貫教育と学校を守る地域の運動」で学び・交流

自治体学校の二日目は分科会や講座が開かれ、「学校統廃合・小中一貫教育と学校を守る地域の運動」の分科会では、山本由美（和光大学名誉教授）氏の講義と奈良県香芝市での「計画案廃止に至るまで」の住民運動について、東京三鷹市での「天文台周辺まちづくりという名の学校統廃合・義務教育学校導入計画中止を」や長野県飯田市での「公民館・大学・地域が協働した遠山郷３校の挑戦」として各地域での取り組みが報告されました。

2000年頃から全国の公立小・中・高等学校の学校統廃合数は急増し、毎年約450校が廃校になる状態が約25年間続いています。「新しい学びにとって一定程度の人数が必要」と、2015年の文科省の「手引き」は述べているが実証的な根拠はありません。「小規模校が子どもにとって教育的効果が低いことはない、存続のケースもある」とは1973年の文部省の通達ですでに確認されています。

2014年にスタートした「地方創生」の政策のもとで、総務省がすべての自治体に計画策定を「要請」した「公共施設等総合管理計画」と国土交通省の管轄の「立地適正化計画」が学校統廃合を後押ししています。人口減と税収減少を背景に施設の更新費用が不足してくるのを算出させ、あらかじめ公共施設の総延床面積を削減する計画を立てさせています。その際、ＰＰＰ/ＰＦＩなど活用した公共施設の民営化も促されます。また、財政条件の縛りがない「立地適正化計画」を活用し、都市機能をまとめるコンパクトシティ構想などによって、国から施設の除却費用の補助などを得ようとする自治体も増えています。

また、中学校区ですべての小・中学校を一校にまとめて、小中一貫校や義務教育に関する「学園構想」を計画する自治体が増えています。「学園」に公民館施設、保育、学童保育、地域図書館など地域の公共施設もまとめて複合化する自治体も多く、学校施設と他の公共施設を安易に一緒にすることは、子どものセキュリティ上の課題もある上に、「教育的効果」も検証されていません。

2022年の子ども基本法制定で「子どもの意見表明権」に着目が集まり、すべての「子ども施策」に対して子どもの意見を反映させるために必要な措置をとること」が国・自治体に義務付けられました。自治体は、それまでの施策と子どもの意見を比較考量し、子どもの「最善の利益」の視点から結果に至る経緯をフィードバックすることが求められています。

政務活動報告書（個表）

管理番号	7-2	2025 年 10月 31日作成
会派(議員)名	日本共産党川口市議会議員団	
実施年月日	2025年 7月 25日	
政務活動の具体的内容 項目	①調査研究費 ②研修費 ③広報費 ④広聴費 ⑤要請・陳情活動費 ⑥会議費 ⑦資料作成費 (⑧資料購入費) ⑨人件費 ⑩事務所費 ⑪事務費	
政務活動の具体的内容 内容	政務活動に要する資料の購入 ※内容を詳細に記載し、報告書がある場合は添付すること	
支出の内容 金額	11703円	
支出の内容 内訳	領収書①11643円 しんぶん「赤旗」縮刷版ＣＤ 4629円 月刊「経済」 1049円 しんぶん「赤旗」日刊紙 3497円 月刊「前衛」 744円 しんぶん「赤旗」日曜版 990円 議会と自治体794円 ※添付する領収書等と同一番号を付記し対応関係を明らかにすること	
備考		

※領収書等は領収書等貼付用紙（別様）に貼付し、この報告書に添付すること

領収書等貼付用紙

管理番号 ※	7－2

領収書等は重ならないように貼付すること

①

領　収　書

日本共産党川口市議団　様

¥11,703.－

上記の金額を領収しました。内訳は下記のとおりです。

2025年7月25日

日本共産党埼玉南部地区委員会
総務担当
[redacted]
川口市前川2－28－10
☎(267)8411

種　別	単　価	数　量	金　額
しんぶん「赤旗」縮刷版CD	月額　4,629円	1　7月分	4,629円
しんぶん「赤旗」日刊紙	月額　3,497円	1　7月分	3,497円
しんぶん「赤旗」日曜版	月額　990円	1　7月分	990円
議会と自治体	月額　794円	1　7月分	794円
月刊「経済」	月額　1,049円	1　7月分	1,049円
月刊「前衛」	月額　744円	1　7月分	744円
合　計			11,703円

※管理番号は政務活動報告書（個表）と同一とし、複数にわたるときは枝番を付すること

政務活動報告書（個表）

管理番号	7-3	2025 年 10月 31日作成
会派(議員)名	日本共産党川口市議会議員団	
実施年月日	2025年 7月 25日	
政務活動の具体的内容	項目	①調査研究費 ②研修費 ③広報費 ④広聴費 ⑤要請・陳情活動費 ⑥会議費 ⑦資料作成費 ⑧資料購入費 ⑨人件費 ⑩事務所費 ⑪事務費
	内容	政務活動に要する資料の購入 ※内容を詳細に記載し、報告書がある場合は添付すること
支出の内容	金額	17200円
	内訳	領収書①4500円 読売新聞 4500円 7月分 領収書②12700円 朝日新聞 4600円 7月分 埼玉新聞 3500円 7月分 毎日新聞 4600円 7月分 ※添付する領収書等と同一番号を付記し対応関係を明らかにすること
備考		

※領収書等は領収書等貼付用紙（別様）に貼付し、この報告書に添付すること

領収書等貼付用紙

管理番号 ※	7-3

領収書等は重ならないように貼付すること

①

領収書

区域003　全戸0060　お問合せNo 16776
登録番号 T6030003023758

お名前 共産党 様
青木２丁目1-1
市役所

07 年　7 月分

	銘柄	部数	金額
1	読売新聞朝刊（税込） ※	1	4,500
2			
3			
	合計		4,500 円

◇左記の通り領収しました

領収日 7年 7月25日

※は軽減税率（10.0%対象　0円消費税　0円）
（ 8.0%対象　4,500円消費税　333円）
家庭版 料理本 パッケー

読売センター川口栄町
所長 川端 大介
川口市青木5-6-11 電話 048-251-9420

領収印 [redacted]

※裏面もあわせて内容を十分お読みください。

②

No. 1401 6 区　154- 0　領収証

ASA

Ａ２丁目 1-1
市役所内
共産党　様

年月	購読銘柄	※軽減税率対象	部数	金額
2507	朝日新聞朝刊	※	1	4,600
2507	埼玉新聞	※	1	3,500
2507	毎日新聞朝刊	※	1	4,600

２０２５年０７月分

合計金額 12,700円
内消費税 940円

8%対象　12,700 円(内消費税　940 円)
10%対象　0 円(内消費税　0円)

7 年 7 月 25 日

株式会社 元気堂 ASA川口 [redacted]
〒332-0031 埼玉県川口市青木 2-9-36
TEL 048-257-1421 FAX 048-257-1422
登録番号：T２０１１５０１０２９１２９

いつもご購読いただきまして
誠に有難うございます。
今後とも宜しくお願い致します。

御愛読ご購読有難うございます。上記金額正に領収致しました。領収金額には消費税が含まれています。個人情報の取り扱いについては裏面をご確認ください。

※管理番号は政務活動報告書（個表）と同一とし、複数にわたるときは枝番を付すること

政務活動報告書（個表）

管理番号	7-4	2025 年 10月 31日作成
会派(議員)名	日本共産党川口市議会議員団	
実施年月日	2025年8月 14 日	
政務活動の具体的内容 項目	①調査研究費 ②研修費 ③広報費 ④広聴費 ⑤要請・陳情活動費 ⑥会議費 ⑦資料作成費 ⑧資料購入費 ⑨人件費 ⑩事務所費 ⑪事務費	
政務活動の具体的内容 内容	会派が行う調査研究活動、議会活動及び市の政策について 市民に報告し広報するために要する経費 市議団ホームページの更新に要する費用 ※内容を詳細に記載し、報告書がある場合は添付すること	
支出の内容 金額	935円	
支出の内容 内訳	領収書① 1650円×1/2=825円 +②手数料110円 広報紙のアップロード 3回×５５０円 ※添付する領収書等と同一番号を付記し対応関係を明らかにすること	
備考		

※領収書等は領収書等貼付用紙（別様）に貼付し、この報告書に添付すること

領収書等貼付用紙

管理番号 ※	7-4

領収書等は重ならないように貼付すること

①

2025年 8月14日

領　収　書

No. 291563

日本共産党川口市議団　　様

摘　　要	金　　額
ホームページ更新料(2025年7月)	¥1,650 -

上記金額を正に領収致しました

取扱者 [redacted]

あかつき印刷株式会社 [redacted]

東京都渋谷区千駄ヶ谷4－25－12 [redacted]

電　話　03（3497）0531 [redacted]

②

キャッシュサービスご利用明細

毎度ありがとうございます。
お取引内容をお確かめのうえ、お持ち帰りください。

埼玉りそな銀行

[redacted]

取引銀行	取引店	口座番号
0017	0357	[redacted]

取扱店	お取引日	時刻
35761	07-08-14	16:21

お取引内容	お取引金額(円)	手数料
振込	¥1,650	¥110

お取引後の残高(円)	おつり
**********	

お取引現金内訳　(1万円) 万円　(5千円) 千円　(1千円) 千円　(硬貨) 円　認証

お振込明細票またはご案内

お受取人
リソナ
ｳﾝﾝｼﾞﾕｸ [redacted]
アカツキインサツ．カ様
登録番号 0001

ご依頼人
ニホンキヨウサントウ　カワクﾞチシキﾞカイキ様

電話番号 [redacted]
取扱番号 140001

電信

印紙税申告納付につき浦和税務署承認済

*印紙税を納付しない場合は*印で消しております。

※管理番号は政務活動報告書（個表）と同一とし、複数にわたるときは枝番を付すること

7-4

〒332-8601
埼玉県川口市青木２－１－１
川口市役所内

日本共産党川口市議団　御中

請　求　書

請求日 2025年7月31日
納品日 2025年7月31日

あかつき印刷株式会社
〒151-0051
東京都渋谷区千駄ヶ谷4-25-2
Tel. 03-3497-0531 Fax. 03-3497-0043
登録番号 T1011001000813

お客様コード：

品　名	ホームページ更新料(2025年7月)		号　数	号	受注No.	291563
規　格	×	×	数　量	1	注文No.	

内　訳	数　量	金　額	備　考
デザイン・編集代			
写真撮影代			
制作代			
写真・地紋代			
表・グラフ代			
版下制作代			
情報処理代		1,500	
製版・出力代			
色校正代			
送信・受信代			
刷版代			
印刷代			
製本・加工代			
発送結束代			
用紙			
発送・運賃			

小　　計（税抜）	1,500	10%対象	1,500
消　費　税	150	10%消費税	150
切手・ﾊｶﾞｷ等立替金（税込）		10%対象	
		10%消費税	

税抜合計	¥1,500
消費税合計	¥150
合計請求額	¥1,650

摘　要

振込先口座　みずほ銀行新宿西口支店
りそな銀行新宿支店
中央労働金庫新宿支店
郵便振替

上記の通り御請求申し上げます。

[redacted] 川口市議団　様

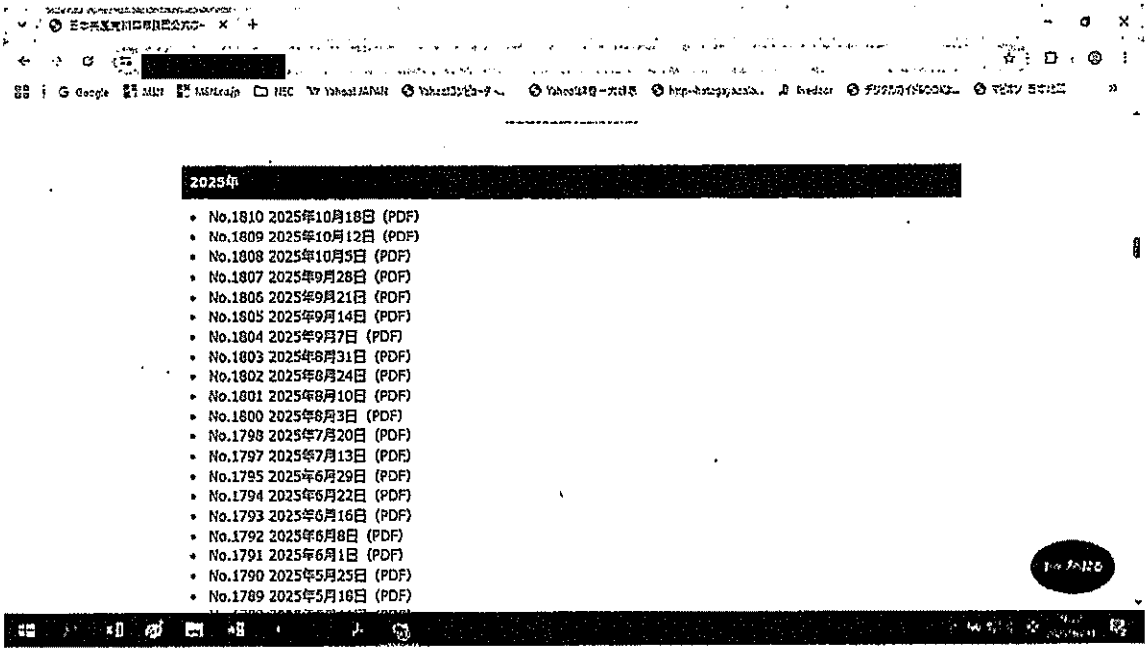
完了日時	受付番号	課金合計	作業１　内容
2025/7/28	848	500	１）市議会報告：「2025年夏号」
2025/7/22	760	500	１）新川口1798 更新
2025/7/14	746	500	１）新川口1797　更新

合計　1500

税込み　1,650円

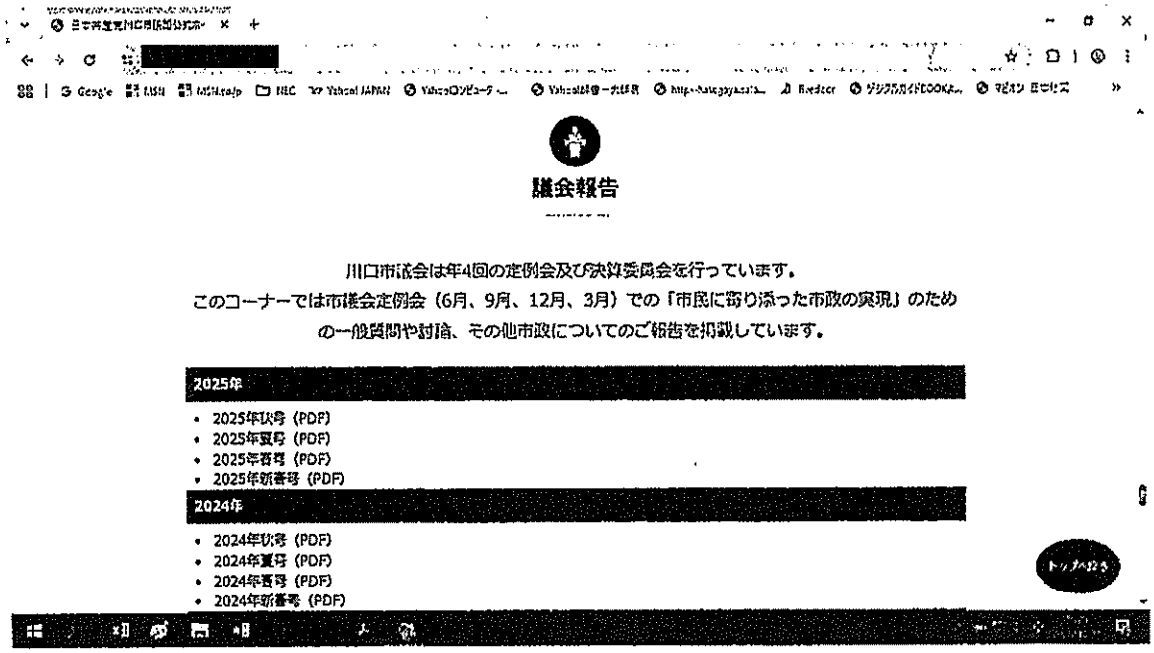
メール

7-4



2025年

- No.1810 2025年10月18日 (PDF)
- No.1809 2025年10月12日 (PDF)
- No.1808 2025年10月5日 (PDF)
- No.1807 2025年9月28日 (PDF)
- No.1806 2025年9月21日 (PDF)
- No.1805 2025年9月14日 (PDF)
- No.1804 2025年9月7日 (PDF)
- No.1803 2025年8月31日 (PDF)
- No.1802 2025年8月24日 (PDF)
- No.1801 2025年8月10日 (PDF)
- No.1800 2025年8月3日 (PDF)
- No.1798 2025年7月20日 (PDF)
- No.1797 2025年7月13日 (PDF)
- No.1795 2025年6月29日 (PDF)
- No.1794 2025年6月22日 (PDF)
- No.1793 2025年6月16日 (PDF)
- No.1792 2025年6月8日 (PDF)
- No.1791 2025年6月1日 (PDF)
- No.1790 2025年5月25日 (PDF)
- No.1789 2025年5月18日 (PDF)



議会報告

川口市議会は年4回の定例会及び決算委員会を行っています。
このコーナーでは市議会定例会（6月、9月、12月、3月）での「市民に寄り添った市政の実現」のための一般質問や討論、その他市政についてのご報告を掲載しています。

2025年

- 2025年秋号 (PDF)
- 2025年夏号 (PDF)
- 2025年春号 (PDF)
- 2025年新春号 (PDF)

2024年

- 2024年秋号 (PDF)
- 2024年夏号 (PDF)
- 2024年春号 (PDF)
- 2024年新春号 (PDF)

政務活動報告書（個表）

管理番号	7-5	2025　年　10月　31日作成
会派(議員)名	日本共産党川口市議会議員団	
実施年月日	2025年　7月　28日	
政務活動の具体的内容 項目	①調査研究費　②研修費　③広報費　④広聴費 ⑤要請・陳情活動費　⑥会議費　⑦資料作成費　⑧資料購入費 ⑨人件費　⑩事務所費　⑪事務費（○）	
政務活動の具体的内容 内容	政務活動に要する事務用品の購入 ※内容を詳細に記載し、報告書がある場合は添付すること	
支出の内容 金額	１９１０円	
支出の内容 内訳	領収書①１９１０円 Ａ４コピー用紙　５００枚 ※添付する領収書等と同一番号を付記し対応関係を明らかにすること	
備考		

※領収書等は領収書等貼付用紙（別様）に貼付し、この報告書に添付すること

領収書等貼付用紙

管理番号 ※	7-6

領収書等は重ならないように貼付すること

①

領収証

コーナン

川口前川店
コーナン商事株式会社
大阪府堺市西区鳳東町4-401-1
電話番号:048-240-6699
2025年07月28日(月) 12:42
ﾚｼｰﾄNo. (0270)002-58660-00124
担当者: [redacted]

お買い上げ商品の返品・交換は、
必ずこの領収証をご持参のうえ
２週間以内にお願いいたします。
(一部商品につきましては、除外
させて頂きます。)

#014 JAN4548927013872
Ａ４高白色コピー用紙５００
@382 × 5 1,910内

小計金額 ¥1,910

内税小計 5 ¥1,910
合計 5 ¥1,910
(10%対象 5 ¥1,910)
(10%対象消費税 ¥173)

現金 ¥1,910

預り金 ¥1,910
お釣り ¥0

登録番号: T3120101003135

5点買

※管理番号は政務活動報告書（個表）と同一とし、複数にわたるときは枝番を付すること

政務活動報告書（個表）

管理番号	７－６	2025 年 10月 31日作成
会派(議員)名	日本共産党川口市議会議員団	
実施年月日	2025年 ８ 月 ６．１４日	
政務活動の具体的内容	項 目	①調査研究費 ②研修費 ③広報費 ④広聴費 ⑤要請・陳情活動費 ⑥会議費 ⑦資料作成費 ⑧資料購入費 ⑨人件費 ⑩事務所費 ⑪事務費
	内 容	会派が行う調査研究活動、議会活動及び市の政策について 市民に報告し広報するために要する経費 2025．６議会報告の作成に要するもの ※内容を詳細に記載し、報告書がある場合は添付すること
支出の内容	金 額	476850円
	内 訳	領収書① 154000円＋手数料440円＝154440円 デザイン代（代表者 [redacted] 様 宛て） 領収書② 322,300円 ＋手数料110円 ＝322410円 印刷代 ※添付する領収書等と同一番号を付記し対応関係を明らかにすること
備 考		

※領収書等は領収書等貼付用紙（別様）に貼付し、この報告書に添付すること

領収書等貼付用紙

管理番号 ※	7-6 -①

領収書等は重ならないように貼付すること ①

キャッシュサービスご利用明細

毎度ありがとうございます。
お取引内容をお確かめのうえ、お持ち帰りください。 埼玉りそな銀行

取引銀行	取引店	口座番号
0017	0357	[redacted]

取扱店	お取引日	時刻
35761	07-08-06	13:32

お取引内容	お取引金額(円)	手数料
振込	¥154,000	¥440

お取引後の残高(円)	おつり
**********	

お取引現金内訳 (1万円) 万円 (5千円) 千円 (1千円) 千円 (硬貨) 円 確認

お振込明細またはご案内 電信

お受取人: ﾐｽﾞﾎ ｶﾜｺﾞｴｷﾏｴ [redacted] [redacted]様
登録番号 0005

ご依頼人: ﾆﾎﾝｷｮｳｻﾝﾄｳ ｶﾜｸﾞﾁｼｷﾞｶｲｼｬ様
電話番号 [redacted]
取扱番号 300164

*印紙税を納付しない場合は*印で消しております。 →

印紙税申告納付につき浦和税務署承認済

請求書

2025年 7月31日

No.

〒336-0033 さいたま市南区曲本3-8-13
マナベデザイン室
TEL/FAX 048-844-0365[redacted]

日本共産党川口市井田 様

下記のとおり御請求申し上げます

登録番号

	品名	数量	単価	金額(税抜・税込)	税率(%)	摘要
1	新川口179号 デザイン代			140000		
2	(A4フリイド、4ページ、4こ)					
3						
4						
5						
6						
7						

税率	10 %	消費税額等	14,000	合計(税抜・税込)	140000
税率	%	消費税額等		合計(税抜・税込)	
				税込合計金額	154,000

GD278324

※管理番号は政務活動報告書（個表）と同一とし、複数にわたるときは枝番を付すること

領収書等貼付用紙

管理番号 ※	7-6 -②

領収書等は重ならないように貼付すること

②

キャッシュサービスご利用明細

毎度ありがとうございます。
お取引内容をお確かめのうえ、お持ち帰りください。

埼玉りそな銀行

取引銀行	取引店	口座番号
0017	0357	[redacted]

取扱店	お取引日	時刻
35761	07-08-14	16:22

お取引内容	お取引金額(円)	手数料
振込	¥322,300	¥110

お取引後の残高(円)	おつり
**********	

お取引現金内訳 (1万円) 万円 (5千円) 千円 (1千円) 千円 (硬貨) 円 認証

お振込明細またはご案内 電信

お受取人
サイタマリソナ
ヒカ゛ソウラワ
[redacted]
カ)ライフクリエーションサマ
登録番号 0003

ご依頼人
ニホンキヨウサントウ カワク゛チシキ゛カイキサマ
電話番号 [redacted]
取扱番号 140001

印紙税申告納付につき消印省略 税務署承認済

*印紙税を納付しない場合は*印で消しております。 →

※管理番号は政務活動報告書（個表）と同一とし、複数にわたるときは枝番を付すること

7-6

〒332-8601
埼玉県川口市青木町2丁目1-1
川口市議会内

No.04300725

日本共産党川口市議会議員団　御中

株式会社ライフクリエーション
さいたま市浦和区[redacted]106
TEL [redacted]6505
FAX [redacted]7182
https://www.[redacted]e.jp

御　請　求　書

登録番号：T6030001012085

下記のとおり御請求申し上げます

係　印	検　印
[redacted]	

合計金額　¥322,300 －

御請求日　2025年 7月 30日

新川口 2025年 夏号 御請求の件

摘　　要		数量	単　価	金　額
7月22日	新川口2025年 夏号 No.1799	23,000		293,000
	('25.6月議会報告特集)			
	B3×4/4			
	B/T〈53〉			
	8%対象額合計　0円			
	消費税額(8%)　0円			

10%対象額合計	¥293,000
消費税額(10%)	¥29,300
当月お買上額	¥322,300

お支払方法
　現金または、振り込みでお願い致します
振込先
埼玉りそな銀行　東浦和支店
武蔵野銀行　　県庁前支店
埼玉県信用金庫　大東支店
[redacted]

以上、よろしくお願い申し上げます

7-6

新川口 6月市議会報告集

No.1799　2025年夏号

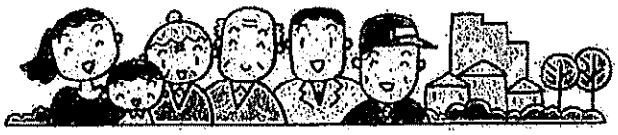
日本共産党川口市議会議員団

ご連絡・ご相談・ご要望をお寄せ下さい

金子ゆきひろ ☎080-3253-1212　松本さちえ ☎255-5977

板橋ひろみ ☎298-0703　ふじしまともこ ☎090-9880-4438

市民のいのち・くらし・しごと守る川口市政に



「わたしたちのことをわたしたち抜きに決めないで！」

川口市の障害者福祉施設「わかゆり学園」「きじばと」の縮小・廃止やめて！！

「障害者の権利に関する条約」は、「私たちのことを私たち抜きに決めないで」というスローガンのもとに創った条約です。日本は、2014年1月に批准し、「障害を理由とする差別の定義」「合理的配慮」「法の下の平等」を中心に、市町村等の責務についても盛り込んだ国内法を整備してきました。

しかし川口市は、障害者とその家族、関係者等との協議もせず、「わかゆり学園」と「きじばと」を縮小・廃止することを市の内部だけで決め、突然6月議会に提案しました。

日本共産党市議団は、こうした議案に反対し、「きじばと」廃止の1年延期の「修正案」にも、ご家族の心配、市内福祉事業者や学校関係者の願いとはかけ離れていると判断し、反対しました。

わかゆり学園は「不本意な在宅者を出さない」を基本にした市直営の施設

――児童発達支援事業所は令和8年4月1日・就労継続支援B型事業所は令和9年4月1日で廃止し「わかゆり学園」の事業を縮小

障害児家族の状況は孤立と子育ての課題、経済的困窮も抱えています。情報過多の社会の中で親子通園が子どもと親の成長・発達を保障し果たしてきた意義と役割も大きく、更なる啓発や安心して親子通園が可能となるよう、今後も公的責任を果たすことが必要です。

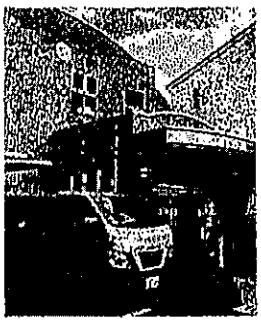
また、「不本意な在宅者を出さない」との立場で、民間事業所の利用が困難な障害の重い人の自立と社会参加を保障してきた行政に対する市民の信頼は高く、障害者のセーフティネットとしての公共施設の役割が発揮されることが強く求められています。

「きじばと」は川口市社会福祉事業団が運営する鳩ヶ谷市の時からの施設

――生活介護きじばと・就労継続支援B型きじばとを令和8年4月1日で2施設を廃止

川口市は外郭団体あり方検討会で、民間が実施する障害福祉サービスの充足を理由に、サンテピアを含め民営化する方針のもと「きじばと」の廃止を決めました。突然の廃止通知に大きなショックを受け、ご家族は途方に暮れています。

議長や各会派の代表をはじめ福祉保健常任委員の委員に「きじばとを絶対に残してください」というご家族からの切実な手紙が直接届けられました。



就労継続支援B型事業所きじばと



生活介護事業所きじばとを視察

市内の障害福祉事業者や特別支援学校など関係者からは「人生の選択を奪わないで」

学校関係者からは、自分の人生の選択には、非常に多くの時間と配慮が必要なため、子どもや保護者の人生の選択を奪わないでほしいとの訴えです。福祉事業者からは、時間がかかることが障害の難しさであり、受け入れ数はあってもマッチングが難しく、複数の入所希望者の選択を私たちに迫る市のやり方には応じることはできないとの声も上がっています。

障害者の「最善の利益を保障すること」が行政の責任！存続を求め市に要望書提出

障害のある人の支援で、現実を変えるときには「合理的配慮」に基づいた説明と合意が大原則です。川口市は合理的配慮に欠け、障害者とその家族の選択の自由や意思決定の配慮もないことから、党市議団は「きじばと存続とわかゆり学園の機能堅持を求める要望書」を市長に提出しました。

当事者とその家族・関係者と連携や協議を進め合理的配慮のもとで、障害者の最善の利益を保障することが行政の責任です。



一般質問より

6月市議会の一般質問は、日本共産党から金子ゆきひろ議員、ふじしまともこ議員がみなさんから寄せられた声を届けました。質問の一部を報告します。
なお川口市議会ホームページでも動画を視聴できます。

小学校体育館にも空調機設置を

問 子どもたちの安全安心と災害時の避難所となることを踏まえ小学校体育館にも空調機設置を急ぐこと。

答 年間5~7校程度を目安に計画的な設置に向けて国の補助制度など最大限活用し検討するよう関係部局に指示した。

今後も地域循環型経済の推進、市内中小企業活用の継続・発展を川口市としての大方針に

問 地域循環型経済は、経済・環境・社会にプラスとなり川口市の自立性を高めることから今後市長が誰になっても継続すること。

答 川口市市産品フェアの開催をはじめ、奨学金返還支援や家賃補助による市内中小企業に勤める若年就業者の定着促進策など地域循環型経済の中心となる市内中小企業発展の様々な施策を展開してきた。川口市発注の公共工事や公共調達でも小規模事業者をはじめとして積極的活用を推進してきた。市内企業が利益を上げ、従業員の収入が上がり、市内で消費し、再び市内企業の利益となり、市税収入の増加にもつながった。本市にとって欠かせない方針であり引き続き取り組んでいく。

市役所本庁舎に川口市平和都市宣言文のパネル設置を

問 川口市の平和都市宣言文をより多くの市民に見てもらうために本庁舎への設置をすべき。

答 今後、平和都市宣言の認知度を更に上昇させ、心から平和の尊さを実感できるよう、第一本庁舎の玄関口である2階にパネルを設置する。

学校給食費の無償化について

問 2026年度から国が学校給食を無償化にする方針だが今後の市の対応は。

答 学校給食の無償化については物価高騰下における子育て世帯支援として有効と認識しているが国の動向を注視していく。

柳崎しらゆりの家の運営について

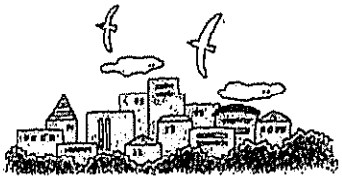
問 来年2月開所予定で関係者からは利用者するための登録方法など情報提供を求められている。早期に対応を。

答 開所にあたり障害者や家族に向けて施設の概要や対象者、利用方法など広報かわぐちやリーフレット等を活用して広く周知する。入所相談は障害者相談支援センター等で受けることになるので相談支援事務所連絡会等において情報を提供していく。

ごみ収集業務職員の増員を

問 ごみ収集は安定した職員体制が大切。災害時も考慮して市の収集職員の増員と育成を。

答 災害時にも対応するため通常時から適切な配置を行っている。業務の一部を委託しているが市内の経済の活性化や雇用の創出につながると共に緊急時についても柔軟に対応しているので今後もそれぞれのメリットを生かして現体制を維持していく。



常任委員会から

公共工事や発注は適正な価格と市内事業者の活用を

総務常任委員会 松本

災害時の備蓄品として簡易ベッドや災害用の集合トイレ、ろ過浄水器、パーテーションなど国からの交付金を活用して購入し避難所に整備する補正予算を審議した。

契約議案では、仲町小学校の建替えや物価高騰による戸塚環境センター改築工事の契約変更、消防自動車やはしご車などの緊急車両の買換えや美術館スポットライトの購入などが議題となり、設計金額の設定や市内業者の活用などについて質疑された。

朝日環境センター復旧に向けて

環境経済文教常任委員会 ふじしま

「朝日環境センターごみピット火災再発防止対策工事費」について、熱で発火を検知しメールで幹部に知らせる発火監視装置と自動放水銃の設置を行う。令和8年2月末には工事終了で3月に通常運転開始予定とのこと。従来の放水銃との切り替えの期間に危険はないか質したところ1日程度で迅速に行うとのこと。

地域の医療機関を守るための支援策を

福祉保健常任委員会 板橋

急性期病院と地域医療支援の病院としての役割を担う済生会川口総合病院に対し、手術室を増やす改修工事に伴い施設整備費補助金2億円が増額補正された。現在、建築費が高騰し、改築・改修の資金すら捻出できない状況が多くの医療機関でみられ、医療機能を維持する施設の更新が不可能となる事態もうまれていることから、市内の医療機関の相談に市として積極的に応え支援策を講じるよう求めた。

公共工事を進めて住みやすい川口市に

建設消防常任委員会 金子

補正予算では、芝神戸公園の土地は借りていたものだったが相続に伴い用地購入するために増額補正。一般議案では、道路橋りょう費として、浸水対策のため辰井川沿いの側溝入れ替え工事が近隣との関係から生田の工事となり8月末までに工期延長に。河川費では雨水流出抑制対策事業として差間調節池の工事において、地盤変動で工期が遅れたのちに、工事再開後、埋め戻しに使う土質が悪く発生土の除去などで増額補正になった。

異議あり 市民の声を聴け



公的責任でどの子も安心できる保育制度・保育環境を ～規制緩和からの転換を～

●公設公営保育所の役割を果たせ！ 青木北保育所の廃止に反対

地域の保育や子育て支援の要となる公立保育所の統廃合・民間委託が進められる中、川口市は施設の老朽化を理由に、青木北保育所を令和8年4月1日に廃止し、青木保育所と統合します。利用者はもとより地域住民の期待に応えたものとは言えません。

保育士不足などが深刻になる中で、保育の公的責任がますます高まっています。民間を含め、本市の保育環境と保育の質を高めるためには、公立保育所の拡充こそ必要です。



●子どもの命と安全が最優先に！

『子ども・子育て支援法』の改正に伴い「子ども誰でも通園制度」が創設され、2026年度に本格実施されるため市で基準を定める条例が設けられました。

保育関係者から、預け始めに事故が多いこと、アレルギー対応が難しいこと。また、親の都合で、毎回異なる施設が利用できるため、特定の大人との安定したかかわりが必要な子どもにとっては、強いストレスを与えることなどが懸念されています。

保育士無資格者や無認可施設も対象となる川口市の条例制定は認められません。子どもの命と安全を守る体制がはかられるよう制度のあり方を見直すことが必要です。

川口市の上下水道料金の大幅値上げストップを！

川口市は2026年4月から水道料金を平均26.74%、下水道使用料を平均27.16%値上げを計画しています。

上下水道管の更新、耐震化の経費や県水値上げ、荒川左岸南部流域及び中川流域に割り当てられた維持管理負担金及び建設負担金の増額改定が理由に挙げられています。

改定による1月あたりの負担額への影響

水道料金				
使用水量	料金(税込) 改定案	料金(税込) 現行	差額	改定率
0㎥	2,211円	1,815円	396円	21.82%
10㎥	2,321円		506円	27.88%
20㎥	4,543円	3,553円	990円	27.86%
30㎥	8,129円	6,369円	1,760円	27.63%

下水道使用料				
使用水量	料金(税込) 改定案	料金(税込) 現行	差額	改定率
0㎥	1,152円	975円	177円	18.15%
10㎥	1,262円		287円	29.44%
20㎥	2,582円	1,998円	584円	29.23%
30㎥	4,166円	3,230円	584円	28.98%

使用水量ごとに改定率が異なります(左表参照)。たとえば水道では口径20mmで1ヶ月20㎥使用した場合、現行では3,553円なのに改定後4,543円(改定率27.86%)、現行との差額990円。

同じ条件で下水道使用料は現行1,998円が改定後2,582円(改定率29.23%)、現行との差額は584円にもなります。

これまであった「基本水量」も撤廃される方針となり、これも物価高騰に苦しむ市民には大きな値上げです。

●一般会計からの繰り入れで料金を抑える自治体も

東京都は、今夏の水道の基本料金について、全ての一般家庭を対象に無償とする方針です。また秩父広域市町村圏組合は水道料金を来年4月から審議会で平均51%の値上げが必要としましたが、市民負担が大きいとのことで各市の一般会計から補填して51%値上げを36.1%に抑えました。

●上下水道の独立採算をやめて 公的資金投入でインフラ整備を

上下水道事業は独立採算制となっていますが川口市も一般会計から繰り入れたことがあります。川口市の一般会計予算は2,737億2,000万円もあります。東京都のように基本料金を無償化することを提案しましたが市にその考えはないとのこと。

せめてこの物価高騰が収まるまで値上げを止められないか質問しましたが一般会計で措置される市の施策への影響を考えて難しいとのこと。ただ国への要望活動は他の自治体と連携して続けていくとのことでした。

上下水道料金の値上げの動きを知った市民からは反対の署名運動を始まっています。今後9月議会で改定案が審議される予定ですが、日本共産党市議団も、市民のくらしを守り、公的責任を市が果たすよう求めてまいります。



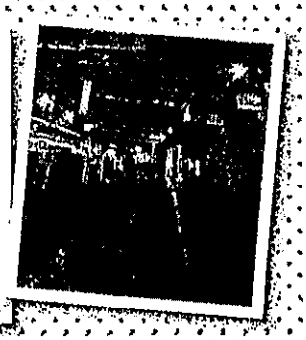
川口地区メーデーに、山崎すなお県議とともに参加



障害者就労継続支援B型事業所「きじばと」を視察



朝日環境センターのごみピット火災後の現場を視察





原水爆禁止国民平和大行進2025（川口）に参加

6月市議会の主な議案

- ●一般会計補正予算（第2号）……5億4706万7千円
- ●一般会計補正予算（第3号）……24億248万6千円
- ●川口市立保育所設置管理条例の一部改正（青木北保育所の廃止）
- ●心身障害者福祉センターおかゆり学園設置及び管理条例の一部改正（就労継続支援事業・児童発達支援事業の廃止、生活介護事業の縮小）
- ●障害者生活介護支援事業／障害者就労継続支援施設の設置及び管理条例を廃止する条例（2つのきじばとを今年度で廃止）
- ●乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準を定める条例（こどもだれでも通園制度を次年度より開始）
- ●工事請負契約の締結（朝日環境センターNo.1ゴミクレーンほか復旧工事／中央橋改修工事（左岸橋台工）／仲町小学校改築工事・電気工事・設備工事／北スポーツセンター及び神根西公民館改築工事）
- ●工事請負契約の変更契約の締結（川口総合文化センターリリア大規模改修及び美術館建設工事／戸塚環境センター施設整備工事）
- ●財産の取得（美術館スポットライト／投票用紙自動交付機／消防ポンプ自動車／はしご付消防自動車／高規格救急車／高度救命処置用資機材／消防団ポンプ自動車）

議員提案の意見書等

※日本共産党市議団が原案を提案した「消費税の引き下げとインボイス制度の中止を求める意見書」「選択的夫婦別姓制度の導入を求める意見書」「米の生産基盤の条件整備と米不足に対する緊急対応を求める意見書」の3本の意見書案は全会派一致に至りませんでした。

知っ得情報

制度についてのお問い合せは日本共産党市議団まで

生活保護制度	日本国憲法25条、生活保護法に基づき、資産や能力を活用しても生活が維持できない時に権利行使として利用できる制度です。 川口市生活福祉1課・2課 ☎048-258-5703（庶務係直通）
高齢者の緊急通報システム	おおむね65歳以上で急変をきたす恐れの疾患のある単身及び高齢者世帯を対象に24時間対応の緊急通報システム本体とペンダント送信機を無料で貸与します。 長寿支援課支援係 ☎048-259-7652
高齢者への配食サービス	65歳以上の食事を作ることが困難な単身高齢者または高齢者世帯に、毎日夕食をお届けすることで安否確認を行います。1食400円（チケット制）　長寿支援課支援係 ☎048-259-7652
無料法律相談	奇数月の第2火曜日。13時より。事前に予約が必要です。 日本共産党埼玉南部地区委員会 ☎[redacted]

政務活動報告書（個表）

管理番号	7-7	2025 年 10月 31日作成
会派(議員)名	日本共産党川口市議会議員団	
実施年月日	2025年 7月 28.30,31日	
政務活動の具体的内容	項目	①調査研究費 ②研修費 ③広報費 ④広聴費 ⑤要請・陳情活動費 ⑥会議費 ⑦資料作成費 ⑧資料購入費 ⑨人件費 ⑩事務所費 ⑪事務費
	内容	議会報告夏号（No.1799）の広報と市民からの意見聴取のため ※内容を詳細に記載し、報告書がある場合は添付すること
支出の内容	金額	52,072円
	内訳	領収書①45,180円（郵送代） 領収書②1,424円（ラベルシール） 領収書③2,400円（印刷代）A4白2.5円×３００枚、 A４カラー用紙３円×３００枚、封筒 1.5円×300枚、製版１００円×３ 領収書④3,068円（封筒代） ※添付する領収書等と同一番号を付記し対応関係を明らかにすること
備考		

※領収書等は領収書等貼付用紙（別様）に貼付し、この報告書に添付すること

領収書等貼付用紙

管理番号 ※	7-7 -①

領収書等は重ならないように貼付すること

①

領収書

~~日本共産党川口市議会議員団~~ 様

［別納引受］
第一種定形外(規格内) 66.0g
@180 251通 ¥45,180

小 計 ¥45,180

郵便物引受合計通数 251通
課税計(10%) ¥45,180
(内消費税等(10%)) ¥4,107)
非課税計 ¥0

合計 ¥45,180
お預り金額 ¥45,500
おつり ¥320

〒100-8792 日本郵便株式会社
東京都千代田区大手町２－３－１
登録番号 T1010001112577
取扱日時：2025年 7月31日 11:04
発行No.250731A7861 端N09箱01
連絡先：川口上青木郵便局
TEL:048-266-4043

②

Shimachu HOME'S

登録番号:T1030001004269
ご購入店 島忠 ホームズ川口朝日店
Tel はフロア毎です。
ＨＣ：Tel 050-1712-4309
家具：Tel 050-1712-4309
★ニトリポイント始めました★
シマホでも、ニトリポイントが
貯まる！！使える！！

2025年 7月30日(水)13:06 #004301
[redacted] 2923

＊＊＊＊ 領収証 ＊＊＊＊

内10 0053 ラベルシールはがせる
１２面 ３１２７５ ¥1,424
P4906186312752
(2個 x @712)

小計 ¥1,424
(内税10%対象額 ¥1,424)
(内税額 10% ¥129)
買上点数 2点

合計 ¥1,424
お預り ¥1,500
(内消費税等 ¥129)
お釣り ¥76

内8は軽減税率対象商品です。

レシート番号:0043012923

本社所在地
埼玉県さいたま市中央区
上落合8-3-32
http://www.shimachu.co.jp/

お客様の声をお聞かせください

毎月抽選で
島忠商品券1,000円分
が当たるWEBアンケートに
ご協力をお願い致します。
アンケート番号:043

※管理番号は政務活動報告書（個表）と同一とし、複数にわたるときは枝番を付すること

領収書等貼付用紙

管理番号 ※	7-7	-③

領収書等は重ならないように貼付すること

③

キリトリ

領　収　書

日本共産党川口市議団様

金額　¥2,400.-

但し印刷代

2023年 7月31日　上記領収いたしました

扱い者サイン

日本共産党埼玉南部地区委員会
川口市前川2丁目28－10
電話 048－267－8411

※管理番号は政務活動報告書（個表）と同一とし、複数にわたるときは枝番を付すること

領収書等貼付用紙

管理番号 ※	7-7

③

領収書等は重ならないように貼付すること

④

領収証

○コーナン

川口前川店
コーナン商事株式会社
大阪府堺市西区鳳東町4-401-1
電話番号:048-240-6699
2025年07月28日(月) 12:41
ﾚｼｰﾄNo. (0270)002-58660-00117
担当者:[redacted]

お買い上げ商品の返品・交換は、
必ずこの領収証をご持参のうえ
２週間以内にお願いいたします。
（一部商品につきましては、除外
させて頂きます。）
#014 JAN4548927022126
クラフト封筒 角２ＫＯ１４
@767 × 4 3,068内

小計金額		¥3,068
内税小計	4	¥3,068
合計	4	¥3,068
(10%対象	4	¥3,068)
(10%対象消費税		¥278)
現金		¥3,068
預り金		¥4,000
お釣り		¥932

登録番号: T3120101003135

4点買

※管理番号は政務活動報告書（個表）と同一とし、複数にわたるときは枝番を付すること

7-17

ごあいさつ

貴職（貴団体）におかれましては、さまざまな行事、地域の諸活動をされ、ご奮闘のことと思います。また、市民の安心・安全なくらしのためにご活躍されていることに心から敬意を表します。

そして、日ごろから日本共産党川口市議会議員団に対し、あたたかいご支援ご協力を賜りありがとうございます。

地方政治は首長と議会がともに住民を代表する二元代表制となっていることから、議会には民主主義を守り、発展させるとても大切な役割があると考えます。日本共産党川口市議会議員団として、議会ごとに議会活動のご報告をさせていただいております。

先に行われた６月市議会を振り返りますと日本共産党川口市議会議員団は、一般質問において水道料金、下水道料金について、川口市の平和行政について、地域循環型の経済について、障害者福祉についてなど提案しました。

そして、川口市はわかゆり学園の事業の一部廃止・縮小、鳩ヶ谷地域にある生活介護きじばと、就労支援きじばとを来年４月に廃止することを提案。利用者や家族にとっては人生に大きくかかわる提案であり、日本共産党は廃止に反対しましたが、賛成多数で通ってしまいました。その後、７月１８日に「きじばとの存続とわかゆり学園の機能堅持」を求め奥ノ木信夫市長に要望書を提出しました。

一方、これまで繰り返して主張してきた市内在住の被爆者と市長の対談について、７月２１日に川口市平和展において、被爆８０年、平和都市宣言４０年記念の特別企画として実現しました。

また、意見書案の作成、議案への討論など立場が違う政党、会派の皆さんとも一致点を探り、川口市政の発展のために力を尽くしています。

以上の６月市議会についての内容は市議会報告「新川口」を作成いたしましたので同封させていただきます。そのほかの資料とあわせてご高覧いただければ幸いに存じます。あわせてジェンダー平等についてのパンフレットを同封させていただきました。

貴職（貴団体）の益々のご発展とご活躍をお祈りし、お願いとさせていただきます。

２０２５年８月　日本共産党川口市議会議員団

金子幸弘

松本幸恵

板橋博美

ふじしまともこ

7-17

新川口 6月市議会報告集

No.1799　2025年夏号

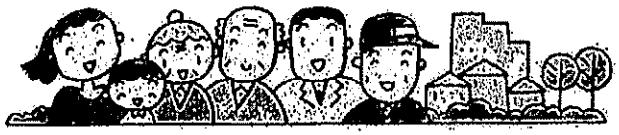
日本共産党川口市議会議員団

ご連絡・ご相談・ご要望をお寄せ下さい

金子ゆきひろ ☎080-3253-1212　松本さちえ ☎255-5977

板橋ひろみ ☎298-0703　ふじしまともこ ☎090-9880-4438

市民の いのち・くらし・しごと守る 川口市政に



「わたしたちのことをわたしたち抜きに決めないで！」

川口市の障害者福祉施設「わかゆり学園」「きじばと」の縮小・廃止やめて！！

「障害者の権利に関する条約」は、「私たちのことを私たち抜きに決めないで」というスローガンのもとに創った条約です。日本は、2014年1月に批准し、「障害を理由とする差別の定義」「合理的配慮」「法の下の平等」を中心に、市町村等の責務についても盛り込んだ国内法を整備してきました。

しかし川口市は、障害者とその家族、関係者等との協議もせず、「わかゆり学園」と「きじばと」を縮小・廃止することを市の内部だけで決め、突然6月議会に提案しました。

日本共産党市議団は、こうした議案に反対し、「きじばと」廃止の1年延期の「修正案」にも、ご家族の心配、市内福祉事業者や学校関係者の願いとはかけ離れていると判断し、反対しました。

わかゆり学園は「不本意な在宅者を出さない」を基本にした市直営の施設

――児童発達支援事業所は令和8年4月1日・就労継続支援B型事業所は令和9年4月1日で廃止し「わかゆり学園」の事業を縮小

障害児家族の状況は孤立と子育ての課題、経済的困窮も抱えています。情報過多の社会の中で親子通園が子どもと親の成長・発達を保障し果たしてきた意義と役割も大きく、更なる啓発や安心して親子通園が可能となるよう、今後も公的責任を果たすことが必要です。

また、「不本意な在宅者を出さない」との立場で、民間事業所の利用が困難な障害の重い人の自立と社会参加を保障してきた行政に対する市民の信頼は高く、障害者のセーフティネットとしての公共施設の役割が発揮されることが強く求められています。

「きじばと」は川口市社会福祉事業団が運営する鳩ヶ谷市の時からの施設

――生活介護きじばと・就労継続支援B型きじばとを令和8年4月1日で2施設を廃止

川口市は外郭団体あり方検討会で、民間が実施する障害福祉サービスの充足を理由に、サンテピアを含め民営化する方針のもと「きじばと」の廃止を決めました。突然の廃止通知に大きなショックを受け、ご家族は途方に暮れています。

議長や各会派の代表をはじめ福祉保健常任委員の委員に「きじばとを絶対に残してください」というご家族からの切実な手紙が直接届けられました。



就労継続支援B型事業所きじばと



生活介護事業所きじばとを視察

市内の障害福祉事業者や特別支援学校など関係者からは「人生の選択を奪わないで」

学校関係者からは、自分の人生の選択には、非常に多くの時間と配慮が必要なため、子どもや保護者の人生の選択を奪わないでほしいとの訴えです。福祉事業者からは、時間がかかることが障害の難しさであり、受け入れ数はあってもマッチングが難しく、複数の入所希望者の選択を私たちに迫る市のやり方には応じることはできないとの声も上がっています。

障害者の「最善の利益を保障すること」が行政の責任！存続を求め市に要望書提出

障害のある人の支援で、現実を変えるときには「合理的配慮」に基づいた説明と合意が大原則です。川口市は合理的配慮に欠け、障害者とその家族の選択の自由や意思決定の配慮もないことから、党市議団は「きじばと存続とわかゆり学園の機能堅持を求める要望書」を市長に提出しました。

当事者とその家族・関係者と連携や協議を進め合理的配慮のもとで、障害者の最善の利益を保障することが行政の責任です。



一般質問より

6月市議会の一般質問は、日本共産党から金子ゆきひろ議員、ふじしまともこ議員がみなさんから寄せられた声を届けました。質問の一部を報告します。
なお川口市議会ホームページでも動画を視聴できます。

小学校体育館にも空調機設置を

問 子どもたちの安全安心と災害時の避難所となることを踏まえ小学校体育館にも空調機設置を急ぐこと。

答 年間5～7校程度を目安に計画的な設置に向けて国の補助制度など最大限活用し検討するよう関係部局に指示した。

今後も地域循環型経済の推進、市内中小企業活用の継続・発展を川口市としての大方針に

問 地域循環型経済は、経済・環境・社会にプラスとなり川口市の自立性を高めることから今後市長が誰になっても継続すること。

答 川口市市産品フェアの開催をはじめ、奨学金返還支援や家賃補助による市内中小企業に勤める若年就業者の定着促進策など地域循環型経済の中心となる市内中小企業発展の様々な施策を展開してきた。川口市発注の公共工事や公共調達でも小規模事業者をはじめとして積極的活用を推進してきた。市内企業が利益を上げ、従業員の収入が上がり、市内で消費し、再び市内企業の利益となり、市税収入の増加にもつながった。本市にとって欠かせない方針であり引き続き取り組んでいく。

市役所本庁舎に川口市平和都市宣言文のパネル設置を

問 川口市の平和都市宣言文をより多くの市民に見てもらうために本庁舎への設置をすべき。

答 今後、平和都市宣言の認知度を更に上昇させ、心から平和の尊さを実感できるよう、第一本庁舎の玄関口である2階にパネルを設置する。

学校給食費の無償化について

問 2026年度から国が学校給食を無償化にする方針だが今後の市の対応は。

答 学校給食の無償化については物価高騰下における子育て世帯支援として有効と認識しているが国の動向を注視していく。

柳崎しらゆりの家の運営について

問 来年2月開所予定で関係者からは利用者するための登録方法など情報提供を求められている。早期に対応を。

答 開所にあたり障害者や家族に向けて施設の概要や対象者、利用方法など広報かわぐちやリーフレット等を活用して広く周知する。入所相談は障害者相談支援センター等で受けることになるので相談支援事務所連絡会等において情報を提供していく。

ごみ収集業務職員の増員を

問 ごみ収集は安定した職員体制が大切。災害時も考慮して市の収集職員の増員と育成を。

答 災害時にも対応するため通常時から適切な配置を行っている。業務の一部を委託しているが市内の経済の活性化や雇用の創出につながると共に緊急時についても柔軟に対応しているので今後もそれぞれのメリットを生かして現体制を維持していく。



常任委員会から

公共工事や発注は適正な価格と市内事業者の活用を

総務常任委員会 松本

災害時の備蓄品として簡易ベットや災害用の集合トイレ、ろ過浄水器、パーテーションなど国からの交付金を活用して購入し避難所に整備する補正予算を審議した。

契約議案では、仲町小学校の建替えや物価高騰による戸塚環境センター改築工事の契約変更、消防自動車やはしご車などの緊急車両の買換えや美術館スポットライトの購入などが議題となり、設計金額の設定や市内業者の活用などについて質疑された。

朝日環境センター復旧に向けて

環境経済文教常任委員会 ふじしま

「朝日環境センターごみピット火災再発防止対策工事費」について、熱で発火を検知しメールで幹部に知らせる発火監視装置と自動放水銃の設置を行う。令和8年2月末には工事終了で3月に通常運転開始予定とのこと。従来の放水銃との切り替えの期間に危険はないか質したところ1日程度で迅速に行うとのこと。

地域の医療機関を守るための支援策を

福祉保健常任委員会 板橋

急性期病院と地域医療支援の病院としての役割を担う済生会川口総合病院に対し、手術室を増やす改修工事に伴い施設整備費補助金2億円が増額補正された。現在、建築費が高騰し、改築、改修の資金すら捻出できない状況が多くの医療機関でみられ、医療機能を維持する施設の更新が不可能となる事態もうまれていることから、市内の医療機関の相談に市として積極的に応え支援策を講じるよう求めた。

公共工事を進めて住みやすい川口市に

建設消防常任委員会 金子

補正予算では、芝神戸公園の土地は借りていたものだったが相続に伴い用地購入するために増額補正。一般議案では、道路橋りょう費として、浸水対策のため辰井川沿いの側溝入れ替え工事が近隣との関係から土日の工事となり8月末までに工期延長に。河川費では雨水流出抑制対策事業として差間調節池の工事において、地盤変動で工期が遅れたのちに、工事再開後、埋め戻しに使う土質が悪く発生土の除去などで増額補正になった。

異議あり 市民の声を聴け



公的責任でどの子も安心できる保育制度・保育環境を ～規制緩和からの転換を～

●公設公営保育所の役割を果たせ！ 青木北保育所の廃止に反対

地域の保育や子育て支援の要となる公立保育所の統廃合・民間委託が進められる中、川口市は施設の老朽化を理由に、青木北保育所を令和8年4月1日に廃止し、青木保育所と統合します。利用者はもとより地域住民の期待に応えたものとは言えません。

保育士不足などが深刻になる中で、保育の公的責任がますます高まっています。民間を含め、本市の保育環境と保育の質を高めるためには、公立保育所の拡充こそ必要です。



●子どもの命と安全が最優先に！

『子ども・子育て支援法』の改正に伴い「子ども誰でも通園制度」が創設され、2026年度に本格実施されるため市で基準を定める条例が設けられました。

保育関係者から、預け始めに事故が多いこと、アレルギー対応が難しいこと。また、親の都合で、毎回異なる施設が利用できるため、特定の大人との安定したかかわりが必要な子どもにとっては、強いストレスを与えることなどが懸念されています。

保育士無資格者や無認可施設も対象となる川口市の条例制定は認められません。子どもの命と安全を守る体制がはかられるよう制度のあり方を見直すことが必要です。

川口市の上下水道料金の大幅値上げストップを！

川口市は2026年4月から水道料金を平均26.74%、下水道使用料を平均27.16%値上げを計画しています。

上下水道管の更新、耐震化の経費や県水値上げ、荒川左岸南部流域及び中川流域に割り当てられた維持管理負担金及び建設負担金の増額改定が理由に挙げられています。

改定による1月あたりの負担額への影響

水道料金				
使用水量	料金(税込) 改定案	料金(税込) 現行	差額	改定率
0㎥	2,211円	1,815円	396円	21.82%
10㎥	2,321円		506円	27.88%
20㎥	4,543円	3,553円	990円	27.86%
30㎥	8,129円	6,369円	1,760円	27.63%

下水道使用料				
使用水量	料金(税込) 改定案	料金(税込) 現行	差額	改定率
0㎥	1,152円	975円	177円	18.15%
10㎥	1,262円		287円	29.44%
20㎥	2,582円	1,998円	584円	29.23%
30㎥	4,166円	3,230円	584円	28.98%

使用水量ごとに改定率が異なります(左表参照)。たとえば水道では口径20mmで1ヶ月20㎥使用した場合、現行では3,553円なのに改定後4,543円(改定率27.86%)、現行との差額990円。

同じ条件で下水道使用料は現行1,998円が改定後2,582円(改定率29.23%)、現行との差額は584円にもなります。

これまであった「基本水量」も撤廃される方針となり、これも物価高騰に苦しむ市民には大きな値上げです。

●一般会計からの繰り入れで料金を抑える自治体も

東京都は、今夏の水道の基本料金について、全ての一般家庭を対象に無償とする方針です。また秩父広域市町村圏組合は水道料金を来年4月から審議会で平均51%の値上げが必要としましたが、市民負担が大きいとのことで各市の一般会計から補填して51%値上げを36.1%に抑えました。

●上下水道の独立採算をやめて 公的資金投入でインフラ整備を

上下水道事業は独立採算制となっていますが川口市も一般会計から繰り入れたことがあります。川口市の一般会計予算は2,737億2,000万円もあります。東京都のように基本料金を無償化することを提案しましたが市にその考えはないとのこと。

せめてこの物価高騰が収まるまで値上げを止められないか質問しましたが一般会計で措置される市の施策への影響を考えて難しいとのこと。ただ国への要望活動は他の自治体と連携して続けていくとのことでした。

上下水道料金の値上げの動きを知った市民からは反対の署名運動を始まっています。今後9月議会で改定案が審議される予定ですが、日本共産党市議団も、市民のくらしを守り、公的責任を市が果たすよう求めてまいります。



川口地区メーデーに、山崎すなお県議とともに参加



障害者就労継続支援B型事業所「きじばと」を視察



朝日環境センターのごみピット火災後の現場を視察





原水爆禁止国民平和大行進2025（川口）に参加

6月市議会の主な議案

- ●一般会計補正予算（第２号）……５億4706万７千円
- ●一般会計補正予算（第３号）……24億248万6千円
- ●川口市立保育所設置管理条例の一部改正（青木北保育所の廃止）
- ●心身障害者福祉センターわかばり学園設置及び管理条例の一部改正（就労継続支援事業・児童発達支援事業の廃止、生活介護事業の縮小）
- ●障害者生活介護支援事業／障害者就労継続支援施設の設置及び管理条例を廃止する条例（２つのきじばとを今年度で廃止）
- ●乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準を定める条例（こどもだれでも通園制度を次年度より開始）
- ●工事請負契約の締結（朝日環境センター No.1ゴミクレーンほか復旧工事／中央橋改修工事《左岸橋台工》／仲町小学校改築工事（電気工事・設備工事）／北スポーツセンター及び神根西公民館改築工事）
- ●工事請負契約の変更契約の締結（川口総合文化センターリリア大規模改修及び美術館建設工事／戸塚環境センター施設整備工事）
- ●財産の取得（美術館スポットライト／投票用紙自動交付機／消防ポンプ自動車／はしご付消防自動車／高規格救急車／高度救命処置用資機材／消防団ポンプ自動車）

議員提案の意見書等

※日本共産党市議団が原案を提案した「消費税の引き下げとインボイス制度の中止を求める意見書」「選択的夫婦別姓制度の導入を求める意見書」「米の生産基盤の条件整備と米不足に対する緊急対応を求める意見書」の３本の意見書案は全会派一致に至りませんでした。

知っ得情報

制度についてのお問い合せは日本共産党市議団まで

生活保護制度	日本国憲法25条、生活保護法に基づき、資産や能力を活用しても生活が維持できない時に権利行使として利用できる制度です。 川口市生活福祉1課・2課 ☎048-258-5703（庶務係直通）
高齢者の緊急通報システム	おおむね65歳以上で急変をきたす恐れの疾患のある単身及び高齢者世帯を対象に24時間対応の緊急通報システム本体とペンダント送信機を無料で貸与します。 長寿支援課支援係 ☎048-259-7652
高齢者への配食サービス	65歳以上の食事を作ることが困難な単身高齢者または高齢者世帯に、毎日夕食をお届けすることで安否確認を行います。1食400円（チケット制）　長寿支援課支援係 ☎048-259-7652
無料法律相談	奇数月の第2火曜日、18時より。事前に予約が必要です。 日本共産党埼玉南部地区委員会 ☎[redacted]

7-7

来年２月に川口市長選挙があります

日本共産党川口市議団のアンケートにご意見・ご要望をお寄せください

日本共産党川口市議会議員団は、日ごろみなさまからお寄せいただいたご意見・ご要望を川口市政に反映させるために市議会での質問や予算要望書にまとめて提出するなどの活動をしています。また、日本共産党の国会議員団、埼玉県議団とも協力して国・県への申し入れなども行っています。多くのみなさまの声を市政運営に反映するため、町会・自治会・各団体のみなさまのご意見・ご要望をお寄せください。

１．新しい川口市の市長に求める政治姿勢についてお聞かせ下さい

……

……

……

……

……

……

……

……

……

……

２．日本共産党市議団への意見、国・県への意見、要望等ございましたらお書きください

……

……

……

……

……

……

ご協力をいただきありがとうございました。
恐れ入りますが、下記のファックスあるいは日本共産党川口市議会議員団のメールアドレス
[redacted]にて返信をお願いします。

[redacted]

日本共産党川口市議会議員団

ケータ

9/31 我孫

日本共産党川口市議会議員団

市議会議員　金子ゆきひろ　松本さちえ

板橋ひろみ　ふしじまともこ

[redacted]

政務活動報告書（個表）

管理番号	７－８	2025 年 10月 31日作成
会派(議員)名	日本共産党川口市議会議員団	
実施年月日	2025年 5月 ２０日、７月２６，２７日	
政務活動の具体的内容	項　　目	①調査研究費　②研修費（○）　③広報費　④広聴費 ⑤要請・陳情活動費　⑥会議費　⑦資料作成費　⑧資料購入費 ⑨人件費　⑩事務所費　⑪事務費
	内　　容	第６７回自治体学校in東京に参加　2025.7.26～27　（金子幸弘） ２６日　基調講演「地方自治と地域」中山徹奈良女子大学名誉教授 記念講演「被爆８０年、核兵器のない世界の実現をめざして」 田中てるみ（日本被団協代表委員） リレートーク：東京のまち壊し（[redacted]氏）、会計年度任用職員の雇い止めとの闘い（東京公務公共一般労組[redacted]支部長）、能登半島島地震、持続可能な能登に向けた復興の課題（[redacted]氏） 27日：自治体財政のしくみと課題　藤原遥（福島大学経営学類准教授） 26日：日本教育会館一ツ橋ホール、２７日明治大学リバティタワー ※内容を詳細に記載し、報告書がある場合は添付すること
支出の内容	金　　額	15024円
	内　　訳	領収書①　１３０００円＋手数料４４０円（研修参加費） 交通費　SR鳩ヶ谷駅ー飯田橋駅ー九段下ー神保町＝562円×往復 ２７日：JR川口駅ーお茶の水駅　２３０円×往復 ※添付する領収書等と同一番号を付記し対応関係を明らかにすること
備　　考		

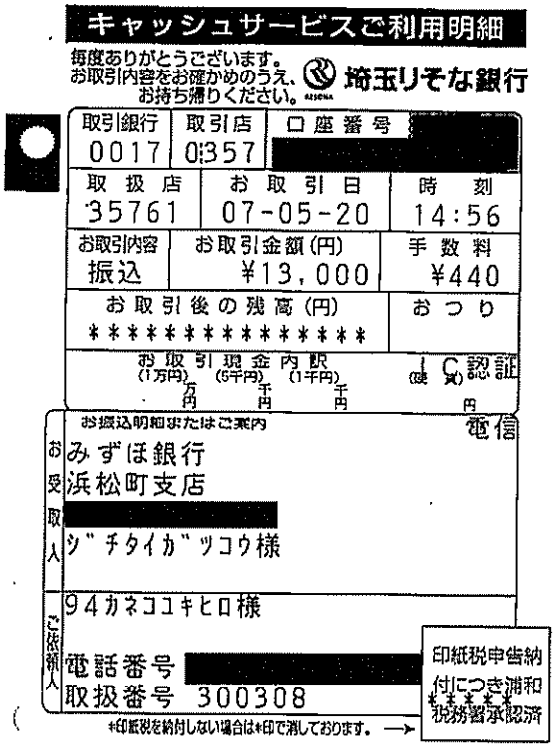
※領収書等は領収書等貼付用紙（別様）に貼付し、この報告書に添付すること

領収書等貼付用紙

管理番号 ※	7-8

領収書等は重ならないように貼付すること

①



キャッシュサービスご利用明細

毎度ありがとうございます。
お取引内容をお確かめのうえ、お持ち帰りください。

埼玉りそな銀行

取引銀行	取引店	口座番号
0017	0357	[redacted]

取扱店	お取引日	時刻
35761	07-05-20	14:56

お取引内容	お取引金額(円)	手数料
振込	¥13,000	¥440

お取引後の残高(円)	おつり
**********	

お取引現金内訳 (1万円) 万円 (5千円) 千円 (1千円) 千円 (硬貨) 円 ICカード認証

お振込明細またはご案内 電信

お受取人
みずほ銀行
浜松町支店
[redacted]
ｼﾞﾁﾀｲｶﾞｯｺｳ様

ご依頼人
94カネコユキヒロ様

電話番号 [redacted]
取扱番号 300308

※印紙税を納付しない場合は×印で消しております。→

印紙税申告納付につき消印省略 浦和税務署承認済

①

※管理番号は政務活動報告書（個表）と同一とし、複数にわたるときは枝番を付すること

7-8

ともに学ぶ
地方自治が切りひらく
平和で豊かな社会



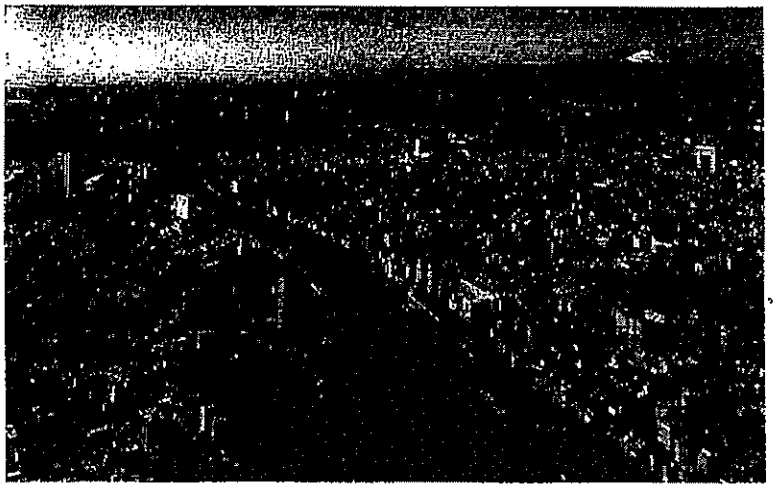
第67回　みんなが先生　みんなが生徒

自治体学校 in 東京

2025 年 7 月 26 日(土)・27 日(日)

会場　日本教育会館一ツ橋ホール・

明治大学駿河台キャンパスリバティタワー



©(公財)東京観光財団

主催　第67回自治体学校実行委員会

政務活動報告書（個表）

管理番号	8-1	2025 年 10月 31日作成

会派(議員)名		日本共産党川口市議会議員団
実施年月日		2025年 8 月 30日、9月11日
政務活動の具体的内容	項　目	①調査研究費　②研修費　③広報費　④広聴費 ⑤要請・陳情活動費　⑥会議費　⑦資料作成費　⑧資料購入費 ⑨人件費　⑩事務所費　⑪事務費
	内　容	会派が行う調査研究活動、議会活動及び市の政策について 市民に報告し広報するために要する経費 市政報告　「新川口」発行に要する経費 ※内容を詳細に記載し、報告書がある場合は添付すること
支出の内容	金　額	190,940円
	内　訳	印刷代　領収書①　175500円 版下作成代　領収書②　15000円＋手数料４４０円 ※添付する領収書等と同一番号を付記し対応関係を明らかにすること
備　考		

※領収書等は領収書等貼付用紙（別様）に貼付し、この報告書に添付すること

領収書等貼付用紙

管理番号 ※	8-1	-①

領収書等は重ならないように貼付すること

①

7

領収書

日本共産党川口市議会議員団　様

¥175,500-

議会報告「新川口」印刷代として

印刷日	概要	単価	枚数	金額
8月 6日 1801号 8月10日付	B4両面	4.5円	13000枚	58,500
8月20日 1802号 8月24日付	B4両面	4.5円	13000枚	58,500
8月27日 1803号 8月31日付	B4両面	4.5円	13000枚	58,500
合計				175,500

印刷、印刷用紙代として上記金額、たしかに領収いたしました

2025年　8月　30日

日本共産党埼玉南部[redacted]委員会
総務担当
川口市[redacted]
電話 048-267-8411

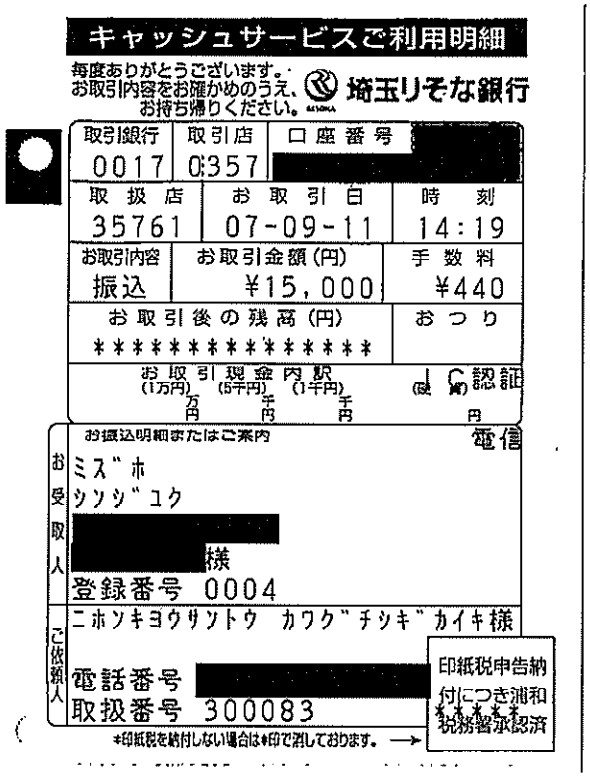
※管理番号は政務活動報告書（個表）と同一とし、複数にわたるときは枝番を付すること

領収書等貼付用紙

管理番号 ※	8-1 ②

領収書等は重ならないように貼付すること

②



キャッシュサービスご利用明細

毎度ありがとうございます。
お取引内容をお確かめのうえ、お持ち帰りください。

埼玉りそな銀行

取引銀行	取引店	口座番号
0017	0357	[redacted]

取扱店	お取引日	時刻
35761	07-09-11	14:19

お取引内容	お取引金額(円)	手数料
振込	¥15,000	¥440

お取引後の残高(円)	おつり
**********	

お取引現金内訳 (1万円) 万円 (5千円) 千円 (1千円) 千円 (硬貨) 円 認証

お振込明細またはご案内 電信

お受取人
ミズホ
シンジュク
[redacted] 様
登録番号 0004

ご依頼人
ニホンキヨウサントウ カワクチシキカイキ様
電話番号 [redacted]
取扱番号 300083

印紙税申告納付につき浦和税務署承認済

*印紙税を納付しない場合は*印で消しております。→

※管理番号は政務活動報告書（個表）と同一とし、複数にわたるときは枝番を付すること

領収書等貼付用紙

管理番号 ※	8-1

③

領収書等は重ならないように貼付すること

請　求　書

日本共産党川口市議会議員団　様

¥175,500-

議会報告「新川口」印刷代として

印刷日	概要	単価	枚数	金額
8月6日 1801号 8月10日付	B4両面	4.5円	13000枚	58,500
8月20日 1802号 8月24日付	B4両面	4.5円	13000枚	58,500
8月27日 1803号 8月31日付	B4両面	4.5円	13000枚	58,500
合計				175,500

印刷、印刷用紙代として上記金額を請求いたします

2025年　8月 28日

日本共産党埼玉南部地区委員会
総務担当
川口市[redacted]28-10
電話 048-267-8411

※管理番号は政務活動報告書（個表）と同一とし、複数にわたるときは枝番を付すること。

被爆80年 核廃絶へ国民的運動を

日本被団協・日本原水協・原水禁が初の共同アピールを発表



日本原水爆被害者団体協議会（日本被団協）と原水爆禁止日本協議会（日本原水協）、原水爆禁止日本国民会議（原水禁）は、被爆80年を迎えるにあたり、核兵器廃絶に向けた国民的な取り組みを呼びかける三者初の共同アピールを発表しました。

7月23日の東京都内で記者会見し、日本被団協の田中熙巳（てるみ）代表委員は、「核兵器廃絶運動を行ってきた二つの大きな団体と一緒にアピールを発表できたことは感慨深い。被爆者証言を行いやすくなり、まだ証言をしていない被爆者をも動かすのではないか」と発言し、住治郎事務局長は「被爆者の平均年齢は85歳以上。もうあとがない。この時期にアピールを出したことは大きな意味があると喜んでいる」と述べています。

日本原水協の安井正和事務局長の代理で語った土田弥生事務局次長は、被爆者の証言を広げることが「核抑止」を打ち破る大きな力になると強調し、核廃絶は人類的な課題だと述べ、「国民みんなで受け継ぎ広げよう」と呼びかけています。

原水禁の谷雅志事務局長は、「被爆者がいる今、これから先を見据えた運動の展開が求められる」と指摘し、生活の安全保障に核兵器はいらないと訴えてきたと述べ、次世代継承の前に現世代の責任として、草の根からの運動を広げていきたいと話しています。

アピールの最後は、「地域、学園、職場で、様々な市民の運動、分野や階層で、被爆の実相を広げる行動を全国でくりひろげることをよびかけます。世界の「ヒバクシャ」とも連帯して、私たちはその先頭に立ちます。」と呼びかけています。

党市議団も世界大会に参加するなど「ヒバクシャ」とも連帯してがんばります。

新川口
2025年8月10日 No.1801
日本共産党川口市議会議員団

金子ゆきひろ　松本さちえ　板橋ひろみ　ふじしまともこ

埼玉土建一般労働組合の現場調査行動に参加

賃金・単価、物価高騰対策など労働者・業者が安心して携わることができる公共工事に

7月30日に埼玉土建川口支部の現場調査行動に日本共産党川口市議団も同行しました。埼玉土建は県下最大の労働組合で、土建国保、労災、火災や自動車の共済など建設分野で働く労働者、事業所が安心して生活し、働き、営業できるように役割を果たしています。



その埼玉土建は毎年、現場調査を行い、設計労務単価上昇のもと、下請け業者にまで、きちんと反映されているかどうか、物価高騰のもと対応がされているかどうか、働く環境や休憩所がきちんと整っているか、建退共がきちんと普及されているかなど確認して、改善点があれば元請企業や公共工事であれば発注者である川口市に改善を求めています。

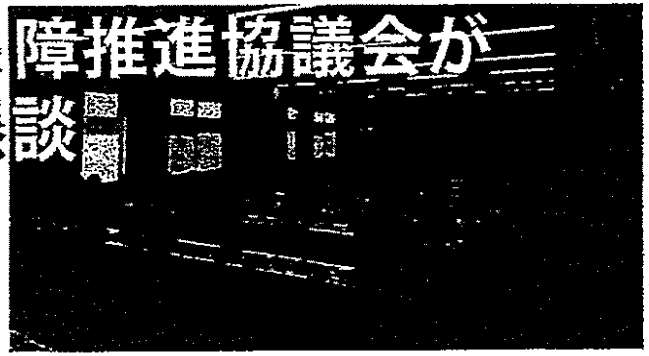
この日は、川口市内の2か所の公共工事現場を調査しました。現場の所長からは「職種によっては6割が外国人。彼らなしには現場は回らない」「建退共の貼付は10%ほど」「4週8休の現場となっているが工期に余裕が要」などの声もありました。



賃金・単価、物価高騰対策など、現場で働く労働者、業者ともに安心して携わることができる公共工事にしていくことが大切です。

川口社会保障推進協議会が川口市と懇談

自治体要請
キャラバン2025
in川口市



埼玉県社会保障推進協議会（略して社保協）が毎年開催している自治体要請キャラバンが今年も開催されました。川口市では７月29日に生涯学習プラザで市役所職員と市民が集まり、懇談しました。川口社保協では独自に市への要望項目を大きく５分野についてまとめて提出し、川口市からも懇談の前に文書で回答があったため、それに基づいて、質問や意見交換を行いました。一部ご紹介します。

介護分野では、認知症施策で徘徊する人が行方不明になってもすぐに見つかるようにQRコードを杖等につけておく制度について質問があり、さいたま市で実施する顔写真の登録をして介護事業所に照会する方法を川口市でも実施できないか求められました。

国保医療分野では資格確認書を希望する人に交付するよう求めました。世田谷市では全市民に資格確認書が送られています。市は要望を持ち帰るとのことでした。

こども分野では「こども誰でも通園制度」について月の利用最大時間など質問が出ました。一日の利用時間や料金はこれから参加事業者が決めていくことになります。また公設公営放課後児童クラブについて支援員を増やすことを要望しました。市は全部の学校を訪問し、クラブの実情により加配の必要性を検討するとの回答でした。

障害者分野では「きじばと」事業所の廃止をやめて継続を要望し「きじばと」利用者の保護者の方々が体験談を元に計画への危惧を訴えました。市は責任もって次の行き先を決めると言いますが、発言者は今の計画では物理的に無理で責任ある対応ではないと指摘しました。

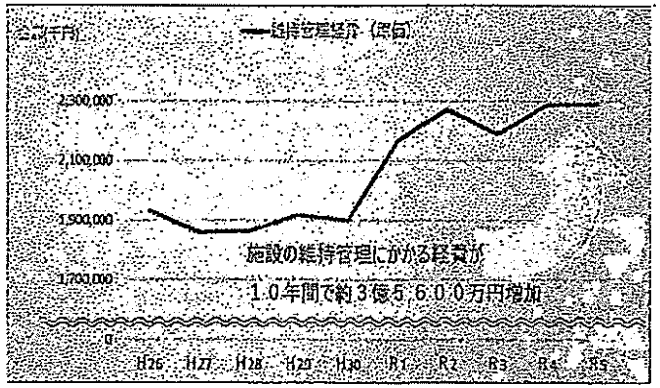
最低生活保障分野では生活保護の申請から結果が出るまで今の川口市では、３週間ほどかかっているので、せめて２週間以内にできるよう要望しました。市側は14日以内にできるよう進めていくそうです。

市民の生の声を市に伝え、市政を動かしていくことが大事です。充実した懇談でした。

体育施設の使用料見直しについて審議

７月29日に開催された「川口市スポーツ推進審議会」で体育施設の使用料の見直しについて議題となりました。今年３月に策定された使用料・手数料の見直しに関する基本方針に基づき説明がされ、具体的な見直し額は示されませんでしたが、現在の使用料よりも引き上げになることは示唆されました。

スポーツ施設の維持管理費（原価）は増加傾向にあり、10年前と比較して約３億5600万円増加しています（表参照）。市内全スポーツ施設の維持管理に要する経費は令和５年度時で約22億9000万円であり、その内利用者負担は10.3％の約２億4000万円であるとの現状の説明がありました。



さらにスポーツ施設の受益者負担割合について、市では「民間にも類似施設が存在しており、ある程度の収益性は見込まれるものの公的な目的がある施設」として公共的な必需性50％、市場性50％として考えていく方向性が提示されました。委員からは再検討を求める意見や、見直しはやむをえないが激変緩和の対応を求める意見、子どもや学生がスポーツを出来るように、減免の規定を設けてほしいといった意見が出されていました。

一方で、スポーツ施設の公共性と市場性の考え方やその根拠については詳細な議論はされていません。仮に市の基本方針通りに維持管理費（原価）約22億9000万円の50％を受益者負担（使用料分）とすれば11億4500万円を使用料で賄う必要があることになり、現状に比較すれば4倍～5倍の使用料になってしまいます。他の自治体の状況も参酌される意向も示されましたが、市民に身近なスポーツ施設の使用料の見直しは、市民のスポーツ振興にも影響するのではないでしょうか。

今後は12月議会にスポーツ施設の使用料の見直しについて条例改定議案の提出を予定しており、周知期間を経て来年10月に改定する予定との見通しも示されました。

令和７年９月川口市議会定例会

９月３日(水)午前10時から開会予定

日本共産党市議団は、暮らしや平和を守るため市民のみなさんの声を市政に届け、市民の要求実現に向けご一緒にがんばります。

●令和７年９月定例会の日程●

９月３日(水)	開会
９月12日(金)	一般質問
９月16日(火)	
９月17日(水)	
９月18日(木)	
９月19日(金)	
９月24日(水)	常任委員会(環境経済文教) 常任委員会(建設消防)
９月25日(木)	常任委員会(総務) 常任委員会(福祉保健)
９月30日(火)	閉会

それぞれ午前10時から開会する予定となっております。日程は予定であり、変更となる場合もあります。

なお、正式な日程は、８月29日(金)に開催が予定の議会運営委員会で協議されます。

傍聴を希望される方は、本会議は傍聴受付(第一本庁舎８階)に、委員会は議会事務局(第一本庁舎７階)です。本会議の審議の様子は、インターネット中継でも視聴できます。

９月の無料法律相談

◎日時 ９月９日(火) 18時～

◎会場　日本共産党埼玉南部地区委員会事務所２階

事前に電話予約の上、お越しください。なお、申し込みの際は氏名、電話番号をお伝えください。当日は筆記用具などをご持参ください。相談希望の方は党市議会議員、または下記電話までご連絡下さい。

主催：日本共産党川口市議会議員団

[redacted]

新川口
2025年８月24日　No.1802
日本共産党川口市議会議員団

[redacted]
金子ゆきひろ　松本さちえ　板橋ひろみ　ふじしまともこ

サンテピア・わかゆり学園の今後について民営化等の方向性を特別委員会で示す

８月19日に開催された保健医療・子ども家庭支援等福祉対策特別委員会に報告された内容を紹介します。

〈福祉部が抱える課題〉

①川口市社会福祉事業団への指定管理料（介護・生涯関係毎年度約10億円）福祉予算に大きく影響 ②官民の役割の変化、サンテピア及びわかゆり学園の老朽化を踏まえ、民営化等による大幅な事業縮小・廃止が不可欠 ③特別養護老人ホーム「さざんかの郷」の老朽化や敷地の賃貸借契約終期が迫っており、同規模の施設整備が必要

➡課題解決に向けた取組効果（指定管理料の削減等）を原資とし、多様化していくニーズに合せた福祉施策の展開を検討

〈取組のポイント〉

①事業〈社会福祉事業団〉●特別養護老人ホームの民営化(サンテピア100床・さざんかの郷50床も含めた整備) ●民間だけでは充足することが困難な障害福祉(重度障碍者に特化した生活介護事業等)・介護(認知デイ)サービスに重点化し、指定管理業務を段階的に縮小

〈わかゆり学園〉●市直営事業を段階的に縮小・廃止(一部事業は、社会福祉事業団へ委託または指定管理を検討)➡民間事業所の整備状況や学園の実態を踏まえた、児童発達支援センターの縮小、生活介護の縮小、児童発達支援・就労支援事業所の廃止)

②施設 ●サンテピアとわかゆり学園を一体的に再整備　民営特養の建設等、接道や用途地域など整備に係る諸課題を整理した上で、現在の敷地及び市有地を最大限活用した施設整備を検討

●将来的な建替えや民営化等に対応するため、事業ごとに独立した施設とすることを基本

③職員体制

〈社会福祉事業団〉事業の段階的な縮小に併せ、人員配置の適正化

〈福祉部〉わかゆり学園の直営事業の段階的な縮小・廃止で余剰人員を有効活用

サンテピアの見直し➡特別養護老人ホーム(用地、施設を自前で用意し、事業運営を行う民間事業者を公募。民間事業者がすでに運営している他の入所施設等との集約化など多様な手法による参加を可能とする)。養護老人ホーム・ケアハウス(民間での運営が可能な事業、規模を縮小し公募による民営化。現在の入居者は移転)。

わかゆり学園→児童発達支援センターの見直し(成人と子どもの施設を分離する)

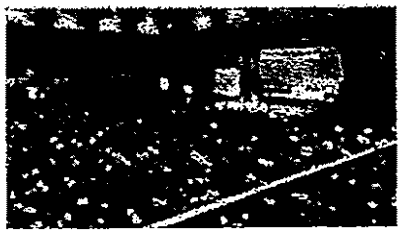
属性に関わらず利用・交流の場としてコミュニティを創出する目的の多世代交流施設との合築で差間地区に整備

原水爆禁止世界大会 長崎大会
分科会～反核平和の文化～

被爆80年、原水爆禁止世界大会の長崎大会には日本共産党川口市議団から金子幸弘、松本幸恵が参加しました。私は、８日の分科会では「反核平和の文化」に参加しました。分科会会場の長崎大学の教室に行くと参加者はそれぞれ８～９人の小グループに分かれて座り、主催者から説明を受けました。各グループで司会と書記を選出、私はそれぞれの意見を書き取り、大切な部分にスポットをあてることができると考えて書記に立候補しました。各グループで ①それぞれの自己紹介、②核廃絶のためにどのようなことが必要と考えているかを出し合いました。

私が参加するグループでは「被爆者の証言を伝えるうえで、初日の合唱は核廃絶のための闘いにとって大きなプラス」との意見が出されたことを皮切りに「映画や小説の力も大切」「地元に帰って報告会をやるが自分が撮った写真だけでなく被爆者の証言など動画も活用したい」など意見が出されました。そうした議論を受けて、私たちの討論テーマを「いかに継承していくか」として、さらに討論をしました。

千葉土建として参加したという３人の組合員さんのうちの一人は「自分たちは会場の長崎大学まで市電で来たけど、隣に座っていた高齢の女性の腕には大きな火傷のような跡があった。質問するわけにはいかなかったけど、もしかしたら、子どものころ８月９日の被爆によるものかもと感じた。降りてからそのことを３人で話しながら来た」「初めて世界大会に参加したが、衝撃的なことばかり、帰ってからも今の気持ちを続けさせたい」と話しました。



各グループからの発表で私は、この方の発言を紹介して「原爆投下の日のことを想像して、被爆者に心を寄せ、その思いを仲間と話し合い、そして地元に帰ってから報告するという、こうしたこと自体も、歌や小説、映画のような「文化」ではなくても、立派な反核平和の文化の一つではないか」と報告しました。

最後に全体で意見を出し合いました。参加者からは「広島や長崎では１年中、被爆者による被爆の実相を伝え、継承するための取り組みがされている、世界大会に参加した私たちは被爆地に来た時だけでなく、地元でもそうした役割を発揮したい」との思いが出されました。



原水爆禁止世界大会
2025 in 広島・似島

核兵器の廃絶を目指す世界的な平和運動の一つである原水爆禁止世界大会が８月４日～９日に広島と長崎で開催されました。どちらの会場でも全体会の他に分科会があります。その中の一つ「似島少年少女のつどい」にふじしまともこ市議が参加しました。

似島は広島港からフェリーで15分ほどの所にある島で「安芸の小富士」と呼ばれる特徴的な山がある美しい島です。日清戦争の時に陸軍の検閲所になり、日露戦争の時には捕虜収容所も作られ第二次世界大戦時には規模を拡大し馬匹検疫所や弾薬庫などが次々と建設されました。原爆投下の直後からは広島から負傷者を受け入れる救護所になっていました。似島に運び込まれた被爆者は１万人以上と言われます。亡くなる人が多すぎて、まとめて焼却炉で焼くも間に合わなくなり防空壕に入れて埋めたりしていました。似島は侵略戦争に加担した加害と原爆による戦争被害の２つの側面をもつ島として平和学習の場となっているのでした。

この度の分科会の一行は50人ほどで少年少女は６人しかいませんでした。朝８時半に集合し、フェリーで渡航しました。班に別れてそれぞれ引率者について島の見学コースを回りました。山道と思っていた場所で80年前に塁として築かれた物の上に居るのだと教えられ、薮の中に銃座のついた物見台が出てきたり、コンクリートの大きな壁が見えたりしました。小さな島に大きな軍事基地があったのだと分かります。かつては弾薬庫があったという場所は山の中の窪地になっているだけでした。建物は20年くらい前に老朽化を理由に突然撤去されたそうです。まるで国が「見ないでくれ」と言っているようでした。海辺に残る３つの桟橋は兵士を大陸へ送る用が２本と大陸から帰ってきた兵士を迎え用が１本あり、検閲の島らしく感染対策として分けられていました。昔から人が住んでおり今も学校がありますが、戦時下においては総てが軍事機密で地図からも消されていました。戦争に翻弄された島です。広島で被爆した方が大勢ここで果てて勢が一緒くたに葬られました。広島で行方不明の人をずっと探し続けていた人も居たことでしょう。胸が痛みます。似島には慰霊碑があり広島の平和公園内の原爆供養塔にも似島で発掘された遺骨が納められているそうです。

蒸し暑い中、虫に刺されながら歩いたのですが冷えたドリンクが配られるなど、配慮がありました。ガイドをしてくれた方々は学校の先生や退職教員の方々で団体の引率や教え方がとても上手く、素晴らしかったです。

川口市議会９月定例会

日本国憲法のもと地方政治は二元代表制であり、
主権者として市議会を傍聴しましょう

９月市議会では予算議案７件、一般議案41件、報告事項13件が出されています。そして９月市議会の各会派の一般質問の人数が確認され、日本共産党川口市議団は１人、市議団としては松本幸恵市議を予定しています。

９月議会の議案は

また、９月市議会の議案では重度心身障害者医療費助成制度の対象者拡充、区画整理事業が停滞しないよう国庫補助金が来なかった分を市費で補てんする補正予算、道合神戸住宅の給水管改修により高置式から水道管直結の加圧式への改善、水道料金、下水道使用料の値上げ、手数料の値上げ、放課後児童クラブの値上げなどが提案されています。

市議会の傍聴を

日本国憲法のもと、地方政治は二元代表制となっていて都道府県、市町村の首長と各議会はそれぞれ主権者から選挙で選ばれた存在であり、対等の関係としています。ですから、市議会を傍聴することはこうした仕組みを活かす上でもとても大切なことです。

９月の無料法律相談

◎日時 ９月９日（火）18時～

◎会場　日本共産党埼玉南部地区委員会事務所２階

事前に電話予約の上、お越しください。なお、申し込みの際は氏名、電話番号をお伝えください。当日は筆記用具などをご持参ください。相談希望の方は党市議会議員、または下記電話までご連絡下さい。

主催：日本共産党川口市議会議員団

[redacted]

新[redacted]口

2025年８月31日　No.1803

日本共産党川口市議会議員団

[redacted]

金子ゆきひろ　松本さちえ　板橋ひろみ　ふじしまともこ

市民負担を増やす料金改定案がずらり
９月市議会に市長提案

【上下水道料金の大幅引き上げ】

2021年に引き続き2026年度からの水道料金を平均26.74％、下水道使用料を平均27.16％引き上げ。新たに10㎥以下の使用量でも従量料金を設定する。口径20mm管で月20㎥を使用した場合、これまでよりも1574円/月も負担増になる。

【各手数料の引き上げ】

●戸籍法等関係事務手数料条例の一部改正

㊈住民票の写し・住民票記載事項証明書・戸籍の附票の写し・印鑑登録証明書は現行200円を、2026年度から窓口400円、コンビニ200円に

㊈広域交付住民票・住民票の除票の写し・戸籍の附票の除票の写し・印鑑登録証・身分、不在、埋火葬に関する証明書、戸籍の附票記載事項証明書も200円から400円に

●事務手数料条例の一部改正

㊈納税に関する証明・公課に関する証明・固定資産に関する証明・事業に関する証明など200円から400円（一部のみ掲載）

●廃棄物の減量及び適正処理に関する条例の一部改正

	取り扱い区分		単位	対象処理	現行	改正案
その他の廃棄物	家庭系	市の処理施設に搬入されるもの	重量10kgにつき	処分	100円	150円
	事業系一般廃棄物及び一般廃棄物と併せて処理する産業廃棄物				220円	310円
動物の死体	犬、猫及びその他の動物		一体につき	収集運搬	1140円	5610円
				処分	4380円	5240円

㊈一般廃棄物処理及び浄化槽清掃業の許可等の申請手数料を見直し4400円を6000円に

●建築基準法等関係事務手数料条例の一部改正（４種別）　400円を600円に

【学童保育利用料の引き上げ】

●市放課後児童クラブ条例の一部改正

月7000円を月9000円に（生活保護世帯・住民税非課税世帯は除く）

知っ得情報

「川口市住宅リフォーム補助金」
は工事着工前に早めの申請を

申請は2025年８月７日(木)から2026年１月30日までです

【補助金額】

住宅リフォーム工事費用の５％(最大10万円)

【申請者の要件】

①市税を完納していること。

②2025年１月１日時点で住民票上の住所が工事を行う住宅にあり、かつ、引き続きその住宅に居住していること。

①②のすべての要件を満たすこと。

中古住宅を購入された方や、相続した空き家にこれからお住いになる方なども申請できます。

詳細は住宅政策課　住宅政策係までお問い合わせください

【対象住宅の要件】

①市内の個人住宅で、過去にこの補助金（旧住宅改修資金助成金含む）を受けたことがない住宅であること。

②昭和56年６月１日以降に建築確認を受けている住宅(新耐震)もしくは、昭和56年５月31日以降に建築確認を受けており、かつ、耐震診断または耐震改修により、耐震基準への適合が確認できる住宅であること。

【対象工事の要件】

①2025年４月１日(火)以降に契約を結んでおり、かつ、交付決定通知後に着者する工事であること。

②2026年２月27日(金)までに、完了報告に必要な書類すべて提出できる工事であること。

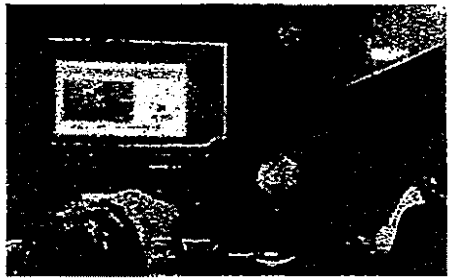
③川口市内に本社がある業者または、川口市在住の個人事業主が行う工事であること。

④税込み20万円以上の工事であること。

⑤市が実施する他の助成制度等の対象工事個所ではないこと。

⑥エアコン・LED照明などの家電製品や、蓄電池等に関する工事でないこと。

生活保護・貧困問題学習会



８月22日に共産党県議団主催で埼玉県の地方議員を対象に学習会が開かれました。近年、埼玉県内の無料低額宿泊所利用者の相談・救出活動に取り組んでいる瀬戸大作氏(反貧困ネットワーク事務局長)から現場の実情などを話してもらいました。

相談者はネットカフェ難民が多く、背景に非正規雇用問題があると指摘されています。2023年頃までは女性の比率が20％程でしたが急激に増えて今年の４月以降は50％を越したそうです。そのうち90％はDVやパワハラなどにより、精神疾患を抱えているそうです。DVで逃げている人には実家がないことが多く、ネットカフェ難民は働いていますが月収が平均11万4000円程度だそうです。埼玉県は寮付き派遣も多く、仕事を辞めると住む家までなくしてしまいます。生活保護申請に行った時点で住居のない人は無料低額宿泊所が薦められますが、辛くて出てきた人も居ます。

無料低額宿泊所はちゃんとしている所もありますが酷い所は酷く。職員が居らず、入居者が職員の代わりをしていたり、入居と食事は別契約のはずなのに一括契約にして狭い部屋に粗末な弁当を支給して高い家賃や食費を毎月取っていたりします。住居のない人は貧困ビジネスのターゲットになります。NPOに気をつけねばならず「生活保護相談所」という名ばかり相談所があり、生活保護を申請に同行するだけで何も話さず、金銭管理を委託させるそうです。厚労省は貧困ビジネス対策に動き出しているそうですが自治体の対応は遅れているようです。無料低額宿泊所の基準を作り、きちんとチェックをする体制が必要と言われます。

外国人については、一層深刻であります。出入国管理局が「国民の安全・安心のための不法滞在者ゼロプラン」を発表しました。帰国したら殺されるような立場の人でも難民認定されず、難民申請３回目以降なら強制送還可能となっており、毎日のように強制送還が行われているそうです。参議院選挙のあとからは、急ピッチになっており公園でブランコに乗っていた子どもまで、入管の職員に連れて行かれて強制送還されたそうです。裁判中の人は強制送還できないはずなのに強制送還されたこともあったそうです。

深刻な人権侵害が行われています。他人事ではなく身近に迫る生存の危機であります。自治体から改善していけるよう共産党市議団は力を尽くします。

政務活動報告書（個表）

管理番号	8-2	2025 年 10月 31日作成
会派(議員)名	日本共産党川口市議会議員団	
実施年月日	2025年 9 月 25 日	
政務活動の具体的内容 項目	①調査研究費 ②研修費 ③広報費 ④広聴費 ⑤要請・陳情活動費 ⑥会議費 ⑦資料作成費 (⑧資料購入費) ⑨人件費 ⑩事務所費 ⑪事務費	
政務活動の具体的内容 内容	政務活動に要する資料の購入 ※内容を詳細に記載し、報告書がある場合は添付すること	
支出の内容 金額	11703円	
支出の内容 内訳	領収書①11643円 しんぶん「赤旗」縮刷版ＣＤ 4629円　月刊「経済」 1049円 しんぶん「赤旗」日刊紙 3497円　月刊「前衛」 744円 しんぶん「赤旗」日曜版 990円 議会と自治体794円 ※添付する領収書等と同一番号を付記し対応関係を明らかにすること	
備考		

※領収書等は領収書等貼付用紙（別様）に貼付し、この報告書に添付すること

領収書等貼付用紙

管理番号 ※ 8-2

領収書等は重ならないように貼付すること

9

領　収　書

日本共産党川口市議団　様

￥11，703．－

上記の金額を領収しました。内訳は下記のとおりです。

2025年8月25日

[redacted]
日本共産党埼玉南部地区委員会
総務担当 [redacted]
川口市前川2－28－10
[redacted]電(267)8411

種　別	単　価	数　量		金　額
しんぶん「赤旗」縮刷版CD	月額 4,629円	1	8月分	4，629円
しんぶん「赤旗」 日刊紙	月額 3,497円	1	8月分	3，497円
しんぶん「赤旗」 日曜版	月額 990円	1	8月分	990円
議会と自治体	月額 794円	1	8月分	794円
月刊「経済」	月額 1,049円	1	8月分	1，049円
月刊「前衛」	月額 744円	1	8月分	744円
合　計				11，703円

※管理番号は政務活動報告書（個表）と同一とし、複数にわたるときは枝番を付すること

政務活動報告書（個表）

管理番号	8-3	2025 年 10月 31日作成
会派(議員)名	日本共産党川口市議会議員団	
実施年月日	2025年 8 月 25 日	
政務活動の具体的内容 項目	①調査研究費 ②研修費 ③広報費 ④広聴費 ⑤要請・陳情活動費 ⑥会議費 ⑦資料作成費 (⑧資料購入費) ⑨人件費 ⑩事務所費 ⑪事務費	
政務活動の具体的内容 内容	政務活動に要する資料の購入 ※内容を詳細に記載し、報告書がある場合は添付すること	
支出の内容 金額	17200円	
支出の内容 内訳	領収書①4500円 読売新聞 4500円 8月分 領収書②12700円 朝日新聞 4600円 8月分 埼玉新聞 3500円 8月分 毎日新聞 4600円 8月分 ※添付する領収書等と同一番号を付記し対応関係を明らかにすること	
備考		

※領収書等は領収書等貼付用紙（別様）に貼付し、この報告書に添付すること

領収書等貼付用紙

管理番号 ※	8-3

領収書等は重ならないように貼付すること

①

領収書

区域003　全戸0064　お問合せNo 16776
登録番号 T6030003023758

お名前 共産党 様
青木２丁目1-1
市役所
07 年　8 月分

	銘柄	部数	金額
1	読売新聞朝刊（税込） ※	1	4,500
2			
3			
	合計		4,500円

◇左記の通り領収しました

領収日 7年 8月25日

※は軽減税率（10.0%対象　0円 消費税　0円）
（ 8.0%対象　4,500円 消費税　333円）
家庭版　料理本　パッケー

読売センター川口栄町
所長 川端大介
川口市青木5-6-11 電話 048-251-9420

領収印 [redacted]

※裏面もあわせて内容を十分お読みください。

②

領収証

ASA

No. 1401 6 区　154- 0
Ａ２丁目 1-1
市役所内
共産党　様

年月	購読銘柄 ※軽減税率対象		部数	金額
2508	朝日新聞朝刊	※	1	4,600
2508	埼玉新聞	※	1	3,500
2508	毎日新聞朝刊	※	1	4,600

２０２５年０８月分

合計金額
12,700円

内消費税　940円
7 年 8 月 25 日

8%対象　12,700円(内消費税　940円)
10%対象　0円(内消費税　0円)

いつもご購読いただきまして
誠に有難うございます。

株式会社 朝日整 ASA 朝日
〒332-0031 埼玉県川口市青木2-9-36
TEL 048-257-1421 FAX 048-257-1422
登録番号：T2011501029129 [redacted]

※管理番号は政務活動報告書（個表）と同一とし、複数にわたるときは枝番を付すること

政務活動報告書（個表）

管理番号	8-4	2025 年 10月 31日作成
会派(議員)名	日本共産党川口市議会議員団	
実施年月日	2025年 9 月 11日	
政務活動の具体的内容 項目	①調査研究費 ②研修費 ③広報費 ④広聴費 ⑤要請・陳情活動費 ⑥会議費 ⑦資料作成費 ⑧資料購入費 ⑨人件費 ⑩事務所費 ⑪事務費	
政務活動の具体的内容 内容	会派が行う調査研究活動、議会活動及び市の政策について 市民に報告し広報するために要する経費 市議団ホームページの更新に要する費用 ※内容を詳細に記載し、報告書がある場合は添付すること	
支出の内容 金額	９３５円	
支出の内容 内訳	領収書① 1,650円×1/2= 825 円 +②手数料110円 広報紙のアップロード ３回×５５０円 ※添付する領収書等と同一番号を付記し対応関係を明らかにすること	
備考		

※領収書等は領収書等貼付用紙（別様）に貼付し、この報告書に添付すること

領収書等貼付用紙

管理番号 ※	8-4

領収書等は重ならないように貼付すること ①

2025年9月11日

領　収　書

No. 292075

日本共産党川口市議団　　様

摘　　要	金　　額
ホームページ更新料(2025年8月)	¥1,650 -

上記金額を正に領収致しました

あかつき印刷株式会社
東京都渋谷区千駄ヶ谷4－[redacted]
電　話　03（3497）0 5 3[redacted]

取扱者 [redacted]

②

キャッシュサービスご利用明細

毎度ありがとうございます。
お取引内容をお確かめのうえ、お持ち帰りください。
埼玉りそな銀行

取引銀行	取引店	口座番号
0017	0357	[redacted]

取扱店	お取引日	時刻
35761	07-09-11	14:18

お取引内容	お取引金額(円)	手数料
振込	¥1,650	¥110

お取引後の残高(円)	おつり
**********	

お取引現金内訳　(1万円)　万円　(5千円)　千円　(1千円)　千円　(硬貨)　円　認証

お受取人
お振込明細またはご案内　電信
リソナ
ソンソンユク
[redacted]
アカツキインサツ．カ様
登録番号 0001

ご依頼人
ニホンキョウサントウ　カワグチシキ　カイキ様
電話番号 [redacted]
取扱番号 110001

印紙税申告納付につき消印省略
税務署承認済

*印紙税を納付しない場合は*印で消しております。→

※管理番号は政務活動報告書（個表）と同一とし、複数にわたるときは枝番を付すること

8-4

〒 332-8601
埼玉県川口市青木２－１－１
川口市役所内

日本共産党川口市議団　御中

請 求 書

請求日 2025年8月31日
納品日 2025年8月31日

あかつき印刷株式会社
〒151-0051
東京都渋谷区千駄ヶ谷3-25-2
Tel. 03-3497-0531 Fax. 03-3497-0043

お客様コード：[redacted]　　登録番号 T1011001000813

品　名	ホームページ更新料(2025年8月)		号　数	号	受注No.	292075
規　格	×	×	数　量	1	注文No.	

内　訳	数　量	金　額	備　考
デザイン・編集代			
写真撮影代			
制作代			
写真・地紋代			
表・グラフ代			
版下制作代			
情報処理代		1,500	
製版・出力代			
色校正代			
送信・受信代			
刷版代			
印刷代			
製本・加工代			
発送結束代			
用紙			
発送・運賃			

小　　計（税抜）	1,500	10%対象	1,500
消　費　税	150	10%消費税	150
切手・ﾊｶﾞｷ等立替金（税込）		10%対象	
		10%消費税	

税抜合計	¥1,500
消費税合計	¥150
合計請求額	¥1,650

摘　要

振込先口座　みずほ銀行新宿西口支店
りそな銀行新宿支店
中央労働金庫新宿支店
郵便振替 [redacted]

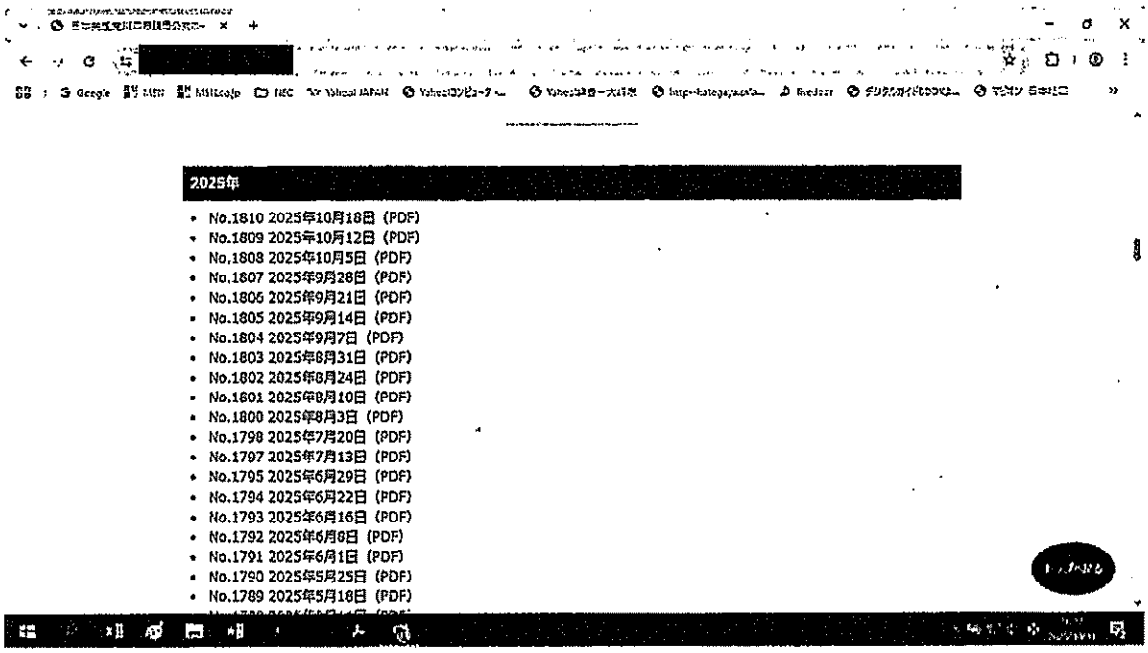
上記の通り御請求申し上げます。

[redacted] 川口市議団　様

完了日時	受付番号	課金合計	作業１　内容	作業２　内容
2025/8/27	1069	500	１）新川口1802号　更新	2）番号修正
2025/8/12	952	500	１）市議団ニュース：「1801号」	
2025/8/4	898	500	１）「新川口 No.1800」	
	合計	1500		
	税込み	1,650円		

メ-3

8-7



2025年

- No.1810 2025年10月18日 (PDF)
- No.1809 2025年10月12日 (PDF)
- No.1808 2025年10月5日 (PDF)
- No.1807 2025年9月28日 (PDF)
- No.1806 2025年9月21日 (PDF)
- No.1805 2025年9月14日 (PDF)
- No.1804 2025年9月7日 (PDF)
- No.1803 2025年8月31日 (PDF)
- No.1802 2025年8月24日 (PDF)
- No.1801 2025年8月10日 (PDF)
- No.1800 2025年8月3日 (PDF)
- No.1798 2025年7月20日 (PDF)
- No.1797 2025年7月13日 (PDF)
- No.1795 2025年6月29日 (PDF)
- No.1794 2025年6月22日 (PDF)
- No.1793 2025年6月16日 (PDF)
- No.1792 2025年6月8日 (PDF)
- No.1791 2025年6月1日 (PDF)
- No.1790 2025年5月25日 (PDF)
- No.1789 2025年5月18日 (PDF)

政務活動報告書（個表）

管理番号	8-5	2025 年 10月 31日作成
会派(議員)名	日本共産党川口市議会議員団	
実施年月日	2025年 8 月 14 日	
政務活動の具体的内容 項目	①調査研究費 ②研修費 ③広報費 ④広聴費 ⑤要請・陳情活動費 ⑥会議費 ⑦資料作成費 (⑧資料購入費) ⑨人件費 ⑩事務所費 ⑪事務費	
政務活動の具体的内容 内容	政務活動に要する資料の購入 ※内容を詳細に記載し、報告書がある場合は添付すること	
支出の内容 金額	3023円	
支出の内容 内訳	領収書①2820円+ 手数料203円 平和新聞 590円×2025. 7～2025. 9 平和運動 350円×2025. 7～2025. 9 ※添付する領収書等と同一番号を付記し対応関係を明らかにすること	
備考		

※領収書等は領収書等貼付用紙（別様）に貼付し、この報告書に添付すること

領収書等貼付用紙

管理番号 ※	2-5

領収書等は重ならないように貼付すること

①

00 振替払込請求書兼受領証

口座記号番号	[redacted]
加入者名	川口市平和委員会
金額	¥2,820
ご依頼人	おなまえ 日本共産党 川口市議会議員団 様
料金	(消費税込み) 203円
備考	現金扱

日附印
内税10%18円
07-08-14
T5010001112730 ユウチョ
(03166)
N94270005

記載事項を訂正した場合は、その箇所に訂正印を押してください。

この受領証は、大切に保管してください。

埼玉県平和委員会・会費・紙・誌代金請求

332-0031 川口市青木町2-1-1

日本共産党川口市議員団 様　2025年7月

	金　額	備　考
前年度以前未納分		
1期(1月～3月)		
2期(4月～6月)		
3期(7月～9月)	2,820	
4期(10月～12月)		
今回請求額	2,820	

上記請求申し上げます。もしご不審の点がありましたら連絡いただければ、説明・訂正などいたします。
よろしくお願い申し上げます。

川口市平和委員会

9.9月

※管理番号は政務活動報告書（個表）と同一とし、複数にわたるときは枝番を付すること

政務活動報告書（個表）

管理番号	8-6	2025 年 10月 31日作成
会派(議員)名	日本共産党川口市議会議員団	
実施年月日	2025年 8 月 １４ 日	
政務活動の具体的内容 項目	①調査研究費 ②研修費 ③広報費 ④広聴費 ⑤要請・陳情活動費 ⑥会議費 ⑦資料作成費 (⑧資料購入費) ⑨人件費 ⑩事務所費 ⑪事務費	
政務活動の具体的内容 内容	政務活動に要する資料の購入 ※内容を詳細に記載し、報告書がある場合は添付すること	
支出の内容 金額	１５３６円	
支出の内容 内訳	領収書① 4000円のうち1333円を請求＋手数料203円 ノー消費税 紙代 2025.8～2026.3 ※添付する領収書等と同一番号を付記し対応関係を明らかにすること	
備考		

※領収書等は領収書等貼付用紙（別様）に貼付し、この報告書に添付すること

領収書等貼付用紙

管理番号 ※	8-6

領収書等は重ならないように貼付すること

①

振替払込請求書兼受領証

口座記号番号	[redacted]
加入者名	消費税をなくす全国の会
金額	千 百 十 万 千 百 十 円 ¥ 4 0 0 0
ご依頼人	日本共産党○○市議会 議員団 様
料金	(消費税込み) 203 円
備考	現金扱
日附印	内税10%18円 07-08-14 T501000111 2730 ユウチョ (03166) N94270002

記載事項を訂正した場合は、その箇所に訂正印を押してください。

この受領証は、大切に保管してください。

※管理番号は政務活動報告書（個表）と同一とし、複数にわたる

8-6

『ノー消費税』ご購読の継続と会報代のご送金のお願い

日差しが強い中、お元気でお過ごしでしょうか。いつもご購読ありがとうございます。

本日、『ノー消費税』7月号（407号）をお届けいたします。

さて、今回は『ノー消費税』の紙代の請求させていただきます。

今回請求します紙代は、2025年8月号(408号)から2026年7月号(419号)までの1年分です。

紙代は 年間 2000 **円×** 2 **部** ~~×12カ月~~ **=** 4000 **円**

会費のない「会」として、会報代は大事な活動費です。恐縮ですが、前納をお願いしています。ご協力をお願いします。ご負担をおかけいたしますがよろしくお願いします。

お振込みの際、必ず購読者名にて住所記入のうえお送りください。

お知り合いに会報拡大を呼びかけていただければと思います。宣伝紙をお届けします。どうぞお力をお貸しください。

また、会報についてのご要望などございましたら、電話やメールなど遠慮なくお寄せください。

2025年6月25日

消費税をなくす全国の会

[redacted]

政務活動報告書（個表）

管理番号	8-7	2025 年 10月 31日作成
会派(議員)名	日本共産党川口市議会議員団	
実施年月日	2025年 8月7.8.9日、9月19日	
政務活動の具体的内容	項目	①調査研究費 ②研修費 ③広報費 ④広聴費 ⑤要請・陳情活動費 ⑥会議費 ⑦資料作成費 ⑧資料購入費 ⑨人件費 ⑩事務所費 ⑪事務費
	内容	原水爆禁止世界大会２０２５長崎大会に金子幸弘が参加（８月7日～9日） 7日：被爆体験の継承と未来（長崎市民会館） 1部：長崎原爆の実相、被爆者の証言（田中てるみ）、被爆者運動の歴史 2部：文化&継承 8日：分科会（長崎大学 文教キャンパス） 反核平和の文化をひろげよう 9日：ナガサキデー集会（長崎市民会館） 主催者挨拶（[redacted]）、国連・各国からの参加者挨拶、など ※内容を詳細に記載し、報告書がある場合は添付すること
支出の内容	金額	146,525円
	内訳	領収書①20000円（参加費） 領収書②80825円（交通費）羽田空港ー長崎空港（航空機）ー長崎市内（バス） 長崎市内（バス）-福岡空港ー羽田空港（航空機） 領収書なし 宿泊料17000円×2日＝34000円、日当3600円×3日＝10800円 現地交通費：7日150円×往復 長崎駅ー長崎市役所（長崎電機軌道） 8日 150円×往復 長崎駅ー長崎大学 9日 150円×往復 長崎駅ー市役所 ※添付する領収書等と同一番号を付記し対応関係を明らかにすること
備考		

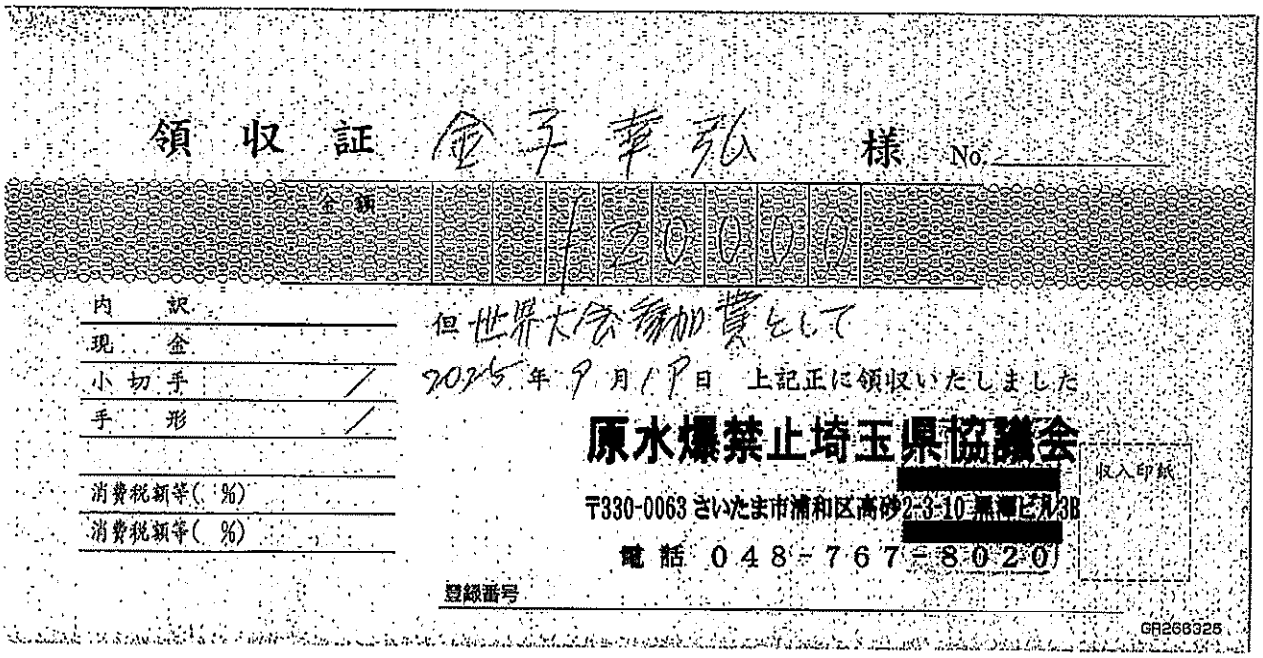
※領収書等は領収書等貼付用紙（別様）に貼付し、この報告書に添付すること

領収書等貼付用紙

管理番号 ※	8-7

領収書等は重ならないように貼付すること

①



領収証　金子幸弘　様　No.

金額　¥20,000-

内訳
現金
小切手
手形
消費税額等(　%)
消費税額等(　%)

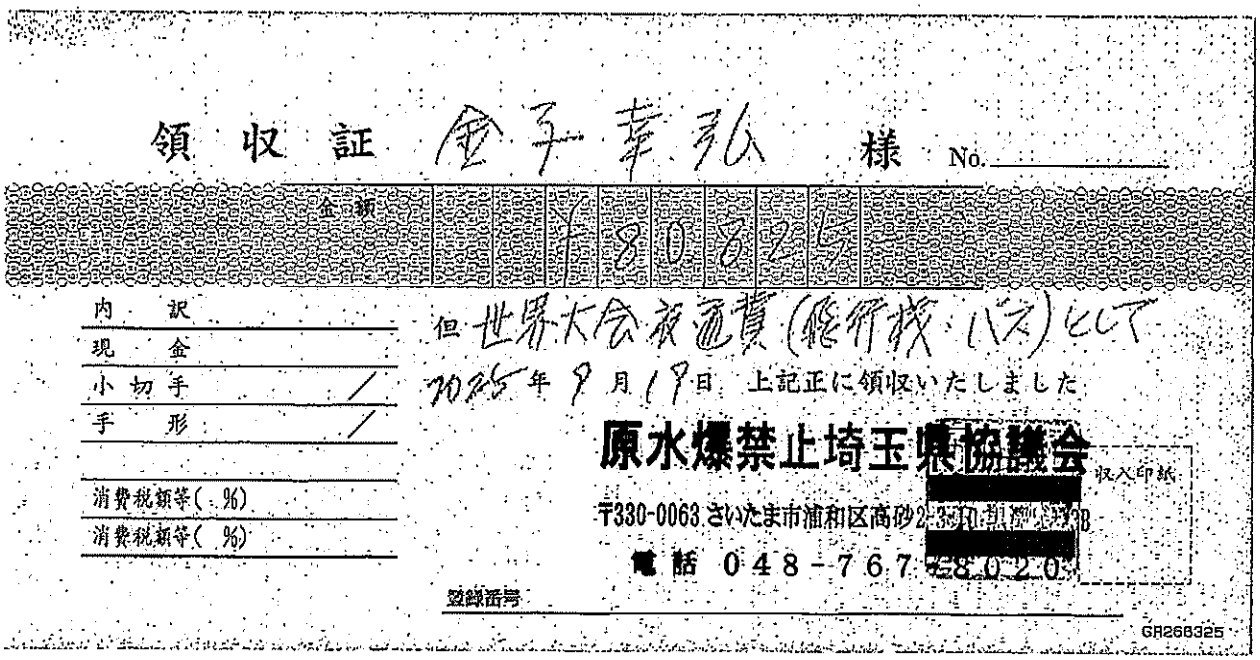
但 世界大会協力費として
2015年9月17日　上記正に領収いたしました

原水爆禁止埼玉県協議会　収入印紙
〒330-0063 さいたま市浦和区高砂2-3-10 [redacted]3B
電話 048-767-8020

登録番号

GR266325

②



領収証　金子幸弘　様　No.

金額　¥8,020-

内訳
現金
小切手
手形
消費税額等(　%)
消費税額等(　%)

但 世界大会参加費(修学校・バス)として
2015年9月17日　上記正に領収いたしました

原水爆禁止埼玉県協議会　収入印紙
〒330-0063 さいたま市浦和区高砂2-3-10 [redacted]3B
電話 048-767-8020

登録番号

GR266325

※管理番号は政務活動報告書（個表）と同一とし、複数にわたるときは枝番を付すること

領収書等貼付用紙

管理番号 ※	8-7

領収書等は重ならないように貼付すること

令和 7 年 8 月 9 日

宿泊料及び日当

川口市議会議員の報酬及び費用弁償等に関する条例第５条の規定による額

・宿泊料　　１７，０００円（１泊２食）
・日　当　　３，６００円（１日分）

①宿泊料　17,000 円 × 2 泊 = 34000 円

②日　当　3,600 円 × 3 日 = 10800 円

※管理番号は政務活動報告書（個表）と同一とし、複数にわたるときは枝番を付すること

日本共産党川口議団　　様

世界大会（広島）　参加費請求書　￥221,908

〈広島〉

	氏名	階層	参加費	交通費（新幹線）			企画料	保険	宿泊・交流会・諸費	分科会費用		合計
1	板橋　博美	一般	20,000	38,961			550	500	48,943			108,954
2	藤嶋　朋子	一般	20,000	38,961			550	500	48,943	9	4,000	112,954

世界大会（長崎）　参加費請求書　￥206,288

〈長崎〉

	氏名	階層	参加費	交通費（航空機）	バス費用	運行費用	企画料	保険	宿泊・交流会・諸費	分科会費用		合計
1	金子　幸弘	一般	20,000	77,680	3145	769		180	1,370			103,144
2	松本　幸恵	一般	20,000	77,680	3145	769		180	1,370			103,144

↓空港→市内　1,528

↓市内→福岡　1,617

（振込先）

銀行名　　埼玉りそな銀行・県庁支店

[redacted]　口座番号 [redacted]

名義　　原水爆禁止埼玉県協議会 [redacted]

原水爆禁止埼玉県[redacted]協議会
〒330-0063 さいたま市浦和区高砂2-3-10 [redacted]
電話　048-767-8020

4-8

2025 WORLD CONFERENCE AGAINST A&H BOMBS

被爆80年・原水爆禁止 2025年世界大会

被爆者とともに、核兵器のない平和で公正な世界を

―人類と地球の未来のために

参加のしおり

●現地本部連絡先●

広島現地本部（8月2日～6日）

音楽センターひろしま
（広島市中区堺町１-2-9）
臨時電話[redacted]

代表登録所

広島県立総合体育館（広島市中区基町 4-1）
4日：第１剣道場
5日：１階　旧レストラン前
6日：グリーンアリーナ入口横

長崎現地本部（8月7日～9日）

長崎民商会館ビル 2F
（長崎市元船町 5-11）
臨時電話：[redacted]

代表登録所

７日～９日
長崎市民会館体育館 1F 大会議室
（長崎市魚の町 5-1）

原水爆禁止世界大会実行委員会

東京都文京区湯島 2-4-4　平和と労働センター 6F [redacted]

政務活動報告書（個表）

管理番号	8-8	2025 年 10月 31日作成
会派(議員)名	日本共産党川口市議会議員団	
実施年月日	2025年 8 月 17 日	
政務活動の具体的内容 項目	①調査研究費 ②研修費 ③広報費 ④広聴費 ⑤要請・陳情活動費 ⑥会議費 ⑦資料作成費 ⑧資料購入費 ⑨人件費 ⑩事務所費 ⑪事務費（○）	
政務活動の具体的内容 内容	政務活動に要する事務用品の購入 ※内容を詳細に記載し、報告書がある場合は添付すること	
支出の内容 金額	4,950円	
支出の内容 内訳	領収書①４９５０円 ファイル、インク、消しゴム ※添付する領収書等と同一番号を付記し対応関係を明らかにすること	
備考		

※領収書等は領収書等貼付用紙（別様）に貼付し、この報告書に添付すること

領収書等貼付用紙

管理番号 ※	8-6

領収書等は重ならないように貼付すること

①

くまざわ書店
+STATIONERY+MUSIC
ララガーデン川口 2F
☎ 048-240-5150
毎度ありがとうございます

＜領収証＞

日本共産党川口市議会団 様

Kポイントカードはお持ちですか？
年会費無料・即時発行致します。

2025年08月17日(日) 17時02分

4971660044047
クリアーファイル カキコ40P 白
1点 @1080 外 ¥1,080
4901480027524
フラットファイルT ピンク
1点 @160 外 ¥160
4901480027524
フラットファイルT ピンク
1点 @160 外 ¥160
4901480027524
フラットファイルT ピンク
1点 @160 外 ¥160
4901480027524
フラットファイルT ピンク
1点 @160 外 ¥160
[illegible]
ィ 緑色 6ポケットホルダー
@200 外 ¥200
[illegible]
ポートパッド メモリイリ7M
@350 外 ¥350
4979[illegible]3143023
A4 ポートパッド ムジ
1点 @330 外 ¥330
[illegible]
ケシゴム モノ
1点 @100 外 ¥100
49177084
ケシゴム モノ
1点 @100 外 ¥100
[illegible]
タイルフィットリフィル ベビーピンク
1点 @100 外 ¥100
4902778093092
スタイルフィットリフィル ブラウンブラッ
1点 @100 外 ¥100
4902778093146
UMR−109−38 ブルーBK 64
1点 @100 外 ¥100
4519001356031
ポストイットフラッグ フックタイプ
1点 @400 外 ¥400
4902505447884
フリクションレフィル038 グリーン
1点 @120 外 ¥120
4902505447884
フリクションレフィル038 グリーン
1点 @120 外 ¥120
4902505447860
フリクション レフィル LFBTRF 038 3R
1点 @300 外 ¥300
4902505447877
フリクションレフィル038 ブルー3本
1点 @300 外 ¥300
税抜計 ¥4,500
小計 ¥4,500
外税 ¥450
10%外対象額 ¥4,500 税 ¥450
お買い上げ点数 19点
合計 ¥4,950
現金 ¥10,950
お釣り ¥6,000
上記正に領収いたしました。

2004824051500505579 3

店:0482405150 レジ:05 #055793
45
担当者45
登録番号:T2010101000895
運営者名:株式会社くまざわ書店

※管理番号は政務活動報告書（個表）と同一とし、複数にわたるときは枝番を付すること

政務活動報告書（個表）

管理番号	9-1	2025 年 10月 31日作成
会派(議員)名	日本共産党川口市議会議員団	
実施年月日	2025年　9月30日、10月20日	
政務活動の具体的内容 項目	①調査研究費　②研修費　③広報費　④広聴費 ⑤要請・陳情活動費　⑥会議費　⑦資料作成費　⑧資料購入費 ⑨人件費　⑩事務所費　⑪事務費	
政務活動の具体的内容 内容	会派が行う調査研究活動、議会活動及び市の政策について 市民に報告し広報するために要する経費 市政報告　「新川口」発行に要する経費 ※内容を詳細に記載し、報告書がある場合は添付すること	
支出の内容 金額	249,440円	
支出の内容 内訳	印刷代　領収書①234000　円 版下作成代　領収書②　15000円＋手数料４４０円 ※添付する領収書等と同一番号を付記し対応関係を明らかにすること	
備考		

※領収書等は領収書等貼付用紙（別様）に貼付し、この報告書に添付すること

領収書等貼付用紙

管理番号 ※	9-1	-①

領収書等は重ならないように貼付すること

①

領　収　書

日本共産党川口市議会議員団　様

¥234,000.-

議会報告「新川口」印刷代として

印刷日	概要	単価	枚数	金額
9月 3日 1804号 9月 7日付	B4両面	4.5円	13000枚	58,500
9月10日 1805号 9月14日付	B4両面	4.5円	13000枚	58,500
9月17日 1806号 9月21日付	B4両面	4.5円	13000枚	58,500
9月24日 1807号 9月28日付	B4両面	4.5円	13000枚	58,500
合　計				234,000

印刷、印刷用紙代として上記金額、たしかに領収いたしました。

2025年　9月　30日

[redacted]

日本共産党埼玉南部地区委員会

総務担当　[redacted]

川口市前川2-28-10

電話048-267-8411

※管理番号は政務活動報告書（個表）と同一とし、複数にわたるときは枝番を付すること

領収書等貼付用紙

管理番号 ※	9-1 -(2)

領収書等は重ならないように貼付すること

(2)

キャッシュサービスご利用明細

毎度ありがとうございます。
お取引内容をお確かめのうえ、お持ち帰りください。

埼玉りそな銀行

取引銀行	取引店	口座番号
0017	0357	[redacted]

取扱店	お取引日	時刻
35761	07-10-20	14:22

お取引内容	お取引金額(円)	手数料
振込	¥15,000	¥440

お取引後の残高(円)	おつり
**********	

お取引現金内訳 (1万円) 万円 (5千円) 千円 (1千円) 千円 (硬貨) 円 認証

お振込明細またはご案内 電信

お受取人
ミス゛ホ
ｼﾝｼｭｸ
[redacted]様
登録番号 0004

ご依頼人
ﾆﾎﾝｷﾖｳｻﾝﾄｳ ｶﾜｸﾞﾁｼｷ゛ｶｲｷ様
電話番号 [redacted]
取扱番号 300305

印紙税申告納付につき消印税務署承認済

*印紙税を納付しない場合は*印で消しております。 →

※管理番号は政務活動報告書（個表）と同一とし、複数にわたるときは枝番を付すること

領収書等貼付用紙

管理番号 ※	9-1

領収書等は重ならないように貼付すること

請　求　書

日本共産党川口市議会議員団　様

¥234,000.－

議会報告「新川口」印刷代として

印刷日	概要	単価	枚数	金額
9月3日	1804号	7日付B4両面	4.5円	3000枚	58,500
9月10日	1805号	9月14日付B4両面	4.5円	3000枚	58,500
9月17日	1806号	9月21日付B4両面	4.5円	3000枚	58,500
9月24日	1807号	9月28日付B4両面	4.5円	3000枚	58,500
合計					234,000

印刷、印刷用紙代として上記金額を請求いたします。

2025年　9月 25日

[redacted]

日本共産党埼玉南部地区委員会

総務担当

[redacted]

川口市[redacted]10

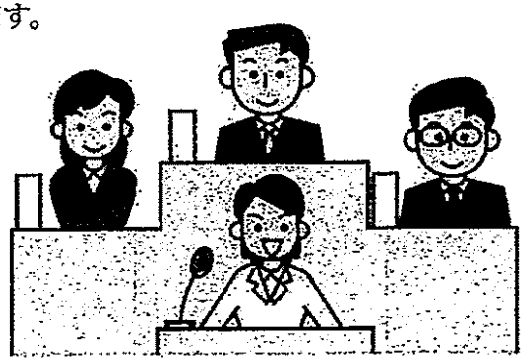
電話 048-267-8411

※管理番号は政務活動報告書（個表）と同一とし、複数にわたるときは枝番を付すること

川口市議会９月定例会

共産党一般質問日程

９月３日より川口市議会９月定例会が開会しました。共産党は市民の声を議会に届け、命と暮らしを守るために頑張ります。ぜひ傍聴にお越しください。市ホームページにてインターネット中継もありますが、議場に来ていただけると議会の雰囲気等がよく分かります。



一般質問
９月16日(火)10時
松本さちえ市議

9月の無料法律相談

◎日時 9月9日(火) 18時～

◎会場　日本共産党埼玉南部地区委員会事務所２階

事前に電話予約の上、お越しください。なお、申し込みの際は氏名、電話番号をお伝えください。当日は筆記用具などをご持参ください。相談希望の方は党市議会議員、または下記電話までご連絡下さい。

主催：日本共産党川口市議会議員団

[redacted]

新 川口
2025年９月７日 No.1804
日本共産党川口市議会議員団
[redacted]

金子ゆきひろ　松本さちえ　板橋ひろみ　ふじしまともこ

９月市議会に日本共産党市議団が意見書案を提案

９月市議会を前に開かれた議会運営委員会に、日本共産党市議団は「核兵器禁止条約の署名・批准を求める意見書」案、「早急に消費税の減税をすることを求める意見書」案の２本の意見書を提案しました。

今号では「核兵器禁止条約の署名・批准を求める意見書」の案文を紹介します。

「核兵器禁止条約の署名・批准を求める意見書」案

ロシアによる核威嚇、米国やＮＡＴＯ諸国の「核抑止力」強化と「使える核」としての核兵器近代化、東アジアでの核軍拡の動きなど、世界が核戦争の危険に直面しているいま、唯一の戦争被爆国として核兵器の使用と威嚇を決して許すことはできない。また、核兵器は「安全保障」に不可欠だとする「核抑止」論は断じて認められない。そもそも「核抑止」とは、いざとなればヒロシマ・ナガサキを再現することを前提にしたものであり、核兵器が非人道的結果をもたらしたことを認めながら「核抑止」に頼る対応は大きな矛盾である。

そうした中、被爆80年を迎えるにあたり、日本被団協がノーベル平和賞を受賞した。差別偏見を乗り越え、被爆の実相を伝え、核廃絶を訴え続けたことに光が当てられた。我が国、そして私たち国民は、積み重ねられてきた被爆者たちの心の叫びを思い起こし、核兵器を完全に廃絶するため、新たな決意で行動に立ち上がる必要があり「核兵器のない平和で公正な世界」への道を切り拓いていくことが求められている。そうした中、希望の光となっている核兵器禁止条約は開発、保有、使用、威嚇などを全面的に禁止し「核兵器は絶対に許されない兵器である」と明確に宣言したものであり、国際世論にも大きな影響を与えている。

本来、我が国は国連憲章に基づく国際秩序を再建・強化して、国々の対立・分断を克服する先頭に立つ必要があるが、その姿は「拡大抑止に関するガイドライン」の策定や核使用も想定した机上演習をくり返すなど、米国の核戦略への加担を深める状況にある。

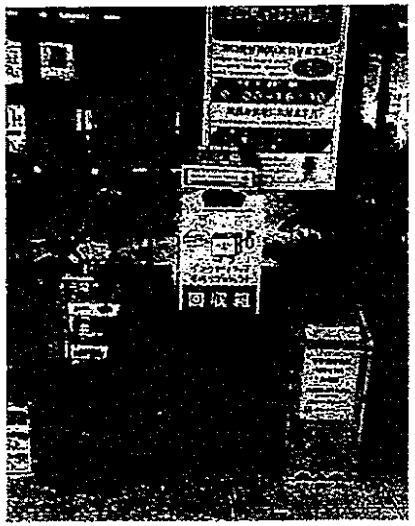
戦後80年となるいまこそヒロシマ・ナガサキの「被爆の実相」をひろめ、核兵器の非人道性を告発して被爆者の願いとたたかいの歴史を受けつぎ、日本こそが核兵器廃絶の先頭に立つべきである。

よって、日本政府は、世界で唯一の戦争被爆国として一日も早く核兵器禁止条約に署名・批准することを求める。

以上、地方自治法第99条の規定にもとづき、意見書を提出する。

知っ得情報

リチウムイオン電池などが使用された製品の「回収ボックス」を公共施設に設置



環境省は、近年、廃棄物処理施設や収集運搬車両において、リチウム蓄電池及びリチウム蓄電池を利用した製品に起因する火災事故等が頻繁に発生しており深刻な課題として、今年４月に各都道府県に対し「市町村におけるリチウム蓄電池等の適正処理に関する方針と対策について」技術的な助言としたうえで管内の市町村に対し、周知徹底のお願いをする通知をしています。

現在、川口市はリチウムイオン電池の回収は、JBRC対象製品（リサイクルマークがある）は、近くのリサイクル協力店へ排出すること、JBRC対象外の製品は、金属端子部や電極にテープを張ってふさぐなど絶縁をし、透明の袋に入れ、金属類の収集日に資源物ステーション出すようＰＲＥＳＳ５３０や、広報かわぐちなどで市民に周知し回収しています。こうした取り組みに加え、新たに３か所の公共施設に回収ボックスを設置し、リチウムイオン電池等の分別回収及び適正処理を更に徹底していく取り組みを始めました。

●回収ボックスの設置場所について

①第一本庁舎１階　②リサイクルプラザ1階　③戸塚環境センター1階

●回収の対象製品について

①モバイルバッテリー　②携帯扇風機　③リチウムイオン電池
④ニッケル水素電池　⑤ニカド電池

●回収ボックスに入れる前の対応

金属端子部や電極が表面にあるものは必ずテープなどを張ってふさぎ絶縁をすること。

問い合わせ➡資源循環課　電話 048-228-5370

みんなかまバス 路線見直しに関する説明会が開かれます

●路線見直しに関する川口市の説明は？

川口市コミュニティバス「みんななかまバス」は、平成14年11月から運行を開始し、平成25年12月の旧鳩ヶ谷市循環バス「ミニは～と」と統合以降、現在では６路線を運行しています。現在のルートは、見直しから５年以上が経過し、ルートの見直しや運行間隔の短縮等に関して、多くの要望が寄せられています。バス事業者を取り巻く環境としては、慢性的な運転手不足が全国的な問題となっているところですが、令和６年に運転手の長時間労働を防ぐための告示改正が行われたことで、人員不足が一層深刻化している状況です。川口市においても、運転手不足を理由とした路線バスの廃止や減便を伴うダイヤ改正が複数回行われており、対策を行わない場合はバスネットワークの維持自体が困難となる恐れがあります。こうした状況を踏まえ、市内全域のバスネットワークの維持のため運行の効率化を図りつつ、併せて、利用者の利便性向上等の現状の課題解決を図ることを目的として、コミュニティバス再編基本方針を策定のうえ、路線見直しを実施するものです。

●日本共産党川口市議団の提案は

★コミュニティバス「みんななかまバス」をもっと便利に
★国際興業や東武バスが実施している高齢者対象の「シルバーパス」に補助を
★バスだけでなくタクシー乗車に補助を ★歩道、自転車道など生活道路の整備を

みんななかまバス説明会（申込み不要（当日先着順））

９月20日（日）	10時～11時30分	中央ふれあい館　講座室１号
９月25日（木）	10時～11時30分	中央ふれあい館　講座室３号４号
９月26日（金）	10時～11時30分	鳩ヶ谷庁舎　大会議室
	14時～15時30分	神根公民館　会議室１号２号
９月27日（土）	10時～11時30分	上青木公民館　講座室１号
	14時～15時30分	芝市民ホール　大会議室
９月28日（日）	10時～11時30分	東川口駅前行政センター　会議室２
	14時～15時30分	新郷公民館　講座室１号
10月１日（水）	10時～11時30分	安行公民館　講座室
10月５日（日）	10時～11時30分	鳩ヶ谷庁舎　大会議室

※川口市HPに川口市コミュニティバス再編基本方針が掲載されています

お問い合わせは➡川口市都市交通対策室 048-242-6350

市民のくらしを守り、平和で公正な市政を求めて―日本共産党市議団が一般質問で皆さんから寄せられた声を届けます

9月市議会の一般質問では日本共産党市議団から松本さちえ議員が一般質問を行います。質問の項目をお知らせします。

松本さちえ議員　9月16日（火）　午前10時から

1 外国人集住地域としてだれでも不安なく生活できる施策を
- ① 全国知事会提言について市の受け止めは
- ② 外国人差別を許さない啓発活動の実施を

2 手数料・使用料の改定について
- ① 手数料の改定について
  - ア 住民票などの各種証明書の手数料見直しにかかわる他市との比較について
  - イ キオスク端末と窓口の手数料の差について
- ② 社会教育施設の使用料改定について
  - ア スポーツセンターについて
  - イ 公民館等について

3 上下水道事業について
- ① 料金改定による一般家庭への影響をどう受け止めているのか
- ② 低所得者が水を使うことを躊躇しない対応を
- ③ 下水道管の破損リスクと点検・修繕について
- ④ 国に財政支援を求めること

4 国民健康保険制度にかかわって
- ① 国民健康保険税の税率改定で負担増とならないようにすること
  - ア 今後の国民健康保険税の税率改定について
  - イ 赤字削減・解消計画は法律上の義務なのか
  - ウ 市独自施策の実施について
- ② 資格確認書の全世帯への発行について
- ③ 市として特別療養費の対象者認定をしないこと

5 医療崩壊を防ぐ市の取り組みを
- ①川口市立医療センターが一般会計から繰り入れる根拠について
  - ア 一般会計から公立病院に繰り出す基準について
  - イ 物価高騰の影響や給与改定の影響額などについて
- ② 地域医療を担う病院への支援を
- ③ 病院経営の危機打開のための方策を国に求めること

6 本市のごみ収集員の労働環境改善を
- ① 計画的な現業職員の確保と育成を
  - ア 収集業務にかかわる現業職員の労働環境の改善について
  - イ 中型免許等の取得支援を
- ② 塵芥車のメンテナンスと実態に基づいた更新を

7 エアコン設置への補助の実施を

8 子どもの安全な保育等の実施に向けた課題について
- ① 公定価格の地域区分の改善を強く求めること
- ② 医療的ケア児への保育・教育環境について
  - ア 家庭との連携や子どもの安全を大事にする保育所の体制について
  - イ 学校の看護師の確保について
  - ウ 公立幼稚園での相談体制について

9 核兵器廃絶と平和な社会を希求していく市の取り組みについて
- ① 平和首長会議の行動計画の具体化を
- ② 子どもたちに被爆の実相を広く伝えるために
  - ア 広島への子どもたちの派遣を
  - イ 市内の学校で被爆者の話を聞く機会を

10 学校環境の改善に向けて
- ① 中学校の35人学級の実施に向けて
  - ア 定数増に伴う教職員の確保に向けて
    - (ア)教員が足りない現状について
    - (イ)市の取り組みと教員の確保を県に求めること
  - イ 教室の確保について
- ② 学童保育について
  - ア 保育室の整備について
  - イ 支援員等の加配について
  - ウ 利用料の改定について

11 川口駅周辺再整備について
- ① 川口駅中距離電車停車にかかわる事業費圧縮について
- ② 駅周辺のまちづくり指針の策定に向けて

新川口
2025年9月14日　No.1805
日本共産党川口市議会議員団

金子ゆきひろ　松本さちえ　板橋ひろみ　ふじしまともこ

知っ得情報

令和７年度９月 市営住宅入居者募集

募集期間９月１日(月)～９月21日(日)(21日の消印有効)

「市営住宅」は、住宅に困っている一定基準以下の所得の方に低廉な家賃で賃貸する住宅です。入居を希望する方は、市内各支所などで申込書同封の「入居者募集のしおり」が配布されますので内容をよくご確認の上、郵送でお申し込みください。

【お問い合わせ先】

埼玉県住宅供給公社 市町村営住宅課　電話:048-829-2878

または共産党川口市議団までご相談を

【しおりの配布場所】

第一本庁舎２階総合案内、第二本庁舎２階総合案内
第三庁舎1階ロビー
市内各支所(新郷、神根、芝、安行、鳩ヶ谷)
川口駅前行政センター、東川口駅前行政センター
川口市営住宅入居サービスセンター
鳩ヶ谷庁舎１階受付、４階住宅政策課

【入居者募集状況について】　(○の数字は募集戸数)

●一般住宅(住宅名・およその間取り)※単身者は対象外

道合高層住宅	2DK(45.5㎡)	②	木曽呂住宅	3DK(55.8㎡)	①
道合高層住宅	3DK(57.8㎡)	①	道合神戸住宅B棟	3DK(60.5㎡)	①
北町耐火住宅	3DK(46.1㎡)	①	道合神戸住宅E棟	2DK(49.0㎡)	①
仲町耐火住宅	3DK(46.1㎡)	①	道合神戸住宅E棟	3DK(61.0㎡)	①
芝２丁目住宅	3DK(53.2㎡)	①	安行原住宅B棟	2DK(43.4㎡)	①
根岸が丘住宅RB棟	3DK(55.8㎡)	②	前川住宅	2DK(42.5㎡)	①
東本郷住宅	3DK(51.4㎡)	①			

●単身者住宅　※二人以上の世帯は対象外

前川住宅	1DK(29.6㎡)	②

他にも特殊住宅や事故住宅の募集があります。詳細は「しおり」に掲載されています。

９月市議会に日本共産党市議団が意見書案を提案

先週の新川口でお伝えしたように、９月市議会を前に開かれた議会運営委員会に日本共産党市議団は２本の意見書を提案しました。今号では「早急に消費税の減税をすることを求める意見書」の案文を紹介します。

早急に消費税の減税をすることを求める意見書(案)

終わりの見えない物価高が国民の暮らしと営業を苦しめている。日銀の「生活意識アンケート」では「生活にゆとりがない」と感じる人が60％強にのぼる。毎月勤労統計調査によると2025年６月の実質賃金は前年比0.８％となっており、物価の上昇に賃金の伸びが追いついておらず６か月連続のマイナスとなっている。帝国データバンク「倒産集計2025年上半期報」によれば、企業倒産は12ぶりに5,000件を超え、大半が中小企業である。

また帝国データバンク「食品主要１95社価格改定動向調査」によると2025年８月の飲食分野では、だし製品のほか、ポン酢やたれ製品を中心とした「調味料」(470品目)が最多となった。そしてまた10月の食品値上げ予定品目数は今年４月以来となる3,000品目超えでの推移が見込まれ、2025年内では４月(4,225品目)に次ぐ値上げラッシュとなる見通しである。このような状況下にあっても消費税は買い物をするたびに負担となり、所得に関わらず一律税率となっており、低所得者ほどその負担が重くなっている。

世界では110か国で付加価値税(消費税)の減税が実施され、ベトナムでは10％から８％への減税を2026年度末まで延長した。マレーシアでは2018年の選挙結果を受け、消費税を廃止している。中国では昨年末に輸出に伴う大企業の付加価値税還付金を削減・廃止した。

ＮＨＫの全国世論調査(８月９～11日)では、「消費税の税率を下げるべき」「消費税を廃止すべき」を合わせると58％にのぼり、「今の税率を維持すべき」を大幅に上回った。消費税の減税をすることが国民の暮らしと営業を守る施策として求められている。

よって、国及び政府においては、早急に消費税を減税することを求める。

外国人へのヘイトスピーチ、ヘイトクライムを許さない取り組みを

9月市議会での松本さちえ市議の一般質問より、その一部を要約して報告します

◎外国人集住地域としてだれでも不安なく生活できる施策を

【問】全国知事会提言について本市の受け止めは

参議院選挙後に開催された全国知事会で「外国人の受入と多文化共生社会実現に向けた提言」が採択された。その中で「国は外国人を労働者とみているが地方自治体から見れば「生活者」であり、地域住民である」として多文化共生施策の根幹となる基本法の制定を政府に求めています。市としてこの提言をどう受け止めるのか。

【答】全国知事会の提言では外国人の受入れと多文化共生の実現に国が責任をもって取り組むよう、要請されている。

外国人の諸問題に関して、国が新たな司令塔組織として「外国人との秩序ある共生社会推進室」を内閣官房に新設したことから、今後の国の動向を注視していく。

【問】外国人差別を許さない啓発活動の実施を

川口市でクルド人という特定の民族を非難するデモや、インターネット上でも差別的な言葉や外国人居住者を事実と異なる言葉で揶揄する言葉を目にする。

ヘイトスピーチ解消法では本邦外出身者に対する「不当な差別的言動は許されない」とあり、法では国と地方自治体に施策、予算措置義務を明記している。

市として、人種や国籍を理由にした差別やヘイトクライムが増幅しないように、差別は絶対に許さない、という強い発信が必要。取り組みの現状と今後について。

【答】法務省作成のポスター貼付や人権擁護委員が人権に関するリーフレット等の配布をするなど、市民が人権について関心を持ってくれるよう努めている。今後も人権擁護委員や関係部局と連携しながら、外国人に対する偏見や差別が起こらないよう継続的に啓発活動を行う。

新川口
2025年9月21日 No.1806
日本共産党川口市議会議員団
[redacted]
金子ゆきひろ　松本さちえ　板橋ひろみ　ふじしまともこ

知っ得情報 令和7年度高齢者福祉事業のご案内

川口市の長寿支援課が行っている
高齢者福祉事業の一部をご紹介します

【相談事業】問い合わせ048-271-9745　地域ケア係

事業名	対象者	内容	利用者負担額等
高齢者の総合相談	一人暮らす高齢者とその家族	高齢者の総合相談窓口として地域包括支援センターを市内20箇所に設置しています。住所地ごとに担当センターが決まっています。	相談無料 月曜～金曜 午前8時半～午後5時半（開所時間外や閉所日でも緊急相談はご相談ください。）
認知症高齢者相談	認知症の心配のある方や認知症の高齢者を抱えるご家族	心配ごとや在宅医療等について、電話及び面接により相談をお受けします。	川口市認知症高齢者相談所 川口6-5-14 高齢者在宅サービスセンター3階 電話048-253-1476 相談無料　月曜～金曜 午前9時～午後5時
在宅医療・在宅療養の相談	在宅での医療・療養を希望するご本人・ご家族	住み慣れた地域で安心して在宅医療・在宅療養を受けながら生活ができるように、在宅医療・在宅療養に関する相談をお受けします。	川口市在宅医療サポートセンター 本町4-1-8 川口センタービル4階 電話048-229-7670 相談無料　月曜～土曜 午前9時～午後5時

【生活支援事業】問い合わせ　048-259-7652　支援係

事業名	対象者	内容	利用者負担額等
寝具乾燥消毒	概ね65歳以上で、寝具を十分に乾燥できない状態にある高齢者世帯	寝具の乾燥消毒を月1回（夏季は月2回）、布団を年2回行います。	乾燥消毒1回125円 布団1回500円
配食サービス	概ね65歳以上の単身高齢者又は虚弱な高齢者世帯	食事を作ることが困難な単身高齢者又は高齢者世帯に毎日夕食をお届けすることで安否の確認を行います。	1食400円 チケット制
寝たきり高齢者等紙おむつ支給	概ね65歳以上の市民税非課税者で常時臥床又は認知症等で失禁状態にある方	カタログから希望される1種類を毎月支給します。	1300円/月
自立支援（ヘルパー派遣）	概ね65歳以上で病気や怪我により一時的に日常生活に支障のある方 ※介護保険を優先します。	6ヶ月を限度に自立生活支援員を週2回まで派遣します。 身体介護 生活援助	410円/回 （利用時間は調査の上決定します） ※生活保護世帯は無料

日本共産党埼玉県議団は、来年度の予算要望作成にあたり県内自治体の日本共産党議員団などから県への要望書をまとめ提出します。

日本共産党川口市議団は埼玉県に18項目を要望しました。

【県への要望】

1. 芝川(旧芝川)・竪川・緑川・綾瀬川のヘドロ対策・水質浄化などで、緑化・親水事業の促進を図ること。
2. 川口市が管理する江川・前野宿川・辰井川は貯水池を設置し、水害・治水対策を進めてきたところであるが、埼玉県が管理する毛長川に合流することから市と連携をはかり、県としてさらに河川改修を強化し、川口地域の水害対策に取り組むこと。
3. 見沼代用水東縁沿川の環境改善を継続して行うこと。
4. 住民の意向を生かした生活道路の整備・交通安全対策をはかること
   ①市道仁志町領家町線の西川口地区の信号設置など安全対策を進めること
   ②県道越谷川口線の赤山周辺地域・安行地域の県道金明町鳩ヶ谷線・県道さいたま鳩ヶ谷線の石神1194以降戸塚地域方面・蕨陸橋下・芝新町に設置してある通路の歩道の確保及び整備で安全確保をはかること。
   ③県道越谷川口線の桜町小学校前歩道は高低差が激しいので改善をすること。
   ④県道さいたま越谷線の昭和橋交差点について、都市計画道路大宮鳩ヶ谷線と鳩ヶ谷東口駅前通り線の廃止に併せて、県道整備事業として右折帯等の設置をおこない鳩ヶ谷駅方面への右折渋滞を解消すること。
   ⑤歩車分離式信号を増やすこと。また、その効果についても周知すること
   ⑥川口市視力障害者福祉協会からの要望の音声信号設置を進めること
5. 芝川沿いのサイクリングロードについて、転落防止のためにも植栽がとぎれないよう点検・整備すること。ベンチの設置をはかること。
6. 川口市は中小企業集積地であるが、景気回復が見込めず厳しい経営状況が続いていることから「埼玉県中小企業振興条例」の具現化はもとより、川口市の要望を踏まえて特別な支援を検討すること。
7. 教員の産休や病休に伴う県費代替職員は配置されるまで時間がかかるため即時対応を行うこと。また教員を増やすための任用制度の見直しと、臨時的任用教員の任用形態は市町村の実態に合わせた柔軟な取り組みを進めること。
8. 特別支援学校の拡充について
   ①県立川口特別支援学校の増設工事にあたって、安全対策に特段の配慮をすること。学校活動や授業への影響とともに放課後デイサービスなどの送迎にも留意すること。
   ②川口市内に肢体不自由児に対応できる特別支援学校を設置すること。
   ③医療的ケアが必要な児童が通学できるようスクールバスに看護師を配置すること。
9. 公立夜間中学について、生徒の個別の事情に柔軟に対応できる教育となるよう予算を確保し教員を増やすこと。各市町村との調整に県が責任を果たすこと。自主夜間中学や先進自治体などとの意見交換・連携が十分にとれるよう県が積極的に役割を果たすこと。夜間中学の周知や希望する全ての人々への広報など県として支援すること。
10. 県として補聴器購入費助成を実施し、聞こえのバリアフリーをすすめること。
11. 中核市としての機能を果たすことができるよう、県からの職員派遣については川口市の現状に合わせ支援すること。職員研修についても相互の職員交流の場などを持つこと。
12. 地域支援生活事業費等補助金及び障害者総合支援事業費補助金は国庫補助基準と同様に実支出額の25／100となるようにすること。
13. 保育士賃金不均衡解消のため人件費に係る県補助制度の新設をすること。
14. 外国人未払い医療費対策事業の補助対象を外来診療にも広げること。医療機関による未収金回収への支援とあわせ、補助金の算定基準を拡充すること。
15. 仮称川口北警察署建設（2024年度～）に向けて近隣住民に対し、住民説明はもとより、騒音対策、交通安全対策等を行うこと。
16. 埼玉県屋内50m水泳場について、神根運動場内の屋内50m水泳場整備にあたっては、住民に対する十分な説明を行うこと。水泳場の使用について市スポーツセンターの使用と同様に市民団体が利用でき、利用料金もこれまでと同様に低廉に使用できるよう配慮すること。
17. 県立高校の教育費負担の軽減へ向けて予算を拡充すること。また、県立高校のタブレット端末を公費で整備すること。令和６年度よりはじまった「県立学校空調設備事業費補助金」の補助対象を拡大すること。また、空調設備の設置・更新の予算を大幅に増額すること。
18. ヘイトスピーチ禁止規定を持つ条例をつくること。

川口駅周辺再整備の事業費圧縮と市民の声をいかしたまちづくりを

９月市議会の一般質問の一部を要約して報告します

１、川口駅中距離電車停車にかかわる事業費の圧縮を

【問】川口駅への上野東京ライン停車と駅舎改修は、ＪＲ東日本と「基本協定の締結」がされたが、今後の費用負担として市の負担を心配する声がある。
ホーム増設と駅舎改修に約430億円とのＪＲの試算があるが、今の物価高騰と労務単価の上昇を考えれば430億円を大きく超える。
川口駅を利用しない市民も多く、地域間での交通格差に不満を持つ人もいる。
駅舎を利用して収益を得るのはＪＲ東日本であり、多額な自治体負担とならないようにするため、市の費用負担を縮小できるような働きかけを。

【答】今後の基本設計・詳細設計の過程で市の費用負担の圧縮方策の検討は極めて重要。ＪＲ東日本側とは、お互いに協力し全体事業費の削減を目指し検討する必要性について認識を共有している。市民の理解を得られる計画となるよう十分検討し協議する。

２、駅周辺のまちづくり指針の策定にむけて

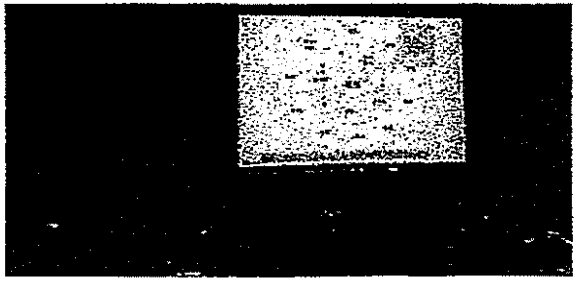
【問】川口駅周辺在り方検討委員会で、川口駅周辺まちづくりビジョンの具体化方針や駅前広場等の在り方などバリアフリーや、公共交通ネットワーク、官民連携など多岐にわたる内容を含む「取り組み方針案」が示される。
川口駅再整備に加え、駅周辺再整備への公的投資を市民が容認するのか疑問がある。市民の心配は市としての事業費負担や市民生活への影響で、今後、駅周辺のまちづくり指針を検討する際に、市民の声を聴くこと、事業費の見通しなど常に市民に開かれ声が活かされる議論が必要と考える。

【答】川口駅周辺在り方検討委員会で専門的な知見で駅周辺への課題や必要な機能、官民連携により行うべき取り組みの方針について整理し、まちづくり指針の素案を今年度内の策定にむけ検討している。
今後街づくり指針案を市民に分かりやすく示しパブリックコメントを実施する。
その後の各取り組みの具体化にも市民の意見を頂く方法を検討していく。

私たちが希望を示す言葉を持つことが大切

あらためて、多くの人たちと日本国憲法の学習を

川口市では１月25日告示、２月１日投票で市長選挙・市議補選が実施される予定です。９月20日、川口市民のための明るい市政をつくる会は「多文化共生とは?! 川口市における多文化共生を考える」として学習集会を開催しました。講師には大東文化大学の渡辺雅之氏を迎えました。



渡辺氏は、2024年７月の石丸現象、2024年11月の兵庫県知事選、2025年１月の戸田市議選などを考えると「あなたを含めた困っている人たち全員を救います」というメッセージの政治家よりも「実はあなたより優遇されている人たちがいるんですよ。そいつらを罰します」という政治家に投票する人が多い。トランプもそれで票を集めた。とする映画評論家の町山智浩氏のSNS投稿を示して、そういうことでよいのかと問題提起しました。

また、こうした現状に絶望する市民もいるかもしれないが、声をあげ、闘いをやめないことが大切と述べました。そして極右・排外主義への闘いは路上・ネット空間におけるカウンターなどの対処的アプローチや、学びの場づくりや文化的暴力に対抗する知と文化の振興をはかるなどの根本的アプローチが大切であるとしました。

最後に、選挙結果や極右・排外主義の台頭について、闘いの中で、私たちが希望の言葉を示すことの大切さが呼びかけられ、以下のポイントが示されました。

●もう一度、多くの人たちと日本国憲法の学習を ●日常のつぶやきから対話をしよう
●組織として抵抗の声をオフィシャルにあげよう ●個人として声を届けよう

新川口
2025年９月28日 No.1807
日本共産党川口市議会議員団

金子ゆきひろ　松本さちえ　板橋ひろみ　ふじしまともこ

第27回
川口市障害者週間記念事業
～ハートフェスタ～

「障害者週間」は、平成16年６月の障害者基本法の改正により、国民の間に広く障害者の福祉についての関心と理解を深めるとともに、障害者が社会、経済、文化その他あらゆる分野の活動に積極的に参加する意欲を高めることを目的として、従来の「障害者の日」（12月９日）に代わるものとして設定されました。「障害者週間」の期間は、毎年12月３日から12月９日までの１週間です。この期間を中心に、国、地方公共団体、関係団体等においては、様々な意識啓発に係る取組を展開します。

【日時】2025年10月18日（土）11時30分から15時30分
【会場】川口駅東口公共広場（キュポ・ラ広場）
【イベントの内容】 授産製品の展示や販売・パネル展示・相談コーナー
豚汁の無料配布
体験コーナー（手話・フライングディスク・補助犬）

【ハートフェスタ イベント参加団体】
♥社会福祉法人　川口市社会福祉事業団　夢工房・きじばと
♥社会福祉法人　かわぐち手歩の会　♥NPO法人　あみくるＤａｙｓ
♥社会福祉法人　みぬま福祉会 川口太陽の家
♥社会福祉法人　鳩ケ谷ほっとすてーしょん
♥ＮＰＯ法人　自立 チャレンジド　♥川口市精神障害者家族会　わかば会
♥一般社団法人　川口市身体障害者福祉会　♥ＮＰＯ法人 ネットワーク あゆみ
♥ＮＰＯ法人　ヒールアップハウス 晴れ晴れ・のびのび・にちにち
♥一般社団法人　タカマーミ川口
♥社会福祉法人　あかぼり福祉会 ゆりヶ丘学園・あさひあ～と
♥労働者協同組合　ワーカーズコープ たいむ
♥川口市心身障害福祉センター　わかゆり学園
♥NPO法人　ラッコの会 パンラッコ　♥社会福祉法人　ごきげんらいぶ
♥NPO法人　いちご福祉会 コットンハウス
♥カフェ＆ふれあいショップ ふらっと　♥社会福祉法人　ひらく会 みんと

精神障害者保健福祉手帳２級の方で自立支援医療の精神通院医療費

令和８年１月１日から重度心身障害者医療費助成制度の対象に

埼玉県が重度心身障害者医療費支給事業補助金交付要綱を見直したことから、川口市は精神障害者保健福祉手帳２級の方で自立支援医療の精神通院医療にかかる方に限り、川口市重度心身障害者医療費の助成対象に加え、令和８年１月１日から施行する予定です。（９月市議会で議案が可決される見込みです。）

問 精神障害者保健福祉手帳２級の方の医療費助成は、どのような医療が対象となりますか。

答 精神障害者保健福祉手帳２級の方で、自立支援医療の精神通院医療にかかる方が対象です。例えば、今まで医療費負担が３割の方だと、その内自立支援医療分が２割、自己負担分が１割でしたので、自己負担分が助成対象となり、通院医療の窓口負担がなくなります。

問 この制度の申請は必要ですか。

答 対象者には、川口市から申請書が郵送されます。申請書が届いたら、すみやかに川口市へ申請書等を提出してください。その後、川口市は受給資格の登録作業をすすめ、申請者のみなさんに「重度心身障害者医療費受給者証」を発送します。令和８年１月１日の前に受給者証が届くように手続きを済ませましょう。申請がなければ、制度の対象であっても「受給者証」は発行されないので、ご注意ください。

問 なぜ、今回の対象拡大につながったのですか。

答 精神障害者家族会の方々は「医療費助成の対象を精神障害者保健福祉手帳２級保持者まで拡大してほしい」と繰り返し（10年以上）県に要望してきました。県議会は2021年９月議会で「重度心身障害者医療費助成制度における支給対象者の拡大を求める決議」を全会派一致で決議しました。助成制度の事業費は県と市で２分の１ずつ負担し実施されます。

政務活動報告書（個表）

管理番号	9-2	2025 年 10月 31日作成
会派(議員)名	日本共産党川口市議会議員団	
実施年月日	2025年 9 月 25 日	
政務活動の具体的内容	項　目	①調査研究費 ②研修費 ③広報費 ④広聴費 ⑤要請・陳情活動費 ⑥会議費 ⑦資料作成費 ⑧資料購入費 ⑨人件費 ⑩事務所費 ⑪事務費
	内　容	政務活動に要する資料の購入 ※内容を詳細に記載し、報告書がある場合は添付すること
支出の内容	金　額	11703円
	内　訳	領収書①11643円 しんぶん「赤旗」縮刷版ＣＤ　4629円　　月刊「経済」　1049円 しんぶん「赤旗」日刊紙　3497円　　月刊「前衛」　744円 しんぶん「赤旗」日曜版　990円 議会と自治体794円 ※添付する領収書等と同一番号を付記し対応関係を明らかにすること
備　考		

※領収書等は領収書等貼付用紙（別様）に貼付し、この報告書に添付すること

領収書等貼付用紙

管理番号 ※	9-2

領収書等は重ならないように貼付すること

①

領　収　書

日本共産党川口市議団　様

¥11,703.－

上記の金額を領収しました。内訳は下記のとおりです。

2025年9月25日

日本共産党埼玉南部地区委員会
総務担当
川口市前川2－28－10
TEL(267)8411

種　別	単　価	数　量	金　額
しんぶん「赤旗」縮刷版CD	月額　4,629円	1　9月分	4,629円
しんぶん「赤旗」日刊紙	月額　3,497円	1　9月分	3,497円
しんぶん「赤旗」日曜版	月額　990円	1　9月分	990円
議会と自治体	月額　794円	1　9月分	794円
月刊「経済」	月額　1,049円	1　9月分	1,049円
月刊「前衛」	月額　744円	1　9月分	744円
合　計			11,703円

※管理番号は政務活動報告書（個表）と同一とし、複数にわたるときは枝番を付すること

政務活動報告書（個表）

管理番号		9-3
会派(議員)名		日本共産党川口市議会議員団
実施年月日		2025年　9　月　25日
政務活動の具体的内容	項　目	①調査研究費　②研修費　③広報費　④広聴費 ⑤要請・陳情活動費　⑥会議費　⑦資料作成費　⑧資料購入費 ⑨人件費　⑩事務所費　⑪事務費
	内　容	政務活動に要する資料の購入 ※内容を詳細に記載し、報告書がある場合は添付すること
支出の内容	金　額	17200円
	内　訳	領収書①4500円 読売新聞　4500円　9月分 領収書②12700円 朝日新聞　4600円　9月分 埼玉新聞　3500円　9月分 毎日新聞　4600円　9月分 ※添付する領収書等と同一番号を付記し対応関係を明らかにすること
備　考		

2025　年　10月　31日作成

※領収書等は領収書等貼付用紙（別様）に貼付し、この報告書に添付すること

領収書等貼付用紙

管理番号 ※	9-3

領収書等は重ならないように貼付すること

①

領収書

区域003　舎戸0061　お問合せNo 16776
登録番号 T6030003023758

お名前 共産党 様
青木２丁目1-1
市役所
07 年　9 月分

	銘柄	部数	金額
1	読売新聞朝刊（税込） ※	1	4,500
2			
3			
	合計		4,500円

今左記の通り領収しました

※印軽減税率（10.0%対象 0円 消費税 0円）
（8.0%対象 4,500円 消費税 333円）
家庭版 料理本 パッケー

領収日 7年9月26日

読売センター川口栄町
所長 川端 大介
川口市青木5-6-11 電話 048-251-9420

領収印 [redacted]

※裏面もあわせて内容を十分お読みください。

②

No. 1401 6 区 154- 0 領収証

ASA

A２丁目 1-1
市役所内
共産党 様

年月	購読銘柄 ※軽減税率対象	部数	金額
2509	朝日新聞朝刊 ※	1	4,600
2509	埼玉新聞 ※	1	3,500
2509	毎日新聞朝刊 ※	1	4,600

２０２５年０９月分

合計金額
12,700円

8%対象 12,700円(内消費税 940円)
10%対象 0円(内消費税 0円)
内消費税 940円

7年 9月25日

いつもご購読いただきまして
誠に有難うございます。

株式会社 元気堂 ASA川口
〒332-0031 埼玉県川口市青木2-9-36
TEL 048-257-1421 FAX 048-257-1422
登録番号：T２０１１５０１０２９１２９ [redacted]

※管理番号は政務活動報告書（個表）と同一とし、複数にわたるときは枝番を付すること

政務活動報告書（個表）

管理番号	9-4	2025 年 10月 31日作成
会派(議員)名	日本共産党川口市議会議員団	
実施年月日	2025年 10 月 20 日	
政務活動の具体的内容	項　目	①調査研究費 ②研修費 ③広報費 ④広聴費 ⑤要請・陳情活動費 ⑥会議費 ⑦資料作成費 ⑧資料購入費 ⑨人件費 ⑩事務所費 ⑪事務費
	内　容	会派が行う調査研究活動、議会活動及び市の政策について 市民に報告し広報するために要する経費 市議団ホームページの更新に要する費用 ※内容を詳細に記載し、報告書がある場合は添付すること
支出の内容	金　額	2310円
	内　訳	領収書①　4,400円×1/2=2200 円　+②手数料110円 広報紙のアップロード　４回×５５０円 テキスト修正　２回×１０００円 ※添付する領収書等と同一番号を付記し対応関係を明らかにすること
備　考		

※領収書等は領収書等貼付用紙（別様）に貼付し、この報告書に添付すること

領収書等貼付用紙

管理番号 ※	9-4

領収書等は重ならないように貼付すること

(1)

2025年10月20日

領　収　書

No. 292639

日本共産党川口市議団　様

摘　要	金　額
ホームページ更新料(2025年9月)	¥4,400 -

上記金額を正に領収致しました

あかつき印刷株式会社
[redacted]
東京都渋谷区千駄ヶ谷4－[redacted]
電　話　03（3497）0[redacted]

取扱者 [redacted]

(2)

キャッシュサービスご利用明細

毎度ありがとうございます。
お取引内容をお確かめのうえ、お持ち帰りください。
埼玉りそな銀行

取引銀行	取引店	口座番号
0017	0357	[redacted]

取扱店	お取引日	時刻
35761	07-10-20	14:22

お取引内容	お取引金額(円)	手数料
振込	¥4,400	¥110

お取引後の残高(円)	おつり
**********	

お取引現金内訳　(1万円)　(5千円)　(1千円)　(硬貨)　認証
万円　千円　千円　円

お振込明細またはご案内　電信

お受取人
リソナ
ショウジョク
[redacted]
アカツキインサツ．カ様
登録番号 0001

ご依頼人
ニホンキョウサントウ　カワクﾞチシキﾞカイキ様
電話番号 [redacted]
取扱番号 200002

*印紙税を納付しない場合は*印で消しております。→

印紙税申告納付につき消印省略
税務署承認済

※管理番号は政務活動報告書（個表）と同一とし、複数にわたるときは枝番を付すること

〒 332-8601
埼玉県川口市青木２-１-１
川口市役所内

日本共産党川口市議団　御中

請　求　書

請求日 2025年9月30日
納品日 2025年9月30日

あかつき印刷株式会社
〒151-0051
東京都渋谷区千駄ヶ谷4-25-2
Tel. 03-3497-0531 Fax. 03-3497-0043
登録番号 T1011001000813

お客様コード：

品　名	ホームページ更新料(2025年9月)		号　数	号	受注No.	292639
規　格	×	×	数　量	1	注文No.	

内　訳	数　量	金　額	備　考
デザイン・編集代			
写真撮影代			
制作代			
写真・地紋代			
表・グラフ代			
版下制作代			
情報処理代		4,000	
製版・出力代			
色校正代			
送信・受信代			
刷版代			
印刷代			
製本・加工代			
発送結束代			
用紙			
発送・運賃			

小　　計（税抜）	4,000	10%対象	4,000
消　費　税	400	10%消費税	400
切手・ﾊｶﾞｷ等立替金（税込）		10%対象	
		10%消費税	

税抜合計	¥4,000
消費税合計	¥400
合計請求額	¥4,400

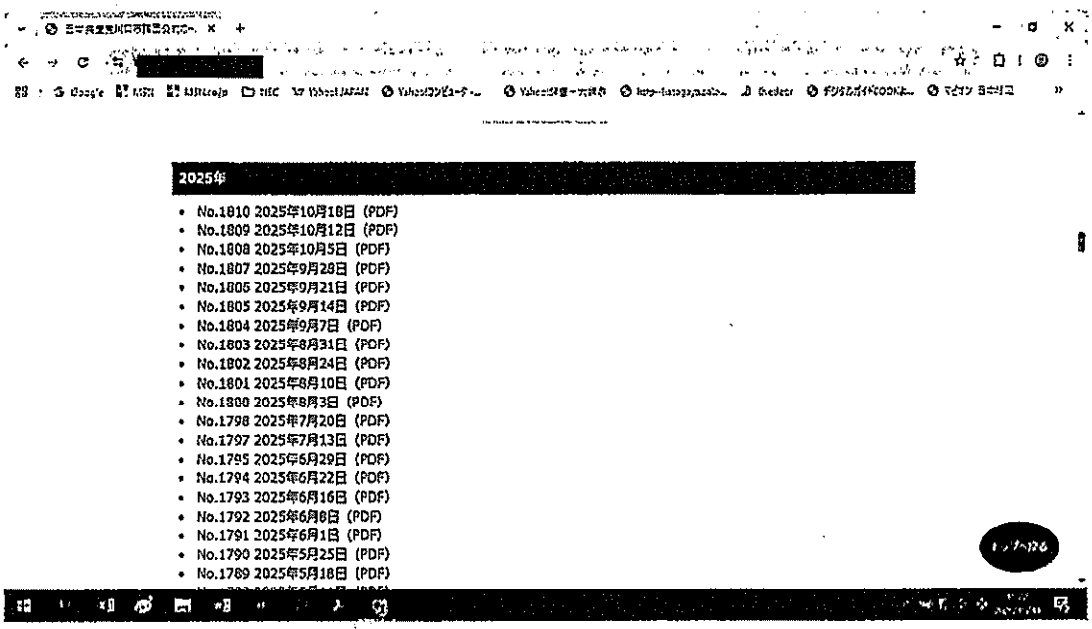
摘　要

振込先口座　みずほ銀行新宿西口支店
りそな銀行新宿支店
中央労働金庫新宿支店
郵便振替

上記の通り御請求申し上げます。

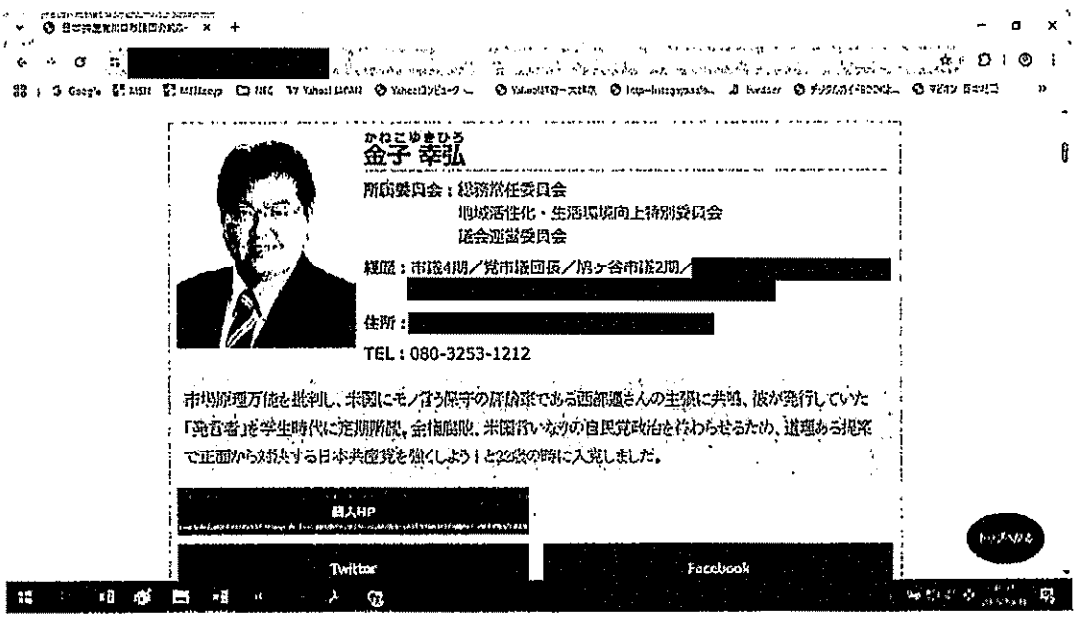
[redacted] 川口市議団　様

完了日時	受付番号	課金合計	作業１・内容
2025/9/22	1251	500	１）新川口　更新 (顧客制作UPA:500円×1点)
2025/9/19	1244	1000	１）リンク集：「伊藤岳議員」「山﨑すなお議員」 (テキスト修正A:1000円×1点)
2025/9/16	1206	1000	１）議員紹介：「金子議員　電話番号修正」 (テキスト修正A:1000円×1点)
2025/9/16	1199	500	１）市議団ニュース：「1805号」 (顧客制作UPA:500円×1点)
2025/9/8	1157	500	１）市議団ニュース：「1804号」 (顧客制作UPA:500円×1点)
2025/9/1	1074	500	１）新川口1803号　更新 (顧客制作UPA:500円×1点)
	合計	4000	
	税込み	4,400円	



2025年

- No.1810 2025年10月18日 (PDF)
- No.1809 2025年10月12日 (PDF)
- No.1808 2025年10月5日 (PDF)
- No.1807 2025年9月28日 (PDF)
- No.1806 2025年9月21日 (PDF)
- No.1805 2025年9月14日 (PDF)
- No.1804 2025年9月7日 (PDF)
- No.1803 2025年8月31日 (PDF)
- No.1802 2025年8月24日 (PDF)
- No.1801 2025年8月10日 (PDF)
- No.1800 2025年8月3日 (PDF)
- No.1798 2025年7月20日 (PDF)
- No.1797 2025年7月13日 (PDF)
- No.1795 2025年6月29日 (PDF)
- No.1794 2025年6月22日 (PDF)
- No.1793 2025年6月16日 (PDF)
- No.1792 2025年6月8日 (PDF)
- No.1791 2025年6月1日 (PDF)
- No.1790 2025年5月25日 (PDF)
- No.1789 2025年5月18日 (PDF)



金子 幸弘（かねこゆきひろ）

所属委員会：総務常任委員会
地域活性化・生活環境向上特別委員会
議会運営委員会

経歴：市議4期／党市議団長／鳩ヶ谷市議2期／[redacted]

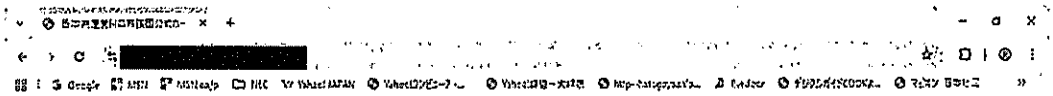
住所：[redacted]

TEL：080-3253-1212

市場原理万能を批判し、米国にモノ言う保守の信条である西部邁さんの主張に共鳴、彼が発行していた「発言者」を学生時代に定期購読、金権腐敗、米国言いなりの自民党政治を変わらせるため、道理ある提案で正面から対決する日本共産党を強くしようと20歳の時に入党しました。

[redacted]HP

Twitter　Facebook



リンク集

日本共産党中央委員会

日本共産党衆議院議員 塩川てつや

日本共産党前参議院議員 伊原岳

埼玉県委員会

埼玉県議会議員 山崎すなお

埼玉県南部地区委員会

川口市

川口市議会

政務活動報告書（個表）

管理番号	9-5	2025 年 10月 31日作成
会派(議員)名	日本共産党川口市議会議員団	
実施年月日	2025年 9 月 25日	
政務活動の具体的内容 項目	①調査研究費 ②研修費 ③広報費 ④広聴費 ⑤要請・陳情活動費 ⑥会議費 ⑦資料作成費 ⑧資料購入費 ⑨人件費 ⑩事務所費 ⑪事務費	
政務活動の具体的内容 内容	政務活動に要する資料の購入 ※内容を詳細に記載し、報告書がある場合は添付すること	
支出の内容 金額	５１４８０円	
支出の内容 内訳	領収書① ５１４８０円 ゼンリン（川口市１）、（川口市２） ※添付する領収書等と同一番号を付記し対応関係を明らかにすること	
備考		

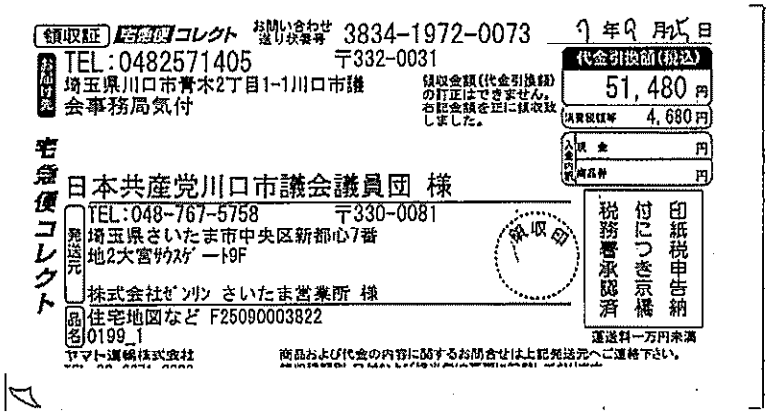
※領収書等は領収書等貼付用紙（別様）に貼付し、この報告書に添付すること

領収書等貼付用紙

管理番号 ※	9-5

領収書等は重ならないように貼付すること

①



領収証 宅急便コレクト お問い合わせ送り状番号 3834-1972-0073 1年9月5日

お届け先 TEL:0482571405 〒332-0031
埼玉県川口市青木2丁目1-1川口市議会事務局気付

領収金額(代金引換額)の訂正はできません。お記金額を正に領収致しました。

代金引換額(税込) 51,480円
(消費税額等 4,680円)
入金内訳 現金 円 商品券 円

日本共産党川口市議会議員団 様

発送元 TEL:048-767-5758 〒330-0081
埼玉県さいたま市中央区新都心7番地2大宮ｻｳｽｹﾞｰﾄ9F
株式会社ｾﾞﾝﾘﾝ さいたま営業所 様

領収印

印紙税申告納付につき表掲税務署承認済

品名 住宅地図など F25090003822 0199_1

運送料一万円未満

ヤマト運輸株式会社 商品および代金の内容に関するお問合せは上記発送元へご連絡下さい。

※管理番号は政務活動報告書（個表）と同一とし、複数にわたるときは枝番を付すること

2-6

請 求 書

No. F25090003822

日本共産党川口市議会議員団　　様
お客様コードNO. [redacted]
〒 332-0031
埼玉県川口市青木２丁目１－１

TEL: 0482571405

2025年09月25日

株式会社 ゼン[redacted]

さいたま営業所
〒330-0081
埼玉県さいたま市中央区新都心7番地2
大宮サウスゲート9F
TEL 048-767-5758
FAX 048-767-5768
所 長 [redacted]
登録番号 T5290801002046

下記のとおりご請求申し上げます。

お支払い方法	代金引換
お支払い期日	ー

注文書番号
納品書番号
納品日付　　検収日付

合計金額　¥51,480－（消費税等込み）

消費税率	伝票値引後金額	消費税金額	対象金額（税込）
10.00%	46,800	4,680	51,480

商品名	種別	消費税率 単価（税抜）	数量	金額
川口市1(東・鳩ヶ谷) 202509 [11203A11K]		10.00% 23,400	1	23,400
川口市2(西)・蕨市 202509 [11203B11K]		10.00% 23,400	1	23,400
＊＊小　　計＊＊				46,800

御買上金額	消費税	御買上合計金額	御入金額	御請求額
46,800	4,680	51,480	0	51,480

【備考】
代金引換のためお振込みは不要です。なお、本書は適格請求書（インボイス）としてご利用いただけます。

本伝票に記載されましたお客様の個人情報は、アフターサービス、各種キャンペーンのご案内のために利用させていただきます。

納品書

No. F25090003822

日本共産党川口市議会議員団　様
お客様コードNO. [redacted]
〒 332-0031
埼玉県川口市青木２丁目１－１

TEL: 0482571405

2025年09月25日

株式会社 ゼン[redacted]

さいたま営業所
〒330-0081
埼玉県さいたま市中央区新都心7番地2
大宮サウスゲート9F
TEL 048-767-5758
FAX 048-767-5768
所 長 [redacted]

下記のとおり納品致しますのでご査収ください。

注文書番号

合計金額 ¥51,480－ (消費税等込み)

商品名	種別	単価	数量	金額
川口市1(東・鳩ヶ谷) 202509 [11203A11K]		23,400	1	23,400
川口市2(西)・蕨市 202509 [11203B11K]		23,400	1	23,400
＊＊小　　計＊＊				46,800

御買上金額	消費税	御買上合計金額	御入金額	御請求額
46,800	4,680	51,480	0	51,480

【備考】

本伝票に記載されましたお客様の個人情報は、アフターサービス、各種キャンペーンのご案内のために利用させていただきます。

政務活動報告書（個表）

管理番号	１０－１	2026 年 1月 30日作成
会派(議員)名	日本共産党川口市議会議員団	
実施年月日	2025年 10月 30 日, 11月 4日	
政務活動の具体的内容 項目	①調査研究費 ②研修費 ③広報費 ④広聴費 ⑤要請・陳情活動費 ⑥会議費 ⑦資料作成費 ⑧資料購入費 ⑨人件費 ⑩事務所費 ⑪事務費	
政務活動の具体的内容 内容	会派が行う調査研究活動、議会活動及び市の政策について 市民に報告し広報するために要する経費 市政報告 「新川口」発行に要する経費 ※内容を詳細に記載し、報告書がある場合は添付すること	
支出の内容 金額	249,440円	
支出の内容 内訳	印刷代 領収書①234000 円 版下作成代 領収書② 15000円＋手数料４４０円 ※添付する領収書等と同一番号を付記し対応関係を明らかにすること	
備考		

※領収書等は領収書等貼付用紙（別様）に貼付し、この報告書に添付すること

領収書等貼付用紙

管理番号 ※	10-1

領収書等は重ならないように貼付すること

請　求　書

日本共産党川口市議会議員団　　様

¥234,000.－

議会報告「新川口」印刷代として

印刷日	概要	単価	枚数	金額
10月1日 1808号 10月5日付	B4両面	4.5円	13000枚	58,500
10月8日 1809号 10月12日付	B4両面	4.5円	13000枚	58,500
10月15日 1810号 10月19日付	B4両面	4.5円	13000枚	58,500
10月29日 1812号 11月2日付	B4両面	4.5円	13000枚	58,500
合計				234,000

印刷、印刷用紙代として上記金額を請求いたします。

2025年　10月 29日

日本共産党埼玉南部地区委員会

総務担当

川口市前川2-28-10

電話 048-267-8411

※管理番号は政務活動報告書（個表）と同一とし、複数にわたるときは枝番を付すること

領収書等貼付用紙

管理番号 ※	10-21

領収書等は重ならないように貼付すること

㊞

領　収　書

日本共産党川口市議会議員団　様

¥234,000.-

議会報告「新川口」印刷代として

印刷日	概要	単価	枚数	金額
10月 1日 1808号 10月 5日付	B4両面	4.5円	13000枚	58,500
10月 8日 1809号 10月12日付	B4両面	4.5円	13000枚	58,500
10月15日 1810号 10月19日付	B4両面	4.5円	13000枚	58,500
10月29日 1812号 11月 2日付	B4両面	4.5円	13000枚	58,500
合計				234,000

印刷、印刷用紙代として上記金額、たしかに領収いたしました。

2025年　10月　30日

日本共産党埼[redacted]南部地区委員会
[redacted]
[redacted]
川口市前川 2-28-10
電話 048-267-8411

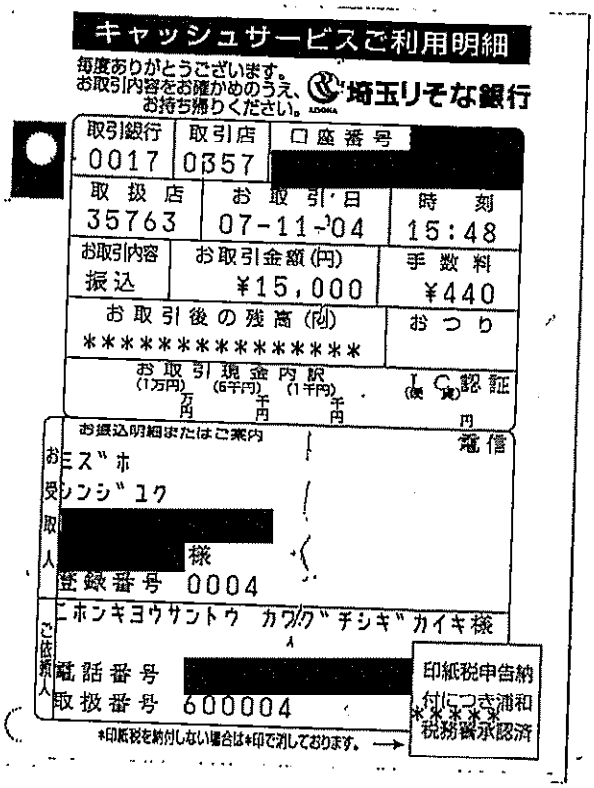
※管理番号は政務活動報告書（個表）と同一とし、複数にわたるときは枝番を付すること

領収書等貼付用紙

管理番号 ※	10-1	- 2

領収書等は重ならないように貼付すること

②



キャッシュサービスご利用明細

毎度ありがとうございます。
お取引内容をお確かめのうえ、お持ち帰りください。

埼玉りそな銀行

取引銀行	取引店	口座番号
0017	0357	[redacted]

取扱店	お取引日	時刻
35763	07-11-04	15:48

お取引内容	お取引金額(円)	手数料
振込	¥15,000	¥440

お取引後の残高(円)	おつり
**********	

お取引現金内訳 (1万円) 万円 (5千円) 千円 (1千円) 千円 (硬貨) 円 認証

お振込明細またはご案内 電信

お受取人
ﾐｽﾞﾎ
ｼﾝｼﾞﾕｸ
[redacted] 様
登録番号 0004

ご依頼人
ﾆﾎﾝｷﾖｳｻﾝﾄｳ ｶﾜｸﾞﾁｼｷﾞｶｲｷ 様

電話番号 [redacted]
取扱番号 600004

*印紙税を納付しない場合は*印で消しております。 →

印紙税申告納付につき浦和税務署承認済

※管理番号は政務活動報告書（個表）と同一とし、複数にわたるときは枝番を付すること

水道料金、下水道使用料などの大幅な負担増、多額の自治体負担を前提とする上野東京ライン停車に関わる議案に日本共産党は反対

川口市議会９月定例会に提案された令和７年度川口市一般会計補正予算では、川口駅西口施設等改修計画支援業務委託料について、４月24日のＪＲ東日本と川口市との間で結ばれた上野東京ラインの川口駅停車に関する基本協定のもと、駅西口の下水道や道路などの一部移設、駅西口駐輪場の一部除却などの工事を効率的かつ経費縮減につながるよう業者に検討させるためのもの、また債務負担行為補正として川口市が負担金を払いＪＲ東日本がおこなう自由通路整備に伴う測量・地質調査業務について年度内の契約締結のためのものがそれぞれ提案されました。

日本共産党川口市議団はかねてより、川口駅利用者の利便性向上や京浜東北線の異常な混雑の緩和のために中距離電車の停車については必要であるという立場であり、一方でそのことはＪＲ東日本が費用負担して行うべきものであり、川口市の負担が多額とならないよう繰り返し求めてきました。そうした立場からそれぞれに反対しました。

また、県水値上げなどに伴い水道料金は平均26.74％、下水道使用料は流域下水道の維持管理負担金及び建設負担金の増額に伴い平均27.16％の引き上げにかかわる議案は、今回の改定では水道料金、下水道使用料ともに改定前とおなじ量をつかった場合、すべての人が負担増となり、また基本水量の廃止で少しでも使えば水道も下水も従量料金がかかるようになってしまうもので反対しました。

そもそも水道事業、下水道事業については地方公営企業法に基づいて独立採算を強いているもので、節水機器の普及や水道管、下水道管の老朽管の更新、労務単価の引き上げなど考えれば水道料金、下水道使用料はこの仕組みが続けば負担増が続いてしまいかねません。

川口市議会が全会一致で意見書をあげたことも力となってか、国は水道、下水道事業に様々な補助金を用意するようにはなってきましたが、公的責任や市民負担を考えれば、それぞれ承服しがたいような要件がつけられていて、なかなか活用できない状況もあります。そうした要件なしにきちんと財政的支援をするよう国に声を上げることが必要です。そして独立採算が強いられるもとで、命にかかわる水を所得が低いことによって使用の制限がされないよう、さいたま市のように水道料金・下水道使用料の減額制度を作るべきであり、下水道事業においても一般会計からの繰入を維持して下水道事業の推進をしながら、負担増とならないように運営すべきです。

９月議会では使用料・手数料の見直しに関する基本方針に基づく住民票や納税証明書、放課後児童クラブ利用料、自己搬入される廃棄物及び動物死体の処理手数料と一般廃棄物の処理や運搬、浄化槽清掃業などの許可手数料、建築台帳の記載事項を証する書面などの交付事務の手数料などを改定する議案も出されましたが日本共産党は反対しました。

そもそもこの基本方針は、住民からより多くの税外収入を得ることを目的にしており、さらに受益者負担という名目で負担増を推し進めるものです。

決算審査特別委員会が開催されます

９月市議会の閉会日に令和６年度の川口市決算審査特別委員会が設置されました。10月に特別委員会が予定されています。

決算委員会の委員と日程をお知らせしますので、傍聴にお出かけください。

一般会計・各種特別会計決算審査特別委員会
松本さちえ議員／ふじしまともこ議員

10月	14日	火	総務常任委員会の所管
	15日	水	福祉保健常任委員会の所管
	16日	木	環境経済文教常任委員会の所管
	17日	金	建設消防常任委員会の所管
	20日	月	歳入

企業会計決算審査特別委員会
金子ゆきひろ議員

10月	14日	火	病院事業会計・水道事業会計 下水道事業会計

※委員会はいづれも10時から開催されます。

新[redacted]口
2025年10月5日 No.1808
日本共産党川口市議会議員団
[redacted]

金子ゆきひろ　松本さちえ　板橋ひろみ　ふじしまともこ

原水爆禁止2025年世界大会
川口報告集会



9月27日(土)「原水爆禁止2025年世界大会」川口報告集会が原水爆禁止川口市協議会の主催で開かれました。参加者はギターの伴奏付きで平和の歌をみんなで歌って始まりました。

主催者挨拶の後、スライド上映で「はだしのゲンがつたえたいこと」が上映されました。「はだしのゲン」の作者である漫画家の中沢啓治先生が出演して自らの体験を話してくれるものです。それは「はだしのゲン」に描かれた世界であり、原爆投下前からすでに食べるものが乏しくイナゴを獲って食べていたことや、反戦主義の父が特高に連行されたことや原爆投下の日とその翌日、その後どう暮らしていたかまで。先生は被爆当時６歳ですが恐ろしい状況をしっかり見ていたようで克明に話してくれます。熱のこもった話し方に会場の皆が引き込まれました。最後に先生は「次の世代が、平和がいかに大切であるか分かってくれたら役割を果たせたと言える」と言っていました。

スライド上映の後には、今年の原水爆禁止世界大会に参加した新婦人川口の代表者、ふじしまともこ市議、板橋ひろみ市議、松本さちえ市議、金子ゆきひろ市議の５名がそれぞれ順番に報告をしました。共産党川口市議団は今年は原爆投下80年なので広島と長崎両方に２人ずつ参加しました。



最後に山崎すなお県議からも、平和の取り組みや思いなどが語られました。

令和７年10月１日から
窓口受付時間・休所日が変わります。

川口市は、行政手続きのオンライン化などを推進してきました。市民のみなさんが窓口に行かずにできる手続きを増やし、より便利な市民サービスを提供できる環境を整えるためとして証明書の交付など受付時間の変更を広報しています。

【対象施設および窓口受付時間】

第一本庁舎／第二本庁舎／第三庁舎(旧第２庁舎)／鳩ヶ谷庁舎／各支所 朝日・戸塚環境センター／水道庁舎／消防局		
変更前 ８時30分～17時15分	➡	変更後 ９時00分～16時30分

川口駅前行政センター／東川口駅前行政センター			
変更前			変更後
平日	8:30～20:00	➡	平日 9:00～20:00
土・日曜日	8:30～17:00		土・日曜日 9:00～16:30
祝日	8:30～17:00		祝日 休所

＊電話対応の時間は変更しません。
＊文化・スポーツ施設、図書館、公民館などの施設の利用時間に変更はありません。

市は市議会に対し、これまで職員が窓口の準備や片付けといった時間外勤務を行ってきたこと、職員同士の情報共有や打ち合わせ時間の確保が課題となっており見直しの検討を進めてきたとの説明もしています。

業務の準備や残務整理に要する時間を勤務時間内に位置付けることは当然ですが、執務時間の変更によって市民サービスの後退はあってはなりません。円滑な業務の遂行と市民サービスの質的向上や労働環境の適正化を図るためにも、丁寧に市民や職員の声を聞き、勤務時間及び開庁時間の検証などすすめ対応することが必要です。

川口市議会の排外主義・差別を許しません―日本共産党市議団が主張

●「不法滞在者ゼロプランの着実な実行等を求める意見書」に反対

政府は今年５月に、ルールを守らない外国人を速やかに我が国から退去させるため、国民の安全・安心のためといって、ゼロプランを発表していますが、非正規滞在者をルールを守らない外国人として治安悪化の要因と決めつけ、国民に不安を与えているという認識の下で対応策をまとめています。外国人住民が増大したことで文化・生活習慣の違いによる日常生活上の不安が増していることと不法滞在者ゼロプランは因果関係がありません。

そして非正規滞在者には難民など適正な保護がされていない人、様々な事情があって在留資格がない人たちがいるのに、一括りで『不法」として非正規滞在者を排斥する策は「排外主義」と訴える声もあります。

またゼロプランでは誤用・濫用的な難民認定申請を繰り返しているものを含め、ルールを守らない外国人を速やかに退去させるため、「入国管理」「在留管理・難民審査」「出国・送還」の対応策をまとめたとされていますが、日本の難民認定の実務は出身国情報など限られた情報をもとにし、面接による事情聴取をしない、複数回申請者は就労が認められず生活が困窮しても出身国への送還を恐れて再度の申請を行わざるを得ない状況にあるのに、現状は３回目申請者を、護送官付き国費送還を進めるなどの多数の問題点が指摘されています。

これも公正で適正な手続きが保障されていない日本の難民認定のもとでは、申請者の権利を制約しており本来保護されるべき人も排除することにもつながります。

昨年、日本の難民認定率は2.２%で先進国と比較して突出して低い状況が長年続いており、国費送還倍増などを掲げるゼロプランは到底容認できません。

実際にゼロプランを定めたのち、退去強制手続きが増えていて、川口市に居住していた方は子どもも含め強制送還されています。その中には、幼いころより日本で育った子どもや日本で生まれた子どもも含まれています。日本語での生活と文化の中で育ち、教育を受け学生生活を過ごしていた子は入国管理局に行ったその日に、日本の友達と遊びに行く約束を果たせないまま「さよなら」も言えずに、そして母国語も十分に習得できていない、文化にもなじみがないにも関わらず家族と一緒に退去させられました。将来の夢をかなえる可能性も望みもなくなって精神的に不安定な状況にある子もいるそうです。これは国際法上の子どもの権利条約や人権規約にも反するものと指摘されています。

また、意見書案では、医療機関での医療費の未払い問題を自治体の負担になっているとして、その対応に触れていますが、医療機関の窓口における医療費の未払は、地方自治体の負担ではなく医療機関の負担であり、事実誤認のまま国への対応を求めています。

さらに外国人の未払の実態は多くが健康保険に加入できない無保険者です。

川口市立医療センターにおける令和６年度の未収金をみると、未収金額のうち外国人によるものは25.6%で75%は日本人によるものです。また外国人未収金額のうち無保険での受診による未収金は73・3%で、未払いが生じている外国人の約58%が無保険となっています。仮放免者など地域で生活する外国人には、健康保険の加入など人道的な対応こそ必要であると考えます。

正規の在留資格を持たない非正規の外国籍居住者を「不法滞在者」と呼称する用語についても1975年に国連で公の文章で「非正規」と表現するよう要請されています。それにも拘わらず「不法滞在者」という用語を使い、国籍・人種による差別を助長し、国際法上も倫理上も問題の多い施策を推進することを川口市議会が公に求めることなど到底容認できません。

●「外国人による交通事故の防止と被害者の保護・救済措置を国に求める意見書」に反対

飲酒運転や、速度超過などへの危険な運転への啓発は外国人に限らず、国籍を問わず交通ルールを守り法令順守をすることが必要です。無免許、無保険や法令違反者への対応も国籍を問わず厳格に執り行われるべきです。また、交通事故被害者の救済制度の充実も、だれでも十分な補償が受けられるようにするべきです。

川口市議会が、外国人による交通事故を特別視する意見書を提出することは、「国籍」という「属性」の少数者に対し、その属性を理由に不利益な扱いを求めることで、これは差別に他なりません。

新 Q
2025年10月12日 No.1809
日本共産党川口市議会議員団
[redacted]

金子ゆきひろ　松本さちえ　板橋ひろみ　ふじしまともこ

国民健康保険税の税率引き上げ議論はじまる

10月１日に川口国民健康保険運営協議会が開かれました。
協議事項は以下の通りです。

①令和８年度国民健康保険税率の改定について

9月17日付で市長より国民健康保険税の税率改定について諮問され、その中で「埼玉県国民健康保険運営方針に基づき令和９年度の収納率格差以外の項目を統一する保険税水準の準統一令和12年の保険税水準の完全統一が予定されている」こと、国保財政健全化のため適正な国保税率等の検討の必要性が述べられています。

国民健康保険税の賦課方式・税率の見直しについて

		H22年度	(A) H24年度～	(参考) (B) R7標準保険税率	差(A-B)
①医療分	所得割	6.50%	7.45%	7.21%	0.24%
	資産割	40.0%	廃止	－	－
	均等割	13,000円	28,000円	44,190円	△16,190円
	平等割	22,000円	廃止	－	－
②支援分	所得割	2.50%	2.50%	2.78%	△0.28%
	均等割	9,000円	9,000円	16,785円	△7,785円
③介護分	所得割	1.30%	1.30%	2.36%	△1.06%
	均等割	13,000円	13,000円	16,984円	△3,984円
合計 ①+②+③	所得割	10.30%	11.25%	12.35%	△1.10%
	均等割	35,000円	50,000円	77,959円	△27,959円
限度額		73万円	77万円→106万円	109万円	△3万円

市から参考資料として今年度の県の標準保険税率と市の保険税の比較がされています。現行で約３万円ほど市の一人当たりの保険税額が低く抑えられています。今年中に、来年度の県の納付金仮算定などを踏まえ税率改定の答申を行う予定です。

②マイナ保険証の利用率について

昨年12月２日より従来の保険証の発行がなくなり、ことし７月には国民健康保険の保険証のいっせい更新がされました。市のマイナ保険証の登録者数は62873人（７月末）、マイナ保険証による資格確認利用率は32.9％（７月末）と報告がされました。また、直近３カ月のマイナ保険証の利用登録解除件数は311件とのことです。

③埼玉県国民健康保険運営方針（第３期）に基づく本市の取組みについて

埼玉県の国保運営方針では令和９年度までに準統一（保険税の算定にあたり、収納率格差以外の歳入歳出の各項目の取り扱いを統一）する方針です。

④今後の市の対応方針（案）について

※運営協議会資料より抜粋

本市の現状

- 被保険者数の減少に伴い医療費総額も減少。一人当たり医療費は増加傾向
- 法定外繰入金として一般会計からの市税等投入（令和７年度約24億円）
- 国保税の現年度収納率（令和５年度92.71％）は県平均（94.39％）及び県の令和８年度規模別収納目標93.72％以上を下回っている。

項目	目標年度	内容
1 国保税の収納率	令和８年度	国保税の収納率を県平均（93.72％）に引き上げ
2 国・県の法定の支援金確保	継続	医療費適正化、徴収対策等の取り組みによる保険者努力支援金を可能な限り確保
3 国保税の賦課限度額	令和８年度	令和７年度の政令改正に伴う見直し
	令和９年度以降	国の政令改正に合わせた見直し
4 税率改正	令和８年度	令和８年度までの赤字解消を目指し、埼玉県国民健康保険運営方針の内容を踏まえた見直し
	令和９年度以降	令和９年度の準統一、令和12年度の完全統一に向けた見直し
5 子ども子育て支援納付金（新規）	令和８年度	子ども子育て支援金制度創設について詳細が判明次第対応

市が県の標準保険税率との比較とした参考資料では以下のように示されています。

令和７年度モデル世帯別保険税額　・60歳単身世帯の場合
（所得43万円以下の場合　７割軽減）
現行　15000円　→県標準保険税額　23200円　差　8200円
（所得100万円の場合）
現行　114000円　→県標準保険税額 148200円　差 34200円

今回の改定では低所得者ほど影響が大きく負担増となる可能性も示唆されています。

2024年度の川口市の決算より

●川口市の水道事業より

給水状況

	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度
給水人口(人)	607746	605063	604891	607276	607940
給水世帯(世帯)	295488	296538	299579	304392	308605
配水量(㎥)	65583414	64376825	62870197	62402892	62728225
有水水量(㎥)	59408414	58495024	57078862	56484484	56140046
有収率(%)	90.58	90.86	90.79	90.52	89.50

給水人口は増加していますが、節水機器の普及などにより排水量は減少傾向にあります。

●上下水道施設の災害対策や施設耐震化率

項目	5年度	6年度	比較増減
管路延長(m) 水道管の総延長と耐震管の割合(%)	1493132.6 27.48	1498344.6 28.68	5212.0 1.20
基幹管路延長(m) 導水管・送水管・排水本管と耐震管の割合(%)	139980.6 85.49	140893.6 85.80	913.0 0.31
配水池の耐震化率(%) 全排水管に対する耐震化された排水地の割合 (配水池等有効容量)	76.6	76.6	0
重要な幹線等を耐震化した延長(m) 耐震化した延長と重要な幹線等の総延長 (135,256m)に対する割合(%)	75964 54.95	76163 55.10	199 0.15
耐震化したポンプ場(箇所) 耐震化したポンプ場と全ポンプ場に対する割合	10 47.6	10 47.6	0
マンホールトイレ設置個所(箇所) マンホールトイレ設置個所数と計画目標 (104か所)に対する割合(%)	68 65.38	76 73.08	8 7.70

新 口
2025年10月18日 No.1810
日本共産党川口市議会議員団

金子ゆきひろ　松本さちえ　板橋ひろみ　ふじしまともこ

知っ得情報 ご存じですか？

川口市の中小企業従業員等 奨学金返還支援補助金(最大5年間)

若年者の市内定住及び市内中小企業等への就労促進を目的として、市内に居住し、市内中小企業等に勤務する若年者の奨学金の返還を川口市独自で支援します。

日本共産党川口市議団は2016年から繰り返し提案し実現しました。実現した後も支援金の額の拡充を求めて拡充されました。

問 補助対象者は？

答 市内中小企業等の正社員で奨学金を返還している30歳以下のかた

問 補助対象の奨学金は？

答 下記の奨学金の返済費用のうち、交付対象者本人が返済した額

※その他奨学金返還補助制度(勤務先の手当含む)を受けている場合は、その額を除く

【対象となる奨学金】

1. 川口市奨学資金貸付金
2. 日本学生支援機構奨学金
3. 埼玉県高等学校等奨学金
4. その他、地方公共団体の奨学資金で市長が認めるもの

問 若年者定住就労促進家賃補助金(最大3年間)はどういう制度ですか

答 市内中小企業等の正社員で市内賃貸物件に居住している30歳以下のかた(勤務先が家賃手当を支給していること)を対象に川口市独自で支援します

問 それぞれ補助内容、申請期間・方法は

答 1人月額1万円以内(申請・支給は1年ごと)

10月1日(水)～11月28日(金)に川口市経営支援課へ郵送(必着)で

郵送先➡〒332-8601 川口市青木2丁目1番1号　川口市役所 経営支援課

お問い合わせは➡川口市経営支援課　電話 **048-258-7921**(直通)

「2026年度政府の施策及び予算編成に対する要望書」を国へ提出

教育・福祉・生活基盤整備・地域公共交通・防衛について現場の声を届けます

日本共産党埼玉県委員会・国会議員団埼玉事務所は「2026年度政府の施策及び予算編成に対する要望書」を各担当大臣に対し提出しました。毎年、埼玉県内の地方議員などが日本共産党国会議員と共に国に現場の声を届けています。長文の要望書となるため一部の項目とその前文をお伝えします。

◎教員の働き方改革で子どもたちにゆとりのある教育環境を

教職員不足は重大な問題です。教員給与特別措置法（給特法）は改定されましたが、まだまだ働き方改革とはなっていません。子どもたち一人ひとりの成長と発達に寄り添った教育を実現するために、長時間過密労働と教職員未配置の解消が必要です。少子化である今こそゆきとどいた教育を実現するため、教育政策の転換と教育予算増を求めます。

◎八潮道路陥没事故を受けた下水道管路の維持・更新について

今年１月に発生した八潮市の道路陥没事故は下水道管の腐食等が原因とみられ、老朽インフラに対する早急な調査・点検が求められています。今、下水道敷設後30年が経過した管径２メートル以上の下水道管について、全国特別重点調査が実施されています。しかし、八潮の事故現場はいまだ復旧工事が行われており、地域住民・営業に対する様々な補償も緒に就いたばかりです。また、事故処理費用はどうなるのか。点検後の修繕費用は地域で負担することになるのかなど、まだまだ事故後の不安な状況は続いています。

９月17日に発表された全国特別重点調査の優先実施箇所の報告によると、埼玉県でも１年以内に速やかな対策を実施するとした緊急度Ⅰが約4.4 km以上、応急措置を実施の上５年以内の対策が必要とする緊急度Ⅱは約44.6 km以上となっており、どちらも早急な対応が求められます。

◎保育士配置基準の引き上げをはじめ、保育士不足の解消を

保育施設は、成長と発達を保障できる安心安全な環境が重要です。しかし「子ども子育て支援新制度」以降2015年から2023年にかけて保育施設での重篤な事故件数は4.4 倍にもなりました。子どもたちの命を守るためにも保育士の配置基準の改善は緊急の課題です。

同時に、地域間格差を助長する地域手当制度のもとで、特に埼玉県と東京都との県境では、東京都に保育士が流れてしまうため保育士不足が一層深刻となっており、保育所運営が困難な状況です。2024年に発表された地域手当の級地区分では、東京に隣接する県内地域の級地が下がり格差が広がることとなります。今年度の実施は保留となりましたが、不利益変更となる地域が生じないようにすること。

【地域手当について】

令和６年８月に人事院勧告において、地域手当の級地区分の設定について、現在市町村ごととしているものを都道府県を基本とするよう見直し、１級地20％～７級地３％の７区分であったものを１級地20％～５級地４％の５区分に見直すことが示されました。

【都道府県の級地区分と支給割合】

東京都特別区：１級地（20％）
東京都：２級地（16％）
埼玉県：５級地（４％）

【都道府県級地と異なる地域と支給割合】

さいたま市：３級地（12％）
和光市：３級地（12％）
志木市：３級地（12％）



【川口市の現状】

川口市は、東京に隣接し路線や自転車でも行ける距離でもあり、保育士が集まりにくい地理的状況にあります。また、川口市は埼玉県の級地区分の対象であるため、昨年８月に発表された人事院勧告では市の級地区分が６級地（６％）から５級地（４％）へ引き下げとなりました。現在のところは保育については引き下げを回避し、６％据置となっていますが、今後については未確定です。地域手当の級地区分を市町村単位から原則都道府県単位にする「大くくり化」や大都市との格差拡大により、一層保育士の確保が困難になります。保育士給与の地域格差をなくし、保育士の賃金引上げで保育士不足の解消が必要です。

11月19日に市長に対して 日本共産党川口市議団として 予算要望書を提出

市政に対するご意見、ご要望を

日本国憲法のもと、地方政治において、二元代表制の一翼が議会です。民主主義社会において議会は社会を変えていくための力を持っています。日本共産党川口市議会議員団は、市民の闘いと力を合わせて道理ある提案で川口市政を前に動かします。

日本共産党の綱領・政策をもとに、各市議が日常の市民との対話を活かし、各市議が報告者となって各地で開催されている議会報告会や市議団と、市内各団体との懇談会などで出された声も含め、市議団として討議して要望書を毎年作成しています。

11月の● 無料 法律相談

事前にご予約の上お越しください（ペンやメモ帳を）
申し込みの際は必ず連絡先の電話番号をお知らせください。
相談希望の方は党市議会議員、
または下記までご連絡ください

◎日時 11月11日（火）18時～

◎会場　日本共産党埼玉南部地区委員会事務所２階

主催：日本共産党川口市議会議員団

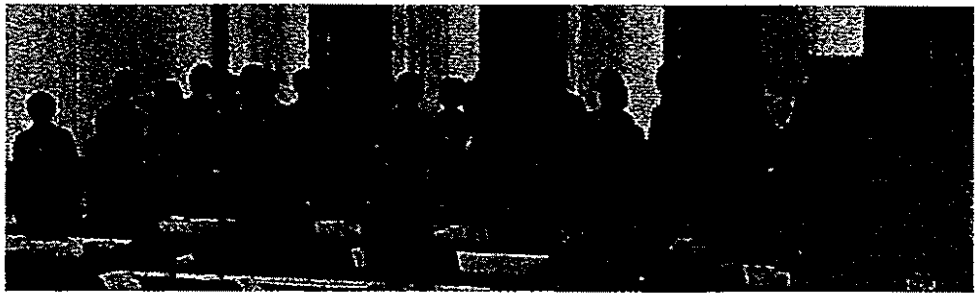
[redacted]

新 口
2025年10月2日 No.1812
日本共産党川口市議会議員団
[redacted]
金子ゆきひろ　松本さちえ　板橋ひろみ　ふじしまともこ

東京23区と川口市の公定価格・地域区分の格差拡大を見直し

地域の実情を踏まえた対応を国に要望

10月17日に日本共産党埼玉県委員会と同国会議員団埼玉事務所、埼玉県議団は国への2025年度予算要望書に基づき各省庁と懇談をしました。懇談には、伊藤岳前参院議員や県副委員長、県議団長や地方議員など川口市議団からも参加し、塩川鉄也衆院議員、岩渕友参院議員が同席しました。当日は、国立大学への運営費交付金の増額や、下水道事業について老朽管布設替え工事費の補助条件の拡充や、自治体病院の存続など様々な地域の実態が届けられました。



川口市議団からは、公定価格・地域手当について川口市の近隣自治体の東京都足立区や北区など民間企業の給与が高く、中小企業が多い川口市との公定価格に差がある状況がある。また、地域区分が６％から４％に引き下げになれば、仮に、東京23区（20％）との比較では現在の14％の差が、16％に拡大することになる。例えば、90人定員の保育所の年間の運営費の収入で試算すると、東京23区と川口市では令和６年度では年間972万円の差になる。今後、地域区分が引き下げられれば、年間1，111万円の差となる。現在、川口市は、「低年齢児途中入所促進事業」や「保育士賃金補助事業」など厳しい保育所運営に対し、令和６年度は約６億円の支援をしている現状を述べ改善を求めました。

子ども家庭庁担当者からは、保育の実施責任は市町村にあるが大野知事の意見も認識していると応えがあり、これに対して子どもの成長発達を保障するのは公的責任であり、地域間格差の解消に向け国が地域の実情を踏まえた対応を行っていただきたいと重ねて要望しました。

川口市総合教育会議を傍聴しました

10月21日に川口市総合教育会議が開かれました。議題の概要を紹介します。

①川口市教育大綱の改定

現在策定中の第６次川口市総合計画との整合を図り、変動が激しい社会情勢を踏まえ複雑・多様化する教育課題に迅速かつ的確に対応するため新たな柱を加える。

②小中学校の適正規模・適正配置

小中学校において一定の集団規模や学級数を確保するとともに、学校施設の老朽化対策等の計画を組み合わせた中長期的な再編計画を策定中。

通学（要点）通学区や通学時間等について（新基準）	●区域：中学校区を基本に１中学校あたり１～３校程度の小学校を構成し、可能な限り小学校は同じ中学校へ進学する。 ●距離：小学校は概ね1.5km以内、中学生は概ね1.5km以内。 ●時間：小中学校ともに概ね30分以内。
統廃合について（在地基準）	●過小規模（６学級以下）の状態が２年継続し、翌年度以降も継続的に過小規模が予測される場合、統廃合等の検討を開始する。 ※統廃合対象校のうち立地等の状況で近隣校との統廃合が困難な場合、義務教育９年間を一貫した教育を行う「義務教育学校」の設置を検討する。

③部活動の地域展開について

令和９年10月から休日部活動を地域展開に移行する

重点施策

ⓐ 子どもの多様なニーズに応じた「他種目」「多志向」「インクルーシブ」な環境
ⓑ 既存の地域クラブや少年団等「数のポテンシャル」を活かした活動
ⓒ 地域説明会の実施や各種団体等の会議に参加し基本方針等について広く周知
ⓓ 子供、保護者、教職員等それぞれの思いを反映させた地域クラブ活動

【課題】
- ●人材：指導者登録制度とリスト、人材バンク設置
- ●活動場所：学校施設開放の仕組みを再整備（学校施設を有効活用）
- ●予算確保：経済的に困窮する世帯への支援を中心に、国や県の補助の活用。市として補助制度の必要性等、検討を進めていく。

④市立幼稚園の在り方について

【方向性】２園存続・２園統合・２園廃園など組織横断に検討する

【課題】
- ●園児数が定員の半数に満たない状況のまま２園維持は効率的ではない。
- ●園児数減少により、園児一人あたりの運営費は2.6倍（平成26年度比）。
- ●市立幼稚園の保育・教育内容について一定の評価はあるが、延長保育や送迎バス、給食提供、駐車場が求められている。
- ●市内の子育て世代のニーズは幼稚園から保育園にシフトしている。

知っ得情報 ごみの自己搬入の受け入れが再開されます

１月に起きた朝日環境センターの火災の影響で朝日環境センターでの家庭系、事業系ごみと、戸塚環境センターでの家庭系ごみの、自己搬入の受け入れが停止されていました。それが12月15日より再開されることになりました。家庭系ごみの搬入予約は12月１日から始まります。

【家庭ごみ自己搬入の手順】

①搬入日の予約

搬入希望日の２週間前から前日までの平日に、下記の予約専用ダイヤルに電話してください。音声ガイダンスの後に順次オペレーターにつながります。休日の翌日などはかかりにくい場合があります。

②搬入

ごみを車で運んでください。安全確保のためバイク、徒歩での搬入はできません。ごみを出した本人が来てください。（川口市で発生したごみであることを確認するため、受付で本人確認書類等の確認があります。）

- ●顔写真付き１点（免許証、マイナンバーカード等）
- ●顔写真なし２点（保険証プラス公共料金請求書、介護保険被保険者証等の住民票上の住所の確認できるものを1点以上含む2点）

③支払い

窓口で手数料を現金で支払ってください。10kgにつき100円（税込）10kg以下は切り上げとなります。

予約専用ダイヤル 050-3146-8953

9:00～17:00（月～金曜日　祝日・年末年始除く）

予約ができるのは１世帯につき１回です。次回の予約は持ち込みが終わった翌日以降から可能です。

お問い合わせ（搬入予約は専用ダイヤルでお願いします。）

戸塚環境センター　048-295-0131

朝日環境センター　048-228-5300

政務活動報告書（個表）

管理番号	10-2	2026 年 1月 30日作成
会派(議員)名	日本共産党川口市議会議員団	
実施年月日	2025年　１０月　２５日	
政務活動の具体的内容 項目	①調査研究費　②研修費　③広報費　④広聴費 ⑤要請・陳情活動費　⑥会議費　⑦資料作成費　⑧資料購入費 ⑨人件費　⑩事務所費　⑪事務費	
政務活動の具体的内容 内容	政務活動に要する資料の購入 ※内容を詳細に記載し、報告書がある場合は添付すること	
支出の内容 金額	11703円	
支出の内容 内訳	領収書①11703円 しんぶん「赤旗」縮刷版ＣＤ　4629円　月刊「経済」　1049円 しんぶん「赤旗」日刊紙　3497円　月刊「前衛」　744円 しんぶん「赤旗」日曜版　990円 議会と自治体794円 ※添付する領収書等と同一番号を付記し対応関係を明らかにすること	
備考		

※領収書等は領収書等貼付用紙（別様）に貼付し、この報告書に添付すること

領収書等貼付用紙

管理番号 ※	10-2

領収書等は重ならないように貼付すること

①

領　収　書

日本共産党川口市議団　様

¥11,703.－

上記の金額を領収しました。内訳は下記のとおりです。

2025年10月25日

日本共産党埼玉南部地区委員会
総務担当 [redacted]
川口市飯仲2-28-10
TEL(267)8411

種　別	単　価	数　量	金　額
しんぶん「赤旗」縮刷版CD	月額 4,629円	1　10月分	4,629円
しんぶん「赤旗」日刊紙	月額 3,497円	1　10月分	3,497円
しんぶん「赤旗」日曜版	月額 990円	1　10月分	990円
議会と自治体	月額 794円	1　10月分	794円
月刊「経済」	月額 1,049円	1　10月分	1,049円
月刊「前衛」	月額 744円	1　10月分	744円
合　計			11,703円

※管理番号は政務活動報告書（個表）と同一とし、複数にわたるときは枝番を付すること

政務活動報告書（個表）

管理番号	10-3	2026 年 1月 30日作成
会派(議員)名	日本共産党川口市議会議員団	
実施年月日	2025年 10月 28日	
政務活動の具体的内容 項目	①調査研究費 ②研修費 ③広報費 ④広聴費 ⑤要請・陳情活動費 ⑥会議費 ⑦資料作成費 (⑧資料購入費) ⑨人件費 ⑩事務所費 ⑪事務費	
政務活動の具体的内容 内容	政務活動に要する資料の購入 ※内容を詳細に記載し、報告書がある場合は添付すること	
支出の内容 金額	17200円	
支出の内容 内訳	領収書①4500円 読売新聞 4500円 １０月分 領収書②12700円 朝日新聞 4600円 １０月分 埼玉新聞 3500円 １０月分 毎日新聞 4600円 １０月分 ※添付する領収書等と同一番号を付記し対応関係を明らかにすること	
備考		

※領収書等は領収書等貼付用紙（別様）に貼付し、この報告書に添付すること

領収書等貼付用紙

管理番号 ※	10-3

領収書等は重ならないように貼付すること

①

領収書

区域003　全戸0062　お問合せNo 16776
登録番号 T6030003023758

お名前 共産党 様
青木２丁目1-1
市役所
07 年　10 月分

	銘柄	部数	金額
1	読売新聞朝刊（税込） ※	1	4,500
2			
3			
	合計		4,500円

◇左記の通り領収しました
領収日 7年10月24日

※は軽減税率（10.0%対象　0円消費税　0円）
（ 8.0%対象　4,500円消費税　333円）
家庭版　料理本　パッケー

読売センター川口栄町
所長 川端大介
川口市青木5-6-11 電話 048-251-9420

領収印 [redacted]

※裏面もあわせて内容を十分お読みください。

②

No. 1401 6 区 154- 0 領収証

ASA

A２丁目 1-1
市役所内
共産党　様

年月	購読銘柄	※軽減税率対象	部数	金額
2510	朝日新聞朝刊	※	1	4,600
2510	埼玉新聞	※	1	3,500
2510	毎日新聞朝刊	※	1	4,600

２０２５年１０月分

合計金額
12,700円
内消費税　940円

8%対象　12,700円(内消費税　940円)
10%対象　0円(内消費税　0円)

7年10月28日

いつもご購読いただきまして
誠に有難うございます。

株式会社 元気堂 ASA川口 [redacted]
〒332-0031 埼玉県川口市青木2-9-36
TEL 048-257-1421 FAX 048-257-1422
登録番号：T2011501029129

毎度ご購読有難うございます。上記金額正に領収致しました。領収金額には消費税が含まれています。個人情報の取り扱いについては裏面をご確認ください。

※管理番号は政務活動報告書（個表）と同一とし、複数にわたるときは枝番を付すること

政務活動報告書（個表）

管理番号	10-4	2026 年 1月 30日作成
会派(議員)名	日本共産党川口市議会議員団	
実施年月日	2025年　１１　月　１３日	
政務活動の具体的内容 項目	①調査研究費　②研修費　③広報費　④広聴費 ⑤要請・陳情活動費　⑥会議費　⑦資料作成費　⑧資料購入費 ⑨人件費　⑩事務所費　⑪事務費	
政務活動の具体的内容 内容	会派が行う調査研究活動、議会活動及び市の政策について 市民に報告し広報するために要する経費 市議団ホームページの更新に要する費用 ※内容を詳細に記載し、報告書がある場合は添付すること	
支出の内容 金額	１４８５円	
支出の内容 内訳	領収書① 2750円×1/2= 1375円 +②手数料110円 広報紙のアップロード　５回×５５０円 ※添付する領収書等と同一番号を付記し対応関係を明らかにすること	
備考		

※領収書等は領収書等貼付用紙（別様）に貼付し、この報告書に添付すること

領収書等貼付用紙

管理番号 ※	10-4

領収書等は重ならないように貼付すること

①

2025年11月13日

領　収　書

No. 293407

日本共産党川口市議団　　様

摘　　要	金　　額
ホームページ更新料(2025年10月)	¥2,750 -

上記金額を正に領収致しました

あかつき印刷株式会社

東京都渋谷区千駄ヶ谷4－[redacted]

電　話　03（3497）0 5 3[redacted]

取扱者 [redacted]

②

キャッシュサービスご利用明細

毎度ありがとうございます。
お取引内容をお確かめのうえ、
お持ち帰りください。

埼玉りそな銀行

[redacted]

取引銀行	取引店	口座番号
0017	0357	[redacted]

取扱店	お取引日	時刻
35761	07-11-13	09:29

お取引内容	お取引金額(円)	手数料
振込	¥2,750	¥110

お取引後の残高(円)	おつり
**********	

お取引現金内訳　(1万円)　(5千円)　(1千円)　(硬貨)　認証
万円　千円　千円　円

お振込明細またはご案内　電信

お受取人
リソナ
ｼﾝｼｭｸ
[redacted]
アカツキインサツ．カ様
登録番号 0001

ご依頼人
ニホンキヨウサントウ　カワグチシギカイキ様
電話番号 [redacted]
取扱番号 130002

印紙税申告納付につき浦和税務署承認済

*印紙税を納付しない場合は*印で消しております。→

※管理番号は政務活動報告書（個表）と同一とし、複数にわたるときは枝番を付すること

10-4

〒332-8601
埼玉県川口市青木２－１－１
川口市役所内

日本共産党川口市議団　御中

請　求　書

請求日 2025年10月31日
納品日 2025年10月31日

[redacted]
あかつき印刷株式会社
〒151-0051
東京都渋谷区千駄ヶ谷[redacted]
Tel. 03-3497-0531 Fax. 03-3497-0043

お客様コード：[redacted]　　登録番号 T1011001000813

品　名	ホームページ更新料(2025年10月)		号　数	号	受注No.	293407
規　格	×	×	数　量	1	注文No.	

内　訳	数　量	金　額	備　考
デザイン・編集代			
写真撮影代			
制作代			
写真・地紋代			
表・グラフ代			
版下制作代			
情報処理代		2,500	
製版・出力代			
色校正代			
送信・受信代			
刷版代			
印刷代			
製本・加工代			
発送結束代			
用紙			
発送・運賃			

小　　計（税抜）	2,500	10%対象	2,500
消　費　税	250	10%消費税	250
切手・ﾊｶﾞｷ等立替金（税込）		10%対象	
		10%消費税	

税抜合計	¥2,500
消費税合計	¥250
合計請求額	¥2,750

摘　要

振込先口座　みずほ銀行新宿西口支店
りそな銀行新宿支店
中央労働金庫新宿支店
[redacted]
郵便振替 [redacted]

上記の通り御請求申し上げます。

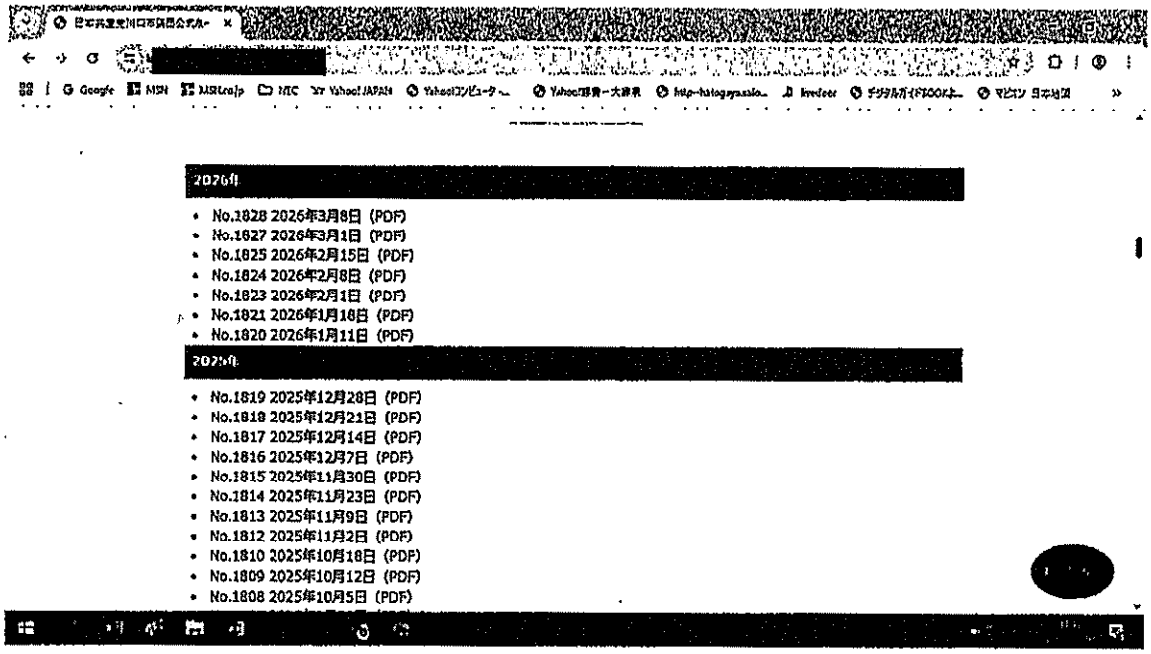
[redacted] 川口市議団　様

完了日時	受付番号	課金合計	作業１　内容
2025/10/27	1504	500	１）議会報告：「９月市議会報告」 (顧客制作UPA:500円×1点)
2025/10/20	1449	500	１）市議団ニュース：「1810号」 (顧客制作UPA:500円×1点)
2025/10/14	1398	500	１）新川口　更新 (顧客制作UPA:500円×1点)
2025/10/6	1364	500	１）市議団ニュース：「No.1808」 (顧客制作UPA:500円×1点)
2025/10/1	1321	500	１）市議団ニュース：「1807号」 (顧客制作UPA:500円×1点)

合計　2500

税込み　2,750円

メ-01

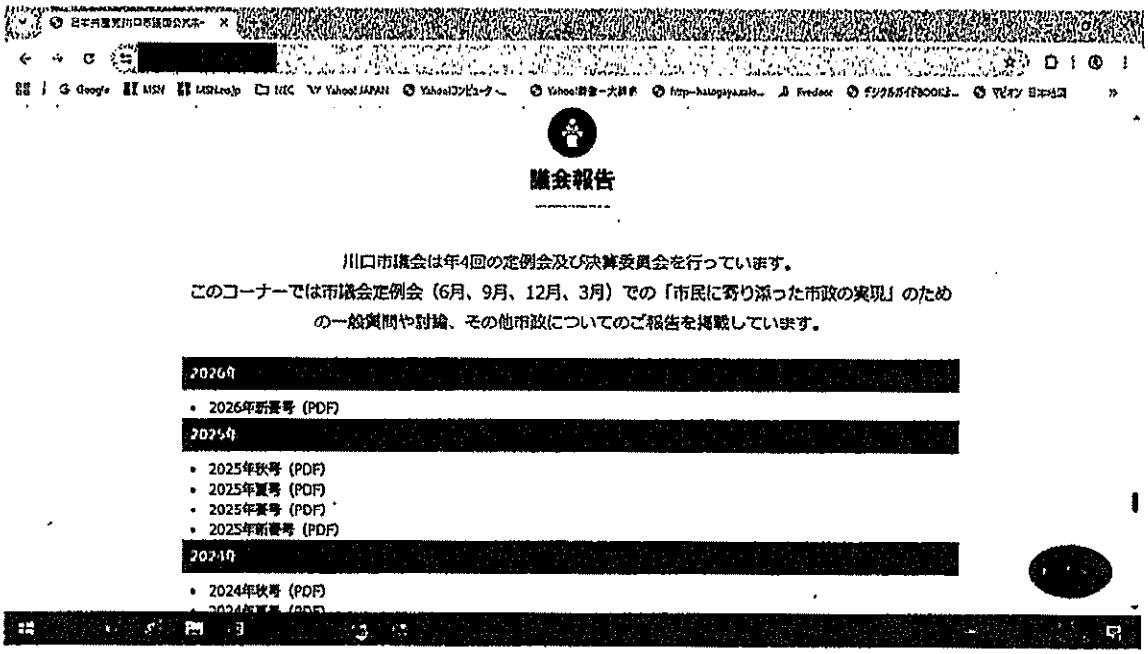


2026年

- No.1828 2026年3月8日 (PDF)
- No.1827 2026年3月1日 (PDF)
- No.1825 2026年2月15日 (PDF)
- No.1824 2026年2月8日 (PDF)
- No.1823 2026年2月1日 (PDF)
- No.1821 2026年1月18日 (PDF)
- No.1820 2026年1月11日 (PDF)

2025年

- No.1819 2025年12月28日 (PDF)
- No.1818 2025年12月21日 (PDF)
- No.1817 2025年12月14日 (PDF)
- No.1816 2025年12月7日 (PDF)
- No.1815 2025年11月30日 (PDF)
- No.1814 2025年11月23日 (PDF)
- No.1813 2025年11月9日 (PDF)
- No.1812 2025年11月2日 (PDF)
- No.1810 2025年10月18日 (PDF)
- No.1809 2025年10月12日 (PDF)
- No.1808 2025年10月5日 (PDF)



議会報告

川口市議会は年4回の定例会及び決算委員会を行っています。
このコーナーでは市議会定例会（6月、9月、12月、3月）での「市民に寄り添った市政の実現」のための一般質問や討論、その他市政についてのご報告を掲載しています。

2026年

- 2026年新春号 (PDF)

2025年

- 2025年秋号 (PDF)
- 2025年夏号 (PDF)
- 2025年春号 (PDF)
- 2025年新春号 (PDF)

2024年

- 2024年秋号 (PDF)

政務活動報告書（個表）

管理番号	１０－５	2026　年　1月　30日作成

会派(議員)名		日本共産党川口市議会議員団
実施年月日		2025年　１１月１３日、１２月１６日
政務活動の具体的内容	項　　目	①調査研究費　②研修費　③広報費　④広聴費 ⑤要請・陳情活動費　⑥会議費　⑦資料作成費　⑧資料購入費 ⑨人件費　⑩事務所費　⑪事務費
	内　　容	会派が行う調査研究活動、議会活動及び市の政策について 市民に報告し広報するために要する経費 2025．９議会報告の作成に要するもの ※内容を詳細に記載し、報告書がある場合は添付すること
支出の内容	金　　額	４７６８５０円
	内　　訳	領収書①　154000円＋手数料440円＝154440円 デザイン代（代表者 [redacted] 様　宛て） 領収書②　３２２３００円　＋手数料110円　＝３２２４１０円 印刷代 ※添付する領収書等と同一番号を付記し対応関係を明らかにすること
備　　考		

※領収書等は領収書等貼付用紙（別様）に貼付し、この報告書に添付すること

領収書等貼付用紙

管理番号 ※	10-5 -①

領収書等は重ならないように貼付すること

①

キャッシュサービスご利用明細

毎度ありがとうございます。
お取引内容をお確かめのうえ、お持ち帰りください。

埼玉りそな銀行

取引銀行	取引店	口座番号
0017	0357	[redacted]

取扱店	お取引日	時刻
35763	07-12-16	13:37

お取引内容	お取引金額(円)	手数料
振込	¥154,000	¥440

お取引後の残高(円)	おつり
**********	

お取引現金内訳 (1万円) 万円 (5千円) 千円 (1千円) 千円

I.C認証 (硬貨) 円

お振込明細またはご案内 電信

お受取人: ﾐｽﾞﾎ ｶﾜｺﾞｴｴｷﾏｴ [redacted] [redacted]様
登録番号 0005

ご依頼人: ﾆﾎﾝｷｮｳｻﾝﾄｳ ｶﾜｸﾞﾁｼｷﾞｶｲｷ様
電話番号 [redacted]
取扱番号 400072

印紙税申告納付につき浦和税務署承認済

*印紙税を納付しない場合は*印で消しております。→

請求書

2025年12月1日

No.

〒336-0033 さいたま市南区曲本3-8-13
マナベデザイン室
TEL/FAX 048-844-03[redacted]
登録番号

日本共産党川口市議団 様

下記のとおり御請求申し上げます

	品名	数量	単価	金額(税抜・税込)	税率(%)	摘要
1	新川P(No.1811)デザイン代			140,000		
2						
3						
4						
5						
6						
7						

税率	%	消費税額等	14,000.	合計(税抜・税込)	140,000
税率	%	消費税額等		合計(税抜・税込)	
				税込合計金額	154,000

GD27932-4

※管理番号は政務活動報告書（個表）と同一とし、複数にわたるときは枝番を付すること

領収書等貼付用紙

管理番号※	10-6 ⑦②

領収書等は重ならないように貼付すること

②

キャッシュサービスご利用明細

毎度ありがとうございます。
お取引内容をお確かめのうえ、お持ち帰りください。

埼玉りそな銀行

取引銀行	取引店	口座番号
0017	0357	[redacted]

取扱店	お取引日	時刻
35761	07-11-13	09:28

お取引内容	お取引金額(円)	手数料
振込	¥322,300	¥110

お取引後の残高(円)	おつり
**********	

お取引現金内訳 (1万円) 万円 (5千円) 千円 (1千円) 千円 (硬貨) 円 認証

お振込明細またはご案内 電信

お受取人
サイタマリソナ
ヒカ゛ソウラワ
[redacted]
カ)ライフクリエーションサマ
登録番号 0003

ご依頼人
ニホンキヨウサンソトウ カワグチシキ カイキ様
電話番号 [redacted]
取扱番号 130001

印紙税申告納付につき消印省略
税務署承認済

*印紙税を納付しない場合は*印で消しております。 →

※管理番号は政務活動報告書（個表）と同一とし、複数にわたるときは枝番を付すること

10-5

〒332-8601
埼玉県川口市青木町2丁目1-1
川口市議会内

No.01301025

日本共産党川口市議会議員団　御中

株式会社ライフタウン土地区画整理
さいたま市浦和区岸町6-32-2-106
TEL 048-[redacted]-6505
FAX 048-[redacted]-7182
https://www.urawa.ne.jp

御　請　求　書

登録番号：T6030001012085

下記のとおり御請求申し上げます

係印	検印
	[redacted]

合計金額　¥322,300 －

御請求日　2025年 10月 30日

新川口 2025年 秋号 御請求の件

摘　要		数量	単価	金額
10月21日	新川口2025年 秋号 No.1811	23,000		293,000
	('25.9月議会報告特集)			
	B3×4/4			
	B/T〈53〉			
	8%対象額合計　0円			
	消費税額(8%)　0円			

10%対象額合計	¥293,000
消費税額(10%)	¥29,300
当月お買上額	¥322,300

お支払方法
　現金または、振り込みでお願い致します
振込先
埼玉りそな銀行　東浦和支店
武蔵野銀行　　県庁前支店
埼玉県信用金庫　大東支店
[redacted]

以上、よろしくお願い申し上げます

10-5

新川口 9月市議会報告集

No.1811　2025年秋号

日本共産党川口市議会議員団

ご連絡・ご相談・ご要望をお寄せ下さい

金子ゆきひろ ☎080-3253-1212　たかはし ちえ ☎253-5977

板橋ひろみ ☎298-0703　ふじしま ともこ ☎090-9880-4438

水道・下水道の料金引き上げ 使用料・手数料の市民負担増の ストップを

水道料金・下水道使用料の値上げに日本共産党市議団のみ反対

来年度から水道料金は平均26.74%、下水道使用料は平均27.16%の引き上げが提案されました。この改定では上下水道ともに改定前と同じ量をつかった場合、すべての人が負担増となります。また基本水量の廃止で少しでも使えば上下水道とも従量料金がかかる改定です。

水道・下水道事業は「地方公営企業法」に基づいて「独立採算」を強いられています。節水機器の普及や水道管、下水道管の老朽管の更新、労務単価の引き上げなど、このままでは市民への負担増が続いてしまいかねません。国の様々な補助金を活用するには自治体が承服しがたい要件がつけられ、なかなか活用できない状況もあります。要件なしに財政的支援をするよう国に声を上げることが必要です。

命にかかわる水を所得が低いことによって使用の制限がされないよう、さいたま市のように水道料金・下水道使用料の減額制度を作り、下水道事業への一般会計の投入などで下水道事業の推進と市民への負担増とならない運営にすべきです。

市の使用料・手数料は「受益者負担」ではない方法を！

「使用料・手数料の見直しに関する基本方針」に基づく使用料・手数料の改定の議案も出されました。

この基本方針は、住民からより多くの税外収入を得ることを目的にしており、受益者負担という名目で負担増を推し進めるものです。住民票や納税証明書、自己搬入される廃棄物などの交付事務の手数料や学童保育（放課後児童クラブ）利用料も来年度から引き上げを狙っています。

日本共産党は受益者負担の名のもとに負担を増やすことに反対しました。

●●●●●●●●●●●住民負担を増やして大型開発は継続●●●●●●●●●●

川口駅のホーム増設 駅舎建て替えで市民負担に異議あり！

日本共産党川口市議団はかねてより、川口駅利用者の利便性向上や京浜東北線の異常な混雑の緩和のために中距離電車の停車については必要と考えています。ホーム増設は本来JR東日本の責任で行うべきです。総事業費431億円も今後さらに膨らむ可能性もあります。国庫補助などあっても、事業費の大半は川口市の負担となります。

4月に「JR東日本と川口市との間で上野東京ラインの川口駅停車に関する基本協定」が結ばれましたが、川口市の負担が多額とならないよう繰り返し求めています。

9月市議会では、これに関連する駅西口や駅西口駐輪場の一部除却に関係する「川口駅西口施設等改修計画支援業務委託料」と、川口市が負担金を払いJR東日本がおこなう自由通路整備に伴う測量・地質調査業務について年度内の契約締結のための「債務負担行為補正」が提案され日本共産党市議団は反対しました。

500億円超の大型道路計画や民間再開発に補助金継続

川口市は総額517億円、残事業費290億円もの大型街路整備事業をすすめ、川口本町4丁目9番地区第一種市街地再開発事業には総事業費134億円に対して49億円を補助しますが、市だけで17億円を投入します。

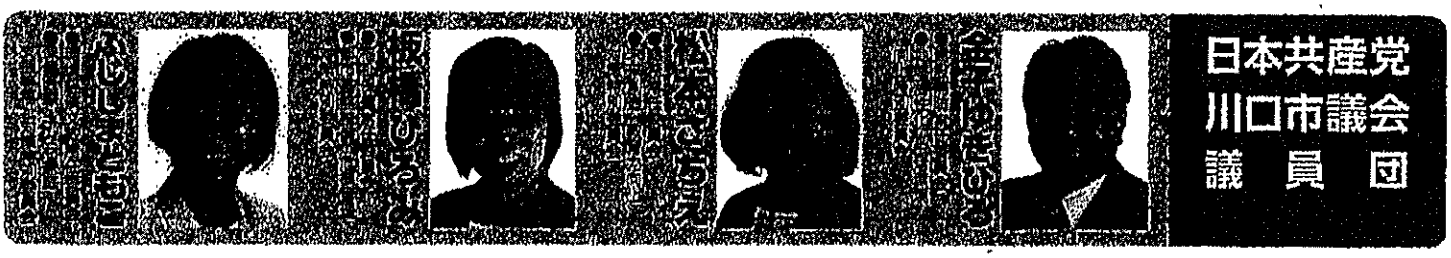
市民の暮らしを支える姿勢に税金の使い方を見直せ！



川口市財政の歳入の根幹は市税であり、市税の根幹は個人市民税です。

財政的にも市民が支える川口市の市政について、いまこそ税金の使い方を見直し、市民のいのち・くらし・仕事をしっかりと守り、地域循環型の経済で市内中小企業に大いに仕事が回る元気な川口市にしていくことが大切です。

来年度予算編成を前に市へのご意見・ご要望などみなさんの声をお寄せ下さい



一般質問より

9月市議会の一般質問は、日本共産党から松本さちえ議員がみなさんから寄せられた声を届けました。質問の一部を報告します。なお川口市議会ホームページでも動画を視聴できます。

外国人集住地域として だれでも不安なく生活できる施策を

問 「外国人差別」「ヘイトスピーチ」を許さない啓発活動を、積極的に実施をする必要がある。現状と今後の取り組みは。

答 ヘイトスピーチや差別を許さないポスターの貼付、人権擁護委員がリーフレット配布など関心を持つよう努め、人権教室の開催にも取り組んでいる。今後も外国人への偏見や差別が起こらないように継続する。

社会教育施設の使用料改定について

問 市の使用料・手数料の見直し基本方針に沿って公民館やスポーツセンターの使用料改定の議論が進んでいる。社会教育施設として使用料の引上げにならないようにすること。

答 スポーツセンターの維持管理費に占める使用料の受益者負担割合を50%が妥当と判断し、公民館は25%とした。

要望／現状の使用料負担からみると、スポーツセンターは4~5倍、公民館は8倍の使用料が必要になる。特に公民館は社会教育として地域の課題解決など地域に根差した公共性の高い施設として無償でも良い施設で値上げに根拠がない。負担増とならないよう求める。



国民健康保険税の税率改定で 負担増とならないようにすること

問 国保税は高すぎるまま、10月からの税率改定の議論で県の方針に沿った改定がされると税の引き上げが想定され、市の自主性が損なわれ市独自軽減策の今後も心配。

答 県の令和12年の保険税水準の統一にむけ令和8年度までに法定外繰入を解消、令和9年度に準統一する。制度の安定運営に向け税率を検討し、市独自の減免策は県の方針を踏まえ適宜実施したい。

問 マイナ保険証に移行後、市内で国保税を支払えない人のうち98人が医療機関で10割負担にされている。国民皆保険制度のもと無保険状態とされている。受療権の保障をすること。

答 特別療養費（窓口10割負担）は個々の世帯に応じた対応をしている。国保財政の健全化や税負担の公平性から法の趣旨に沿って対応する。

エアコン設置への補助の実施を

問 東京や近隣では自治体が家庭のエアコン設置補助を実施している。熱中症対策や、エアコン買換えによるCO_2削減につながる。川口市も補助実施を。

答 市では地球温暖化対策として住宅用の太陽光発電設備導入や蓄電池導入を重点に支援している。エアコン設置補助は他自治体の制度を調査していく。

常任委員会から

マイナカードの有無で 住民の不公平な対応はやめること

総務常任委員会 松本

証明書などの発行手数料を200円から400円に2倍に引き上げることは市民の理解は得られないことから反対した。コンビニでマイナンバーカードを使って発行する際には200円に据え置かれるが、マイナンバーカードをつくらない人や使わない選択をした人の負担が増えることはカードの取得が任意であるにも関わらず不公平である。

また小中学校のGIGAスクール端末は埼玉県内の共同調達で決定したものとの随意契約がされ、市単独の契約よりも1台単価は低額になっていることが質疑された。

受益者負担ではなく公的責任をはたせ

環境経済文教常任委員会 ふじしま

自己搬入される廃棄物の処理手数料、及び動物の死体処理手数料の値上げと一般廃棄物の処理、運搬、浄化槽清掃業などの許可手数料を値上げする事を審議。物価高騰であれば公的資金で負担すべきであり受益者負担で値上げすることに反対。

放課後児童クラブで特別支援の必要な児童が増加傾向であることなど必要経費の増加に伴い利用料を7000円から9000円に値上げする事を審議。公的責任のある学童保育を受益者負担で利用料をあげることに反対。

だれもが安心して利用できる医療や介護事業を

福祉保健常任委員会 板橋

重度心身障害者医療費助成事業は、精神障害者保健福祉手帳2級の方で自立支援医療の精神通院医療にかかる方を助成対象に加える増額補正等が審議され、申請漏れがないようしっかり対応すること。

介護保険事業者育成事業は、訪問介護等サービス提供体制確保支援事業補助金等が予算計上され、市として介護事業者の意見をよく聞き人材確保策を講じること。

後期高齢者医療制度事業は、すべての75歳以上の方に資格確認書を交付するための増額補正がされ、今後も継続すること、市の国保についても同様の運用をすることを求めた。

上野東京ライン停車で利便性向上や混雑緩和は大切だが多額の自治体負担に反対

建設消防常任委員会 金子

川口駅西口施設等改修計画支援業務委託料については、4月24日のJR東日本と川口市との間で結ばれた上野東京ラインの川口駅停車に関する基本協定のもと、駅西口の下水道や道路などの一部移設、駅西口駐輪場の一部除却などの工事を効率的かつ経費縮減につながるよう業者に検討させるためのもの。また債務負担行為補正については、川口市が負担金を払いJR東日本がおこなう自由通路整備に伴う測量・地質調査業務について年度内の契約締結のためのもので反対。

異議あり 市民の声を聴け



川口市議会の排外主義・差別を許さない

「不法滞在者ゼロプランの着実な実行等を求める意見書」に日本共産党は反対



●「不法滞在者ゼロプラン」は国際法違反

政府は今年5月に「非正規滞在者」を、ルールを守らない外国人として治安悪化の要因と決めつけ、国民に不安を与えているという認識の下で対応策をまとめて、ゼロプランを発表しました。

外国人住民が増大したことで文化・生活習慣の違いによる日常生活上の不安が増していることと不法滞在者ゼロプランは因果関係がありません。

そして非正規滞在者には難民など適正な保護がされていない人、様々な事情があって在留資格がない人たちがいるのに、一括りで「不法」として非正規滞在者を排斥する策は「排外主義」です。

日本の難民認定の実務には多数の問題点が指摘されています。公正で適正な手続きが保障されていない日本の難民認定のもとでは申請者の権利を制約しており本来保護されるべき人も排除することにもつながります。

昨年、日本の難民認定率は2.2%で先進国と比較して突出して低い状況が長年続いています。

●「国際人権規約」「子どもの権利条約」の遵守こそ必要

7月以降、退去強制手続きが増えていて、川口市に居住する方も強制送還されています。

その中には幼いころより日本で育った子どもや、日本で生まれた子どもも含まれています。日本語での生活と文化の中で育ち、教育を受け学生生活を過ごしていた子は入国管理局に行ったその日に、日本の友達と遊びに行く約束を果たせないまま「さよなら」も言えずに、そして母国語も十分に習得できていない、文化にもなじみがないにも関わらず家族と一緒に退去させられました。将来の夢をかなえる可能性も望みもなくなって精神的に不安定な状況にある子もいるそうです。

これは国際法上の「子どもの権利条約」や「国際人権規約」にも反するものです。

●安心して医療を受ける権利の保障こそ必要

外国人の医療機関での未払の実態は多くが健康保険に加入できない無保険者です。

川口市立医療センターの令和6年度未収金額の内訳は外国人によるものは25.6%で約75%は日本人によるものです。また外国人未収金額のうち無保険の割合は73.3%で、未払いが生じている外国人の約58%が無保険となっています。

仮放免者など地域で生活する外国人には健康保険の加入など人道的な対応こそ必要です。

「外国人による交通事故の防止と被害者の保護・救済措置を国に求める意見書」に日本共産党は反対

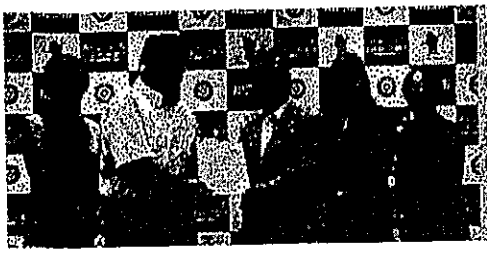
●交通事故への対応は国籍の別なく厳格な対応こそ必要

危険な運転への啓発は外国人に限らず、国籍を問わず交通ルールを守り法令順守をすることが必要です。無免許、無保険や法令違反者への対応も国籍を問わず厳格に執り行われるべきです。

それを、外国人に特化して取り締まりを強化し、罰金の上限引き上げや拘禁刑期間の延長など罰則の強化はすべきではありません。

交通事故被害者の救済制度の充実も外国人が第一当事者であることだけで保障や救済制度を講じるのではなく、交通事故被害者への補償や救済制度はだれでも十分な補償が受けられるようにするべきです。

川口市議会が、外国人による交通事故を特別視する意見書を提出することは、「国籍」という「属性」の少数者に対し、その属性を理由に不利益な扱いを求めることで、これは差別に他なりません。



障害者福祉事業所（きじばと）の継続を求め市長に要望

市（鳩ヶ谷地区）の生活介護きじばと、就労継続支援B型事業所きじばとの廃止を6月市議会で自民・公明の賛成多数で決められました。両施設は市の委託を受け市社会福祉事業団が運営し、通所する利用者や家族、支援する市民や学校関係者も「廃止しないで」と声をあげています。

障害者の意思決定を尊重し、市が重度の障害があっても受け入れる場所を継続するため、日本共産党川口市議団は7月18日に市に要望書を提出しました。

きじばと存続とわかゆり学園の機能堅持を求める要望書

1.生活介護・就労継続支援B型の「きじばと」両施設を川口市社会福祉事業団の自主運営として存続すること

2.わかゆり学園について

①「不本意な在宅を出さない」という市の重要な方針を堅持し、「最後の砦」としての役割を果たすこと。

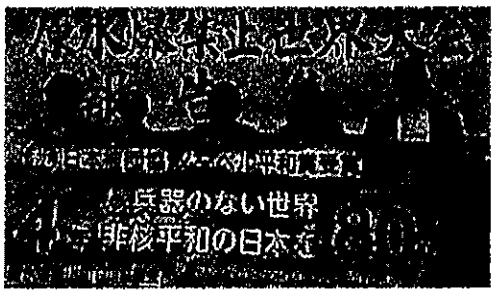
②市内の障害福祉事業への専門的な指導や助言をするために、市の直営でその機能を継続すること。そのための市職員の採用・育成を継続すること。

3.川口市社会福祉事業団について、市内福祉事業の関係者など外部有識者とともに今後の在り方を検討すること。

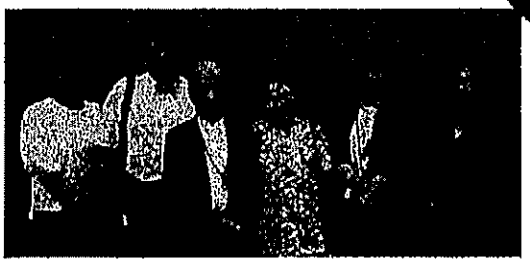
みんないきいき



自治体学校in東京に市議団で参加



原水爆禁止世界大会報告集会にて山崎すなお県議とともに



川口市平和展にて、市内在住の被爆者の高橋さん、木内さんとともに



広島



長崎

原水爆禁止世界大会、2025に参加

9月市議会の主な議案

- ●令和7年度一般会計補正予算……10億4,468万3千円
- ●特別会計補正予算（2会計）……2,855万1千円
- ●企業会計補正予算（3会計）……3億2,095万円

- ●戸籍法等関係事務手数料条例の一部を改正する条例
- ●重度心身障害者医療費の助成に関する条例の一部を改正する条例
- ●市立学校設置条例の一部を改正する条例
- ●放課後児童クラブ条例の一部を改正する条例
- ●廃棄物の減量及び適正処理に関する条例の一部を改正する条例
- ●建築基準法等関係事務手数料条例の一部を改正する条例
- ●水道事業給水条例の一部を改正する条例
- ●下水道条例の一部を改正する条例
- ●工事請負契約の締結（道合神戸住宅E棟給水管改修/根岸公民館改築工事）
- ●工事請負契約の変更契約の締結（（仮称）神根総合運動公園雨水貯留施設整備工事）
- ●財産の取得について（GIGAスクール端末）

請願の審議

川口市議会だより発行について
議会内検討を求める請願書

※日本共産党市議団４名と他４名の議員が紹介議員となり採択を求めましたが自民・公明の会派の反対で不採択となりました。

議員提案の意見書等

「不法滞在者ゼロプランの着実な実行等を求める意見書」「外国人による交通事故の防止と被害者の保護・救済措置を国に求める意見書」は自民・公明・川口青嵐会・川口維新の会派の賛成で可決しました。日本共産党川口市議団と川口新風会は反対しました（詳細は中面参照）。

※日本共産党市議団が原案を提案した「核兵器禁止条約の署名・批准を求める意見書」「早急に消費税の減税をすることを求める意見書」の2本の意見書案は全会派一致に至りませんでした。

知っ得情報

お困りごとは日本共産党市議団まで

重度心身障害者医療費助成制度	重度心身障害者が、医療機関等で診察を受けた際に支払う医療費の自己負担分を助成。令和8年1月1日診療分から精神障害者保健福祉手帳2級の方で自立支援医療の精神通院医療に係る方を対象拡大。対象者は「受給者証」の申請が必要。　障害福祉課手帳係☎048-259-7678
生活保護制度	日本国憲法25条、生活保護法に基づき、資産や能力を活用しても生活が維持できない時に権利行使として利用できる制度。 ●川口市生活福祉課1課・2課☎048-258-5703（庶務係直通）
就学援助金制度	学用品費、給食費、修学旅行費、学校病医療費、新入学用品費（入学前に申請）など、就学費用の一部を援助。在学、または在学を予定する学校にて受付。国・県立学校は市教育委員会指導課で受付。
無料法律相談	奇数月の第2火曜日、18時より。事前に予約が必要。 日本共産党埼玉南部地区委員会☎[redacted]

政務活動報告書（個表）

管理番号	10-6	2026 年 1月 30日作成
会派(議員)名	日本共産党川口市議会議員団	
実施年月日	2025年　10月１５．２２日	
政務活動の具体的内容 項目	①調査研究費　②研修費　③広報費　④広聴費 ⑤要請・陳情活動費　⑥会議費　⑦資料作成費　⑧資料購入費 ⑨人件費　⑩事務所費　⑪事務費	
政務活動の具体的内容 内容	会派が行う調査研究活動、議会活動及び市の政策について 市民から意見をきくために要する経費 市政懇談会　11月10日　青木会館 ※内容を詳細に記載し、報告書がある場合は添付すること	
支出の内容 金額	３９３７　円	
支出の内容 内訳	郵送代　3410円　（領収書①） 印刷代　５２７円（領収書②） ※添付する領収書等と同一番号を付記し対応関係を明らかにすること	
備考		

※領収書等は領収書等貼付用紙（別様）に貼付し、この報告書に添付すること

領収書等貼付用紙

管理番号 ※	10-6

領収書等は重ならないように貼付すること

①

領収書

日本共産党川口市議会議員団　様

［証紙切手引受］
第一種定形　13.5g
@110　31通　¥3,410

小　計　¥3,410

郵便物引受合計通数　31通
課税計(10%)　¥3,410
(内消費税等(10%)　¥310)
非課税計　¥0

合計　¥3,410
お預り　現金　¥0
切手　¥3,410

〒100-8792　日本郵便株式会社
東京都千代田区大手町２－３－１
登録番号　T1010001112577
取扱日時：2025年10月15日 13:32
発行No.251015A0463　端N09箱01
連絡先：川口上青木郵便局
TEL:048-266-4043

②

領収書

日本共産党川口市議会議員団様

金額　[redacted]

但し 何月分として
2025年10月分より

上記領収いたしました

扱い者サイン [redacted]

日本共産党埼玉南部地区委員会
川口市前川2丁目28－10
電話 048－267－8411

※管理番号は政務活動報告書（個表）と同一とし、複数にわたるときは枝番を付すること

10-6

民主団体役員各位　様

２０２５年１０月吉日
日本共産党川口市議団
団長　金子　幸弘

市政懇談会開催のご案内

平素は日本共産党川口市議団の活動にご支援・ご鞭撻をいただき、厚くお礼申し上げます。

川口市議会では昨年度の決算審議が行われ、私ども市議団は川口市の来年度予算の要望書提出に向けて準備を始めているところです。

つきましては、市政に対するご意見・ご要望をお聞かせいただきたく、下記の日程で懇談会を開催いたしますのでご案内申し上げます。

連日ご多忙のことと存じますが、ご参加をお待ちしております。

記

日時　２０２５年１１月１０日（月）
午後６時３０分より

場所　青木会館　１階　コミュニティルームＢ

※ お手数をお掛け致しますが、貴団体の活動に関する資料等を３０部ほど、ご持参いただければ幸いです。

※ 当日、ご参加いただけない場合は、資料や市政へのご意見ご要望（用紙同封）を市議団までお寄せ下さい。

連絡先　日本共産党埼玉南部地区委員会　ＴＥＬ
ＦＡＸ [redacted]

２０２６年度予算など川口市に対して
ご意見・ご要望をご自由にお書きください。

ご協力ありがとうございます。

【日本共産党川口市議団】

政務活動報告書（個表）

管理番号	１０－７	2026 年 1月 30日作成
会派(議員)名	日本共産党川口市議会議員団	
実施年月日	2025年 10月 14、15、22日	
政務活動の具体的内容 項目	①調査研究費 ②研修費 ③広報費 ④広聴費 ⑤要請・陳情活動費 ⑥会議費 ⑦資料作成費 ⑧資料購入費 ⑨人件費 ⑩事務所費 ⑪事務費	
政務活動の具体的内容 内容	議会報告秋号（No.1811）の広報と市民からの意見聴取のため ※内容を詳細に記載し、報告書がある場合は添付すること	
支出の内容 金額	51431円	
支出の内容 内訳	領収書①44820円（郵送代） 領収書②669円 ③669円(ラベル) 領収書④２３２５円（印刷代）A4白2.5円×300枚、カラー３円×３００枚 製版１００円×３ 封筒 1.5円×２５０枚 領収書⑤２９４８円（封筒代） ※添付する領収書等と同一番号を付記し対応関係を明らかにすること	
備考		

※領収書等は領収書等貼付用紙（別様）に貼付し、この報告書に添付すること

領収書等貼付用紙

管理番号 ※	10-7	-9

領収書等は重ならないように貼付すること

(1)

領収書

日本共産党川口市議団　様

[別納引受]
第一種定形外(規格内)　91.5g
@180　249通　¥44,820

小　計　¥44,820

郵便物引受合計通数　249通
課税計(10%)　¥44,820
(内消費税等(10%)　¥4,074)
非課税計　¥0

合計　¥44,820
お預り金額　¥50,000
おつり　¥5,180

〒100-8792　日本郵便株式会社
東京都千代田区大手町２－３－１
登録番号　T1010001112577
取扱日時：2025年10月22日 11:10
発行No.251022A0711　端N09箱01
連絡先：川口上青木郵便局
TEL:048-266-4043

(2)

領収証

コジマ

コジマ×ビックカメラ 川口店
電話番号 048-257-4500

日本共産党川口市議団 様

¥669-

(内、消費税等　¥60-)
10%対象 ¥669　消費税 ¥60
(　　) 代として
上記正に領収致しました。

「コジマ×ビックカメラ」ますます便利に！
その１ ポイント交換でお得にお買い物！
その２ どちらのお店でも修理を承ります！

2025/10/15/10:06　レジNo559/0102
取引No5551　販売員[redacted]

ﾗﾍﾞﾙ･ﾀｯｸ 31275　¥669

小計　¥669
合計　¥669
(内、消費税等　¥60)
10%対象額　¥669 消費税　¥60
点数 1

お支払い　¥669
<お支払の内訳>
現金　¥669
(内、消費税等　¥60)
お預かり合計　¥1,000
釣銭　¥331

(株)コジマ
登録番号 T2060001001667

(3)

領収証

コジマ

コジマ×ビックカメラ 鳩ヶ谷店
電話番号 048-288-9100

日本共産党川口市議団 様

¥669-

(内、消費税等　¥60-)
10%対象 ¥669　消費税 ¥60
(　　) 代として
上記正に領収致しました。

「コジマ×ビックカメラ」ますます便利に！
その１ ポイント交換でお得にお買い物！
その２ どちらのお店でも修理を承ります！

2025/10/14/14:13　レジNo565/0102
取引No4180　販売員[redacted]

ﾗﾍﾞﾙ･ﾀｯｸ 31275　¥669

小計　¥669
合計　¥669
(内、消費税等　¥60)
10%対象額　¥669 消費税　¥60
点数 1

お支払い　¥669
<お支払の内訳>
現金　¥669
(内、消費税等　¥60)
お預かり合計　¥10,000
釣銭　¥9,331

(株)コジマ
登録番号 T2060001001667

※管理番号は政務活動報告書（個表）と同一とし、複数にわたるときは枝番を付すること

領収書等貼付用紙

管理番号 ※	10-7 -②

領収書等は重ならないように貼付すること

④

---------- キリトリ ----------

領収書

日本共産党川口市議団様

金額 ¥5,000-

但し党員拡大として

2024年10月4日 上記領収いたしました

扱い者サイン

日本共産党埼玉南部地区委員会
川口市前川2丁目28−10
電話 048−267−8411

※管理番号は政務活動報告書（個表）と同一とし、複数にわたるときは枝番を付すること

領収書等貼付用紙

管理番号 ※	10-7 -③

領収書等は重ならないように貼付すること

⑤

顧客に奉仕・地域に貢献

WATACON ワタコン

埼玉県川口市上青木6-1-21
TEL 048 (265) 1100
FAX 048 (265) 1115

登録番号T8030001077820

[領 収 書]

2025年10月14日(火) 13:13 No:0002

4902850035422
0003封筒角2 PK-128 8
単1,474× 2個 内 ¥2,948

小 計	¥2,948
内税対象額	¥2,948
(消費税等内税	¥268)
合計	¥2,948
(内消費税等	¥268)
お預り	¥3,000
お釣り	¥52

責No:00000001:責任者1
取引No5990 2点買

2025年10月14日(火)

領収証

日本共産党川口市議団 様

¥2,948－

上記正に領収しました（消費税等 ¥268－を含みます）

株式会社ワタコン
埼玉県川口市上青木6－1－21
TEL048－265－7312
登録番号T8030001077820

※保管上のお願い
財布等で保管戴く場合、印刷面を内側に折って保管願います。

0002-4956-5991

顧客に奉仕・地域に貢献
WATACON ワタコン
埼玉県川口市上青木6-1-21
TEL 048 (265) 1100
FAX 048 (265) 1115

※管理番号は政務活動報告書（個表）と同一とし、複数にわたるときは枝番を付すること

10-7

ごあいさつ

貴職（貴団体）におかれましては、さまざまな行事、地域の諸活動をされご奮闘のことと思います。安心・安全な市民のくらしのためにご活躍されていることに心から敬意を表します。

そして、日ごろから日本共産党川口市議会議員団に対し、あたたかいご支援ご協力を賜りありがとうございます。

地方政治は首長と議会がともに住民を代表する二元代表制となっていることから、議会には民主主義を守り、発展させるとても大切な役割があると考えます。日本共産党川口市議会議員団として、議会ごとに議会活動のご報告をさせていただいております。

先に行われた９月市議会を振り返りますと日本共産党川口市議会議員団は、一般質問において、水道料金・下水道使用料の大幅値上げ、使用料・手数料の値上げ、国民健康保険税の改定、多文化共生、川口駅への上野東京ライン停車に伴うホーム再整備などについてとりあげました。

また、日本共産党川口市議団として「核兵器禁止条約の署名・批准を求める意見書」「早急に消費税の減税を求める意見書」の２つの意見書案の作成をしましたが他会派との合意に至りませんでした。

その他、議案への討論など立場が違う政党、会派の皆さんとも一致点を探り、川口市政の発展のために力を尽くしています。

以上の９月市議会についての内容は市議会報告「新川口」を作成いたしましたので同封させていただきます。　貴職（貴団体）の益々のご発展とご活躍をお祈りし、お願いとさせていただきます。

２０２５年１０月　日本共産党川口市議会議員団

金子幸弘

松本幸恵

板橋博美

ふじしまともこ

１１月１９日に市長に日本共産党市議団として予算要望書を提出します

日本共産党川口市議団のアンケートにご意見・ご要望をお寄せください

日本共産党川口市議会議員団は、日ごろみなさまからお寄せいただいたご意見・ご要望を川口市政に反映させるために市議会での質問や予算要望書にまとめて提出するなどの活動をしています。また、日本共産党の国会議員団、埼玉県議団とも協力して国・県への申し入れなども行っています。多くのみなさまの声を市政運営に反映するため、町会・自治会・各団体のみなさまのご意見・ご要望をお寄せください。

１．現在、川口市で生活する中で行政に改善を求める点についてお聞かせ下さい

……

……

……

……

……

……

……

……

……

……

２．日本共産党市議団への意見、国・県への意見、要望等ございましたらお書きください

……

……

……

……

……

……

ご協力をいただきありがとうございました。
恐れ入りますが、下記のファックスあるいは日本共産党川口市議会議員団のメールアドレス
[redacted]にて返信をお願いします。

[redacted]

日本共産党川口市議会議員団

10-7

2025

10/22

町会部当

日本共産党川口市議会議員団

市議会議員　金子 ゆきひろ　松本 さちえ

板橋ひろみ　ふじしまともこ

[redacted]

政務活動報告書（個表）

管理番号	１０－８	2026 年 1月 30日作成
会派(議員)名	日本共産党川口市議会議員団	
実施年月日	2025年 10月 ２０日	
政務活動の具体的内容 項目	①調査研究費 ②研修費 ③広報費 ④広聴費 ⑤要請・陳情活動費 ⑥会議費 ⑦資料作成費 (⑧資料購入費) ⑨人件費 ⑩事務所費 ⑪事務費	
政務活動の具体的内容 内容	政務活動に要する資料の購入 ※内容を詳細に記載し、報告書がある場合は添付すること	
支出の内容 金額	１６５００円	
支出の内容 内訳	領収書①16500円 日本教育新聞 １０月～２０２６．３月 ※添付する領収書等と同一番号を付記し対応関係を明らかにすること	
備考		

※領収書等は領収書等貼付用紙（別様）に貼付し、この報告書に添付すること

領収書等貼付用紙

管理番号 ※	10-8

領収書等は重ならないように貼付すること

振替払込請求書兼受領証（振込金（兼手数料）受領書）

①

この受領証は、大切に保管してください。

口座番号 [redacted]

加入者名 日本教育新聞社

金額 千 百 十 万 千 百 十 円 ： 1 6 5 0 0

振込先 銀行 支店

ご依頼人 おなまえ 457667 川口市共産党市会議員団

料金 （消費税込み） 円

備考

日附印 川口市役所外 7.10.20 03166

（ゆうちょ銀行）

CVS収納用収入印紙貼付欄

（お客様控）

請　求　書

2025 年　10月　3　日

川口市共産党市会議員団　様

「日本教育新聞」をご購読賜りまして厚く御礼申し上げます。
下記の通りご請求申し上げます。
※お支払い方法についてはこの請求書の裏面をお読みください。

株式会社 日本教育新聞社
代表取締役社長 [redacted] 幹長
東京都港区白[redacted]10
電話 03（3[redacted]008
《お支払い先》
・振替払込 [redacted]
・銀行振込 みずほ銀行虎ノ門支店 [redacted]
・口座名義 株式会社日本教育新聞社

合計請求額	16,500 円

読者コード	[redacted]

請求書番号	0004800506

【お願い】銀行からのご送金の際は、ご依頼人の前に上記の読者コードを入力してください。

（内税）

	品　名	部数	期　間	金　額	備　考
前回請求額				16,500 円	2025/04-2025/09
今回入金額				16,500 円	
差引繰越額				円	
今回請求額	日本教育新聞	1部	6ヶ月分	16,500 円	2025/10-2026/03
合計請求額	日本教育新聞	1部	6ヶ月分	16,500 円	2025/10-2026/03

※管理番号は政務活動報告書（個表）と同一とし、複数にわたるときは枝番を付すること

政務活動報告書（個表）

管理番号	１０－９	2026 年 1月 30日作成
会派(議員)名	日本共産党川口市議会議員団	
実施年月日	2025年 10 月 20 日	
政務活動の具体的内容 項目	①調査研究費 ②研修費 ③広報費 ④広聴費 ⑤要請・陳情活動費 ⑥会議費 ⑦資料作成費 ⑧資料購入費 ⑨人件費 ⑩事務所費 ⑪事務費	
政務活動の具体的内容 内容	政務活動に要する資料の購入 ※内容を詳細に記載し、報告書がある場合は添付すること	
支出の内容 金額	3023円	
支出の内容 内訳	領収書①2820円+ 手数料203円 平和新聞 590円×10～12 平和運動 350円×10～12 ※添付する領収書等と同一番号を付記し対応関係を明らかにすること	
備考		

※領収書等は領収書等貼付用紙（別様）に貼付し、この報告書に添付すること

領収書等貼付用紙

管理番号 ※	10-9

領収書等は重ならないように貼付すること

①

00 振替払込請求書兼受領証

口座記号番号	[redacted]
加入者名	川口市平和委員会
金額	千 百 十 万 千 百 十 円 2 8 2 0
ご依頼人	おなまえ 日本共産党川口市議会議員団 様
料金	(消費税込み) 203円
備考	現金扱
日附印	内税10%18円 07-10-20 T501000111 2730 ユウチョ (03166) N94160010

記載事項を訂正した場合は、その箇所に訂正印を押してください。

この受領証は、大切に保管してください。

埼玉県平和委員会・会費・紙・誌代金請求

332-0031 川口市青木町2-1-1

日本共産党川口市議員団 様　2025年10月

	金　額	備　考
前年度以前未納分		
1期(1月～3月)		
2期(4月～6月)		
3期(7月～9月)		
4期(10月～12月)	2,820	
今回請求額	2,820	

上記請求申し上げます。もしご不審の点がありましたら連絡いただければ、説明・訂正などいたします。

よろしくお願い申し上げます。

川口市平和委員会

※管理番号は政務活動報告書（個表）と同一とし、複数にわたるときは枝番を付すること

政務活動報告書（個表）

管理番号	11-1	2026 年 1月 30日作成
会派(議員)名	日本共産党川口市議会議員団	
実施年月日	2025年　11月29日，１２月１２日	
政務活動の具体的内容 項目	①調査研究費　②研修費　③広報費　④広聴費 ⑤要請・陳情活動費　⑥会議費　⑦資料作成費　⑧資料購入費 ⑨人件費　⑩事務所費　⑪事務費	
政務活動の具体的内容 内容	会派が行う調査研究活動、議会活動及び市の政策について 市民に報告し広報するために要する経費 市政報告・「新川口」発行に要する経費 ※内容を詳細に記載し、報告書がある場合は添付すること	
支出の内容 金額	190,940円	
支出の内容 内訳	印刷代　領収書①　175500円 版下作成代　領収書②　15000円＋手数料４４０円 ※添付する領収書等と同一番号を付記し対応関係を明らかにすること	
備考		

※領収書等は領収書等貼付用紙（別様）に貼付し、この報告書に添付すること

領収書等貼付用紙

管理番号 ※	11－1

領収書等は重ならないように貼付すること

領　収　書

日本共産党川口市議会議員団　様



￥175,500.－

議会報告「新川口」印刷代として

印　刷　日	概　要	単価	枚　数	金　額
11月 5日 1813号 11月 9日付	B4両面	4.5円	13000枚	58,500
11月19日 1814号 11月16日付	B4両面	4.5円	13000枚	58,500
11月26日 1815号 11月30日付	B4両面	4.5円	13000枚	58,500
合　計				175,500

印刷、印刷用紙代として上記金額、たしかに領収いたしました。

2025年　11月　29日

[redacted]

日本共産党埼玉南部地区委員会

総務担当 [redacted]

川口市前川2-28-10

電話 048-287-8411

※管理番号は政務活動報告書（個表）と同一とし、複数にわたるときは枝番を付すること

領収書等貼付用紙

管理番号 ※	14-7

領収書等は重ならないように貼付すること

請　求　書

日本共産党川口市議会議員団　様

¥175,500.－

議会報告「新川口」印刷代として

印刷日	概要	単価	枚数	金額
11月5日 1813号 11月9日付	B4両面	4.5円	13000枚	58,500
11月19日 1814号 11月16日付	B4両面	4.5円	13000枚	58,500
11月26日 1815号 11月30日付	B4両面	4.5円	13000枚	58,500
合計				175,500

印刷、印刷用紙代として上記金額を請求いたします。

2025年　11月 27日

[redacted]

日本共産党埼玉南部地区委員会

総務担当

川口市栄町2-28-10

電話 048-267-8411

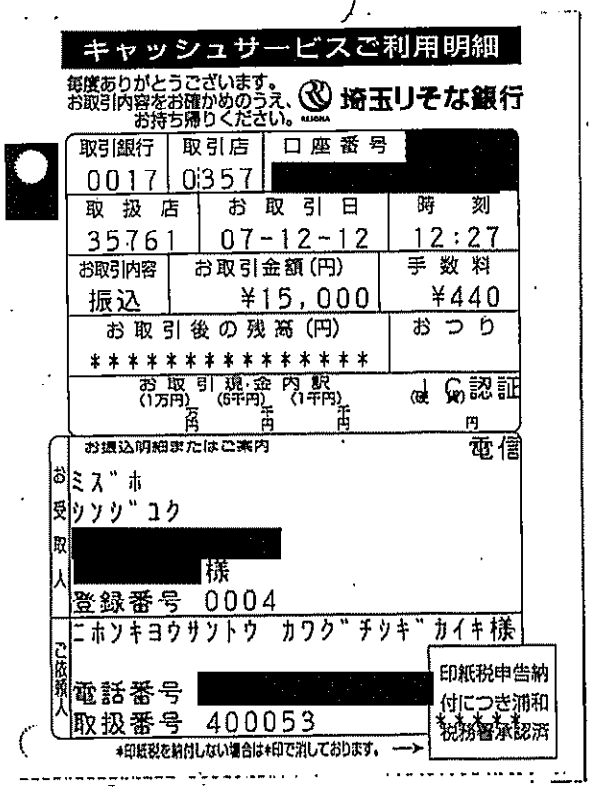
※管理番号は政務活動報告書（個表）と同一とし、複数にわたるときは枝番を付すること

領収書等貼付用紙

管理番号 ※	11-1 -②

領収書等は重ならないように貼付すること

②



キャッシュサービスご利用明細

毎度ありがとうございます。
お取引内容をお確かめのうえ、お持ち帰りください。

埼玉りそな銀行

取引銀行	取引店	口座番号
0017	0357	[redacted]

取扱店	お取引日	時刻
35761	07-12-12	12:27

お取引内容	お取引金額(円)	手数料
振込	¥15,000	¥440

お取引後の残高(円)	おつり
**********	

お取引現金内訳 (1万円) 万円 (5千円) 千円 (1千円) 千円 (硬貨) 円 認証

お振込明細またはご案内 電信

お受取人
ミスズホ
シンシユク
[redacted] 様
登録番号 0004

ご依頼人
ニホンキヨウサントウ カワクチシキカイキ様
電話番号 [redacted]
取扱番号 400053

印紙税申告納付につき消印省略 税務署承認済

*印紙税を納付しない場合は*印で消しております。 →

※管理番号は政務活動報告書（個表）と同一とし、複数にわたるときは枝番を付すること

川口市議会12月定例会は11月28日（金）10時から開会する予定となっています

日本国憲法のもと、二元代表制の一翼が議会です。民主主義社会において議会は社会を変えていくための力を持っています。日本共産党川口市議会議員団は市民の闘いと力を合わせて道理ある提案で川口市政を前に動かします。

議会傍聴を主権者である市民の闘いとして位置づけましょう。

★11月19日には市長に対して、
日本共産党川口市議団として予算要望書を提出
★市政に対するご意見、ご要望を

日本共産党の綱領・政策をもとに、各市議が日常の市民との対話を活かし、各市議が報告者となって、各地で開催されている議会報告会や市議団と市内各団体との懇談会などで出された声も含め、市議団として討議して要望書を毎年作成しています。

11月の●無料法律相談

事前にご予約の上お越しください（ペンやメモ帳を）
申し込みの際は必ず連絡先の電話番号をお知らせください。
相談希望の方は党市議会議員、
または下記までご連絡ください

◎日時 11月11日（火）18時～

◎会場 日本共産党埼玉南部地区委員会事務所２階

主催：日本共産党川口市議会議員団

[redacted]

新[redacted]口
2025年11月9日 No.1813
日本共産党川口市議会議員団
[redacted]
金子ゆきひろ 松本さちえ 板橋ひろみ ふじしまともこ

2026年4月入学 夜間中学生徒募集

―川口市立芝西中学校陽春分校（夜間中学）学校説明会―
11月28日（金）・2026年１月14日（水）19時から

問 夜間中学はどんなところですか。

答 ❶昼間の中学校と同じ、９教科（国語・社会・数学・理科・音楽・美術・保健体育・技術/家庭科・外国語（英語））、道徳、総合的な学習の時間、特別活動を学びます。（中学校の各教科の教員が授業を行います） ❷月曜日から金曜日まで、毎日午後５時30分から午後８時40分まで授業があります。❸仕事の都合や家事などの事情で登校時間に間に合わない場合でも、途中から授業を受けることができます。❹授業料はかかりません。教科書は無償です。教材費などで年間約１万円かかります。❺原則として、１年生から３年生までの３年間で卒業します。❻日本語指導が必要な人は、１年生の時だけ、日本語の補習をしながら教科の授業があります。❼３年間、夜間中学の学習を終了すると、中学校の卒業資格（卒業証書）を得ることができます。

問 入学できる対象者を教えてください。

答 埼玉県に住む、学齢期を経過した15歳以上の人（来年度４月以降に16歳以上になる人）で、❶小学校や中学校を卒業してない人 ❷小中学校を卒業しているが、不登校等の様々な理由により十分な義務教育を受けられなかった人 ❸外国籍等で、日本の義務教育に相当する教育を受けていない人です。

問 ４月入学までの流れはどのようになりますか。

答 学校説明会の後、2025年12月２日（火）から、2026年１月30日（金）の14時から19時まで面接の期間があり、２月に入学決定、３月に入学者説明会、４月に入学という流れです。学校説明会の時に面接の申し込みを受付します。

問 問い合わせ先はどこですか。

答 川口市立芝西中学校陽春分校
住所／川口市芝園町３－18 電話／**048－423－7896**
（電話受付は14:00～19:00の平日のみ）

川口市廃棄物対策審議会報告

10月28日にリサイクルセンターにて「第３回川口市廃棄物対策審議会」が開催されました。

【川口市一般廃棄物処理基本計画等の改定について】

「ごみ処理基本計画編」の数値目標の設定で「１人１日あたりごみ排出量」については、基準値(令和5年度)748ｇ、中間目標値(令和12年度)707ｇ、最終目標値(令和17年度)672ｇとするそうです。人口50万人以上の28都市と比較して良好な水準になっている状況等を踏まえ、現在の水準を保つことにするそうです。また、新たに「家庭系ごみ排出量(資源を除く)」の目標を基準値431g、中間目標値411ｇ、最終目標値386ｇと設定するそうです。

「食品ロス削減推進計画編」で基本目標の「家庭から排出される１人１日当りの食品ロス量」については国の目標を踏まえて平成12年度の基準値91.5ｇを半減した数値を中間目標値とし、最終目標値は令和12年度までの削減傾向を維持し数値を設定するそうです。

「生活排水処理基本計画編」で令和６年度の実績値91.6％や、埼玉県生活排水処理施設整備構想等を踏まえ、中間年度（令和12年度)92.0％、最終目標（令和17年)93.1％と設定するそうです。

【ごみ処理基本計画編の施策体系の変更】

基本施策５「事業者へのごみの適正排出の啓発及び指導」施策の柱３と基本施策７に「サーキュラーエコノミーのあり方の検討」を加えるそうです。また基本施策13「行政によるごみの再生利用の推進」の「行政による」を削るそうです。

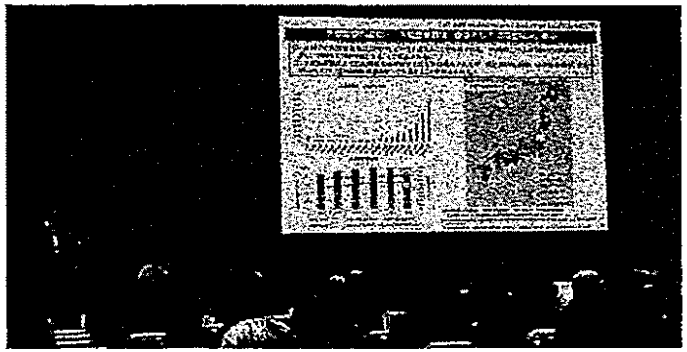
【災害廃棄物基本計画の改定について】

災害廃棄物処理の流れで仮置場について委員より質問があり、グリーンセンターとオートレース場の駐車場が候補であるという答えでした。現時点の候補地が公有地だけであることが分かりました。

第19回 地域医療政策セミナーに参加

10月27日、全国自治体病院経営都市議会協議会が主催する第19回地域医療政策セミナーに参加をしてきました。

講演は「地域医療をめぐる諸課題について」として厚生労働省大臣官房審議官の榊原毅氏から、社会保障審議会医療部会で検討される『2040年ごろに向けた医療提供体制の総合的な改革』について、入院医療だけでなく外来・在宅医療や介護との連携、人材確保など、地域の医療体制の課題解決に向けた新たな地域医療構想の策定について報告されました。



2040年に向けた社会は人口減少がすすみ、高齢化率もより高くなり現役世代が急激に減少、さらに入院需要も大都市部では増すものの、その後は減少し在宅医療の需要が増していきます。各地域にあった地域医療を展開していくことが必要です。

厚労省は、病床の機能分化・連携に加え、高齢者救急の受入、在宅医療の提供、急性期医療など医療機関の役割分担を明確にし、医療機関の連携、再編、集約化を推進するとの議論をすすめ、そのうえで2027年度から新たな地域医療構想を開始し、外来・在宅、介護との連携、人材確保等に資するようにしていくとのことでした。

参加者からは、自治体病院のほとんどが赤字運営をしており、診療報酬の改定の行方や病院建て替えへの財政支援などの期待の声も出されました。病床機能・医療機関機能については高齢者救急や地域急性期機能、在宅医療等連携機能など広域的な観点で医療機関ごとに報告することと、必要に応じてより狭い区域で協議するための協議の場が持たれることになりますが、行政としてどうイニシアチブを発揮するのか、地域の医療機関と自治体の連携をどう進めるのかについても質疑が出されていました。

医師確保について地域偏在の課題や医療ＤＸ、オンライン診療、美容医療への対応なども触れられましたが、各自治体の病院運営の現状の厳しさと医療費抑制を進める国の方策との温度差を感じる話でした。

12月市議会がはじまります

川口市議会12月定例会が11月28日に開会（予定）します。

今議会では、開会日に令和６年度の一般会計及び各種特別会計、企業会計の決算の認定について討論・採決が行われます。

また、一般質問には日本共産党市議団から板橋ひろみ議員が皆さんから寄せられた声を届けて登壇予定です。下記に12月市議会の日程（案）をお知らせしますので、ぜひ傍聴にお出かけください。



◎12月市議会日程◎

11月　28日（金）	開会	
12月　９日（火）～12日（金）	一般質問	
15日（月）	一般質問	
17日（水）	常任委員会（福祉保健、環境経済文教）	
18日（木）	常任委員会（総務、建設消防）	
23日（火）	閉会	

※正式な日程は、11月25日開催予定の議会運営委員会で協議されます。
※議会は午前10時から開会予定です。

議会は傍聴できますので、ぜひ傍聴にお出かけください。

また、本会議はインターネット中継も行います。録画の配信もありますので市議会ホームページからご覧ください。

新 川口
2025年11月23日　No.1814
日本共産党川口市議会議員団
[redacted]

金子ゆきひろ　松本さちえ　板橋ひろみ　ふじしまともこ

川口市への予算要望提出にあたって 市政懇談会を実施



11月10日（月）に、日本共産党川口市議会議員団は川口市への2026年度予算要望書を提出するにあたり、市政懇談会を行いました。

懇談会の始めに、ふじしまともこ市議会議員から９月定例市議会では、「水道料金・下水道料金の引き上げ」や外国人を対象にした２つの「意見書」について日本共産党市議団は反対の論戦をしたことや、「令和６年度川口市決算状況」をもとに川口市の財政について報告しました。その後、各団体の参加者から持ち寄った資料をもとに意見・要望を出し合い意見交換をしました。

市内中小業者の営業とくらしを守るための活動団体からは、国民健康保険税が高くて払いきれない現状があり、国庫負担の増額と構造の改革が必要だが、払える国保税の引き下げを求めることや消費税率の減税を要望し、インボイス制度が実施され消費税の免税業者も納税が求められる現状にあることが報告されました。

また、教育現場において熱中症対策として校務員や給食調理員の職場では命にかかわる危険な状況にあり早急な安全対策が必要であり、小学校体育館の空調設置、サマースクールのあり方について、学校トイレの洋式化や図書館司書の全校配置、日本語教室の職員確保などの要望が届けられました。更に、保育や学童保育の環境整備・改善を求めることや、最低保障年金制度の導入など年金生活者への支援策が必要との意見も出されました。障害者のくらしにかかわり、入所施設・短期入所施設の整備や特別支援教育の拡充について、「きじばと」廃止の問題について等、それぞれの現状と課題を踏まえ市として対応を求めることが参加者のみなさんから語られました。

懇談会は、党市議団にとって認識を深める機会となりました。これまでもみなさんからお寄せいただいたご意見・ご要望を新年度の予算要望に活かし、要求実現に向け奮闘してまいります。



第67回川口母親大会と市との話し合い

川口母親大会は今年６月の分科会で話し合った内容をまとめ川口市に要望書を提出していました。11月7日には、この要望書への川口市からの回答をもとに川口市との話し合いが一日かけて行われました。

午前中には環境、防災、乳幼児の保育、憲法と平和と社会保障、障害児・者についての要望、午後からは憲法と平和と社会保障、まちづくり、教育・学校給食、小・中・高校生の教育について。市民も市側も要望項目ごとに担当者が入れ替わり、市民は現状を訴え市に改善を求めていき、市は訴えを受け止めつつその場で答えられる範囲の返答をしていました。

保育については、川口市では保育士の給料が近隣と比べて低いので保育士が集まらず人手不足です。それなりの手当をつけて対策をする事が求められました。

社会保障については、介護保険が保険料を払っていても利用時に支払いがあり年金生活者には使えない制度であるという指摘があり、介護事業者も介護報酬が少なく人で不足で困っているので、潰れないように処遇改善を求めていました。

障害児・者に関しては、状況が悪くなっているとの声があり、民間グループホームは増えたが重度障害者は受け入れられず、保護者の高齢化が進む中、遥か遠くの施設に行かざる得ないことも有るとのこと。川口市内に入所施設を増やすよう求めていました。児童生徒の増加が続き過密化が深刻な特別支援学校は、教室に歩くスペースもない状態で来年４月から新校舎が使えるものの、図書室やプールはなく子どもの人権が蔑ろにされているとの訴えがありました。また、卒業生の行き場も必要で施設を増やすことを考えなければならないのに「きじばと」を廃止するなど、施設を減らすことはあってはならないとの訴えがありました。また川口市内に肢体不自由児の学校を作ることについて県と市の協議はどうなったのかが問われました。市はあらゆる可能性を考え引き続き県へ要望していく旨を伝えていました。

まちづくりについては、選挙の投票所を増やす要望や、公民館の数に地域差があること、戸塚地域では人口が増えているのに公民館が足らないという訴えがありました。またコミュニティーバスが無くなることへの残念な声も上がりました。

日本共産党川口市議団も参加し、市民の声をお聞きし皆さんの声を引き続き市政に届け、実現のためにともに頑張りたいと思います。

知っ得情報 ご存知ですか？

【高齢者インフルエンザ予防接種】
【高齢者新型コロナウイルス感染症定期予防接種】

接種は強制ではないため、接種のメリット（重症化予防）とデメリット（副反応・後遺症等）双方をご理解の上、ご本人の意思に基づき接種するかご判断ください。なお、ご本人の同意なく、接種が行われることはありません。

問 対象はどうなっていますか？

答 川口市民で

・満65歳以上のかた

・満60歳以上65歳未満のかたで心臓やじん臓、呼吸器、又はヒト免疫不全ウイルスによる免疫の機能に厚生労働省令で定める身体障害者１級程度の障害を有するかた

（身体障害者手帳の写し、または医師の診断書が必要です）

問 料金はどうなっていますか？

答 インフルエンザ／1,000円、新型コロナウイルス／5,000円（書類提出の上、生活保護受給者・中国残留邦人等支給受給者は無料）

※指定の医療機関以外で接種した場合、全額自己負担となります。

問 実施期間はどうなっていますか？

答 実施期間は令和7年10月1日～令和8年1月31日（要予約）

※川口市の指定医療機関以外に、「予防接種相互乗り入れ制度」に参加している埼玉県内の一部の医療機関でも市の補助による予防接種が可能です。川口市外で対象の医療機関をご利用いただく際は、健康増進課へ事前に（接種日の10日前まで）ご連絡ください。

問い合わせは

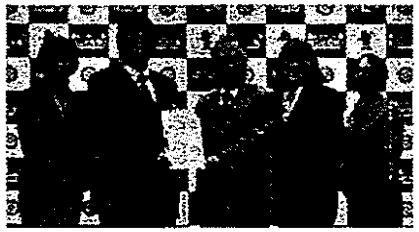
川口市保健所健康増進課

所在地:〒332-0026川口市南町1-9-20

電話 **048-256-1135** ファックス **048-256-2023**

いまこそ公の役割を発揮する時！市議団主催の市政懇談会などで出された要望を踏まえて 奥ノ木市長に予算要望書提出

11月19日、日本共産党川口市議団は奥ノ木市長に対して来年度予算への要望書を提出しました。11月10日に開催した市議団主催の各団体との市政懇談会で出された要望をはじめ、日頃の市民との対話、議会報告会での声などを踏まえて、日本共産党の政策をもとに緊急・最優先として10分野186項目（後日、市議団ホームページに掲載）にまとめたものです。



以下一部を紹介します

- ●川口市立鳩ヶ谷集会所について備品や施設の修繕、改修を図り、利用促進を図ること。安易に廃止しないこと
- ●生活介護・就労継続支援B型の「きじばと」両施設を川口市社会福祉事業団の自主運営として存続すること
- ●市役所第三庁舎のトイレの様式化などバリアフリー化を急ぐこと
- ●わかゆり学園について ①「不本意な在宅を出さない」という市の重要な方針を堅持し、「最後の砦」としての役割を果たすこと。②市内の障害福祉事業への専門的な指導や助言をするために、市の直営でその機能を継続すること。そのための市職員の採用・育成を継続すること。
- ●市独自に実施している市内中小企業に就職した若者に対しての奨学金返済支援や家賃補助をさらに拡充するなど市内の雇用確保・就職支援を行うこと
- ●小学校体育館のエアコン設置を急ぐこと
- ●休日部活動の地域展開に備え、小中学生が参加し居場所となる文化・スポーツ等の活動には公民館・スポーツセンターの利用料免除など活動保障を積極的に進めること
- ●高齢者の移動手段の確保として東武バス・国際興業バスの「乗り放題パス」料金に市として補助を行い「シルバーパス」として実施すること
- ●ゴミ収集体制を災害時でも安定的に対応するために、職員の体制充実・育成（免許取得支援など）をすすめること。また災害ごみの収集のための所領の確保を進めること。
- ●支所や公民館などの公的施設のトイレにも生理用品を常備すること

川口市への予算要望書提出にあたって

いまこそ公の役割を発揮する時。国に対して大きく声を上げること

参議院選挙の結果もふまえて、公明党が離脱をして、新しい政権となりました。これまで以上に公の力を小さく切り縮めて新自由主義の傾向が強まることが想定されます。しかしながら、税金を原資として施策を実行する政府、地方自治体が公の役割を切り縮めてしまっては存在そのものを否定することになります。逆な流れとして、世界的には水道事業など一度民間に手渡してしまったものを再公営化する動きも出ています。やはり市場原理や独立採算ではなじまない分野があり、当然の動きです。

決算審査においても、国の法律の下で、水道事業や下水道事業、そして病院事業など独立採算を追求するもとで大幅な市民負担増や慢性的な赤字経営が強いられています。新しい政権は独立採算をさらに強め、公の役割を民間になげうってしまう施策を進める可能性もあります。そうした動きがあった場合でも、地方自治体は声をあげ、公の役割を発展させる立場で市民のいのち、くらし、しごとを守ることを求めます。

身近な生活道路の補修や地域の公共交通手段の拡充、地域循環型経済をさらに推し進めることで、安心して住み続けられる川口市に

川口市では公共施設の更新が次々と進められ、そのこと自体は大切なのですが、一方で、身近な生活道路はなかなか補修がされず、住民が高齢化する中で歩くのにも不安を感じる事例があり、市議団にも多数の相談が寄せられています。また、鴻巣市や東松山市で実施しているように安くタクシーを利用できると高齢者の移動手段が拡充されます。そして市民が市内で学び、市内で就職して、市内で生活することで、通勤・通学の時間も短く済み、自由な時間を得ることができます。市が独自に実施している奨学金返還支援制度や若年者への家賃補助などは中小企業支援の施策でもありとても大切です。広報紙や市産品フェアはじめ、さまざまなイベントの際には地域循環型の経済がもたらすメリットを啓発することも意識的に位置付けていただきたいと思います。

多文化共生の街の魅力を高めて、事実をもとに安全・安心な川口市のアピールを

市外から来て、外国人排斥を主張する人々がデモ行進するような事態が発生しています。ＳＮＳや動画発信でそれらが拡散され、川口市のイメージが歪められているのではないでしょうか。これまで、川口市が市民と共に積み重ねてきた多文化共生の取り組みを活かし、外国人が多く住んでいることを街の魅力にまで高めていくことが大切です。また、悪質な外国人排斥の主張には、川口市として事実を発信していくことでデマや悪いイメージを払しょくできるものと考えます。

予算要望書の具体化にあたっては、日ごろの市民との対話、各地での市議会報告会、各団体との市政懇談会などを踏まえてまとめたものです。本年度はもとより、新年度予算編成に生かし、合理性・計画性をもって施策の推進をはかるよう強く要望いたします。

新[redacted]口
2025年11月30日 No.1815
日本共産党川口市議会議員団
[redacted]

金子ゆきひろ　松本さちえ　板橋ひろみ　ふじしまともこ

12月市議会定例会が開会

公民館やスポーツセンターなどの料金改定案が示される

今議会では予算議案として一般会計補正予算案7億4267万８千円の追加、３つの特別会計と２つの企業会計の補正予算案が提案されています。

また、条例議案として「使用料・手数料の見直しに関する基本方針」による市内公共施設の使用料の改定議案が21条例提案され、公民館など現在の使用料の1.5倍の使用料にする改定案が示されています。

他に市スポーツセンターや鳩ヶ谷集会所、市内の文化施設や市営の駐車場も改定の対象です。

また、障害者福祉手当の支給対象を、障害者となった年齢が65歳未満であることと改定し、65歳以上で障害者となった人を支給対象外とする条例改正案も提案されます。

工事請負契約の締結の議案では「(仮称)神根総合運動公園整備工事」が、工事請負契約の変更契約については「戸塚環境センター施設整備工事」「江川第3調節池整備工事」が審議されます。

「公の施設の指定管理者の指定」議案は、リリアや神根の社会福祉センター、南平・芝の児童センター、サンテピア、れんげそう、朝日しらゆりの家、緑化センターや公園、フレンディアなどです。

一般質問

日本共産党市議団から板橋ひろみ議員が登壇します。
12月9日(火)　午後３時からの予定です。

※議会は傍聴できますので、ぜひ傍聴にお出かけください。
また、本会議はインターネット中継も行います。
録画の配信もありますので市議会ホームページからご覧ください。

今議会に先立つ議会運営委員会に日本共産党市議団から「非核三原則の堅持を求める意見書」案、「企業団体献金の禁止を求める意見書」案、「保育所職員の人材定着・確保のための公定価格の地域区分の見直しを求める意見書」案、「国民健康保険の安定運営のために財政基盤の強化の確実な実行を求める意見書」案の４本の意見書を提案しました。

今号では「非核三原則の堅持を求める意見書」案を紹介します。

「非核三原則の堅持を求める意見書」案

我が国は唯一の戦争被爆国であり、平和主義の根幹をなす理念として非核三原則を国是として、国会においても「政府は、核兵器を持たず、作らず、持ち込まさずとの非核三原則が国是として確立されていることにかんがみ、いかなる場合においても、これを忠実に履行すること」と決議をしている。そして、2024年には、長年にわたり核兵器廃絶の運動を続けてきた日本原水爆被害者団体協議会がノーベル平和賞を受賞した。

しかし、報道によると首相は国家安全保障戦略など安保関連３文書(「国家安全保障戦略(安保戦略)」、「国家防衛戦略(防衛戦略)」及び「防衛力整備計画(整備計画)」)の改定に伴い、非核三原則の見直しを検討するとされている。

核兵器を『持ち込ませず」の概念が、米国の核抑止力の実効性を低下させかないとの理由をもとに非核三原則を放棄することとなれば、これまで日本政府が世界に示してきた核兵器廃絶の姿勢に対して疑問を持たれることとなり、広島・長崎への原子爆弾投下により心と身体を傷つけられ、核兵器廃絶を願う被爆者の思いを踏み躙り、さらには２つの原子爆弾により命を奪われた方々を冒涜することになる。

我が国が優先すべきは、世界において核兵器の廃絶への道を堂々と示すことである。

よって、政府は国是である非核三原則を堅持するよう求める。

政務活動報告書（個表）

管理番号	11-2	2026 年 1月 30日作成
会派(議員)名	日本共産党川口市議会議員団	
実施年月日	2025年 １１ 月 ２５ 日	
政務活動の具体的内容 項目	①調査研究費 ②研修費 ③広報費 ④広聴費 ⑤要請・陳情活動費 ⑥会議費 ⑦資料作成費 ⑧資料購入費 ⑨人件費 ⑩事務所費 ⑪事務費	
政務活動の具体的内容 内容	政務活動に要する資料の購入 ※内容を詳細に記載し、報告書がある場合は添付すること	
支出の内容 金額	11703円	
支出の内容 内訳	領収書①11703円 しんぶん「赤旗」縮刷版ＣＤ 4629円　月刊「経済」 1049円 しんぶん「赤旗」日刊紙 3497円　月刊「前衛」 744円 しんぶん「赤旗」日曜版 990円 議会と自治体794円 ※添付する領収書等と同一番号を付記し対応関係を明らかにすること	
備考		

※領収書等は領収書等貼付用紙（別様）に貼付し、この報告書に添付すること

領収書等貼付用紙

管理番号 ※ 11－2

領収書等は重ならないように貼付すること

①

領　収　書

日本共産党川口市議団　様

￥11，703．－

上記の金額を領収しました。内訳は下記のとおりです。

2025年11月25日

[redacted]
日本共産党埼玉南部地区委員会 [redacted]
総務担当 [redacted]
川口市前川2－28－10
[redacted] 電(267)8411

種　別	単　価	数　量		金　額
しんぶん「赤旗」縮刷版CD	月額　4,629円	1	11月分	4，629円
しんぶん「赤旗」　日刊紙	月額　3,497円	1	11月分	3，497円
しんぶん「赤旗」　日曜版	月額　990円	1	11月分	990円
議会と自治体	月額　794円	1	11月分	794円
月刊「経済」	月額　1,049円	1	11月分	1，049円
月刊「前衛」	月額　744円	1	11月分	744円
合　計				11，703円

※管理番号は政務活動報告書（個表）と同一とし、複数にわたるときは枝番を付すること

政務活動報告書（個表）

管理番号	11-3	2026 年 1月 30日作成
会派(議員)名	日本共産党川口市議会議員団	
実施年月日	2025年 １１ 月 ２５日	
政務活動の具体的内容 項目	①調査研究費 ②研修費 ③広報費 ④広聴費 ⑤要請・陳情活動費 ⑥会議費 ⑦資料作成費 ⑧資料購入費 ⑨人件費 ⑩事務所費 ⑪事務費	
政務活動の具体的内容 内容	政務活動に要する資料の購入 ※内容を詳細に記載し、報告書がある場合は添付すること	
支出の内容 金額	17200円	
支出の内容 内訳	領収書①4500円 読売新聞 4500円 １１月分 領収書②12700円 朝日新聞 4600円 １１月分 埼玉新聞 3500円 １１月分 毎日新聞 4600円 １１月分 ※添付する領収書等と同一番号を付記し対応関係を明らかにすること	
備考		

※領収書等は領収書等貼付用紙（別様）に貼付し、この報告書に添付すること

領収書等貼付用紙

管理番号 ※	11-3

領収書等は重ならないように貼付すること

①

領収書

区域003　全戸0062　お問合せNo 16776
登録番号 T6030003023758

お名前 共産党 様
青木２丁目1-1
市役所
07 年　11 月分

	銘柄	部数	金額
1	読売新聞朝刊（税込） ※	1	4,500
2			
3			
	合計		4,500 円

◇左記の通り領収しました

領収日 7年11月25日

※印軽減税率（10.0%対象　0円消費税　0円）
（8.0%対象　4,500円消費税　333円）
家庭版　料理本　パッケー

読売センター川口栄町
所長 川端大介
川口市青木5-6-11 電話 048-251-9420

領収印 [redacted]

※裏面もあわせて内容を十分お読みください。

②

領収証

ASA

No. 1401 6 区 154-
Ａ２丁目 1-1
市役所内
共産党　様

年月	購読銘柄	※軽減税率対象	部数	金額
2511	朝日新聞朝刊	※	1	4,600
2511	埼玉新聞	※	1	3,500
2511	毎日新聞朝刊	※	1	4,600

２０２５年１１月分

合計金額 12,700円
内消費税 940円

8%対象　12,700円（内消費税　940円）
10%対象　0円（内消費税　0円）

7年11月25日

いつもご購読いただきまして
誠に有難うございます。

株式会社 元気堂 ASA川口 [redacted]
〒332-0031 埼玉県川口市青木2-9-36
TEL 048-257-1421 FAX 048-257-1422
登録番号：T2011501029129

毎度ご購読有難うございます。上記金額正に領収致しました。領収金額には消費税が含まれています。個人情報の取り扱いについては裏面をご確認ください。

※管理番号は政務活動報告書（個表）と同一とし、複数にわたるときは枝番を付すること

政務活動報告書（個表）

管理番号	１１－４	2026 年 1月 30日作成
会派(議員)名	日本共産党川口市議会議員団	
実施年月日	2025年 １２月 １２日	
政務活動の具体的内容 項目	①調査研究費 ②研修費 ③広報費 ④広聴費 ⑤要請・陳情活動費 ⑥会議費 ⑦資料作成費 ⑧資料購入費 ⑨人件費 ⑩事務所費 ⑪事務費	
政務活動の具体的内容 内容	会派が行う調査研究活動、議会活動及び市の政策について 市民に報告し広報するために要する経費 市議団ホームページの更新に要する費用 ※内容を詳細に記載し、報告書がある場合は添付すること	
支出の内容 金額	６６０円	
支出の内容 内訳	領収書① １１００円×1/2=５５０ 円 +②手数料110円 広報紙のアップロード ２回×５５０円 ※添付する領収書等と同一番号を付記し対応関係を明らかにすること	
備考		

※領収書等は領収書等貼付用紙（別様）に貼付し、この報告書に添付すること

領収書等貼付用紙

管理番号 ※	11-4

領収書等は重ならないように貼付すること

①

2025年12月15日

領　収　書

No. 293963

日本共産党川口市議団　　様

摘　　要	金　　額
ホームページ更新料(2025年11月)	¥1,100 -

上記金額を正に領収致しました

取扱者

あかつき印刷株式会社

東京都渋谷区千駄ヶ谷4－[redacted]

電　話　03（3497）0 5 3[redacted]

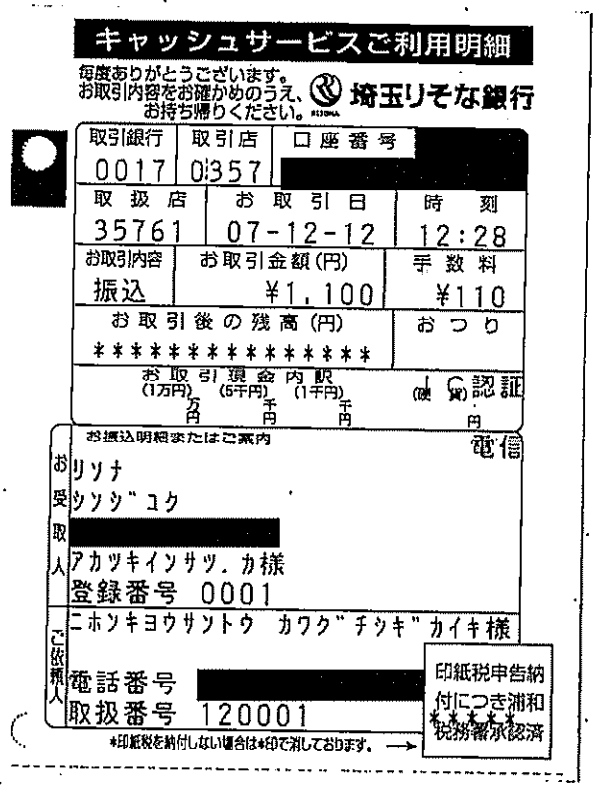
※管理番号は政務活動報告書（個表）と同一とし、複数にわたるときは枝番を付すること

領収書等貼付用紙

管理番号 ※	11-4 ②

領収書等は重ならないように貼付すること

②



キャッシュサービスご利用明細

毎度ありがとうございます。
お取引内容をお確かめのうえ、お持ち帰りください。

埼玉りそな銀行

取引銀行	取引店	口座番号
0017	0357	[redacted]

取扱店	お取引日	時刻
35761	07-12-12	12:28

お取引内容	お取引金額(円)	手数料
振込	¥1,100	¥110

お取引後の残高(円)	おつり
**********	

お取引現金内訳 (1万円) 万円 (5千円) 千円 (1千円) 千円 (硬貨) 円 認証

お振込明細またはご案内 電信

お受取人
リソナ
ｼｿｼﾞｭｸ
[redacted]
ｱｶﾂｷｲﾝｻﾂ.ｶ様
登録番号 0001

ご依頼人
ﾆﾎﾝｷﾖｳｻﾝﾄｳ ｶﾜｸﾞﾁｼｷﾞｶｲｷ様
電話番号 [redacted]
取扱番号 120001

印紙税申告納付につき浦和税務署承認済

*印紙税を納付しない場合は*印で消しております。→

※管理番号は政務活動報告書（個表）と同一とし、複数にわたるときは枝番を付すること

11-4

〒332-8601
埼玉県川口市青木2-1-1
川口市役所内

請求書

請求日 2025年11月30日
納品日 2025年11月30日

日本共産党川口市議団 御中

あかつき印刷株式会社
〒151-0051
東京都渋谷区千駄ヶ谷3-25-7
Tel. 03-3497-0531 Fax. 03-3497-0043
登録番号 T1011001000813

お客様コード：

品　名	ホームページ更新料(2025年11月)		号　数	号	受注No.	293963
規　格	×	×	数　量	1	注文No.	

内　訳	数　量	金　額	備　考
デザイン・編集代			
写真撮影代			
制作代			
写真・地紋代			
表・グラフ代			
版下制作代			
情報処理代		1,000	
製版・出力代			
色校正代			
送信・受信代			
刷版代			
印刷代			
製本・加工代			
発送結束代			
用紙			
発送・運賃			

小　　計（税抜）	1,000	10%対象	1,000
消　費　税	100	10%消費税	100
切手・ﾊｶﾞｷ等立替金（税込）		10%対象	
		10%消費税	

税抜合計	¥1,000
消費税合計	¥100
合計請求額	¥1,100

摘　要

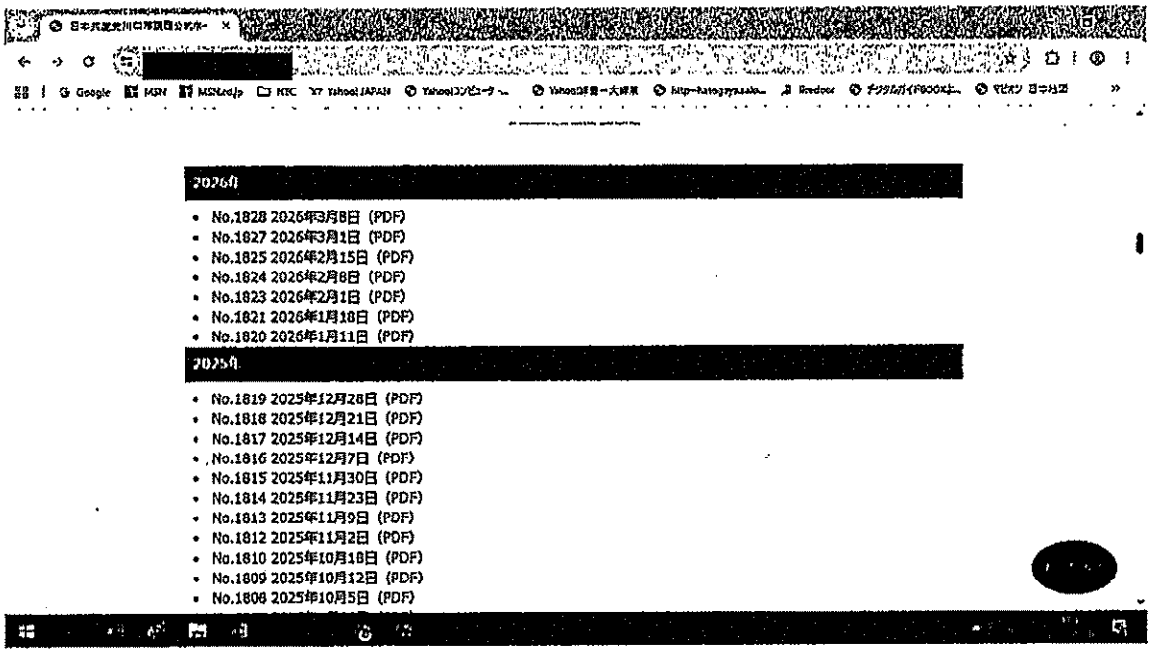
振込先口座　みずほ銀行新宿西口支店
りそな銀行新宿支店
中央労働金庫新宿支店
郵便振替

上記の通り御請求申し上げます。

[redacted] 川口市議団　様

完了日時	受付番号	課金合計	作業１　内容
2025/11/25	1717	500	１）市議団ニュース：「1812号」 (顧客制作UPA:500円×1点)
2025/11/25	1713	500	１）市議団ニュース：「1814号」 (顧客制作UPA:500円×1点)
	合計	1000	
	税込み	1,100円	

4-11



2026年

- No.1828 2026年3月8日 (PDF)
- No.1827 2026年3月1日 (PDF)
- No.1825 2026年2月15日 (PDF)
- No.1824 2026年2月8日 (PDF)
- No.1823 2026年2月1日 (PDF)
- No.1821 2026年1月18日 (PDF)
- No.1820 2026年1月11日 (PDF)

2025年

- No.1819 2025年12月28日 (PDF)
- No.1818 2025年12月21日 (PDF)
- No.1817 2025年12月14日 (PDF)
- No.1816 2025年12月7日 (PDF)
- No.1815 2025年11月30日 (PDF)
- No.1814 2025年11月23日 (PDF)
- No.1813 2025年11月9日 (PDF)
- No.1812 2025年11月2日 (PDF)
- No.1810 2025年10月18日 (PDF)
- No.1809 2025年10月12日 (PDF)
- No.1808 2025年10月5日 (PDF)

政務活動報告書（個表）

管理番号	11-5	2026 年 1月 30日作成
会派(議員)名	日本共産党川口市議会議員団	
実施年月日	2025年 １１月 ２１，２５日	
政務活動の具体的内容	項目	①調査研究費 ②研修費 ③広報費 ④広聴費 ⑤要請・陳情活動費 ⑥会議費 ⑦資料作成費 ⑧資料購入費 ⑨人件費 ⑩事務所費 ⑪事務費（○）
	内容	政務活動に要する事務用品の購入 ※内容を詳細に記載し、報告書がある場合は添付すること
支出の内容	金額	１６３０２円
	内訳	領収書①１３８６０円 ラベル、封筒 領収書②２４４２円 A4コピー用紙 ※添付する領収書等と同一番号を付記し対応関係を明らかにすること
備考		

※領収書等は領収書等貼付用紙（別様）に貼付し、この報告書に添付すること

領収書等貼付用紙

管理番号 ※	11-5 -①

領収書等は重ならないように貼付すること

①

領　収　証

日本共産党 川口市議会議員団 様　　7年 11月 21日

★ ¥13,860-

但

上記正に領収いたしました

内訳		
税率	金額(税抜・税込)	
%	消費税額等	
税率	金額(税抜・税込)	
%	消費税額等	

株式会社出光事務機
〒334-0003 川口市坂下町 2-6-13
TEL 048-281-0676(代) FAX 048-281-0680
登録番号 T1-0300-0110-0893

[redacted]

コクヨ ウケ-1048

登録番号 ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

請求書兼 納品書

〒334-0003 埼玉県川口市坂下町2-6-13
株式会社 出光事務機[redacted]
代表取締役 川田[redacted]
登録番号：T1-0300-0110-0893
TEL:048-281-0676 FAX:048-281-0680
【振込先】 埼玉りそな銀行 川口[redacted]支店
[redacted](株)出光事務機

[現]日本共産党川口市議会議員団
板橋 様

取引先コード	年月日	伝票番号
[redacted]	2025/11/19	143459 - 1

現金

JANコード/メーカー名	製品品番/品名	標準小売価格	数量	単位	単価	金額	備考
(株)東洋印刷	* ナナワードラベル 12メン シンプル LDW12PGA	12,100.00	1.00	箱	8,700.00	8,700	100 売上
山桜	- 封筒 角2中貼 クラフトCoC70 〒枠ナシ 529001	0.00	500.00	枚	7.80	3,900	100 売上

摘要		計	501.00		合計	12,600
		(10%対象	13,860	消費税 1,260)		1,260
						13,860

検印		伝票発行者
		[redacted]

「※」は軽減税率対象であることを示します。

※管理番号は政務活動報告書（個表）と同一とし、複数にわたるときは枝番を付すること

領収書等貼付用紙

管理番号 ※	11-5 -②

領収書等は重ならないように貼付すること ③

領　収　証

日本共産党 川口地区委員会 様　7年11月25日

★ ¥2,442-

但

上記正に領収いたしました

内訳	
税率	金額(税抜・税込)
%	消費税額等
税率	金額(税抜・税込)
%	消費税額等

コクヨ　ウケ-1046

株式会社出光事務機
〒334-0003 川口市坂下町 2-6-13
TEL 048-281-0676(代) FAX 048-281-0680
登録番号 T1-0300-0110-0893

登録番号 ＿＿＿＿＿＿＿＿

請求書兼 納品書

〒334-0003 埼玉県川口市坂下町2-6-13
株式会社 出光事務機
代表取締役 [redacted]
登録番号：T1-0300-0110-0893
TEL:048-281-0676　FAX:048-281-0680
【振込先】 埼玉りそな銀行 [redacted]支店
[redacted]株)出光事務機

[現]日本共産党 様

取引先コード	年月日	伝票番号
[redacted]	2025/11/25	143547- 1

現金

JANコード/メーカ名	製品品番/品名	標準小売価格	数量	単位	単価	金額	備考
武正	ﾌﾟﾚﾐｱﾑWA4 極東　ﾌﾟﾚﾐｱﾑﾎﾜｲﾄ　A4 2500枚	0.00	1.00	箱	2,220.00	2,220	100 売上

摘要		計	1.00		合計	2,220
		(10%対象	2,442 消費税	222)		222
						2,442

検印		伝票発行者
		[redacted]

(※)は軽減税率対象であることを示します。

※管理番号は政務活動報告書（個表）と同一とし、複数にわたるときは枝番を付すること

政務活動報告書（個表）

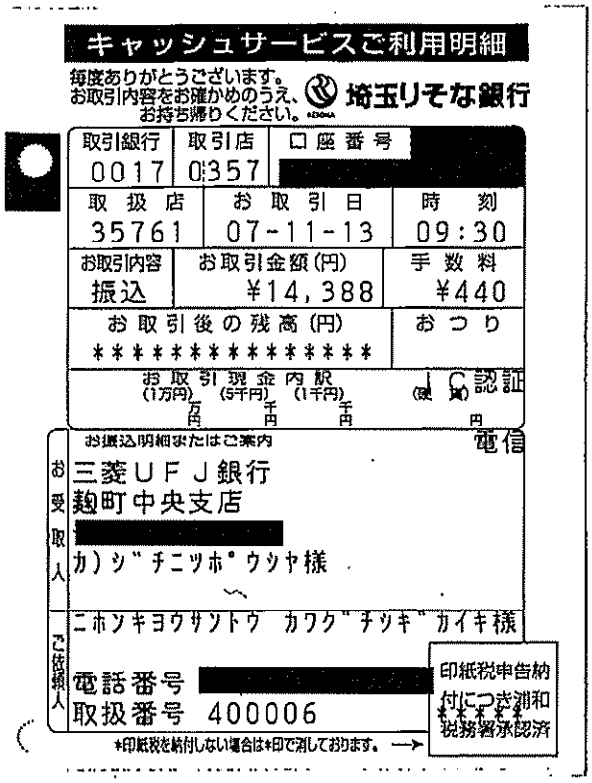
管理番号	１１－６	2026 年 1月 30日作成
会派(議員)名	日本共産党川口市議会議員団	
実施年月日	2025年 １１ 月 １３ 日	
政務活動の具体的内容	項　　目	①調査研究費 ②研修費 ③広報費 ④広聴費 ⑤要請・陳情活動費 ⑥会議費 ⑦資料作成費 ⑧資料購入費 ⑨人件費 ⑩事務所費 ⑪事務費
	内　　容	政務活動に要する資料の購入 ※内容を詳細に記載し、報告書がある場合は添付すること
支出の内容	金　　額	１４８２８円
	内　　訳	領収書①１４３８８円＋手数料４４０円 自治日報　１０月～２０２６．３ ※添付する領収書等と同一番号を付記し対応関係を明らかにすること
備　　考		

※領収書等は領収書等貼付用紙（別様）に貼付し、この報告書に添付すること

領収書等貼付用紙

管理番号 ※	11-6

領収書等は重ならないように貼付すること ①



キャッシュサービスご利用明細

毎度ありがとうございます。
お取引内容をお確かめのうえ、お持ち帰りください。
埼玉りそな銀行

取引銀行	取引店	口座番号
0017	0357	[redacted]

取扱店	お取引日	時刻
35761	07-11-13	09:30

お取引内容	お取引金額(円)	手数料
振込	¥14,388	¥440

お取引後の残高(円)	おつり
**********	

お取引現金内訳 (1万円) 万円 (5千円) 千円 (1千円) 千円 (硬貨) 円 認証

お振込明細またはご案内 電信

お受取人
三菱ＵＦＪ銀行
麹町中央支店
[redacted]
カ）シ゛チニツホ゜ウシヤ様

ご依頼人
ニホンキヨウサンソトウ カワク゛チシキ゛カイキ様

電話番号 [redacted]
取扱番号 400006

印紙税申告納付につき消和 ＊＊＊＊＊ 税務署承認済

＊印紙税を納付しない場合は＊印で消しております。→

※管理番号は政務活動報告書（個表）と同一とし、複数にわたるときは枝番を付すること

管理番号 ※ 11-6 (2)

領収書等は重ならないように貼付すること

領収書等貼付用紙

請　求　書

332-8601
埼玉県川口市青木2－1－1
川口市役所内
「日本共産党川口市議団」控室
日本共産党川口市議会議員団 御中

請求No 00009936
頁No: 1/1
令和 7 年 10月25日

〒102-0083 東京都千代田区[redacted]町 4 － 5
KS[redacted] TEL 03-3262-6021
FAX 03-3239-7436
株式会社 自治日報社
代表取締役社長 [redacted]
登録番号 T6010401013354

[redacted]

謹啓　時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。「自治日報」をご愛読たまわり厚く御礼申し上げます。毎々お手間をおかけして恐縮ですが、購読料金を下記の通りご請求申し上げますのでお支払いくださいますようお願い申し上げます。

敬具

下記のとおりご請求申し上げます。

ご請求金額(税込)	14,388 円　(内消費税　1,308 円)

	件　名	単価(税込)	部　数	金　額
購読	自治日報 2025/10/01～2026/03/31(税込月額@2,398×6ヶ月)	14,388	1	14,388
送付先	日本共産党川口市議会議員団 御中			

税抜合計	13,080
消費税(10%)	1,308
税込合計	14,388

振込銀行　三菱UFJ銀行　麹町中央支店 [redacted]
郵便振替 [redacted]
口座名義　株式会社自治日報社 (カ)ジチニッポウシヤ)
＊振込手数料は購読者様のご負担をお願いします

※管理番号は政務活動報告書（個表）と同一とし、複数にわたるときは枝番を付すること

政務活動報告書（個表）

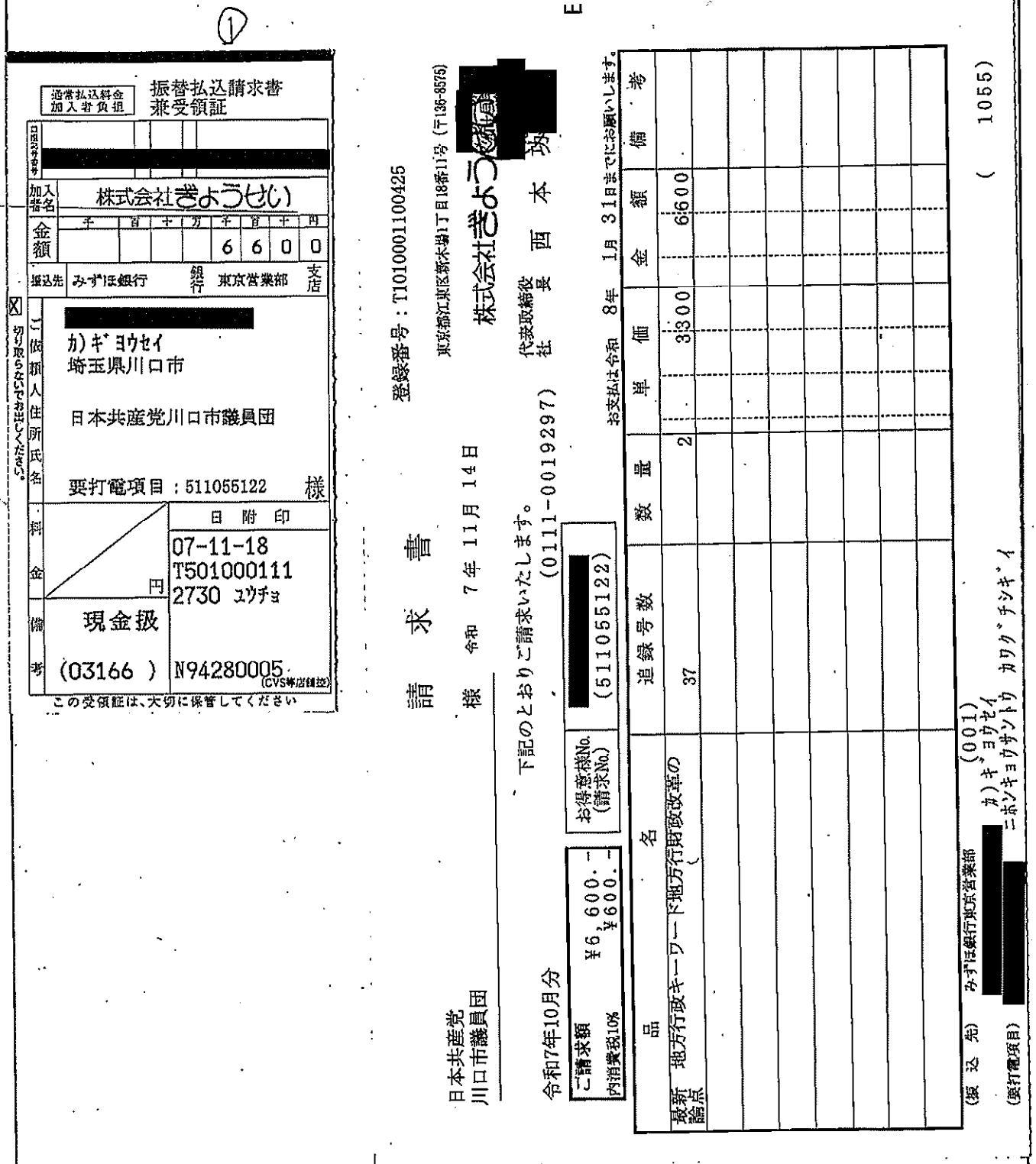
管理番号	11-7	2026 年 1月 30日作成
会派(議員)名	日本共産党川口市議会議員団	
実施年月日	2025年　１１月　１８日	
政務活動の具体的内容	項　目	①調査研究費　②研修費　③広報費　④広聴費 ⑤要請・陳情活動費　⑥会議費　⑦資料作成費　⑧資料購入費 ⑨人件費　⑩事務所費　⑪事務費
	内　容	政務活動に要する資料の購入 ※内容を詳細に記載し、報告書がある場合は添付すること
支出の内容	金　額	６６００円
	内　訳	領収書①６６００円 地方行政キーワード　地方行財政改革の論点 追録３７ ※添付する領収書等と同一番号を付記し対応関係を明らかにすること
備　考		

※領収書等は領収書等貼付用紙（別様）に貼付し、この報告書に添付すること

領収書等貼付用紙

管理番号 ※	11-7

領収書等は重ならないように貼付すること



振替払込請求書 兼受領証

通常払込料金 加入者負担

加入者名 株式会社きょうせい

金額 6600

振込先 みずほ銀行 東京営業部

カ）ギョウセイ
埼玉県川口市

日本共産党川口市議員団

要打電項目：511055122 様

料金 現金扱

備考 (03166)

日附印 07-11-18 T501000111 2730 ユウチョ N94280005 (CVS等店舗控)

この受領証は、大切に保管してください

登録番号：T1010001100425

東京都江東区新木場1丁目18番11号（〒135-8575）

株式会社ぎょうせい

代表取締役 社長 西本 功

請求書

様 令和 7年 11月 14日

下記のとおりご請求いたします。 (0111-00019297)

お得意様No. (請求No.)	(511055122)

令和7年10月分

ご請求額	¥6,600.-
内消費税10%	¥600.-

品名	追録号数	数量	単価	金額	備考
最新 地方行政キーワード 地方行財政改革の論点	37	2	3300	6600	

お支払は令和 8年 1月 31日までにお願いします。

(振込先) みずほ銀行東京営業部 (001) カ）ギョウセイ ニホンキョウサントウ カワグチシギイ

(要打電項目) (1055)

※管理番号は政務活動報告書（個表）と同一とし、複数にわたるときは枝番を付すること

政務活動報告書（個表）

管理番号	１１－８	2026 年 1月 30日作成
会派(議員)名	日本共産党川口市議会議員団	
実施年月日	2025年 １１月 ２７日	
政務活動の具体的内容	項　目	①調査研究費 ②研修費 ③広報費 ④広聴費 ⑤要請・陳情活動費 ⑥会議費 ⑦資料作成費 (⑧資料購入費) ⑨人件費 ⑩事務所費 ⑪事務費
	内　容	政務活動に要する資料の購入 ※内容を詳細に記載し、報告書がある場合は添付すること
支出の内容	金　額	1500円
	内　訳	領収書①１５００円 原水爆禁止世界大会２０２５　記録集 ※添付する領収書等と同一番号を付記し対応関係を明らかにすること
備　考		

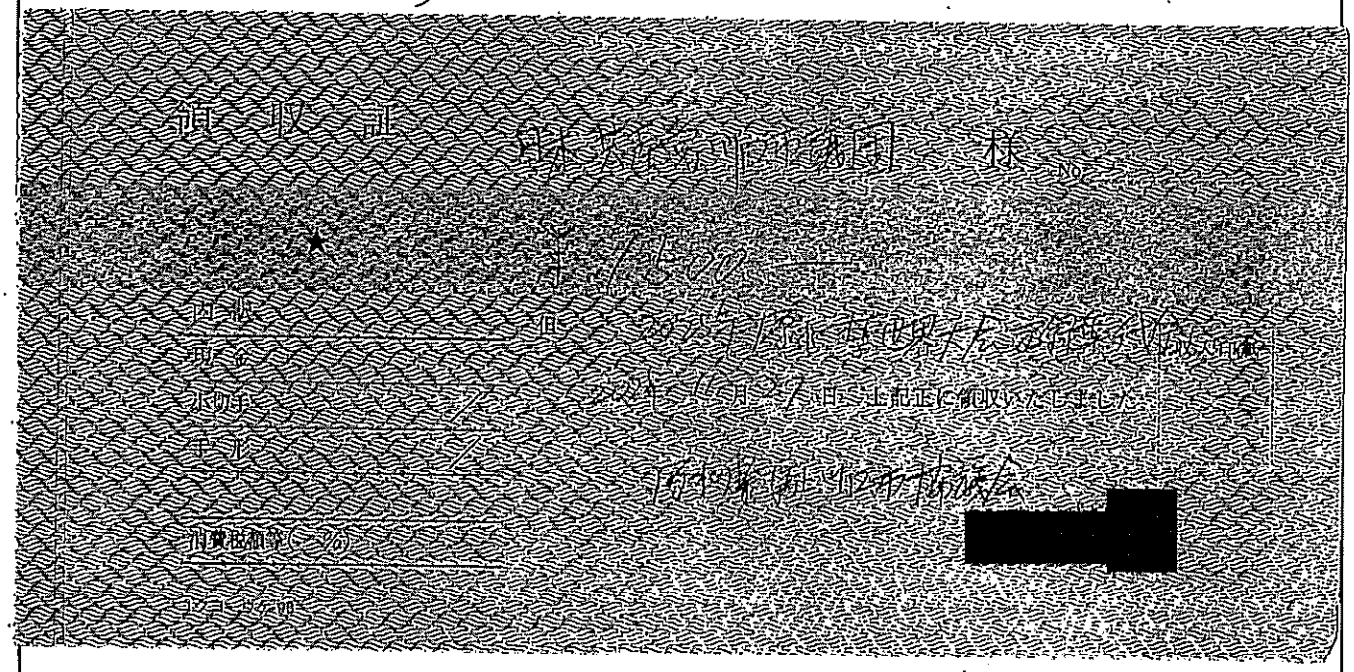
※領収書等は領収書等貼付用紙（別様）に貼付し、この報告書に添付すること

領収書等貼付用紙

管理番号 ※	11-8

領収書等は重ならないように貼付すること

①



※管理番号は政務活動報告書（個表）と同一とし、複数にわたるときは枝番を付すること

政務活動報告書（個表）

管理番号	１２－１	2026 年 1月３０日作成
会派(議員)名	日本共産党川口市議会議員団	
実施年月日	2025年12月　28日、2026年1月21日	
政務活動の具体的内容 項目	①調査研究費　②研修費　③広報費　④広聴費 ⑤要請・陳情活動費　⑥会議費　⑦資料作成費　⑧資料購入費 ⑨人件費　⑩事務所費　⑪事務費	
政務活動の具体的内容 内容	会派が行う調査研究活動、議会活動及び市の政策について 市民に報告し広報するために要する経費 市政報告　「新川口」発行に要する経費 ※内容を詳細に記載し、報告書がある場合は添付すること	
支出の内容 金額	249,440円	
支出の内容 内訳	印刷代　領収書①234000　円 版下作成代　領収書②　15000円＋手数料４４０円 ※添付する領収書等と同一番号を付記し対応関係を明らかにすること	
備考		

※領収書等は領収書等貼付用紙（別様）に貼付し、この報告書に添付すること

領収書等貼付用紙

管理番号 ※	12-1

領収書等は重ならないように貼付すること

①

領　収　書

日本共産党川口市議会議員団　様

¥234,000.-

議会報告「新川口」印刷代として

印刷日	概要	単価	数	金額
12月 3日 1816号	12月7日付 B4両面	4.5円	13000枚	58,500
12月10日 1817号	12月14日付 B4両面	4.5円	13000枚	58,500
12月17日 1818号	12月21日付 B4両面	4.5円	13000枚	58,500
12月23日 1819号	12月28日付 B4両面	4.5円	13000枚	58,500
合計				234,000

印刷、印刷用紙代として上記金額、たしかに領収いたしました

2025年　12月　28日

日本共産党埼玉南部地区委員会
総務担当

川口市前川 2-28-10
電話 048-267-8411

※管理番号は政務活動報告書（個表）と同一とし、複数にわたるときは枝番を付すること

領収書等貼付用紙

管理番号 ※	ロ－1

領収書等は重ならないように貼付すること

請　求　書

日本共産党川口市議会議員団　様

¥234,000－

議会報告「新川口」印刷代として

印刷日	概要	単価	枚数	金額
12月 3日 1816号 12月 7日付	B4両面	4.5円	13000枚	58,500
12月10日 1817号 12月14日付	B4両面	4.5円	13000枚	58,500
12月17日 1818号 12月21日付	B4両面	4.5円	13000枚	58,500
12月23日 1819号 12月28日付	B4両面	4.5円	13000枚	58,500
合　計				234,000

印刷、印刷用紙代として上記金額を請求いたします。

2025年　12月 25日

日本共産党埼玉南部地区委員会
総務担当
川口市[redacted]
電話 048-267-8411

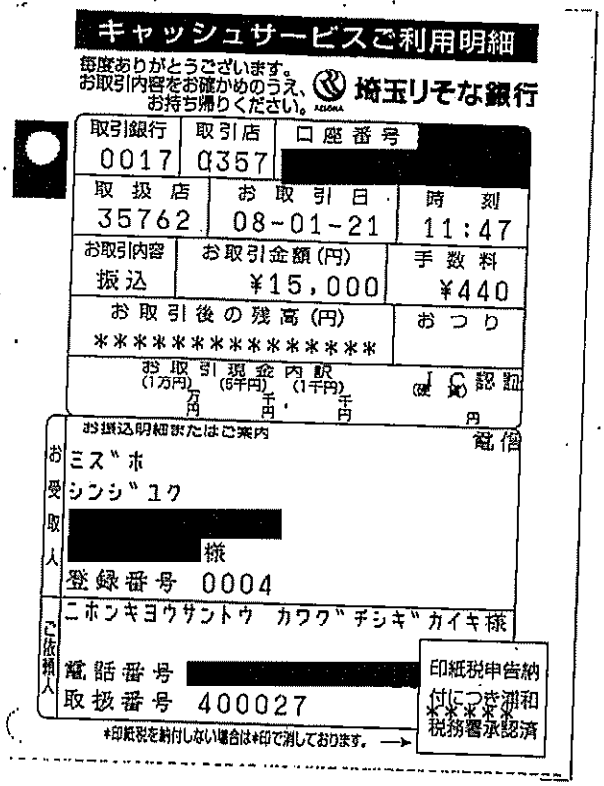
※管理番号は政務活動報告書（個表）と同一とし、複数にわたるときは枝番を付すること

領収書等貼付用紙

管理番号 ※	12-1 -②

領収書等は重ならないように貼付すること

②



キャッシュサービスご利用明細

毎度ありがとうございます。
お取引内容をお確かめのうえ、お持ち帰りください。

埼玉りそな銀行

取引銀行	取引店	口座番号
0017	0357	[redacted]

取扱店	お取引日	時刻
35762	08-01-21	11:47

お取引内容	お取引金額(円)	手数料
振込	¥15,000	¥440

お取引後の残高(円)	おつり
**********	

お取引現金内訳 (1万円) 万円 (5千円) 千円 (1千円) 千円 硬貨 円 合計 認証

お受取人
お振込明細またはご案内
電信
ミズホ
シンジュク
[redacted] 様
登録番号 0004

ご依頼人
ニホンキヨウサントウ カワワ゛チシキ゛カイキ様
電話番号 [redacted]
取扱番号 400027

印紙税申告納付につき浦和税務署承認済

*印紙税を納付しない場合は*印で消しております。

※管理番号は政務活動報告書（個表）と同一とし、複数にわたるときは枝番を付すること

来年度の国民健康保険税 引上げ改定案が示される

11月27日開催された川口市国民健康保険運営協議会において、令和８年度から国民健康保険税の引上げとなる改定案が示されました。

●令和8年度の保険税の税率と賦課限度額の改定について

		現行		改定(案)		差	
		税率	賦課限度額	税率	賦課限度額	税率	賦課限度額
合計	所得割	11.25%	106万円	12.86%	109万円＋子ども子育て支援金等分	1.61%	3万円＋子ども子育て支援金等分
	均等割	50000円		78500円		28500円	

●モデル世帯別保険税試算額

		現行	改定案	差
【３人世帯・所得43万円の場合】 ※均等割りのみ課税 (収入の目安) 給与収入：98万円以下 年金収入：103万円以下（65歳未満） 153万円以下（65歳以上）	60歳単身(7割軽減)	15000円	23500円	＋8500円
	70歳単身(7割軽減)	11000円	18400円	＋7300円
【2人世帯・所得100万の場合】 (収入の目安) 給与収入：155万円 年金収入：170万円（65歳未満） 210万円（65歳以上）	60歳夫婦(５割軽減)	114000円	151600円	＋37600円
	70歳夫婦(５割軽減)	93600円	121200円	＋27600円
【３人世帯・所得250万円の場合】 (収入の目安) 給与収入：約367万円 年金収入：約370万円	30歳夫婦子ども一人	316000円	400000円	＋83300円
	40歳夫婦子ども一人	369800円	483000円	＋113200円

※令和８年度国保事業費納付金の仮算定をベースにしているため今後変動の可能性があります。
※子ども子育て支援金の限度額を30000円と仮定した計算(現時点で未定)試算です。

協議会の中では、負担が重くなることで税の収納率の低下は１％下がることを想定して案を作成したこと、埼玉県により令和８年度中に法定外一般会計繰入を解消することが求められており、この改定案で解消される見込みであることが報告されました。高齢者や低所得世帯が多く加入する国保で、大幅な負担増が行われればくらしが立ち行かなくなります。低所得者への軽減策の拡充や子どもの均等割り軽減の拡大など負担軽減の取り組みこそ必要です。

知っ得情報

川口市営住宅 入居者募集

市営住宅は、住宅に困っている一定基準以下の所得の方に低廉な家賃で賃貸する住宅です。入居を希望する方は、募集期間内に示された住宅の中から、希望する住宅を１つだけ選んで申込みをしていただき、抽選等により入居予定者を決定し、資格審査を受けた後、入居していただきます。

問 応募方法はどうなっていますか？

答 年３回（５月・９月・12月）おこなっています。申込書は募集期間中に配布します。（募集期間中のみの配布）申込書に必要事項を記入のうえ、原則郵送にて受付となります。応募多数の場合は公開抽選で入居予定者を決定します。

問 申込書の配布場所は？

答 第一本庁舎２階総合案内、第二本庁舎２階総合案内、第三庁舎１階ロビー、２階生活福祉課、各支所（新郷、神根、芝、安行、鳩ヶ谷）、川口駅前行政センター、東川口駅前行政センター、川口市営住宅入居サービスセンター、鳩ヶ谷庁舎１階受付、４階住宅政策課



お問い合わせは➡埼玉県住宅供給公社 市町村営住宅課へ
電話：048-829-2878、ファックス：048-825-1822

新[redacted]口
2025年12月7日 No.1816
日本共産党川口市議会議員団
[redacted]

金子ゆきひろ　松本さちえ　板橋ひろみ　ふじしまともこ

今議会に先立つ議会運営委員会に、日本共産党市議団から「非核三原則の堅持を求める意見書」案、「企業団体献金の禁止を求める意見書」案、保育所職員の人材定着・確保のための公定価格の地域区分の見直しを求める意見書」案、「国民健康保険の安定運営のために財政基盤の強化の確実な実行を求める意見書」案の４本の意見書を提案しました。
今号では「企業団体献金の禁止を求める意見書」案、「保育所職員の人材定着・確保のための公定価格の地域区分の見直しを求める意見書」案の全文を紹介します。

「保育所職員の人材定着・確保のための公定価格の地域区分の見直しを求める意見書」

子ども・子育て支援制度における公定価格の「地域区分」については、国は統一的かつ客観的ルールの必要性や、他の社会保障制度との整合性などの観点から、地域ごとの民間の給与水準を反映させている国家公務員の地域手当の支給割合にかかる級地指定を区分している。

令和６年８月の人事院勧告において、地域手当の級地区分の設定がそれまでの市町村ごとから都道府県を基本とするようになり、１級地（20％）～７級地（３％）の７区分から１級地（20％）～５級地（４％）の５区分となった。これにより東京都は１級地（20％）のまま、隣接する本市は５級地（４％）へと引き下げとなったが、今年度は保育については引き下げを回避し、６％据置となったが、今後のことは未定である。しかし、例えば90人定員の保育所の年間の運営費の収入で試算すると東京23区と川口市では現状年間972万円の差が、４％に引き下げられれば1，111万円の差になる。これらの地域区分の隔たりは他市への人材流出に繋がり、専門性の高い人材確保や新たなサービスの基盤整備等に深刻な影響を与えることになる。

よって、このような本市の実情を踏まえ、国に地域区分の特例及び級地指定の見直しを早急に行うことを求める。

「企業団体献金の禁止を求める意見書」案

政治資金規正法では、１回の政治資金パーティーにつき合計が５万円を超えるパーティー券を購入した者の氏名等を政治資金収支報告書に記載することが義務付けられている。

これは20万円を超えるとしていたものを、自民党の派閥において収入に関する記載がなかったことが明らかになったことにより公開基準を引き下げたことによる。また、不記載が、複数の派閥において、そして長期にわたって行われていたことについて、現時点においても全容解明されていないことは、国民の政治不信を助長しかねない。

そもそもパーティー券の購入者は、大企業や大手業界団体等である。名目上はパーティーに参加する対価であるが、実際はそのほとんどが利益となっており、パーティー券の収入が事実上の企業・団体献金となっている。営利を目的とする企業が献金やパーティー券の購入を行うのは、政策的な見返りを求めているためである。金の力で政治をゆがめることは決して許されない。

よって、国においては企業・団体による献金を禁止し、企業・団体による政治資金パーティー券の購入についても禁止するよう求める。

川口市議会・12月定例会が開会

12月定例会が11月28日に開会しました。一般議案として東口地下公共駐車場条例の一部を改正、障害者福祉手当支給条例の一部を改正、公の施設の指定管理者の指定について、等74議案が上程され、今後議論がされます。

12月市議会での一般質問に日本共産党市議団から板橋ひろみ市議が、皆さんから寄せられた声を市政に届けます。ぜひ 傍聴にお出かけください。

12月9日（火）
15時から
板橋ひろみ市議

一般質問要旨

介護・障害施設の利用者の生存権を保障する姿勢を
学校給食費の無償化を進めること
高すぎる国民健康保険税の軽減を
「使用料・手数料の見直しに関する基本方針」について
民間福祉施設のケア労働者を確保するための市の支援策を
教育の機会均等が保障される学校を
多文化共生で豊かな暮らしができる川口市へ
住民要望に応えた旧戸塚支所の跡地の利活用を

12月市議会での日本共産党市議団から板橋ひろみ議員が一般質問を行いました。その質問の項目をお知らせします。

一般質問はインターネットで録画配信を視聴することが出来ます。川口市議会ホームページからご視聴ください。

2月9日
板橋ひろみ議員
一般質問

1 介護事業所・障害福祉サービス事業所の利用者の生存権を保障する市の姿勢を
① 「生活介護きじばと」及び「就労継続支援きじばと」の存続を求める当事者の声に応えること
② サンテピアとわかゆり学園を一体的に再整備することについて
ア 福祉事業の中核を担う社会福祉事業団の今後の在り方について有識者等との検討を
イ わかゆり学園は市直営を堅持し職員の採用・育成をすること
③ (仮称)川口市福祉・交流センター建設工事に伴う実施設計等業務について

2 市民や市政の発展に繋がる市職員の増員を
① 公的責任を果たすために必要な職員の増員を
② 職員採用の取り組み状況について

3 住民の負担軽減で命とくらしを守る支援について
① 上下水道事業の市民負担軽減のための取り組みについて
② 学校給食費の無償化を進めること
③ 高すぎる国民健康保険税の軽減を
ア 国民健康保険税の引き上げはしないこと
イ 市独自の子どもの均等割減免制度の拡大を
④ 中小企業従業員等奨学金返還支援補助金及び若年者定住就労促進家賃補助金の拡充を

4 「使用料・手数料の見直しに関する基本方針」について

5 民間福祉施設のケア労働者を確保するための市の支援策を
① 保育事業所への対応について
② 介護事業所・障害福祉サービス事業所への対応について
ア 介護事業所について
イ 障害福祉サービス事業所について
③ 医療機関への公的支援を引き続き行うこと

6 住民の足を守り安心して利用できる地域公共交通の拡充を
① 協定バス運行に関わって
ア 住民の声が活かされる双方向の取り組みを
イ 安行循環の実証運行について
ウ バスの運転手不足解消に向けた市の支援策について
② デマンドタクシーの実施について
③ 高齢者が安心して外出できるようシルバーパスなど福祉施策を

7 教育の機会が保障される環境を
① 川口市立高等学校定時制課程の生徒募集停止をやめ新入生の募集を継続すること
② 小中高等学校での香害の周知・啓発等の取り組みを
③ 地域住民の学びを保障する公民館へ
ア 社会教育を保障する公民館の使用料は無料にすること
イ 社会教育主事の増員を

8 多文化共生で豊かなくらしができる川口市へ

9 住民要望に応えた旧戸塚支所跡地の利活用を

川口市平和都市宣言のパネル設置実現

川口原水協と鳩ヶ谷原水協が、毎年川口市の平和行政についての要望書を提出しています。そのうちの一つとして「川口市平和都市宣言のパネルを公共施設に」とあることから、日本共産党川口市議団として、川口市役所第一本庁舎へ設置することを一般質問で提案していたものが実現し、第一本庁舎の2階に設置されました。



新[redacted]口
2025年12月14日 No.1817
日本共産党川口市議会議員団
[redacted]
金子ゆきひろ 松本さちえ 板橋ひろみ ふじしまともこ

今議会に先立つ議会運営委員会に日本共産党市議団から「非核三原則の堅持を求める意見書」案、「企業団体献金の禁止を求める意見書」案、「保育所職員の人材定着・確保のための公定価格の地域区分の見直しを求める意見書」案、「国民健康保険の安定運営のために財政基盤の強化の確実な実行を求める意見書」案の４本の意見書を提案しました。

今号では「国民健康保険の安定運営のために財政基盤の強化の確実な実現を求める意見書」案の全文を紹介します。

「国民健康保険の安定運営のために財政基盤の強化の確実な実現を求める意見書」案

我が国は1961年に国民皆保険を実現し、以後、いつでも・だれでも・どこでも経済的負担なく、最高の医療を受けることが出来る医療を目指し医療機関の整備、医師、看護師などの養成、医療保険の充実に取り組んできた。とりわけ国民健康保険制度は、国民皆保険制度の根幹をなすものであるが、現在では加入者の所得が低いことや他の医療保険より保険税負担が高いこと、市町村の財政基盤の脆弱性などが国民健康保険の構造的問題としてこれを解決することが求められている。

平成30年度より国民健康保険の都道府県化で財政の主体が埼玉県になり、本市に課せられる納付金は年々増加傾向にある。第３期埼玉県国民健康保険運営方針では令和８年度までに一般会計から国保会計の繰入の解消、令和９年度までに県内保険税の準統一を目指すとされており、この実現のために県内自治体の多くが被保険者への保険税負担を引上げている。本市においても、平成24年に保険税率の改定後は国民健康保険税の収納率の向上に努め賦課限度額の改定のみとしてきたが、県運営方針に則り国保会計の赤字解消、保険税準統一に向けた税率改定の検討が始まっている。しかし、全国知事会からも国保の構造的問題の抜本的解決について「多くの課題が積み残しとなっている」と指摘されており、国民健康保険を取り巻く構造的問題の解消のためには、国の定率負担の引上げによる公費負担の拡大など一層の財政責任を果たすこと、地域の実情に応じた国保の運営の在り方など、引き続き構造的な問題の抜本的な解決に向けた検討が求められている。

よって、国においては国保都道府県化による影響について市町村の国保と被保険者に多大な負担とならないよう財政基盤の強化の確実な実現を求める。

12・5オール埼玉総行動

総決起集会



12月5日(金)に埼玉会館大ホールにて「オール埼玉総行動総決起集会」が開催されました。18時半からという時間帯にもかかわらず大勢の人が集まりました。ここでは清水雅彦氏(日本体育大学教授)が「立憲主義を取り戻し戦争の準備ではなく平和の準備を」について講演をされました。高市自維連立政権の誕生には参政党の登場が大きく影響しており、参政党は反ワクチン、オーガニック、スピリチュアルの主張で女性や若者にも浸透し「日本人ファースト」「政治はロックだ!」などのスローガンが響き、一方、「消費税廃止」「憲法護れ」は響いていないとのことで、わかりやすいスローガンが必と述べられていました。

また、従来の政府の９条解釈では「戦力」は「自衛のための必要最低限度の実力」を超えるものとされており、「実力」は憲法上保有できるもので自衛隊は「軍隊」ではなかったものの、防衛費が大幅に増やされ「実力」と言えなくなってきており改憲を推し進めている。タカ派の議員・政党が増えて戦争準備である「スパイ防止法」制定がすすめられています。1980年代にも「国家機密法」制定の動きがあり、統一教会が反対派の弁護士達の個人情報を載せたビラを撒く等していたそうです。しかし大手新聞社などをはじめ反対する大運動が広がり「国会機密法」は阻止できました。今は大手新聞社が「スパイ防止法」推進派についており、より厳しい状況になっています。

立憲野党はネットがまだ弱く、各党協力が不十分で自分たちがマイノリティである自覚が足らない、さらに最近の市民運動では脱原発で20万人、戦争法反対で12万人の集会が持たれましたが韓国では100万人規模の集会が行われ政権を倒しました。日本ではまだ参加者が少なく、急ぎ各地域でのスパイ防止法に反対する運動をすすめ、同時に憲法に対する学習運動がいるとのことでした。

12月市議会一般質問より

「生活介護きじばと」及び「就労継続支援きじばと」の存続を求める当事者の声に応えること

川口市は、社会福祉事業団への指定管理料が福祉部予算に大きく影響するとしています。また、サンテピア及び市直営のわかゆり学園について老朽化を踏まえ、民営化等による大幅な事業縮小・廃止が不可欠として取り組みを進めています。

令和７年６月市議会で、「生活介護きじばと」「就労継続支援きじばと」を令和７年度末で廃止することが決定されました。利用者・家族に全く知らされないままの突然の廃止に、日本共産党議団党市議団は、「合理的配慮に欠け、障害者とその家族の選択の自由や意思決定の配慮もない両施設の廃止は認められず、障害者の最善の利益を保障することが市の責任である」と主張しました。

「きじばと」やサンテピア、わかゆり学園は、民間では受け入れが困難な方を受け入れるなど川口市の介護・障害福祉事業の「最後の砦」として長年にわたり重要な役割を果たしてきました。公的に運営されているから安心との市内外から高い信頼と評価を受けてきただけに、こうしたすべての財産を失うわけにはいきません。

令和７年12月市議会の一般質問では、以下のように「生活介護きじばと」及び「就労継続支援きじばと」の存続を求めました。

今年度中に転所できる見通しはほぼ難しい状況

11月12日に開催された保健医療・子ども家庭支援等福祉対策特別委員会の報告では、生活介護の26人、就労継続支援19人の利用者全員が今年度中に転所できる見通しはほぼ難しい状況が明らかとなりました。

利用者・家族、学校関係者の不安と心配の声

11月13日には、利用者・家族、学校関係者のみなさんと市議会議員との懇談の場が持たれ、わが党市議団も参加しました。「見学に行っても、実習に行っても、きじばとの良さを改めて実感するだけの悲しい現状です。」との声など、家族のみなさん焦りと心労による苦しい思いが溢れました。

学校関係者からは、「公立だから大丈夫と言って送り出してきたのに、その卒業生と家族がこんなに困ることになるとは思いもしなかったことです。こんなことがこれから先もおきてしまうのか心配です。」とのこと。市の認識が問われます。

「きじばと」の存続を求める声に真摯に応えること

利用者・家族の平穏な暮らしを一日も早く取り戻すために、市として川口市社会福祉事業団が自主事業として運営できるようにするなど「生活介護きじばと」及び「就労継続支援きじばと」の存続を求める声に真摯に応えることが求められます。

「就労継続支援きじばと」について利用者の転所調整が難航と市が認識―民間活力による運営を検討

市長は、「就労継続支援きじばと」については、利用者の転所調整が難航していることから、施設が廃止される期日までに、現在の施設における民間活力による運営をふくめ、具体的な方策を検討するよう担当部局に指示したことを明らかにしました。しかし、「生活介護きじばと」の利用者の転所調整が難航していることについての認識は示していません。

「生活介護きじばと」の存続も必然と主張

「生活介護きじばと」の利用者の転所先として、市は社会福祉事業団が自主運営している「生活介護夢工房」の受入れ枠を増やすなどの調整にあたっています。民間事業所の充足どころか不足している実態が明らかとなり、「生活介護きじばと」を存続する方策をとることは必然です。仮に、「生活介護夢工房」の受入れ枠を５人、10人と増やし、新たに利用者が通うことになれば事業規模は拡大し、現在の利用者の生活に大きな影響を及ぼします。「きじばと」の家族の方からも、転所の不安と受け入れ先の利用者への影響を心配する声も上がっています。受け入れ枠があるからと言って、簡単に転所できるものではありません。

鳩ヶ谷地域の「生活介護きじばと」及び「就労継続支援きじばと」は特別支援学校のこの子たちのためにもこの場所に

「本人たちの納得が十分にないまま、予定通り施設での事業を廃止すれば、合理的配慮の不提供として障害者差別解消法に抵触する恐れがある。」との有識者からの指摘や令和７年８月20日開催の川口市社会福祉審議会障害者福祉専門分科会の委員からも、「生活介護きじばと」「就労継続支援きじばと」について、「鳩ヶ谷地域から定員50人を抜くという計画である。かたや、川口特別支援学校は県内でも有数のマンモス校化している、この子たちが数年後に地域に出ていく中で、鳩ヶ谷地域が砂漠みたいにならないか。鳩ヶ谷地域だけ50人ないという状況がある程度続くのはまずい。重点課題」と言われています。有識者の声を活かし検討することが大切です。

新[redacted]口
2025年12月21日 No.1818
日本共産党川口市議会議員団
[redacted]

金子ゆきひろ　松本さちえ　板橋ひろみ　ふじしまともこ

知っ得 行政情報

選挙時の郵便投票について

川口市長選挙と市議会議員補欠選挙が２月１日投開票で実施されます。身体に重度の障害があるかたで、要件に該当する場合は郵便等で投票することができます。

問 郵便投票をするのはどのような手続きが必要ですか

答 利用には郵便等投票証明書が事前に必要です。

【郵便等投票の対象者は以下の通りです】

●身体障害者手帳をお持ちのかた

両下肢、体幹、移動機能の障害の程度が１級若しくは２級／心臓、じん臓、呼吸器、ぼうこう、直腸、小腸の障害の程度が１級若しくは３級／免疫、肝臓の障害の程度が１級から３級まで

●戦傷病者手帳をお持ちのかた

両下肢、体幹の障害の程度が特別項症から第２項症まで／心臓、じん臓、呼吸器、ぼうこう、直腸、小腸、肝臓の障害の程度が特別項症から第３項症まで

●介護保険の被保険者証をお持ちのかた

要介護状態区分が要介護５

●郵便等投票証明書の交付申請

対象となる要件に該当するか確認するため、身体障碍者手帳等を選挙管理委員会に持参するか、写しを郵送してください。

●郵便等投票による投票方法について

郵便等投票証明書をお持ちのかたに、投票用紙等請求書を送付します。請求書に本人が署名を行い、郵便等投票証明書を添えて、投票日（選挙期日）前の水曜日午後５時までに請求してください。投票用紙と投票用封筒を郵送します。

記載した後は、投票日までに必着するように送付してください。

詳しくは川口市選挙管理委員会までお問い合わせください

選挙管理委員会事務局　電話 048-259-7941・7942（選挙係直通）

FAX 048-258-5877

電話受付時間８時30分～17時15分（土曜日、日曜日、祝日、休日、年末年始を除く）

川口市の水道水における有機フッ素化合物（PFAS）について

主に撥水加工などに使われており、分解しにくく水に溶けて自然界に染み通って、欧米では、生物の体に蓄積されがん等様々な病気や胎児の低体重危険を招くと指摘されている有機フッ素化合物PFOS。約１万種類ほどある中で、国の定める水質管理目標設置項目がPFOS及びPFOAであり、川口市でも測定結果が上下水道局のホームページで確認できました。しかし、それはPFOS、PFOAの測定結果を含めた水質管理目標設定項目であり、金属類や有機物などの数ある項目の中で、PFOS、PFOAはどこにあるのか探してしまう、分かりにくいものでした。

ふじしまともこ市議が６月議会の一般質問で改善を要望した結果、PFOS、PFOAが得出しされようになり大変わかりやすくなりました。また、令和７年度の測定結果が公開されましたのでお知らせします。

（日本の基準はPFOS及びPFOAの合計で50ng/L以下であれば安全とされます。）

令和７年度　PFOS及びPFOAの水質検査結果

単位：ng/L

原水		上青木浄水場	横曽根浄水場	神根浄水場	新郷浄水場	鳩ヶ谷浄水場
検査項目	採水日／目標値	R7.10.10	R7.10.10	R7.10.10	R7.10.10	R7.10.10
PFOS及びPFOA	50ng/L以下（暫定）	14	5未満		5未満	5未満
浄水		**上青木浄水場**	**横曽根浄水場**	**神根浄水場**	**新郷浄水場**	**鳩ヶ谷浄水場**
検査項目	採水日／目標値	R7.10.7	R7.10.7	R7.10.7	R7.10.7	R7.10.7
PFOS及びPFOA	50ng/L以下（暫定）	5	6	5未満	5未満	5未満
給水末端		**並木町北公園**	**宮町公園**	**芝富士1丁目公園**	**領家第4公園**	**上新田公園**
検査項目	採水日／目標値	R7.10.7	R7.10.7	R7.10.7	R7.10.7	R7.10.7
PFOS及びPFOA	50ng/L以下（暫定）	5未満	7	5未満	5未満	5未満

12月市議会が閉会 公の責任を果たし、市民のくらし優先の市政を求め 日本共産党市議団が討論

12月市議会が12月23日に閉会しました。
閉会日には、市長から提出された各議案にたいする討論が行われ、日本共産党市議団から松本さちえ議員が公共施設の使用料引き上げに反対し討論を行いました。

【公民館・スポーツセンターなどの使用料の引き上げに反対】

川口市は公共施設の使用料を「使用料・手数料の見直しに関する基本方針」に基づいて引き上げる提案を行いました。この基本方針では使用料算定に「施設の設置・維持・管理・運営に係るすべての経費」を含めています。その中には人件費も含まれさらに施設の稼働率なども加味して計算されています。施設によって受益者負担割合を０％～100％の中で、公益性や市場性を市が判断しています。

算出された費用があまりに高額になりすぎて激変緩和や他自治体との均衡を図り現行の1.2～1.5倍の改定案とされたものの、そもそも公共施設は「住民の福祉の増進」を目的に設置されたもので、公民館や文化施設、ホールや体育施設、コミュニティ活動に必要な各施設は、単なる貸館とは違い、地域振興や地域の文化の拠点となります。ここで実施される住民の活動は地域コミュニティを醸成し、市民全体の利益になるものです。受益者負担を前提に基本方針に基づき使用料を改定することは、施設の目的からしても認められません。

【市立学校の施設利用に新たに料金を徴収する提案に反対】

新たに学校施設を貸し出しする際のルール作りをすすめる条例が審議されました。今は各学校の判断で地域の団体に解放されていますが、新たに貸し出しのルールを定め使用料を徴収する内容です。学校は教育のための施設であり、公民館をはじめとする社会教育に資する施設は本来無償で提供されるべきです。

【市の障害者福祉手当支給に年齢制限を導入】

障害となった年齢が65歳未満であることを新たに盛り込み年齢制限を設ける条例改正で、令和８年４月１日施行により311人が対象となる見込みです。在宅の障害者に福祉手当を支給することにより、障害者の福祉増進を図ることを目的とした制度であり、年齢制限を設ける必要はなく制度の拡充こそ必要です。

【子どもの安全と保育の質を大切にする政策こそ必要】

◎国は、これまで特区のみで認めてきた「地域限定保育士」を一般制度化します。保育士不足を理由に、資格取得のハードルを下げては解決にはなりません。必要なのは規制緩和ではなく、保育という仕事の価値を高めることです。保育士は子どもの保育にとどまらず、保護者支援や地域とのつながりづくりをすすめる多面的な専門職です。保育士の処遇改善と専門性の向上こそ、公的責任で進めるべきです。

◎令和８年度から制度化される「こども誰でも通園制度」は利用者と事業者との直接契約により、市の責任が曖昧になること。乳幼児期の子どもの発達に応じた保育の提供が困難であること。新たな保育士配置は保育現場に負担を強いることなど、保育現場からも懸念の声があり認められません。

【「子ども子育て支援金」は国の責任で財政負担すべき】

令和８年度から、国は子育て政策を全世帯で支えるためと言って皆保険制度である医療保険から「こども子育て支援金」を一人月数百円の負担をすることになっていますが、本来、国がすすめる子ども子育て支援は、子育て予算を拡充し公費を増やすべきです。公的医療保険に「子ども子育て支援金」を上乗せ徴収することは、市民への新たな負担増となり認められません。

【市長・議員の一時金を増額　市民生活守る施策こそ必要】

人事院勧告に基づき期末手当を年0.05月引き上げることで市長では89274円、議員一人あたり46472円の影響があります。市民のくらしは物価高の中で非常に厳しくなっている中、上下水道料金の引き上げや各種公共料金、使用料の引き上げをすすめて市民負担を増やしておきながら、それを決定する立場にある職の一時金を引き上げることに市民の理解は得られないと考えます。

新[redacted]口
2025年12月28日　No.1819
日本共産党川口市議会議員団
[redacted]
金子ゆきひろ　松本さちえ　板橋ひろみ　ふじしまともこ

令和7年2025→2026令和8年 年末年始のおしらせ

◎ごみ収集

ごみを出す場所	ごみの種別		収集日 年末	収集日 年始
一般ごみステーション	一般ごみ有害ごみ	月・木収集地区	12月29日(月)まで	1月5日(月)から
		火・金収集地区	12月30日(火)まで	1月6日(火)から
	プラスチック製容器包装		12月24日(水)まで	1月7日(水)から
資源物ステーション	びん・飲料かん ペットボトル 繊維類・紙類・金属類		12月27日(土)から1月4日(日)までの収集はありません (1月5日(月)から各地区の収集日に合わせて収集)	
公民館など	乾電池(拠点収集)		各拠点施設の開館日	

※事業所のごみは、家庭ごみ収集所（一般ごみステーション・資源物ステーション）には出せません。各環境センターに自己搬入するか、川口市一般廃棄物収集運搬業者に収集を依頼してください。
※詳細は市ホームページをご確認ください。

◎ごみの自己搬入　事前の予約専用ダイヤル　050－3146－8953
年末／12月26日(金)まで　年始／1月5日(月)から(土・日曜、祝日を除く)
受付時間／9:00～17:00
※自己搬入は事前の予約が必要です。自己搬入する日の2週間前から前日（平日）まで予約できます。なお、自己搬入当日の予約はできません。

◎粗大ごみ収集　粗大ごみ収集受付専用ダイヤル　048－251－1111
年末／12月26日(金)まで　年始／1月5日(月)から(土・日曜、祝日を除く)
受付時間／9:00～17:00
※粗大ごみ収集は事前の申し込みが必要です。混雑状況により収集日が年明けになる場合がありますのでご注意ください。

◎宅地内漏水修理(有料)当番表(水道メーターボックスから宅地内)　受付時間　8:30～17:00

※夜間17:00～翌朝8:30は川口市管工事事業協同組合(048-251-7802)

公道から水道メーターボックスまでの漏水修理は上下水道局へ連絡してください。
フリーダイヤル　0120-641-119

12月27日(土)	(株)中島水道	048-281-3786	12月30日(火)	大同管工設備(有)	048-281-2967	1月 2日(金)	(有)和泉水道工業所	048-223-8584
	(株)小泉住設	048-261-2151		(株)フタバ設備	048-294-1051		(有)渡辺設備	048-265-9021
	沖出水道	048-251-7761		(株)浅倉設備	048-265-7548		(有)斉藤設備工業	048-266-2352
12月28日(日)	(有)ヤハギ水道	048-223-3786	12月31日(水)	(有)和光工業	048-296-0960	1月 3日(土)	(株)マルサン設備	048-255-8227
	(株)古谷設備	048-295-5052		小林設備工業所(株)	048-431-5168		(有)片野設備工業	048-222-6795
	(有)須賀水道	048-255-2783		(株)エーエスケー	048-261-1201		(株)島田設備工業	048-265-5555
12月29日(月)	(株)源設備	048-283-6544	1月 1日(木)	(株)名越建設工業	048-296-9591	1月 4日(日)	(有)清宮水道	048-265-0340
	シマダ企画建設	048-266-8000		(株)小池設備工業	048-281-1000		(株)サン設備	048-269-1594
	(株)大木設備	048-262-1612		(株)池田水道工業所	048-251-3209		(株)ユニパック	048-258-6991

政務活動報告書（個表）

管理番号	１２－２	2026　年　1月３０日作成
会派(議員)名	日本共産党川口市議会議員団	
実施年月日	２０２５年　　１２月　２５日	
政務活動の具体的内容 項目	①調査研究費　②研修費　③広報費　④広聴費 ⑤要請・陳情活動費　⑥会議費　⑦資料作成費　(⑧資料購入費) ⑨人件費　⑩事務所費　⑪事務費	
政務活動の具体的内容 内容	政務活動に要する資料の購入 ※内容を詳細に記載し、報告書がある場合は添付すること	
支出の内容 金額	11703円	
支出の内容 内訳	領収書①11703円 しんぶん「赤旗」縮刷版ＣＤ　4629円　　月刊「経済」　1049円 しんぶん「赤旗」日刊紙　3497円　　月刊「前衛」　744円 しんぶん「赤旗」日曜版　990円 議会と自治体794円 ※添付する領収書等と同一番号を付記し対応関係を明らかにすること	
備考		

※領収書等は領収書等貼付用紙（別様）に貼付し、この報告書に添付すること

領収書等貼付用紙

管理番号※	12-2

領収書等は重ならないように貼付すること

⑥

領　収　書

日本共産党川口市議団　様

¥11,703.－

上記の金額を領収しました。内訳は下記のとおりです。

2025年12月25日

日本共産党埼玉南部地区委員会
総務担当
川口市前川2－28－10
TEL:(267)8411

種　別	単　価	数　量	金　額
しんぶん「赤旗」縮刷版CD	月額 4,629円	1　12月分	4,629円
しんぶん「赤旗」日刊紙	月額 3,497円	1　12月分	3,497円
しんぶん「赤旗」日曜版	月額 990円	1　12月分	990円
議会と自治体	月額 794円	1　12月分	794円
月刊「経済」	月額 1,049円	1　12月分	1,049円
月刊「前衛」	月額 744円	1　12月分	744円
合　計			11,703円

※管理番号は政務活動報告書（個表）と同一とし、複数にわたるときは枝番を付すること

政務活動報告書（個表）

管理番号	１２－３	2026　年　1月３０日作成
会派(議員)名	日本共産党川口市議会議員団	
実施年月日	2025年　12月　２２　日	
政務活動の具体的内容 項目	①調査研究費　②研修費　③広報費　④広聴費 ⑤要請・陳情活動費　⑥会議費　⑦資料作成費　⑧資料購入費 ⑨人件費　⑩事務所費　⑪事務費	
政務活動の具体的内容 内容	政務活動に要する資料の購入 ※内容を詳細に記載し、報告書がある場合は添付すること	
支出の内容 金額	17200円	
支出の内容 内訳	領収書①4500円 読売新聞　4500円　12月分 領収書②12700円 朝日新聞　4600円　12月分 埼玉新聞　3500円　１２月分 毎日新聞　4600円　１２月分 ※添付する領収書等と同一番号を付記し対応関係を明らかにすること	
備考		

※領収書等は領収書等貼付用紙（別様）に貼付し、この報告書に添付すること

領収書等貼付用紙

管理番号 ※	12-3

領収書等は重ならないように貼付すること

①

領収書

区域003　全戸0063　お問合せNo 16776
登録番号 T6030003023758

お名前 共産党 様

青木２丁目1-1
市役所
07 年　12 月分

	銘柄	部数	金額
1	読売新聞朝刊（税込） ※	1	4,500
2			
3			
	合計		4,500 円

◇左記の通り領収しました

領収日 7年12月22日

※は軽減税率（ 10.0 %対象　0円 消費税　0円）
（ 8.0 %対象　4,500円 消費税　333円）

家庭版 料理本 パッケー

読売センター川口栄町
所長 川 端 大 介
川口市青木5-6-11 電話 048-251-9420

領収印 [redacted]

※裏面もあわせて内容を十分お読みください。

②

No. 1401 6 区 154- 0 領収証

ASA

A２丁目 1-1
市役所内
共産党 様

年月	購読銘柄	※軽減税率対象	部数	金額
2512	朝日新聞朝刊	※	1	4,600
2512	埼玉新聞	※	1	3,500
2512	毎日新聞朝刊	※	1	4,600

２０２５年１２月分

合計金額
12,700円

8%対象　12,700 円(内消費税　940 円)
10%対象　0 円(内消費税　0円)
内消費税　940円

7 年 12 月 22 日

今年もご愛読いただき誠に有難うございました。来年もどうぞ宜しくお願い致します。

株式会社 元気堂 ASA川口 [redacted]
〒332-0031 埼玉県川口市青木 2-9-36
TEL 048-257-1421 FAX 048-257-1422
登録番号：T 2011501029129

毎度ご購読有難うございます。上記金額正に領収致しました。領収金額には消費税が含まれています。個人情報の取り扱いについては裏面をご確認ください。

※管理番号は政務活動報告書（個表）と同一とし、複数にわたるときは枝番を付すること

政務活動報告書（個表）

管理番号	１２－４	2026　年　1月３０日作成
会派(議員)名	日本共産党川口市議会議員団	
実施年月日	２０２６　年　1月　２２日	
政務活動の具体的内容 項目	①調査研究費　②研修費　③広報費　④広聴費 ⑤要請・陳情活動費　⑥会議費　⑦資料作成費　⑧資料購入費 ⑨人件費　⑩事務所費　⑪事務費	
政務活動の具体的内容 内容	会派が行う調査研究活動、議会活動及び市の政策について 市民に報告し広報するために要する経費 市議団ホームページの更新に要する費用 ※内容を詳細に記載し、報告書がある場合は添付すること	
支出の内容 金額	１４８５円	
支出の内容 内訳	領収書①　２７５０　円×1/2=１３７５　円　+②手数料110円 広報紙のアップロード　５回×５５０円 ※添付する領収書等と同一番号を付記し対応関係を明らかにすること	
備考		

※領収書等は領収書等貼付用紙（別様）に貼付し、この報告書に添付すること

領収書等貼付用紙

管理番号 ※	12-4

領収書等は重ならないように貼付すること

①

2026年1月22日

領　収　書

No. 294615

日本共産党川口市議団　様

摘　　要	金　　額
ホームページ更新料(2025年12月)	¥2,750 -

上記金額を正に領収致しました

あかつき印刷株式会社

東京都渋谷区千駄ヶ谷4－[redacted]

電　話　03（3497）0 5 3[redacted]

取扱者

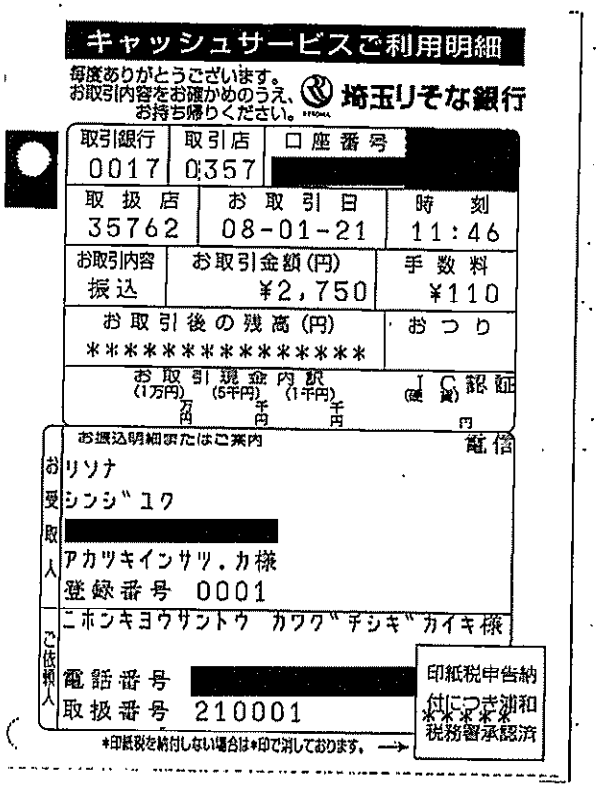
※管理番号は政務活動報告書（個表）と同一とし、複数にわたるときは枝番を付すること

領収書等貼付用紙

管理番号 ※	12-4

領収書等は重ならないように貼付すること

(2)



キャッシュサービスご利用明細

毎度ありがとうございます。
お取引内容をお確かめのうえ、お持ち帰りください。

埼玉りそな銀行

取引銀行	取引店	口座番号
0017	0357	[redacted]

取扱店	お取引日	時刻
35762	08-01-21	11:46

お取引内容	お取引金額(円)	手数料
振込	¥2,750	¥110

お取引後の残高(円)	おつり
**********	

お取引現金内訳 (1万円) 万円 (5千円) 千円 (1千円) 千円 (硬貨) 円 IC認証

お振込明細票またはご案内

お受取人
リソナ
シンジュク
[redacted]
アカツキインサツ.カ様
登録番号 0001

ご依頼人
ニホンキヨウサントウ カワグチシキ カイキ様

電話番号 [redacted]
取扱番号 210001

電信

印紙税申告納付につき浦和税務署承認済

*印紙税を納付しない場合は*印で消しております。→

※管理番号は政務活動報告書（個表）と同一とし、複数にわたるときは枝番を付すること

12-4

〒332-8601
埼玉県川口市青木２−１−１
川口市役所内

日本共産党川口市議団　御中

請求書

請求日 2025年12月31日
納品日 2025年12月31日

あかつき印刷株式会社
〒151-0051
東京都渋谷区千駄ヶ谷[redacted]
Tel. 03-3497-0531 Fax. 03-3497-0043
登録番号 T1011001000813

お客様コード：[redacted]

品　名	ホームページ更新料(2025年12月)		号　数	号	受注No.	294615
規　格	×	×	数　量	1	注文No.	

内　訳	数　量	金　額	備　考
デザイン・編集代			
写真撮影代			
制作代			
写真・地紋代			
表・グラフ代			
版下制作代			
情報処理代		2,500	
製版・出力代			
色校正代			
送信・受信代			
刷版代			
印刷代			
製本・加工代			
発送結束代			
用紙			
発送・運賃			

小　　計（税抜）	2,500	10%対象	2,500
消　費　税	250	10%消費税	250
切手・ﾊｶﾞｷ等立替金（税込）		10%対象	
		10%消費税	

税抜合計	¥2,500
消費税合計	¥250
合計請求額	¥2,750

摘　要

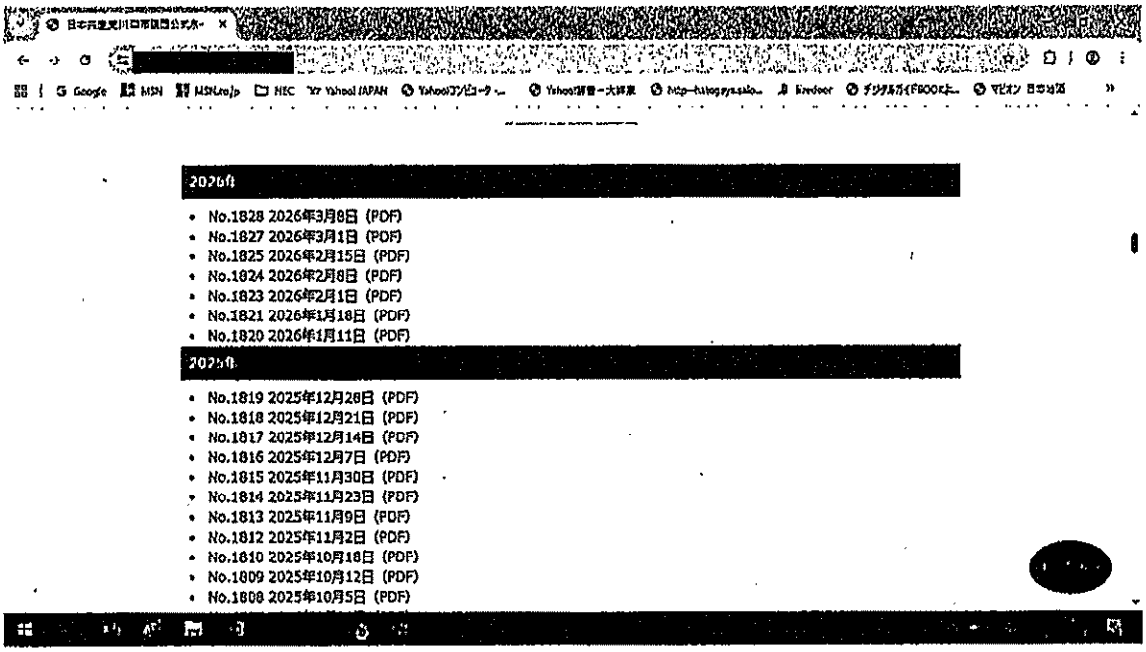
振込先口座　みずほ銀行新宿西口支店
りそな銀行新宿支店
中央労働金庫新宿支店
郵便振替 [redacted]

上記の通り御請求申し上げます。

[redacted] 川口市議団　様

完了日時	受付番号	課金合計	作業１　内容
2025/12/23	1919	500	１）市議団ニュース：「1818号」 (顧客制作UPA:500円×1点)
2025/12/15	1861	500	１）市議団ニュース：「1817号」 (顧客制作UPA:500円×1点)
2025/12/8	1816	500	１）市議団ニュース：「1816号」 (顧客制作UPA:500円×1点)
2025/12/1	1762	500	１）市議団ニュース：「No.1813」 (顧客制作UPA:500円×1点)
2025/12/1	1758	500	１）市議団ニュース：「No.1814」 (顧客制作UPA:500円×1点)
	合計	2500	
	税込み	2,750円	

12-4



2026年

- No.1828 2026年3月8日 (PDF)
- No.1827 2026年3月1日 (PDF)
- No.1825 2026年2月15日 (PDF)
- No.1824 2026年2月8日 (PDF)
- No.1823 2026年2月1日 (PDF)
- No.1821 2026年1月18日 (PDF)
- No.1820 2026年1月11日 (PDF)

2025年

- No.1819 2025年12月28日 (PDF)
- No.1818 2025年12月21日 (PDF)
- No.1817 2025年12月14日 (PDF)
- No.1816 2025年12月7日 (PDF)
- No.1815 2025年11月30日 (PDF)
- No.1814 2025年11月23日 (PDF)
- No.1813 2025年11月9日 (PDF)
- No.1812 2025年11月2日 (PDF)
- No.1810 2025年10月18日 (PDF)
- No.1809 2025年10月12日 (PDF)
- No.1808 2025年10月5日 (PDF)

政務活動報告書（個表）

管理番号	１２－５	2026 年 1月３０日作成
会派(議員)名	日本共産党川口市議会議員団	
実施年月日	２０２５ 年 １２ 月 １２ 日	
政務活動の具体的内容 項目	①調査研究費 ②研修費 ③広報費 ④広聴費 ⑤要請・陳情活動費 ⑥会議費 ⑦資料作成費 (⑧資料購入費) ⑨人件費 ⑩事務所費 ⑪事務費	
政務活動の具体的内容 内容	政務活動に要する資料の購入 ※内容を詳細に記載し、報告書がある場合は添付すること	
支出の内容 金額	２４６４０円	
支出の内容 内訳	領収書①２４６４０円 都市計画法の運用Q&A ※添付する領収書等と同一番号を付記し対応関係を明らかにすること	
備考		

※領収書等は領収書等貼付用紙（別様）に貼付し、この報告書に添付すること

領収書等貼付用紙

管理番号 ※	1-5

領収書等は重ならないように貼付すること

①

振込金受領証
（金融機関・コンビニエンスストア等用）

払込人氏名
板橋　博美
様

お問い合わせ番号
[redacted]

金額
24,640

内消費税額
2,240

受取人
株式会社ぎょうせい

振込先
みずほ銀行東京営業部
[redacted]

カ）ギョウセイ

受領印

収入印紙貼付欄
（CVS等領収書利用）

収入印紙
5,000

収入印紙消印

（お客様控）

請　求　書

登録番号：[redacted]

様　令和　7年　10月　14日

東京都江東区新木場1丁目18番11号（〒136-8575）
株式会社ぎょうせい
代表取締役
社　長　西　本　功

E

下記のとおりご請求いたします。
（0111-0017878）

令和7年9月分

ご請求額	¥24,640.-
内消費税10%	¥2,240.-

お得意様No.（請求No.）：[redacted]（5100084600）

お支払は令和 7 年 11 月 30 日までにお願いします。

品名	追録号数	数量	単価	金額	備考
都市計画法の運用Q&A	169－176	1	24640	24640	

（振込先）みずほ銀行東京営業部　[redacted]（001）
カ）ギョウセイ
[redacted]　イケハシ　ヒロミ
（実行優項目）

（　154）

※管理番号は政務活動報告書（個表）と同一とし、複数にわたるときは枝番を付すること

政務活動報告書（個表）

管理番号	1-1	2026　年　3月30日作成
会派(議員)名	日本共産党川口市議会議員団	
実施年月日	2026年　1月30日.2月12日	
政務活動の具体的内容	項　　目	①調査研究費　②研修費　③広報費　④広聴費 ⑤要請・陳情活動費　⑥会議費　⑦資料作成費　⑧資料購入費 ⑨人件費　⑩事務所費　⑪事務費
	内　　容	会派が行う調査研究活動、議会活動及び市の政策について 市民に報告し広報するために要する経費 市政報告　「新川口」発行に要する経費 ※内容を詳細に記載し、報告書がある場合は添付すること
支出の内容	金　　額	190940円
	内　　訳	印刷代　領収書①175500円 版下作成代　領収書②　15000円＋手数料４４０円 ※添付する領収書等と同一番号を付記し対応関係を明らかにすること
備　　考		

※領収書等は領収書等貼付用紙（別様）に貼付し、この報告書に添付すること

領収書等貼付用紙

管理番号 ※	1-1

領収書等は重ならないように貼付すること

領　収　書

日本共産党川口市議会議員団　様

¥175,500.-

議会報告「新川口」印刷代として

印刷日	概要	単価	枚数	金額
1月 7日 1820号 1月11日付	B4両面	4.5円	13000枚	58,500
1月14日 1821号 1月18日付	B4両面	4.5円	13000枚	58,500
1月28日 1823号 2月 1日付	B4両面	4.5円	13000枚	58,500
合計				175,500

印刷、印刷用紙代として上記金額、たしかに領収いたしました。

2026年　1月　30日

日本共産党埼玉南部地区委員会
総務担当
川口市前川 2-28-10
電話 048-267-8411

※管理番号は政務活動報告書（個表）と同一とし、複数にわたるときは枝番を付すること

領収書等貼付用紙

管理番号 ※	1-1

領収書等は重ならないように貼付すること

請　求　書

日本共産党川口市議会議員団　　様

¥175,500.—

議会報告「新川口」印刷代として

印刷日	概要	単価	枚数	金額
1月7日 1820号	1月11日付 B4両面	4.5円	13000枚	58,500
1月14日 1821号	1月18日付 B4両面	4.5円	13000枚	58,500
1月28日 1823号	2月 1日付 B4両面	4.5円	13000枚	58,500
合計				175,500

印刷、印刷用紙代として上記金額を請求いたします。

2026年　1月 28日

日本共産党埼玉南部地区委員会
総務担当
川口市[redacted]
電話 048-267-8411

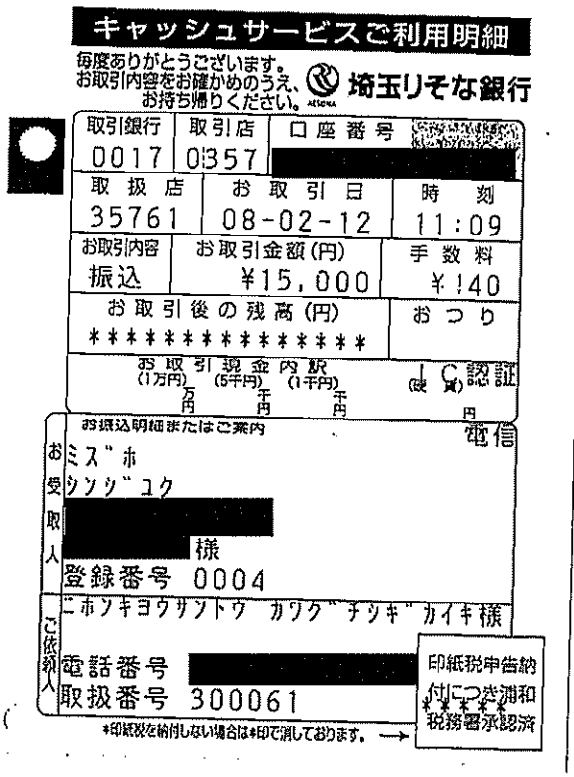
※管理番号は政務活動報告書（個表）と同一とし、複数にわたるときは枝番を付すること

領収書等貼付用紙

管理番号 ※	1-1

領収書等は重ならないように貼付すること

②



キャッシュサービスご利用明細

毎度ありがとうございます。
お取引内容をお確かめのうえ、お持ち帰りください。

埼玉りそな銀行

取引銀行	取引店	口座番号
0017	0357	[redacted]

取扱店	お取引日	時刻
35761	08-02-12	11:09

お取引内容	お取引金額(円)	手数料
振込	¥15,000	¥140

お取引後の残高(円)	おつり
**********	

お取引現金内訳 (1万円) 万円 (5千円) 千円 (1千円) 千円 (硬貨) 円 認証

お振込明細またはご案内 電信

お受取人
ミズホ
ショウジ ユク
[redacted] 様
登録番号 0004

ご依頼人
ニホンキョウサントウ カワグチシキ カイキ様
電話番号 [redacted]
取扱番号 300061

*印紙税を納付しない場合は*印で消しております。→

印紙税申告納付につき消印
税務署承認済

※管理番号は政務活動報告書（個表）と同一とし、複数にわたるときは枝番を付すること

2026年度 国民健康保険税の税率改定案示される
すべての被保険者が保険税増額に

12月24日に第４回の国民健康保険運営協議会が開催されました。第３回の国保運協で示された改定案について引き続く審議が行われ、委員からは市の示した改定案で了承する意見が出されました。１月に開催される第５回国保運協で答申案について審議されます。市の示した保険税率等の見直し内容は以下の通りです。

（第４回川口市国民健康保険運営協議会資料より）

１　税率の引上げ（試算するうえでの前提条件）

① 埼玉県国保運営方針にもとづき、令和８年度に法定外繰入金を解消する。**解消に必要な額は、約33億8千万円とする。**

② 被保険者数は103369人とする（前年比2731人減）

③ 収納率は、92.0%とする（令和６年度収納率93.03%）※県国保運営方針の令和８年度規模別収納率目標は93.72%以上

④ 子ども子育て支援金分は、埼玉県の令和８年度市町村標準保険税率の仮算定を参考にする。→　**所得割：0.27%**　　**均等割：1500円**

２　税率と賦課限度額の改定

		現行		改定案		差		R8標準保険税率（仮算定）	
		税率	賦課限度額	税率	賦課限度額※1	税率	賦課限度額	税率	賦課限度額
医療給付費分	所得割	7.45%	65万円	**7.45%**	**66万円**	変更なし	１万円	7.79%	67万円（予定）
	均等割	28000円		**44000円**		16000円		47354円	
後期高齢者支援均等分	所得割	2.50%	24万円	**2.78%**	**26万円**	2.78%	２万円	2.88%	26万円
	均等割	9000円		**16000円**		16000円		17369円	
介護納付金分	所得割	1.30%	17万円	**2.36%**	**17万円**	2.36%	変更なし	2.54%	17万円
	均等割	3000円		**17000円**		17000円		18021円	
子ども子育て支援金分（新）	所得割	-	-	**0.27%**	**政令同額**	0.27%	-	0.27%	政令同額
	均等割	-		**1500円**		1500円		1741円	
合計	所得割	11.25%	106万円	**12.86%**	**109万円（※２）**	1.61%	３万円（※２）	13.48%	110万円※２（予定）
	均等割	50000円		**78500円**		28500円		84335円	

●賦課限度額

※１　令和８年度賦課限度額は「子ども子育て支援金分」を除き令和７年度の政令で定めた額。令和９年度以降（準統一後）は、当該年度の政令で定める額。

※２「子ども子育て支援金分」を除く

この内容で改定されると所得がゼロの場合でも国保税負担が増えることになります。子育て中の世帯でも子ども一人に５万円も国保税が課されます。いのちとくらしを守るためには、低所得者の減免制度を大きく広げ、子どもの均等割はなくしていくことこそ必要です。

新　川　口
2026年1月11日　No.1820
日本共産党川口市議会議員団
[redacted]
金子ゆきひろ　松本さちえ　板橋ひろみ　ふじしまともこ

知っ得情報

令和８年度

市民税・県民税申告の会場申告は完全予約制です。

令和８年度分市民税・県民税申告の受付会場は事前予約制になります。受付は令和８年２月４日(水曜日)から３月16日(月曜日)まで市内各会場で行います。令和７年度の申告書を提出した方には、１月下旬に申告書が送付されます。郵送または電子申告による申告書の提出も可能です。

●会場申告の日程と会場について

	申告受付日	申告会場	ネット予約開始日	電話予約開始日
2月	4日(水)	新郷南公民館 (新郷スポーツセンター２階)		
	5日(木)	安行公民館	1月24日(土)	1月26日(月)
	6日(金)	神根公民館		
	12日(木)・13日(金)	芝公民館	1月31日(土)	2月2日(月)
	19日(木)・20日(金)	戸塚公民館	2月7日(土)	2月9日(月)
	25日(水)・26日(木)・27日(金)	鳩ヶ谷庁舎３F	2月11日(水)	2月12日(木)
3月	3日(火)～16日(月) (土・日は除く) ※7日(土)は受付します	市役所第二本庁舎６F (昨年度と会場が異なります。)	2月14日(土)	2月16日(月)

＊２月の申告会場の受付時間　9:20～15:00
＊３月の申告会場の受付時間　9:20～16:00

【予約方法について／予約は申告受付日前日の15:50まで。】

①インターネット予約の方

川口市ホームページで「川口市　令和８年度　申告」で検索を

②電話予約の方　(10:00～15:50　土・日曜、祝・休日を除く)

申告予約受付専用コールセンター　048－259－7680

※事前予約をしてない場合は。申告受付はできません。

●問い合わせ／市民税課●

電話　048－259－7634、7635、7636、7245

FAX　048－259－4964

１月の無料法律相談

◎日時／１月13日(火)18時～

◎会場／日本共産党埼玉南部地区委員会事務所２階

[redacted]

事前に電話予約の上、お越しください。なお、申し込みの際は氏名、電話番号をお伝えください。当日は筆記用具などご持参ください。

主催：日本共産党川口市議会議員団

新川口 No.1818 でお知らせした記事の表に誤りがありました下記の表に訂正します。

令和７年度　PFOS及びPFOAの水質検査結果　単位:ng/L

原水		上青木浄水場	横曽根浄水場	神根浄水場	新郷浄水場	鳩ヶ谷浄水場
検査項目	採水日／目標値	R7.10.10	R7.10.10	R7.10.10	R7.10.10	R7.10.10
PFOS及びPFOA	50ng/L以下(暫定)	14	5未満		5未満	5未満
浄水		上青木浄水場	横曽根浄水場	神根浄水場	新郷浄水場	鳩ヶ谷浄水場
検査項目	採水日／目標値	R7.10.7	R7.10.7	R7.10.7	R7.10.7	R7.10.7
PFOS及びPFOA	50ng/L以下(暫定)	5	6	5未満	5未満	5未満
給水末端		並木町北公園	宮町公園	芝富士1丁目公園	領家第4公園	上新田公園
検査項目	採水日／目標値	R7.10.7	R7.10.7	R7.10.7	R7.10.7	R7.10.7
PFOS及びPFOA	50ng/L以下(暫定)	5未満	7	5未満	5未満	5未満

知っ得情報

川口市物価高対策
「第１弾」をお知らせします

国の「重点支援地方交付金」を活用した市独自の物価高騰対策が準備されています。

生活者支援

①低所得世帯等への支援　11.3億円
（12月議会で補正予算）

◎低所得者世帯への支援　6.6億円
住民税非課税世帯約5.7万世帯に対し、１世帯あたり１万円を支給
対象者には通知が送付されます

◎高齢者世帯等への支援　4.7億円
75歳以上の高齢者世帯及び75歳以上の高齢者がいる世帯約７万世帯に対し１世帯あたり5000円を支給します
対象者には通知が送付されます

②子育て世帯への支援　2.8億円
（３月議会の令和８年度当初予算）

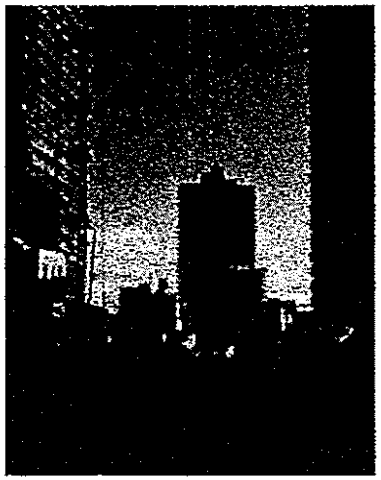
◎令和８年度の中学校の学校給食の主食費相当分の支援を検討
約1.4万人（一人あたり年間約180食分）
（小学校の学校給食費については、現在、国の施策によって無償化が検討されています）

事業者支援

◎病院への支援　3.3億円
（12月市議会補正予算）
市内の17救急病院に対し、救急搬送の受入れ件数等を勘案して支援します

ごちゃまぜ川口







「ごちゃまぜ川口」は埼玉県で反ヘイトの市民運動を展開するメンバーを中心にミュージシャンやクリエイター、他県での大規模なパレードを企画した経験者等が集まって企画運営した誰でも参加できるパレードです。差別に反対する人たちの声を集め、可視化する場をつくることや、街の魅力を伝えること。また、川口市長選挙戦でのヘイトスピーチの抑止となることを実現したいこととし、事前にボランティアを募集してビラまき大作戦を敢行するなど準備されて１月11日15時に寿町公園集合で開幕しました。

開会式では差別問題をテーマに、各地を取材して回っている安田浩一氏がスピーチを行いました。開会式に来ている議員を司会者が目視で紹介し、伊藤岳前参議院議員や梅村さえこ元衆議院議員、ふじしまともこ市議会議員も紹介されました。開会式が終わると集団は出発地点の川口駅東口に移動し、出発地点に近づくと公園に居た何倍もの人数に膨れ上がっており、列を折って待機し、徐々に出発していきました。先導車を含め、各所にスピーカーやトラメガを持つ参加者が居り、大音響で音楽が流れ、太鼓や鍋を叩く人もいました。色とりどりの旗やプラカードをもった集団が「差別をやめればケバブがうまい」「ごちゃごちゃごちゃごちゃまぜ川口」「ヘイトスピーチだっせーぞ」「差別はやめろ」「一緒に生きよう」などのシュプレヒコールを唱えながら進んで行きました。道端、お店の前に立って手を振ってくれる人や窓から笑顔を向けてくれる人やじっと眺めている人、スマホで撮影をしている人などたくさんの人がパレードに反応していました。

西川口駅周辺に来ると日も暮れかけており、多国籍料理の店の電飾がきらめく中、大勢の地元の人が手を振ってパレードを迎えました。そしてゴールに至るとスタッフが「流れ解散です」「みんな美味しいものを食べていってね」と声掛けをしており、多くの参加者が美味しいものを食べに行き、SNSに川口の多国籍グルメの写真をアップしました。公式のXアカウントによると1200人もの参加者が居たそうです。

2月1日(7時～20時)は 川口市長選挙・川口市議会議員補欠選挙の投票日です

期日前投票所　期間 令和８年１月26日(月曜日)から 令和８年１月31日(土曜日)まで

【川口市役所第一本庁舎】
受付時間８時30分～20時まで
【川口駅前行政センター・東川口駅前行政センター・鳩ヶ谷庁舎】
受付時間10時～20時まで　※川口駅前行政センターにお車でお越しのかたは、川口駅東口地下公共駐車場(15分100円)等をご利用ください(川口駅東口地下公共駐車場のみ30分無料券を配布いたしますので、駐車券を係員にご提示ください)。
【芝支所・神根支所・新郷支所・安行公民館・戸塚公民館】
受付時間 10時～17時まで

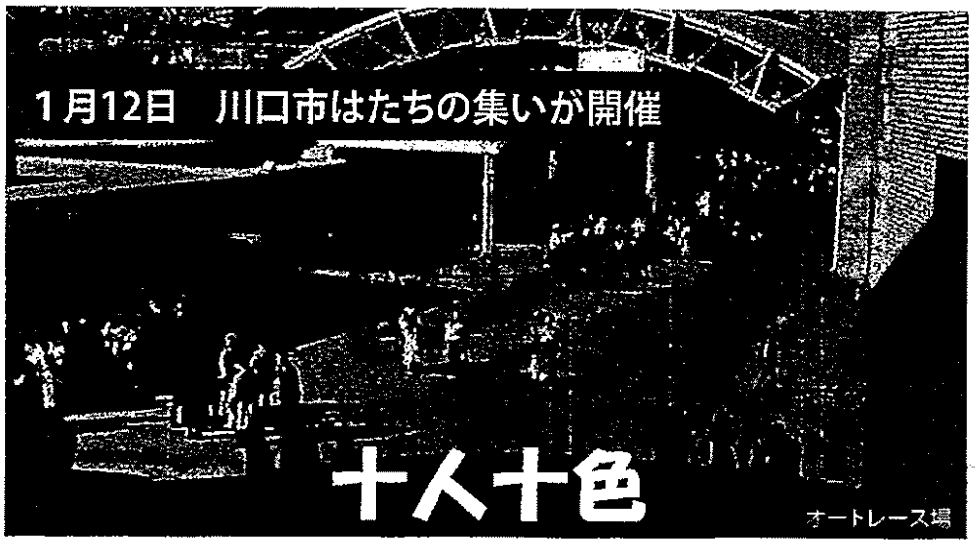
税率と賦課限度額の改定

		現行	改正案	差
医療給付費分	所得割	7.45%	7.45%	変更なし
	均等割	28000円	44000円	16000円
後期高齢者支援均等分	所得割	2.50%	2.78%	0.28%
	均等割	9000円	16000円	7000円
介護納付金分	所得割	1.30%	2.36%	1.06%
	均等割	13000円	17000円	4000円
子ども子育て支援金分(新)	所得割	－	0.27%	0.27%
	均等割	－	1500円	1500円
合計	所得割	11.25%	12.86%	1.61%
	均等割	50000円	78500円	28500円

訂正とお詫び

新川口no.1820で掲載しました、2026年度からの国民健康保険税の改定案の表に、一部誤りがありましたので訂正して掲載します。

新川口
2026年1月18日　No.1821
日本共産党川口市議会議員団
[redacted]
金子ゆきひろ　松本さちえ　板橋ひろみ　ふじしまともこ



～セカイを開くのは我らだ～


西川口駅宣伝

１月12日は「成人の日」です。川口市では平成17年４月２日から平成18年４月１日生まれの二十歳の方が5986人となります。今年は、川口オートレース場において「はたちの集い」が開かれ、二十歳を迎えた成人のみなさんが晴れ着姿でつどいました。日本共産党市議団は、山崎すなお県議と共に式典に参加しました。

式典では市長や来賓の方々から祝福の挨拶がされ、最後に実行委員会のメンバーからはたちの誓いとして「十人十色」とは十人いれば十通りの個性があること、好みや考えは人それぞれ違うことを意味し、サブタイトルの「セカイ」をあえてカタカナにすることで、固定観念にとらわれず世の中を切り開いていく力強い決意が表明されました。

日本共産党川口市議団は埼玉南部地区委員会とともに西川口駅において、「自由な時間ありますか」「自由な時間をどう使いますか」などのシールアンケートに取り組み、金子ゆきひろ市議団長は、川口市政について川口東西駅広場の再開発への税金投入より市民のくらし営業を守る川口市にしていくことが求められていることを詳細に語り、２月１日川口市長選挙について周知し、主権者として市民参加の大切さを伝えながら、共に力をあわせましょうと新成人のみなさんにエールを送りました。

入場整理券がお手元になくても投票はできます！

2月8日は衆議院議員総選挙の投票日です。

衆議院議員総選挙の入場整理券は、2月3日(火曜日)～5日(木曜日)に各ご家庭に配達する予定となっています。その前に、案内ハガキが1月28日(水曜日)～30日(金曜日)に各ご家庭に配達されています。案内ハガキは入場整理券ではありません。期日前投票など入場整理券がお手元になくても投票はできます。

期日前投票について

期日前投票所では備え付けている宣誓書に氏名・住所・生年月日を記入することで投票することができます。

※衆議院議員総選挙に関しましては、川口市役所ホームページからの宣誓書をダウンロードし、印刷したものをご持参することもできます。

投票できる期日前投票所は選挙区(第2区または第3区)によって異なります。

【以下参照】

①市役所第二本庁舎➡2区・3区	1月28日(水)～2月7日(土) 8時30分～20時
②川口駅前行政センター➡2区	2月2日(月)～2月7日(土) 10時～20時
③東川口駅前行政センター➡3区	2月2日(月)～2月7日(土) 10時～20時
④鳩ケ谷庁舎・芝支所・新郷支所・安行支所➡2区	2月1日(日)～2月7日(土) 10時～17時
⑤神根支所➡2区・3区	2月1日(日)～2月7日(土) 10時～17時
⑦戸塚公民館➡3区	2月1日(日)～2月7日(土) 10時～17時

●当日投票について

2月8日(日曜日)の当日投票所におきましては、係員に入場整理券が届いていない旨をお知らせいただき、氏名・住所・生年月日をお伝えいただければ投票することができます。

新[redacted]口
2026年2月1日 No.1823
日本共産党川口市議会議員団
[redacted]
金子ゆきひろ　松本さちえ　板橋ひろみ　ふじしまともこ

知っ得情報

川口市物価高対策「第2弾」をお知らせします

国が物価高騰対策のために自治体に交付した「重点支援交付金」は、川口市が想定していた金額よりも多く交付されました。そのため支援第2弾が実施されることになりました。

「生活者・事業者支援」

①市内の全世帯等への水道料金の基本料金を2ヶ月分無償とする支援　(9.4億円)

市内の一般世帯・事業者を対象に水道の基本料金を令和8年2月、3月検針分の2ヶ月分を無料とするもの(全口径対象)

対象数　約30.4万世帯等(公共施設除く)

②キャッシュレス決済ポイント還元による支援　(8.9億円)

民間キャッシュレス決済サービスを活用したポイント還元事業を実施するもの。8億円相当のポイント(還元率25％)

※市民1人あたり10.000ポイント限度・1回あたり2.000ポイント限度

対象店舗　約9.400店舗

事業者決定など手続きに時間がかかるため6月から開始予定。

「事業者支援」

③介護・障害事業所への支援　(1.4億円)

❶介護事業所への支援　1.1億円

通所系・施設系等事業所数810施設

❷障害者事業所への支援　(0.3億円)

通所系・施設系等事業所数　447施設

国民健康保険税の大幅な負担増を答申することを協議会で確認

1月13日に開催された第５回国民健康保険運営協議会では、2026年度の国民健康保険税の改定の答申案が審議されました。

改定案はこれまでの新川口でお知らせしてきた内容で意見が一致していました。

2026年度の保険税率等の改定内容

		現行	改定（案）	差
合計（医療分・後期高齢者支援分・介護納付金・子ども子育て支援分）	所得割	11.25%	12.86%	1.61%
	均等割	50000円	78500円	28500円
	賦課限度額	106万円	109万円(※)	3万円(※)

※子ども子育て支援納付金課税額の賦課限度額を除く

答申案には付帯意見も付されています。

①保険税率等の引き上げは、埼玉県国民健康保険運営方針（第３期）に示された令和８年度までの法定外一般会計繰入金解消のため、県内他市町村でも同様の取り組みがなされていることから、本市としても方針に則り、やむを得ないと理解する。しかしながら、被保険者に負担を求めるのであれば、国民健康保険財政の根幹をなす保険税収入について、税の公平性と財源確保のため、市の責務として、より一層の収納率向上に努めていただきたい。

②国民健康保険制度の内容や税率等改定の必要性について、被保険者の理解が得られるよう、広報や窓口等で丁寧な説明や十分な周知を図られたい。

③被保険者の生活状況に配慮しつつ、滞納者に対しては、丁寧に説明するとともに徴収を強化すること。

④保健事業や医療費適正化の取り組みを推進すること。

⑤国に対しては、国民健康保険へさらなる財政支援措置を講じるよう、引き続き全国市長会等を通じて要望されたい。

被保険者への負担増よりも公的支援で安心して医療を受けられる制度へ

国民健康保険税の大幅な負担増が行われる背景には、国保の構造的な問題があります。被保険者には低所得者が多いこと、高齢者が多く医療費負担が多いこと、自治体ごとの財政力の差で安定した運営に課題があることなどです。国は、市町村から都道府県が財政主体となる制度へと変え、自治体が独自に国保会計に支援していた予算を「赤字」として認めないこととしました。

そのため、国民健康保険の運営に必要な費用を保険税で負担することにされました。国保加入者の生活を守り、安心して医療を受けられる制度にするためには国からの負担割合を大きく増やす必要があります。

2026年度 学校給食の主食費引き上げを審議

１月15日に開催された川口市学校給食運営審議会では、来年度の学校給食費の改定について議論されました。

改定の理由について、2025年11月に主食（ごはん・パン・めん）の納入業者である（公財）埼玉県学校給食会より主食価格の改定がされ、精米・米飯単価が引き上げられたことで、献立作成や食材選定に大きな影響がでていることが報告されました。

物価高騰を踏まえ来年度は主食価格の引き上げで１食単価を超え、不足することが見込まれます。

審議会に示された給食費（案）　小学校319円　中学校379円

学校給食は子ども達の心身の健全な発達のため、栄養バランスのよい豊かな学校給食を実施する必要があります。来年度は主食費相当額を引き上げる案が示されました。

	小学校			中学校		
	2025年	2026年	差額	2025年	2026年	差額
主食費相当額	67円	84円	17円	92円	114円	22円
学校給食費	302円	319円	17円	357円	379円	22円
月額	4942円	5220円	278円	5842円	6202円	360円

今こそ学校給食の無償化を

給食無料化について、文科省から昨年12月に示されたのは、給食を実施する公立小学校で保護者負担軽減に取り組む自治体に支援する内容でした。

国の支援基準額はひと月5200円。基準額を超える部分については保護者から徴収することも、自治体の工夫で更なる負担軽減を行うことも可能としています。中学校の給食費は今後、課題整理をしていく方針です。

川口市では、国の重点支援交付金を活用し来年度は中学校の給食の主食費相当分を支援することを発表しています。日本共産党市議団も議会で長年求めてきた「教育は無償」を基本に、保護者負担の軽減を進めて安全でおいしい学校給食が実現できるようこれからも頑張ります。

政務活動報告書（個表）

管理番号	1-2	2026　年　3月30日作成
会派(議員)名	日本共産党川口市議会議員団	
実施年月日	2026年　1月　25日	
政務活動の具体的内容 項目	①調査研究費　②研修費　③広報費　④広聴費 ⑤要請・陳情活動費　⑥会議費　⑦資料作成費　⑧資料購入費 ⑨人件費　⑩事務所費　⑪事務費	
政務活動の具体的内容 内容	政務活動に要する資料の購入 ※内容を詳細に記載し、報告書がある場合は添付すること	
支出の内容 金額	11703円	
支出の内容 内訳	領収書①11703円 しんぶん「赤旗」縮刷版ＣＤ　4629円　月刊「経済」　1049円 しんぶん「赤旗」日刊紙　3497円　月刊「前衛」　744円 しんぶん「赤旗」日曜版　990円 議会と自治体794円 ※添付する領収書等と同一番号を付記し対応関係を明らかにすること	
備考		

※領収書等は領収書等貼付用紙（別様）に貼付し、この報告書に添付すること

領収書等貼付用紙

管理番号 ※	01-2

領収書等は重ならないように貼付すること

①

領　収　書

日本共産党川口市議団　様

¥11,703.－

上記の金額を領収しました。内訳は下記のとおりです。

2026年1月25日

日本共産党埼玉南部地区委員会

総務担当 [redacted]

川口市前川2－28－10

℡(267)8411

種　別	単　価	数　量	金　額
しんぶん「赤旗」縮刷版CD	月額　4,629円	1　1月分	4,629円
しんぶん「赤旗」日刊紙	月額　3,497円	1　1月分	3,497円
しんぶん「赤旗」日曜版	月額　990円	1　1月分	990円
議会と自治体	月額　794円	1　1月分	794円
月刊「経済」	月額　1,049円	1　1月分	1,049円
月刊「前衛」	月額　744円	1　1月分	744円
合　計			11,703円

※管理番号は政務活動報告書（個表）と同一とし、複数にわたるときは枝番を付すること

政務活動報告書（個表）

管理番号	1-3	2026　年　3月30日作成

会派(議員)名		日本共産党川口市議会議員団			
実施年月日		2026年　1　月　26　日			
政務活動の具体的内容	項　目	①調査研究費	②研修費	③広報費	④広聴費
		⑤要請・陳情活動費	⑥会議費	⑦資料作成費	⑧資料購入費
		⑨人件費	⑩事務所費	⑪事務費	
	内　容	政務活動に要する資料の購入 ※内容を詳細に記載し、報告書がある場合は添付すること			
支出の内容	金　額	17200円			
	内　訳	領収書①4500円 読売新聞　4500円　1月分 領収書②12700円 朝日新聞　4600円　1月分 埼玉新聞　3500円　1月分 毎日新聞　4600円　1月分 ※添付する領収書等と同一番号を付記し対応関係を明らかにすること			
備　考					

※領収書等は領収書等貼付用紙（別様）に貼付し、この報告書に添付すること

領収書等貼付用紙

管理番号 ※	1-3

領収書等は重ならないように貼付すること

①

領収書

区域003　全戸0064　お問合せNo 16776
受領番号 T6030003023758

お名前 共産党 様
青木２丁目1-1
市役所
08 年　1 月分

	銘柄	部数	金額
1	読売新聞朝刊（税込） ※	1	4,500
2			
3			
	合計		4,500円

◇左記の通り領収しました

領収日8年1月26日

※は軽減税率（10.0%対象　0円 消費税　0円）
（ 8.0%対象　4,500円 消費税　333円）
家庭版　料理本　パッケー

読売センター川口栄町
所長 川端大介
川口市青木5-6-11 電話 048-251-9420

領収印 [redacted]

※ご不明点はこちらまでお問合せください。

②

No. 1401 6 区　154-0

領収証

ASA

A２丁目 1-1
市役所内
共産党　様

年月	購読銘柄	※軽減税率対象	部数	金額
2601	朝日新聞朝刊	※	1	4,600
2601	埼玉新聞	※	1	3,500
2601	毎日新聞朝刊	※	1	4,600

２０２６年０１月分

合計金額
12,700円
内消費税　940円

8%対象　12,700円（内消費税　940円）
10%対象　0円（内消費税　0円）

令年 1 月 26 日

[redacted]

ご購読いただき誠にありがとうございます。
本年も宜しくお願い致します。

※この領収書は、上記ご住所に領収印がない場合は無効となります。ご入金の切り替えについてご不明の点はご連絡ください。

※管理番号は政務活動報告書（個表）と同一とし、複数にわたるときは枝番を付すること

政務活動報告書（個表）

管理番号	1-4	2026　年　3月30日作成
会派(議員)名	日本共産党川口市議会議員団	
実施年月日	2026年　2月　12日	
政務活動の具体的内容 項目	①調査研究費　②研修費　③広報費　④広聴費 ⑤要請・陳情活動費　⑥会議費　⑦資料作成費　⑧資料購入費 ⑨人件費　⑩事務所費　⑪事務費	
政務活動の具体的内容 内容	会派が行う調査研究活動、議会活動及び市の政策について 市民に報告し広報するために要する経費 市議団ホームページの更新に要する費用 ※内容を詳細に記載し、報告書がある場合は添付すること	
支出の内容 金額	1485円	
支出の内容 内訳	領収書①　2750　円×1/2=1375 円　+②手数料110円 広報紙のアップロード　5 回×５５０円 ※添付する領収書等と同一番号を付記し対応関係を明らかにすること	
備考		

※領収書等は領収書等貼付用紙（別様）に貼付し、この報告書に添付すること

領収書等貼付用紙

管理番号 ※	1-4

領収書等は重ならないように貼付すること

⑨

2026年 2月12日

領　収　書

No. 295291

日本共産党川口市議団　　様

摘　　要	金　　額
ホームページ更新料(2026年1月)	¥2,750 -

上記金額を正に領収致しました

取扱者 [redacted]

あかつき印刷株式会社 [redacted]

東京都渋谷区千駄ヶ谷4-25-2 [redacted]

電　話　03（3497）0531（代表） [redacted]

⑩

キャッシュサービスご利用明細

毎度ありがとうございます。
お取引内容をお確かめのうえ、
お持ち帰りください。

埼玉りそな銀行

取引銀行	取引店	口座番号
0017	0357	[redacted]

取扱店	お取引日	時刻
35761	08-02-12	11:08

お取引内容	お取引金額(円)	手数料
振込	¥2,750	¥110

お取引後の残高(円)	おつり
**********	

お取引現金内訳　(1万円)万円　(5千円)千円　(1千円)千円　硬貨　円　C認証

お振込明細票またはご案内　電信

お受取人
リソナ
ソウソウ ユク [redacted]
アカツキインサツ．カ様
登録番号 0001

ご依頼人
ニホンキョウサントウ カワグチシギカイキ様
電話番号 [redacted]
取扱番号 120001

印紙税申告納付につき適用税務署承認済

＊印紙税を納付しない場合は＊印で消しております。→

※管理番号は政務活動報告書（個表）と同一とし、複数にわたるときは枝番を付すること

1-4

〒332-8601
埼玉県川口市青木２－１－１
川口市役所内

日本共産党川口市議団　御中

請　求　書

請求日 2026年1月31日
納品日 2026年1月31日

あかつき印刷株式会社
〒151-0051
東京都渋谷区千駄ヶ谷4-25-2
Tel.03-3497-0531 Fax.03-3497-0043
登録番号 T1011001000813

お客様コード：

品　名	ホームページ更新料(2026年1月)		号・数	号	受注No.	295291
規　格	×	×	数　量	1	注文No.	

内　訳	数　量	金　額	備　考
デザイン・編集代			
写真撮影代			
制作代			
写真・地紋代			
表・グラフ代			
版下制作代			
情報処理代		2,500	
製版・出力代			
色校正代			
送信・受信代			
刷版代			
印刷代			
製本・加工代			
発送結束代			
用紙			
発送・運賃			

小　　計（税抜）	2,500	10%対象	2,500
消　費　税	250	10%消費税	250
切手・ハガキ等立替金（税込）		10%対象	
		10%消費税	

税抜合計	¥2,500
消費税合計	¥250
合計請求額	¥2,750

摘　要

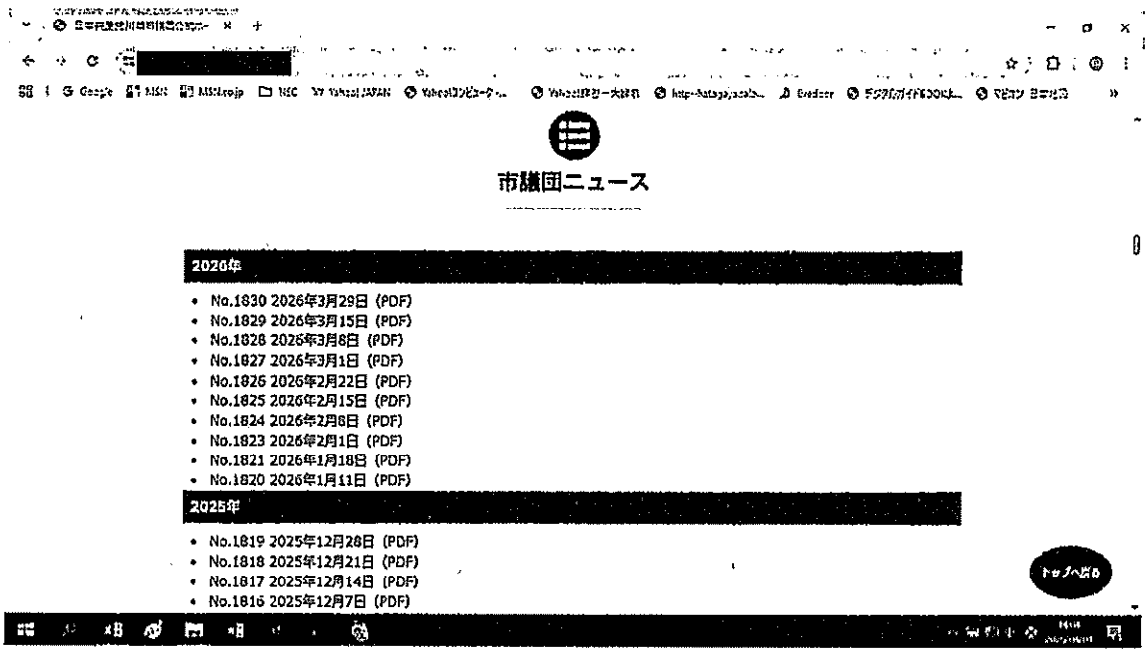
振込先口座　みずほ銀行新宿西口支店
りそな銀行新宿支店
中央労働金庫新宿支店
郵便振替

上記の通り御請求申し上げます。

[redacted] 川口市議団　様

完了日時	受付番号	課金合計	作業1　内容
2026/1/28	2117	500	1）議会報告：「1822号（26年新春号）」 (顧客制作UPA:500円×1点)
2026/1/20	2064	500	1）市議団ニュース：「1820号」（差し替え） (顧客制作UPA:500円×1点)
2026/1/19	2052	500	1）市議団ニュース：「1821号」 (顧客制作UPA:500円×1点)
2026/1/13	2020	500	1）市議団ニュース：「1820号」 (顧客制作UPA:500円×1点)
2026/1/5	1966	500	1）市議団ニュース：「1819号」 (顧客制作UPA:500円×1点)
	合計	2500	
	税込み	2,750円	

1-4



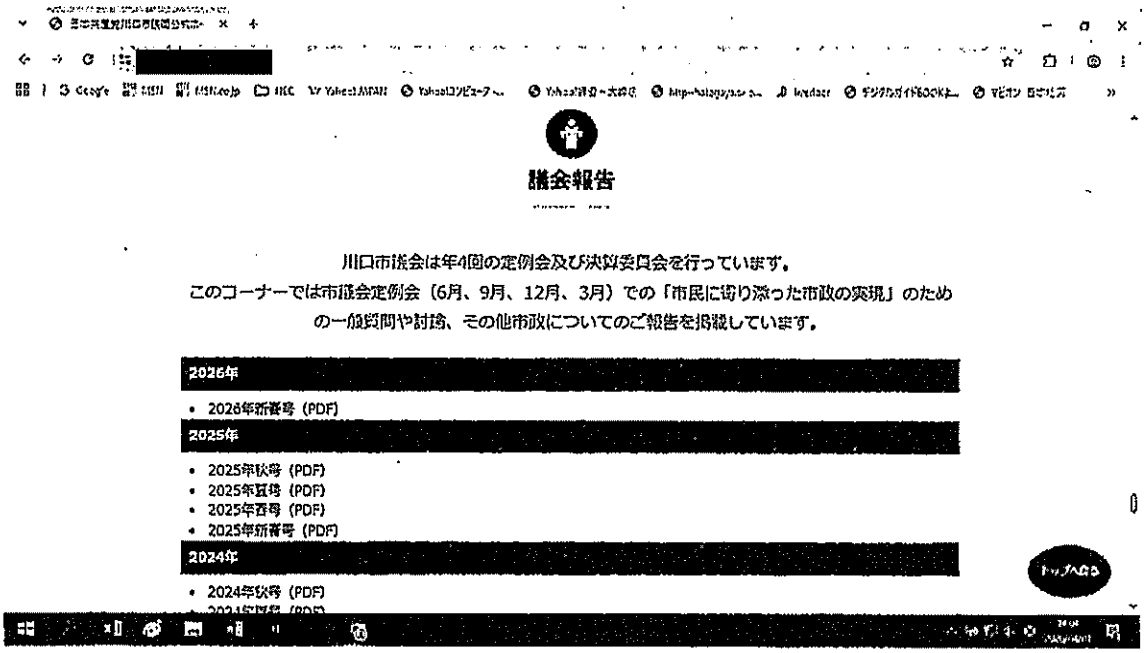
市議団ニュース

2026年

- No.1830 2026年3月29日 (PDF)
- No.1829 2026年3月15日 (PDF)
- No.1828 2026年3月8日 (PDF)
- No.1827 2026年3月1日 (PDF)
- No.1826 2026年2月22日 (PDF)
- No.1825 2026年2月15日 (PDF)
- No.1824 2026年2月8日 (PDF)
- No.1823 2026年2月1日 (PDF)
- No.1821 2026年1月18日 (PDF)
- No.1820 2026年1月11日 (PDF)

2025年

- No.1819 2025年12月28日 (PDF)
- No.1818 2025年12月21日 (PDF)
- No.1817 2025年12月14日 (PDF)
- No.1816 2025年12月7日 (PDF)



議会報告

川口市議会は年4回の定例会及び決算委員会を行っています。
このコーナーでは市議会定例会（6月、9月、12月、3月）での「市民に寄り添った市政の実現」のための一般質問や討論、その他市政についてのご報告を掲載しています。

2026年

- 2026年新春号 (PDF)

2025年

- 2025年秋号 (PDF)
- 2025年夏号 (PDF)
- 2025年春号 (PDF)
- 2025年新春号 (PDF)

2024年

- 2024年秋号 (PDF)

政務活動報告書（個表）

管理番号	1-5	2026 年 3月30日作成
会派(議員)名	日本共産党川口市議会議員団	
実施年月日	2026年 2 月 5 日	
政務活動の具体的内容 項目	①調査研究費 ②研修費 ③広報費 ④広聴費 ⑤要請・陳情活動費 ⑥会議費 ⑦資料作成費 ⑧資料購入費 ⑨人件費 ⑩事務所費 ⑪事務費	
政務活動の具体的内容 内容	会派が行う調査研究活動、議会活動及び市の政策について 市民に報告し広報するために要する経費 2025.3議会報告の作成に要するもの ※内容を詳細に記載し、報告書がある場合は添付すること	
支出の内容 金額	476740円	
支出の内容 内訳	領収書① 154000円＋手数料440円＝154440円 デザイン代（代表者 [redacted] 様 宛て） 領収書② 322300円 ＋手数料110円 ＝322410円 印刷代 ※添付する領収書等と同一番号を付記し対応関係を明らかにすること	
備考		

※領収書等は領収書等貼付用紙（別様）に貼付し、この報告書に添付すること

領収書等貼付用紙

管理番号 ※	1-5

領収書等は重ならないように貼付すること ①

キャッシュサービスご利用明細

毎度ありがとうございます。
お取引内容をお確かめのうえ、お持ち帰りください。 埼玉りそな銀行

取引銀行	取引店	口座番号
0017	0357	[redacted]

取扱店	お取引日	時刻
35762	08-02-05	10:31

お取引内容	お取引金額(円)	手数料
振込	¥154,000	¥440

お取引後の残高(円)	おつり
**********	

お取引現金内訳 (1万円) 万円 (5千円) 千円 (1千円) 千円 LC(振込)認証 円

お振込明細またはご案内 電信

お
受
取
人 [redacted] 様

登録番号 0005

ご依頼人 ホンキヨウサントウ カワグチシキカイキ様

電話番号 [redacted]

取扱番号 400053

印紙税申告納付につき浦和税務署承認済

*印紙税を納付しない場合は*印で消しております。 →

請求書

2026年 1月30日 No.

〒336-0033 さいたま市南区曲本3-8-13
マナベデザイン室
TEL/FAX 048-844-036[redacted]
登録番号

日本共産党川口市委員会 様

下記のとおり御請求申し上げます

品名	数量	単価	金額(税抜・税込)	税率(%)	摘要
1 新.川口(No.1822)デザイン代			140,000		
2					
3					
4					
5					
6					
7					
税率 10% 消費税額等			14,000		
税率 % 消費税額等					
合計(税抜・税込)			140,000		
合計(税抜・税込)					
税込合計金額			154,000		

GD279325

※管理番号は政務活動報告書（個表）と同一とし、複数にわたるときは枝番を付すること

領収書等貼付用紙

管理番号 ※	1-5

領収書等は重ならないように貼付すること

②

キャッシュサービスご利用明細

毎度ありがとうございます。
お取引内容をお確かめのうえ、お持ち帰りください。

埼玉りそな銀行

取引銀行	取引店	口座番号
0017	0357	[redacted]

取扱店	お取引日	時刻
35762	08-02-05	10:32

お取引内容	お取引金額(円)	手数料
振込	¥322,300	¥110

お取引後の残高(円)	おつり
**********	

お取引現金内訳 (1万円) 万円 (5千円) 千円 (1千円) 千円 (硬貨) 円 認証

お振込明細またはご案内 電信

お受取人
サイタマリソナ
カ゛シウラワ
[redacted]
カ)ライフクリエーション様
登録番号 0003

ご依頼人
ホンキヨウサントウ カワク゛チシキ゛カイキ様
電話番号 [redacted]
取扱番号 050005

*印紙税を納付しない場合は*印で消しております。→

印紙税申告納付につき浦和税務署承認済

※管理番号は政務活動報告書（個表）と同一とし、複数にわたるときは枝番を付すること

1-5

〒332-8601
埼玉県川口市青木町2丁目1-1
川口市議会内

№02300126

日本共産党川口市議会議員団　御中

株式会社ライフクリエーション
さいたま市浦和区[redacted]106
TEL [redacted]505
FAX [redacted]182
https://www.[redacted]

御　請　求　書

登録番号：T6030001012085

下記のとおり御請求申し上げます

係　印	検　印
[redacted]	

合計金額　¥322,300 －

御請求日　2026年 1月 28日

新川口　2026年　新春号　御請求の件

摘　　要		数量	単　価	金　額
1月20日	新川口2026年 新春号 №1822	23,000		293,000
	（'25.12月議会報告特集）			
	B3×4/4			
	B/T〈53〉			
	8%対象額合計　0円			
	消費税額（8%）　0円			

10%対象額合計	¥293,000
消費税額（10%）	¥29,300
当月お買上額	¥322,300

お支払方法
　現金または、振り込みでお願い致します
振込先
埼玉りそな銀行　東浦和支店
武蔵野銀行　　県庁前支店
埼玉県信用金庫　大東支店
[redacted]

以上、よろしくお願い申し上げます

新川口 12月市議会報告集

No.1822　2026年新春号

日本共産党川口市議会議員団

ご連絡・ご相談・ご要望をお寄せ下さい

金子ゆきひろ ☎080-3253-1212　松本さちえ ☎255-5977
板橋ひろみ ☎298-0703　ふじしまともこ ☎090-9880-4438

憲法をくらしと市政に生かし 市民が主人公の日本一くらしやすい川口を

川口駅周辺の大型道路開発に517億円
民間マンション建設・川口駅ホーム増設431億円

川口駅東西駅広場の再開発への税金投入より 市民のくらしと営業を守る川口に！

- 上下水道料金の値上げストップ！！公民館・スポーツセンターの使用料1.5倍、学童保育の保護者負担2000円増もストップを！負担増よりも軽減策を提案します！
- 国民健康保険税の負担増はストップを！市独自の軽減策の拡充を目指します
- 住宅リフォーム助成、商店リフォーム助成の制度拡充と予算増を提案

市民のために「公共をとりもどす」

- 医療・福祉・介護・保育など現場で働くケアワーカーを支援します。
- 障害者が過ごす「きじばと」存続を提案！「サンテピア」「わかゆり学園」は高齢者・障害者の最後の砦として市の責任で運営を！
- 身近な公共交通の整備と川口版シルバーパスを提案。

一人一人の子どもを大切にする川口に

- 小学校の体育館へのエアコン設置を急ぎます。中学校でも学校給食の無償化をすすめます。
- 学校の先生がたりません。30人学級の実施と日本語指導の教員を増やし支援します。

平和で安心してくらせる川口に

- 「このまちで共に生きる」多文化共生のまちづくりを。
- 平和でこそ市民主権の市政が可能です。あらゆる差別のないまちづくりをすすめます。

住みよい川口へ！みんなの声でつくる川口に！



日本共産党川口市議団にみなさんの声をお寄せください

日本共産党川口市議会議員団



金子ゆきひろ
- 被災消防団員等に関する調査特別委員会
- 地域活性化・生活環境向上特別委員会



松本さちえ
- 総務常任委員会
- 未来創造・教育力向上対策特別委員会



板橋ひろみ
- 福祉民生常任委員会
- 都市基盤整備・防災対策特別委員会



ふじしまともこ
- 産業経済文教常任委員会
- 保健医療・こども家庭支援緊急対策特別委員会

一般質問より

12月市議会では日本共産党市議団より板橋ひろみ議員が一般質問を行い市民の願い実現に頑張りました。以下、質問の要旨をお知らせします。
一般質問は川口市議会ホームページから録画配信を視聴できます。

「生活介護きじばと」「就労継続支援きじばと」の存続を

問 令和7年度末で廃止と決められ、利用者・家族は施設見学や実習など厳しい状況にあり辛い思いをしている。市として「きじばと」の存続を求める声に真摯に応えること。

答 就労継続支援「きじばと」は、利用者の転所調整が難航しており、現在の施設における民間活力による運営をふくめ、具体的な方策を検討する。

要望 「生活介護きじばと」の利用者の転所先も、民間事業所は不足している実態が明らかとなっており、「生活介護きじばと」も存続することは必要。また、特別支援学校の卒業生のためにも鳩ヶ谷地域に「きじばと」が欠かせないと訴えた。

サンテピアとわかゆり学園は「最後の砦」市の責任で運営を

問 福祉事業の中核を担う社会福祉事業団の今後の在り方について有識者等との検討を。

答 市社会福祉事業団の今後については、指定管理のあり方や他の民間事業者へ委ねる方向性で見直しを進めている。今後も介護保険運営協議会などで意見を聞きながら進める。

問 わかゆり学園は市直営を堅持し職員の採用・育成をすること。

答 今後、民間だけでは充足困難なサービスに重点化するなど、官民の役割を踏まえ、公の施設としての役割をしっかり果たしていく。職員は、必要な人員を適切に配置できるようにし、内外の研修を通じて最新の支援方法や知識の習得機会を提供するなど育成に取り組む。

民間福祉施設のケア労働者を確保するための市の支援策を

問 保育士確保のために賃金補助を含めた更なる支援を講じること。

答 市単独事業として「保育士賃金補助事業」等を実施し、保育事業者を支援するための施策を講じてきた。今後は保育士賃金補助事業の拡充を行う。

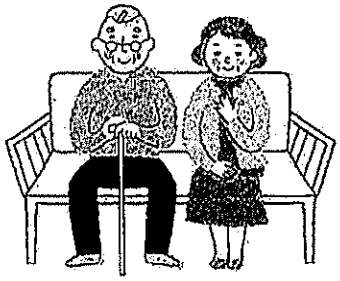
問 介護・障害福祉事業所への支援策を。

答 訪問介護等サービスの研修体制構築や経験年数の短いヘルパーへの同行支援に対する補助事業を実施し、物価等高騰対策支援金の給付を行った。更に要望の把握に務め、必要な対応をする。

住民の足を守り安心して利用できる地域公共交通の拡充を

問 高齢者が安心して外出できるよう路線バスのシルバーパスなど福祉施策を実施すること。

答 市内の路線バス事業者で既に高齢者を対象として割引された定期券が発売されていることは承知している。高齢者を対象とした割引定期券の購入費用に対して補助制度を導入することは、市の財政に与える影響が大きく、他自治体の事例も参考に研究する。



常任委員会から

働く人の暮らしを守る施策を

総務常任委員会 松本

支援措置対象者の個人情報漏洩があり和解について審議された。市では過去にも個人情報の漏洩があり、2度と繰り返さないための対策を求めた。

市職員の給与改定は、令和8年度から国に準じた給料表に全面的に見直され、給料が下がる職員もいる。現給保障があることを確認し、非正規公務員の待遇も質した。

教育施設は無償に

環境経済文教常任委員会 ふじしま

川口市学校施設の使用料について、新たに学校施設を貸し出しする際のルール作りをすすめるもので必要性は認められるが、教育施設であるにも関わらず、公民館やスポーツセンターの使用料と同等の使用料を新たに徴収することになっており、公民館をはじめとする社会教育に資する施設は本来無償で提供されるべきと反対した。

公費を増やし子育て施策の拡充を

福祉保健常任委員会 板橋

国民健康保険や後期高齢者医療保険の特別会計のシステム開発保守委託料の増額補正は、国が進める児童手当の拡充など子育て政策を全世帯で支えるためとして、公的医療保険料に上乗せする「子ども子育て支援金」を徴収するためのもの。子育て支援の費用負担は公費を増やすべきであり、市民への新たな負担増となることから反対した。

日ごろからの維持管理でくらしやすいまちづくりを

建設消防常任委員会 金子

川口駅東口公共広場の使用料について、川口市の「使用料手数料の見直しに関する基本方針」にもとづき、受益者負担を理由に値上げするもので反対した。

その他、都市公園管理運営業務委託、道路、水道、下水道工事、河川への監視カメラ設置等について、まちづくりや防災の観点から必要なものであり賛成した。

異議あり 市民の声を聴け



公民館・スポーツセンター・文化施設など公共施設の使用料引上げストップを！

川口市は「使用料・手数料の見直しに関する基本方針」を策定し、9月市議会では住民票などを交付する時の手数料を2倍に引き上げました。

12月市議会では、同じ「基本方針」に基づいて公民館やスポーツセンター、文化施設、コミュニティ関連の施設の使用料を引上げる提案がされました。

「基本方針」は「受益者負担」を原則に「公の責任」を放棄

この基本方針は「受益者負担の原則」により施設利用者に負担を求める内容です。使用料算定の考え方に「施設の設置・維持・管理・運営に係るすべての経費」、そして「性質別負担割合」（0%～100%）に応じて使用料を算定する内容です。人件費や施設の稼働率などによって方針算定額が算出されています。

行政の考え方によって、施設の「公益性」や「市場性」の判断は変更できる曖昧なものです。

基本方針による「方針算定額」は現行の200倍以上になるケースも

こうした方針によって算出された方針算定額は、現行の料金よりも非常に高額（施設によっては現行の200倍以上）になっており、人件費や稼働率等を算定項目から除くことで、そもそもの方針算定額はより低くなります。

あまりにも高額になりすぎて、激変緩和や他市との均衡をみておおむね1.2～1.5倍の改定案とされました。

公共施設の目的は「住民の福祉の増進」施設は地域のコミュニティや文化醸成に欠かせない

そもそも公共施設は「住民の福祉の増進」を目的に設置されたものです。公民館や文化施設、ホールや体育施設、コミュニティ活動に必要な各施設は、単なる貸館とは違います。

地域振興や地域の文化の拠点となるものです。ここで実施される住民の活動は地域コミュニティを醸成し、市民全体の利益になっていきます。

使用料改定される内容の一部を提示します

南平公民館	現行 午後2時間	方針算定額	改正案
ホール	550円	3090円	820円
日本間1	330円	1870円	490円
日本間2	270円	7300円	400円
講座室1	270円	3100円	400円
講座室2	330円	3180円	490円
会議室	330円	2540円	490円
料理実習室	440円	35700円	660円

東スポーツセンター	現行 2時間	方針算定額	改正案
野球場（1面）	770円	57500円	1150円
庭球場（1面）	1100円	3530円	1650円
体育館	4180円	9460円	6260円
卓球室	1100円	1210円	1210円
室内競泳プール	10340円	29200円	15500円
エアロビクススタジオ	1100円	6270円	1650円
研修室	1100円	3320円	1100円

※団体・専用利用の場合

在宅障害者への福祉手当に年齢制限を持ち込むな

川口市は新たに支給要件に「障害となった年齢が65歳未満であること」を盛り込み、年齢制限が持ち込まれます。

令和8年4月1日施行により311人が対象となる見込みです。

障害者の福祉増進を図ることを目的とした制度で、在宅の障害者に福祉手当を支給することに年齢制限を設ける必要はありません。

制度の拡充こそ必要です。

市民には負担増を押し付け

川口市長と市議会議員の期末手当を増額改定

人事院勧告に基づき期末手当を年0.05月引上げることで市長は89,274円引上がり年526万7,130円、議員一人あたり46,472円引上がり年348万5,437円の支給額です。引上げ前より生活給よりも高額であることがわかります。

市民のくらしは物価高の中で非常に厳しくなっている中、上下水道料金の引上げ、や各種公共料金、使用料の引上げをすすめて市民負担を増やしておきながら、それを決定する立場にある職の一時金を引上げることに市民の理解は得られません。



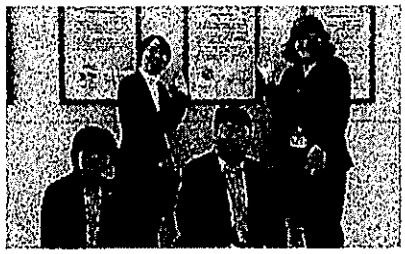
2026新春街頭あいさつ



2026年度に向けた予算要望提出

みんないきいき

市役所第一本庁舎に「川口市平和都市宣言」パネル掲示が実現





川口市産品フェア2025にて山崎すなお県議と

12月市議会の主な議案

●一般会計補正予算（5号）…　7億4267万8千円
●一般会計補正予算（6号）…32億95637万7千円（重点支援地方創生交付金）
●特別会計補正予算（国民健康保険、後期高齢者医療保険）……計2287万9千円

●使用料・手数料の見直しに関する基本方針に基づく条例改正　22条例●指定通所支援の事業等の人員、設備及び運営に関する基準等を定める条例の一部改正●障害福祉手当支給条例の一部改正●学校施設の使用料に関する条例●市長等常勤の特別職職員の給与等に関する条例等の一部改正●川口市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正●特定乳児等通園支援事業の運営に関する基準を定める条例●公の施設の指定管理者の指定について（リリア/社会福祉センター/サンテピア/朝日しらゆりの家/青木町公園他16公園/緑化センターなど）●工事請負契約の締結（仮称・神根総合運動公園整備工事1・2）

議員提案の条例・意見書等

【全会一致で可決されたもの】

●川口市子どものインターネットの適切な利用の推進に関する条例
●子ども子育て支援制度の公定価格における「地域区分」の見直しに関する意見書
●国民健康保険制度の抜本的な見直しに関する意見書

【賛成多数で可決したもの】

●厚生年金への地方議会議員の加入を求める意見書
（日本共産党・川口新風会・川口維新は反対しました）

※日本共産党市議団が提案した「非核三原則の堅持を求める意見書」「企業団体献金の禁止を求める意見書」は全会一致に至りませんでした。

知っ得情報

お困りごとは日本共産党市議団まで

生活保護制度	日本国憲法25条、生活保護法に基づき、資産や能力を活用しても生活が維持できない時に権利として利用できる制度。 川口市生活福祉課1課・2課　☎048-258-5703（庶務係直通）
水道における有機フッ素化合物について	川口市上下水道局で測定している有機フッ素化合物の測定結果が分かりやすく改善されました。 川口市上下水道局ホームページを参照ください。https://www.water-kawaguchi.jp
住民税非課税世帯支援給付金	低所得者世帯（住民税非課税世帯）に1世帯あたり1万円を給付する。 対象者には令和8年2月に通知。
高齢者世帯支援給付金	75歳以上の高齢者世帯及び75歳以上の高齢者がいる世帯に1世帯あたり5000円を給付する。 対象者には令和8年2月に通知。
物価高対応子育て応援手当	子ども一人あたり一律2万円を支給。児童手当認定者はプッシュ型で支給する。
物価高騰に伴う子育て世帯支援	中学生（約1万4千人分）における学校給食費の主食費相当分を支給（令和8年度当初予算に計上予定）。
無料法律相談	奇数月の第2火曜日。18時より。事前に予約が必要です。 日本共産党埼玉南部地区委員会　☎[redacted]

政務活動報告書（個表）

管理番号	1-6	2026 年 3月30日作成
会派(議員)名	日本共産党川口市議会議員団	
実施年月日	2026年 1 月 21 日	
政務活動の具体的内容 項目	①調査研究費 ②研修費 ③広報費 ④広聴費 ⑤要請・陳情活動費 ⑥会議費 ⑦資料作成費 ⑧資料購入費 ⑨人件費 ⑩事務所費 ⑪事務費	
政務活動の具体的内容 内容	政務活動に要する資料の購入 ※内容を詳細に記載し、報告書がある場合は添付すること	
支出の内容 金額	3023円	
支出の内容 内訳	領収書①2820円+ 手数料203円 平和新聞 590円×１～３ 平和運動 350円×１～３ ※添付する領収書等と同一番号を付記し対応関係を明らかにすること	
備考		

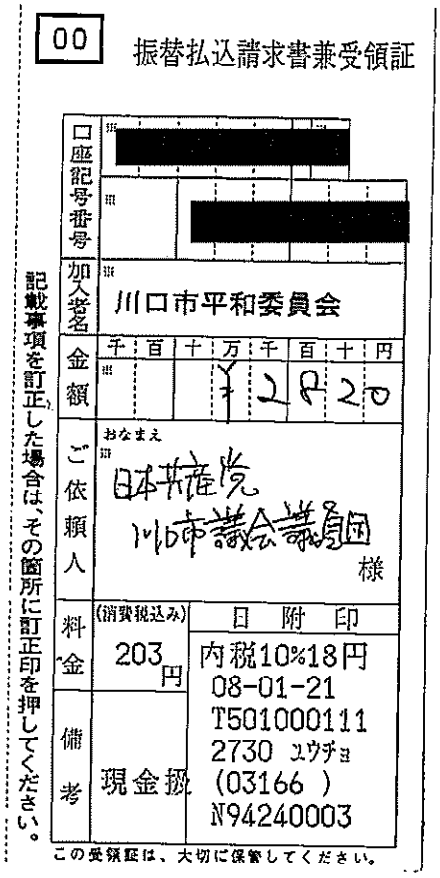
※領収書等は領収書等貼付用紙（別様）に貼付し、この報告書に添付すること

領収書等貼付用紙

管理番号 ※	1-6

領収書等は重ならないように貼付すること

①



00 振替払込請求書兼受領証

口座記号番号	[redacted]
加入者名	川口市平和委員会
金額	¥2,820
ご依頼人	日本共産党 川口市議会議員団 様
料金	(消費税込み) 203円
備考	現金扱

日附印: 内税10%18円 08-01-21 T501000111 2730 ユウチョ (03166) N94240003

記載事項を訂正した場合は、その箇所に訂正印を押してください。

この受領証は、大切に保管してください。

埼玉県平和委員会・会費・紙・誌代金請求

個人 川口市青木町2-1-1

日本共産党川口市議員団様 2026年1月

	金額	備考
前年度以前未納分		
1期(1月～3月)	2,820	
2期(4月～6月)		
3期(7月～9月)		
4期(10月～12月)		
今回請求額	2,820	

上記請求申し上げます。もしご不審の点がありましたら連絡いただければ、説明・訂正などいたします。

よろしくお願い申し上げます。

川口市平和委員会

※管理番号は政務活動報告書（個表）と同一とし、複数にわたるときは枝番を付すること

政務活動報告書（個表）

管理番号	2-1	2026　年　3月30日作成
会派(議員)名	日本共産党川口市議会議員団	
実施年月日	2026年　2月　28　日、3月　4日	
政務活動の具体的内容 項目	①調査研究費　②研修費　③広報費　④広聴費 ⑤要請・陳情活動費　⑥会議費　⑦資料作成費　⑧資料購入費 ⑨人件費　⑩事務所費　⑪事務費	
政務活動の具体的内容 内容	会派が行う調査研究活動、議会活動及び市の政策について 市民に報告し広報するために要する経費 市政報告　「新川口」発行に要する経費 ※内容を詳細に記載し、報告書がある場合は添付すること	
支出の内容 金額	249440円	
支出の内容 内訳	印刷代　領収書①　234000円 版下作成代　領収書②　15000円＋手数料４４０円 ※添付する領収書等と同一番号を付記し対応関係を明らかにすること	
備考		

※領収書等は領収書等貼付用紙（別様）に貼付し、この報告書に添付すること

領収書等貼付用紙

管理番号 ※	2-1

領収書等は重ならないように貼付すること

領　収　書

日本共産党川口市議会議員団　様

¥234,000.-

議会報告「新川口」印刷代として

印刷日	概要	単価	枚数	金額
2月 3日 1824号 2月8日付	B4両面	4.5円	13000枚	58,500
2月11日 1825号 2月15日付	B4両面	4.5円	13000枚	58,500
2月18日 1826号 2月22日付	B4両面	4.5円	13000枚	58,500
2月25日 1827号 3月 1日付	B4両面	4.5円	13000枚	58,500
合計				234,000

印刷、印刷用紙代として上記金額、たしかに領収いたしました。

2026年　2月　28日

日本共産党埼玉南部地区委員会
総務担当

川口市前川 2-28-10
電話 048-267-8411

※管理番号は政務活動報告書（個表）と同一とし、複数にわたるときは枝番を付すること

領収書等貼付用紙

管理番号 ※	2-1

領収書等は重ならないように貼付すること

請　求　書

日本共産党川口市議会議員団　　様

¥234,000.-

議会報告「新川口」印刷代として

印刷日	概要	単価	枚数	金額
2月 3日 1824号 2月 8日付	B4両面	4.5円	13000枚	58,500
2月11日 1825号 2月16日付	B4両面	4.5円	13000枚	58,500
2月18日 1826号 2月24日付	B4両面	4.5円	13000枚	58,500
2月25日 1827号 3月 1日付	B4両面	4.5円	13000枚	58,500
合計				234,000

印刷、印刷用紙代として上記金額を請求いたします。

2026年　2月 26日

[redacted]

日本共産党埼玉南部地区委員会

総務担当

川口市[redacted]

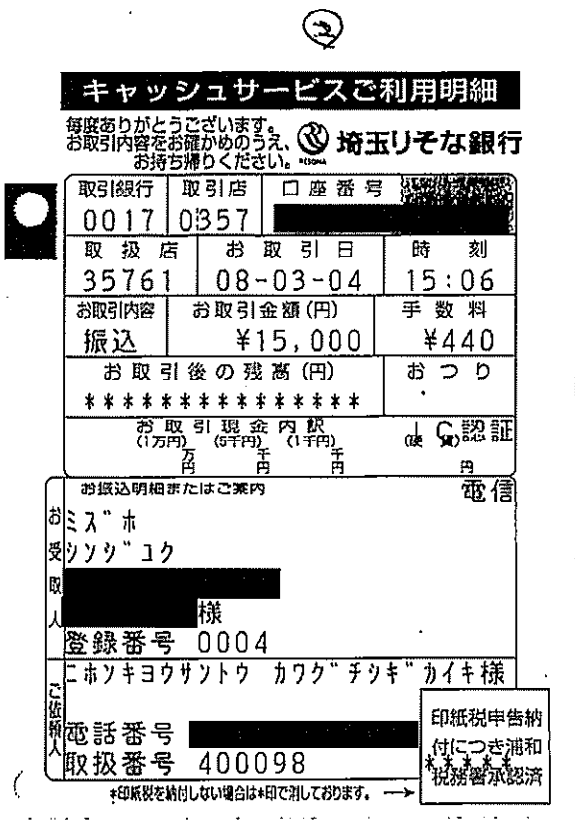
電話 048-[redacted]

※管理番号は政務活動報告書（個表）と同一とし、複数にわたるときは枝番を付すること

領収書等貼付用紙

管理番号 ※	2-1

領収書等は重ならないように貼付すること



キャッシュサービスご利用明細

毎度ありがとうございます。
お取引内容をお確かめのうえ、
お持ち帰りください。

埼玉りそな銀行

取引銀行	取引店	口座番号
0017	0357	[redacted]

取扱店	お取引日	時刻
35761	08-03-04	15:06

お取引内容	お取引金額(円)	手数料
振込	¥15,000	¥440

お取引後の残高(円)	おつり
**********	

お取引現金内訳 (1万円) 万円 (5千円) 千円 (1千円) 千円 (硬貨) 円 C認証

お振込明細またはご案内 電信

お受取人
ミスズホ
シンジュク
[redacted]
様
登録番号 0004

ご依頼人
ニホンキヨウサントウ カワグチシキカイキ様
電話番号 [redacted]
取扱番号 400098

印紙税申告納付につき浦和税務署承認済

*印紙税を納付しない場合は*印で消しております。→

※管理番号は政務活動報告書（個表）と同一とし、複数にわたるときは枝番を付すること

３月市議会へみなさんの ご意見ご要望をお寄せください

３月市議会は２月24日に開会予定です。2026年度の予算などくらし・福祉や中小業者支援などくらしに関わる重要な審議がされます。
みなさんの市政に対するご意見ご要望をお寄せください

◎特別委員会が開催されます◎

都市基盤整備・危機管理対策特別委員会　２月９日(月)午後１時30分から
◎報告事項　土地区画整理事業の事業進捗について

地域活性化・生活環境向上特別委員会　２月12日(木)午後１時30分から
◎川口市朝日環境センターごみピット火災事故報告について
◎横曽根公民館・横曽根図書館建設事業について

保健医療・子ども家庭支援等福祉対策特別委員会　２月10日(火)午後１時30分から
◎川口市高齢者総合福祉センターサンテピア及び川口市心身障害福祉センターわかゆり学園等の今後について
◎川口市新型インフルエンザ等対策行動計画の改定(案)について
◎令和８年度国民健康保険税率等の改正について

未来創造・教育力向上特別委員会　２月９日(月)午後１時30分から
◎川口市教育大綱及び川口市教育振興基本計画の改定について
◎川口市こども読書活動推進計画の改定について
◎小中学校の適正規模・適正配置に関わる審議経過について
◎いじめ根絶に向けた取組状況について

傍聴を希望する方は、川口市役所第１庁舎７階　議会事務局にお越しください。

新　口
2026年２月８日　No.1824
日本共産党川口市議会議員団
金子ゆきひろ　松本さちえ　板橋ひろみ　ふじしまともこ

知っ得情報

交通災害共済 会員募集

交通事故に遭ったかたに、その損害の程度や治療の日数に応じて見舞金を支給する助け合いの制度です。
※損害賠償責任補償がある自動車保険ではありません。

年会費　大人500円　18歳未満100円
共済期間　令和８年４月１日～令和９年３月31日

加入資格
市内に居住し、住民基本台帳に登録されている方

対象となる交通事故の例
●自動車、バイク、自転車(小児用を除く)などの車両による事故
●自転車(小児用を除く)で走行中に転倒し、受傷した事故など
※自転車の単独事故などの軽い事故でも、必ず最寄りの交番や警察署へすぐに届け出てください。見舞金の請求には交通事故証明書が必要です。

加入方法
窓口で申し込み(現金での支払いのみ)
交通安全対策課(第二本庁舎３階)、支所、駅前行政センター、公民館での出張受付
※加入申し込みが郵送された方(前年度加入されている方)は、一部の金融機関の窓口(郵便局を除く)でも手続きができます。

公民館での出張受付 9:30～11:00

2月13日(金)	2月17日(火)	2月20日(金)	2月26日(木)	2月27日(金)
里公民館	前川南公民館	上青木公民館	領家公民館	芝富士公民館

問い合わせ
交通安全対策課　電話　048-259-9023　FAX 048-259-4956

川口市立小中学校在り方審議会で「適正規模・適正配置基本方針」の改定案を確認

1月22日に第６回川口市立小中学校在り方審議会が開催され、第２回中間報告（案）と「小中学校適正規模・適正配置基本方針（改定版）（案）」について審議され、その内容が確認されました。「小中学校適正規模・適正配置基本方針（改定版）（案）」は２月２日からパブリックコメント募集がはじまっています。

●新たに「義務教育学校」、適正配置の基準に「通学区域」がしめされる

基本方針改定版（案）では、今後児童生徒の減少、学校施設の老朽化に対応するために市内全域を対象とした学校再編が必要、と改定の目的を位置付けています。

小中学校の規模について国では12～18学級が適正と示されています。川口市では12～24学級を適正規模校と定め、2024年度は小学校で過小規模校（６学級以下）２校、小規模校（７～11学級）４校、適正規模校38校、大規模校（25～30学級）８校となっています。中学校では小規模校８校、適正規模校18校です。（市内特別支援学級の学級数は含まず）

また、各学校で日本語指導教室や特別支援学級の必要教室数は増加傾向にあり、不登校児童生徒の居場所となる通称ほっとルームの設置や、学童保育利用の児童数も増加していて教室数が不足することも想定されています。

①適正規模に関する基準

◆小学校・中学校ともに「12～24学級」を適正規模とする（変更なし）

◆義務教育学校は「18～36学級（1学年2～4学級）」を適正規模とする（新）

【大規模校への対応】

◆局地的な都市開発や急激な児童生徒数の増加により、継続的に過大規模の状態が予測される場合、通学区域や就学指定校の変更等の検討を開始する

②適正配置に関する基準

【通学区域】

◆通学区域は、中学校区を基本として１中学校あたり１～３校程度の小学校で構成し、同じ小学校の児童が、異なる中学校に分かれることなく同一の中学校区となるよう配慮する

【考え方】

◆通学距離は、小学校おおむね1.5㎞以内、中学校は2.0㎞以内を基本範囲とする

※居住地によって道路状況等に違いがあることから、基準は自宅から学校までの直線距離とする

◆通学時間は、小学校・中学校ともにおおむね30分以内を基本範囲とする

●「統廃合等に関する基準」で再編計画の策定を明記

改定版（案）では、学校規模が過少希望校に該当し、統廃合等に向けた検討が必要な地域があるとしています。

①統廃合等に関する基準

◆過少規模（小・中学校：６学級以下）の状態が２年継続し、翌年度以降も継続的に過小規模が予測される場合、統廃合等の見当を開始する

②統廃合の進め方

市内全域を対象に再編計画の策定の他、地域ごとの再編推進のための地域プランに基づいて計画的に取り組むとしています。

◆統廃合を進める場合は、既存の校舎・通学区を最大限に活用する

◆統廃合等の対象校のうち、立地等の状況で近隣校との統合が困難な場合、義務教育９年間を一貫した教育を行う義務教育学校の設置を検討する

◆地域とより深い連携体制を築き、学校が地域コミュニティの拠点として在り続けるよう、公民館等の公共施設との複合化についても併せて検討する

◆町会・自治会や主要道路・鉄道路線に配慮して、必要に応じて通学区の調整等を行う

●パブリックコメントでの意見募集がはじまっています

「小中学校適正規模・適正配置基本方針（改定版）（案）」に市民からの意見募集中

募集期間＝2026年２月２日～３月４日

公開方法＝市ホームページへの掲載、市政情報コーナー・教育政策室での閲覧

提出方法＝①文書持参 ②郵送 ③ＦＡＸ ④Ｅメール ⑤提出フォーム

提出先

〒332-8601

川口市青木２-１-１　川口市教育委員会教育政策室

FAX：048-259-4973

Ｅメール：200.00500@city.kawaguchi.saitama.jp

3月市議会がはじまります

3月市議会が2月24日から開会予定です。

2026年度の川口市の予算を決める大切な議会です。市民のくらしや福祉、教育が最優先の川口市政を求め、日本共産党市議団も皆さんから寄せられた声を届けてがんばります。

3月市議会の一般質問では、日本共産党から金子ゆきひろ議員、ふじしまともこ議員の2名が一般質問を行います。

◎3月市議会　日程(案)◎

2月24日(火)	開会
25日(水)	令和7年度に係る常任委員会(総務・福祉保健)
26日(木)	令和7年度に係る常任委員会(環境経済文教・建設消防)
3月 3日(火)	令和7年度に係る本会議
6日(金)	一般質問
9日(月)～12日(木)	一般質問
16日(月)	常任委員会(総務・福祉保健)
17日(火)	常任委員会(環境経済文教・建設消防)
23日(月)	閉会

議会は午前10時開会です。議会は傍聴できますので、ぜひ傍聴におでかけください。またインターネットでも配信していますので、川口市議会ホームページからご視聴ください。

新 川口
2026年2月15日　No.1825
日本共産党川口市議会議員団
[redacted]

金子ゆきひろ　松本さちえ　板橋ひろみ　ふじしまともこ

知っ得情報 税申告の時期になりました。医療費控除の対象であれば医療費控除を受けましょう。

問 医療費控除は「医療費が10万円を超えた場合」とよく言われますが、所得により10万円以下でも控除ができますか。

答 1年間に支払った医療費から保険などで補填された金額を差し引き、その額から「10万円又は所得金額の5％」のどちらか少ない方を差し引いたものが医療費控除の対象になります。例えば、所得が100万円の場合、5％は5万円になり、10万円以下の医療費でも控除ができるということです。

問 医療費控除できる対象はどのようなものがありますか。

答 治療を目的とした医療が対象です。医療費にあたらないものには、健康診断、予防接種などがあります。以下は医療費控除できる医療費の具体例です。

【病院などの範囲】診療、治療費、歯の矯正、レーシック、治療のはり、きゅう、マッサージ
【交通費】通院の交通費、やむを得ないタクシー代、介護タクシー
【入院】部屋代、食事代、診療代
【妊娠・出産】定期健診、通院の交通費、入退院タクシー代、不妊治療
【その他】売薬、漢方、訪問介護の利用料

問 申告したいのですが何が必要ですか。

答 「医療費控除の明細書」を作成し、申告書に添付する必要があります。「医療費控除の明細書」は市ホームページからダウンロードできます。領収書は自宅などで5年間保存する必要があります。医療保険者などが発行する医療費通知(原本)を添付すると明細部分の記入が省略できます。

(広報かわぐち 2月号より)

(医療費控除の明細書 記入例)

診療を受けた人	病院・薬局などの支払先名称	医療費の区分	支払った医療費の額	保険などで補てんされる金額
川口太郎	さくらんクリニック	☑診療・治療 ☐介護保険サービス ☐薬局品購入 ☐その他の医療費	40,000 円	— 円
〃	川口駅前歯科クリニック	☑診療・治療 ☐介護保険サービス ☐薬局品購入 ☐その他の医療費	15,000	—
〃	JR、川口バス	☐診療・治療 ☐介護保険サービス ☐薬局品購入 ☑その他の医療費	2,500	—
川口花子	鋳物皮膚科医院	☑診療・治療 ☐介護保険サービス ☐薬局品購入 ☐その他の医療費	100,000	20,000
※電車やバスなどの公共交通機関が利用できない場合を除き、タクシー代は控除の対象にはされません。		小計	157,500	20,000

都市基盤整備・危機管理対策特別委員会で現地視察

機能移転後の南消防署について

旧南消防署（本町二丁目地内）は築59年が経過し、老朽化が著しく敷地が狭隘であり現地建替えが望めないことや、大規模災害等により京浜東北線南西側が孤立しないよう災害対応力を強化するため、横曽根地区に南消防署の機能を移転させました。南消防署は「南消防署中央分署に、横曽根分署は「南消防署」に名称が変更されました。

南消防署としての新施設概要は、鉄骨造地上２階建て、延べ床面積507．54㎡の建物で、支援車、ボートトレーラー、ポンプ車（予備者）、救急車（予備者）、小型ポンプ積載車が格納されました。また、４つの訓練施設も設けられました。

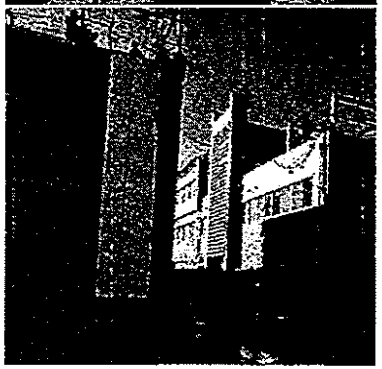
①火災体感型訓練施設：火災現場に近い環境を再現するため、現場ごとに異なる間取りを「可動式間仕切り」により変更することが可能。さらにジェットヒーターと煙発生装置を使用することで、実践的で効果的な訓練により消防職員の技術及び環境順応力の向上を図るもの

②はしご架梯訓練施設：２階・３階建ての火災では、逃げ遅れた人をはしごなどで迅速かつ確実に救助する技術が求められる。三連はしごはすべての消防ポンプ車に掲載されており、救助活動において重要な役割を果たす。この訓練施設は、三連はしごをはじめとした各種はしごの取り扱いについて習熟を図り、現場で迅速かつ確実に対応できる技術を養うことを目指している。

③屋上訓練施設：放水は消化活動の要であり、火災の状況に応じて棒状放水や噴霧放水など、柔軟に対応する必要がある。屋上に放水壁を設けることで、中高層建築物火災のような縦方向に配置された複数の部隊間での連携訓練が可能となる。

④高所訓練施設：高所及び低所での災害では、ロープを使った降下や登はん技術が必須である。また、建物間や河川などで残された人を救助する際にはロープによる渡過技術が必須であることから、ロープ操作に関する高度な救助技術の習熟を図るものです。





当該委員会は現地視察で訓練や施設を視察し
火災体感も行いました。

未来創造・教育力向上特別委員会

教育大綱・教育振興基本計画の改定について報告されました

２月９日に、未来創造・教育力向上特別委員会が開催され、

①川口市教育大綱及び川口市教育振興基本計画の改定について
②川口市こども読書活動推進計画の改定について
③小中学校の適正規模・適正配置に係る審議経過について
④いじめ根絶に向けた取り組み状況について

の４事項が報告されました。

教育大綱は平成28年に策定され「未来を創造する人材を育て、すべての人が輝く川口の教育」を基本理念に、幼児教育から学校教育、生涯学習、文化芸術など、基本目標をさだめ、各施策について計画で指標を定め進めていく内容です。学校の教職員の体制充実や地域クラブ活動など課題も多くあり、それぞれの課題について意見がだされました。

こども読書活動推進計画の改定については、子どもの読書時間が、特に中学校で低くなっている現状が報告され、学校図書館への司書の配置充実や図書予算の確保・拡充、市立図書館等との連携について質しました。

３点目の小中学校の適正規模・適正配置に係る審議経過について、現在パブリックコメントも実施されており、小中学校在り方審議会での経過についても報告されました。小規模校の存置基準や学区の考え方など、新たな基準も示されている中で施設管理の合理性に重きが置かれ、大規模校になっている学校の現状等についても、学区の再編で経過をみる内容となっていて新たな学校の設置などは計画にありません。

子どもたちの学ぶ学校の整備について、学校内での過密な状況を真摯にとらえる必要があります。

４点目の、いじめ根絶に向けた取り組み状況についてでは、昨年12月の「いじめゼロサミット」の実施をうけて、その後の学校や教育委員会での取り組み状況や、いじめの認知の根拠と、当事者だけでなくクラス全体での解決の方策の取り組み状況などについて議論がされました。

3月市議会が始まります

3月市議会が告示されました。2月18日には議会運営委員会が開催され、日本共産党市議団は「最低賃金大幅引き上げとなる支援策と財政措置を求める意見書」(案)を提出しました。

また、来年度の予算議案書も配布されました。

令和8年度の川口市の一般会計予算案は、2569億7千万円で過去2番目の規模の予算案となっています。

また一般質問の予定が決まりましたのでお知らせします。

3月9日(月)　10時　金子ゆきひろ議員
3月11日(水)　13時　ふじしまともこ議員

◎議会は傍聴できますので、傍聴にお出かけください。
◎また川口市議会ホームページから、インターネットで視聴できますのでご利用ください。

3月の無料法律相談

◎日時／3月10日(火) 18時～
◎会場／日本共産党埼玉南部地区委員会事務所2階
[redacted]
事前に電話予約の上、お越しください。なお、申し込みの際は氏名、電話番号をお伝えください。当日は筆記用具などご持参ください。
主催：日本共産党川口市議会議員団

新川口
2026年2月22日　No.1826
日本共産党川口市議会議員団
[redacted]
金子ゆきひろ　松本さちえ　板橋ひろみ　ふじしまともこ

きじばとの廃止に伴う対応について

2月10日(火)に保健医療・子ども家庭支援等福祉対策特別委員会が開かれ「生活介護きじばと及び就労支援きじばとの廃止に伴う対応について」報告がありました。

進捗状況について(令和8年1月6日現在)

	生活介護	就労支援
定　員	30	20
登録者数	26	19
面談実施	25	19
見学実施	23	10
実習実施	15	4
転所先決定	9	3

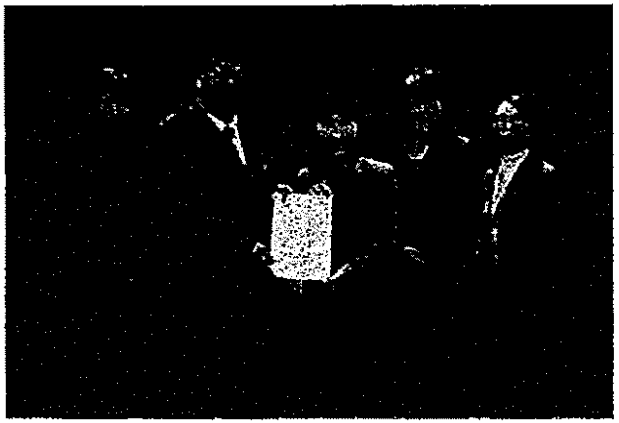


生活介護きじばとについては、1月6日時点で26人居る利用者のうち17人も転所先が決まっていません。それに対して市は、転所調整が進んでおり、令和8年3月末までにすべての利用者の転所先が決定するように、引き続き丁寧に転所調整に取り組むと主張しています。そもそもに市の都合で1年もない短期間で転所先を決定しようとしている時点で丁寧な取り組みとは言えません。期間延長など配慮が求められます。

就労支援きじばとは、19人中16人の転所先が決まっていません。利用者の転所調整が難航しており、令和8年3月末までにすべての利用者の転所先を決定することが困難であると見込まれることから、事業継承が可能な民間事業者を公募し、承継先事業者による事業開始までの間は、川口市社会福祉事業団による継続運営を行うとしています。幅広く公募して選定委員会で業者の審査をし適性を図るとのことです。

公募のスケジュール

- 令和8年4月予定　募集要項の公表
- 4月予定　応募者向け説明会
- 5月予定　選定委員会(プロポーザル方式)
- 5月予定　事業者の決定
- 令和9年4月以降　事業継承



新市長に緊急要望書を提出

市民の声が生きる市政へ全力でがんばります

２月８日から岡村ゆり子市長の任期が始まりました。
日本共産党川口市議団は、市長の就任と３月市議会の開会前に岡村市長に「市民の福祉・くらしを守るための緊急要望書」を提出しました。
新たな市政のもとでも、憲法をくらしに生かし市民の声ですすめる市政の実現へ党市議団も全力でがんばります。
以下、要望書の全文を紹介します。

川口市長　岡村ゆり子様

市民の福祉・くらしを守るための緊急要望書

記

市長就任にあたり、今後、川口市政が市民の声が生かされ、住民主権のまちづくりを進めて頂けるよう期待いたします。

日本共産党川口市議会議員団は、憲法を市政に生かし市民が主人公のまちづくりの実現に向け議会に臨んでいます。

今、川口市政に求められているのは、物価高や公共料金の負担増、医療や福祉など社会保障の削減がされる政治から、60万市民のくらしと営業を守る市政への転換です。これまでの市政は、上下水道料金の大幅値上げ、公共施設等の使用料の引き上げ、総事業費517億円の街路整備事業や川口駅周辺での莫大な開発事業を推し進める一方、介護や障害者福祉の切捨てなど、市民に冷たい市政です。

こうした中、党市議団に寄せられた市民の声を集約し、これまで毎年度、川口市への予算要望書を纏め提出してまいりました。

地方自治体として各種施策の充実を強く求めることと合わせ、市民生活の安心・安全と福祉・くらし・防災・環境を優先したまちづくりを重点に岡村市長就任にあたり、緊急の要望をまとめましたので、新年度を前に早急に対応策をとっていただけるよう要望します。

一、４月からの上下水道料金の引き上げを前に物価高で苦しい市民生活を守るための負担軽減策を求めるとともに、低所得者への減免策を創設すること。

一、３月いっぱいで廃止される市の障害福祉事業所きじばとは、就労継続事業所だけでなく、生活介護事業所の利用者の居場所が未だ決定していません。４月以降も、当面、社会福祉事業団での自主事業として継続することを早急に決断すること。

一、小学校体育館へのエアコンの設置は、今後10年間で設置する計画となっていますが、昨今の夏の猛暑への対応として計画を前倒ししてすすめること。

一、国民健康保険税の川口市独自の軽減制度の維持と拡充に努めること。

一、保育所や医療・介護・障害福祉など事業所とケアワーカーの支援策の拡充と地域格差のない報酬・公定価格の実現を国に求めること。

一、市内全域の公共交通の充実と、高齢者の移動の自由を保障するため市内路線バス運賃の軽減を図る川口市独自のシルバーパスを実施すること。

一、川口駅周辺のまちづくりについては、中距離電車停車のためのホーム増設と駅舎改修の費用が市の過大な負担にならないように見直しを行うこと。

3月市議会の開会前に開かれた議会運営委員会に日本共産党市議団は「最低賃金大幅引き上げとなる支援策と財政措置を求める意見書」(案)を提出しましたので全文を紹介します。全会派一致となるよう頑張ります。

「最低賃金大幅引き上げとなる支援策と財政措置を求める意見書」(案)

最低賃金は2025年改定によって埼玉県は1,141円となり、最高額は東京都の1,226円、最低額は1,023円とその額差は203円となっている。

現行の最低賃金制度では、地域ごとに最低賃金額を決めるため地域間格差が生じ、地方から都市部への人口流出、地域経済が疲弊する要因となっており、東京都に隣接する川口市においても例外ではない。

また、発効日をこれまでの10月1日から遅らせる地方が増え、その差は最大6ヵ月となり同じ最低賃金額でも年収が大きく異なってしまう新たな地域間格差が顕在化しており、地域間格差を解消するため、最低賃金の全国一律化が求められている。

急激な物価高騰のなか、最低賃金近傍で働く労働者から「これでは暮らしていけない」と声が上がっており、今後、最低賃金法の「賃金の最低限を保障することにより、労働者の生活の安定」を図るという生存権の保障の考えのもとに中央最低賃金審議会の運営をおこない、最低賃金の地域間格差を解消し大幅に引き上げること、地方最低賃金審議会においては発効日を法定通りの最短にすることは喫緊の課題である。更に、最低賃金を全国一律にするための大幅賃上げに向け、国による中小企業支援の抜本的な強化が必要であり、最低賃金決定の3要素である「その地域の労働者の生計費の賃金、事業の支払能力」のうち「事業の支払能力」を除外し、中小企業・小規模事業者が最低賃金の大幅引き上げに対応できる特別な支援策と財政措置を国の責任として果たすことも求められている。

よって、国において、誰でも、どこでも普通に働けば人間らしい暮らしができるよう支援策と財政措置を講じるよう、以下求める。

記

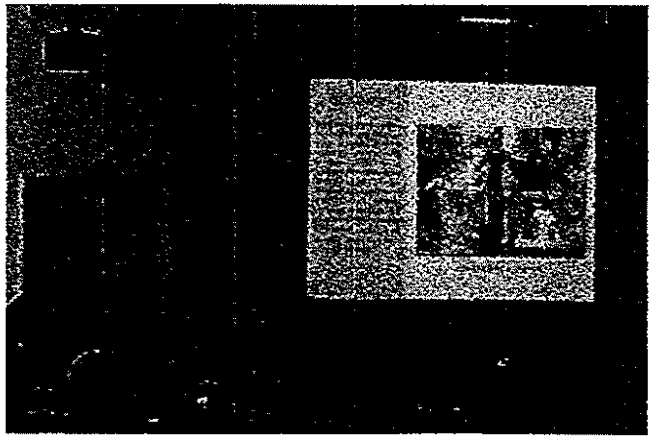
1 すべての働く人に人間らしい生活を保障するため、最低賃金法を改正し、生計費原則にもとづく「全国一律最低賃金制度」を実現すること。

2 最低賃金の引上げを円滑に実施するため、中小企業・小規模事業所への特別補助を行うとともに、原材料費と人件費が価格に適正反映される仕組みを総合的に整備すること。

川口市平和委員会総会で 共生社会への展望を語る記念講演

ロシアによるウクライナ進行から4年となる日の直前の2月23日に、川口市平和委員会が第3回総会を開催しました。

現在の日本や世界をめぐる情勢と、突然の解散総選挙で語られることの無かった憲法9条の改定や非核三原則の見直しなど、高市首相は大軍拡に突き進もうとしている危険な道に進もうとしていることが報告されました。また、川口市長との懇談を実施したことも報告され、今後も引き続き川口市との懇談の場をもっていきたいと方針も示されています。



総会に続く記念講演では「在日クルド人とともに」代表理事の温井立央さんが「排除ではなく共生へ―在日クルド人とともに暮らす―」と題したお話がありました。

クルド人の地理的・文化的な背景やトルコで迫害を受けてきた歴史や、昨年から強制送還される人が多くなってき情勢も報告をされました。

国は一昨年の入管法の改定で難民申請を3回以上繰り返す人を強制送還できるようにしてしまい、それ以降クルド人へのヘイトが繰り替えされていること。支援をする人々もヘイトが繰り返されていることが実態を示しながら報告されました。

川口市は以前から外国籍住民が多く働き、住んでるまちです。ともにまちをつくってきました。ともに住み続けることが出来るような共生社会への道を探り、つくり上げていく必要があります。

来年度、川口市は多文化共生指針の改定に向けた準備がはじまります。誰もが差別されないまちづくりに向けて、日本共産党市議団も差別を許さず人権が尊重される川口を目指してみなさんと一緒にがんばります。

3月市議会が開会しました

2月24日に川口市議会3月定例会が開会しました。岡村市長のもとで開かれる最初の市議会です。

市長提出の議案は予算議案として令和８年度一般会計予算2569億7千万円、特別会計は10会計で計1509億2310万円、企業会計は３会計で計661億1300万円です。合計4740億610万円（前年度比△89億7860万円）が計上されました。この中では新規事業として５歳児健診を開始するための予算や、小学校体育館への空調機設置へ７校の実施設計のための費用も計上されています。

また、一般議案では保険税の大幅な引き上げとなる国民健康保険税条例の一部改正などを含め令和８年度関連として18条例、県陽高校の跡地の売却をする財産の処分議案１件などが審議されます。また、一般質問では金子ゆきひろ議員、ふじしまともこ議員がみなさんから寄せられた声を市政に届けます。

議会は傍聴できますので是非、傍聴にお出かけください。

一般質問

３月９日▶10時　【金子ゆきひろ議員】

1、川口市政のさらなる発展のために
2、川口駅周辺の大型開発偏重の市政を改めること
3、市民の生活を支援する市政に
4、川口市の教育について
5、地域の諸課題について

３月11日▶13時　【ふじしまともこ議員】

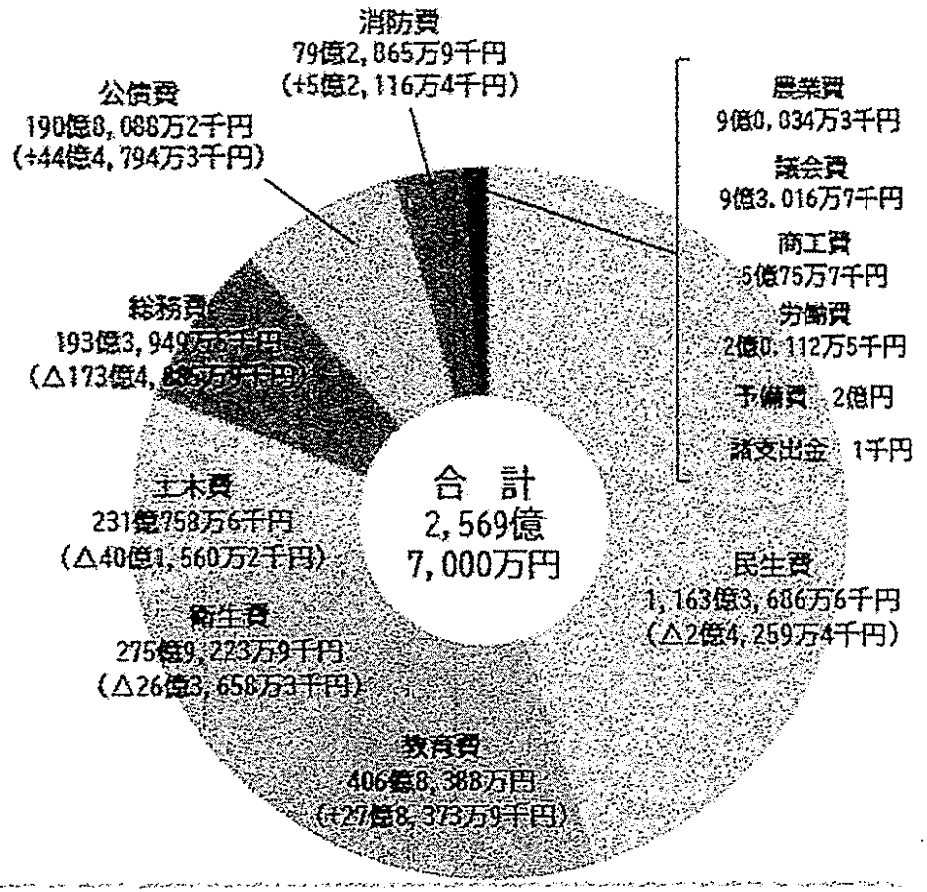
1、障害者の暮らしの場を減らさず選択肢を増やす市に
2、子どもが安心して学べる環境を作るために
3、マイナンバー事業について
4、国民健康保険税の税率改定にかかわって

新　日
2026年３月１日　No.1827
日本共産党川口市議会議員団

金子ゆきひろ　松本さちえ　板橋ひろみ　ふじしまともこ

歳出

- 主な増要因は、市債残高の増加に伴う公債費の増（約44億円）や、新学校給食センター整備事業の進捗に伴う教育費の増（約28億円）によるもの。
- 主な減要因は、総合文化センター改修事業、美術館建設事業の完了に伴う総務費の減（△約173億円）によるもの。



令和８年度当初予算(案)のポイントより

政務活動報告書（個表）

管理番号	2-2	2026 年 3月30日作成
会派(議員)名	日本共産党川口市議会議員団	
実施年月日	2026年 2 月 25 日	
政務活動の具体的内容 項目	①調査研究費 ②研修費 ③広報費 ④広聴費 ⑤要請・陳情活動費 ⑥会議費 ⑦資料作成費 (⑧資料購入費) ⑨人件費 ⑩事務所費 ⑪事務費	
政務活動の具体的内容 内容	政務活動に要する資料の購入 ※内容を詳細に記載し、報告書がある場合は添付すること	
支出の内容 金額	11703円	
支出の内容 内訳	領収書①11703円 しんぶん「赤旗」縮刷版ＣＤ 4629円　月刊「経済」 1049円 しんぶん「赤旗」日刊紙 3497円　月刊「前衛」 744円 しんぶん「赤旗」日曜版 990円 議会と自治体794円 ※添付する領収書等と同一番号を付記し対応関係を明らかにすること	
備考		

※領収書等は領収書等貼付用紙（別様）に貼付し、この報告書に添付すること

領収書等貼付用紙

管理番号 ※	2-2

領収書等は重ならないように貼付すること

①

領　収　書

日本共産党川口市議団　様

¥11,703.－

上記の金額を領収しました。内訳は下記のとおりです。

2026年2月25日

日本共産党埼玉南部地区委員会
[redacted]
総務担当
川口市[redacted]
TEL(267)8411

種　別	単　価	数　量	金　額
しんぶん「赤旗」縮刷版CD	月額　4,629円	1　2月分	4,629円
しんぶん「赤旗」日刊紙	月額　3,497円	1　2月分	3,497円
しんぶん「赤旗」日曜版	月額　990円	1　2月分	990円
議会と自治体	月額　794円	1　2月分	794円
月刊「経済」	月額　1,049円	1　2月分	1,049円
月刊「前衛」	月額　744円	1　2月分	744円
合　計			11,703円

※管理番号は政務活動報告書（個表）と同一とし、複数にわたるときは枝番を付すること

政務活動報告書（個表）

管理番号	2-3	2026 年 3月30日作成
会派(議員)名	日本共産党川口市議会議員団	
実施年月日	2026年 2 月 25 日	
政務活動の具体的内容 項目	①調査研究費 ②研修費 ③広報費 ④広聴費 ⑤要請・陳情活動費 ⑥会議費 ⑦資料作成費 (⑧資料購入費) ⑨人件費 ⑩事務所費 ⑪事務費	
政務活動の具体的内容 内容	政務活動に要する資料の購入 ※内容を詳細に記載し、報告書がある場合は添付すること	
支出の内容 金額	17200円	
支出の内容 内訳	領収書①4500円 読売新聞 4500円 2 月分 領収書②12700円 朝日新聞 4600円 2 月分 埼玉新聞 3500円 2 月分 毎日新聞 4600円 2 月分 ※添付する領収書等と同一番号を付記し対応関係を明らかにすること	
備考		

※領収書等は領収書等貼付用紙（別様）に貼付し、この報告書に添付すること

領収書等貼付用紙

管理番号 ※	2-3

領収書等は重ならないように貼付すること

①

領収書

区域003　全戸0064　お問合せNo 16776
登録番号 T6030003023758

お名前 共産党 様
青木2丁目1-1
市役所
08 年　2 月分

	銘柄	部数	金額
1	読売新聞朝刊（税込） ※	1	4,500
2			
3			
	合計		4,500 円

◇左記の通り領収しました
領収日 8 年 2 月 25 日

※は軽減税率（10.0%対象　0円 消費税　0円）
（8.0%対象　4,500円 消費税　333円）
家庭版 料理本 パッケー

読売センター川口栄町
所長 川端 大介
川口市青木5-6-11 電話 048-251-9420

領収印 [redacted]
※控えもあわせて内容を十分お読みください。

②

No. 1401 5 区 529- 0 領収証

ASA

A 2丁目 1-1
市役所内
共産党 様

年月	購読銘柄 ※軽減税率対象		部数	金額
2602	朝日新聞朝刊	※	1	4,600
2602	埼玉新聞	※	1	3,500
2602	毎日新聞朝刊	※	1	4,600

2026年02月分

合計金額 12,700円
内消費税 940円
8 年 2 月 25 日

8%対象　12,700円（内消費税　940円）
10%対象　0円（内消費税　0円）

いつもご購読いただきまして
誠に有難うございます。
今後とも宜しくお願い致します。

株式会社 元気堂 ASA川口 [redacted]
〒332-0031 埼玉県川口市青木2-9-36
TEL.048-257-1421 FAX.048-257-1422
登録番号：T2011601029129

毎度ご購読有難うございます。上記金額正に領収致しました。領収金額に8%消費税が含まれています。個人情報の取り扱いについては裏面をご確認ください。

※管理番号は政務活動報告書（個表）と同一とし、複数にわたるときは枝番を付すること

政務活動報告書（個表）

管理番号	2-4	2026　年　3月30日作成
会派(議員)名	日本共産党川口市議会議員団	
実施年月日	2026年　3　月　10　　日	
政務活動の具体的内容 項目	①調査研究費　②研修費　③広報費　④広聴費 ⑤要請・陳情活動費　⑥会議費　⑦資料作成費　⑧資料購入費 ⑨人件費　⑩事務所費　⑪事務費	
政務活動の具体的内容 内容	会派が行う調査研究活動、議会活動及び市の政策について 市民に報告し広報するために要する経費 市議団ホームページの更新に要する費用 ※内容を詳細に記載し、報告書がある場合は添付すること	
支出の内容 金額	1210円	
支出の内容 内訳	領収書① 2200　円×1/2=　1100 円　+②手数料110円 広報紙のアップロード　4　回×５５０円 ※添付する領収書等と同一番号を付記し対応関係を明らかにすること	
備考		

※領収書等は領収書等貼付用紙（別様）に貼付し、この報告書に添付すること

領収書等貼付用紙

管理番号 ※	2-4

領収書等は重ならないように貼付すること

②

キャッシュサービスご利用明細

毎度ありがとうございます。
お取引内容をお確かめのうえ、お持ち帰りください。 埼玉りそな銀行

取引銀行	取引店	口座番号
0017	0357	[redacted]

取扱店	お取引日	時刻
35762	08-03-10	16:41

お取引内容	お取引金額(円)	手数料
振込	¥2,200	¥110

お取引後の残高(円)	おつり
＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊	

お取引現金内訳 (1万円) 万円 (5千円) 千円 (1千円) 千円 IC(硬貨) 円 認証

お振込明細またはご案内 電信

お受取人: リソナ ﾚﾝｼﾞﾕｸ [redacted] ｱｶﾂｷｲﾝｻﾂ.ｶ様

登録番号 0001

ご依頼人: ﾆﾎﾝｷﾖｳｻﾝﾄｳ ｶﾜｸﾞﾁｼｷﾞｶｲｷ様

電話番号 [redacted]

取扱番号 100001

＊印紙税を納付しない場合は＊印で消しております。 →

印紙税申告納付につき湘和税務署承認済

①

2026年3月10日

領収書

No. 295874

日本共産党川口市議団 様

摘要	金額
ホームページ更新料(2026年2月)	¥2,200-

上記金額を正に領収致しました

あかつき印刷株式会社 [redacted]
東京都渋谷区千駄ヶ谷4-[redacted]
電話 03(3497)0[redacted](代表)

取扱者 [redacted]

※管理番号は政務活動報告書（個表）と同一とし、複数にわたるときは枝番を付すること

24

〒 332-8601
埼玉県川口市青木２－１－１
川口市役所内

日本共産党川口市議団　御中

請　求　書

請求日 2026年2月28日
納品日 2026年2月28日

あかつき印刷株式会社
〒151-0051
東京都渋谷区千駄ヶ谷4-25-2
Tel. 03-3497-0531 Fax. 03-3497-0043
登録番号 T1011001000813

お客様コード：

品　名	ホームページ更新料(2026年2月)		号　数	号	受注No.	295874
規　格	×	×	数　量	1	注文No.	

内　訳	数　量	金　額	備　考
デザイン・編集代			
写真撮影代			
制作代			
写真・地紋代			
表・グラフ代			
版下制作代			
情報処理代		2,000	
製版・出力代			
色校正代			
送信・受信代			
刷版代			
印刷代			
製本・加工代			
発送結束代			
用紙			
発送・運賃			

小　　計（税抜）	2,000	10%対象	2,000
消　費　税	200	10%消費税	200
切手・ﾊｶﾞｷ等立替金（税込）		10%対象	
		10%消費税	

税抜合計	¥2,000
消費税合計	¥200
合計請求額	¥2,200

摘　要

振込先口座　みずほ銀行新宿西口支店
りそな銀行新宿支店
中央労働金庫新宿支店
郵便振替

上記の通り御請求申し上げます。

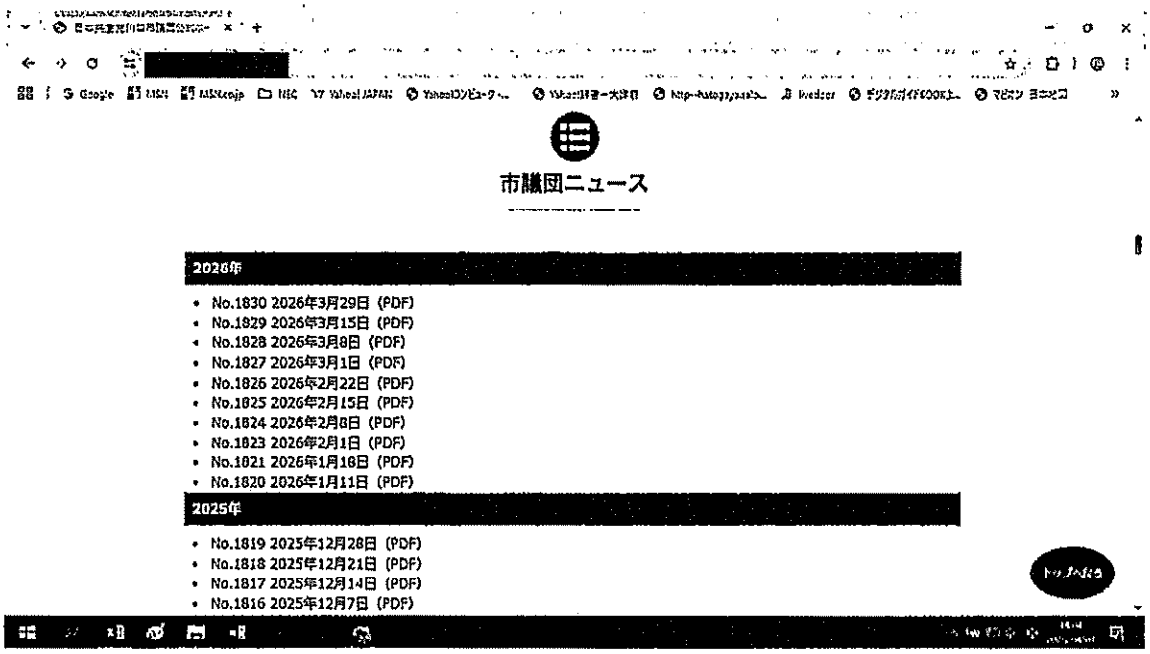
[redacted] 川口市議団　様

完了日時	受付番号	課金合計	作業１　内容
2026/2/27	2288	500	１）新川口1827号 (顧客制作UPA:500円×1点)
2026/2/16	2228	500	１）市議団ニュース：「1825号」 (顧客制作UPA:500円×1点)
2026/2/9	2181	500	１）市議会ニュース：「1824号」 (顧客制作UPA:500円×1点)
2026/2/2	2141	500	１）市議団ニュース：「1823号」 (顧客制作UPA:500円×1点)

合計　2000

税込み　2,200円

2-4



市議団ニュース

2026年

- No.1830 2026年3月29日 (PDF)
- No.1829 2026年3月15日 (PDF)
- No.1828 2026年3月8日 (PDF)
- No.1827 2026年3月1日 (PDF)
- No.1826 2026年2月22日 (PDF)
- No.1825 2026年2月15日 (PDF)
- No.1824 2026年2月8日 (PDF)
- No.1823 2026年2月1日 (PDF)
- No.1821 2026年1月18日 (PDF)
- No.1820 2026年1月11日 (PDF)

2025年

- No.1819 2025年12月28日 (PDF)
- No.1818 2025年12月21日 (PDF)
- No.1817 2025年12月14日 (PDF)
- No.1816 2025年12月7日 (PDF)

政務活動報告書（個表）

管理番号	2-5	2026　年　3月30日作成
会派(議員)名	日本共産党川口市議会議員団	
実施年月日	2026年　2月12日.3月31日	
政務活動の具体的内容 項目	①調査研究費　②研修費　③広報費　④広聴費 ⑤要請・陳情活動費　⑥会議費　⑦資料作成費　⑧資料購入費 ⑨人件費　⑩事務所費　⑪事務費	
政務活動の具体的内容 内容	議会報告新春号（No.1822）の広報と市民からの意見聴取のため ※内容を詳細に記載し、報告書がある場合は添付すること	
支出の内容 金額	49100円	
支出の内容 内訳	領収書①45000円（郵送代） 領収書②4100円 （印刷代）A4白2.5円×900枚、A4カラー３円×３００枚 製版１００円×5　　封筒　1.5円×300枚 ※添付する領収書等と同一番号を付記し対応関係を明らかにすること	
備考		

※領収書等は領収書等貼付用紙（別様）に貼付し、この報告書に添付すること

領収書等貼付用紙

管理番号 ※	2-5

領収書等は重ならないように貼付すること

①

領収書

日本共産党
川口市議会 議員団 様

［別納引受］
第一種定形外(規格内) 64.5g
@180 250通 ¥45,000

小 計 ¥45,000

郵便物引受合計通数 250通
課税計(10%) ¥45,000
(内消費税等(10%) ¥4,090)
非課税計 ¥0

合計 ¥45,000
お預り金額 ¥50,000
おつり ¥5,000

〒100-8792 日本郵便株式会社
東京都千代田区大手町２－３－１
登録番号 T1010001112577
取扱日時：2026年 2月12日 11:22
発行No. 260212A2800 端N02箱01
連絡先：川口市役所内郵便局
TEL:048-253-7730

※管理番号は政務活動報告書（個表）と同一とし、複数にわたるときは枝番を付すること

領収書等貼付用紙

管理番号 ※	2-5

領収書等は重ならないように貼付すること

②

領　収　書

日本共産党埼玉県委員会議長宛　様

金額　¥1,000-

但し　下記分として

2026年3月31日　上記領収いたしました

扱い者サイン [redacted]

日本共産党埼玉南部地区委員会
川口市前川2丁目28－10
電話 048－267－8411

※管理番号は政務活動報告書（個表）と同一とし、複数にわたるときは枝番を付すること

ごあいさつ

貴職（貴団体）におかれましては、さまざまな行事、地域の諸活動をされご奮闘のことと思います。安心・安全な市民のくらしのためにご活躍されていることに心から敬意を表します。

そして、日ごろから日本共産党川口市議会議員団に対し、あたたかいご支援ご協力を賜りありがとうございます。

地方政治は首長と議会がともに住民を代表する二元代表制となっていることから、議会には民主主義を守り、発展させるとても大切な役割があると考えます。日本共産党川口市議会議員団として、議会ごとに議会活動のご報告をさせていただいております。

２月１日投票で川口市長選挙と市議補選がおこなわれ、私たち日本共産党も市民のための明るい川口市政をつくる会が擁立した矢野ゆき子候補とともに川口市政の問題点を明らかにして市政への提案を広く市民に示しました。市長選の結果、新しく岡村ゆり子市長が誕生、さっそく２月１３日（金）には日本共産党川口市議団として市長に要望書を提出します。

先に行われた１２月市議会を振り返りますと日本共産党川口市議会議員団は、一般質問において、障害者のための生活介護きじばと、就労継続支援きじばとの存続を、高齢者が安心して外出できるよう路線バスのシルバーパスの創設などについてとりあげました。

また、日本共産党川口市議団として、国に対する「非核三原則の堅持を求める意見書」「企業団体献金の禁止を求める意見書」の２つの意見書案の作成をしましたが他会派との合意に至りませんでした。

その他、議案への討論など立場が違う政党、会派の皆さんとも一致点を探り、川口市政の発展のために力を尽くしています。

以上の１２月市議会についての内容は市議会報告「新川口」を作成いたしましたので同封させていただきます。　貴職（貴団体）の益々のご発展とご活躍をお祈りし、お願いとさせていただきます。

２０２６年２月　日本共産党川口市議会議員団

金子幸弘

松本幸恵

板橋博美

ふじしまともこ

日本共産党川口市議団のアンケートにご意見・ご要望をお寄せください

日本共産党川口市議会議員団は、日ごろみなさまからお寄せいただいたご意見・ご要望を川口市政に反映させるために市議会での質問や予算要望書にまとめて提出するなどの活動をしています。また、日本共産党の国会議員団、埼玉県議団とも協力して国・県への申し入れなども行っています。多くのみなさまの声を市政運営に反映するため、町会・自治会・各団体のみなさまのご意見・ご要望をお寄せください。

1．現在、川口市で生活する中で行政に改善を求める点についてお聞かせ下さい

2．日本共産党市議団への意見、国・県への意見、要望等ございましたらお書きください

ご協力をいただきありがとうございました。
恐れ入りますが、下記のファックスあるいは日本共産党川口市議会議員団のメールアドレス [redacted] にて返信をお願いします。

[redacted]

日本共産党川口市議会議員団

2-5

川口市長　岡村ゆり子　様

市民の福祉・くらしを守るための緊急要望書

市長就任にあたり、今後、川口市政が市民の声が生かされ、住民主権のまちづくりを進めて頂けるよう期待いたします。

日本共産党川口市議会議員団は、憲法を市政に生かし市民が主人公のまちづくりの実現に向け議会に臨んでいます。

今、川口市政に求められているのは、物価高や公共料金の負担増、医療や福祉など社会保障の削減がされる政治から、６０万市民のくらしと営業を守る市政への転換です。

これまでの市政は、上下水道料金の大幅値上げ、公共施設等の使用料の引き上げ、総事業費５１７億円の街路整備事業や川口駅周辺での莫大な開発事業を推し進める一方、介護や障害者福祉の切捨てなど、市民に冷たい市政です

こうした中、党市議団に寄せられた市民の声を集約し、これまで毎年度、川口市への予算要望書を纏め提出してまいりました。

地方自治体として各種施策の充実を強く求めることと合わせ、市民生活の安心・安全と福祉・くらし・防災・環境を優先したまちづくりを重点に岡村市長就任にあたり、緊急の要望をまとめましたので、新年度を前に早急に対応策をとっていただけるよう要望します。

記

— ４月からの上下水道料金の引き上げを前に物価高で苦しい市民生活を守るための負担軽減策を求めるとともに、低所得者への減免策を創設すること。

— ３月いっぱいで廃止される市の障害福祉事業所きじばとは、就労継続事業所だけでなく、生活介護事業所の利用者の居場所が未だ決定していません。４月以降も、当面、社会福祉事業団での自主事業として継続することを早急に決断すること。

— 小学校体育館へのエアコンの設置は、今後10年間で設置する計画となっていますが、昨今の夏の猛暑への対応として計画を前倒ししてすすめること。

— 国民健康保険税の川口市独自の軽減制度の維持と拡充に努めること。

— 保育所や医療・介護・障害福祉など事業所とケアワーカーの支援策の拡充と地域格差のない報酬・公定価格の実現を国に求めること。

— 市内全域の公共交通の充実と、高齢者の移動の自由を保障するため市内路線バス運賃の軽減を図る川口市独自のシルバーパスを実施すること。

— 川口駅周辺のまちづくりについては、中距離電車停車のためのホーム増設と駅舎改修の費用が市の過大な負担にならないように見直しを行うこと。

２０２６年2月１３日

日本共産党川口市議会議員団
金子　ゆきひろ
松本　さちえ
板橋　ひろみ
ふじしまともこ

2-5

日本共産党川口市議会議員団

市議会議員　金子 ゆきひろ　松本 さち

板橋ひろみ　ふじしまとも

[redacted]

新川口 12月市議会報告集

No.1822　2026年新春号

日本共産党川口市議会議員団

ご連絡・ご相談・ご要望をお寄せ下さい

金子ゆきひろ☎080-3253-1212　松本さちえ☎255-5977
板橋ひろみ☎298-0703　ふじしまともこ☎090-9880-4438

憲法をくらしと市政に生かし 市民が主人公の日本一くらしやすい川口を

川口駅周辺の大型道路開発に517億円
民間マンション建設・川口駅ホーム増設431億円

川口駅東西駅広場の再開発への税金投入より 市民のくらしと営業を守る川口に！

●上下水道料金の値上げストップ！！公民館・スポーツセンターの使用料1.5倍、学童保育の保護者負担2000円増もストップを！負担増よりも軽減策を提案します！

●国民健康保険税の負担増はストップを！市独自の軽減策の拡充を目指します。

●住宅リフォーム助成、商店リフォーム助成の制度拡充と予算増を提案

市民のために「公共をとりもどす」

●医療・福祉・介護・保育など現場で働くケアワーカーを支援します。

●障害者が過ごす「きじばと」存続を提案！「サンテピア」「わかゆり学園」は高齢者・障害者の最後の砦として市の責任で運営を！

●身近な公共交通の整備と川口版シルバーパスを提案。

一人一人の子どもを大切にする川口に

●小学校の体育館へのエアコン設置を急ぎます。中学校でも学校給食の無償化をすすめます。

●学校の先生がたりません。30人学級の実施と日本語指導の教員を増やし支援します。

平和で安心してくらせる川口に

●「このまちで共に生きる」多文化共生のまちづくりを。

●平和でこそ市民主権の市政が可能です。あらゆる差別のないまちづくりをすすめます。

住みよい川口へ！みんなの声でつくる川口に！



日本共産党川口市議団に
みなさんの声を
お寄せください

日本共産党川口市議会議員団



金子ゆきひろ
●建設消防常任委員会
●地域活性化・公共施設向上特別委員会



松本さちえ
●総務常任委員会
●未来創造・教育力向上対策特別委員会



板橋ひろみ
●福祉保健常任委員会
●都市基盤整備・危機管理対策特別委員会



ふじしまともこ
●環境生活文教常任委員会
●健康医療・子ども家庭支援特別対策特別委員会

一般質問より

12月市議会では日本共産党市議団より板橋ひろみ議員が一般質問を行い市民の願い実現に頑張りました。以下、質問の要旨をお知らせします。
一般質問は川口市議会ホームページから録画配信を視聴できます。

「生活介護きじばと」「就労継続支援きじばと」の存続を

問 令和7年度末で廃止と決められ、利用者・家族は施設見学や実習など厳しい状況にあり辛い思いをしている。市として「きじばと」の存続を求める声に真摯に応えること。

答 就労継続支援「きじばと」は、利用者の転所調整が難航しており、現在の施設における民間活力による運営をふくめ、具体的な方策を検討する。

要望 「生活介護きじばと」の利用者の転所先も、民間事業所は不足している実態が明らかとなっており、「生活介護きじばと」も存続することは必要。また、特別支援学校の卒業生のためにも鳩ヶ谷地域に「きじばと」が欠かせないと訴えた。

サンテピアとわかゆり学園は「最後の砦」市の責任で運営を

問 福祉事業の中核を担う社会福祉事業団の今後の在り方について有識者等との検討を。

答 市社会福祉事業団の今後については、指定管理のあり方や他の民間事業者へ委ねる方向性で見直しを進めている。今後も介護保険運営協議会などで意見を聞きながら進める。

問 わかゆり学園は市直営を堅持し職員の採用・育成をすること。

答 今後、民間だけでは充足困難なサービスに重点化するなど、官民の役割を踏まえ、公の施設としての役割をしっかり果たしていく。職員は、必要な人員を適切に配置できるようにし、内外の研修を通じて最新の支援方法や知識の習得機会を提供するなど育成に取り組む。

民間福祉施設のケア労働者を確保するための市の支援策を

問 保育士確保のために賃金補助を含めた更なる支援を講じること。

答 市単独事業として「保育士賃金補助事業」等を実施し、保育事業者を支援するための施策を講じてきた。今後は保育士賃金補助事業の拡充を行う。

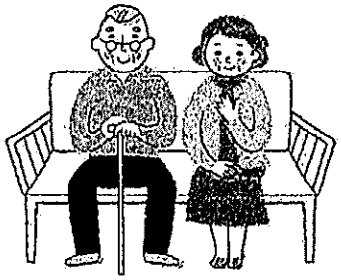
問 介護・障害福祉事業所への支援策を。

答 訪問介護等サービスの研修体制構築や経験年数の短いヘルパーへの同行支援に対する補助事業を実施し、物価等高騰対策支援金の給付を行った。更に要望の把握に務め、必要な対応をする。

住民の足を守り安心して利用できる地域公共交通の拡充を

問 高齢者が安心して外出できるよう路線バスのシルバーパスなど福祉施策を実施すること。

答 市内の路線バス事業者で既に高齢者を対象として割引された定期券が発売されていることは承知している。高齢者を対象とした割引定期券の購入費用に対して補助制度を導入することは、市の財政に与える影響が大きく、他自治体の事例も参考に研究する。



常任委員会から

働く人の暮らしを守る施策を

総務常任委員会　松本

支援措置対象者の個人情報漏洩があり和解について審議された。市では過去にも個人情報の漏洩があり、2度と繰り返さないための対策を求めた。

市職員の給与改定は、令和8年度から国に準じた給料表に全面的に見直され、給料が下がる職員もいる。現給保障があることを確認し、非正規公務員の待遇も質した。

教育施設は無償に

環境経済文教常任委員会　ふじしま

川口市学校施設の使用料について、新たに学校施設を貸し出しする際のルール作りをすすめるもので必要性は認められるが、教育施設であるにも関わらず、公民館やスポーツセンターの使用料と同等の使用料を新たに徴収することになっており、公民館をはじめとする社会教育に資する施設は本来無償で提供されるべきと反対した。

公費を増やし子育て施策の拡充を

福祉保健常任委員会　板橋

国民健康保険や後期高齢者医療保険の特別会計のシステム開発保守委託料の増額補正は、国が進める児童手当の拡充など子育て政策を全世帯で支えるためとして、公的医療保険料に上乗せする「子ども子育て支援金」を徴収するためのもの。子育て支援の費用負担は公費を増やすべきであり、市民への新たな負担増となることから反対した。

日ごろからの維持管理でくらしやすいまちづくりを

建設消防常任委員会　金子

川口駅東口公共広場の使用料について、川口市の「使用料・手数料の見直しに関する基本方針」にもとづき、受益者負担を理由に値上げするもので反対した。

その他、都市公園管理運営業務委託、道路、水道、下水道工事、河川への監視カメラ設置等について、まちづくりや防災の観点から必要なものであり賛成した。

異議あり 市民の声を聴け



公民館・スポーツセンター・文化施設など公共施設の使用料引上げストップを！

川口市は「使用料・手数料の見直しに関する基本方針」を策定し、9月市議会では住民票などを交付する時の手数料を2倍に引き上げました。

12月市議会では、同じ「基本方針」に基づいて公民館やスポーツセンター、文化施設、コミュニティ関連の施設の使用料を引上げる提案がされました。

「基本方針」は「受益者負担」を原則に「公の責任」を放棄

この基本方針は「受益者負担の原則」により施設利用者に負担を求める内容です。使用料算定の考え方に「施設の設置・維持・管理・運営に係るすべての経費」、そして「性質別負担割合」（0%～100%）に応じて使用料を算定する内容です。人件費や施設の稼働率などによって方針算定額が算出されています。

行政の考え方によって、施設の「公益性」や「市場性」の判断は変更できる曖昧なものです。

基本方針による「方針算定額」は現行の200倍以上になるケースも

こうした方針によって算出された方針算定額は、現行の料金よりも非常に高額（施設によっては現行の200倍以上）になっており、人件費や稼働率等を算定項目から除くことで、そもそもの方針算定額はより低くなります。

あまりにも高額になりすぎて、激変緩和や他市との均衡をみておおむね1.2～1.5倍の改定案とされました。

公共施設の目的は「住民の福祉の増進」施設は地域のコミュニティや文化醸成に欠かせない

そもそも公共施設は「住民の福祉の増進」を目的に設置されたものです。公民館や文化施設、ホールや体育施設、コミュニティ活動に必要な各施設は、単なる貸館とは違います。

地域振興や地域の文化の拠点となるものです。ここで実施される住民の活動は地域コミュニティを醸成し、市民全体の利益になっていきます。

使用料改定される内容の一部を提示します

南平公民館	現行 午後2時間	方針算定額	改正案
ホール	550円	3090円	820円
日本間1	330円	1870円	490円
日本間2	270円	7300円	400円
講座室1	270円	3100円	400円
講座室2	330円	3180円	490円
会議室	330円	2540円	490円
料理実習室	440円	35700円	660円

東スポーツセンター	現行 2時間	方針算定額	改正案
野球場（1面）	770円	57500円	1150円
庭球場（1面）	1100円	3530円	1650円
体育館	4180円	9460円	6260円
卓球室	1100円	1210円	1210円
室内競泳プール	10340円	29200円	15500円
エアロビクススタジオ	1100円	6270円	1650円
研修室	1100円	3320円	1100円

※団体・専用利用の場合

在宅障害者への福祉手当に年齢制限を持ち込むな

川口市は新たに支給要件に「障害となった年齢が65歳未満であること」を盛り込み、年齢制限が持ち込まれます。

令和8年4月1日施行により311人が対象となる見込みです。

障害者の福祉増進を図ることを目的とした制度で、在宅の障害者に福祉手当を支給することに年齢制限を設ける必要はありません。

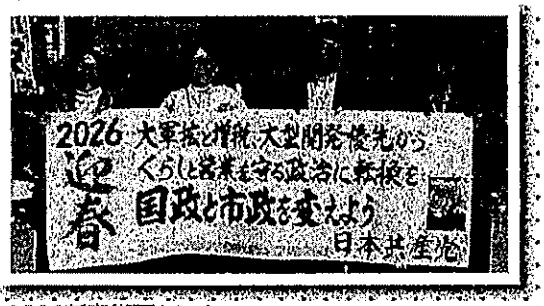
制度の拡充こそ必要です。

市民には負担増を押し付け

川口市長と市議会議員の期末手当を増額改定

人事院勧告に基づき期末手当を年0.05月引上げることで市長は89,274円引上がり年526万7,130円、議員一人あたり46,472円引上がり年348万5,437円の支給額です。引上げ前より生活給よりも高額であることがわかります。

市民のくらしは物価高の中で非常に厳しくなっている中、上下水道料金の引上げや各種公共料金、使用料の引上げをすすめて市民負担を増やしておきながら、それを決定する立場にある職の一時金を引上げることに市民の理解は得られません。



2026新春街頭あいさつ



2026年度に向けた予算要望提出

みんないきいき



市役所第一本庁舎に「川口市平和都市宣言」パネル掲示が実現



川口市産品フェア2025にて山崎すなお県議と

12月市議会の主な議案

●一般会計補正予算（5号）…　7億4267万8千円
●一般会計補正予算（6号）…32億95637万7千円（重点支援地方創生交付金）
●特別会計補正予算（国民健康保険、後期高齢者医療保険）……計2287万9千円

●使用料・手数料の見直しに関する基本方針に基づく条例改正　22条例●指定通所支援の事業等の人員、設備及び運営に関する基準等を定める条例の一部改正●障害福祉手当支給条例の一部改正●学校施設の使用料に関する条例●市長等常勤の特別職職員の給与等に関する条例等の一部改正●川口市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正●特定乳児等通園支援事業の運営に関する基準を定める条例●公の施設の指定管理者の指定について（リリア/社会福祉センター/サンテピア/朝日しらゆりの家/青木町公園他16公園/緑化センターなど）●工事請負契約の締結（仮称）神根総合運動公園整備工事1・2）

議員提案の条例・意見書等

【全会一致で可決されたもの】
●川口市子どものインターネットの適切な利用の推進に関する条例
●子ども子育て支援制度の公定価格における「地域区分」の見直しに関する意見書
●国民健康保険制度の抜本的な見直しに関する意見書

【賛成多数で可決したもの】
●厚生年金への地方議会議員の加入を求める意見書
（日本共産党・川口新風会・川口維新は反対しました）

※日本共産党市議団が提案した「非核三原則の堅持を求める意見書」「企業団体献金の禁止を求める意見書」は全会一致に至りませんでした。

知っ得情報　お困りごとは日本共産党市議団まで

生活保護制度	日本国憲法25条、生活保護法に基づき、資産や能力を活用しても生活が維持できない時に権利として利用できる制度。 川口市生活福祉課1課・2課　☎048-258-5703（庶務係直通）
水道における有機フッ素化合物について	川口市上下水道局で測定している有機フッ素化合物の測定結果が分かりやすく改善されました。 川口市上下水道局ホームページを参照ください。https://www.water-kawaguchi.jp
住民税非課税世帯支援給付金	低所得者世帯(住民税非課税世帯)に1世帯あたり1万円を給付する。 対象者には令和8年2月に通知。
高齢者世帯支援給付金	75歳以上の高齢者世帯及び75歳以上の高齢者がいる世帯に1世帯あたり5000円を給付する。 対象者には令和8年2月に通知。
物価高対応子育て応援手当	子ども一人あたり一律2万円を支給。児童手当認定者はプッシュ型で支給する。
物価高騰に伴う子育て世帯支援	中学生（約1万4千人分）における学校給食費の主食費相当分を支給（令和8年度当初予算に計上予定）。
無料法律相談	奇数月の第2火曜日。18時より。事前に予約が必要です。 日本共産党埼玉南部地区委員会　☎[redacted]

政務活動報告書（個表）

管理番号	2-6	2026　年　3月30日作成
会派(議員)名	日本共産党川口市議会議員団	
実施年月日	2026年　2　月　　15日	
政務活動の具体的内容	項　　目	①調査研究費　②研修費　③広報費　④広聴費 ⑤要請・陳情活動費　⑥会議費　⑦資料作成費　⑧資料購入費 ⑨人件費　⑩事務所費　⑪事務費（○）
	内　　容	政務活動に要する事務用品の購入 ※内容を詳細に記載し、報告書がある場合は添付すること
支出の内容	金　　額	2829円
	内　　訳	領収書①　2829円 セロテープ、ホチキス針、クリアファイル、のり ※添付する領収書等と同一番号を付記し対応関係を明らかにすること
備　　考		

※領収書等は領収書等貼付用紙（別様）に貼付し、この報告書に添付すること

領収書等貼付用紙

管理番号 ※	2-6

領収書等は重ならないように貼付すること ①

領　収　証

コーナン

川口前川店
コーナン商事株式会社
大阪府堺市西区鳳東町4-401-1
電話番号:048-240-6699
2026年02月15日(日) 12:19
ﾚｼｰﾄNo. (0270)002-60680-01308
担当者: [redacted]

お買い上げ商品の返品・交換は、
必ずこの領収証をご持参のうえ
２週間以内にお願いいたします。
（一部商品につきましては、除外
させて頂きます。）

#014 JAN4987167024215
セロテープＣＴ－１８３５５
657内

#014 JAN4901991051841
消えいろピットＮ３ＰＨＣＡ
657内

#014 JAN4902870200022
ホッチキス針Ｎｏ１０－１Ｍ
107内

#014 JAN4522831972241
クリアホルダー１００ＫＭ１
1,408内

小計金額		¥2,829
内税小計	4	¥2,829
合　計	4	¥2,829
(10%対象	4	¥2,829)
(10%対象消費税		¥257)
現金		¥2,829
預　り　金		¥10,000
お　釣　り		¥7,171

登録番号: T3120101003135

コーナンアプリに会員登録で
\おトクな/
クーポン
配信中!

4点買

※管理番号は政務活動報告書（個表）と同一とし、複数にわたるときは枝番を付すること

政務活動報告書（個表）

管理番号	3-1	2026　年　4月30日作成	
会派(議員)名	日本共産党川口市議会議員団		
実施年月日	2026年3月27日，4月10日		
政務活動の具体的内容	項　　目	①調査研究費　②研修費　③広報費　④広聴費 ⑤要請・陳情活動費　⑥会議費　⑦資料作成費　⑧資料購入費 ⑨人件費　⑩事務所費　⑪事務費	
	内　　容	会派が行う調査研究活動、議会活動及び市の政策について 市民に報告し広報するために要する経費 市政報告　「新川口」発行に要する経費 ※内容を詳細に記載し、報告書がある場合は添付すること	
支出の内容	金　　額	190940円	
	内　　訳	印刷代　領収書①175500　円 版下作成代　領収書②　15000円＋手数料４４０円 ※添付する領収書等と同一番号を付記し対応関係を明らかにすること	
備　　考			

※領収書等は領収書等貼付用紙（別様）に貼付し、この報告書に添付すること

領収書等貼付用紙

管理番号 ※	3-1

領収書等は重ならないように貼付すること

①

領　収　書

日本共産党川口市議会議員団　様

¥175,500-

議会報告「新川口」印刷代として

印刷日	概要	単価	枚数	金額
3月 4日 1828号 3月8日付	B4両面	4.5円	13000枚	58,500
3月11日 1829号 3月15日付	B4両面	4.5円	13000枚	58,500
3月25日 1830号 3月29日付	B4両面	4.5円	13000枚	58,500
合計				175,500

印刷、印刷用紙代として上記金額、たしかに領収いたしました。

2026年　3月　27日

日本共産党埼玉南部地区委員会

[redacted]

[redacted]

[redacted]

[redacted]

※管理番号は政務活動報告書（個表）と同一とし、複数にわたるときは枝番を付すること

領収書等貼付用紙

管理番号 ※	3－1

領収書等は重ならないように貼付すること

請　求　書

日本共産党川口市議会議員団　様

¥175,500－

議会報告「新川口」印刷代として

印刷日	概要	単価	枚数	金額
3月4日 1828号 3月8日付	B4両面	4.5円	13000枚	58,500
3月11日 1829号 3月15日付	B4両面	4.5円	13000枚	58,500
3月25日 1830号 3月29日付	B4両面	4.5円	13000枚	58,500
合計				175,500

印刷、印刷用紙代として上記金額を請求いたします

2026年　3月 25日

日本共産党埼玉南部選挙区委員会

総務担当 [redacted]

川口市前川2-28-10
電話 048-267-8411

※管理番号は政務活動報告書（個表）と同一とし、複数にわたるときは枝番を付すること

領収書等貼付用紙

管理番号 ※	3－1

領収書等は重ならないように貼付すること

(2)

キャッシュサービスご利用明細

毎度ありがとうございます。
お取引内容をお確かめのうえ、お持ち帰りください。

埼玉りそな銀行

取引銀行	取引店	口座番号
0017	0357	[redacted]

取扱店	お取引日	時刻
35761	08-04-10	15:30

お取引内容	お取引金額(円)	手数料
振込	¥15,000	¥440

お取引後の残高(円)	おつり
**********	

お取引現金内訳 (1万円) 万円 (5千円) 千円 (1千円) 千円 (硬貨) 円 認証

お振込明細またはご案内

電信

お受取人
ミズホ
シンジュク
[redacted]様
登録番号 0004

ご依頼人
ニホンキヨウサントウ カワクチシキカイキ様
電話番号 [redacted]
取扱番号 500001

印紙税申告納付につき消印税務署承認済

*印紙税を納付しない場合は*印で消しております。→

※管理番号は政務活動報告書（個表）と同一とし、複数にわたるときは枝番を付すること

3月定例市議会の一般質問では日本共産党市議団から金子ゆきひろ議員・ふじしまともこ議員が市民のみなさんから寄せられた声を届けます。

●質問項目等をお知らせします● ぜひ、傍聴にお出かけ下さい。一般質問は川口市議会ホームページからインターネットでも視聴することが出来ます。

【金子ゆきひろ議員】3月9日▶10時

1 川口市政のさらなる発展のために
① 「市民が川口で学び、川口で働き、川口でくらす」自立した地域循環型のまちづくりを
② 公契約条例制定について意見交換する場を
③ 広島市での平和学習として中学生の派遣を
④ 多文化共生のまちづくりを
ア 川口市としてヘイトスピーチを許さない姿勢を示すために施策を講じること
イ 川口市への誹謗中傷を許さないために事実の発信を
ウ 第3次川口市多文化共生指針の策定にあたって
エ 外国人の日本語教育の充実を図ること
オ 外国人相談窓口の体制の充実を
⑤ 投票環境の向上を
ア 川口駅前行政センターの期日前投票所が混雑したことへの対策を
イ 大型商業施設に期日前投票所を

2 川口駅周辺の大型開発偏重の市政を改めること
① 都市計画街路整備事業について
ア 六間通り線機能・魅力向上事業について
(ア) 完了までの物件補償について (イ) 完了までの用地購入について
(ウ) 完了までの年数について
イ 川口駅周辺街路整備事業について
(ア) 完了までの物件補償について (イ) 完了までの用地購入について
(ウ) 完了までの年数について
ウ その他街路整備事業について
(ア) 完了までの物件補償について (イ) 完了までの用地購入について
(ウ) 完了までの年数について
エ 総事業費縮減のために計画の見直しを
② 川口駅中距離電車停車にかかわる事業費圧縮について
③ 川口駅周辺まちづくりについて

3 市民の生活を支援する市政に
① 水道料金・下水道使用料の負担軽減を
ア 国に対して財政的支援の要件緩和を求めること
イ 基本料金無償期間の延長を
ウ 川口市でも低所得世帯への減額制度の実施を
② 高齢者等の移動手段の確保を
ア 路線バス利用者への支援として川口市版シルバーパスの実施を
イ 高齢者等の移動手段確保のために低料金のデマンドタクシーの実施を

4 川口市の教育について
① 見沼代用水東縁について
ア 県の補助金を活用した沿川の再整備について
イ 歴史的価値について認識が高まるようにするには
② 中学校でも市独自に学校給食の無償化を
③小学校体育館への空調機設置を急ぐこと

5 鳩ヶ谷地域の諸課題について
① 里土地区画整理事業について
ア 令和8年度末の事業進捗率の見込みについて
イ 都市計画道路里西通り線と都市計画道路里上青木線の交差点への信号機設置の見込みについて
② 浸水対策について
ア 落合公園付近の浸水対策を
イ 桜町地内の浸水対策について
ウ 桜町3丁目・5丁目の道路側溝の整備を

新[redacted]口
2026年3月8日 No.1828
日本共産党川口市議会議員団
[redacted]
金子ゆきひろ 松本さちえ 板橋ひろみ ふじしまともこ

【ふじしまともこ議員】３月11日▶13時

1 障害者の居場所を減らさず選択肢を増やす市に
①「不本意な在宅者を出さない」方針の堅持を
② 生活介護きじばとについて
ア 市と利用者・家族の認識について
イ 生活介護きじばとを令和８年４月以降も続けていくこと
③ 川口市の障害福祉サービス事業所の今後の整備について
④ 川口市内に新たな特別支援学校の設置を県に求めること

2 サンテピア及びわかゆり学園を現行の運営形態で続けること
① サンテピアについて
② わかゆり学園について

3 子どもが安心して学べる環境を作るために
① 正規教員を増やすこと
② 臨時的任用教員から正規教員への選考方法について
③ 部活動について
ア 当事者である子ども達の声を聞く場を
イ（仮称）Kawaguchi City Clubの立ち上げについて
ウ 地域展開後の大会参加について

4 マイナンバー制度について
① マイナンバーカードの更新について
② マイナンバー制度の廃止を国に求めること

5 消費税減税とインボイス廃止を国に求めること

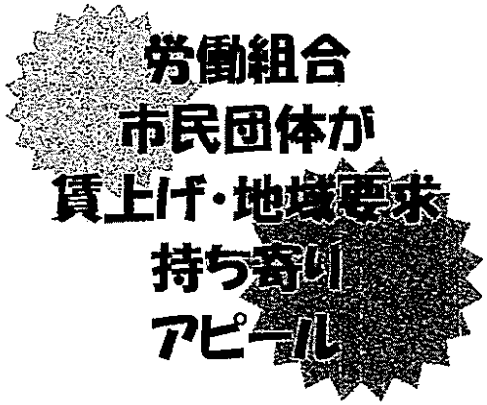
6 国民健康保険税の税率改定にかかわって
① 国民健康保険税の引上げによる低所得者世帯への影響について
② 市独自の軽減策について
ア 多子世帯減免の継続を
イ 低所得者への減免制度を
③ 国からの支援の必要性について

7 市営住宅を増やすこと

３月１日に地域総行動が川口市内２か所で開催されました。







「地域総行動」は「職場・地域で対話をすすめ、仲間の声とチカラを引き出して要求実現を　労働組合の団結で、物価高騰を上回る大幅賃上げ、悪政を許さない26春闘へ」をスローガンに、地域の労働組合や市民団体、個人があつまりました。

集会終了後は、地域を歩きシュプレヒコールでアピール。

「最低賃金をいますぐ1800円以上に」「全国一律最低賃金制度を確立しよう」と声をあげ、「医師・看護師を増やそう」「小学校の体育館にエアコン設置を」などの地域の切実な願いも訴えました。

物価高騰の今こそ、地域からの声を広げ、人間らしく働ける社会づくりをすすめ、国民の生活をまもる取り組みを進めていきましょう！呼びかけられました。

「市民が川口で学び、川口で働き、川口でくらす」自立した地域循環型のまちづくりを

3月9日(月)10時から金子幸弘市議が一般質問をしました。3月は予算審議をする議会ということもあり、会派を代表して60分の質問です。
岡村ゆり子市長に対して川口駅周辺の大型開発偏重の市政を転換するよう迫り、市民のいのち・くらし・しごとを守る川口市政について提案をしました。
今号では金子幸弘市議の一般質問と答弁の概要をお知らせします。今後とも主権者として市議会を傍聴し、市政の変革に力を合わせましょう

◎「市民が川口で学び、川口で働き、川口でくらす」自立した地域循環型のまちづくりを

【問】国として外交も経済も自立をしていない。食料もエネルギーも自立していない。自立した国があるべき姿であり、一つ一つの地方自治体も自立したまちづくりが必要と考えるがどうか。

【答】人口減少や超高齢化社会が進む中、本市が自立した地域循環型のまちづくりを推し進めることは、すべてが地域で完結でき、利便性が向上する一方で、広域や地域の実情に応じて柔軟に取り組むべき分野もあると考えております。このため、私は本市がさらなる発展を遂げるため、施政方針でも述べたとおり、市民の皆様のお声のもと、人づくりなくして国づくりなし、子育て、教育に力を入れるまちづくりなど、輝くまち川口を実現させる６つの基本政策を掲げ、これからも住み続けたいと誰もが実感できる、真に選ばれるまちを目指したまちづくりに取り組んで参る所存でございます。

◎川口市としてヘイトスピーチを許さない姿勢を示すために施策を講じること

【問】法務省は2019年、「選挙運動」と称して差別街宣をすることに「適切に対応する」よう求める通知を全国に出しました。「選挙も差別の免罪符にはならない」と説明しています。ヘイトスピーチ解消法は不十分さもありますが、国にたいし、「必要な助言その他の措置を講ずる義務」を、地方公共団体にたいしては、「当該地域の実情に応じた施策を講ずるよう努める」ことを明記するなど、重要な意義を持っているもの。川口市としての毅然とした姿勢を。

【答】本市におきましては、法務省が作成した「ヘイトスピーチ、許さない」をキャッチコピーとしたポスターの貼付やチラシを窓口に配置し、啓発に努めているところでございますが、他の取り組みにつきましては、今後、検討して参ります。

新[redacted]口
2026年3月15日 No.1829
日本共産党川口市議会議員団[redacted]

金子ゆきひろ　松本さちえ　板橋ひろみ　ふじしまともこ

◎大型商業施設に期日前投票所を

【問】衆議院選挙において、イオン株式会社は、全国158か所のイオン系列の商業施設に期日前投票所や当日投票所を設置。また、セブン＆アイ・ホールディングスもイトーヨーカドーおよびアリオの17店舗で期日前投票所を設置したということ。どちらのグループも、企業の社会貢献、地域貢献の一環として取り組まれている。川口市内のイオンとアリオだけ方針が違うということはない。あとは川口市としての姿勢だけが問われている

【答】今後、設置に向けて具体的に検討して参りたいと存じます。

◎路線バス利用者への支援として川口市版シルバーパスの実施を

【問】市として、国際興業バスや東武バスが実施している高齢者向け定期券を利用する人に補助することで新たな仕組みを作らずとも高齢者にとって喜ばれる。バス利用者そのものを掘り起こして増やしていくことで運転手を増やす土台も作っていくのでは

【答】本市における高齢者の移動手段の確保に向けて検討を進めるよう関係部局に指示した

◎見沼代用水東縁について県の補助金を活用した沿川の再整備を

【問】埼玉県の令和７年度までの水辺周辺活用事業として、見沼代用水東縁の沿川環境改善事業が行われているが、その歴史的価値にふさわしいような、美観的に統一性がある遊歩道やフェンスを再整備すべき

【答】県の新たな補助金などの動向を注視しながら、再整備の可能性について調査研究して参りたいと存じます

◎大型街路整備事業について計画の見直しを

【問】総事業費500億円、残事業費255億円もの街路整備事業について見直すべき

【答】現在、計画を見直すことは考えておりませんが、今後とも関係利権者に街路整備事の必要性をご理解いただくとともに必要な財源の確保に努め、着実な事業推進に努めてまいりたいと存じます。

◎小学校体育館への空調機設置を急ぐこと

【問】計画を前倒しして設置していくべき

【答】令和８年度当初予算案では国の補助金の対象期間である令和15年度末までの整備を予定しておりましたが、今後は４年以内に実施設計を完了し、順次工事が進められるよう計画して参ります

学校施設の貸出について教育施設は無償で提供を！

日本共産党市議団は「学校は教育の場」であり使用料を徴収することに反対

「川口市学校施設の使用料に関する条例」施行に伴い、学校施設を利用する団体のみなさんから異論の声が上がっています。この条例は、令和７年12月定例市議会で提案・可決され日本共産党市議団と新風会が反対しました。

●「川口市学校施設の使用料に関する条例」とは

学校教育に支障のない範囲で、川口市立学校の施設を社会教育その他公共のための活動で教育委員会が特に認めるものに使用させる場合の使用料に関し必要な事項を定める内容です。施工期日は令和８年６月１日からですが、令和８年４月１日から施行日の前日まで間に施行日以降の使用の許可を受けたものからは、施行日前日においても、使用料を徴収することができると付則で定めています。

【使用料の徴収について】

▶午後５時から午後９時までの２時間単位

運動場／8000㎡未満340円／8000㎡以上680円
体育館／840㎡未満550円／840㎡以上1100円
武道場／240㎡未満610円／240㎡以上1220円
テニスコート／820円

▶その他の施設／午前７時から午後１時まで240円／午後時から午後５時まで490円／午後５時から午後９時まで730円

▶運動場夜間照明施設／１時間単位で電球１個につき30円を限度として市長が別に定める

▶体育館空調施設／１時間単位で730円

【学校施設使用料の減免について】

▶対象団体

免除

①市立の教育機関　②公益財団法人川口市スポーツ協会、川口市レクリエーション協会、川口市スポーツ推進委員協議会、川口市学校体育協会及び川口市スポーツ少年団　③市内の町会・自治会を統合する連合町会が行う運動会・文化祭・盆踊り等　④ＰＴＡ等の団体　⑤障害者及びその介護者の団体　⑥市内の中学校部活動の地域展開に係るモデル事業に参加する団体　⑦小・中学生が中心となって活動する団体

減額（半額）

①埼玉県内の教育機関　②公益財団法人川口市スポーツ協会、川口市レクリエーション協会又は川口市スポーツ少年団に加盟している団体　③公益財団法人埼玉県スポーツ協会（加盟団体を含む。）　④市内の町会・自治会　⑤市内に居住する65歳以上の者で構成される団体　⑥施設の存する学校の近隣に存する幼稚園及び保育園　⑦小・中学生が中心となって活動する団体

▶減免の申請及び承認について

使用料の減免・免除を受けるには、団体登録の申請の際に「川口市立学校施設使用料減額・免除申請書」に該当することを証する書類を添えて教育委員会に提出し、その了承を受けることが必要です。

▶お問い合わせ　川口市教育委員会教育政策室

生活困りごと相談会

お金、老後、介護、病気、障害、育児、ひきこもり、成年後見人制度など生活の不安や困り事を、専門の相談員に相談できる「困り事相談会」が開催されます。
秘密厳守、予約不要、無料、どなたでもお気軽にご参加ください。

３月12日（木）から全４回３会場で開催
各日13:30～16:30（最終受付16:00）　相談時間30分程度

３月12日（木）●ララガーデン川口（１階コミュニティルーム）宮町18-9
３月13日（金）・19日（水）●イオンモール川口前川（２階サイボーホール）前川１-１-11
３月18日（水）●川口診療所（１階こみてNAKAMACHI）仲町１-36

◎食料品の無料配布があります（一世帯１回限り）数に限りがあるので無くなり次第終了となります。◎

問い合わせ　社会福祉法人　川口市社会福祉協議会（福祉支援課）
048-252-1294（平日8:30～17:15）

３月議会・一般質問　生活介護きじばと

３月11日にふじしまともこ議員が一般質問をしました。その中から生活介護きじばとに関する質問を答弁と一緒にご紹介します。

生活介護きじばと廃止問題と障害福祉サービスの課題

◎利用者・家族との認識にズレ

【問】生活介護きじばとでは、令和８年１月時点で26人中17人の転所先が決まっておらず、その後も見学に行っただけで転所希望と扱われるなど、市と利用者・家族の認識に乖離があります。実際には半日程度の見学であり、普段の様子も分からないまま判断されているケースもあります。転所は進んでいるとは言えないのではないでしょうか。

【答】本市では利用者やご家族一人ひとりの状況を丁寧に聞き取り、見学や実習を通じて転所調整を進めてきました。３月１日時点で26人中19人の転所先が決定しており、その他の方についても意向を踏まえながら調整を進めています。

◎「分断しないで」「みんなで一緒に」

【問】きじばと廃止の通知から８か月が経過する中で、利用者・家族は不安な日々を過ごしています。夢工房を希望する声も多く、26人中16人が希望したと聞いていますが、全員が入れない場合には分断せず現施設での継続を求める声が上がっています。２月24日には家族が集まり「全員で一緒にきじばとに居たい」と確認しています。継続を検討すべきではないでしょうか。

【答】夢工房を希望される方については受け入れ体制を踏まえる必要があり、他の事業所を希望される方もいらっしゃいます。受け入れが困難な場合には理由を説明し、ご本人・ご家族の意向を伺いながら他事業所への転所調整を進めています。

◎行き場を失う不安と現場の混乱

【問】２月後半に夢工房への転所内定を受けた方がいる一方で、入れない方もおり、さらに別の民間事業所からも受け入れが難しいとされたケースもあります。すでに転所した方の中には「きじばとに戻りたい」と希望する声もあり、４月からの転所に不安を抱える方もいます。このような状況は丁寧な対応とは言えないのではないでしょうか。

【答】本市としては、利用者やご家族の意向を丁寧に伺いながら、それぞれの状況に応じた転所先の調整を進めているところであり、年度内に転所を希望するすべての利用者の転所先が決定するよう取り組んでいます。

◎障害福祉サービスは足りているのか

【問】きじばとは、民間施設への受け入れが難しい方にとって重要な役割を果たしてきました。特別支援学校では、川口特別支援学校が398人、鳩ヶ谷分校が48人、和光南が364人、草加市のかがやきが349人と、いずれも多くの児童生徒が在籍しています。卒業後の受け皿不足が懸念される中で、きじばとを廃止すれば鳩ヶ谷地域の施設バランスも崩れ、送迎時間の増加などにより通所を断念せざるを得ないケースも生じかねません。障害福祉サービスは十分と言えるのでしょうか。

【答】障害福祉サービス事業所の整備については、限られた財源の中で効率的に進めるため民間事業者の力を活用しています。今後は令和8年度に策定する障害者自立支援福祉計画においてサービス必要量を見込み、必要な施設整備が図られるよう支援してまいります。

◎再質問　廃止方針の見直しを

【問】きじばと廃止は新聞でも報道され全国的に注目されており、市政への評価や信頼にも関わる問題です。利用者・家族の暮らしや人生に大きな影響を与える中で、これまで川口市が積み上げてきた障害福祉の取り組みが損なわれかねません。廃止の見直しを求めます。

【答】生活介護きじばとについては、市が実施する事業のうち民間では充足が困難なサービスに重点化する方針に基づき廃止としたものです。引き続き利用者やご家族の話を丁寧に伺いながら転所調整を進めてまいります。

◎強く要望

【問】利用者・家族は、６月以降何度も市や議会に要望を届け、励まし合いながら声を上げ続けています。障害のある方が安心して過ごせる生活の場を失うことがないよう、最後まで解決策を模索すべきです。市の決断を求めます。

新[redacted]口
2026年3月29日　No.1830
日本共産党川口市議会議員団[redacted]

金子ゆきひろ　松本さちえ　板橋ひろみ　ふじしまともこ

「3.13 重税反対 総行動」





3・13重税反対全国統一行動は、重い税負担と過酷な徴収に反対し、納めるべき税額は自分で計算し、申告するという申告納税制度の擁護・発展をめざす国民の一大行動です。

この日は全国各地で集団行動が行われ、川口市でも毎年この時に確定申告の集団申告とデモ行進を行っています。今年は並木元町公園で集合し開会式が行われました。朝９時代の水色の空の元で桜が咲いていましたが、広場を埋めるほど集まった人々は皆、冬服で民主商工会の赤い法被と埼玉土建の黄色い旗が目立っていました。

党市議団からはふじしま市議が参加しました。川口と西川口の税務署コースに分かれて「インボイス廃止」「値上げラッシュで暮らしは限界」「人権無視の税務調査をやめろ」等のシュプレヒコールをしながらデモ行進をしていきました。通りすがりの人や車に乗った人、近所の家や店にいる人が「なんだろう」というような目で行進をじっと見ていて動画を撮っている人も居ました。



子どもの成長と発達、権利を保障する学校教育を

日本共産党市議団の令和８年度予算要望に応えた教育行政へ

新年度予算等を審議した３月定例市議会は３月23日で閉会となりました。

新年度予算編成に向け日本共産党市議団は「学校給食の無償化を進めること。当面、物価高騰の影響による学校給食費の引上げに対し、保護者負担の軽減策を継続するとともに更なる負担軽減に取り組むこと」「中学校の体育館のエアコンの運用は、安全衛生基準に基づき適切に使用を促すこと。また、小学校体育館へのエアコンの設置を早急にすすめること」「小中学校の施設の老朽化対策、教室等への風雨対策、照明等の点検、校庭の防塵、安全対策の充実を図るための改修・改善を急ぐこと」等求めてきました。以下、新年度事業の詳細についてご報告します。

■学校給食発注事業

小学校：国費に併せ市費負担により、小学校分全額を公費負担。

中学校：重点支援地方交付金を活用し、中学校主食費相当分を公費負担。

■小学校体育館空調機設置事業

実施設計実施校：本町小・芝富士小・前川東小・安行東小・木曽呂小
戸塚綾瀬小・辻小

■川口市立高等学校施設維持補修事業

令和８年・令和９年の２か年でアリーナＳ棟空調機設置工事を実施。

■小・中学校ＬＥＤ改修事業

小学校実施校：元郷小・飯塚小・神根小・十二月田小・並木小・安行小
芝南小・神根東小・芝中央小・戸塚綾瀬小・上青木小
東本郷小・東領家小

中学校実施校：南中・上青木中・十二月田中・仲町中・芝西中・神根中
鳩ケ谷中

政務活動報告書（個表）

管理番号	3－2	2026　年　4月30日作成
会派（議員）名	日本共産党川口市議会議員団	
実施年月日	2026年　3　月　25　日	
政務活動の具体的内容	項　　目	①調査研究費　②研修費　③広報費　④広聴費 ⑤要請・陳情活動費　⑥会議費　⑦資料作成費　⑧資料購入費 ⑨人件費　⑩事務所費　⑪事務費
	内　　容	政務活動に要する資料の購入 ※内容を詳細に記載し、報告書がある場合は添付すること
支出の内容	金　　額	11703円
	内　　訳	領収書①11703円 しんぶん「赤旗」縮刷版ＣＤ　4629円　　月刊「経済」　1049円 しんぶん「赤旗」日刊紙　3497円　　月刊「前衛」　744円 しんぶん「赤旗」日曜版　990円 議会と自治体794円 ※添付する領収書等と同一番号を付記し対応関係を明らかにすること
備　　考		

※領収書等は領収書等貼付用紙（別様）に貼付し、この報告書に添付すること

領収書等貼付用紙

管理番号※	3-2

領収書等は重ならないように貼付すること

①

領　収　書

日本共産党川口市議団　様

¥11,703.－

上記の金額を領収しました。内訳は下記のとおりです。

2026年3月25日

日本共産党埼玉南部地区委員会

総務担当

川口市前川[redacted]

TEL (267)84[redacted]

種　別	単　価	数　量	金　額
しんぶん「赤旗」縮刷版CD	月額　4,629円	1　3月分	4,629円
しんぶん「赤旗」日刊紙	月額　3,497円	1　3月分	3,497円
しんぶん「赤旗」日曜版	月額　990円	1　3月分	990円
議会と自治体	月額　794円	1　3月分	794円
月刊「経済」	月額　1,049円	1　3月分	1,049円
月刊「前衛」	月額　744円	1　3月分	744円
合　計			11,703円

※管理番号は政務活動報告書（個表）と同一とし、複数にわたるときは枝番を付すること

政務活動報告書（個表）

管理番号	3－3	2026　年　4月30日作成
会派(議員)名	日本共産党川口市議会議員団	
実施年月日	2026年　3　月　25　日	
政務活動の具体的内容	項　目	①調査研究費　②研修費　③広報費　④広聴費 ⑤要請・陳情活動費　⑥会議費　⑦資料作成費　⑧資料購入費 ⑨人件費　⑩事務所費　⑪事務費
	内　容	政務活動に要する資料の購入 ※内容を詳細に記載し、報告書がある場合は添付すること
支出の内容	金　額	17200円
	内　訳	領収書①4500円 読売新聞　4500円　3月分 領収書②12700円 朝日新聞　4600円　3月分 埼玉新聞　3500円　3月分 毎日新聞　4600円　3月分 ※添付する領収書等と同一番号を付記し対応関係を明らかにすること
備　考		

※領収書等は領収書等貼付用紙（別様）に貼付し、この報告書に添付すること

領収書等貼付用紙

管理番号 ※	3-3

領収書等は重ならないように貼付すること

①

領収書

区域003　全戸0064　お問合せNo 16776
登録番号 T6030003023758

お名前 共産党 様
青木２丁目1-1
市役所
08 年　3 月分

	銘柄	部数	金額
1	読売新聞朝刊（税込） ※	1	4,500
2			
3			
	合計		4,500円

◇左記の通り領収しました
領収日 年 3 月 25 日

※は軽減税率（10.0%対象　0円 消費税　0円）
（ 8.0%対象　4,500円 消費税　333円）
家庭版 料理本 パッケー

読売センター川口栄町
所長 川端大介
川口市青木5-6-11 電話 048-251-9420

領収印 [redacted]

※裏面もあわせて内容を十分お読みください。

②

領収証

青木2-1-1　共産党　様　No. 692

金額

¥12,700-

内訳
現金
小切手　／
手形　／
消費税額等（　%）

但2026年3月分 朝日・埼玉・毎日新聞月代

2026年 3月 25日 上記正に領収いたしました

収入印紙

[redacted]

〒332-0031 埼玉県川口市青木2-9-36
TEL 048-257-1422 FAX 048-257-1422
登録番号：T２０１５０１０００９１２９

コクヨ ウケ-92

※管理番号は政務活動報告書（個表）と同一とし、複数にわたるときは枝番を付すること

政務活動報告書（個表）

管理番号	3－4	2026　年　4月30日作成
会派(議員)名	日本共産党川口市議会議員団	
実施年月日	2026年　4　月　10　日	
政務活動の具体的内容 項目	①調査研究費　②研修費　③広報費　④広聴費 ⑤要請・陳情活動費　⑥会議費　⑦資料作成費　⑧資料購入費 ⑨人件費　⑩事務所費　⑪事務費	
政務活動の具体的内容 内容	会派が行う調査研究活動、議会活動及び市の政策について 市民に報告し広報するために要する経費 市議団ホームページの更新に要する費用 ※内容を詳細に記載し、報告書がある場合は添付すること	
支出の内容 金額	1485円	
支出の内容 内訳	領収書①　2750円×1/2=　1375　円　+②手数料110円 広報紙のアップロード　5 回×５５０円 ※添付する領収書等と同一番号を付記し対応関係を明らかにすること	
備考		

※領収書等は領収書等貼付用紙（別様）に貼付し、この報告書に添付すること

管理番号 ※	3-4

領収書等貼付用紙

領収書等は重ならないように貼付すること

①

キャッシュサービスご利用明細

毎度ありがとうございます。
お取引内容をお確かめのうえ、お持ち帰りください。

埼玉りそな銀行

取引銀行	取引店	口座番号
0017	0357	[redacted]
取扱店	お取引日	時刻
35761	08-04-10	15:29
お取引内容	お取引金額(円)	手数料
振込	¥2,750	¥110
お取引後の残高(円)		おつり
**********		

お取引現金内訳
(1万円) 万円 (5千円) (1千円) 千円 円 円

お振込明細またはご案内

おリソナ
受 ｼﾝｼｭﾕｸ
取 [redacted]
人 ｱｶﾂｷｲﾝｻﾂ.ｶ様
登録番号 0001
ご依頼人 ｰﾎﾝｷﾖｳｻﾝﾄｳ ｶﾜｸﾞﾁｼｷﾞｶｲｷ様
電話番号 [redacted]
取扱番号 100001

*印紙税を納付しない場合は*印で消しております。

印紙税申告納付につき消印省略
税務署承認済

電信 認証

管理番号は政務活動報告書（個表）と同一とし、複数に

〒332-8601
埼玉県川口市青木2-1-1
川口市役所内

3-4

日本共産党川口市議団　御中

請求書

請求日 2026年3月31日
納品日 2026年3月31日

あかつき印刷株式会社
〒151-0051
東京都渋谷区千駄ヶ谷4-25-2
Tel. 03-3497-0531 Fax. 03-3497-0043
登録番号 T1011001000813

お客様コード：

品名	ホームページ更新料(2026年3月)	号数	1	受注No.	296661
規格	×	数量	×	注文No.	

内訳	数量	金額	備考
デザイン・編集代			
写真撮影代			
制作代			
写真・地紋代			
表・グラフ代			
版下制作代			
情報処理代			
製版・出力代			
色校正代		2,500	
送信・受信代			
刷版代			
印刷代			
製本・加工代			
発送結束代			
用紙			
発送・運賃			

小計（税抜）	2,500	10%対象	2,500
消費税	250	10%消費税	250
切手・ﾊｶﾞｷ等立替金（税込）		10%対象	
		10%消費税	

税抜合計	¥2,500
消費税合計	¥250
合計請求額	¥2,750

要

振込先口座　みずほ銀行新宿西口支店
りそな銀行新宿支店
中央[illegible]

通り御請求申し上げます。

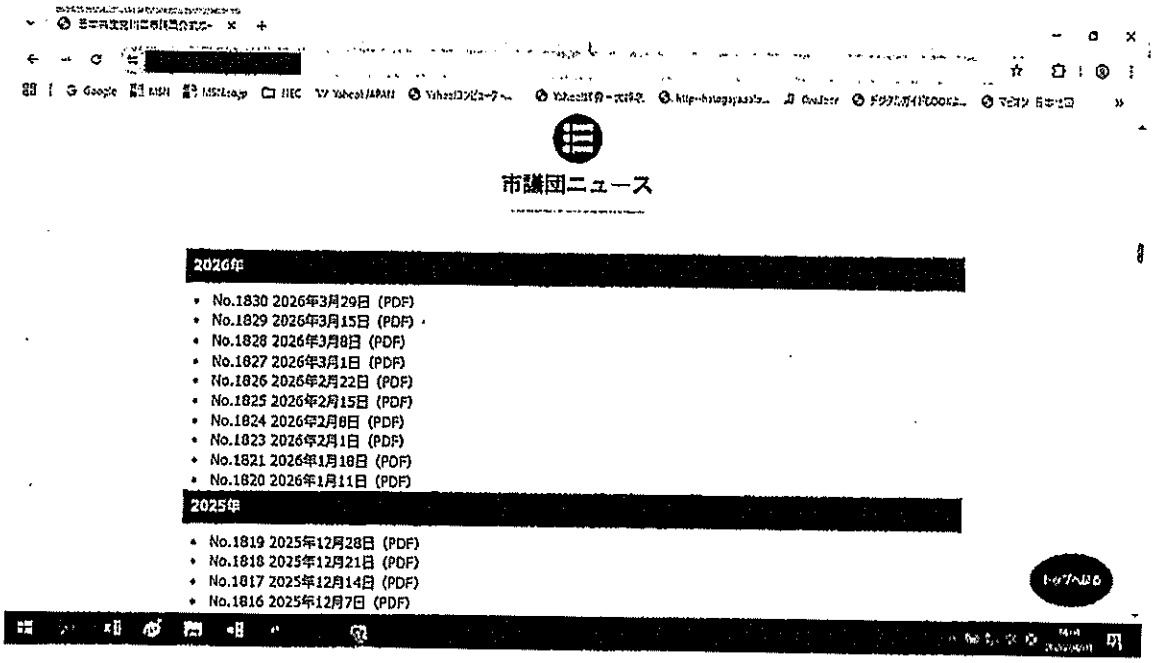
[redacted] 川口市議団　様

完了日時	受付番号	課金合計	作業１　内容
2026/3/31	2506	500	１）予算要望：「26年予算要望」 (顧客制作UPA:500円×1点)
2026/3/31	2503	500	１）市議団ニュース：「1826号」 (顧客制作UPA:500円×1点)
2026/3/30	2494	500	１）市議団ニュース：「1830号」 (顧客制作UPA:500円×1点)
2026/3/16	2412	500	１）市議団ニュース：「1829号」 (顧客制作UPA:500円×1点)
2026/3/9	2355	500	１）市議団ニュース：「No.1828」 (顧客制作UPA:500円×1点)

合計　2500

税込み　2,750円

3-4



市議団ニュース

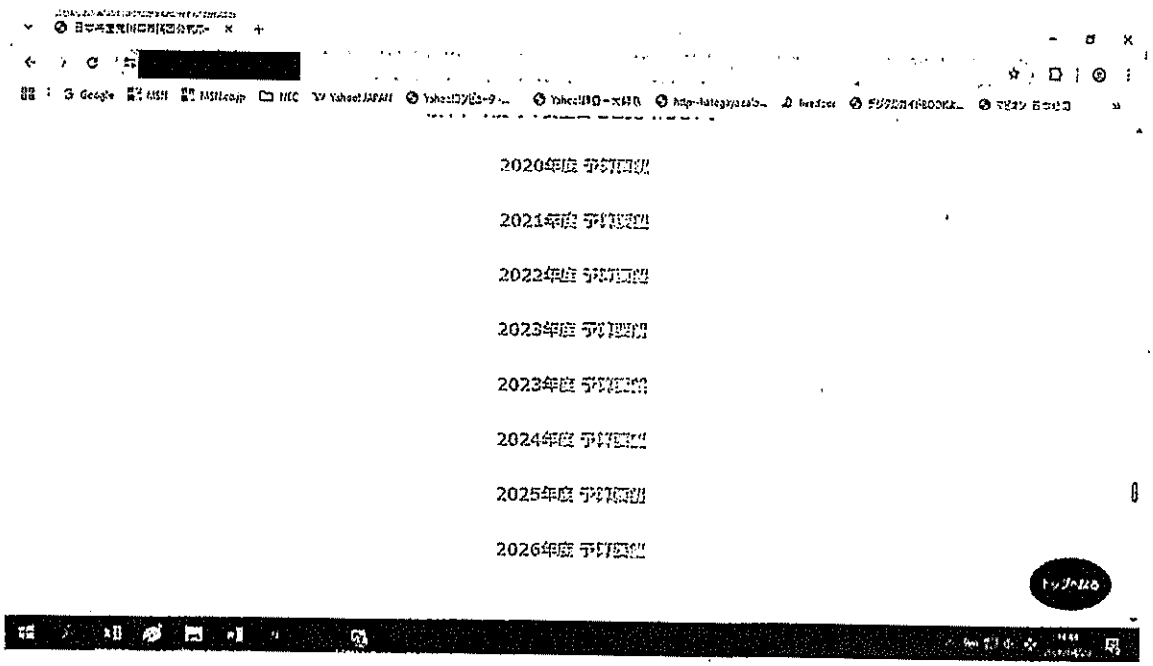
2026年

- No.1830 2026年3月29日 (PDF)
- No.1829 2026年3月15日 (PDF)
- No.1828 2026年3月8日 (PDF)
- No.1827 2026年3月1日 (PDF)
- No.1826 2026年2月22日 (PDF)
- No.1825 2026年2月15日 (PDF)
- No.1824 2026年2月8日 (PDF)
- No.1823 2026年2月1日 (PDF)
- No.1821 2026年1月18日 (PDF)
- No.1820 2026年1月11日 (PDF)

2025年

- No.1819 2025年12月28日 (PDF)
- No.1818 2025年12月21日 (PDF)
- No.1817 2025年12月14日 (PDF)
- No.1816 2025年12月7日 (PDF)

トップへ戻る



2020年度 予算関係

2021年度 予算関係

2022年度 予算関係

2023年度 予算関係

2023年度 予算関係

2024年度 予算関係

2025年度 予算関係

2026年度 予算関係

トップへ戻る

政務活動報告書（個表）

管理番号	3－5	2026　年　4月30日作成
会派（議員）名	日本共産党川口市議会議員団	
実施年月日	2026年　3　月　4　日	
政務活動の具体的内容	項　　目	①調査研究費　②研修費　③広報費　④広聴費 ⑤要請・陳情活動費　⑥会議費　⑦資料作成費　⑧資料購入費 ⑨人件費　⑩事務所費　⑪事務費
	内　　容	政務活動に要する資料の購入 ※内容を詳細に記載し、報告書がある場合は添付すること
支出の内容	金　　額	2630円
	内　　訳	領収書①2520円　+手数料　110円 地域と人権　2025.4～2026.3　×　210円＝2520円 ※添付する領収書等と同一番号を付記し対応関係を明らかにすること
備　　考		

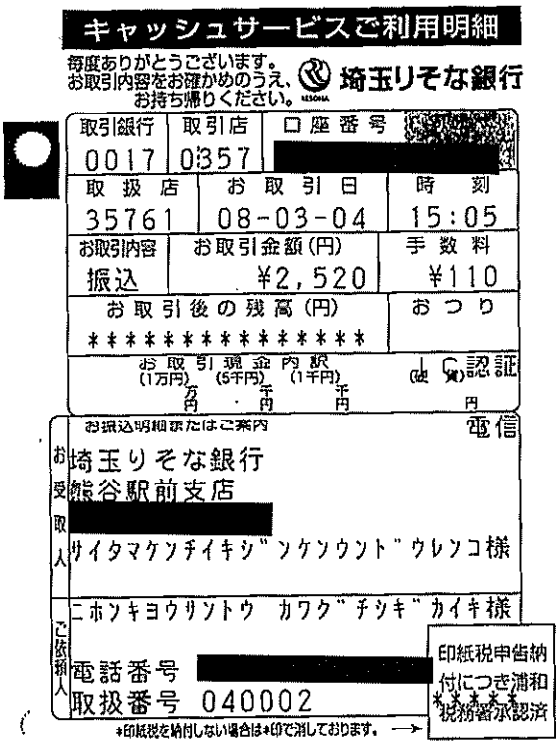
※領収書等は領収書等貼付用紙（別様）に貼付し、この報告書に添付すること

領収書等貼付用紙

管理番号 ※	3-5

領収書等は重ならないように貼付すること

①



キャッシュサービスご利用明細

毎度ありがとうございます。
お取引内容をお確かめのうえ、
お持ち帰りください。

埼玉りそな銀行

取引銀行	取引店	口座番号
0017	0357	[redacted]

取扱店	お取引日	時刻
35761	08-03-04	15:05

お取引内容	お取引金額(円)	手数料
振込	¥2,520	¥110

お取引後の残高(円)	おつり
**********	

お取引預金内訳 (1万円) 万円 (5千円) 千円 (1千円) 千円 (硬貨) 円 認証

お振込明細票またはご案内 電信

お受取人
埼玉りそな銀行
熊谷駅前支店
[redacted]
ｻｲﾀﾏｹﾝﾁｲｷｼﾞﾝｹﾝｳﾝﾄﾞｳﾚﾝｺ様

ご依頼人
ﾆﾎﾝｷｮｳﾘｿﾄｳ ｶﾜｸﾞﾁｼｷﾞｶｲｷ様

電話番号 [redacted]
取扱番号 040002

印紙税申告納付につき浦和税務署承認済

*印紙税を納付しない場合は*印で消しております。 →

※管理番号は政務活動報告書（個表）と同一とし、複数にわたるときは枝番を付すること

領収書等貼付用紙

管理番号 ※ 3-5

請 求 書

2026年2月10日

日本共産党川口市議団 様

埼玉県地域人権運動連合会
会長 [redacted]
〒360-0816
熊谷市石原127-1
℡ 048-594-6360

下記の通りご請求いたします

品名		部数	月数	単価(送料含)	金額(税込・円)
地域と人権	2025年4月～2026年3月	1	12	210	2,520
合計金額					2,520

*ご入金は、お手数でも下記のどちらかにお願い致します。

【銀行の場合】
埼玉りそな銀行熊谷駅前支店
[redacted]
埼玉県地域人権運動連合会
会長 [redacted]

【郵便局の場合】
[redacted]

政務活動報告書（個表）

管理番号	3－6	2026　年　4月30日作成
会派(議員)名	日本共産党川口市議会議員団	
実施年月日	2026年　3　月　　4　日	
政務活動の具体的内容	項　　目	①調査研究費　②研修費　③広報費　④広聴費 ⑤要請・陳情活動費　⑥会議費　⑦資料作成費　(⑧資料購入費) ⑨人件費　⑩事務所費　⑪事務費
	内　　容	政務活動に要する資料の購入 ※内容を詳細に記載し、報告書がある場合は添付すること
支出の内容	金　　額	8723円
	内　　訳	領収書①8520円+203円 農民新聞　2025.4～2026.3　×710円 ※添付する領収書等と同一番号を付記し対応関係を明らかにすること
備　　考		

※領収書等は領収書等貼付用紙（別様）に貼付し、この報告書に添付すること

領収書等貼付用紙

管理番号 ※	3-6

領収書等は重ならないように貼付すること ①

振替払込請求書兼受領証

記載事項を訂正した場合は、その箇所に訂正印を押してください。

口座記号番号	[redacted]							
加入者名	埼玉県農民運動連合会							
金額	千	百	十	万	千	百	十	円
				¥	8	5	2	0
ご依頼人	※ 日本共産党 川口市議団 様							
料金	(消費税込み) 203円							
備考	現金扱							

日附印: 内税10%18円 08-03-04 T501000111 2730 ユウチョ (03166) N94250009

この受領証は、大切に保管してください。

2025.4.~2026.3

※管理番号は政務活動報告書（個表）と同一とし、複数にわたるときは枝番を付すること

領収書等貼付用紙

管理番号 ※	3-6

領収書等は重ならないように貼付すること

伝票No

請求書

2026/02/13

〒363-0013
埼玉県川口市青木2-1-1

日本共産党川口市議団 様

360-0111
埼玉県熊谷市押切2540-2

埼玉県農民運動連合会

品名	数量	単価	金額	備考
001農民新聞2025年4月～2026年3月	12	710	8,520	

※内税表示です　税率　%　税抜金額　8,520

消費税額　-　税込合計　¥8,520-

※管理番号は政務活動報告書（個表）と同一とし、複数にわたるときは枝番を付すること

政務活動報告書（個表）

管理番号	3-7	2026 年 4月30日作成	
会派(議員)名	日本共産党川口市議会議員団		
実施年月日	2026年 3 月 31日		
政務活動の具体的内容	項目	①調査研究費 ②研修費 ③広報費 ④広聴費 ⑤要請・陳情活動費 ⑥会議費 ⑦資料作成費 (⑧資料購入費) ⑨人件費 ⑩事務所費 ⑪事務費	
	内容	政務活動に要する資料の購入 ※内容を詳細に記載し、報告書がある場合は添付すること	
支出の内容	金額	5000円	
	内訳	領収書① 10000円のうち5000円を請求 障タイムズ 2025年度分 ※添付する領収書等と同一番号を付記し対応関係を明らかにすること	
備考			

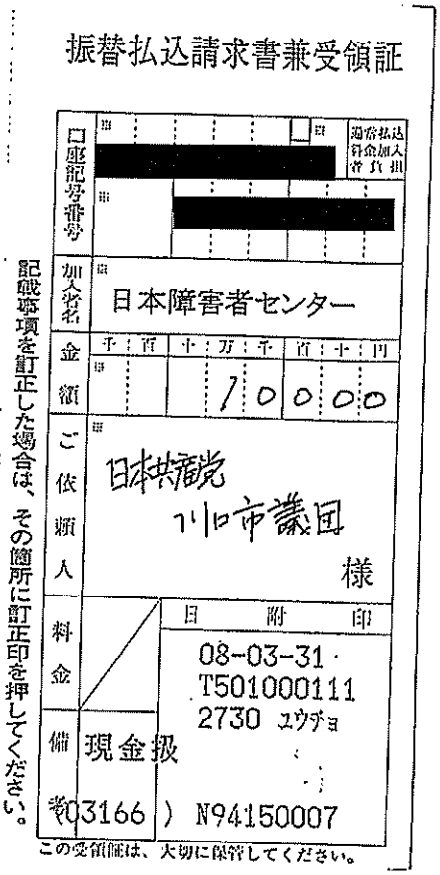
※領収書等は領収書等貼付用紙（別様）に貼付し、この報告書に添付すること

領収書等貼付用紙

管理番号 ※	3-7

領収書等は重ならないように貼付すること

①



振替払込請求書兼受領証

口座記号番号	[redacted] 通常払込料金加入者負担
加入者名	日本障害者センター
金額	千 百 十 万 千 百 十 円 ／ 1 0 0 0 0
ご依頼人	日本共産党 川口市議団 様
料金	日附印 08-03-31 T501000111 2730 ユウゲョ
備考	現金扱 03166) N94150007

記載事項を訂正した場合は、その箇所に訂正印を押してください。

この受領証は、大切に保管してください。

※管理番号は政務活動報告書（個表）と同一とし、複数にわたるときは枝番を付すること

3-7

２０２６年３月

No.[redacted] ◎

日本共産党　川口市会議員団　様

ＮＰＯ法人　日本障害者センター
理事長　峰島　厚
〒102-0084　東京都千代田区二番町１２－１　全国教育文化会館５階
TEL：03-6261-0192／FAX：03-6261-0193
メール．center@shogaisha.jp

情報発信紙『障タイムズ』納入のお願い

障タイムズ購読会員の皆様。日頃より、日本障害者センターならびに障全協の運動・事業に対し、心温まるご支援・ご協力をいただき、誠にありがとうございます。

さて、日本障害者センター発行の情報発信事業「障タイムズ」につきまして、「購読料」納入のお願いを送らせていただきます。

あなた様におかれては、２０２３年度までの納入となっています。下記の購読料納入状況をご確認いただき、できましたら２か年分（2024と2025年度）の納入をお願いします。

今後も、障害者施策にかかわる情報をはじめ、障害者団体の動きや社会保障の動向などを分かりやすくお伝えしていきます。今後ともご購読の程、よろしくお願いいたします。

障タイムズ購読料は、年間５,０００円となっています。

2024年度と2025年度の障タイムズ購読合計１万円の納入をお願いいたします。

あわせて、日本障害者センターでは、賛助会員１口１，０００円（何口でも可能）を呼びかけています。ご協力のほどよろしくお願いいたします。

【入金日】前回2023年度分は、2/16/2024　にご入金いただいています。

※なお、納入後に、このお願い状が到着した場合は、お許し下さい。

※振込先：郵便振替　：[redacted] 日本障害者センター　（用紙同封）
または、ゆうちょ銀行 [redacted] 日本障害者センター

政務活動報告書（個表）

管理番号	3－8	2026　年　4月30日作成	
会派(議員)名	日本共産党川口市議会議員団		
実施年月日	2026年　　4月　　１０日		
政務活動の具体的内容	項　　目	①調査研究費　②研修費　③広報費　④広聴費 ⑤要請・陳情活動費　⑥会議費　⑦資料作成費　⑧資料購入費 ⑨人件費　⑩事務所費　⑪事務費	
	内　　容	政務活動に要する資料の購入 ※内容を詳細に記載し、報告書がある場合は添付すること	
支出の内容	金　　額	3683円	
	内　　訳	領収書①3600円のうち3480円を請求　+手数料203円 スポーツの広場　290円×2025.4～2026.3＝3480円 ※添付する領収書等と同一番号を付記し対応関係を明らかにすること	
備　　考			

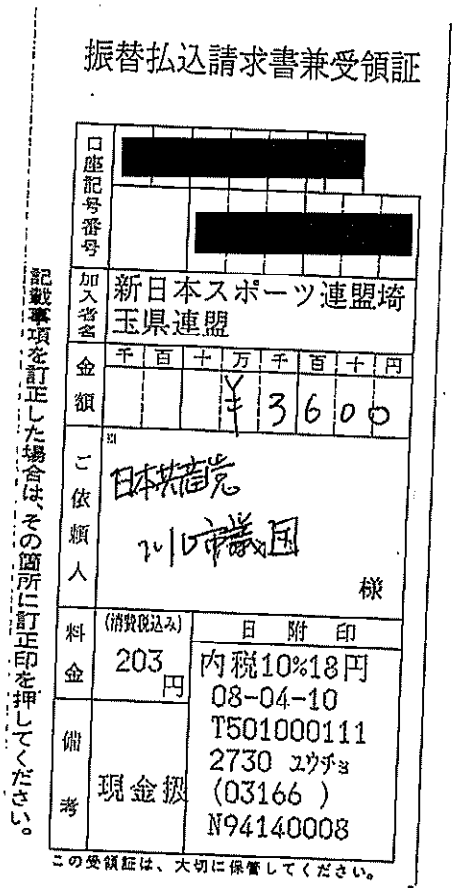
※領収書等は領収書等貼付用紙（別様）に貼付し、この報告書に添付すること

領収書等貼付用紙

管理番号 ※	3-8

領収書等は重ならないように貼付すること

①



振替払込請求書兼受領証

口座記号番号	[redacted]
加入者名	新日本スポーツ連盟埼玉県連盟
金額	千 百 十 万 千 百 十 円 ¥ 3 6 0 0
ご依頼人	日本共産党 川口市議会[illegible] 様
料金	(消費税込み) 203円
日附印	内税10%18円 08-04-10 T501000111 2730 ユウチョ (03166) N94140008
備考	現金扱

記載事項を訂正した場合は、その箇所に訂正印を押してください。

この受領証は、大切に保管してください。

※管理番号は政務活動報告書（個表）と同一とし、複数にわたるときは枝番を付すること

政務活動報告書（個表）

管理番号	3－9	2026　年　4月30日作成
会派（議員）名	日本共産党川口市議会議員団	
実施年月日	2026年　3　月　　30日	
政務活動の具体的内容	項　　目	①調査研究費　②研修費　③広報費　④広聴費 ⑤要請・陳情活動費　⑥会議費　⑦資料作成費　⑧資料購入費 ⑨人件費　⑩事務所費　⑪事務費（○）
	内　　容	政務活動に要する事務用品の購入 ※内容を詳細に記載し、報告書がある場合は添付すること
支出の内容	金　　額	14850円
	内　　訳	領収書①　14850円 トナーカートリッジ　2本 ※添付する領収書等と同一番号を付記し対応関係を明らかにすること
備　　考		

※領収書等は領収書等貼付用紙（別様）に貼付し、この報告書に添付すること

領収書等貼付用紙

管理番号 ※	3-9

領収書等は重ならないように貼付すること

①

領　収　証

日本共産党
川口市議団　様

8 年 3 月 30 日

★ ¥14,850-

但

上記正に領収いたしました

内　訳
税抜金額
消費税額等(　%)

文具・事務用品・OA機器・印鑑
株式会社 出光事務機
〒334-0003 川口市坂下町2-6-13
TEL.048-281-0676(代) FAX.048-281-0680

コクヨ　ウケ-1048

請求書兼 納品書

[現]日本共産党
日本共産党川口市議団　松本　様

取引先コード	年月日	伝票番号
[redacted]	2026/02/13	145289- 1

〒334-0003 埼玉県川口市坂下町2-6-13
株式会社　出光事務機 [redacted]
代表取締役　山田陽一
登録番号：T1-0300-0110-0893
TEL:048-281-0676　FAX:048-281-0680
【振込先】　埼玉りそな銀行　鳩ヶ谷支店
[redacted](株)出光事務機

現金

JANコード/メーカー名	製品品番/品名	標準小売価格	数量	単位	単価	金額	備考
ブラザー販売(株)	TN-28J トナーカートリッジ TN-28J	9,000.00	2.00	本	6,750.00	13,500	100 売上

摘要		計	2.00			合計	13,500
		(10%対象	14,850	消費税	1,350)		1,350
							14,850

検印		伝票発行者 [redacted]

「※」は軽減税率対象であることを示します。

※管理番号は政務活動報告書（個表）と同一とし、複数にわたるときは枝番を付すること